

平成 22 年度第四次環境基本計画の策定に向けた検討業務

環境にやさしいライフスタイル実態調査

報 告 書

平成 22 年度調査

環境省総合環境政策局環境計画課

リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料 [A ランク] のみを用いて作製しています。

目次

I. 調査結果の要約.....	1
1. アンケート調査概要.....	6
1-1 目的.....	6
1-2 調査項目.....	6
1-3 調査方法.....	7
1-4 各年度調査の概要と属性等.....	9
1-5 本報告書を読む際の留意点.....	11
2. 集計結果の概要.....	12
2-1 近年の環境の状況についての実感（問 1-1）.....	12
2-2 近年の環境改善を実感する理由（問 1-2）.....	13
2-3 近年の環境悪化を実感する理由（問 1-3）.....	14
2-4 関心のある環境問題（問 1-4）.....	15
2-5 環境問題への取組に対する考え方（問 2-1）.....	16
2-6 環境保全行動の実施状況・実施意向（問 2-2）.....	17
2-7 環境保全で最も重要な役割を担う主体（問 2-3）.....	23
2-8 自然とのふれあいについて（問 2-4）.....	23
2-9 環境に配慮した製品について（問 2-5）.....	27
2-10 環境問題に関する情報についての評価（問 3-1）.....	30
2-11 国の環境行政への評価、今後求めること、重点を置くべき分野.....	31
2-12 地方公共団体の環境行政への評価と今後求めること（問 4-4,4-5）.....	31
II. 調査結果.....	35
1. 環境問題に関する意識について（問 1）.....	37
1-1 近年の環境の状況についての実感（問 1-1）.....	37
1-2 近年の環境改善を実感する理由（問 1-2）.....	44
1-3 近年の環境悪化を実感する理由（問 1-3）.....	67
1-4 関心のある環境問題（問 1-4）.....	90
2. 環境問題への取組に関する意識（問 2）.....	98
2-1 環境問題への取組に対する考えや意見（問 2-1）.....	98
2-2 環境保全行動の実施状況・実施意向（問 2-2）.....	110
2-3 環境保全で最も重要な役割を担う主体（問 2-3）.....	144
2-4 自然とのふれあいについて（問 2-4）.....	146
2-5 環境に配慮した製品への興味、購入意向（問 2-5(1)）.....	168
2-6 製品購入時の重視項目（問 2-5(2)）.....	195

2-7 環境に配慮した製品購入時に希望する支援（問 2-5(3)）	219
3. 環境情報に関する意識（問 3）	246
3-1 環境問題に関する情報についての評価（問 3-1）	246
4. 環境行政に関する意識（問 4）	264
4-1 国の環境行政への評価（問 4-1）	264
4-2 国の環境行政に対して今後求めること（問 4-2）	266
4-3 国が今後環境政策で重点を置くべき分野（問 4-3）	273
4-4 地方公共団体が行っている環境行政への評価（問 4-4）	280
4-5 地方公共団体の環境行政に対して今後求めること（問 4-5）	282
III. 付表	289
1. 過年度調査との比較	291
2. 調査票	299
3. 単純集計結果	317
4. クロス集計表	333

I. 調査結果の要約

環境にやさしいライフスタイル実態調査結果について

平成 18 年 4 月に閣議決定された第三次環境基本計画（平成 18 年 4 月閣議決定）では、「5 年程度が経過した時点を目途に計画内容の見直しを行い、必要に応じて計画の変更を行う」と規定されており、今年度は計画策定から 5 年目にあたることから、今後、環境省では、計画の見直しを進めることとなる。環境問題を取り巻く状況は、第三次計画が策定された当時から、社会経済の状況の変化とともに大きく変化しており、新たな第四次環境基本計画を策定するうえでは、その傾向を的確に把握し、これまでに明らかになっている課題と今後生じうる問題等に対処し得る計画を策定する必要がある。

本調査は、第三次環境基本計画の実施状況を把握するためのデータ収集を目的として、国民の環境保全に関する意識、取組の状況等に関するアンケート調査を実施したものである。なお、第三次環境基本計画策定後、実施状況の点検のために、過去に同様の調査を 4 回実施している。また、第一次環境基本計画（平成 6 年 12 月閣議決定）、第二次環境基本計画（平成 12 年 12 月閣議決定）とも、それぞれ同様の調査を 3 回実施している。

本調査は、平成 23 年 2 月 2 日から平成 23 年 2 月 3 日にかけてインターネットを利用して実施し、全国の 20 歳以上の男女 2,067 人から回答を得た。

調査結果の概要は以下のとおりである。

(1)近年の環境の状況についての実感

- ・近年の環境の状況については、地域レベル、国レベル、地球レベルの全てで「よくなっている」と実感する人よりも「悪化している」と実感する人が多くなっており、国レベル、地球レベルでは「悪化している」と実感している人が半数を超える。一方、地域レベルでは「変わらない」と実感している人が半数となる。
- ・近年の環境改善を実感する理由については、地球レベルでは「地球温暖化対策が成果を上げているから」および「野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから」が44%と最も多く、国レベルでは「大気汚染対策が成果を上げているから」(53%)、地域レベルでは「廃棄物などの発生量抑制策が成果を上げているから」および「不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから」(40%)が多くなっている。
- ・近年の環境悪化を実感する理由については、地球レベルでは「地球温暖化が進んでいるから」が81%と最も多く、国レベルでは「都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから」(66%)、地域レベルでは「人々の生活の身近にある自然が減少しているから」(45%)が多くなっている。

(2)環境問題への関心

- ・関心のある環境問題については、「地球温暖化」の74%が最も高く、次いで、「森林の減少」(49%)、「大気汚染」(39%)と続く。

(3)環境問題への取組に対する考え方

- ・環境問題への取組に対する考え方については、「そう思う」との肯定的な意見の人が多くなっており、「環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる」は他の項目よりも肯定的な意見が少ないものの、7割以上は肯定的な意見となっている。

(4)環境保全行動の実施状況と今後の実施意向

- ・環境保全行動の実施状況としては、「ごみの分別排出」、「節電等の省エネ」、「節水」、「油や食べかすなどを排水口から流さない」などの家庭内で日常的にできることについては8割以上と多くの人が実施している。
- ・今後の実施意向については、全ての項目について約6割の人が実施したいという意向を示しており、環境保全行動への意向は総じて高いことがうかがえる。特に実施状況と同様に家庭内でできることに関しては、高い意向となっている。
- ・環境保全で最も重要な役割を担う主体については、「国民」が47%と最も多く、次いで、「国」24%、「事業者」18%、「地方公共団体」4%となっている。国民が環境保全に対して意識が高いことがうかがえる。

(5)自然とのふれあいについて

- ・エコツアーリズムの認知度は70%と高水準にある。
- ・自然とのふれあいについては、多くの人が求めており、現状維持もしくは今よりも増やしたいと回答した人が96%となっている。また自然とのふれあいを増やすためには、「自然環境の保全・育成」が必要であるという人が多くなっている。
- ・過去1年間で自然関連の旅行をした人は52%であり、今後の旅行に行く頻度も現状と同程度もしくは今よりも多く行きたいと回答した人が96%と多くなっている。

(6)環境に配慮した製品について

- ・環境に配慮した製品（省エネ型家電、環境配慮型自動車、高効率給湯器、太陽光発電システム）についての興味は、太陽光発電システムについては83%、省エネ型家電は69%、環境配慮型自動車は50%、高効率給湯器は41%の人が興味をもっている。
- ・環境に配慮した製品の購入意向については、省エネ型家電では74%、環境配慮型自動車は40%、高効率給湯器は36%、太陽光発電システムは26%の人が購入を検討、もしくはすでに購入している。太陽光発電システムについては興味のある人は多いが、購入の対象にはならない人が多い。
- ・家電、自動車、給湯器などを購入する時に重視することは、「製品の品質・性能」、「製品の購入価格」が多くなっており、「製品の環境への負荷」を重視する人は少ない。
- ・環境に配慮した製品購入時に希望する支援については、すべての製品で「補助金（エコポイントなど）」、「税金の減免」を希望する人が多くなっている。

(7)環境情報についての評価

- ・環境情報についての満足度は、高いものでも「暮らしの中での環境保全のための工夫や行動」(24%)、「地球環境問題の情報」(24%)などと総じて低くなっている。

(8)環境行政について

- ・国の環境行政についての満足度は7%、地方公共団体の環境行政については10%と低くなっている。
- ・国の環境行政に対して今後求めることは、「法律等による環境保全対策制度の強化」(53%)、「地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する計画の進行管理の徹底」(46%)が多くなっている。
- ・国の環境行政に対して今後求めることは、「地球温暖化問題に対する取組」(63%)最も高い割合となっており、次いで、「長期的な視野を持った科学技術、環境情報、政策手法等の基盤の整備」(43%)となっている。
- ・地方公共団体の環境行政に対して今後求めることについては、「条例等による環境保全対策制度の強化」(49%)、「事業者が行う環境保全の取組に対する支援」(40%)が多くなっている。

1. アンケート調査概要

1-1 目的

平成 18 年 4 月 7 日に閣議決定された第三次環境基本計画では、持続可能な社会の構築を目指すにあたり、環境政策の長期的目標の一つである「参加」の内容として、「世代間、地域間、主体間で健全で環境の恵み豊かな持続可能な社会を作るための負担が公正かつ公平に分かち合われること」を示している。さらに、各重点分野政策プログラムでは、国、地方公共団体、国民、事業者、民間団体等各主体に期待される役割を明記している。

また、第三次環境基本計画では、「5 年程度が経過した時点を目途に計画内容の見直しを行い、必要に応じて計画の変更を行う」と規定されており、今年度は計画策定から 5 年目にあたることから、今後、環境省では、計画の見直しを進めることとなる。

環境問題を取り巻く状況は、第三次計画が策定された当時から、社会経済の状況の変化とともに大きく変化しており、新たな第四次環境基本計画を策定するうえでは、その傾向を的確に把握し、これまでに明らかになっている課題と今後生じうる問題等に対処し得る計画を策定する必要がある。

本調査は、平成 22 年度の国民の環境保全に関する取組の状況等を把握するため、実施したものである。

1-2 調査項目

- (1) 近年の環境の状況についての実感
- (2) 関心のある環境問題
- (3) 環境問題への取組に関する考えや意見
- (4) 環境保全行動の実施状況と今後の実施意向
- (5) 自然とのふれあいについて
- (6) 環境に配慮した製品について
- (7) 環境情報に関する意識
- (8) 環境行政への評価

1-3 調査方法

インターネットを用い、リサーチ会社が保有するモニター約 240 万サンプルからランダムサンプリングによって抽出されたサンプルに対し、アンケートの回答を依頼。スクリーニングを実施し回答を得た。その際、回答者の属性は、男女別、年代別に、日本の人口比率とおおよそ一致するように設定をし、調査を実施した。また、地域別および都市規模別についても、可能な範囲で日本の人口比率と一致するように配慮して行った。詳細は以下に示す。

(1) 調査期間

平成 23 年 2 月 2 日（水）～平成 23 年 2 月 3 日（木）

(2) 回答数

全国の 20 歳以上の男女 2,067 人

(3) 回答者属性

a) 性別

	N	%
男性	1,006	48.7
女性	1,061	51.3
合計	2,067	100.0

b) 年代別

年代	N	%
20代	278	13.4
30代	354	17.1
40代	332	16.1
50代	319	15.4
60代	362	17.5
70代以上	422	20.4
合計	2,067	100.0

性別	年代	N	%
男性	20代	144	7.0
	30代	181	8.8
	40代	169	8.2
	50代	160	7.7
	60代	177	8.6
	70代以上	175	8.5
女性	20代	134	6.5
	30代	173	8.4
	40代	163	7.9
	50代	159	7.7
	60代	185	9.0
	70代以上	247	11.9
合計		2,067	100.0

c) 職業別

職業別	N	%
農林漁業の自営・家族従業者	21	1.0
商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	5.7
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	3.0
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	1.7
会社員	598	28.9
公務員	71	3.4
団体職員	32	1.5
学生	62	3.0
パート・アルバイト	220	10.6
専業主婦	462	22.4
無職	342	16.5
その他	45	2.2
合計	2,067	100.0

d) 地域別

居住地域	N	%
北海道	98	4.7
東北地方	103	5.0
関東地方	826	40.0
中部地方	356	17.2
近畿地方	399	19.3
中国地方	91	4.4
四国地方	57	2.8
九州地方	137	6.6
合計	2,067	100.0

※地域区分は以下のとおり。

東北(青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島)、関東(茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川)、北陸(新潟・富山・石川・福井)、中部(山梨・長野・岐阜・静岡)、近畿(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)、中国(鳥取・島根・岡山・広島・山口)、四国(徳島・香川・愛媛・高知)、九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)

e) 都市規模別

都市規模別	N	%
政令指定都市	622	30.1
10万人以上の市、東京23区	786	38.0
10万人未満の市	497	24.0
町村	162	7.8
合計	2,067	100.0

1-4 各年度調査の概要と属性等

平成 22 年度から平成 18 年度までの各調査における性別・年代別の回答者数等を以下の表に示した。各年度とも、インターネットを利用した調査を実施しているが、調査回答者全員に占める性別・年代別の回答者の割合は、調査年度によって異なる。

<平成 22 年度調査>

調査期間 平成 23 年 2 月 2 日～平成 23 年 2 月 3 日

回答数 2,067 人

回答者の属性 (単位 上段：人、下段0内：%)

(1) 性別

男性	女性
1,006 (48.7)	1,061 (51.3)

(2) 年代別

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
278 (13.4)	354 (17.1)	332 (16.1)	319 (15.4)	362 (17.5)	422 (20.4)

<平成 21 年度調査>

調査期間 平成 22 年 2 月 1 日～平成 22 年 2 月 10 日

回答数 1,600 人

回答者の属性 (単位 上段：人、下段0内：%)

(1) 性別

男性	女性
800 (50.0)	800 (50.0)

(2) 年代別

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
220 (13.8)	280 (17.5)	252 (15.8)	255 (15.9)	275 (17.2)	318 (19.9)

<平成 20 年度調査>

調査期間 平成 21 年 2 月 27 日～平成 21 年 3 月 5 日

回答数 2,197 人

回答者の属性 (単位 上段：人、下段0内：%)

(1) 性別

男性	女性
1,149 (52.3)	1,048 (47.7)

(2) 年代別

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
446 (20.3)	460 (20.9)	471 (21.4)	445 (20.3)	331 (14.2)	64 (2.9)

<平成 19 年度調査>

調査期間 平成 20 年 2 月 22 日～平成 20 年 2 月 29 日

回答数 1,627 人

回答者の属性 (単位 上段：人、下段0内：%)

(1) 性別

男性	女性
795 (48.9)	832 (51.1)

(2) 年代別

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
274 (16.8)	332 (20.4)	266 (16.3)	308 (18.9)	306 (18.8)	141 (8.7)

<平成 18 年度調査>

調査期間 平成 19 年 1 月 22 日～平成 19 年 2 月 22 日

回答数 1,890 人

回答者の属性 (単位 上段：人、下段0内：%)

(1) 性別

男性	女性
1,080 57.1	810 42.9

(2) 年代別

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
345 (18.3)	612 (32.4)	350 (18.5)	283 (15.0)	166 (8.8)	134 (7.1)

1-5 本報告書を読む際の留意点

1. インターネットを使った調査の性質上、本調査では、全項目に回答しなければ完了しない設定としたため、無回答は存在しない。
2. 図表中の結果数値のうち、%で表すものについては、小数点以下第2位を四捨五入してあり、また、文章中の数値結果については小数点以下第1位を四捨五入してあるため、内訳の合計が必ずしも一致しないことがある。
3. 過去の調査とは属性の設定が異なるため、単純比較は困難であるが、本報告書では参考として比較結果を掲載している。

2. 集計結果の概要

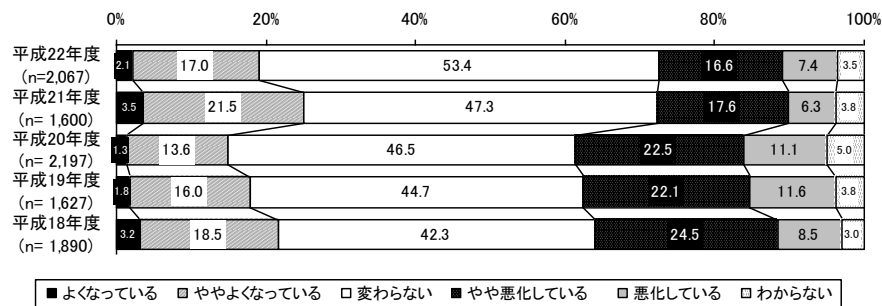
2-1 近年の環境の状況についての実感（問 1-1）

近年の環境の状況についての実感について尋ねた結果、「よくなっている」と実感している人の割合（「よくなっている」と「ややよくなっている」の合計）は、地域レベルで19%と平成21年度調査よりも約6ポイント低下、国レベルで14.7%と約4ポイント低下した。

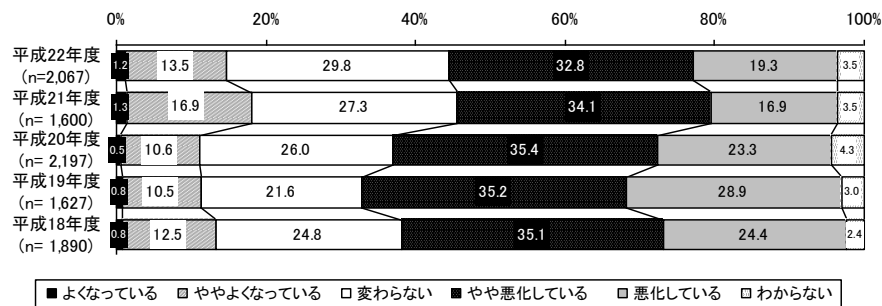
地球レベルでは「悪化している」と実感している人の割合（「悪化している」と「やや悪化している」の合計）が72%と平成21年度調査とほとんど変わらないものの高い割合を示しており、地球レベルでの環境の悪化を問題視していることが想定される。

図表1 近年の環境の状況についての実感

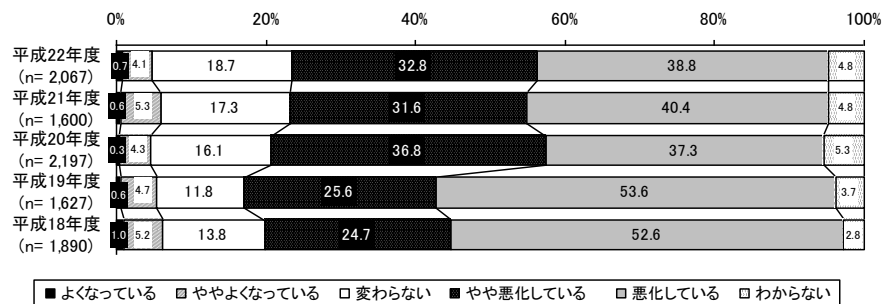
地域レベル



国レベル



地球レベル



2-2 近年の環境改善を実感する理由（問 1-2）

近年の環境の状況について「よくなっている」、「ややよくなっている」と回答した人に、地域レベル、国レベル、地球レベルに分けて環境改善を実感する理由を尋ねた結果、得られた上位 3 項目までの回答は以下となっている。

地域レベル

- 「不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから」：40%
- 「廃棄物などの発生量抑制策が成果を上げているから」：40%
- 「人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから」：38%

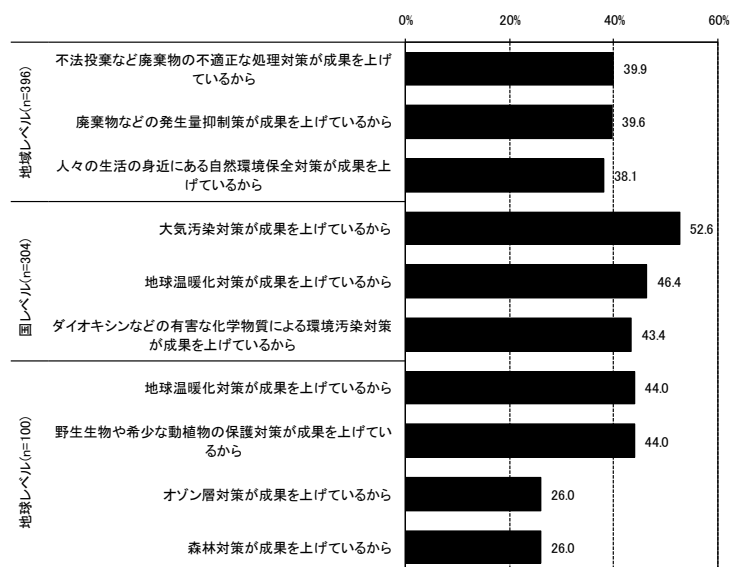
国レベル

- 「大気汚染対策が成果を上げているから」：53%
- 「地球温暖化対策が成果を上げているから」：46%
- 「ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから」：43%

地球レベル

- 「地球温暖化対策が成果を上げているから」：44%
- 「野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから」：44%
- 「オゾン層対策が成果を上げているから」：26%
- 「森林対策が成果を上げているから」：26%

図表 2 近年の環境改善を実感する理由（各レベル別上位 3 項目）



2-3 近年の環境悪化を実感する理由（問 1-3）

近年の環境の状況についての実感について「悪化している」、「やや悪化している」と回答した人に、地域レベル、国レベル、地球レベル別に環境悪化を実感する理由を尋ねた結果、得られた上位3項目までの回答は以下となっている。

地域レベル

- 「人々の生活の身近にある自然が減少しているから」：45%
- 「不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから」：43%
- 「地球温暖化が進んでいるから」：38%

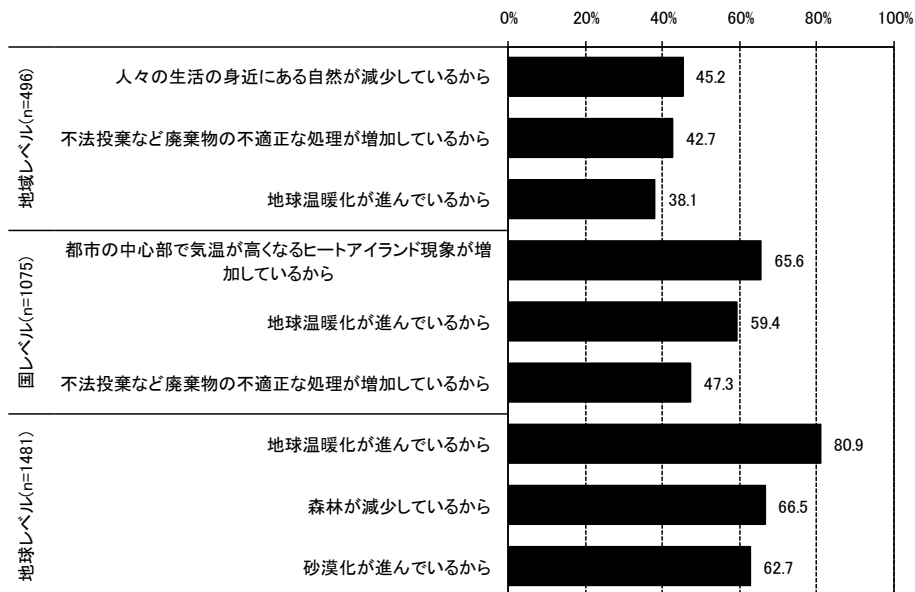
国レベル

- 「都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから」：66%
- 「地球温暖化が進んでいるから」：59%
- 「不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから」：47%

地球レベル

- 「地球温暖化が進んでいるから」：81%
- 「森林が減少しているから」：67%
- 「砂漠化が進んでいるから」：63%

図表3 近年の環境悪化を実感する理由（各レベル別上位3項目）

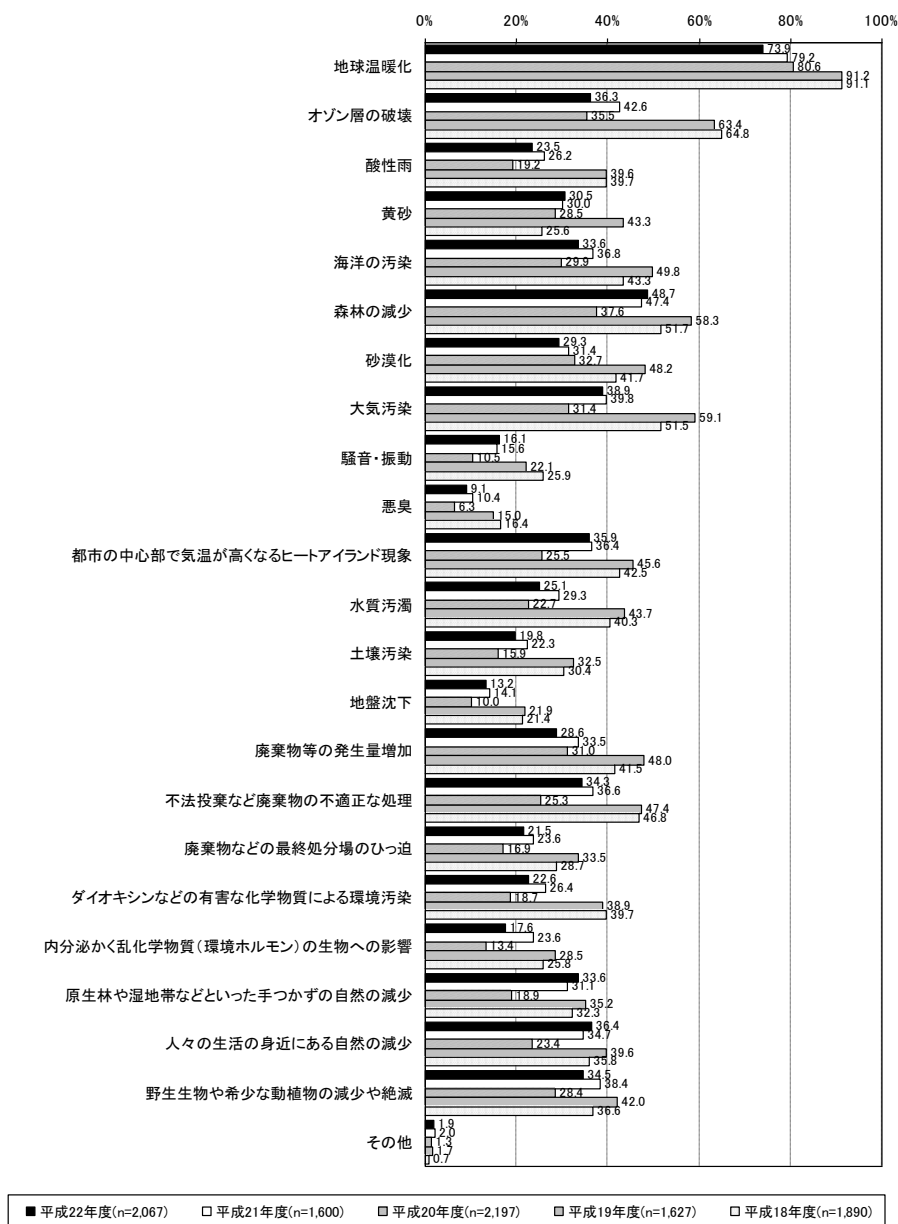


2-4 関心のある環境問題（問 1-4）

関心のある環境問題については、「地球温暖化」74%が最も関心が高く、次いで、「森林の減少」(49%)、「大気汚染」(39%)となっている。一方、関心の低い項目は、「騒音・振動」(16%)、「地盤沈下」(13%)、「悪臭」9%となっている。

平成 21 年度調査と比較すると、「原生林や湿地帯などといった手つかずの自然の減少」、「人々の生活の身近にある自然の減少」など 6 項目で若干関心度が上昇しているが、それ以外の 17 項目では関心度が低くなっている。

図表 4 関心のある環境問題



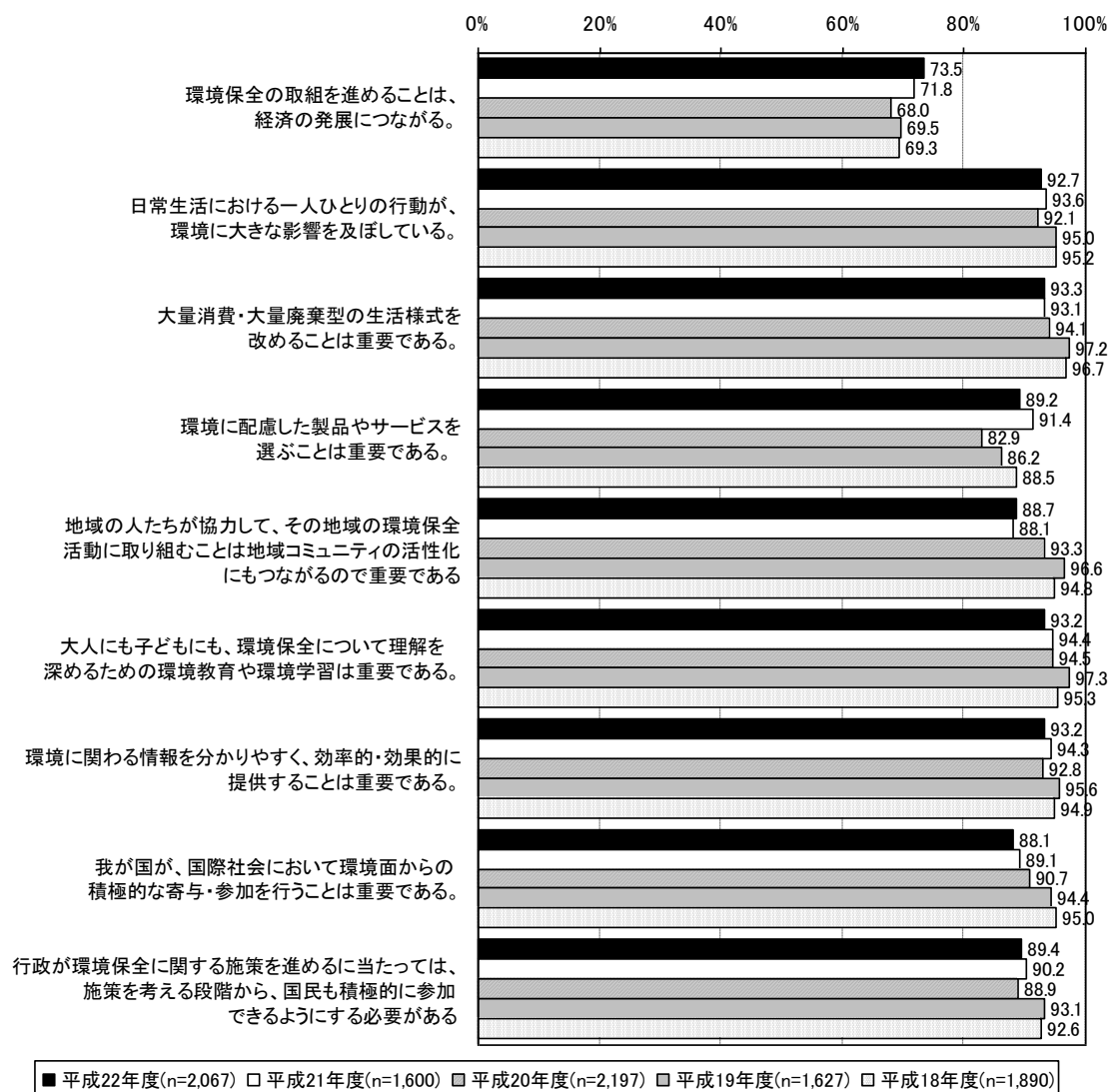
2-5 環境問題への取組に対する考え方（問 2-1）

環境問題への取組に対する考えや意見については、ほとんどの項目で「そう思う」（「大変そう思う」、「ややそう思う」の合計）との回答が 85%を超えている。環境問題への取組に対する考え方や意見に対して肯定的であることがうかがえる。

平成 21 年度調査結果と比較しても、特に大きな差のある項目はみられない。

図表 5 環境問題への取組に対する考え方（時系列）

（「大変そう思う」、「ややそう思う」の合計）



2-6 環境保全行動の実施状況・実施意向（問 2-2）

環境保全行動の実施状況

環境保全行動の実施状況については、「すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う」と「すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない」を合計した「実施している」と回答した人の割合を整理すると、以下のようになっている。

75%以上の人が実施している項目

- 「ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする」 95%
- 「日常生活において節電等の省エネに努める」 87%
- 「日常生活において節水に努める」 84%
- 「油や食べかすなど排水口から流さない」 81%
- 「日常生活においてできるだけごみを出さないようにする」 78%

25%未満の人しか実施していない項目

- 「講習会等で得た環境保全に関することを実践する」 21%
- 「体験型の環境教育・環境学習活動に参加する」 15%

平成 21 年度調査と比較すると、3 ポイント以上の差がつく項目は、「運転の際には、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしない」（62%→59%）、「環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする」（25%→29%）の 2 項目のみであった。

環境保全行動の今後の実施意向

環境保全行動の今後の実施意向について、「すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う」と「これまで行ったことはないが、今後は行いたいと思う」を合計した「実施したい」と回答した人の割合を整理すると、以下のようになっている。

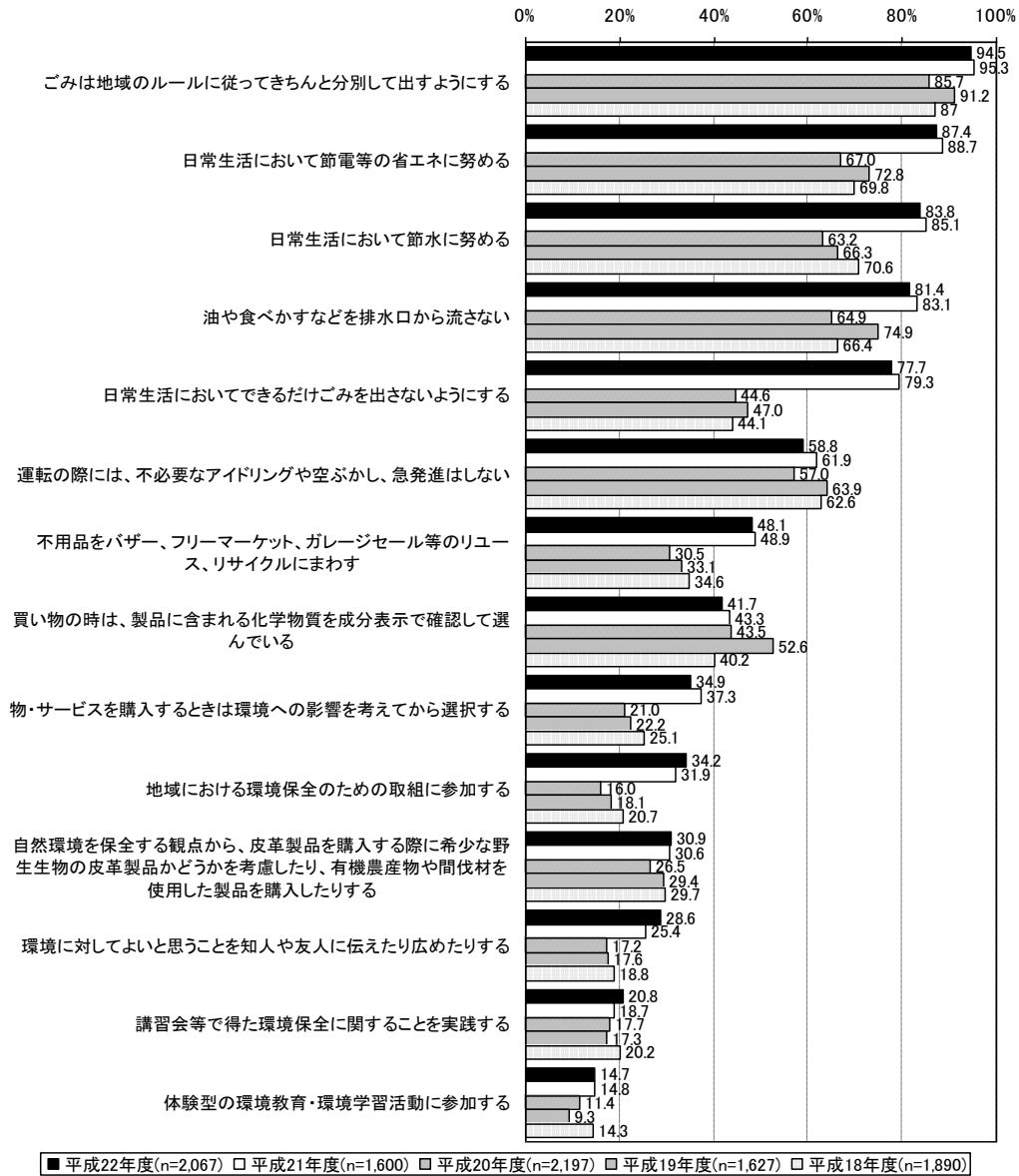
90%以上の人が今後実施したい項目

- 「ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする」 93%
- 「日常生活において節電等の省エネに努める」 95%
- 「油や食べかすなどを排水口から流さない」 91%

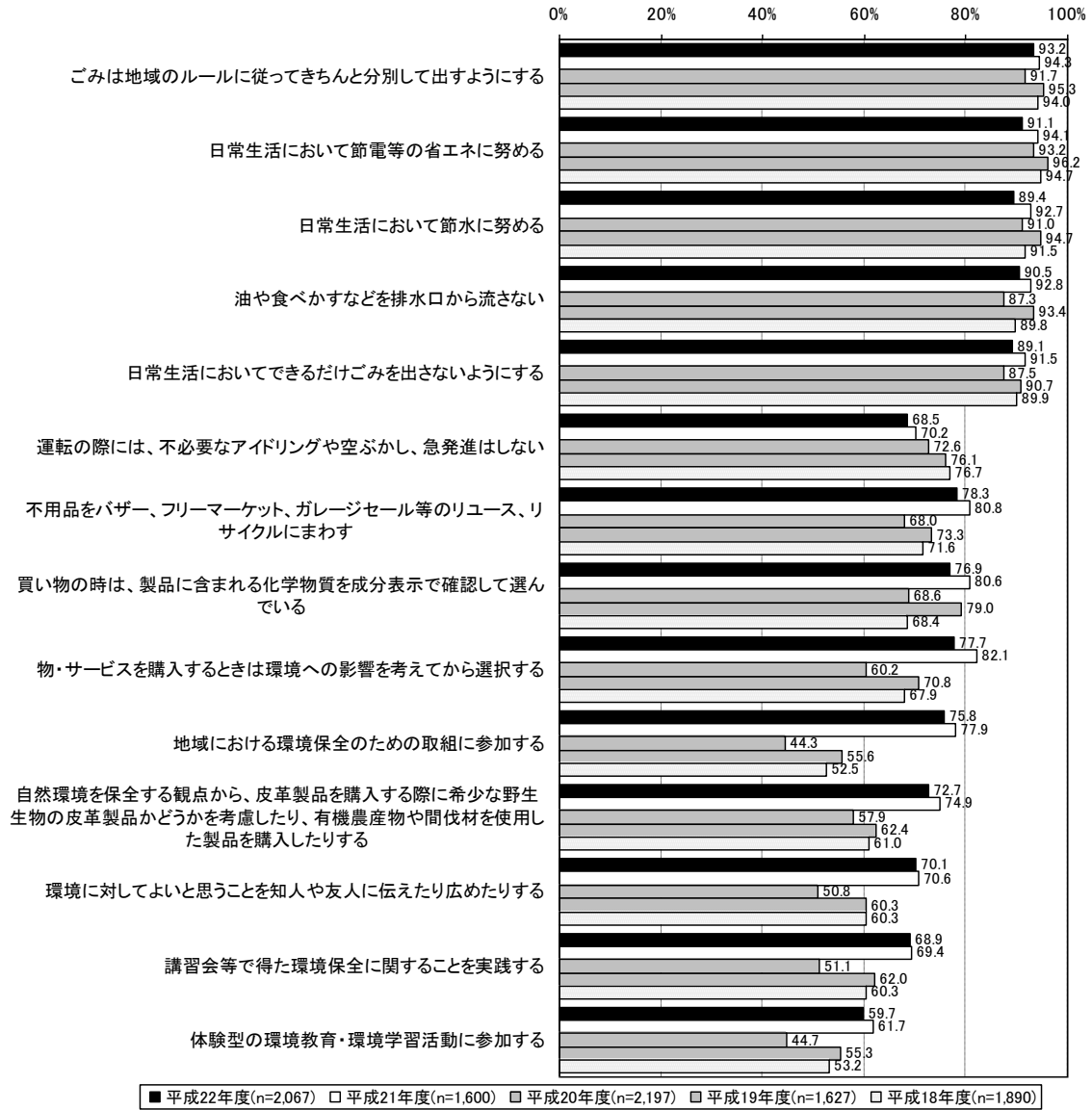
70%未満の人が今後実施したい項目

- 「講習会等で得た環境保全に関することを実践する」 69%
- 「体験型の環境教育・環境学習活動に参加する」 60%

図表 6 環境保全行動の実施状況（時系列）



図表 7 環境保全行動の今後の実施意向（時系列）



第三次環境基本計画の各重点分野政策プログラムに関連する環境保全行動の実施状況

問 2-2 において実施状況を尋ねた環境保全行動をそれぞれ関連する第三次環境基本計画第二部第 1 章の重点分野政策プログラム（以下「重点分野」という。）ごとに整理すると以下となる。

<重点分野 1> 地球温暖化問題に対する取組

平成 21 年度調査よりも実施率がわずかに減少しているものの、高い実施率となっている。

- 「日常生活において節電等の省エネに努める」：87%

<重点分野 2> 物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組

全ての項目で、平成 21 年度調査と同程度の実施率となっている。

- 「日常生活においてできるだけごみを出さないようにする」：78%
- 「不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等のリユース、リサイクルにまわす」：48%
- 「ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする」：95%

<重点分野 3> 都市における良好な大気環境の確保に関する取組

平成 21 年度調査よりもわずかに実施率が減少しているが、過年度と同程度となっている。

- 「運転の際には、 unnecessary アイドリングや空ぶかし、急発進はしない」：59%

<重点分野 4> 環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組

平成 21 年度調査よりも実施率がわずかに減少しているものの、高い実施率となっている。

- 「日常生活において節水に努める」：84%
- 「油や食べかすなどを排水口から流さない」：81%

<重点分野 5> 化学物質の環境リスクの低減に向けた取組

平成 21 年度調査と同程度の実施率となっている。

- 「買い物の時は、製品に含まれる化学物質を成分表示で確認して選んでいる」：42%

<重点分野 6> 生物多様性の保全のための取組

実施率は平成 21 年度調査と同程度となっており、依然低いままである。

- 「自然環境を保全する観点から、皮革製品を購入する際に希少な野生生物の皮革製品かどうかを考慮したり、有機農産物や間伐材を使用した製品を購入したりする」：31%

＜重点分野 7＞ 市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり

実施率は平成 21 年度調査と同程度となっている。

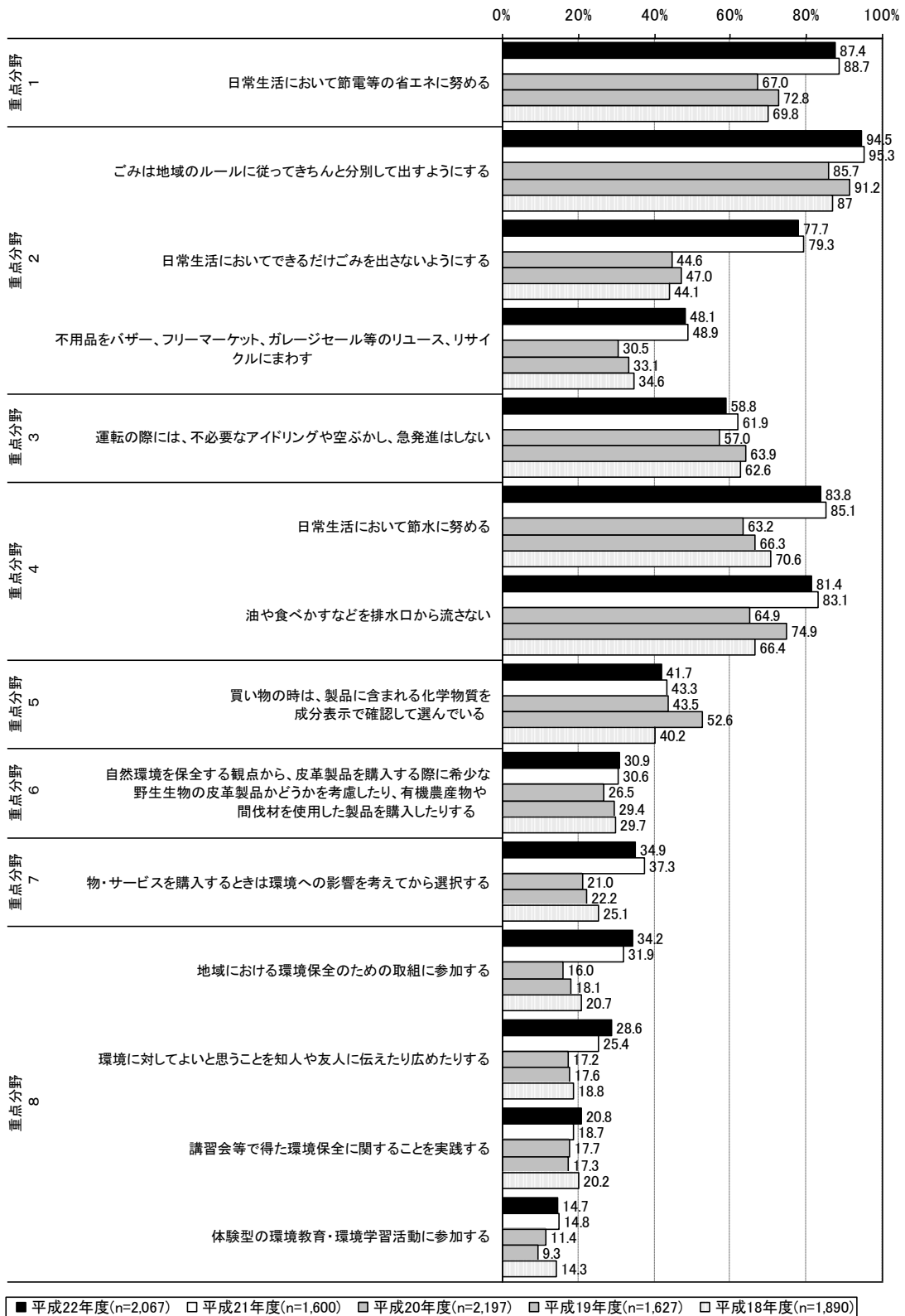
- 「物・サービスを購入するときは環境への影響を考慮してから選択する」：35%

＜重点分野 8＞ 環境保全の人づくり・地域づくりの推進

平成 21 年度調査よりもほとんどの項目で実施率が 1～4 ポイント上昇しているが、全体的に実施率は低く、重点分野の中で実施率の低い分野となっている。

- 「地域における環境保全のための取組に参加する」：34%
- 「体験型の環境教育・環境学習活動に参加する」：15%
- 「講習会等で得た環境保全に関することを実践する」：21%
- 「環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする」：29%

図表8 環境基本計画の重点取組分野ごとの環境保全行動実施状況

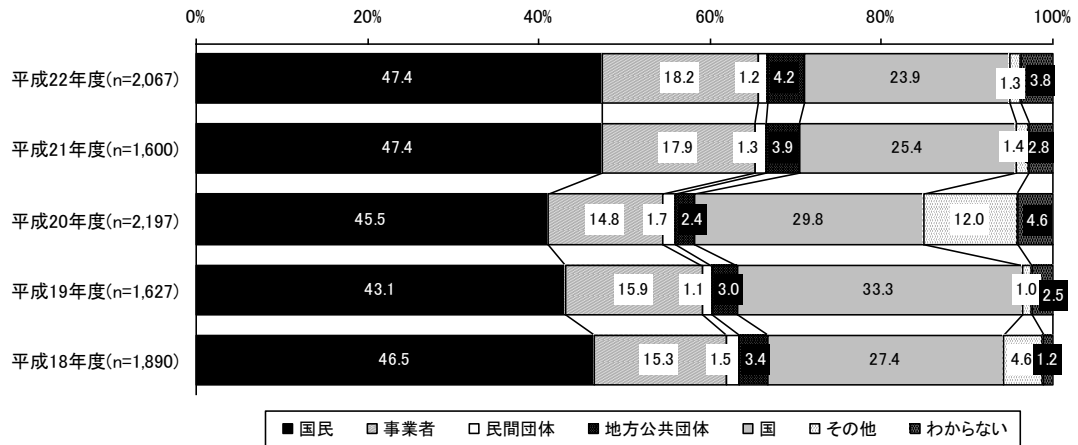


2-7 環境保全で最も重要な役割を担う主体（問 2-3）

環境保全で最も重要な役割を担う主体として「国民」との回答の割合が 47%と最も多く、次いで、「国」24%、「事業者」18%、「地方公共団体」4%となっている。

平成 21 年度調査と比較しても大きな差はみられない。

図表 9 環境保全で最も重要な役割を担う主体

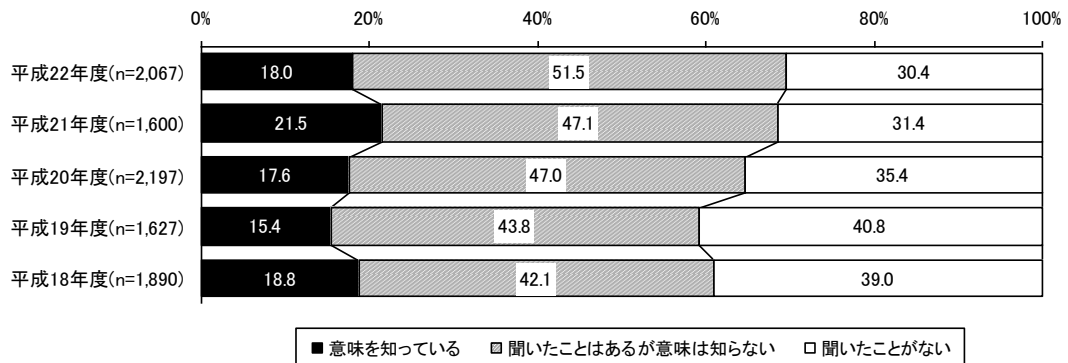


2-8 自然とのふれあいについて（問 2-4）

エコツーリズムの認知度

エコツーリズムの認知度（「意味を知っている」、「聞いたことはあるが意味は知らない」の合計）は 70%となっており、平成 21 年度調査よりもわずかに上昇している。一方、エコツーリズムの「意味を知っている」と回答した人は 18%となっており、減少している。

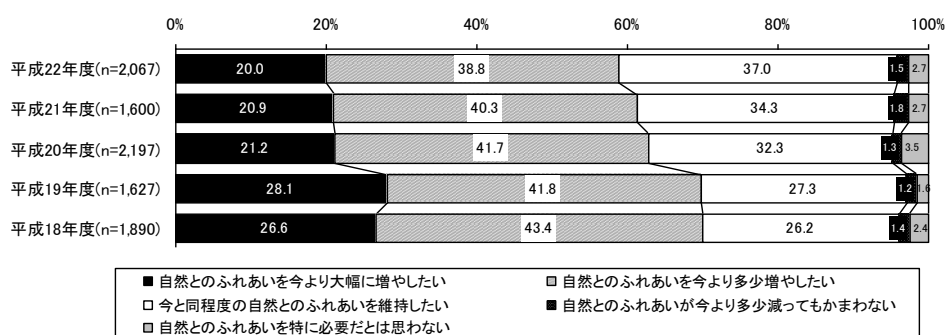
図表 10 エコツーリズムの認知度



自然とのふれあいについてのニーズ

自然とのふれあいについて「今よりも増やしたい」（「今より大幅に増やしたい」、「今より多少増やしたい」の合計）と回答した人の割合は、59%となっている。また、「現状維持もしくは今よりも増やしたい」（「今より大幅に増やしたい」、「今より多少増やしたい」、「今と同程度の自然とのふれあいを維持したい」の合計）と回答した人の割合は96%となっており、過年度調査と大きな差はみられない。

図表 11 自然とのふれあいについてのニーズ



自然とのふれあいを増やすために必要なこと

自然とのふれあいを増やすために必要なこととして、「自然環境の保全・育成」との回答が62%と最も多く、次いで「身近に整備された自然とふれあうための場所」（45%）、「自然に関する情報の提供」（36%）となっている。最も少ない回答は「自然とふれあうためのビジターセンター（利用案内館）などの施設」（12%）となっている。

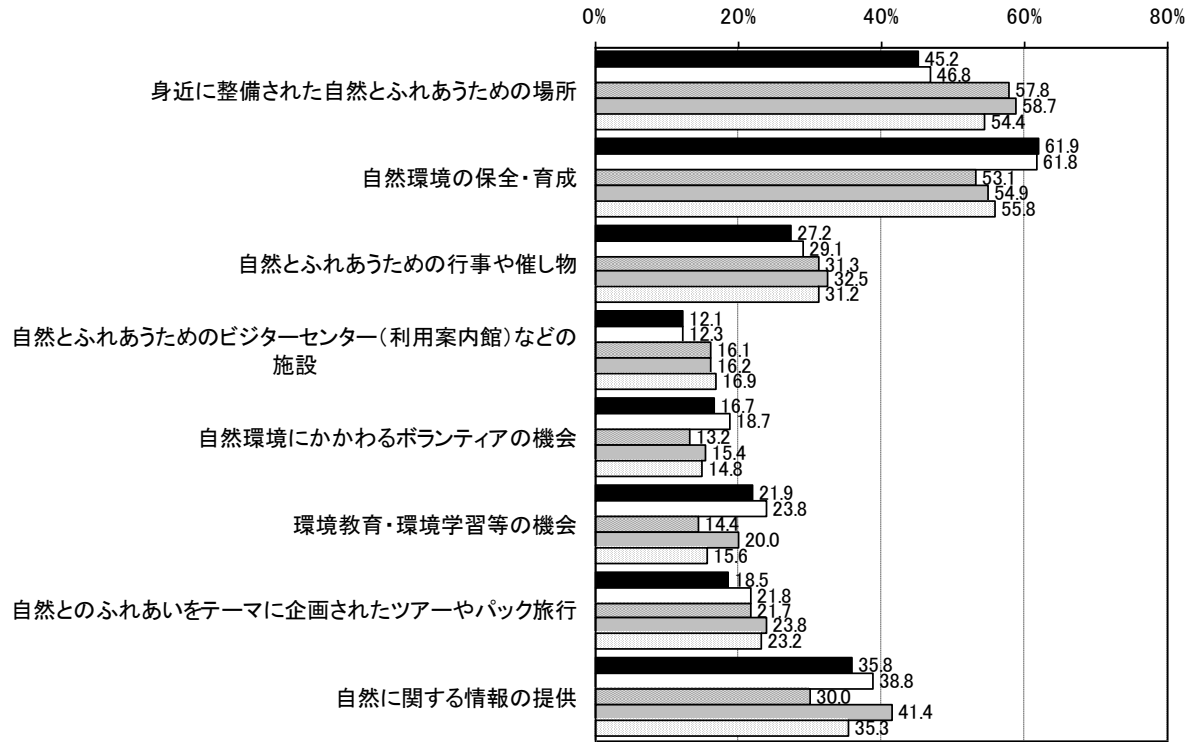
平成21年度調査とは大きな差はみられないが、「自然環境の保全・育成」をのぞく全ての項目でわずかに割合が低くなっている。

過去1年間に経験した自然関連の旅行

過去1年間に自然関連の旅行を行った人は52%（「旅行はどれもしていない」を除いた割合）となっており、平成21年度調査よりも減少した。

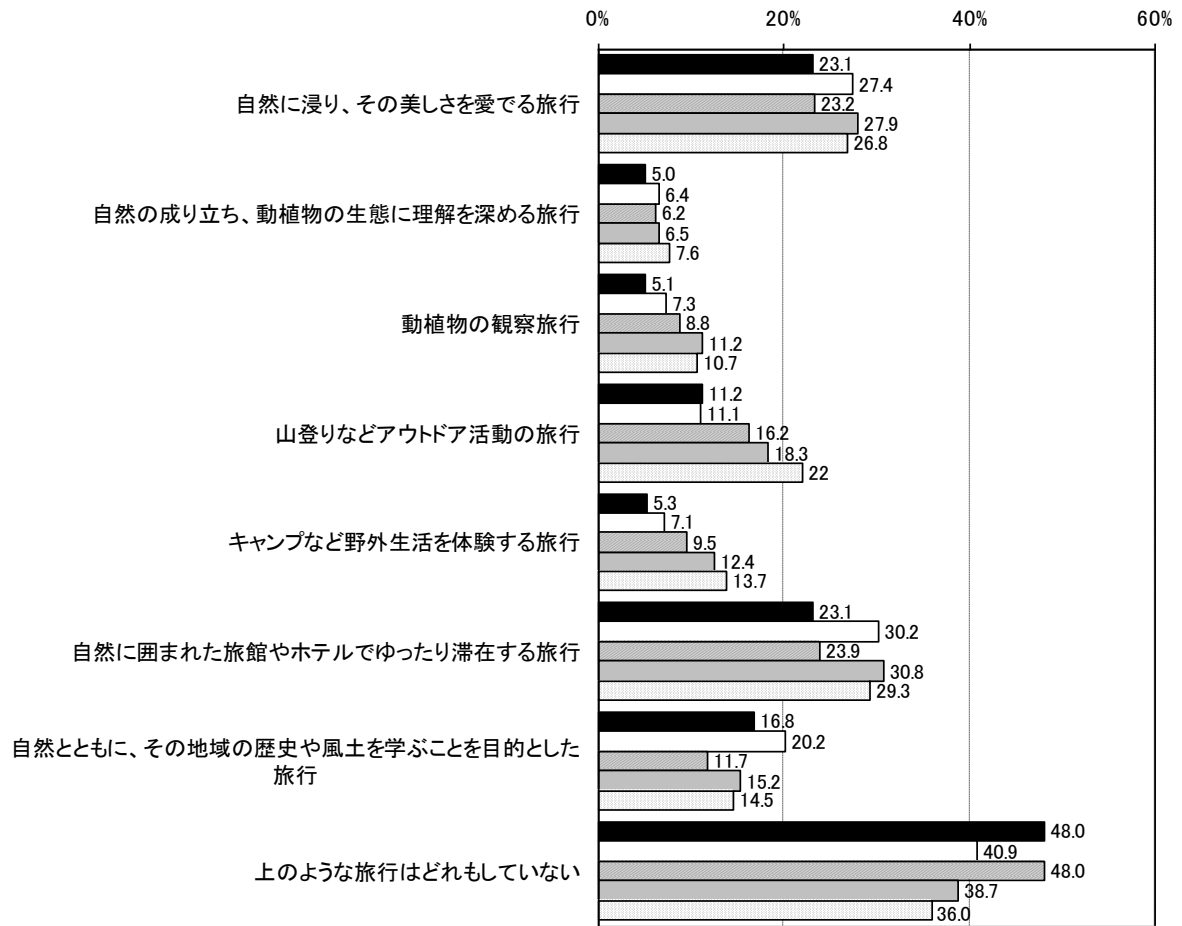
自然関連の旅行のうち、割合が高いのは、「自然に浸り、その美しさを愛でる旅行」、「自然に囲まれた旅館やホテルでゆったり滞在する旅行」（23%）となっているが、平成21年度調査よりも減少している。

図表 12 自然とのふれあいを増やすために必要なこと



■ 平成22年度(n=2,067) □ 平成21年度(n=1,600) □ 平成20年度(n=2,197) □ 平成19年度(n=1,627) □ 平成18年度(n=1,890)

図表 13 過去1年間に経験した自然関連の旅行

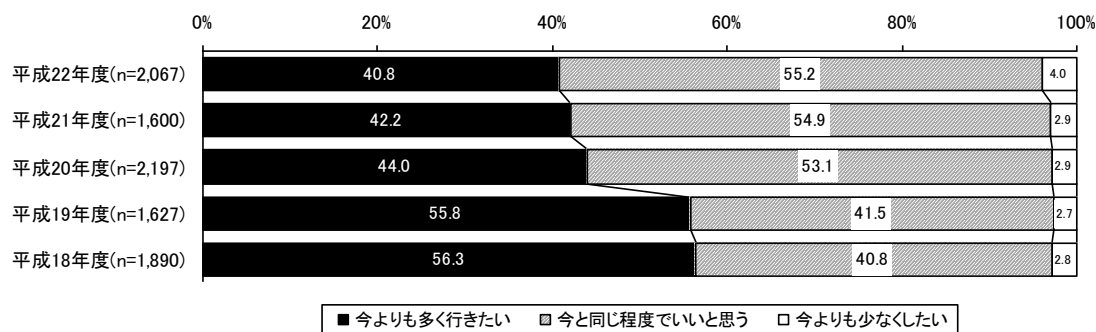


■ 平成22年度(n=2,067) □ 平成21年度(n=1,600) ▨ 平成20年度(n=2,197) ▩ 平成19年度(n=1,627) □ 平成18年度(n=1,890)

今後の自然関連の旅行頻度に関する意向

今後の自然関連の旅行頻度に関する意向としては、「今と同じ程度でいいと思う」が55%と最も多くなっている。「今よりも多く行きたい」は41%、「今よりも少なくしたい」は4%となっている。平成21年度調査と比較しても大きな差はみられない。

図表 14 今後の自然関連の旅行頻度に関する意向



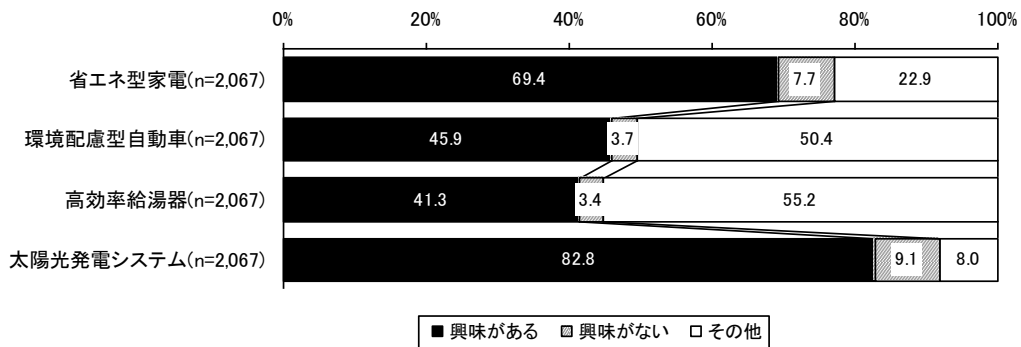
2-9 環境に配慮した製品について (問 2-5)

環境に配慮した製品への興味、購入意向

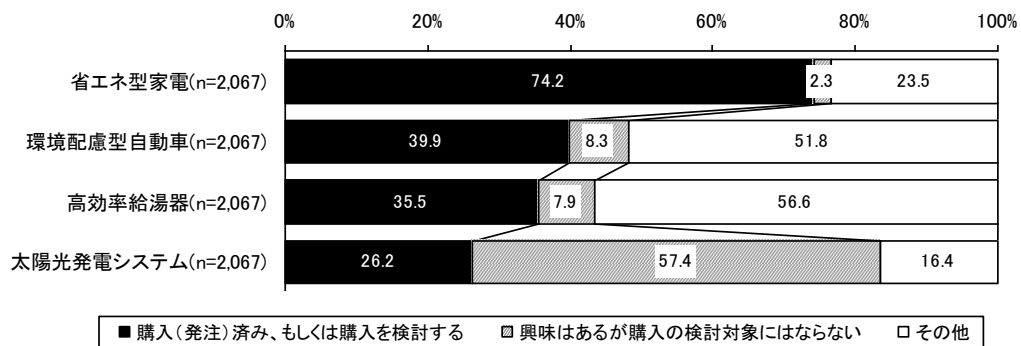
環境に配慮した製品については、購入意向に関係なく「興味がある」と回答した人（「すでにそのような製品を購入済み、または発注済みであり、環境面で興味を持っている」、「そのような製品に興味があり、購入の検討対象に入れようと思っている」、「そのような商品に興味はあるが、購入の検討対象にはならない」の合計）は、省エネ型家電 77%、環境配慮型自動車 48%、高効率給湯器 43%、太陽光発電システム 83.6%となっており製品により差が大きい。

また、環境に配慮した製品の購入意向については、「購入（発注）済み、もしくは購入を検討する」と回答した人（「すでに製品を購入（発注）済みであり、環境面で興味を持っている」、「製品を購入（発注）済みであるが、特に環境面で興味があるわけではない」、「購入する際には、そのような製品を検討の対象に入れようと思っている」の合計）は、省エネ型家電 74%、環境配慮型自動車 40%、高効率給湯器 36%、太陽光発電システム 26%となっている。

図表 15 環境に配慮した製品への興味



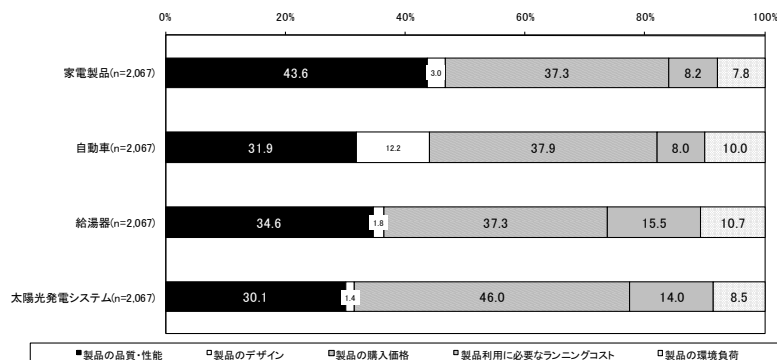
図表 16 環境に配慮した製品への購入意向



製品購入時の重視項目

①家電製品、②自動車、③給湯器、④太陽光発電システムの購入時に重視することについて尋ねたところ、最も重視する項目としては、どの製品も「製品の品質・性能」もしくは、「製品の購入価格」と回答した人が多く、この2項目で約70%以上となっている。一方、「製品の環境負荷」を最も重視する項目として回答した人は最大で③給湯器の11%となっており、環境への負荷を考えて購入する人は少ないことがうかがえる。

図表 17 製品購入時の重視項目 1位



環境に配慮した製品購入時に希望する支援

環境に配慮した製品購入時に希望する支援として 50%以上の人が希望している支援をまとめると、以下となる。すべての製品で「補助金（エコポイントなど）」や「税金の減免」といった支援を求める声が多い。

①省エネ家電

- 「補助金（エコポイントなど）」 76%
- 「リサイクル料金の行政による負担」 61%
- 「税金の減免」 53%

②環境配慮型自動車

- 「税金の減免」 77%
- 「補助金（エコポイントなど）」 63%

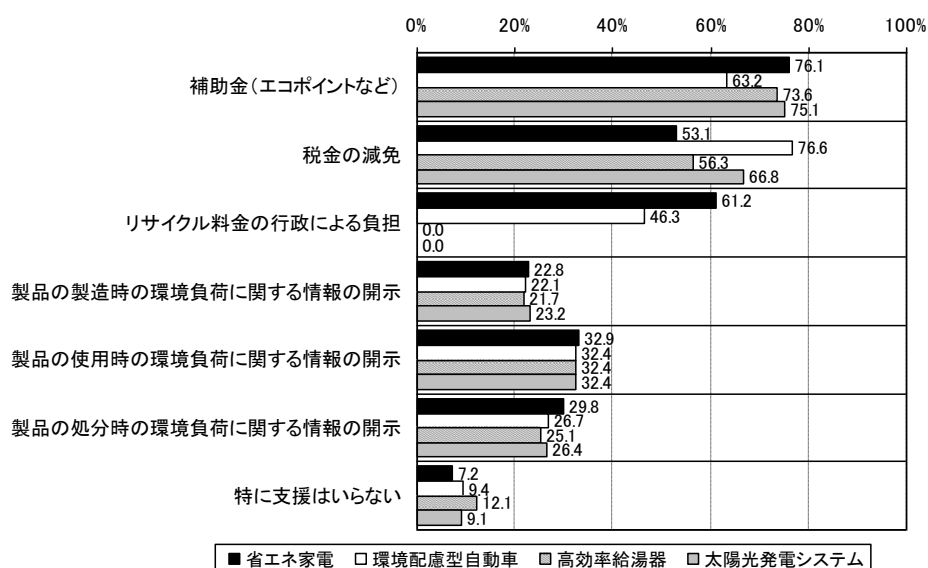
③高効率給湯器

- 「補助金（エコポイントなど）」 74%
- 「税金の減免」 56%

④太陽光発電システム

- 「補助金（エコポイントなど）」 75%
- 「税金の減免」 67%

図表 18 環境に配慮した製品購入時に希望する支援

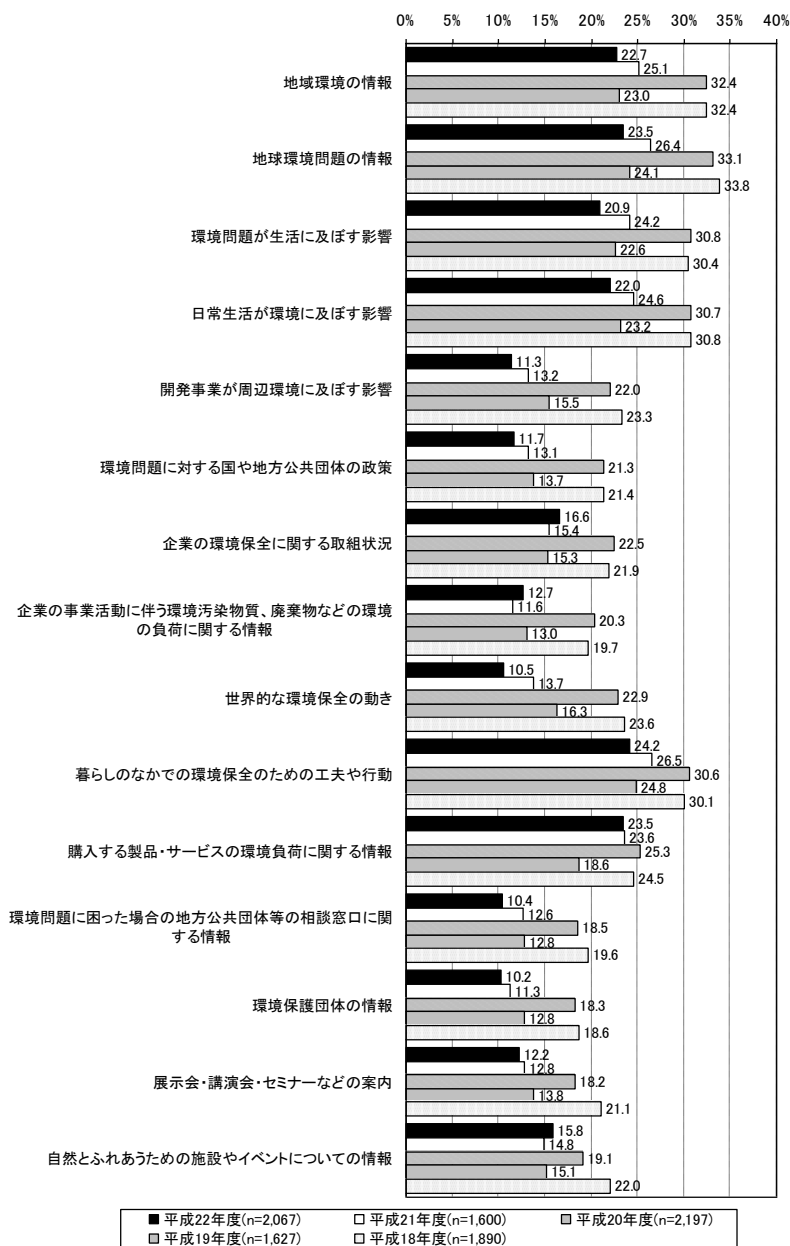


2-10 環境問題に関する情報についての評価（問 3-1）

環境問題に関する情報の満足度（「十分満足している」、「まあ満足している」の合計）が高いのは、「暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動」、「地球環境問題の情報」、「購入する製品・サービスの環境負荷に関する情報」の24%となっている。平成21年度調査と比較すると多くの項目で若干低くなっている。

図表 19 環境情報への満足度

（「十分満足している」、「まあ満足している」の合計）



2-11 国の環境行政への評価、今後求めること、重点を置くべき分野

(問 4-1, 4-2, 4-3)

国が行っている環境行政への満足度（「満足している」、「まあ満足している」の合計）は7%となっており、平成20年度より1ポイント減少している。

国の環境行政に対して今後求めることは、「法律等による環境保全対策制度の強化」が53%と最も高い割合となっており、次いで、「地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する計画の進行管理の徹底」の46%となっている。

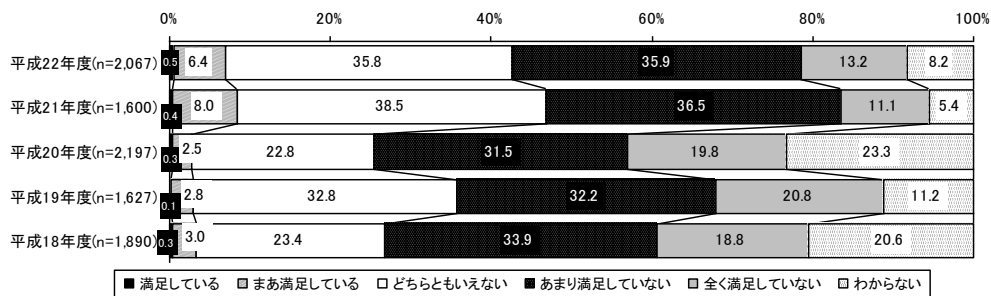
国の環境行政に対して今後求めることは、「地球温暖化問題に対する取組」が63%と最も高い割合となっており、次いで、「長期的な視野を持った科学技術、環境情報、政策手法等の基盤の整備」の43%となっている。

2-12 地方公共団体の環境行政への評価と今後求めること (問 4-4,4-5)

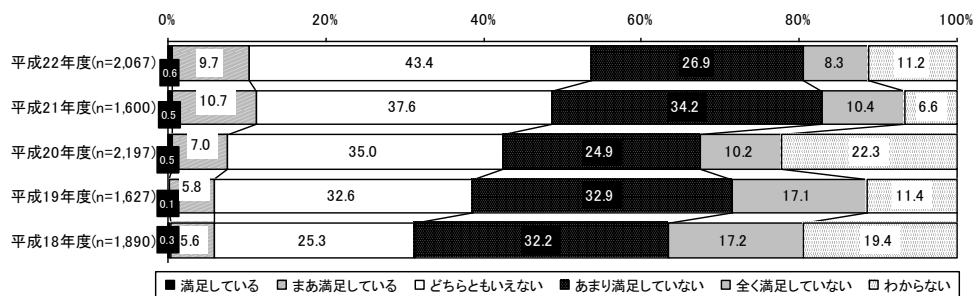
地方公共団体が行っている環境行政への満足度（「満足している」、「まあ満足している」の合計）は10%となっており、平成21年度より1ポイント減少している。

地方公共団体の環境行政に対して今後求めることは、「条例等による環境保全対策制度の強化」が49%と最も多く、次いで、「事業者が行う環境保全の取組に対する支援」の40%となっている。

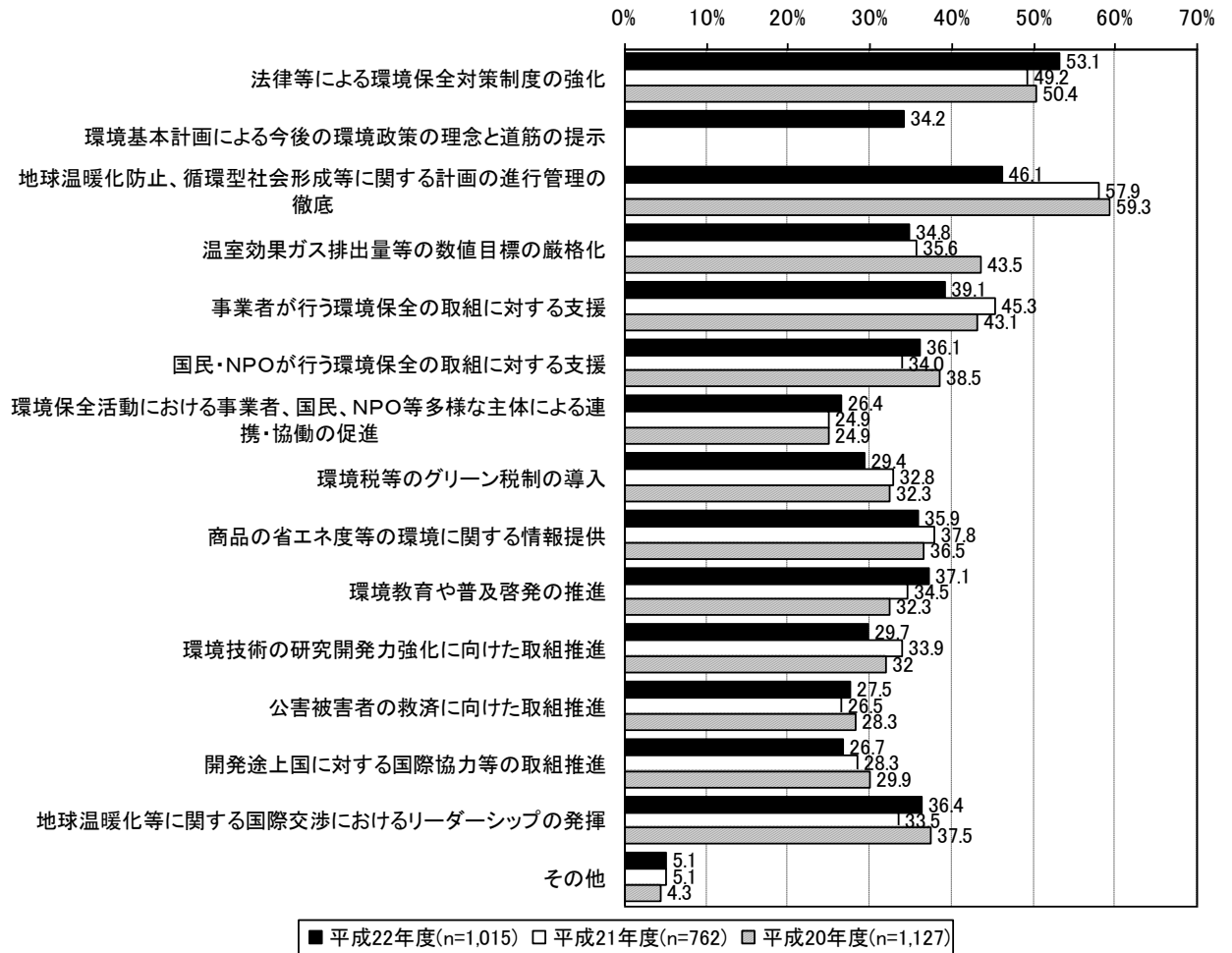
図表 20 国の環境行政への評価



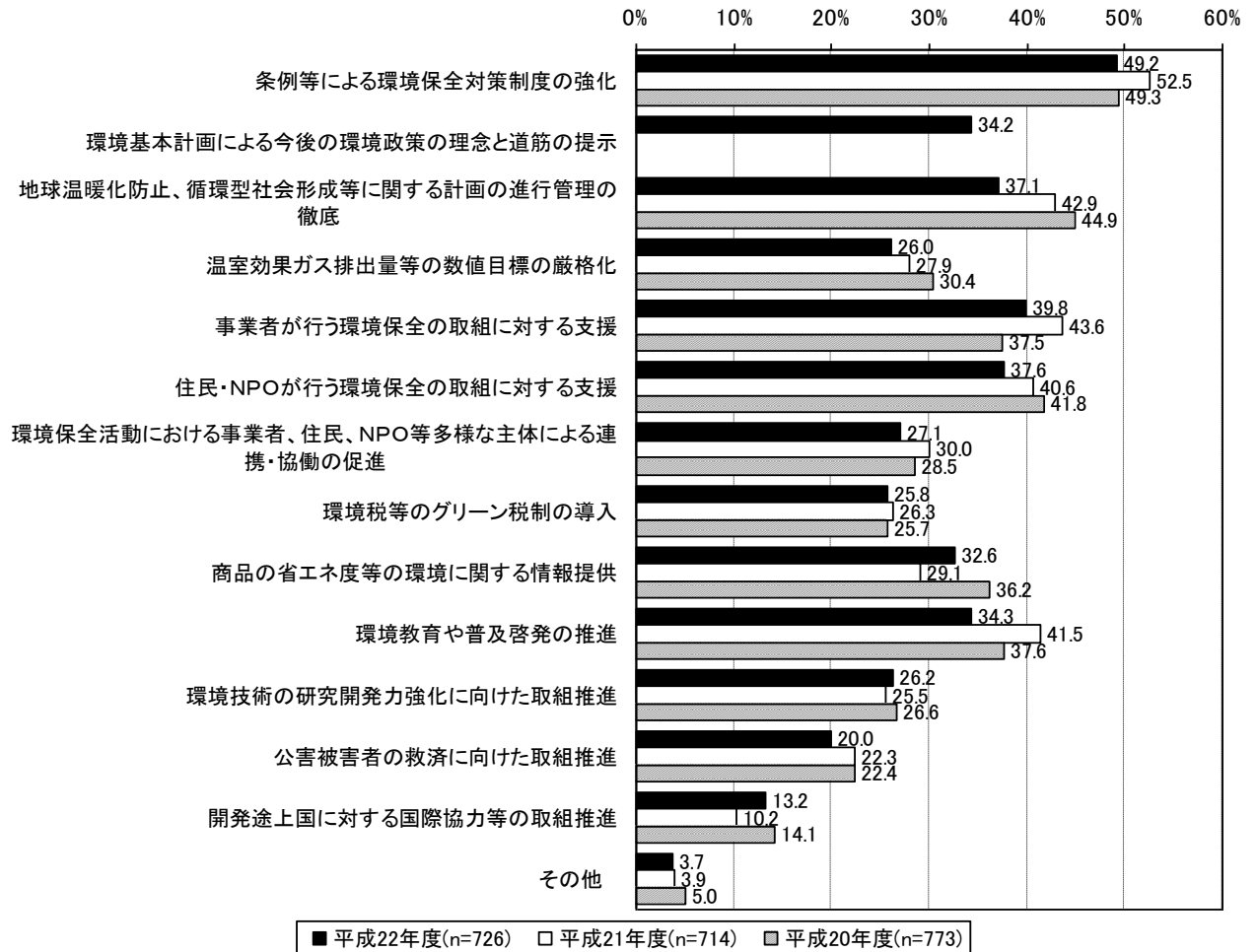
図表 21 地方公共団体の環境行政への評価



図表 22 国の環境行政に対して今後求めること



図表 23 地方公共団体の環境行政に対して今後求めること



II. 調查結果

1. 環境問題に関する意識について（問 1）

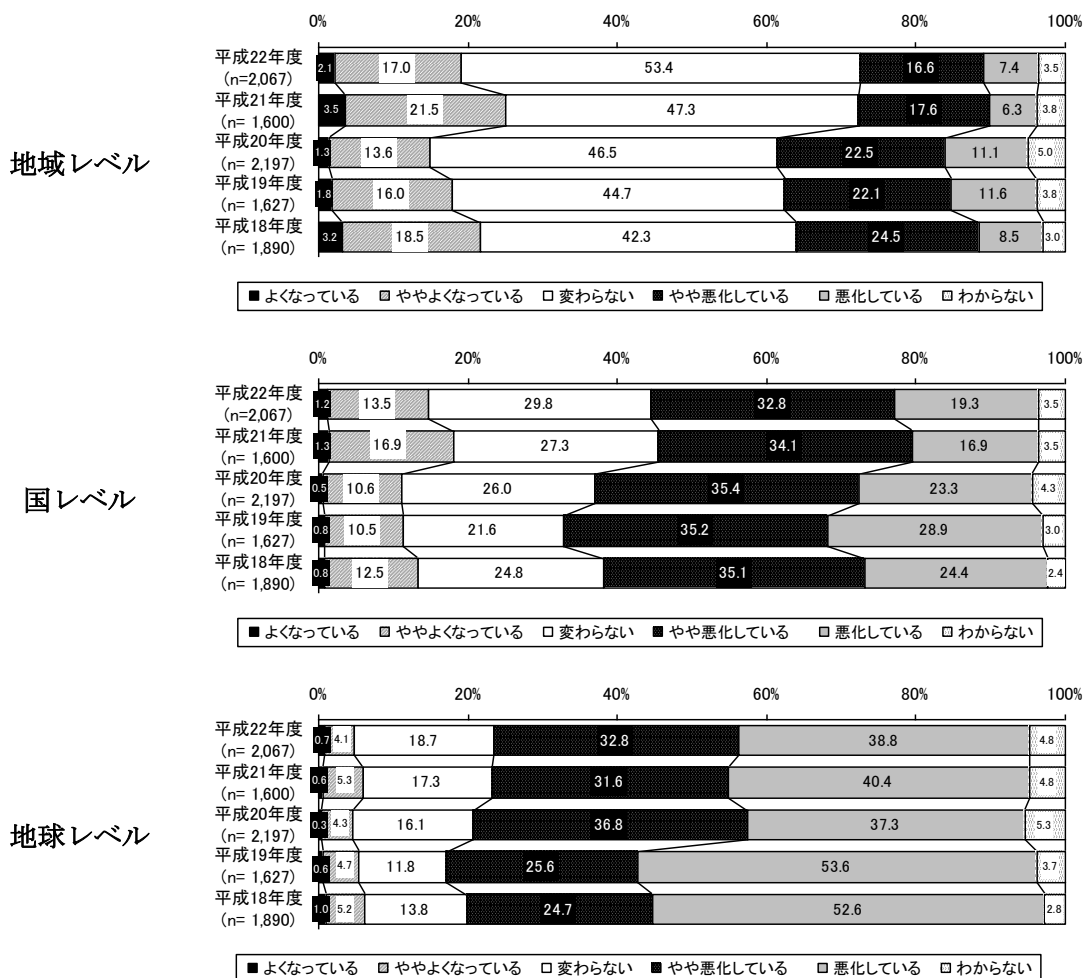
1-1 近年の環境の状況についての実感（問 1-1）

地域レベル、国レベル、地球レベルの全てで環境の状況がよくなっていると実感する割合の減少がみられた。一方、悪化していると実感する割合は大きな変動はみられない。地球レベルでは悪化していると実感する割合が72%と依然として高い。

近年の環境の状況についての実感について尋ねた結果、「よくなっている」と実感している人の割合（「よくなっている」と「ややよくなっている」の合計）は、地域レベルで19%と平成21年度調査よりも約6ポイント低下、国レベルで15%と約4ポイント低下した。

地球レベルでは「悪化している」と実感している人の割合（「悪化している」と「やや悪化している」の合計）が72%と平成21年度調査とほとんど変わらないものの高い割合を示しており、地球レベルでの環境の悪化を問題視していることが想定される。

図表 1-1 近年の環境の状況についての実感



地域レベルの環境の状況についての実感

地域レベルでは53%の人が変わらないと実感している。よくなっていると実感している人は19%、悪化していると実感している人は24%となっている。
属性別では、よくなっていると実感している人の割合が高いのは70代以上(31%)、悪くなっていると実感している人の割合が高いのは農林漁業者(43%)となっている。

地域レベルの環境の状況について「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合は19%、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合は24%となっている。

性別では、大きな差はみられない。

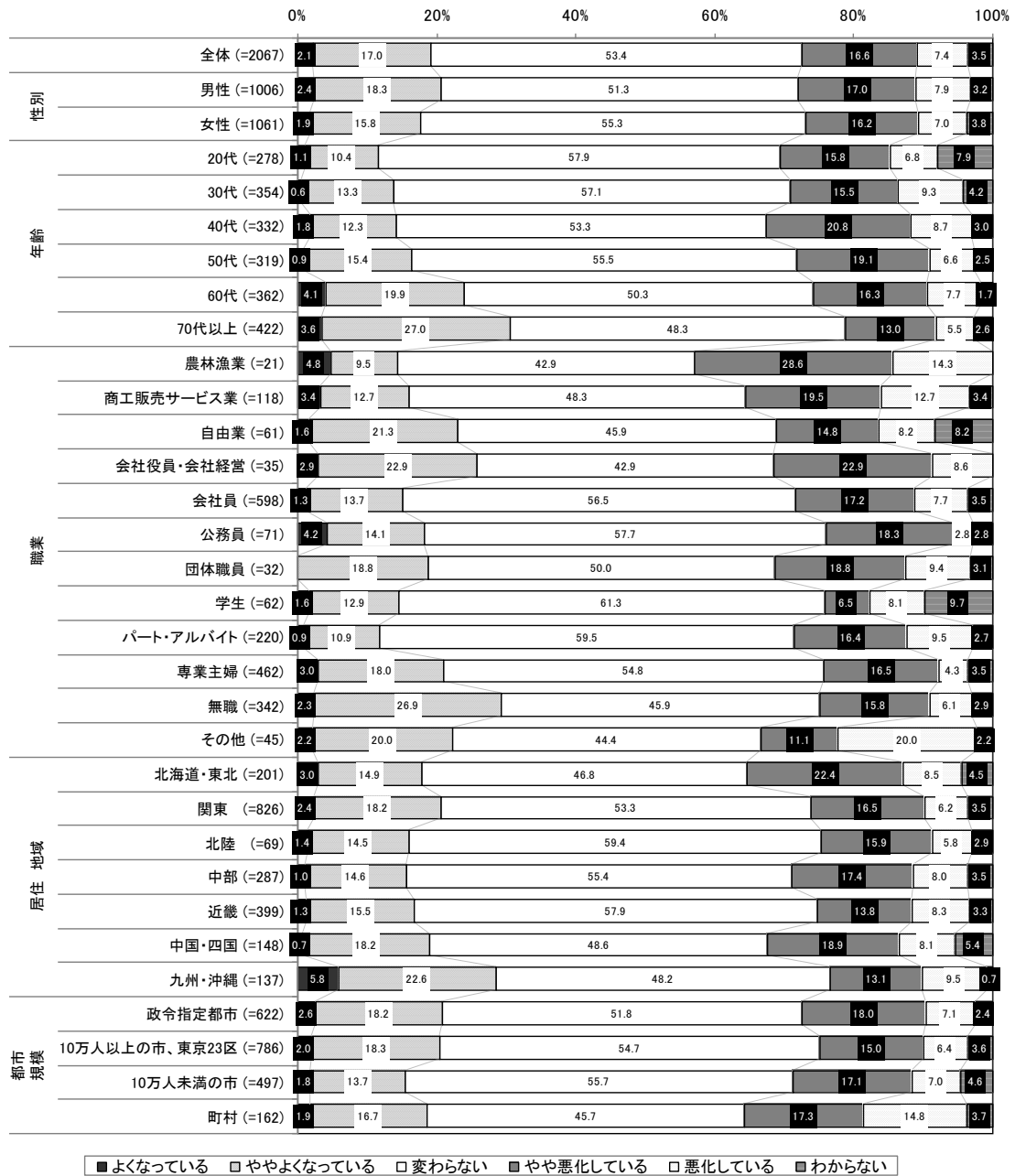
年代別では、「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合は、20代が12%と低く、年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向がみられ、70代以上で31%となっている。一方、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合は、40代が30%と最も高く、70代以上が18%と最も低くなっている。

職業別では、「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合は、「会社役員・会社経営」が26%と高くなっている。一方、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合は、「農林漁業」が43%と高くなっている。

地域別では、「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合が高いのは、九州・沖縄で28%となっている。一方、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している割合が高いのは、北海道・東北で31%となっている。

都市規模別では、政令指定都市、10万人以上の市、特別区では「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感する人の割合が比較的高く、町村では「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合が32%と高くなっている。

図表 1-2 地域レベルの環境の状況についての実感（属性別）



国レベルの環境の状況についての実感

国レベルでは52%の人が悪化していると実感している。よくなっていると実感している人は15%、変わらないと実感している人は30%となっている。

属性別では、よくなっていると実感している人の割合が高いのは九州・沖縄(22%)、悪くなっていると実感している人の割合が高いのはパート・アルバイト者および団体職員(59%)となっている。

国レベルの環境の状況について「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合は15%、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合は52%となっている。

性別では、男性は「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合が比較的大きく(18%)、女性は「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合が比較的大きく(55%)となっている。

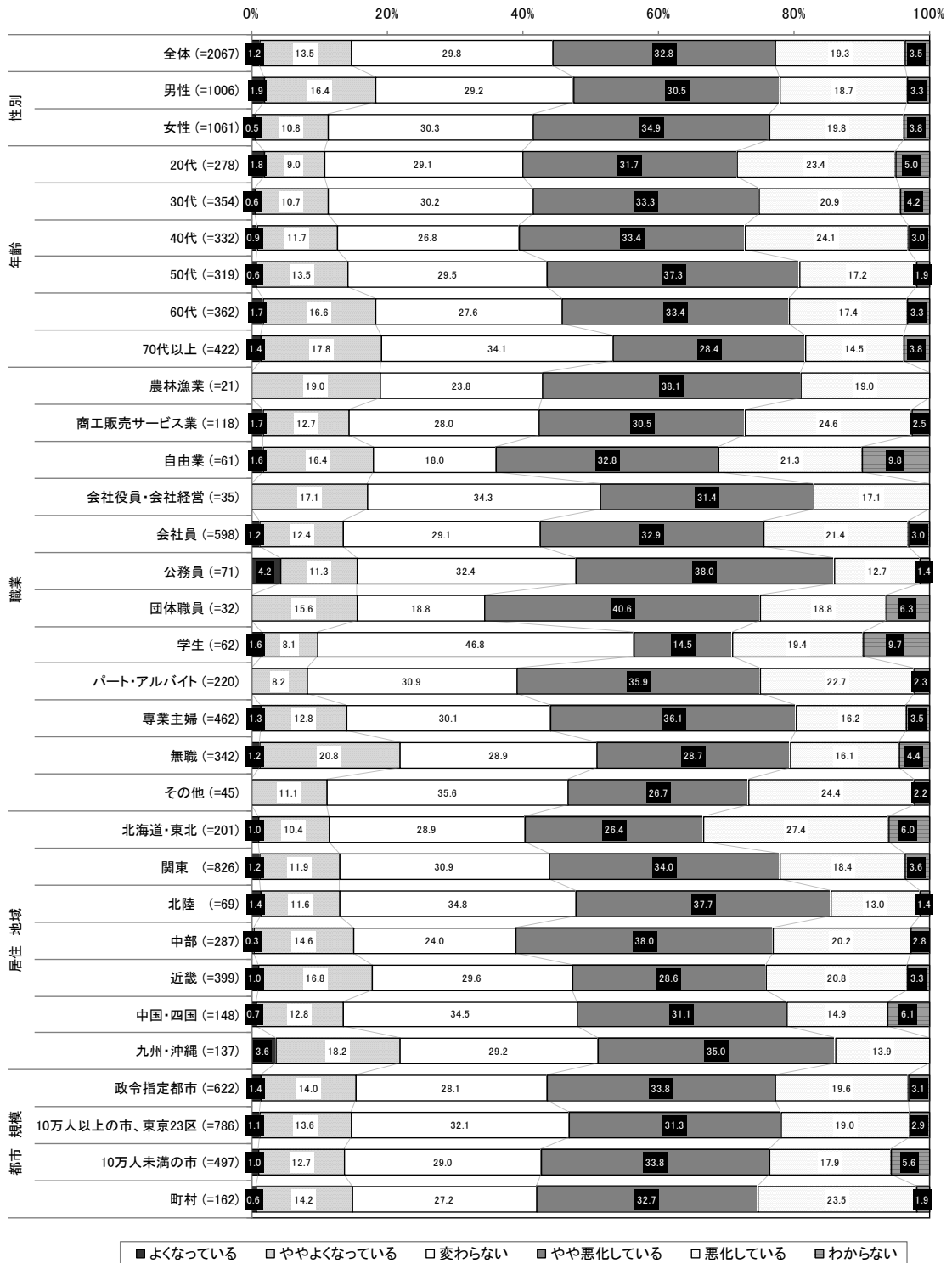
年代別では、「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合は、20代、30代が11%と低く、年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向がみられ、70代以上で19%となっている。一方、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合は、40代が58%と最も高く、70代以上が43%と最も低くなっている。

職業別では、「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合は、「無職」が22%と高くなっている。一方、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合は、「パート・アルバイト」および「団体職員」が59%と高くなっている。

地域別では、「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合が高いのは、九州・沖縄で22%となっている。一方、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している割合が高いのは、中部で58%となっている。

都市規模別では、「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感する人の割合に差はないが、町村では「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合が比較的高くなっている。

図表 1-3 国レベルの環境の状況についての実感（属性別）



地球レベルの環境の状況についての実感

地球レベルでは72%の人が悪化していると実感している。よくなっていると実感している人は5%、変わらないと実感している人は18%となっている。

属性別では、よくなっていると実感している人の割合が高いのは農林漁業者（10%）、悪くなっていると実感している人の割合が高いのは団体職員（88%）となっている。

地球レベルの環境の状況について「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合は5%、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合は72%となっている。

性別では、大きな差はみられない。

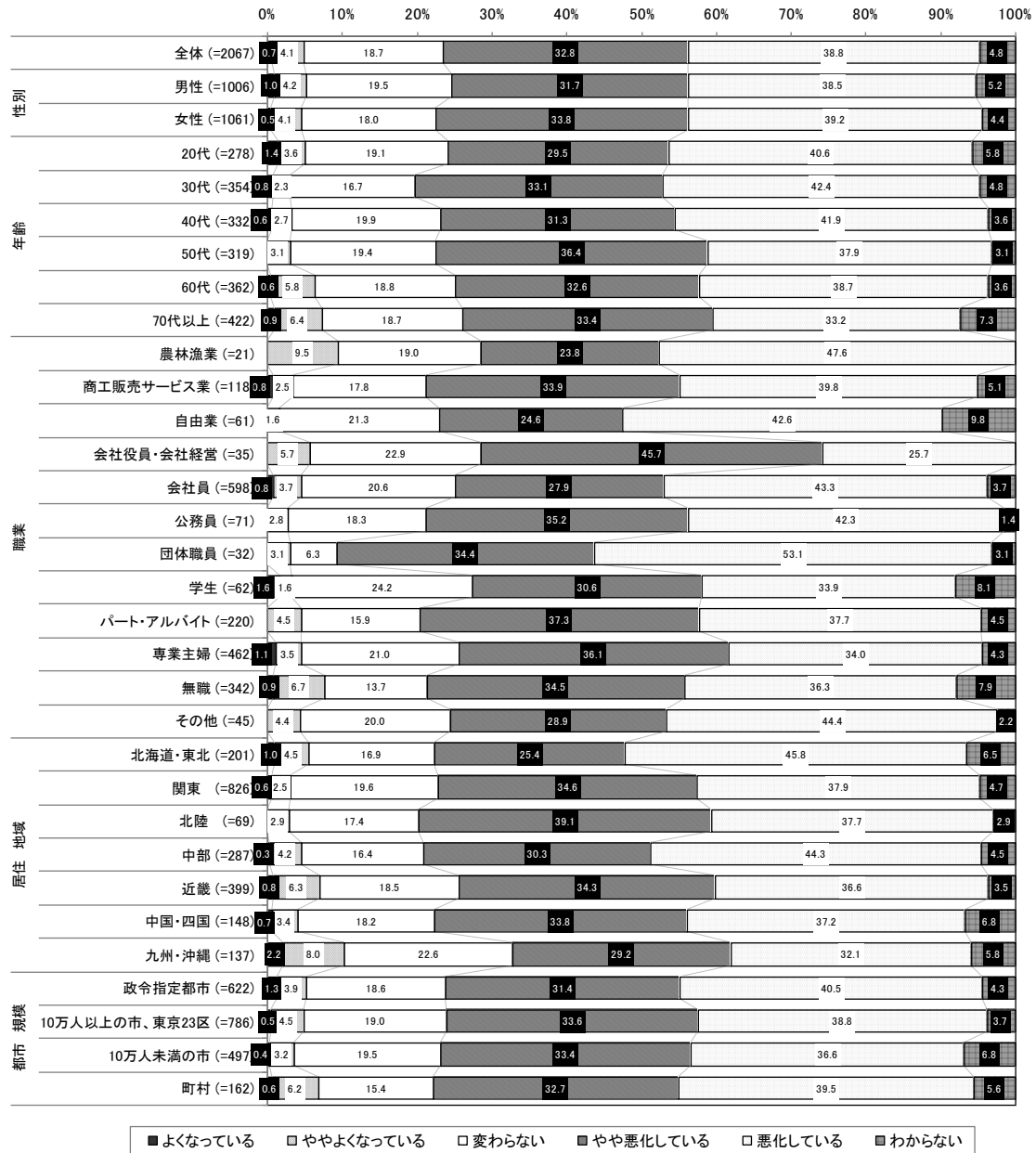
年代別では、「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合は、30代、40代および50代が3%と低く、70代以上で7%と比較的高くなっている。一方、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合は、30代が75%と最も高く、70代以上が67%と最も低くなっている。

職業別では、「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合は、「農林漁業」が10%と高くなっている。一方、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している人の割合は、「団体職員」が88%と高くなっている。

地域別では、「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合が高いのは、九州・沖縄で10%となっている。一方、「悪化している」、「やや悪化している」と実感している割合が高いのは、北陸で77%となっている。

都市規模別では、大きな差はみられないが、町村では「よくなっている」、「ややよくなっている」と実感している人の割合が比較的高くなっている。

図表 1-4 地球レベルの環境の状況についての実感（属性別）



1-2 近年の環境改善を実感する理由（問 1-2）

環境改善を実感する理由は、各レベル以下の回答が多かった。

- ・ 地域レベルでは、廃棄物の発生抑制および廃棄物の適正処理が成果を上げている。
- ・ 国レベルでは、大気汚染対策が成果を上げている。
- ・ 地球レベルでは、地球温暖化対策および野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げている。

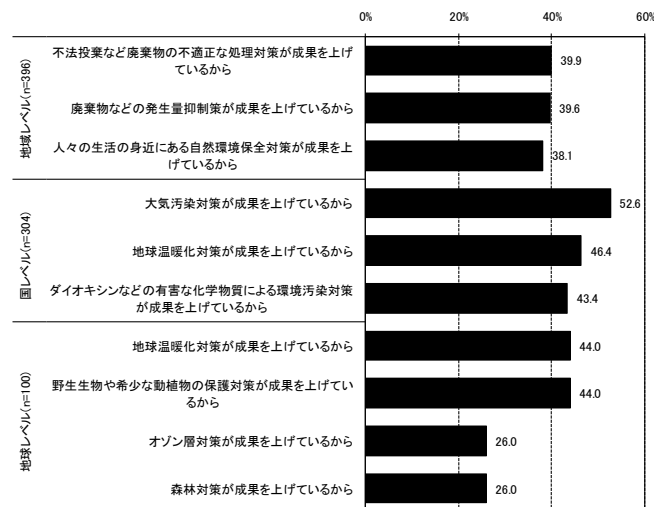
近年の環境の状況についての実感について「よくなっている」、「ややよくなっている」と回答した人に、地域レベル、国レベル、地球レベルに分けて環境改善を実感する理由を尋ねた。

地域レベルでは、「廃棄物などの発生量抑制策が成果を上げているから」および「不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから」が 40%と最も割合が高く、次いで「人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから」（38%）となっている。

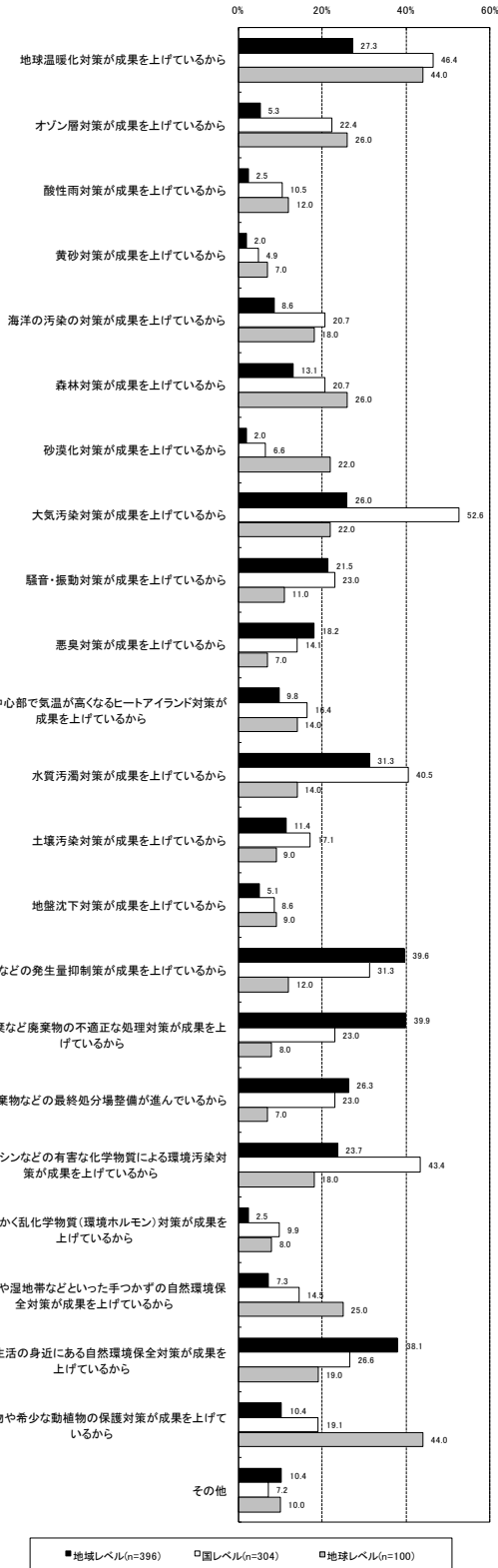
国レベルでは、「大気汚染対策が成果を上げているから」が 53%と最も割合が高く、次いで、「地球温暖化対策が成果を上げているから」（46%）、「ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから」（43%）となっている。

地球レベルでは、「地球温暖化対策が成果を上げているから」および「野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから」が 44%と最も割合が高く、次いで「森林対策が成果を上げているから」および「オゾン層対策が成果を上げているから」（26%）となっている。

図表 1-5 近年の環境環境改善を実感する理由（各レベル別上位 3 項目）



図表 1-6 近年の環境環境改善を実感する理由



地域レベルの環境改善を実感する理由

地域レベルの環境の状況についての実感について「よくなっている」、「ややよくなっている」と回答した人に、環境改善を実感する理由を尋ねたところ、「廃棄物などの発生量抑制策が成果を上げているから」および「不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから」が 40%と最も割合が高く、次いで「人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから」（38%）、「水質汚濁対策が成果を上げているから」（31%）となっている。

性別で見ると、「大気汚染が進んでいるから」については、男性が女性よりも 10 ポイント以上高くなっている（男性 32%、女性 19%）。「人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから」では女性が男性よりも 10 ポイント以上高くなっている（男性 32%、女性 45%）。

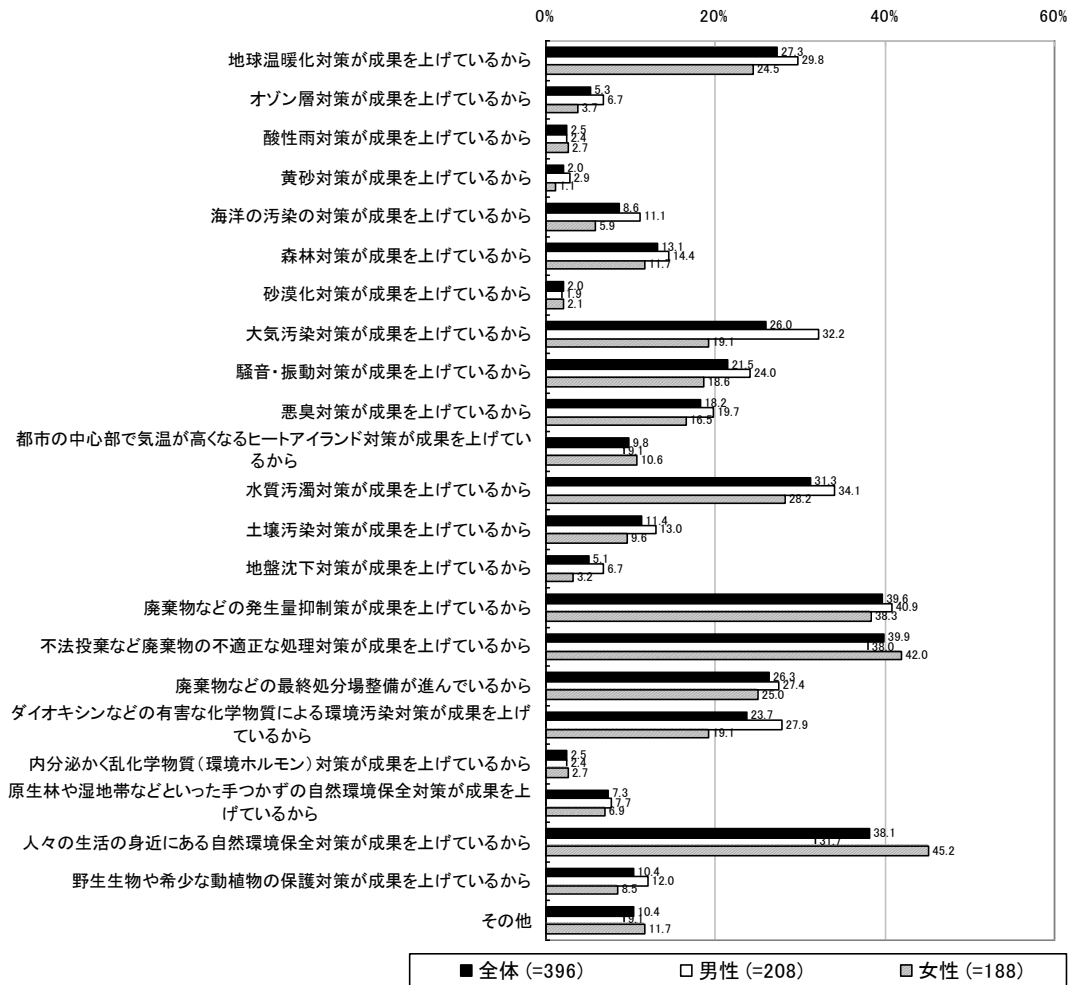
年代別では、多くの項目で 70 代以上の割合が高くなっている。「水質汚濁対策が成果を上げているから」、「廃棄物などの発生量抑制策が成果を上げているから」では、20 代ではそれぞれ 16%、9%なのに対して、70 代以上では 44%、53%となっている。

職業別では、母数の少ない属性があり且つ偏りも大きいため、比較をすることは難しい。

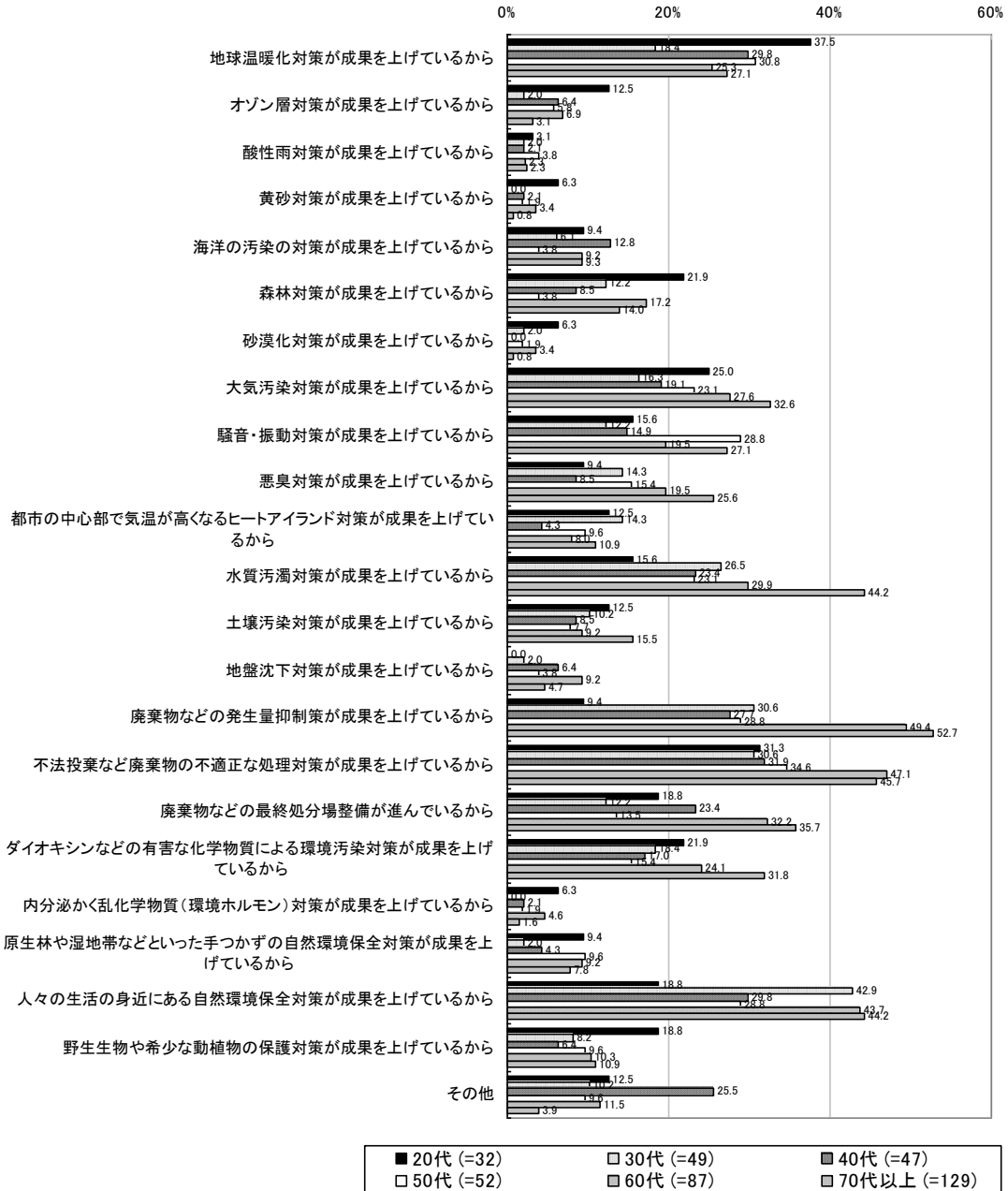
地域別では、特に「水質汚濁対策が成果を上げているから」については、中部では 22% に対して、九州・沖縄では 50%と、25 ポイント以上高くなっている。同様に「地球温暖化対策が成果を上げているから」についても、北陸の 45%に対して中国・四国では 18%と、25 ポイント以上の差がついている。

都市規模別では、町村で「人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから」が 50%と他の都市規模と比べて高くなっている。

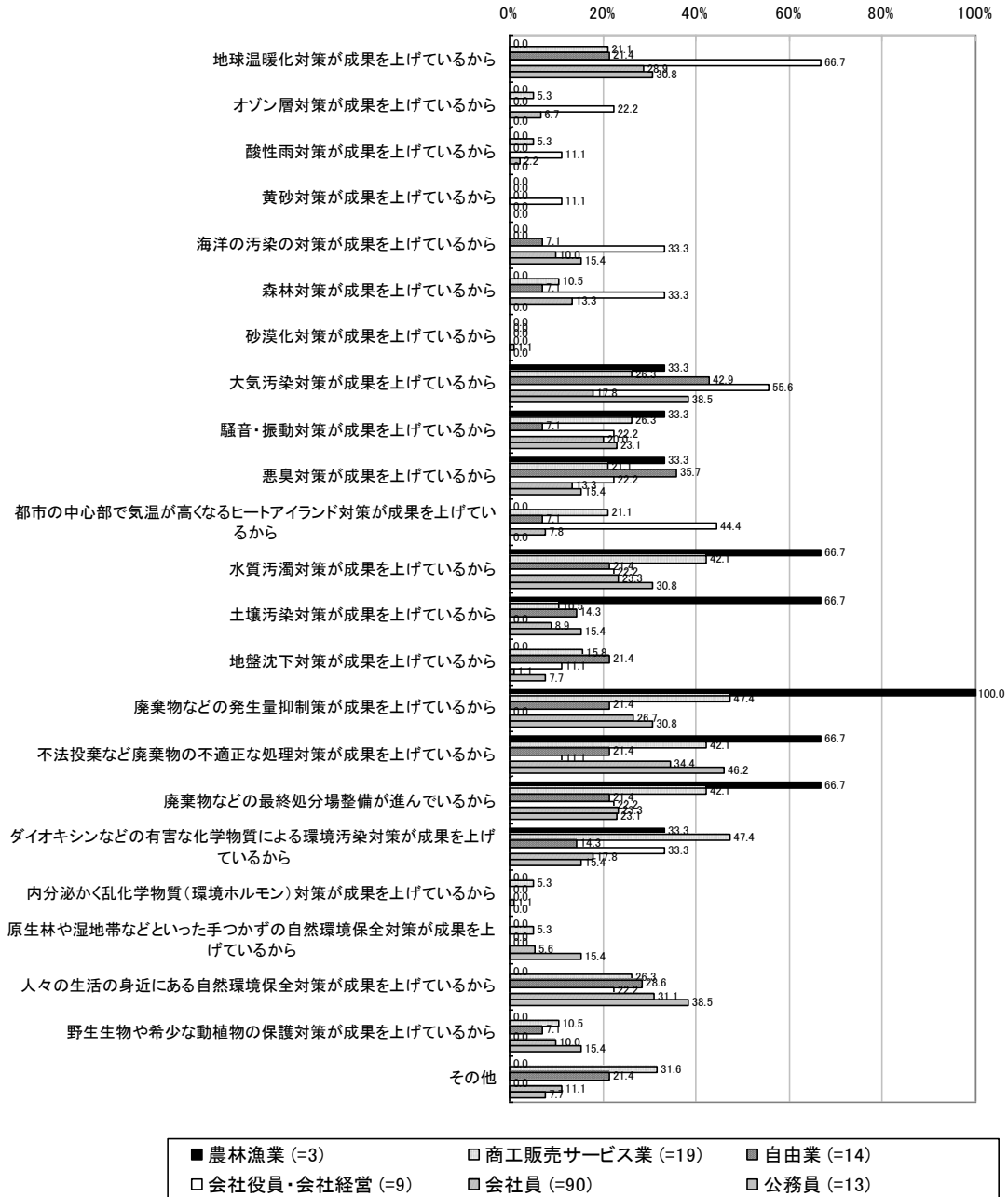
図表 1-7 地域レベルの環境改善を実感する理由（全体、性別）



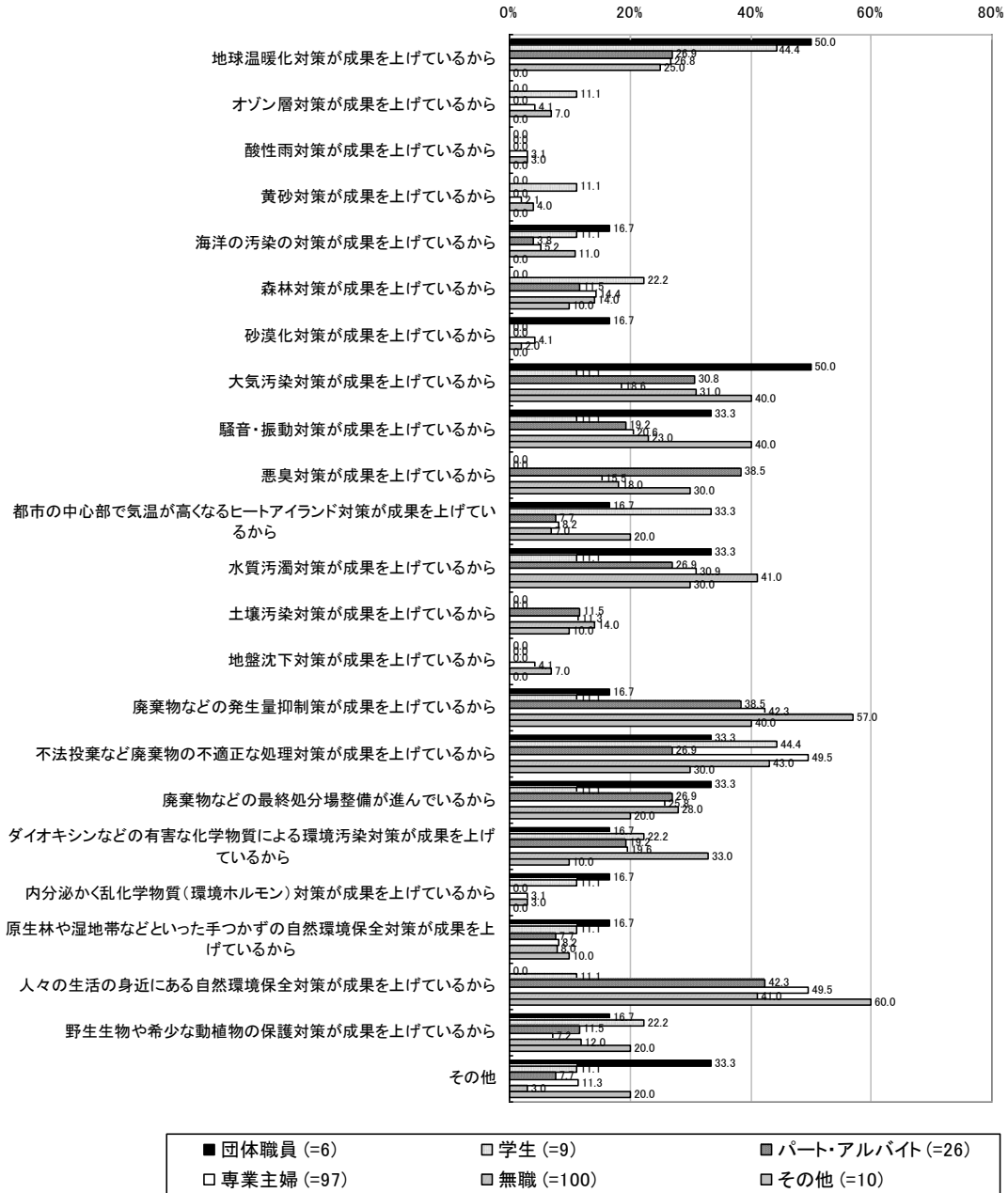
図表 1-8 地域レベルの環境改善を実感する理由（年代別）



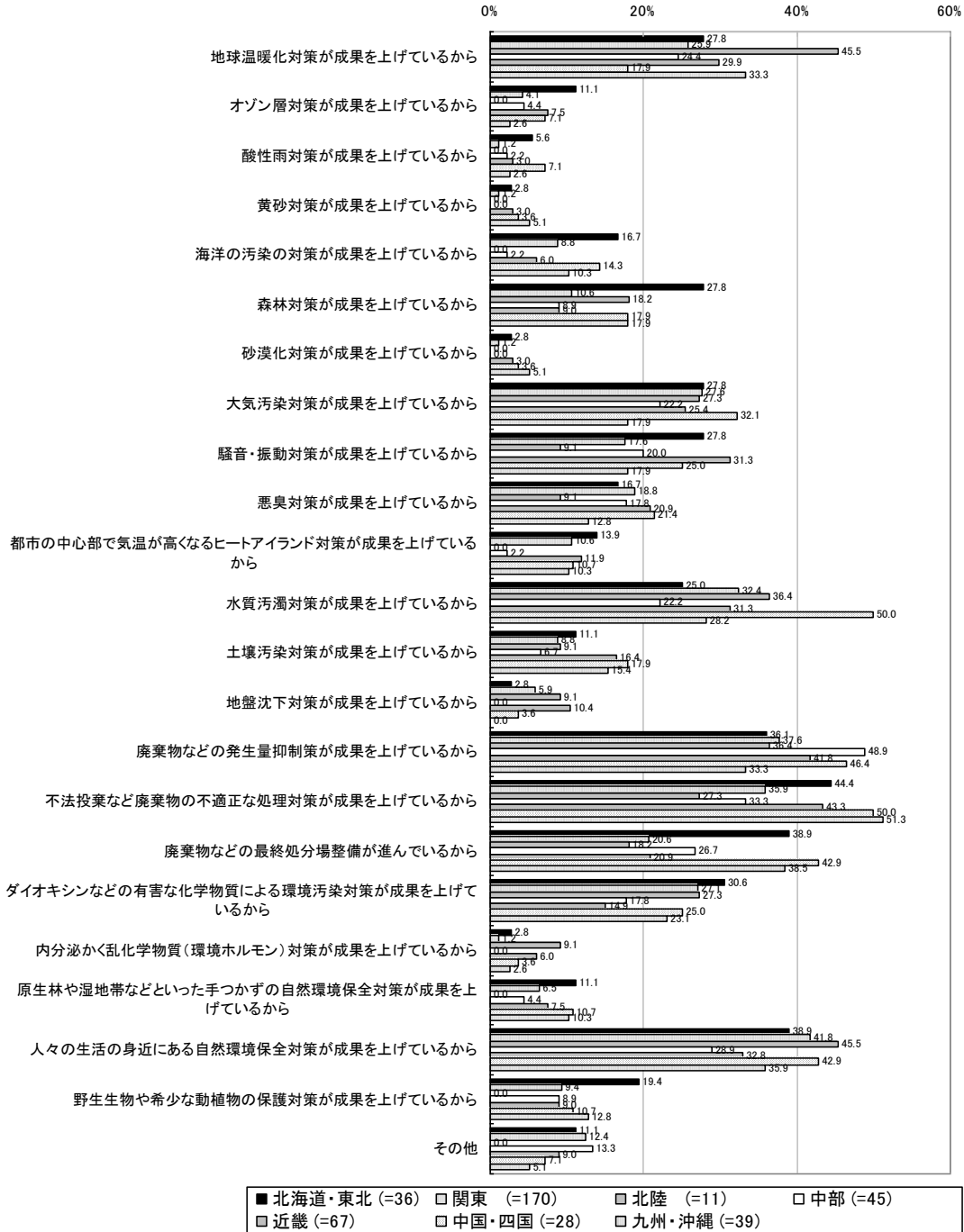
図表 1-9 地域レベルの環境改善を実感する理由（職業別 1/2）



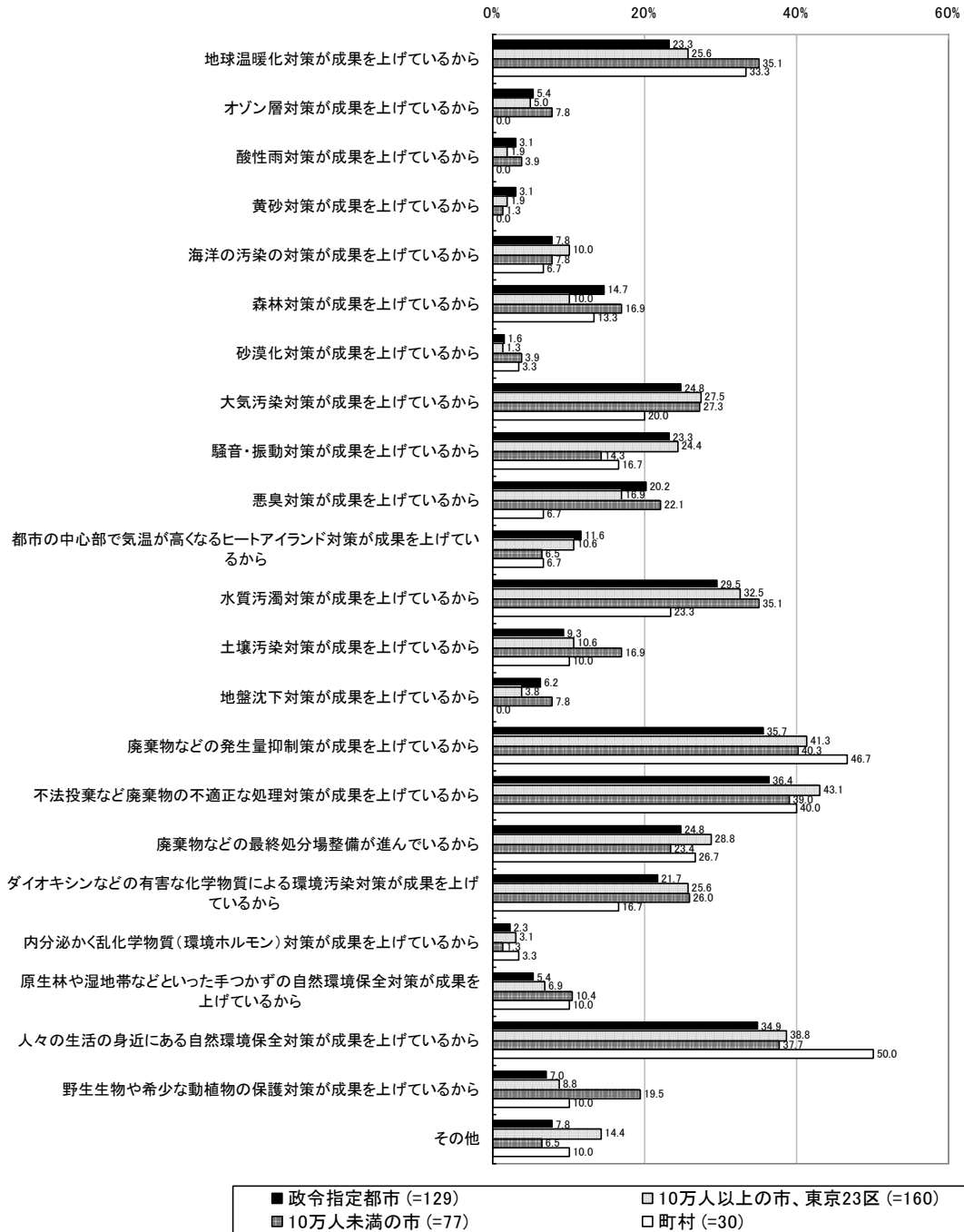
図表 1-10 地域レベルの環境改善を実感する理由（職業別 2/2）



図表 1-11 地域レベルの環境改善を実感する理由（地域別）



図表 1-12 地域レベルの環境改善を実感する理由（都市規模別）



国レベルの環境改善を実感する理由

国レベルの環境の状況についての実感について「よくなっている」、「ややよくなっている」と回答した人に、環境改善を実感する理由を尋ねたところ、「大気汚染対策が成果を上げているから」が53%と最も割合が高く、次いで、「地球温暖化対策が成果を上げているから」(46%)、「ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから」(43%)となっている。

性別でみると、「大気汚染が進んでいるから」については、男性が女性よりも10ポイント以上高くなっている(男性58%、女性44%)。「人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから」では女性が男性よりも高くなっている(男性32%、女性40%)。

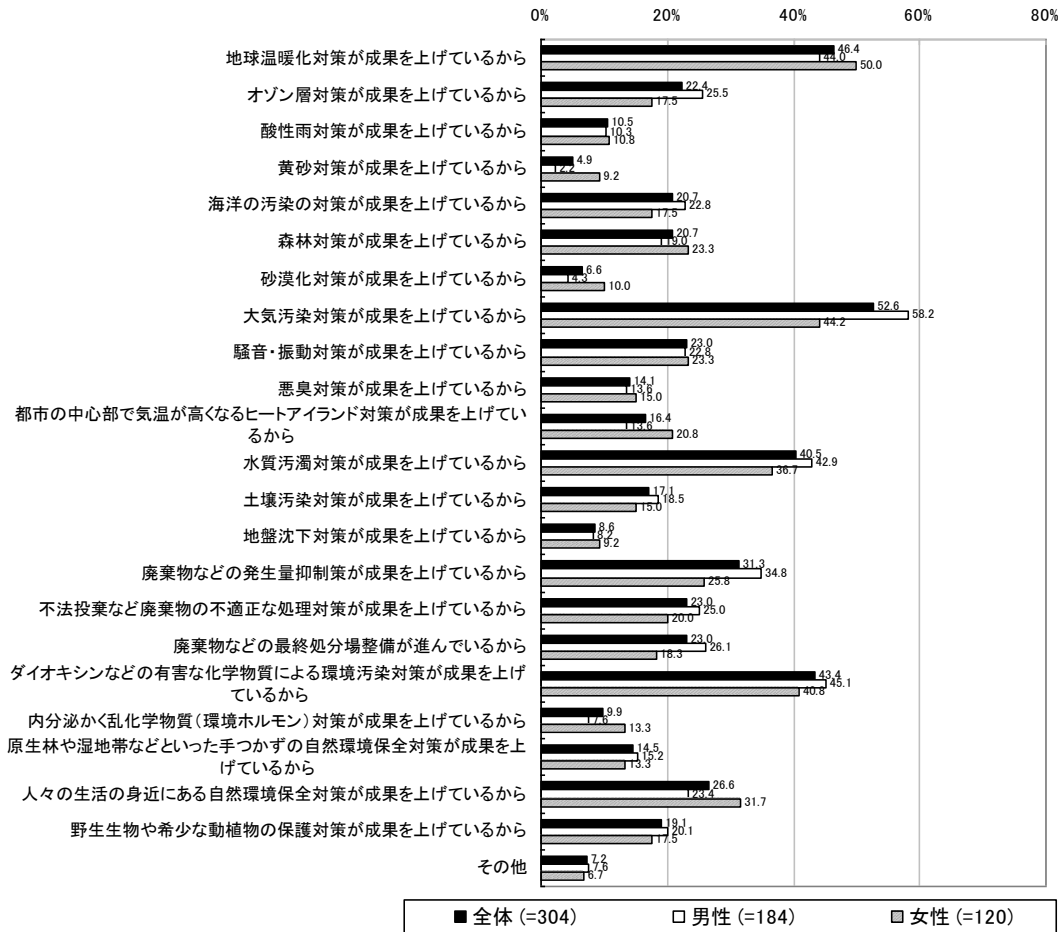
年代別では、多くの項目で70代以上の割合が高くなっている。「大気汚染対策が成果を上げているから」については、20代では30%なのに対して、70代以上では65%と高くなっている。

職業別では、母数の少ない属性があり且つ偏りも大きいため、比較をすることは難しい。

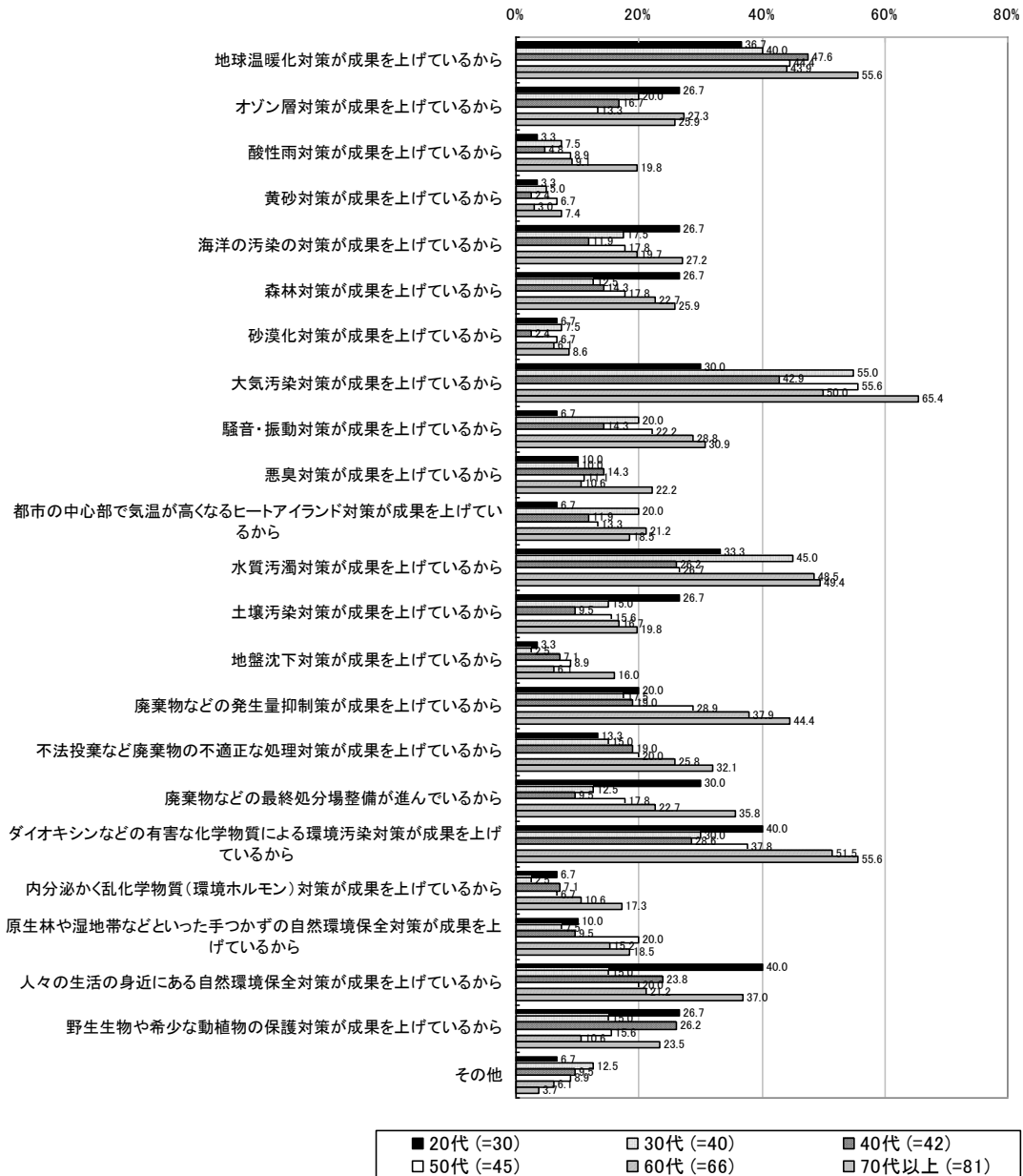
地域別では、母数の少ない属性があり且つ偏りも大きいため、比較をすることは難しい。

都市規模別では、町村で多くの項目で全体よりも高い傾向がみられる。また、特に「ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから」、「廃棄物などの発生量抑制策が成果を上げているから」、「土壌汚染対策が成果を上げているから」で他の都市規模と比べて高くなっている。

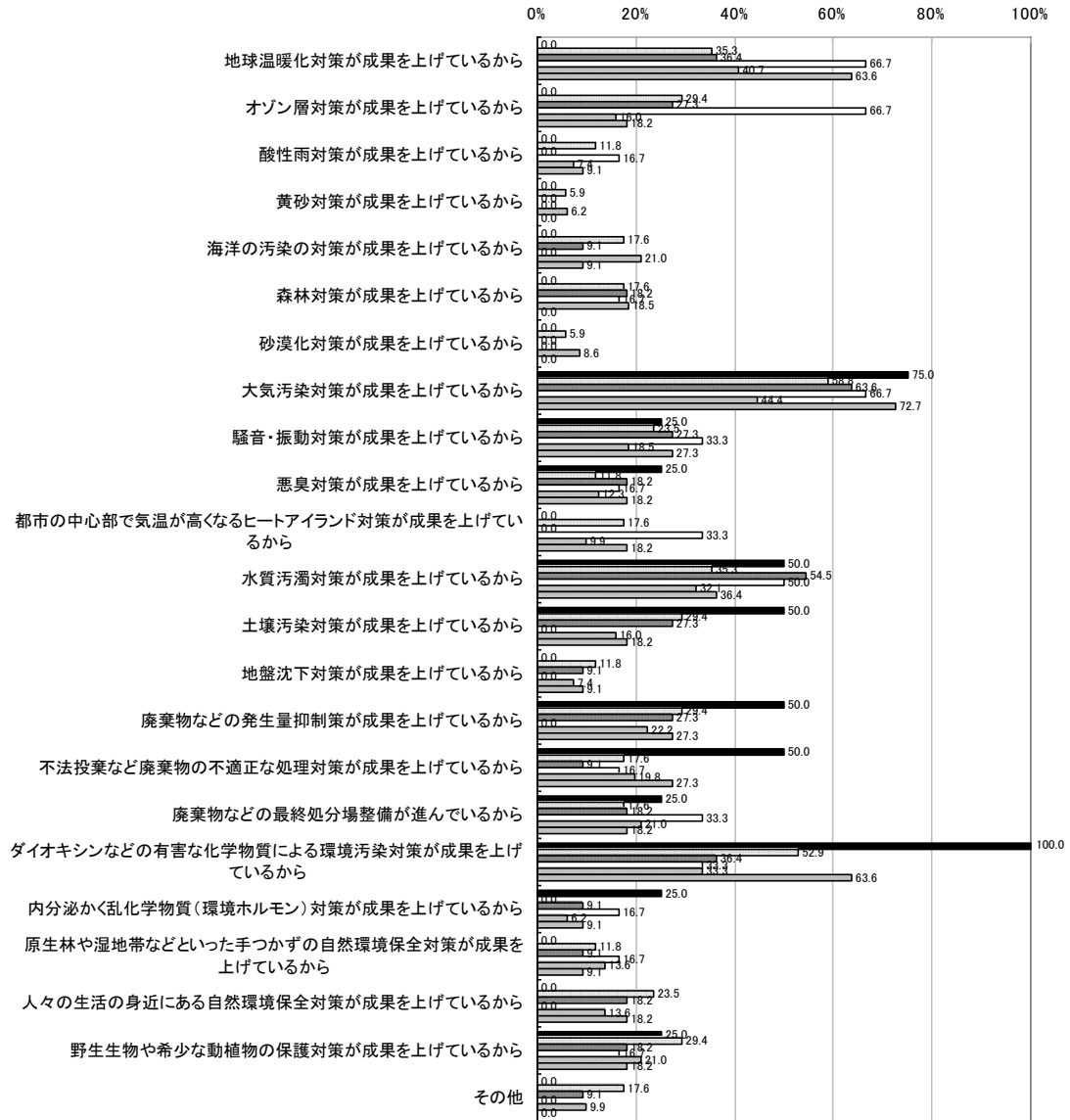
図表 1-13 国レベルの環境改善を実感する理由（全体、性別）



図表 1-14 国レベルの環境改善を実感する理由（年代別）

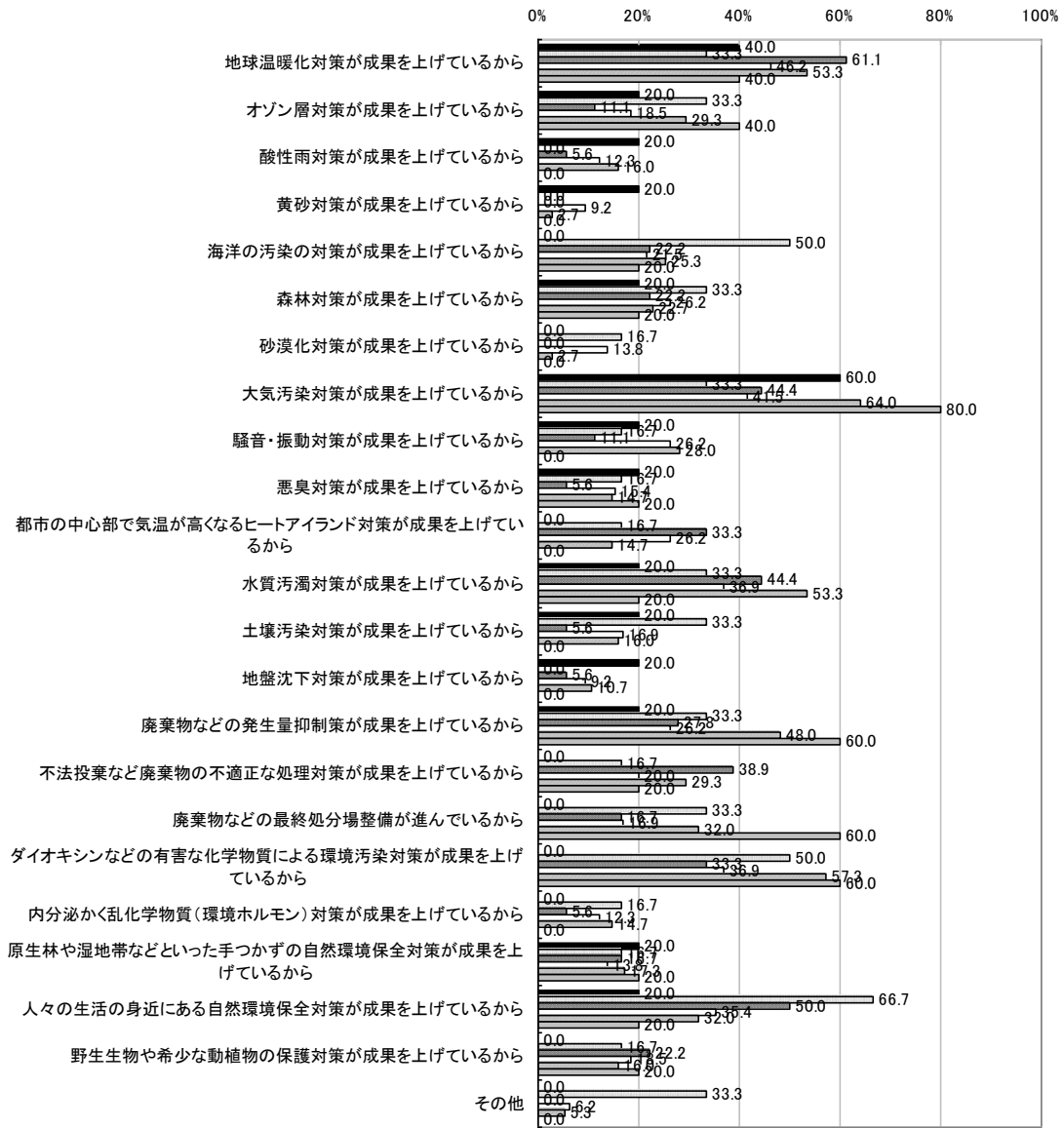


図表 1-15 国レベルの環境改善を実感する理由（職業別 1/2）



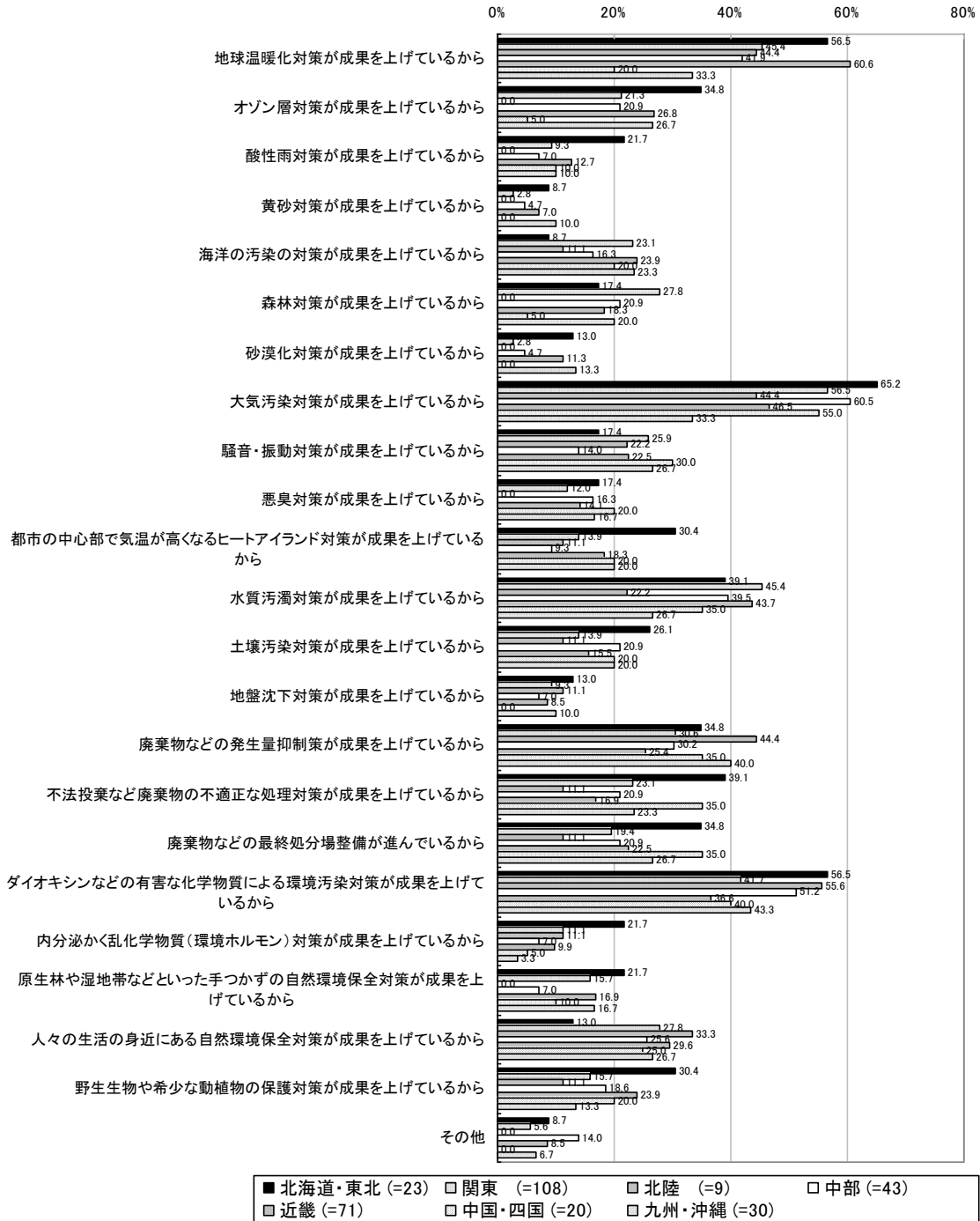
■ 農林漁業 (=4) □ 商工販売サービス業 (=17) ■ 自由業 (=11)
 □ 会社役員・会社経営 (=6) □ 会社員 (=81) □ 公務員 (=11)

図表 1-16 国レベルの環境改善を実感する理由（職業別 2/2）

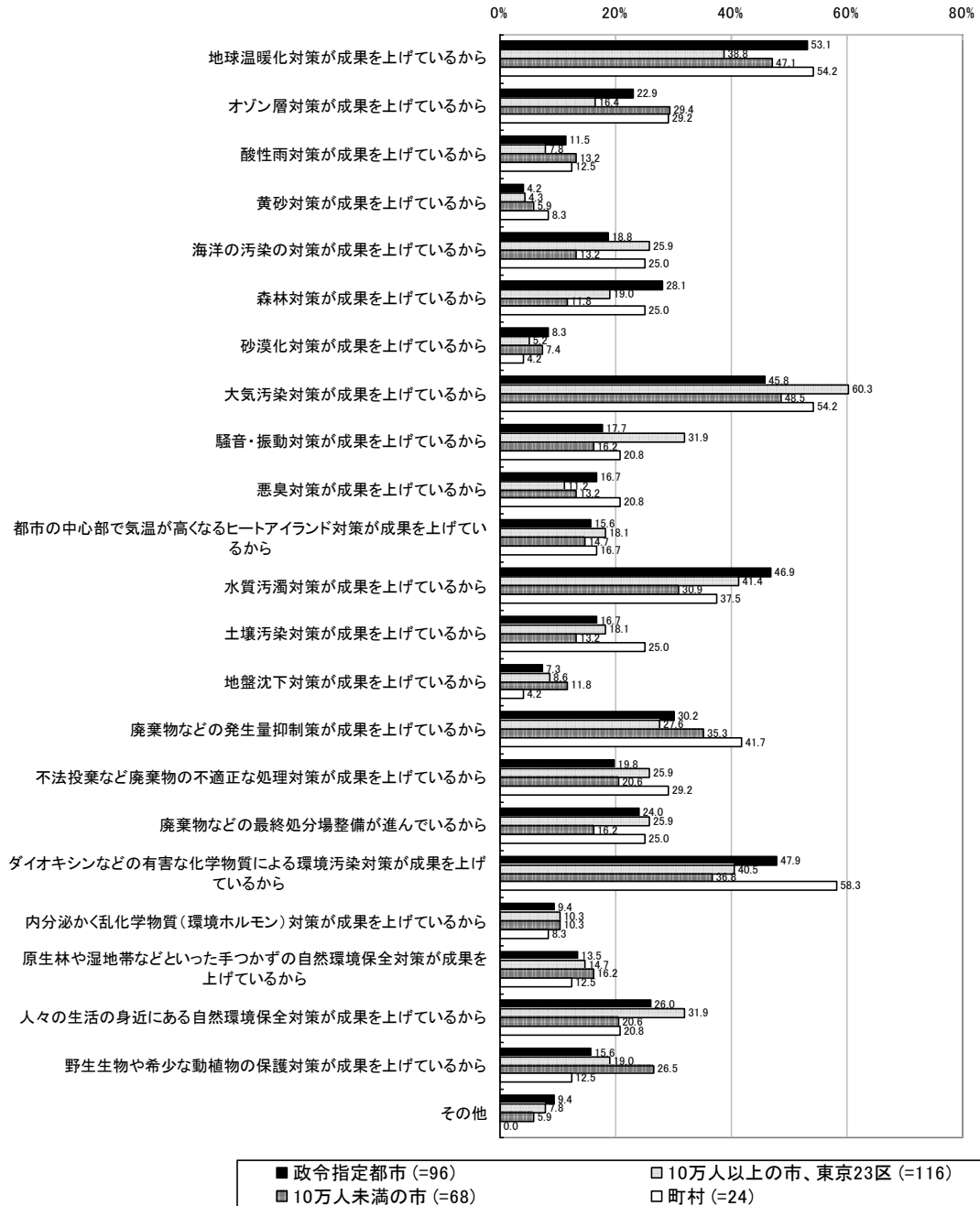


■ 団体制員 (=5) □ 学生 (=6) ■ パート・アルバイト (=18) □ 専業主婦 (=65) □ 無職 (=75) □ その他 (=5)

図表 1-17 国レベルの環境改善を実感する理由（地域別）



図表 1-18 国レベルの環境改善を実感する理由（都市規模別）



地球レベルの環境改善を実感する理由

地球レベルの環境の状況についての実感について「よくなっている」、「ややよくなっている」と回答した人に、環境改善を実感する理由を尋ねたところ、地球温暖化対策が成果を上げているから」および「野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから」が 44%と最も割合が高く、次いで「森林対策が成果を上げているから」および「オゾン層対策が成果を上げているから」(26%)となっている。

性別でみると、男性が女性よりも 10 ポイント以上高くなっている項目が多くなっている。特に、「原生林や湿地帯などといった手つかずの自然環境保全対策が成果を上げているから」については、男性が女性よりも 15 ポイント以上高くなっている（男性 33%、女性 17%）。「野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから」では女性が男性よりも 10 ポイント以上高くなっている（男性 38%、女性 50%）。

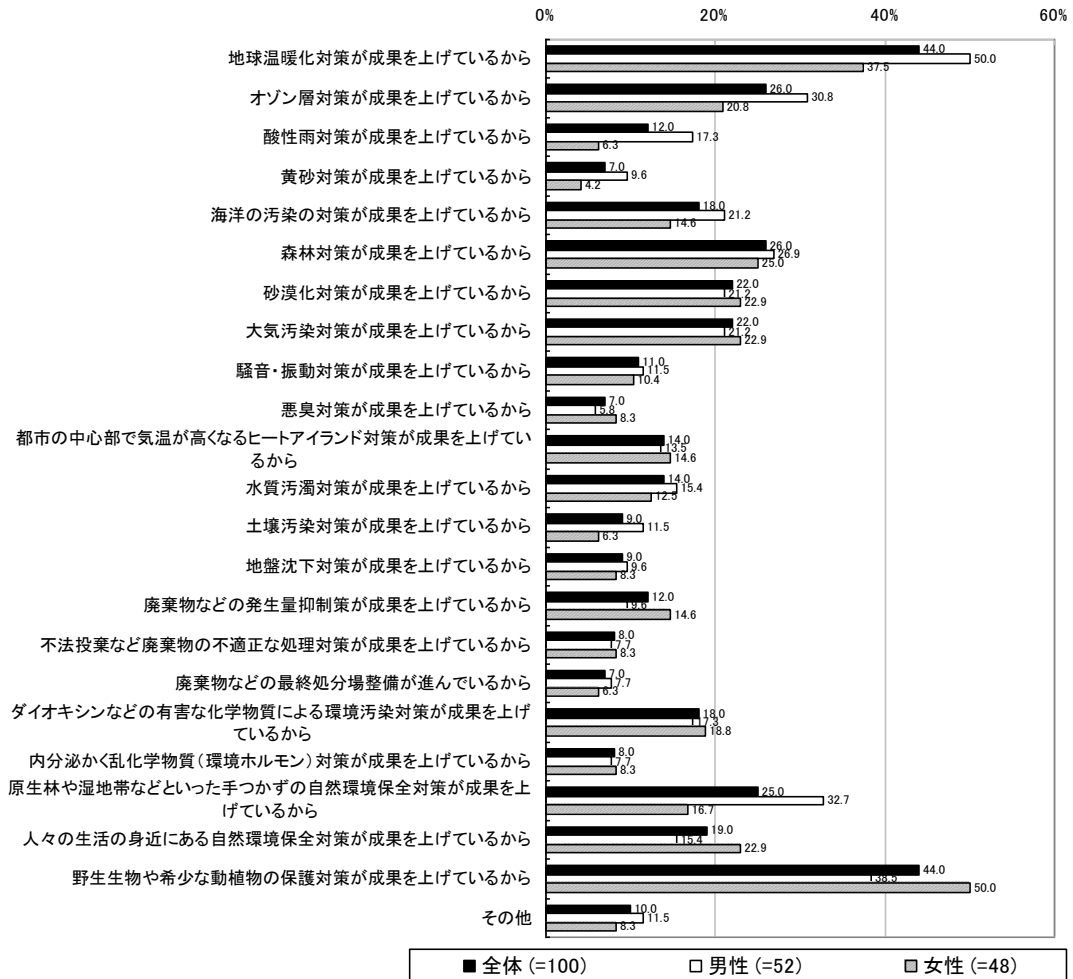
年代別では、年代間でのばらつきが大きくなっているが、「地球温暖化対策が成果を上げているから」については、全年代で高くなっている。「野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから」については、70 代以上では 58%と最も高くなっているが、20 代では 21%、30 代では 0%となっている。

職業別では、母数の少ない属性があり且つ偏りも大きいため、比較をすることは難しい。

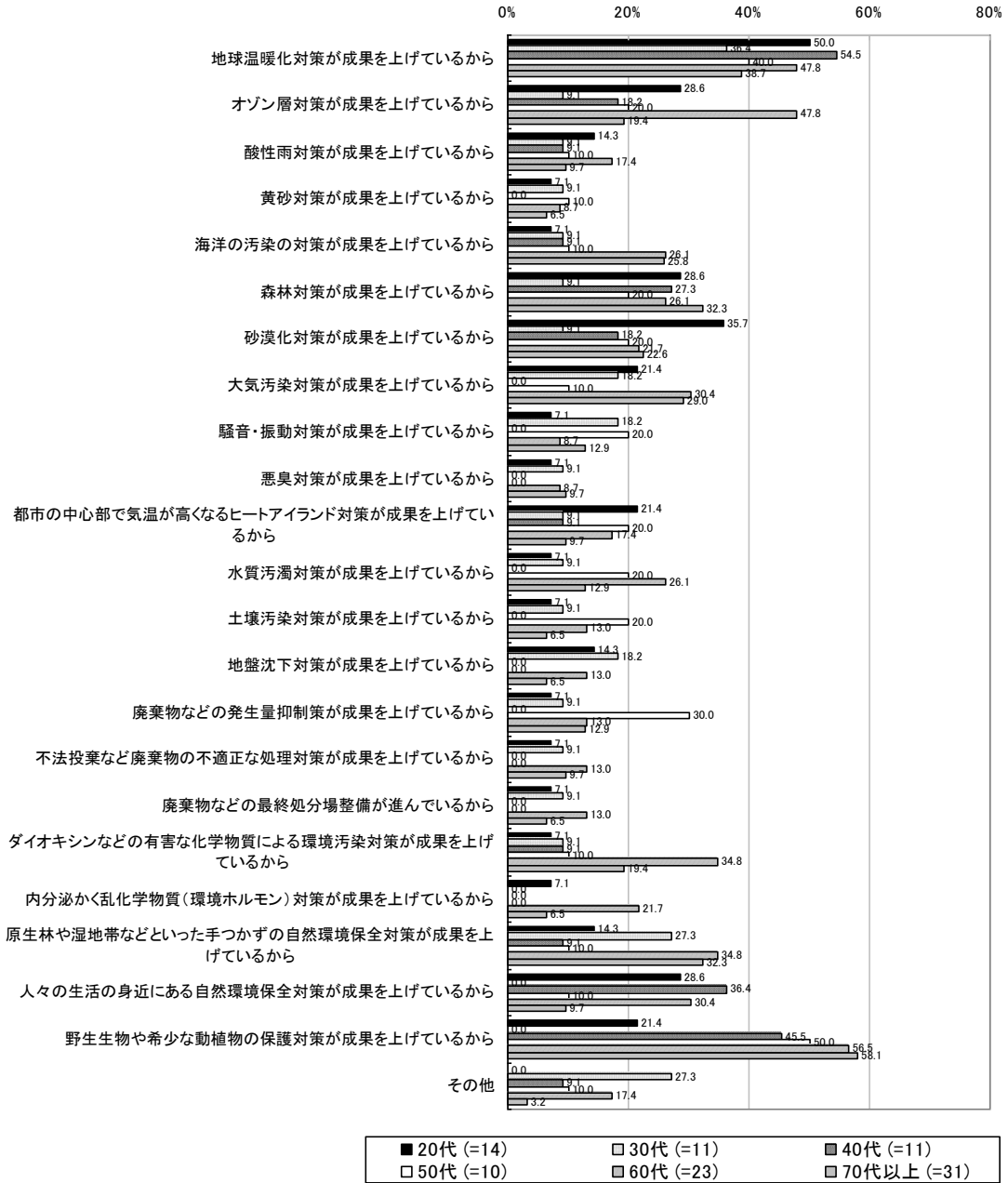
地域別では、母数の少ない属性があり且つ偏りも大きいため、比較をすることは難しい。

都市規模別では、町村では「不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから」が他の都市規模と比べて高くなっている。政令指定都市では、「地球温暖化対策が成果を上げているから」が他の都市規模と比べて高くなっている。

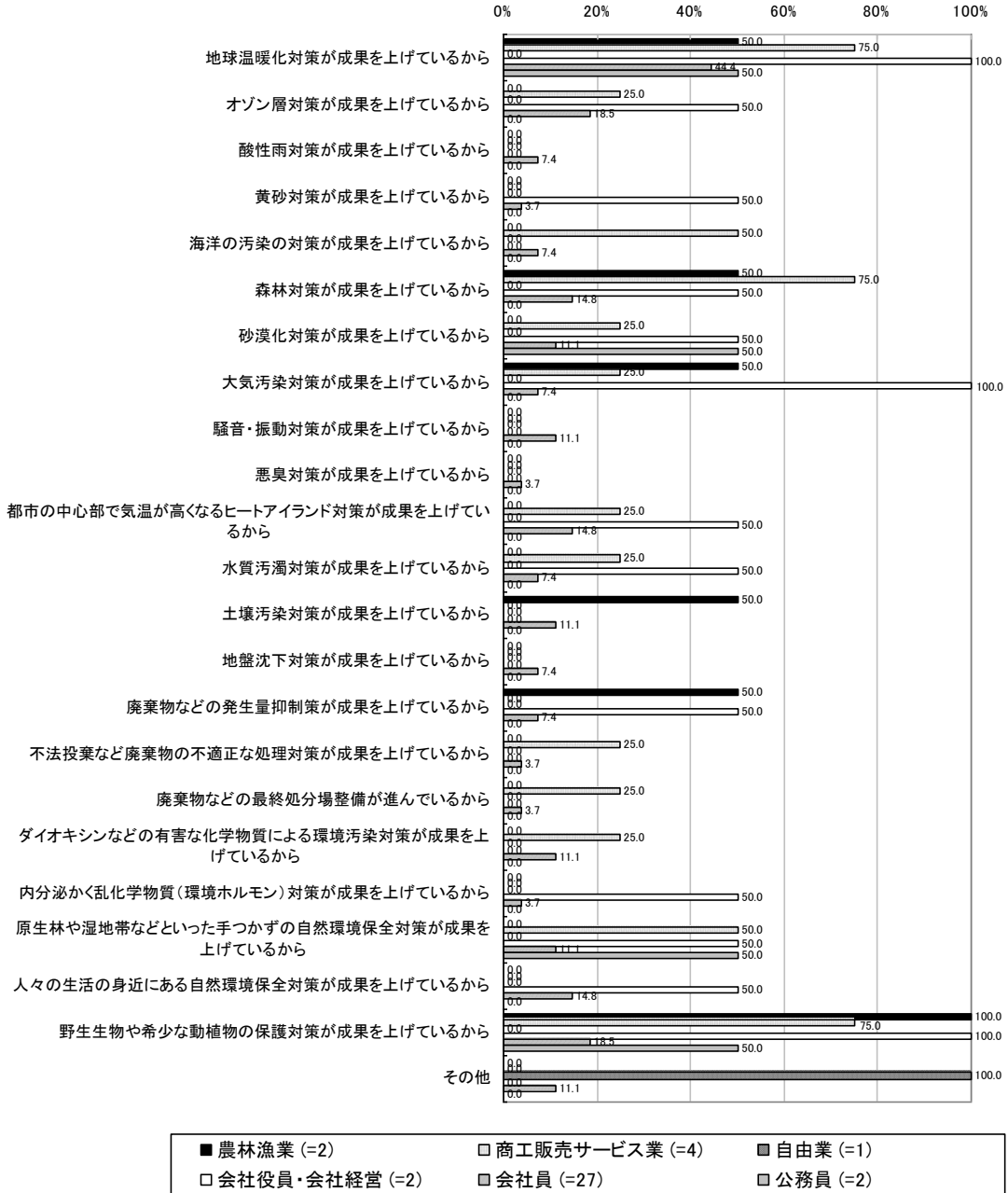
図表 1-19 地球レベルの環境改善を実感する理由（全体、性別）



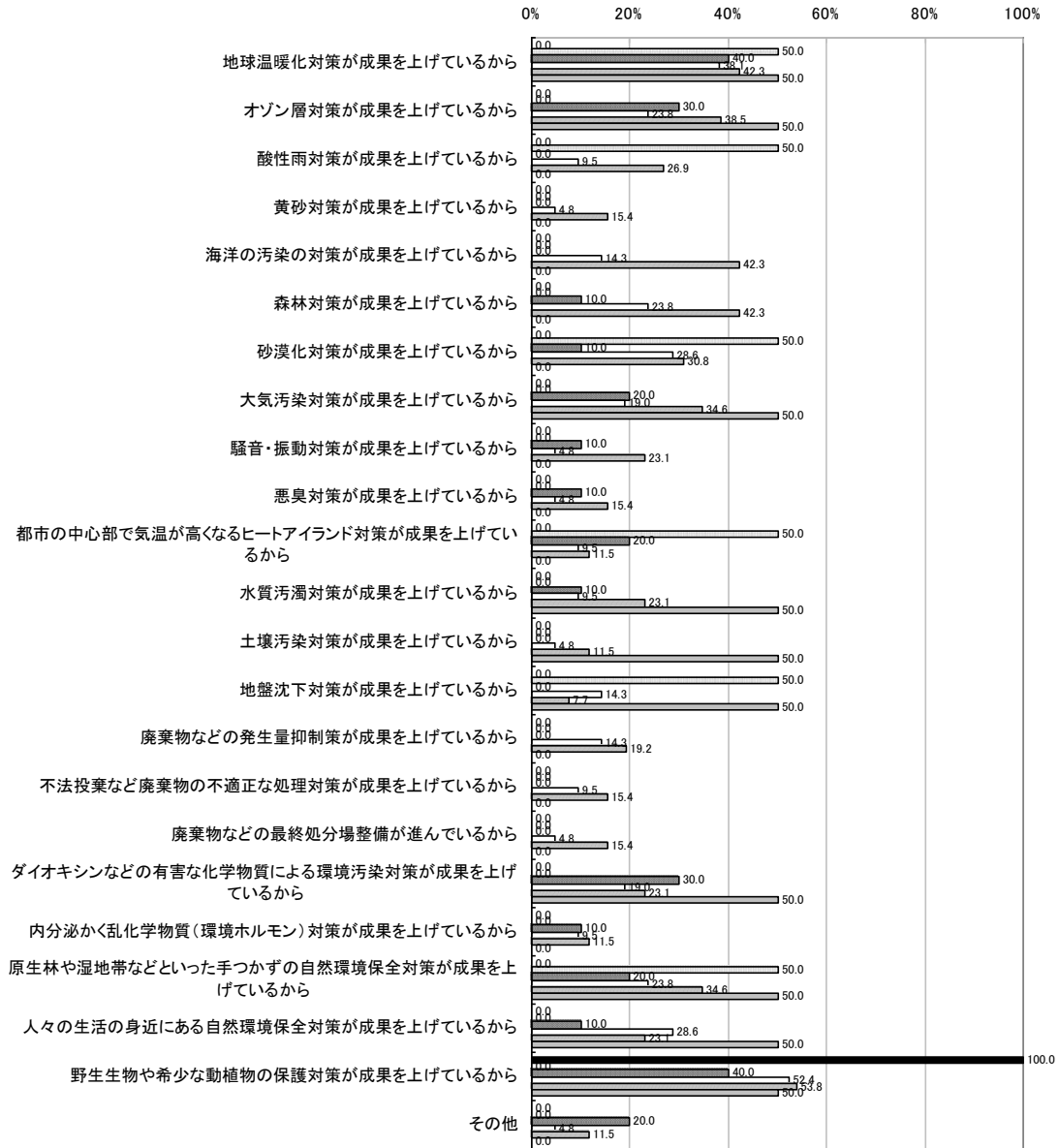
図表 1-20 地球レベルの環境改善を実感する理由（年代別）



図表 1-21 地球レベルの環境改善を実感する理由（職業別 1/2）

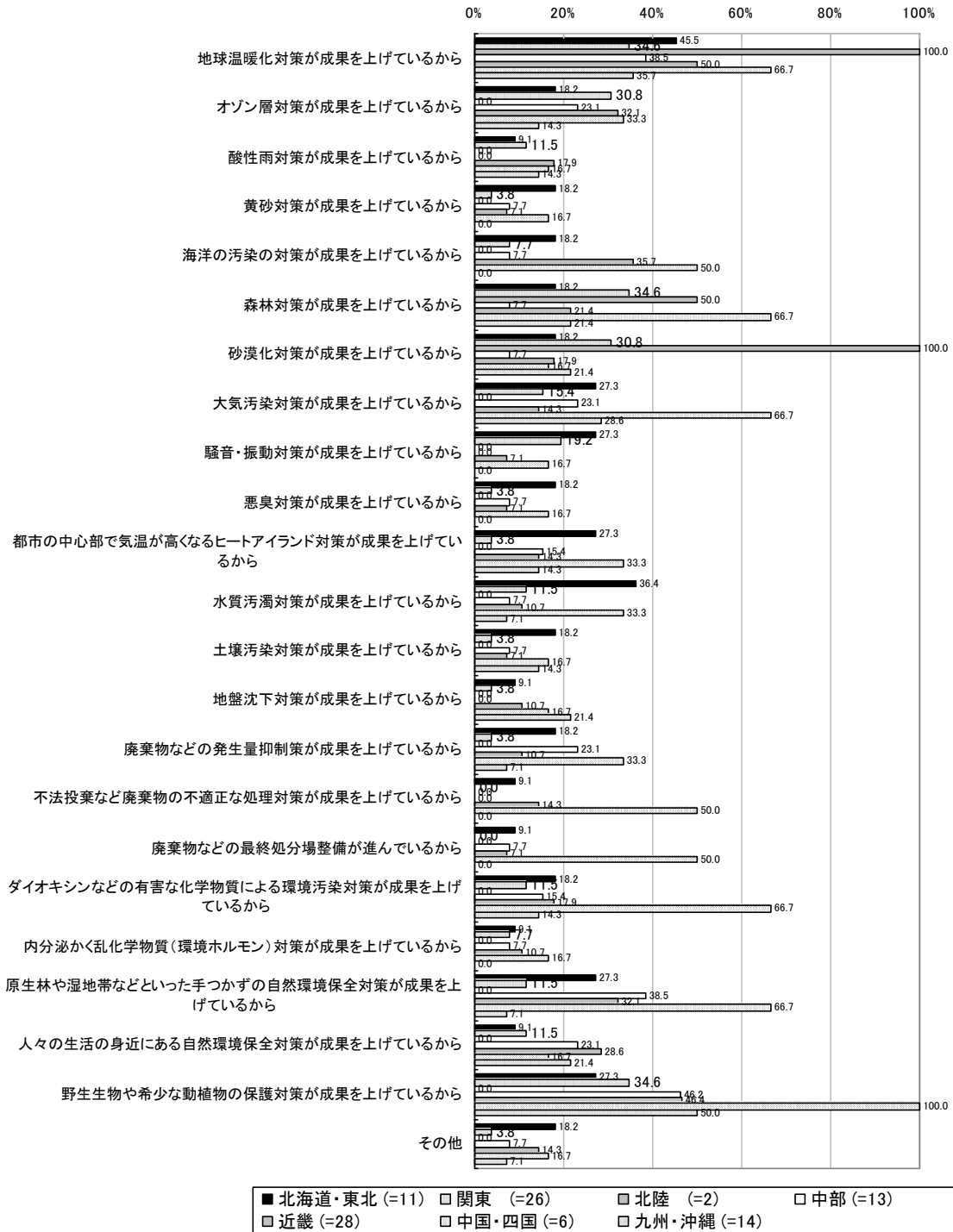


図表 1-22 地球レベルの環境改善を実感する理由（職業別 2/2）

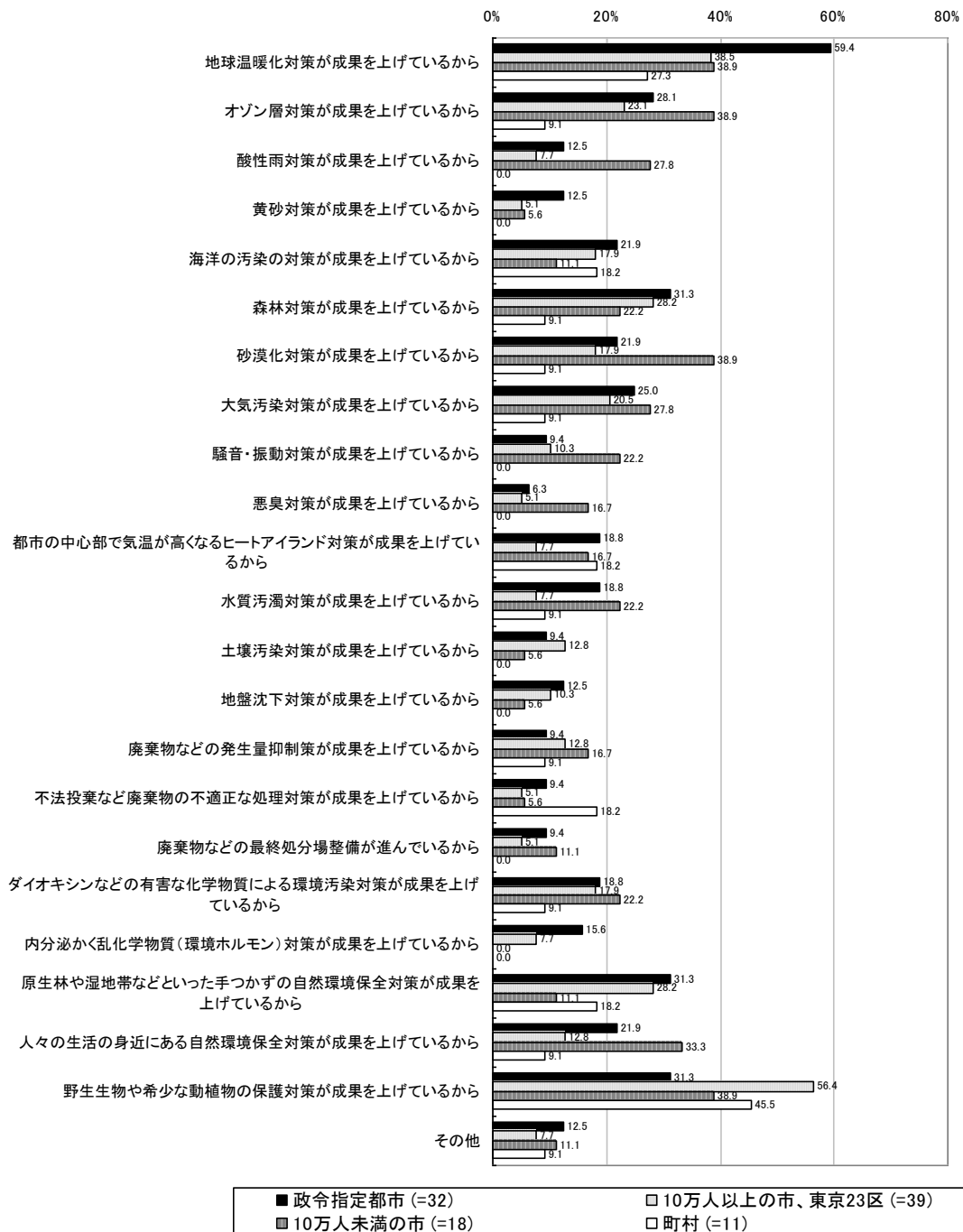


■ 団体職員 (=1) □ 学生 (=2) ■ パート・アルバイト (=10) □ 専業主婦 (=21) □ 無職 (=26) □ その他 (=2)

図表 1-23 地球レベルの環境改善を実感する理由（地域別）



図表 1-24 地球レベルの環境改善を実感する理由（都市規模別）



1-3 近年の環境悪化を実感する理由（問 1-3）

環境悪化を実感する理由は、各レベル以下の回答が多かった。

- ・地域レベルでは、人々の生活の身近にある自然が減少している。
- ・国レベルでは、都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加している。
- ・地球レベルでは、地球温暖化が進んでいる。

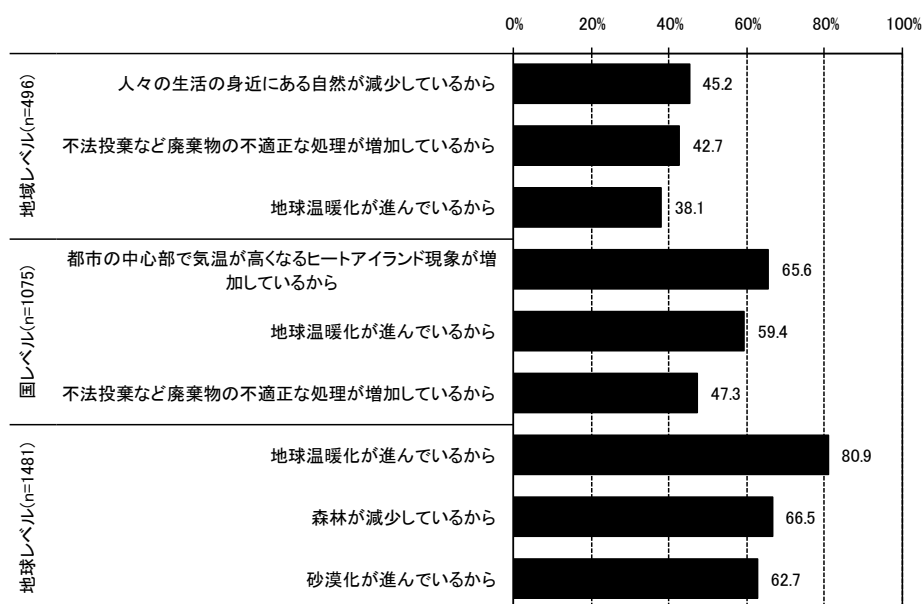
近年の環境の状況についての実感について「悪化している」、「やや悪化している」と回答した人に、地域レベル、国レベル、地球レベル別に環境悪化を実感する理由を尋ねた。

地域レベルでは、「人々の生活の身近にある自然が減少しているから」が45%と最も割合が高く、次いで「不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから」(43%)、「地球温暖化が進んでいるから」(38%)となっている。

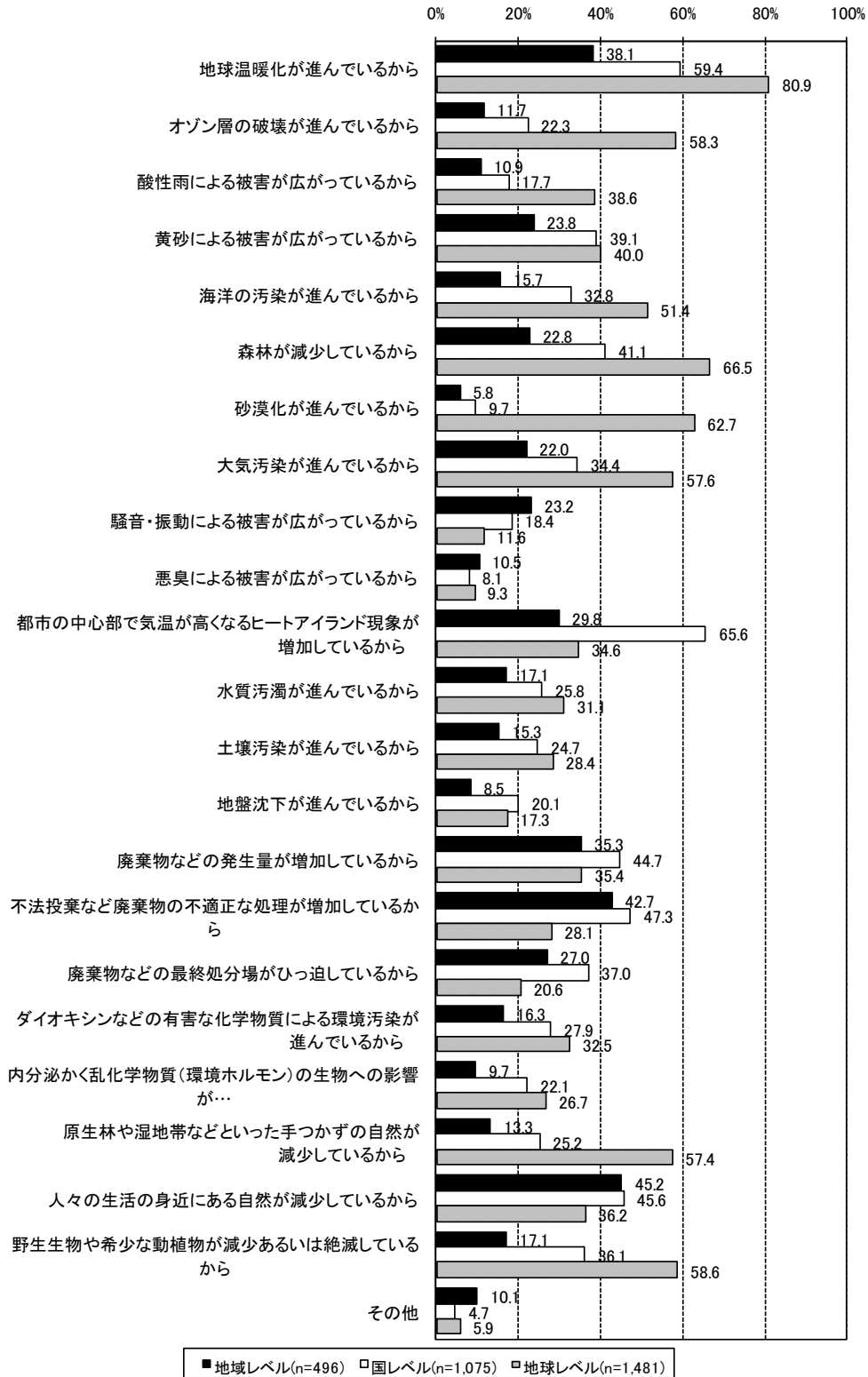
国レベルでは、「都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから」が66%と最も割合が高く、次いで、「地球温暖化が進んでいるから」(59%)、「不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから」(47%)となっている。

地球レベルでは、「地球温暖化が進んでいるから」が81%と最も割合が高く、次いで「森林が減少しているから」(67%)、「砂漠化が進んでいるから」(63%)となっている。

図表 1-25 近年の環境悪化を実感する理由（各レベル別上位3項目）



図表 1-26 近年の環境悪化を実感する理由



地域レベルの環境悪化を実感する理由

地域レベルの環境の状況についての実感について「悪化している」、「やや悪化している」と回答した人に、環境悪化を実感する理由を尋ねたところ、「人々の生活の身近にある自然が減少しているから」が45%と最も割合が高く、次いで「不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから」(43%)、「地球温暖化が進んでいるから」(38%)となっている。

性別で見ると、多くの項目で女性が男性よりも高くなっており、特に「人々の生活の身近にある自然が減少しているから」では女性が男性よりも15ポイント以上高くなっている(男性37%、女性54%)。

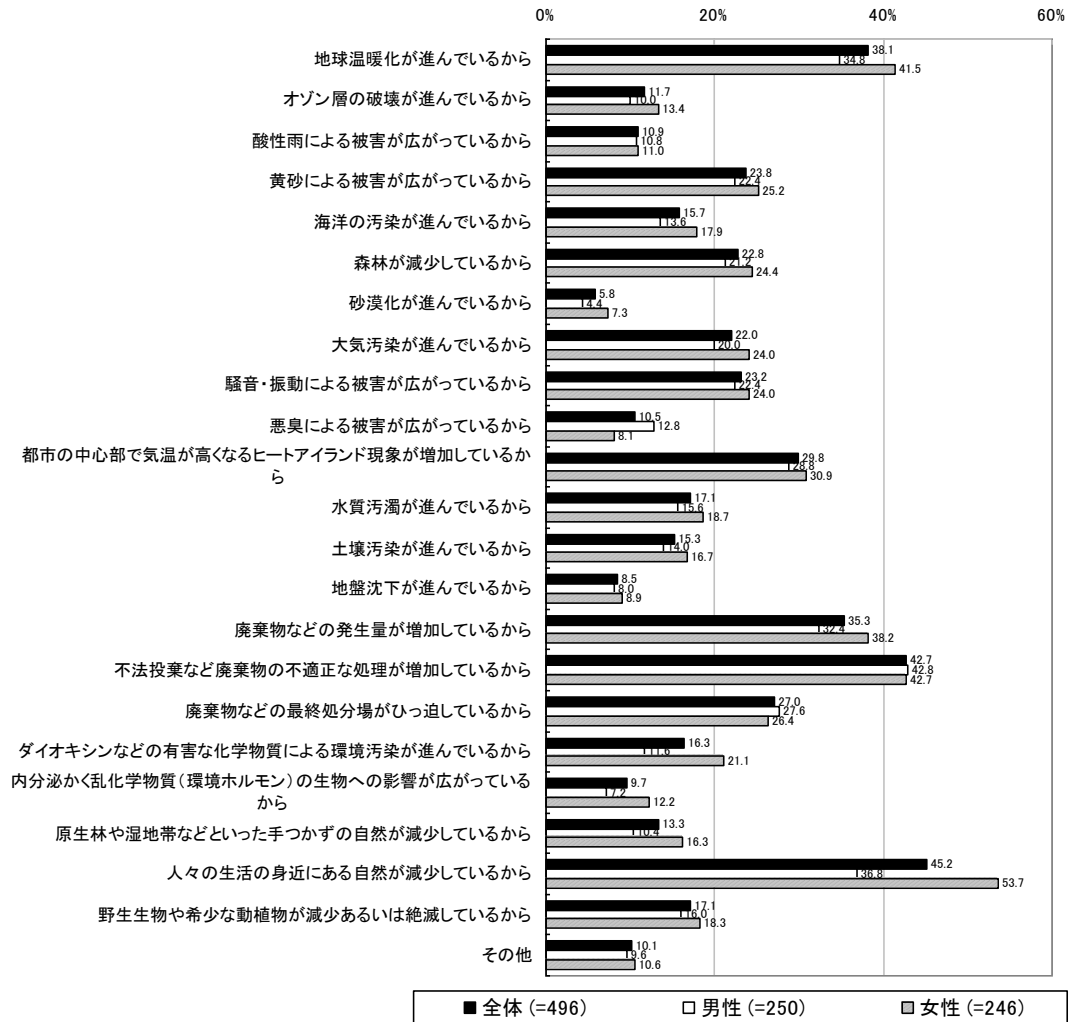
年代別では、多くの項目で70代以上の割合が全体よりも高くなっている。「不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから」は全年代で割合が高いが、20代および30代では35%に対して、70代以上では53%となっている。

職業別では、母数の少ない属性があり且つ偏りも大きいため、比較をすることは難しい。

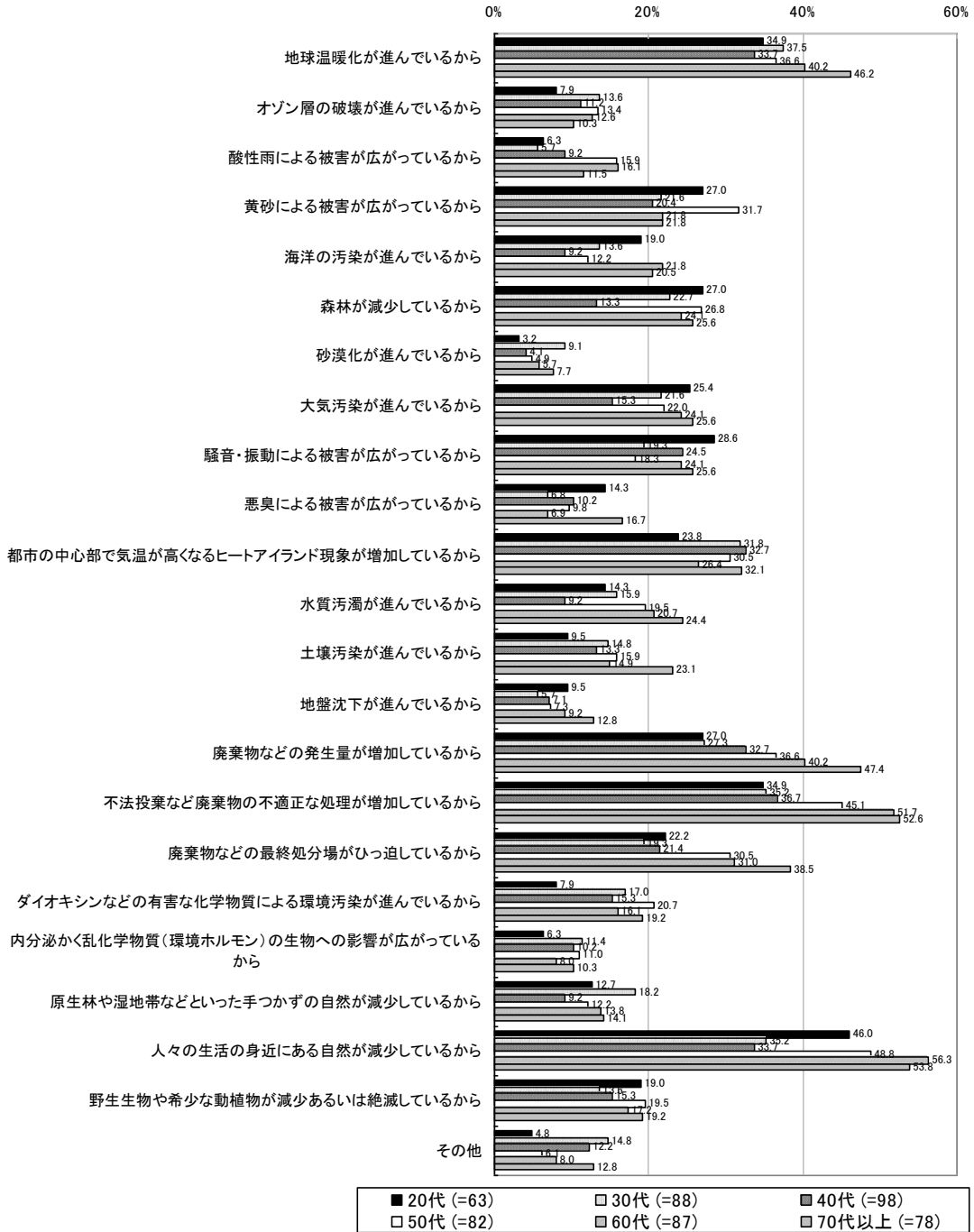
地域別では、全体よりも15ポイント以上高くなっているものとして、「地球温暖化が進んでいるから」(北陸、67%)、「黄砂による被害が広がっているから」(九州・沖縄、55%)、「海洋の汚染が進んでいるから」(北陸、40%)があげられる。また、「都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから」についても、関東の44%に対して北海道は10%と地域差がみられた。

都市規模別では、「都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから」が政令指定都市では44%、10万人以上の市と東京23区では35%と高い一方、町村では4%と低くなっている。

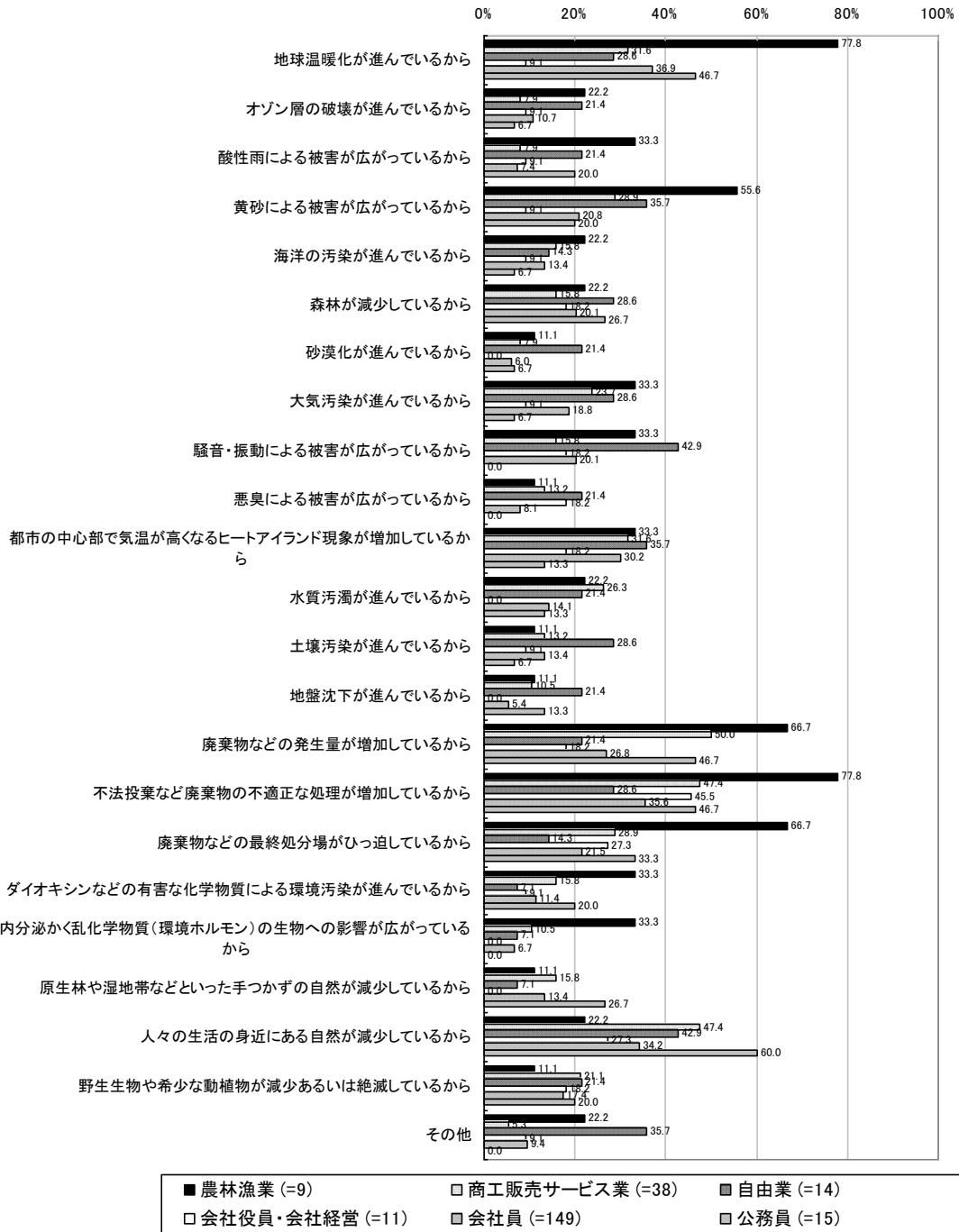
図表 1-27 地域レベルの環境悪化を実感する理由（全体、性別）



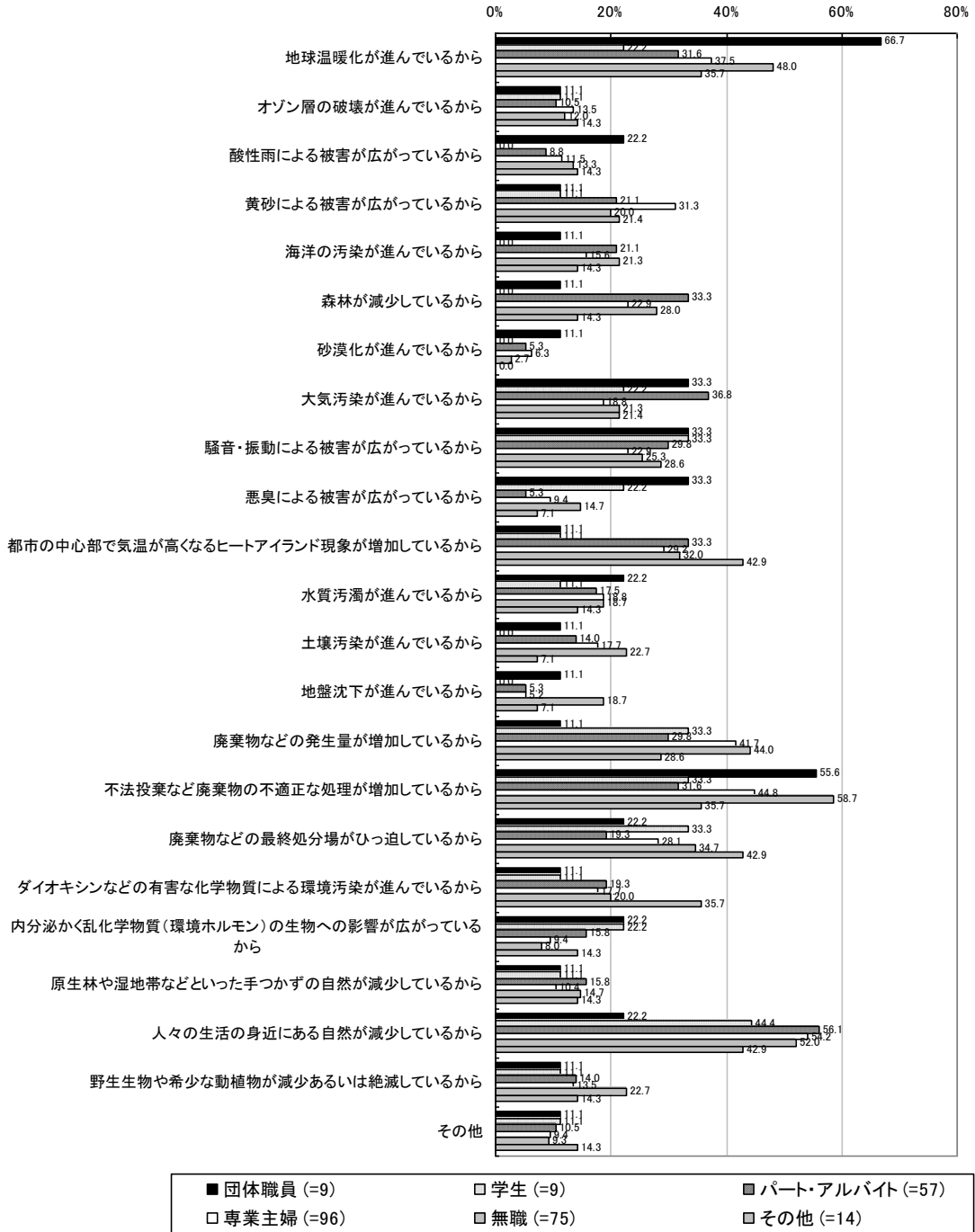
図表 1-28 地域レベルの環境悪化を実感する理由（年代別）



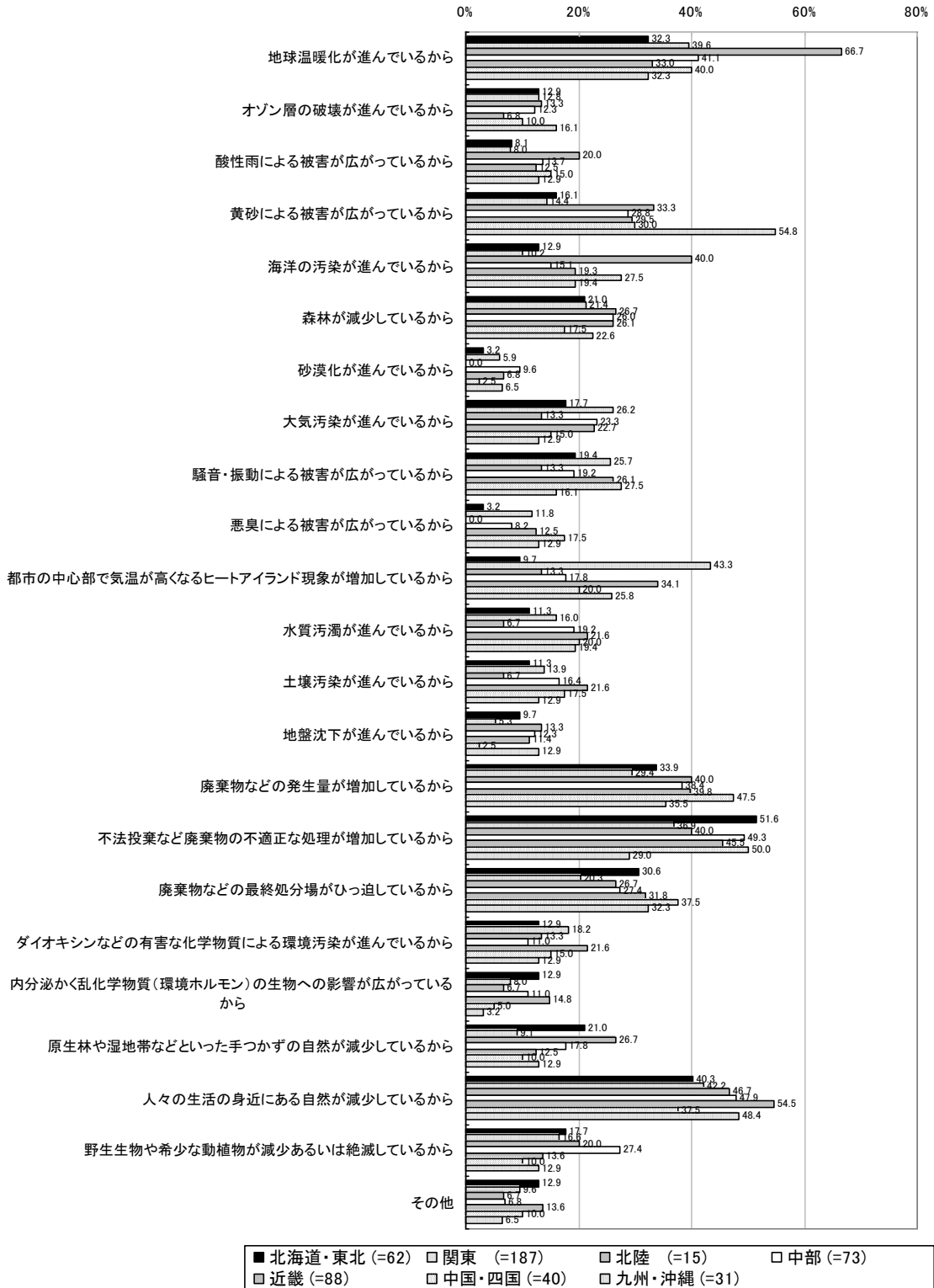
図表 1-29 地域レベルの環境悪化を実感する理由（職業別 1/2）



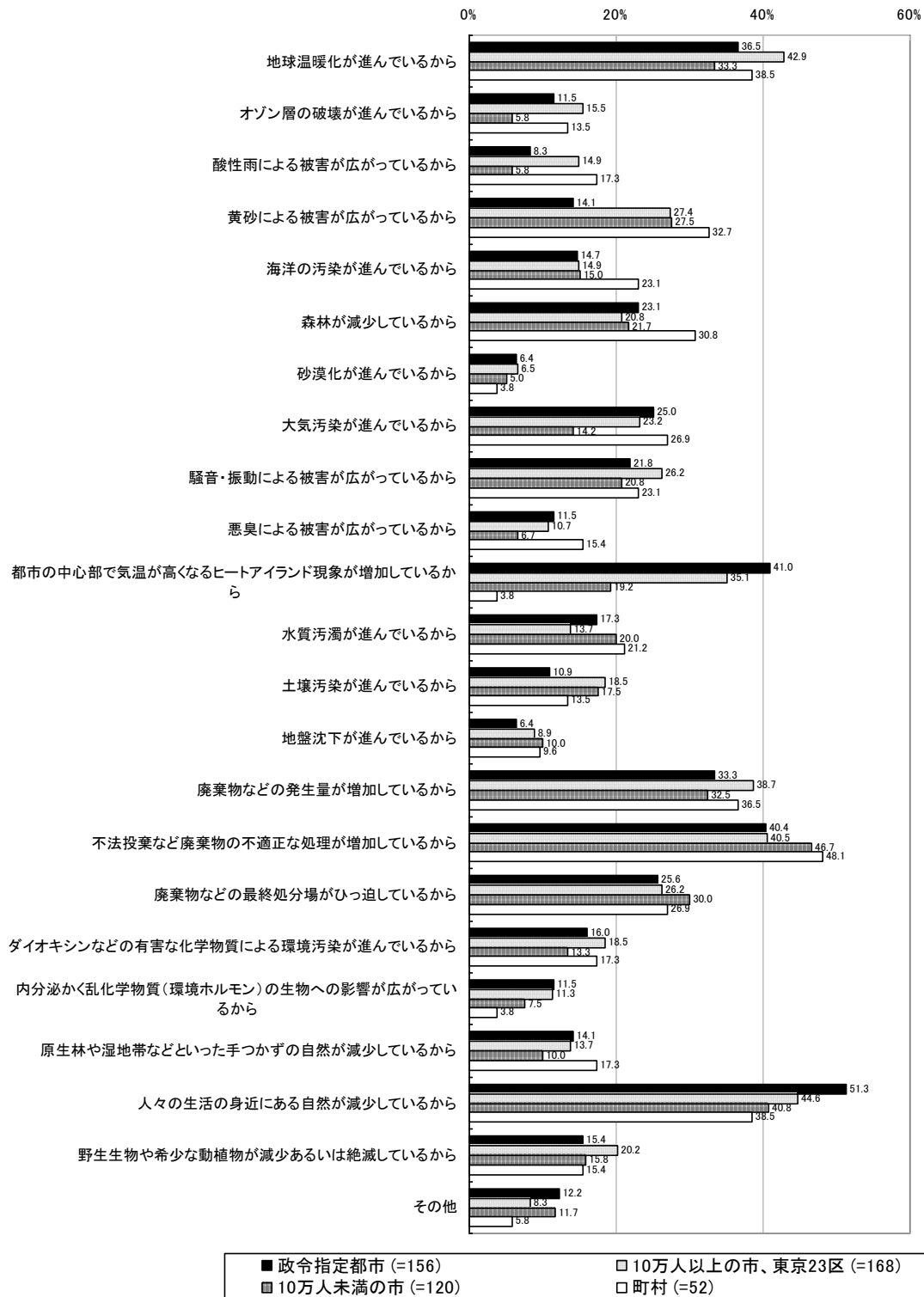
図表 1-30 地域レベルの環境悪化を実感する理由（職業別 2/2）



図表 1-31 地域レベルの環境悪化を実感する理由（地域別）



図表 1-32 地域レベルの環境悪化を実感する理由（都市規模別）



国レベルの環境悪化を実感する理由

国レベルの環境の状況についての実感について「悪化している」、「やや悪化している」と回答した人に、環境悪化を実感する理由を尋ねたところ、「都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから」が66%と最も割合が高く、次いで、「地球温暖化が進んでいるから」(59%)、「不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから」(47%)となっている。

性別でみると、多くの項目で女性が男性よりも高くなっており、特に「海洋の汚染が進んでいるから」、「大気汚染が進んでいるから」、「ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから」、「人々の生活の身近にある自然が減少しているから」、「野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから」で女性が男性よりも10ポイント以上高くなっている。

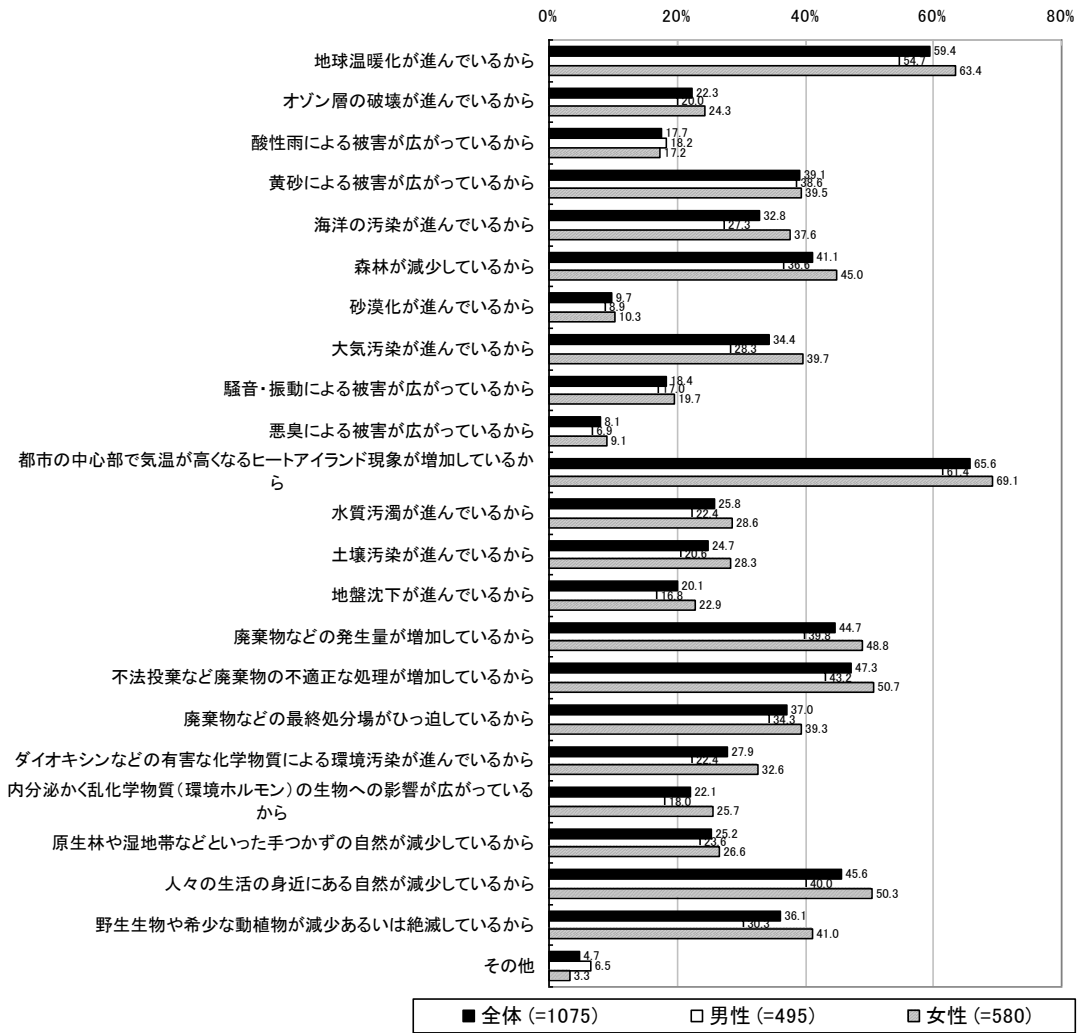
年代別では、ほとんど全ての項目で70代以上の割合が全体よりも高くなっている。「酸性雨による被害が広がっているから」は年代があがるにつれて割合が高くなっており、20代では8%、70代以上では24%となっている。

職業別では、母数の少ない属性があり且つ偏りも大きいため、比較をすることは難しい。

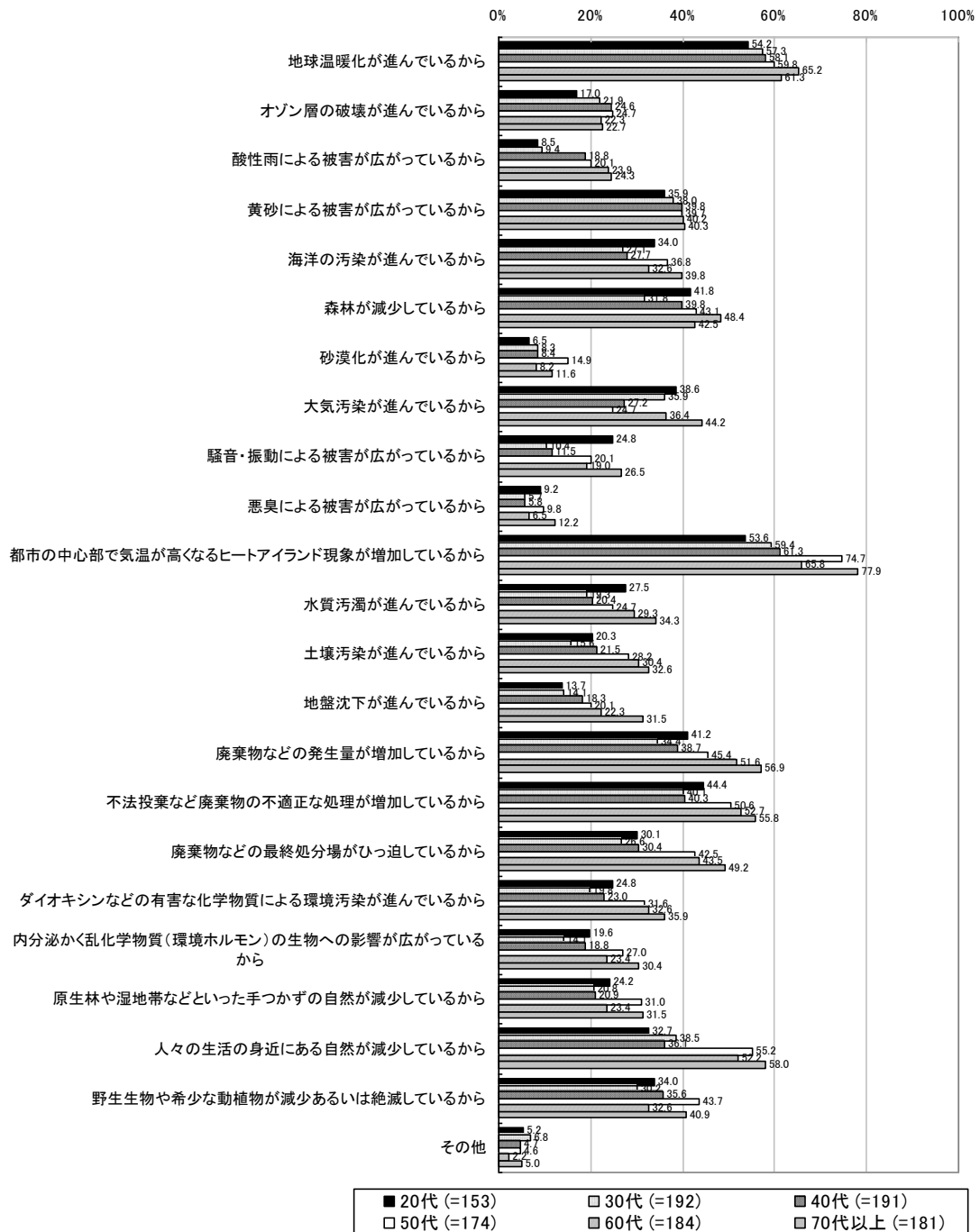
地域別でみると、中国・四国では「黄砂による被害が広がっているから」が49%、中部では「野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから」が51%と全体よりも10ポイント以上高くなっている。「地球温暖化が進んでいるから」、「都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから」は全ての地域で多くなっている。

都市規模別では、「地球温暖化が進んでいるから」、「都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから」、「不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから」は全ての都市規模で多くなっている。「都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから」は政令指定都市では65%、10万人以上の市と東京23区では70%と全体よりも高い一方、町村では54%と全体よりも低くなっている。

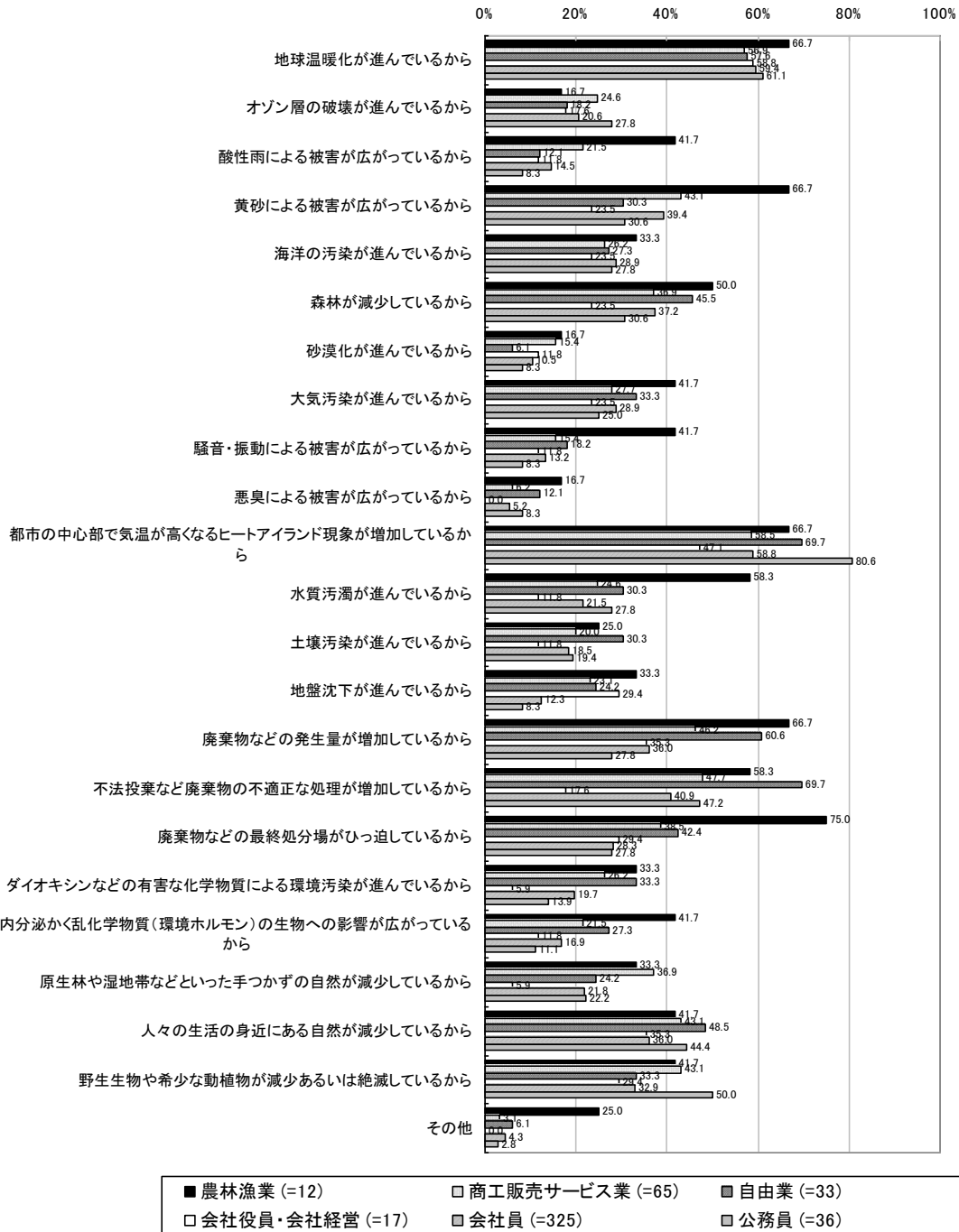
図表 1-33 国レベルの環境悪化を実感する理由（全体、性別）



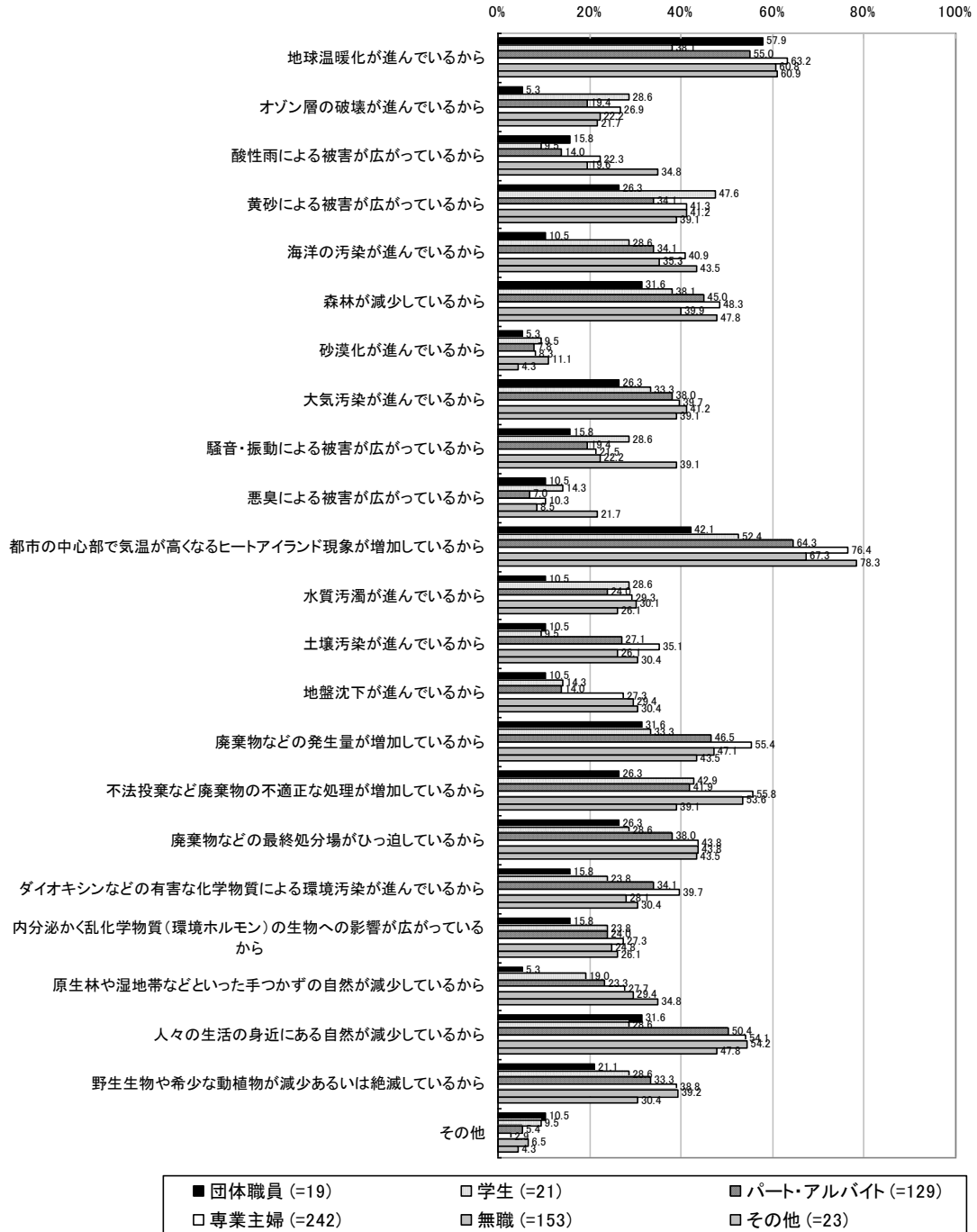
図表 1-34 国レベルの環境悪化を実感する理由（年代別）



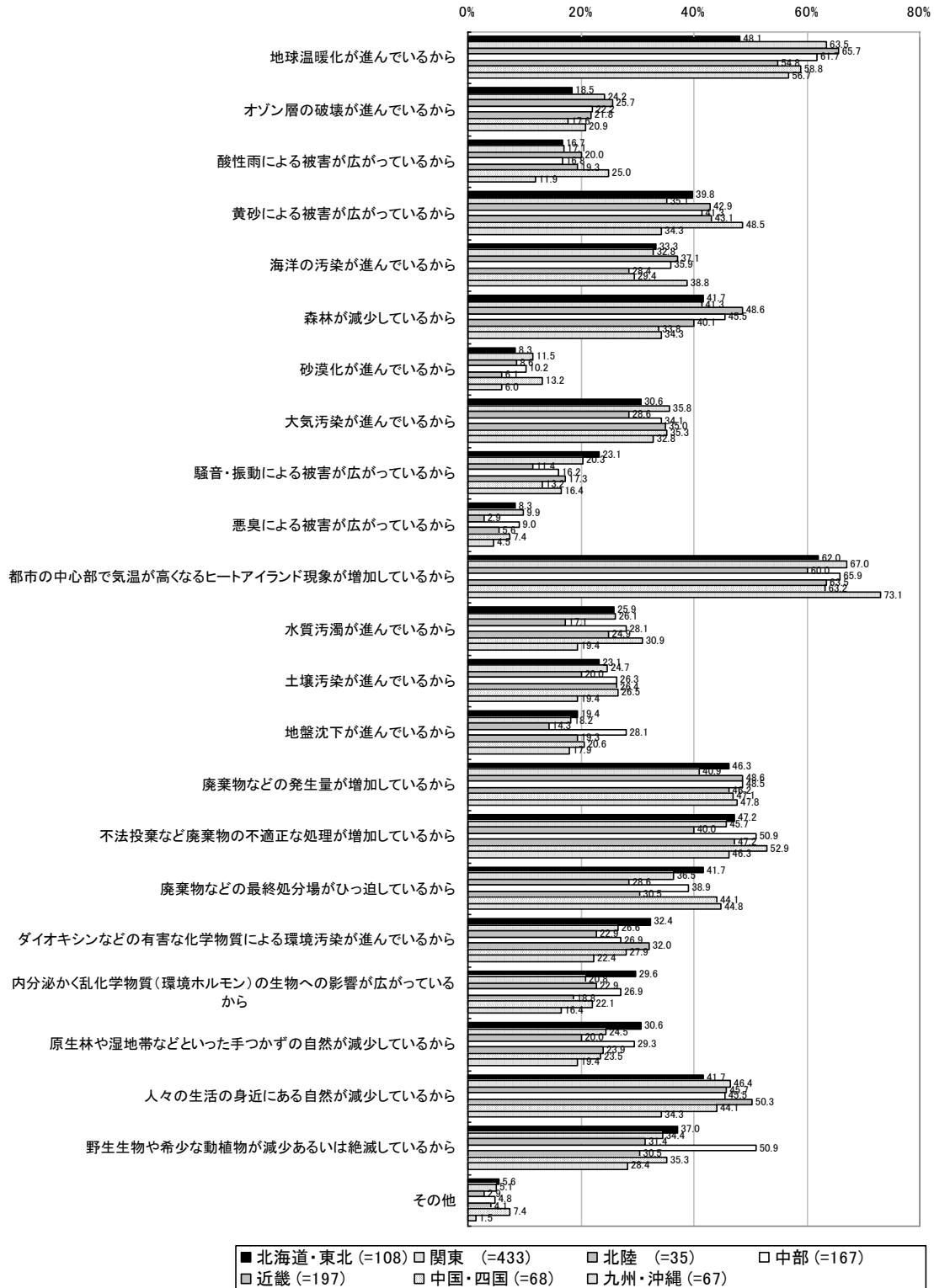
図表 1-35 国レベルの環境悪化を実感する理由（職業別 1/2）



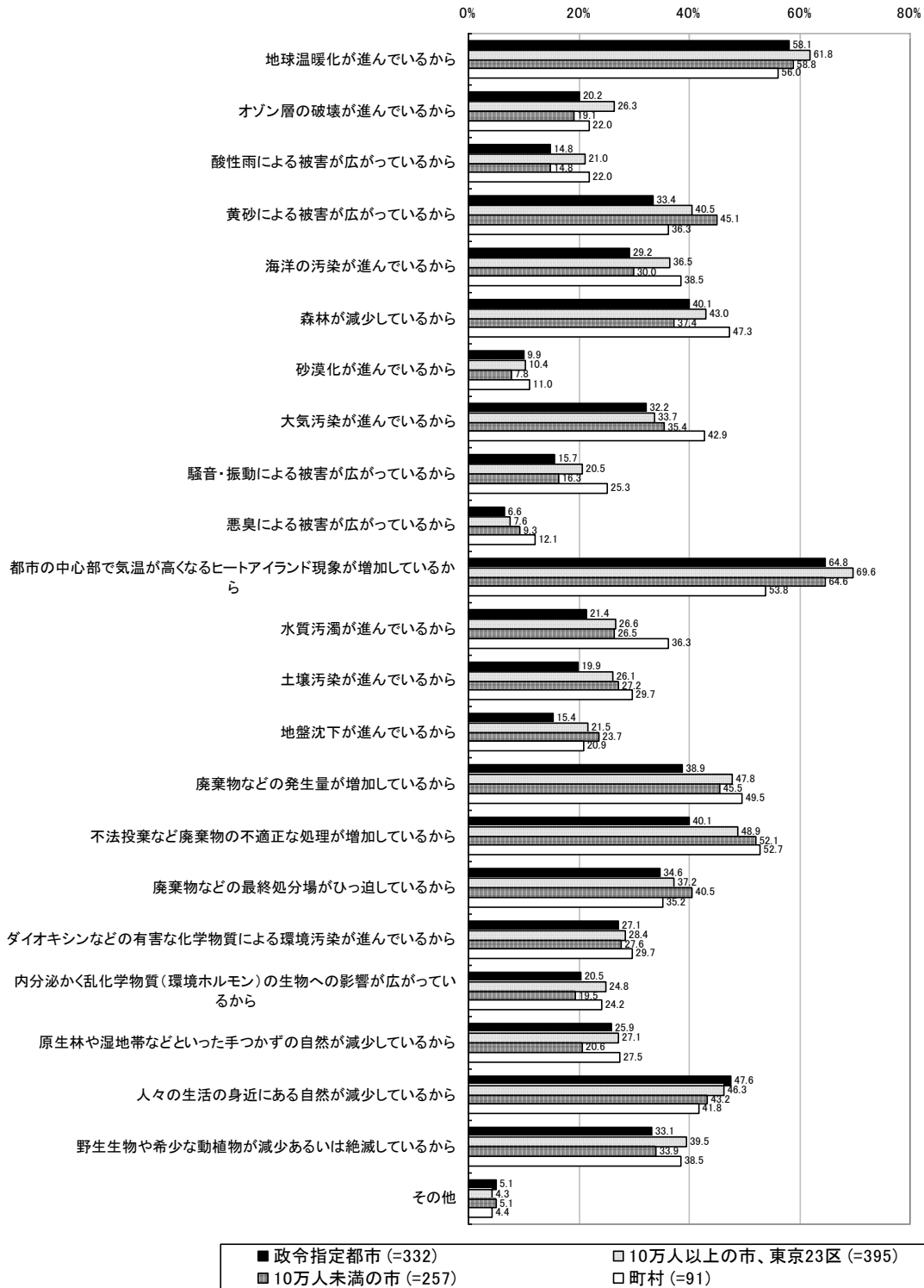
図表 1-36 国レベルの環境悪化を実感する理由（職業別 2/2）



図表 1-37 国レベルの環境悪化を実感する理由（地域別）



図表 1-38 国レベルの環境悪化を実感する理由（都市規模別）



地球レベルの環境悪化を実感する理由

地球レベルの環境の状況についての実感について「悪化している」、「やや悪化している」と回答した人に、環境悪化を実感する理由を尋ねたところ、「地球温暖化が進んでいるから」が81%と最も割合が高く、次いで「森林が減少しているから」(67%)、「砂漠化が進んでいるから」(63%)となっている。

性別で見ると、多くの項目で女性が男性よりも高くなっている。男性、女性ともに「地球温暖化が進んでいるから」の割合が最も高くなっている（男性76%、女性85%）。

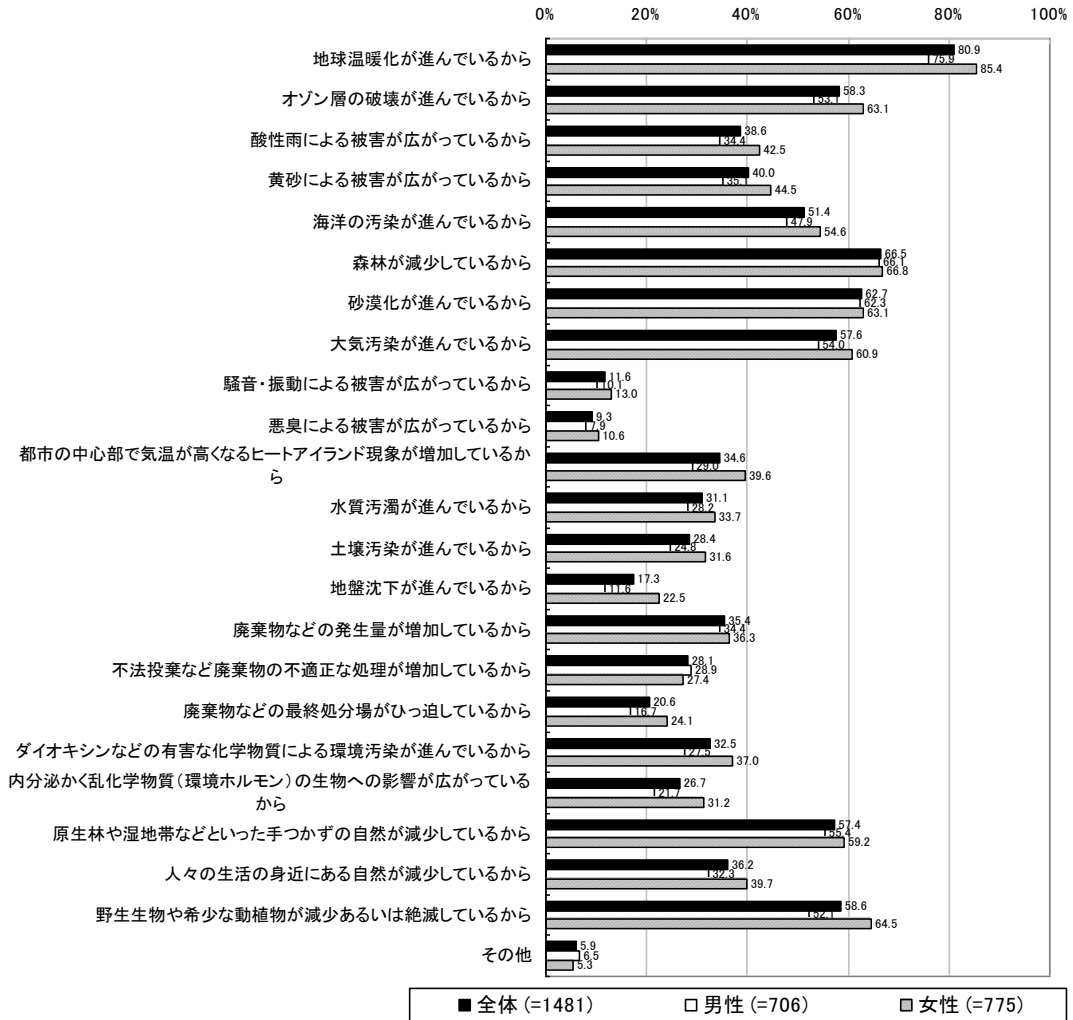
年代別では、ほとんど全ての項目で70代以上の割合が全体よりも高くなっている。「酸性雨による被害が広がっているから」、「原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから」、「人々の生活の身近にある自然が減少しているから」は年代があがるにつれて割合が高くなっている。

職業別では、母数の少ない属性があり且つ偏りも大きいため、比較をすることは難しい。

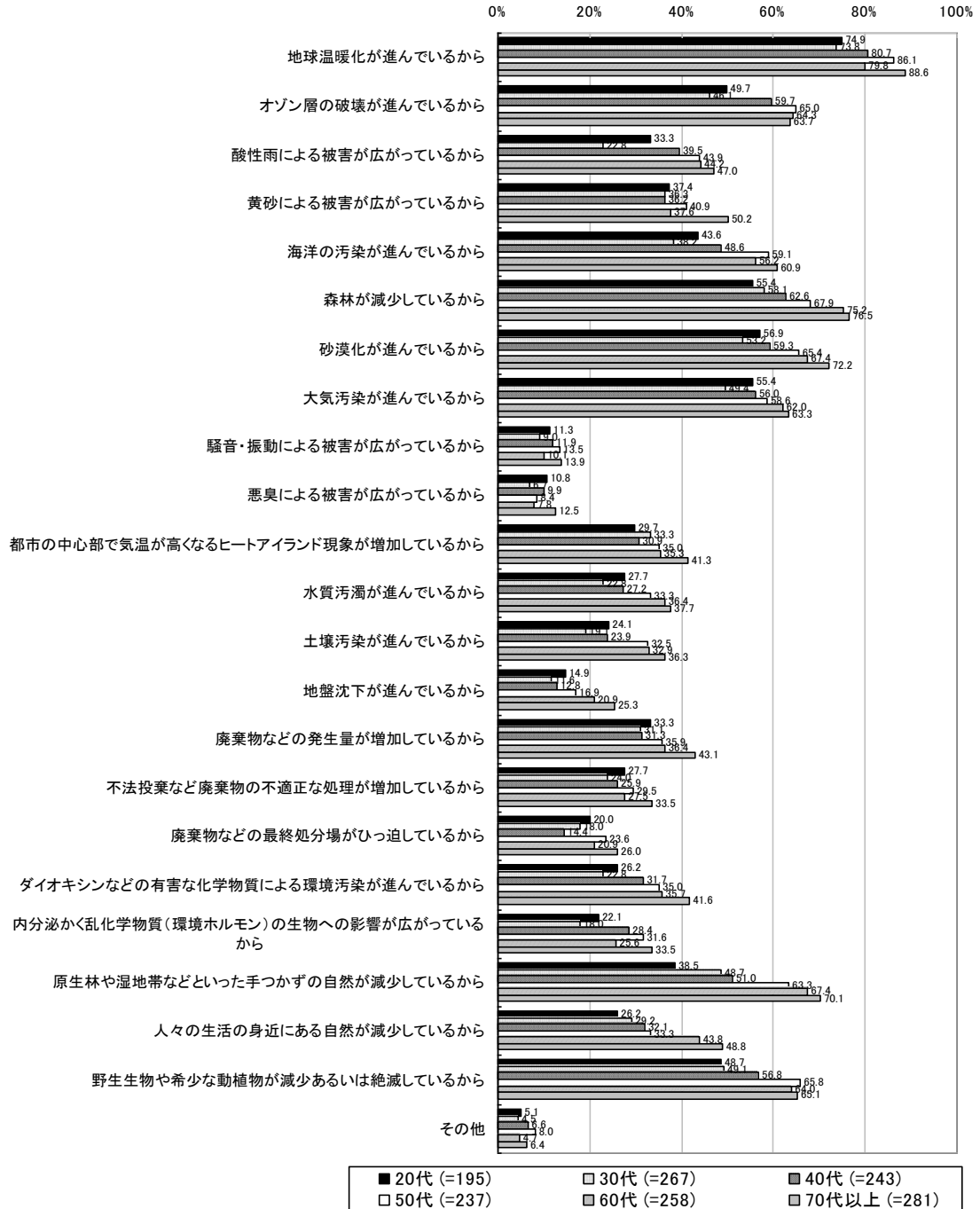
地域別で見ると、「地球温暖化が進んでいるから」、「森林が減少しているから」、「砂漠化が進んでいるから」については全地域で多くなっている。「原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから」、「野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから」については、北陸ではそれぞれ45%と、全体よりも10ポイント以上低くなっている。

都市規模別で見ると、全ての都市規模で「地球温暖化が進んでいるから」、「森林が減少しているから」が多くなっている。町村では「砂漠化が進んでいるから」が53%と全体よりも10ポイント低くなっている。

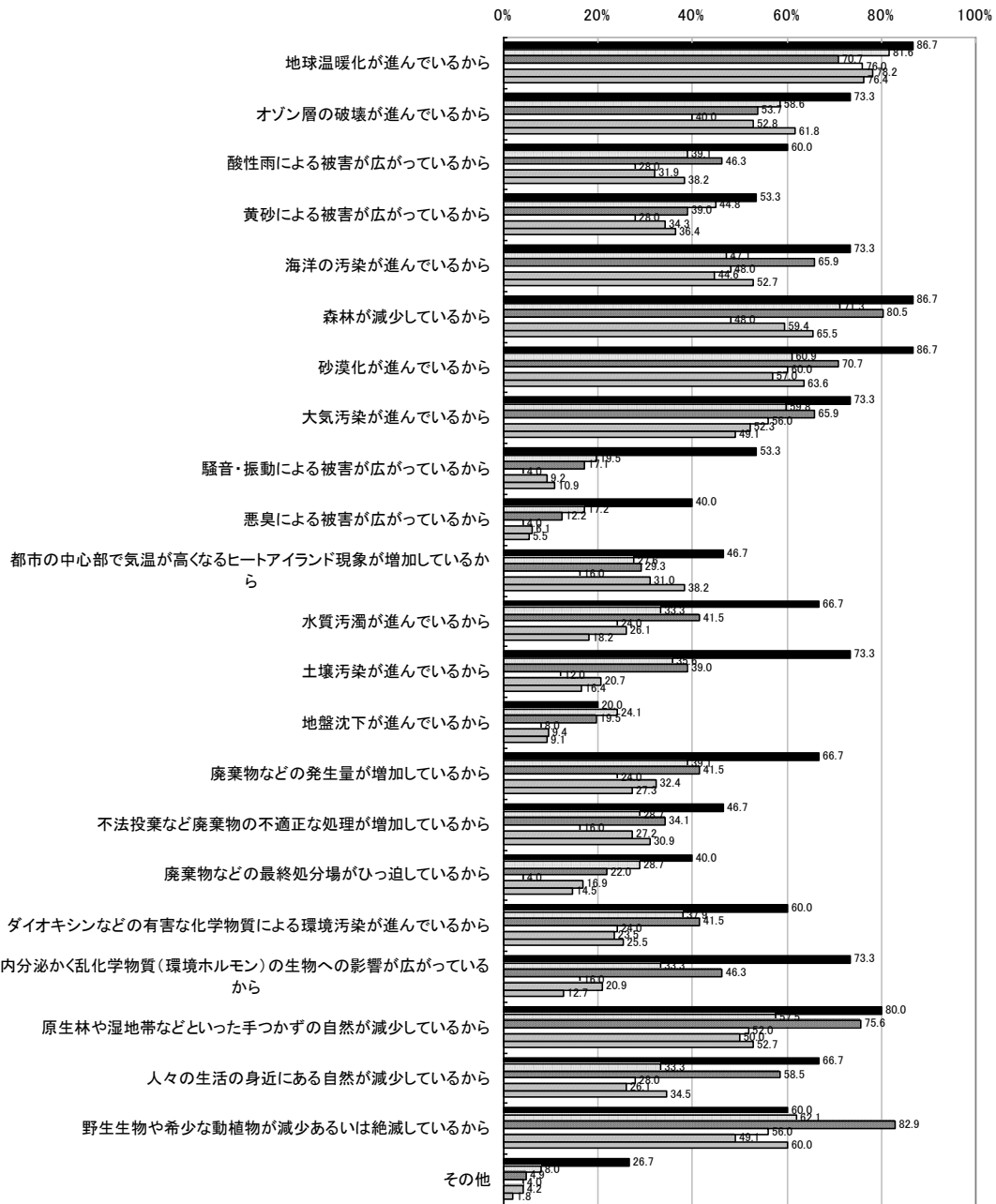
図表 1-39 地球レベルの環境悪化を実感する理由（全体、性別）



図表 1-40 地球レベルの環境悪化を実感する理由（年代別）

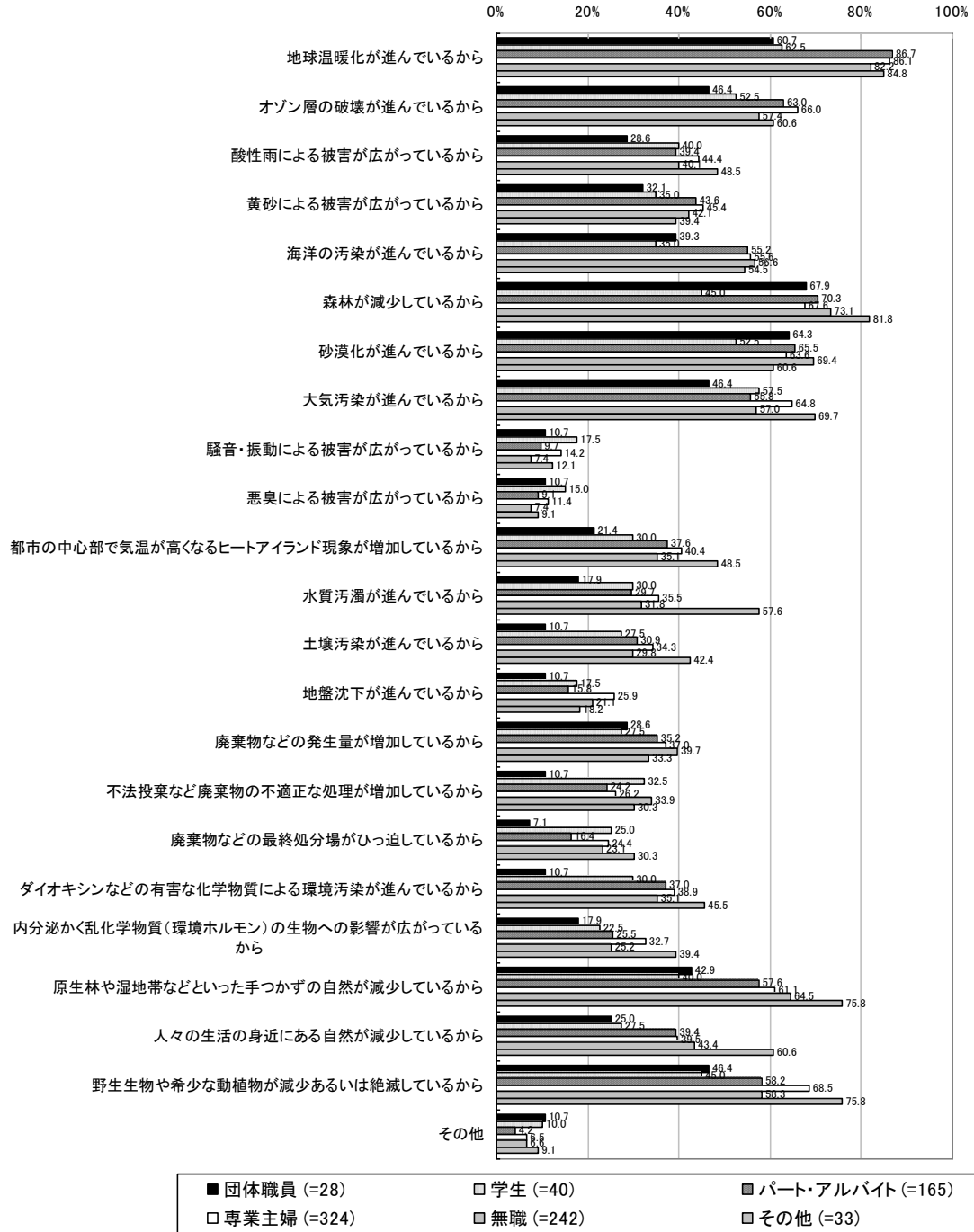


図表 1-41 地球レベルの環境悪化を実感する理由（職業別 1/2）

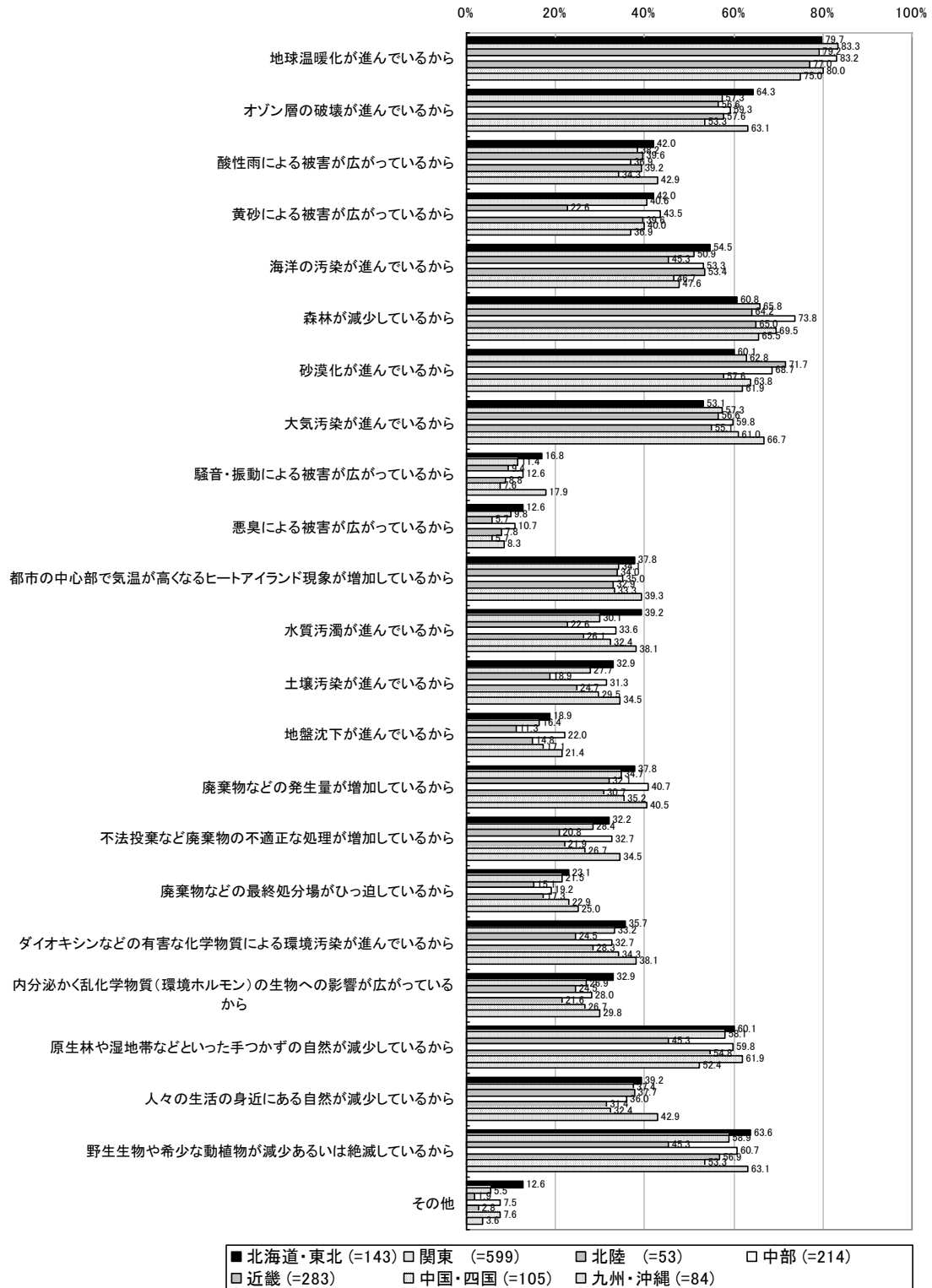


■ 農林漁業 (=15) □ 農工商販売サービス業 (=87) ■ 自由業 (=41)
 □ 会社役員・会社経営 (=25) □ 会社員 (=426) □ 公務員 (=55)

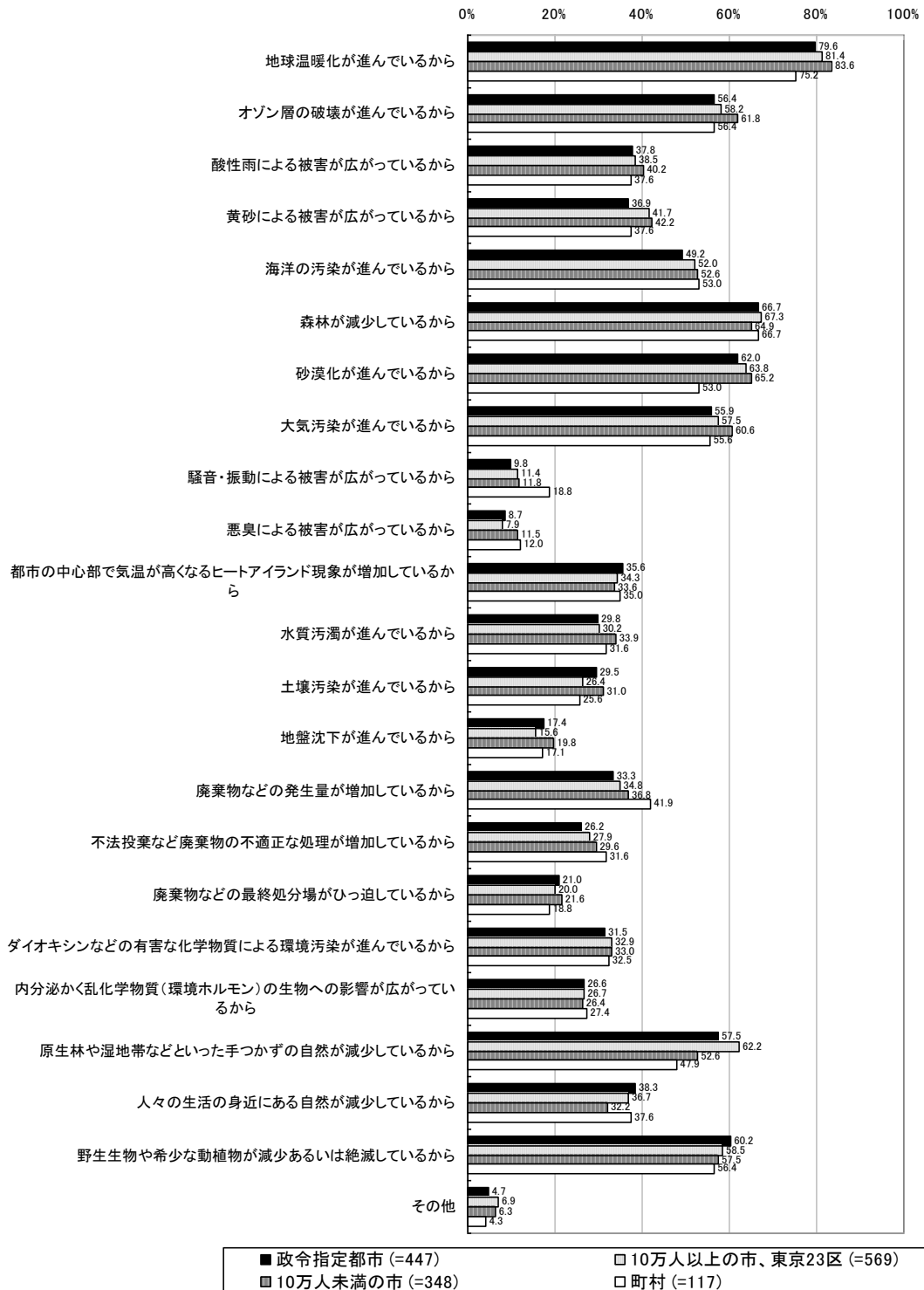
図表 1-42 地球レベルの環境悪化を実感する理由（職業別 2/2）



図表 1-43 地球レベルの環境悪化を実感する理由（地域別）



図表 1-44 地球レベルの環境悪化を実感する理由（都市規模別）



1-4 関心のある環境問題（問 1-4）

関心のある環境問題は「地球温暖化」と回答している人が74%と最も高い割合をしめる。次いで、「森林の減少」（49%）、「大気汚染」（39%）となっている。

関心のある環境問題については、「地球温暖化」74%が最も関心が高く、次いで、「森林の減少」（49%）、「大気汚染」（39%）、「人々の生活の身近にある自然の減少」（36%）および「オゾン層の破壊」（36%）となっている。一方、関心の低い項目は、「騒音・振動」（16%）、「地盤沈下」（13%）、「悪臭」9%となっている。

平成 21 年度調査と比較すると、「原生林や湿地帯などといった手つかずの自然の減少」、「人々の生活の身近にある自然の減少」など 6 項目で若干関心度が上昇しているが、それ以外の 17 項目では関心度が低くなっている。

性別では、女性の方が男性よりも関心が高い項目が多くなっている。男性の方が女性よりも割合が高くなっている項目は、「酸性雨」（男性 25%、女性 22%）、「海洋の汚染」（男性 34%、女性 33%）、「砂漠化」（男性 32%、女性 26%）となっている。

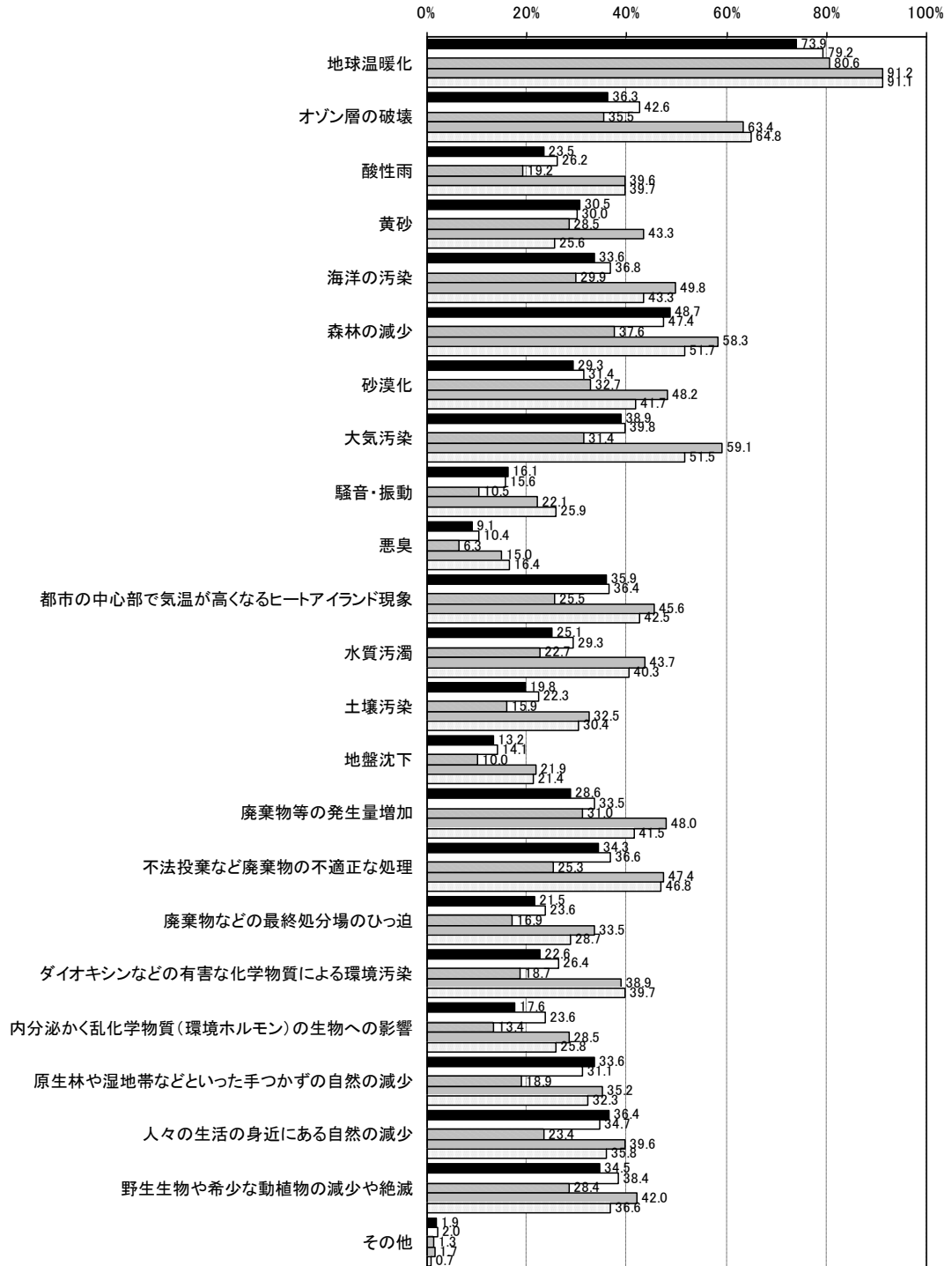
年代別では、60 代、70 代以上の方は多くの項目に対して関心が高い傾向がみられる。70 代以上の方は、全ての項目で全体よりも割合が高くなっている。

職業別では、専業主婦の方はほとんど全ての項目で全体よりも関心が高くなっている。農林漁業者では「酸性雨」への関心が 62%と、全体よりも 35 ポイント以上高くなっている。学生では「騒音・振動」が 31%と全体よりも 15 ポイント高くなっている。

地域別でみると、「黄砂」は中国・四国、九州・沖縄で全体よりも 15 ポイント高くなっているが、北海道・東北、関東では 5 ポイント以上低くなっている。

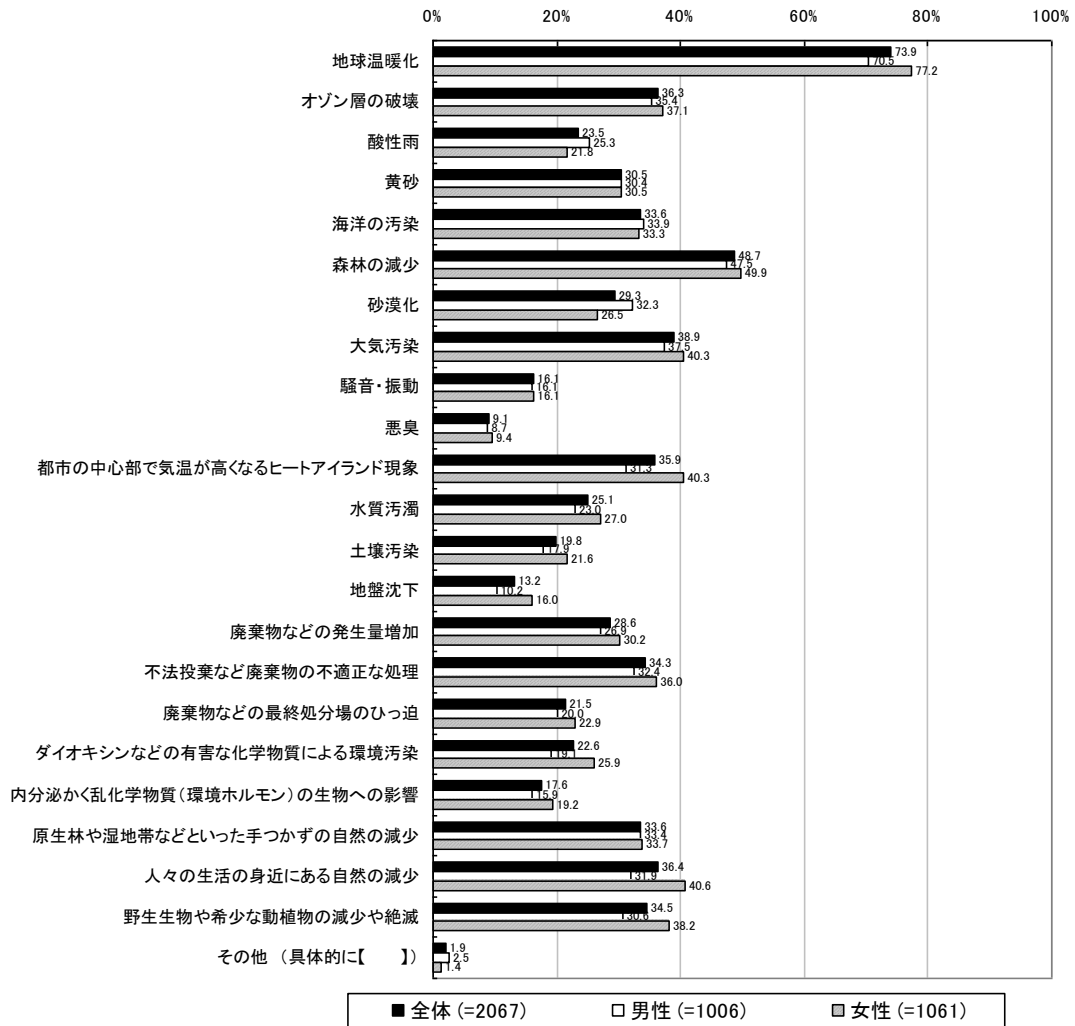
都市規模別でみると、「都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象」では、政令指定都市が 44%と高くなっているが、10 万人未満の市では 30%、町村では 25%と低くなっている。

図表 1-45 関心のある環境問題（時系列）

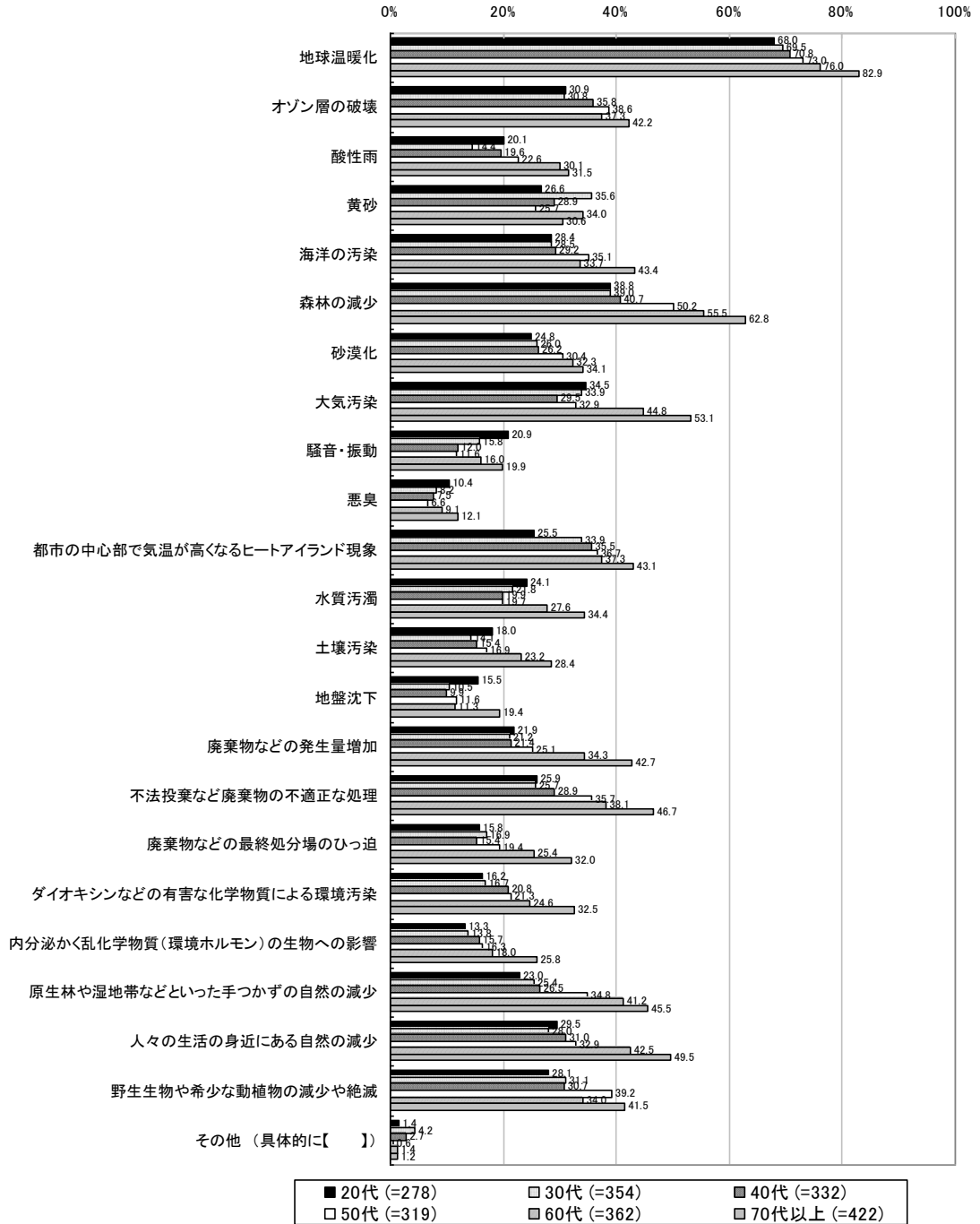


■ 平成22年度(n=2,067) □ 平成21年度(n=1,600) □ 平成20年度(n=2,197) □ 平成19年度(n=1,627) □ 平成18年度(n=1,890)

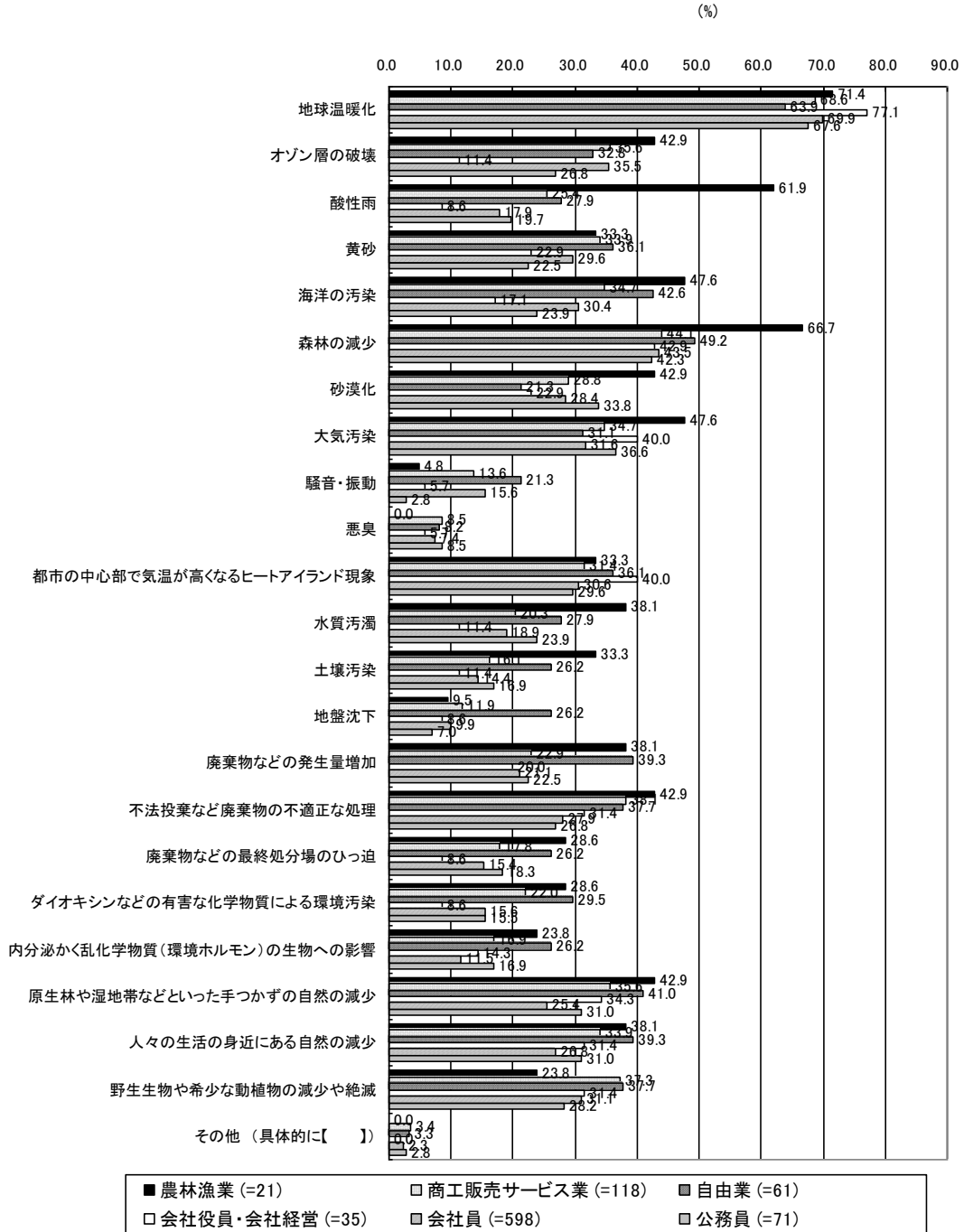
図表 1-46 関心のある環境問題（全体、性別）



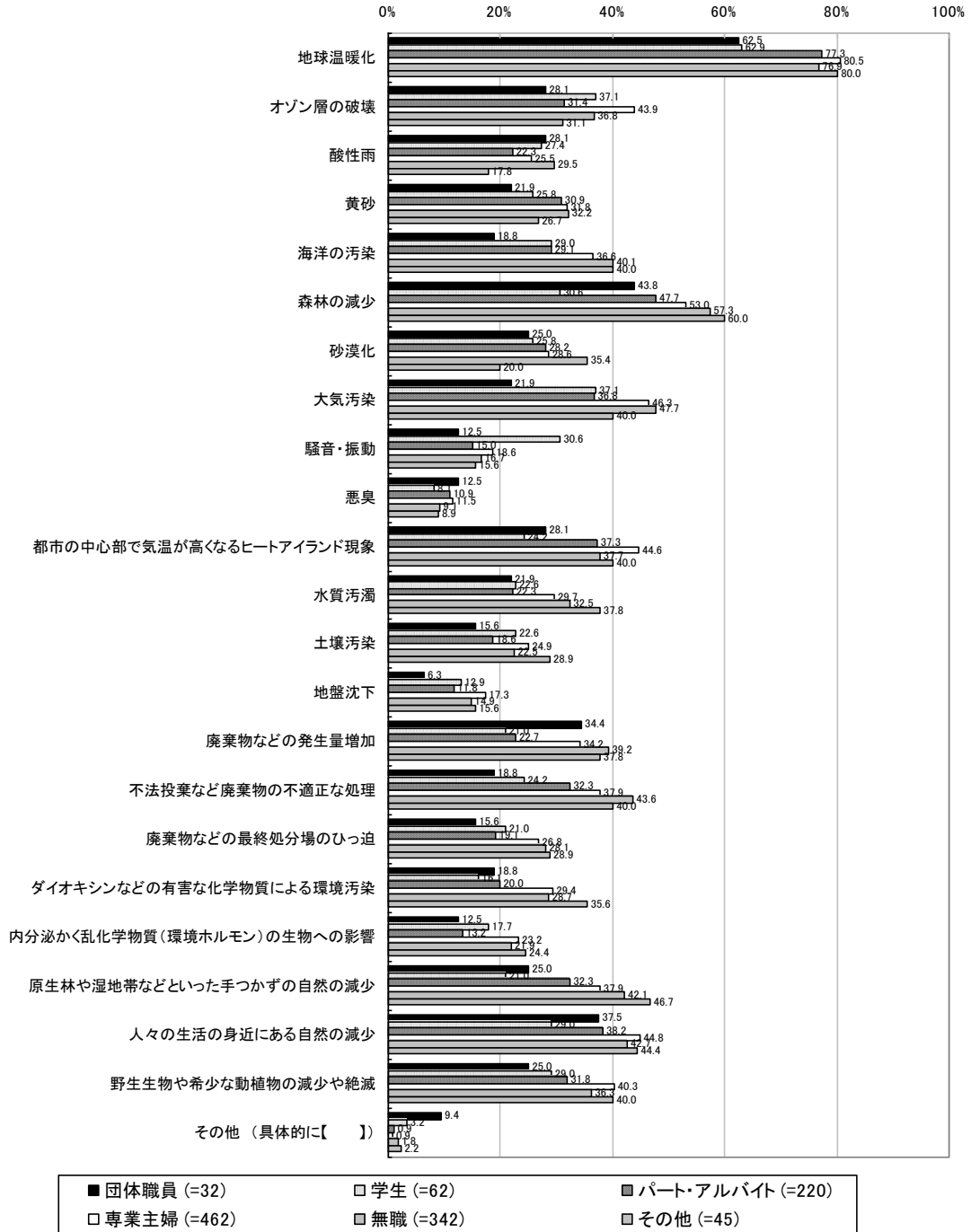
図表 1-47 関心のある環境問題（年代別）



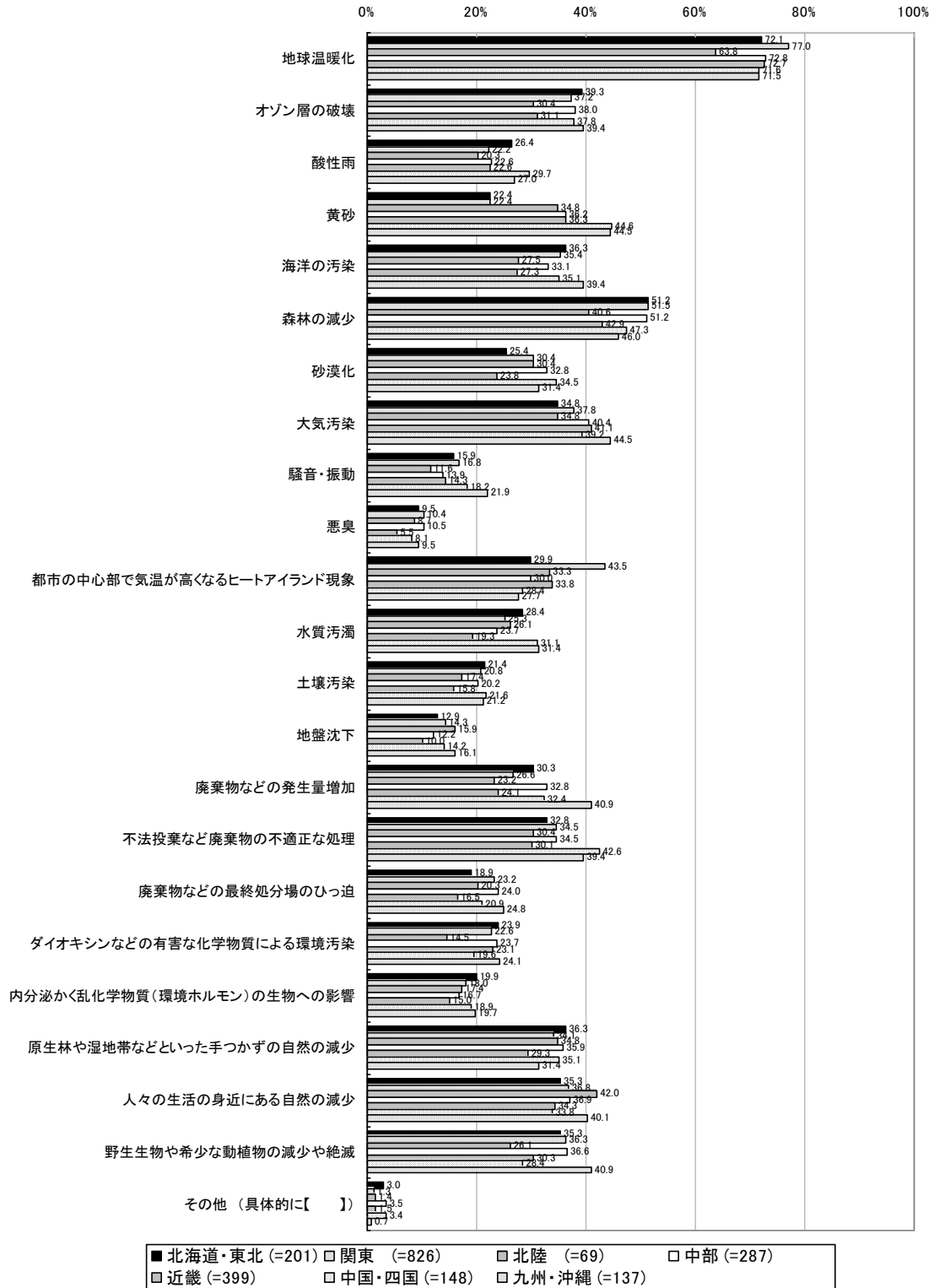
図表 1-48 関心のある環境問題（職業別 1/2）



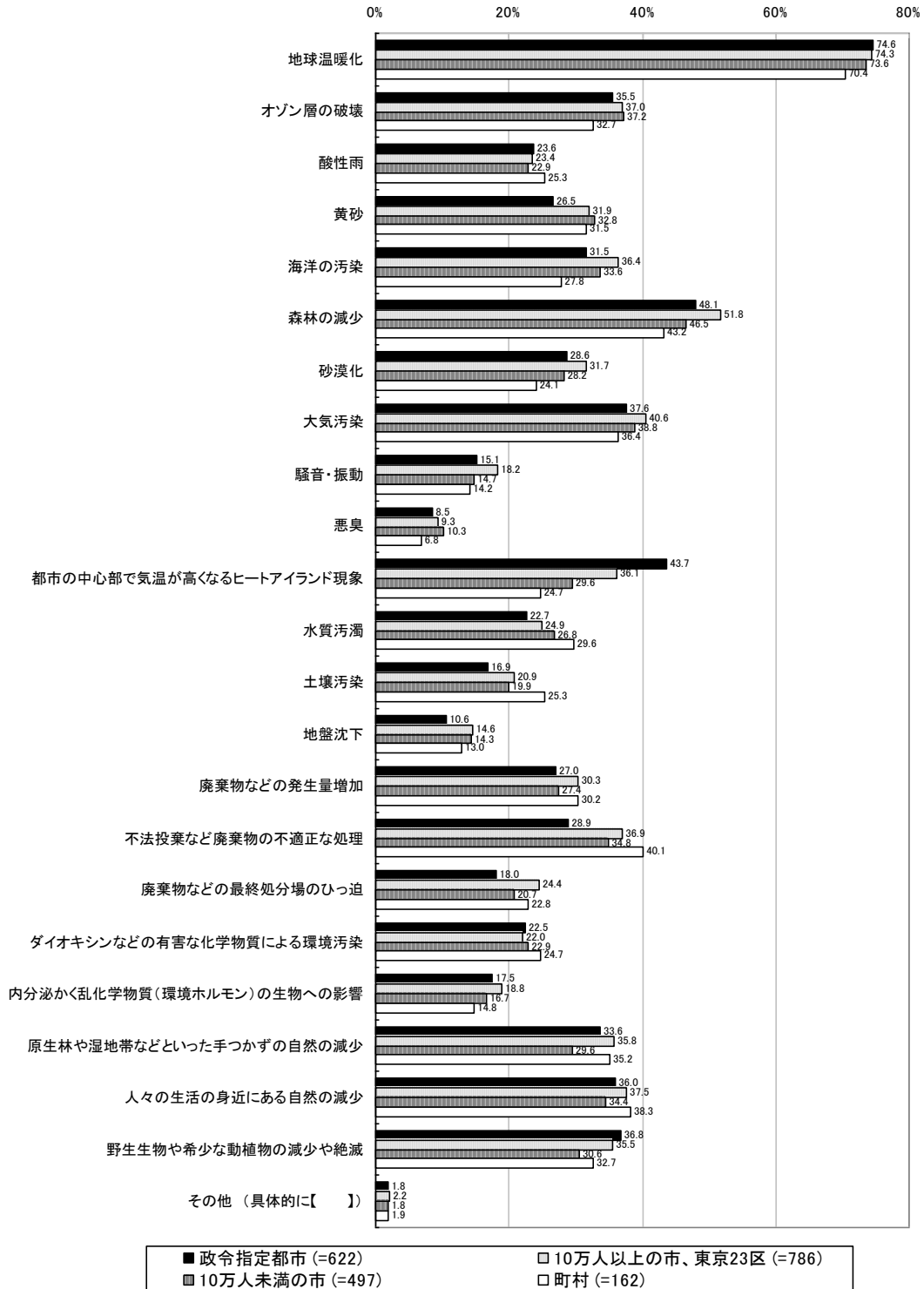
図表 1-49 関心のある環境問題（職業別 2/2）



図表 1-50 関心のある環境問題（地域別）



図表 1-51 関心のある環境問題（都市規模別）



2. 環境問題への取組に関する意識（問 2）

2-1 環境問題への取組に対する考えや意見（問 2-1）

環境問題への取組に対する考えや意見については、肯定的な回答が多く、ほとんどの項目で 85%を超えている。

環境問題への取組に対する考えや意見については、ほとんどの項目で「そう思う」（「大変そう思う」、「ややそう思う」の合計）との回答が 85%を超えている。環境問題への取組に対する考え方や意見に対して肯定的であることがうかがえる。

平成 21 年度調査結果と比較しても、特に大きな差のある項目はみられない。

性別では、全ての項目で男性よりも女性で環境問題への取組に対して「そう思う」との回答が多かった。特に、「環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる」、「日常生活における一人ひとりの行動が、環境に大きな影響を及ぼしている」、「環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要である」、「地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは地域コミュニティの活性化にもつながるので重要である」では、女性が男性よりも 5 ポイント以上高くなっている。

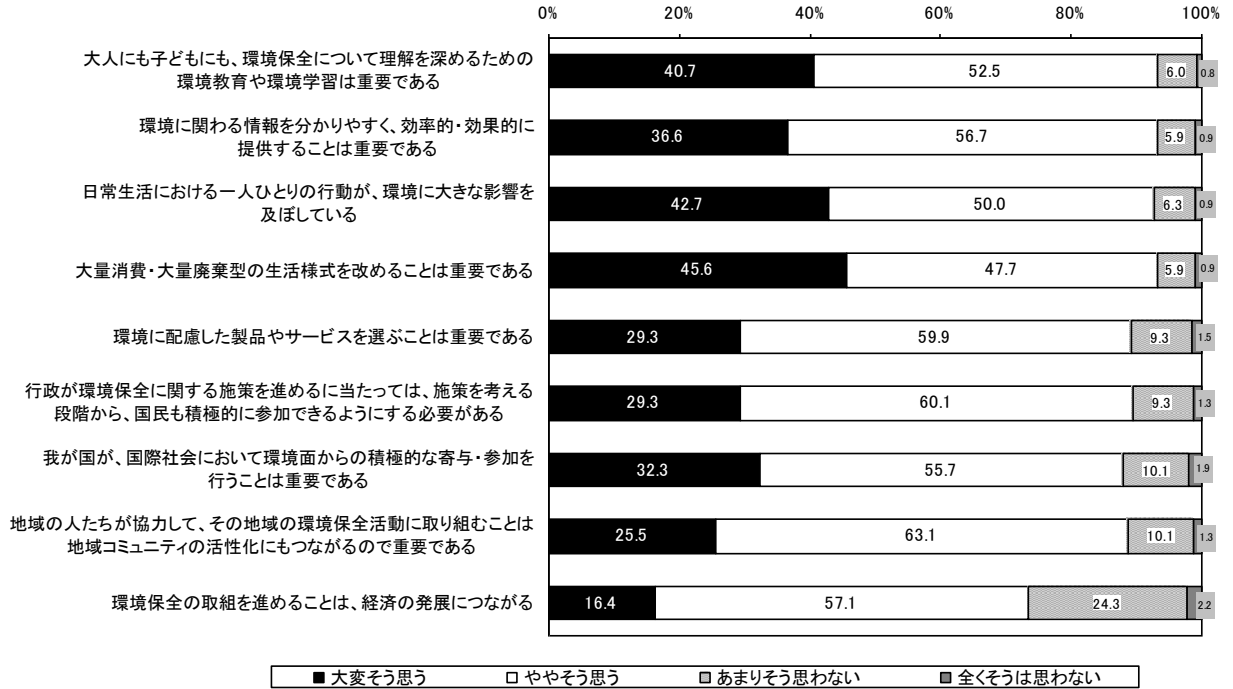
年代別にみると、「環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる」、「環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要である」では年代が上がるにつれて肯定的な回答の割合が高くなっており、20 代より 70 代以上が 10 ポイント以上高くなっている。

職業別では、専業主婦の人が全ての項目で全体よりも肯定的な回答の割合が高くなっている。

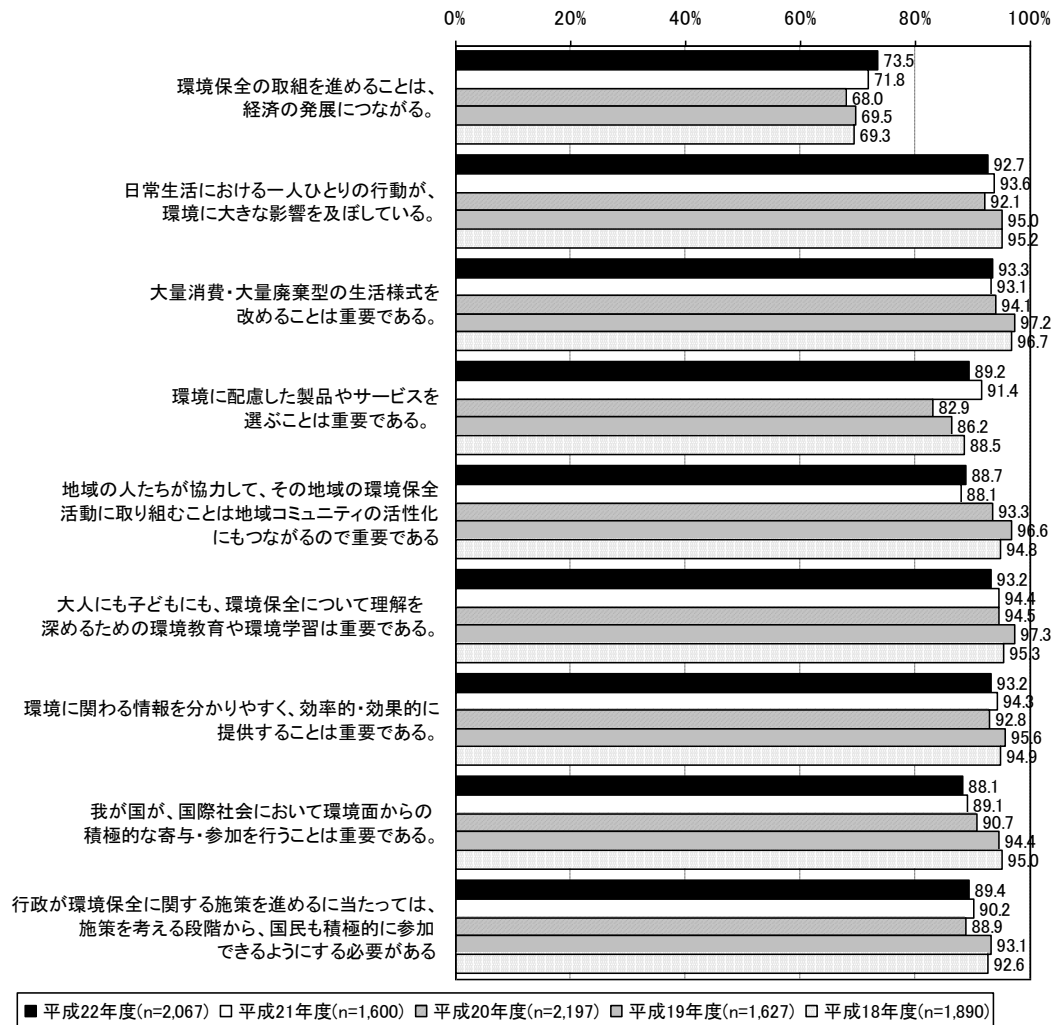
地域別では、関東、九州・沖縄において、ほとんどの項目で全体よりも肯定的な回答の割合が高くなっている。一方、北陸ではほとんどの項目で肯定的な回答の割合は全体よりも低くなっている。

都市規模別では、大きな差はないが、「大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境教育や環境学習は重要である」については都市規模が小さくなるにつれて肯定的な回答の割合も低くなっている（政令指定都市は 95%、町村は 91%）。

図表 2-1 環境問題への取組に対する考え方

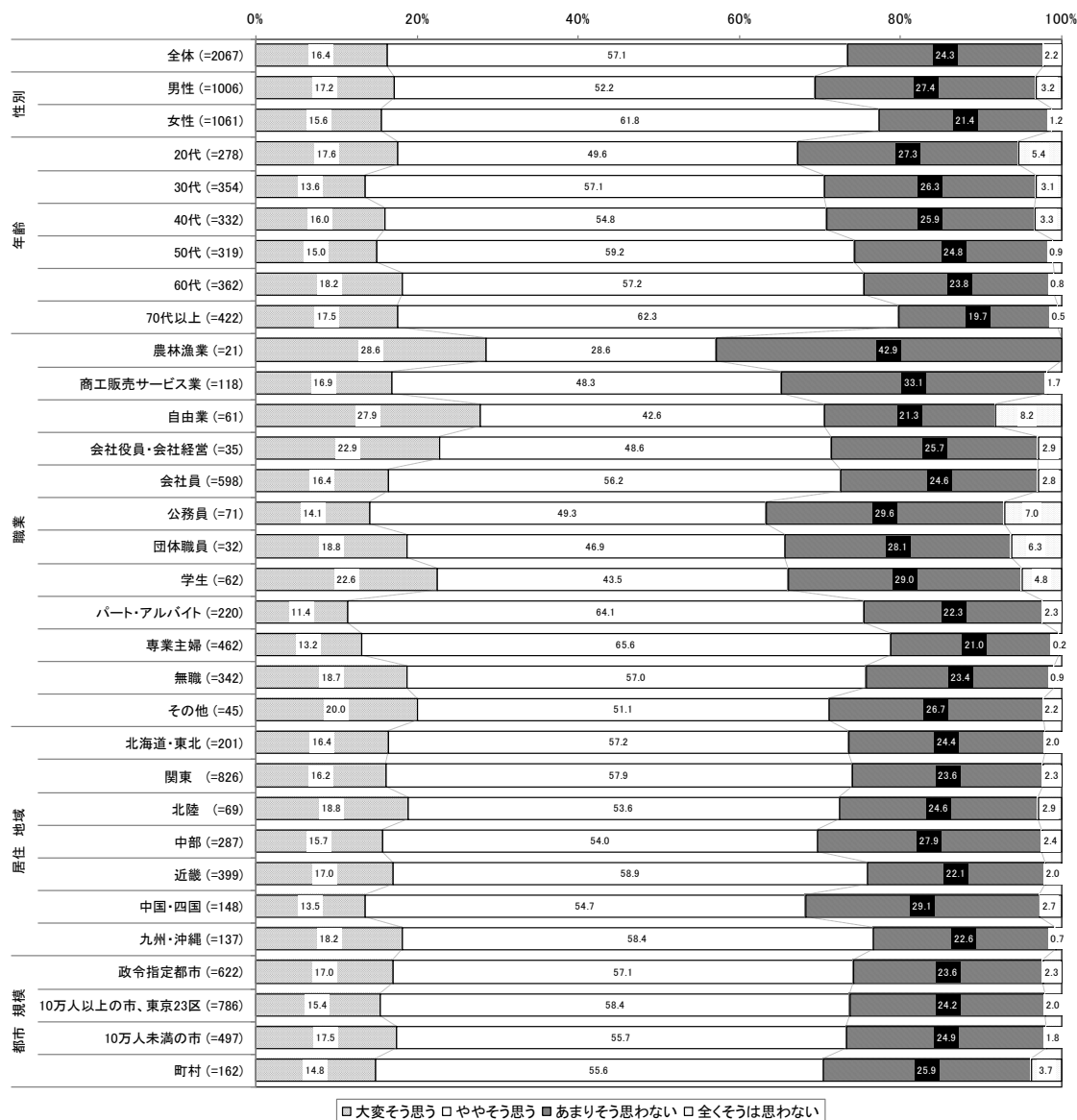


図表 2-2 環境問題への取組に対する考え方（時系列）
 （「大変そう思う」、「ややそう思う」の合計）



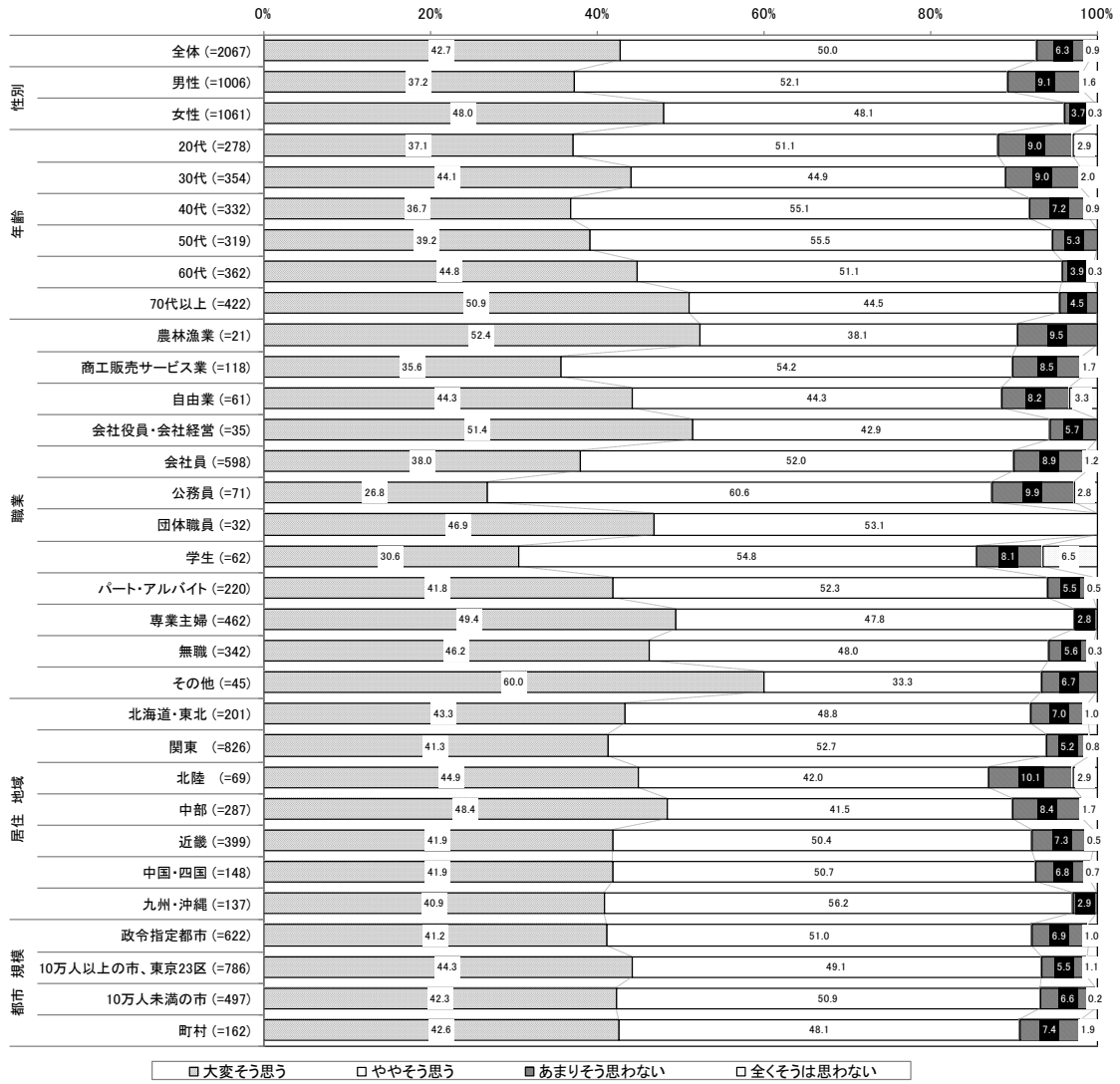
環境問題への取組① 環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる

図表 2-3 環境問題への取組①に対する考え方（属性別）



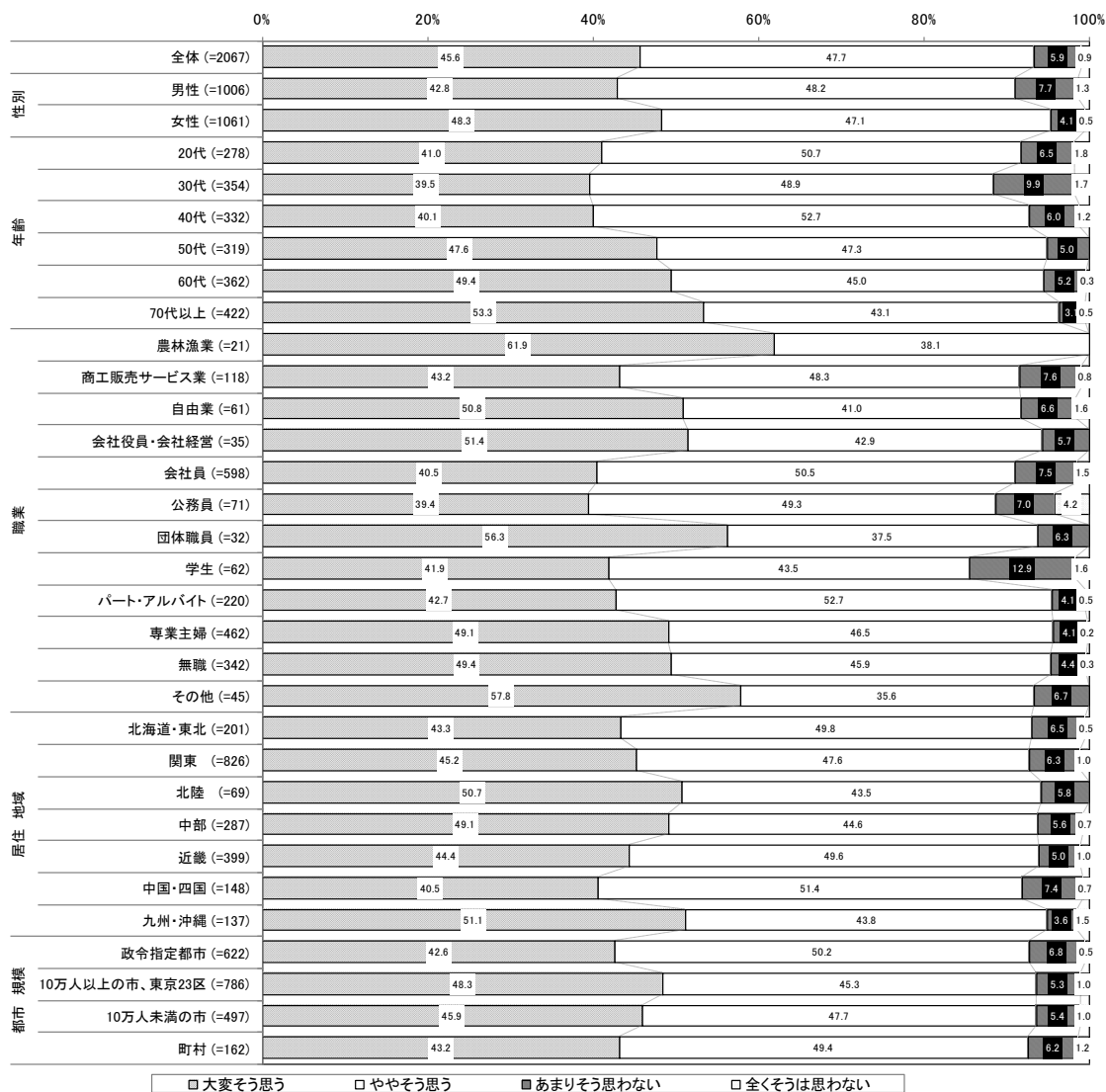
環境問題への取組② 日常生活における一人ひとりの行動が、環境に大きな影響を及ぼしている

図表 2-4 環境問題への取組②に対する考え方（属性別）



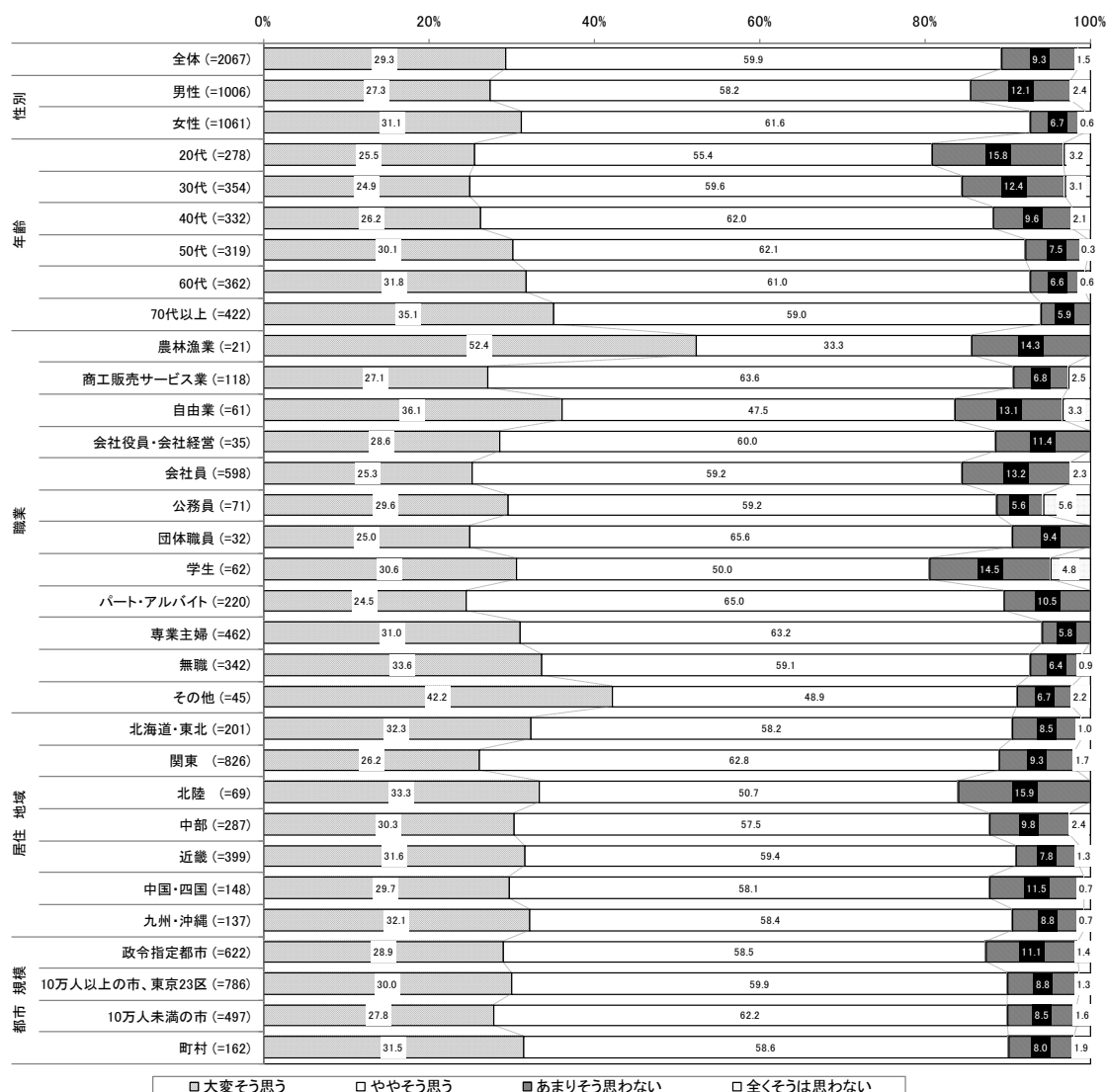
環境問題への取組③ 大量消費・大量廃棄型の生活様式を改めることは重要である

図表 2-5 環境問題への取組③に対する考え方（属性別）



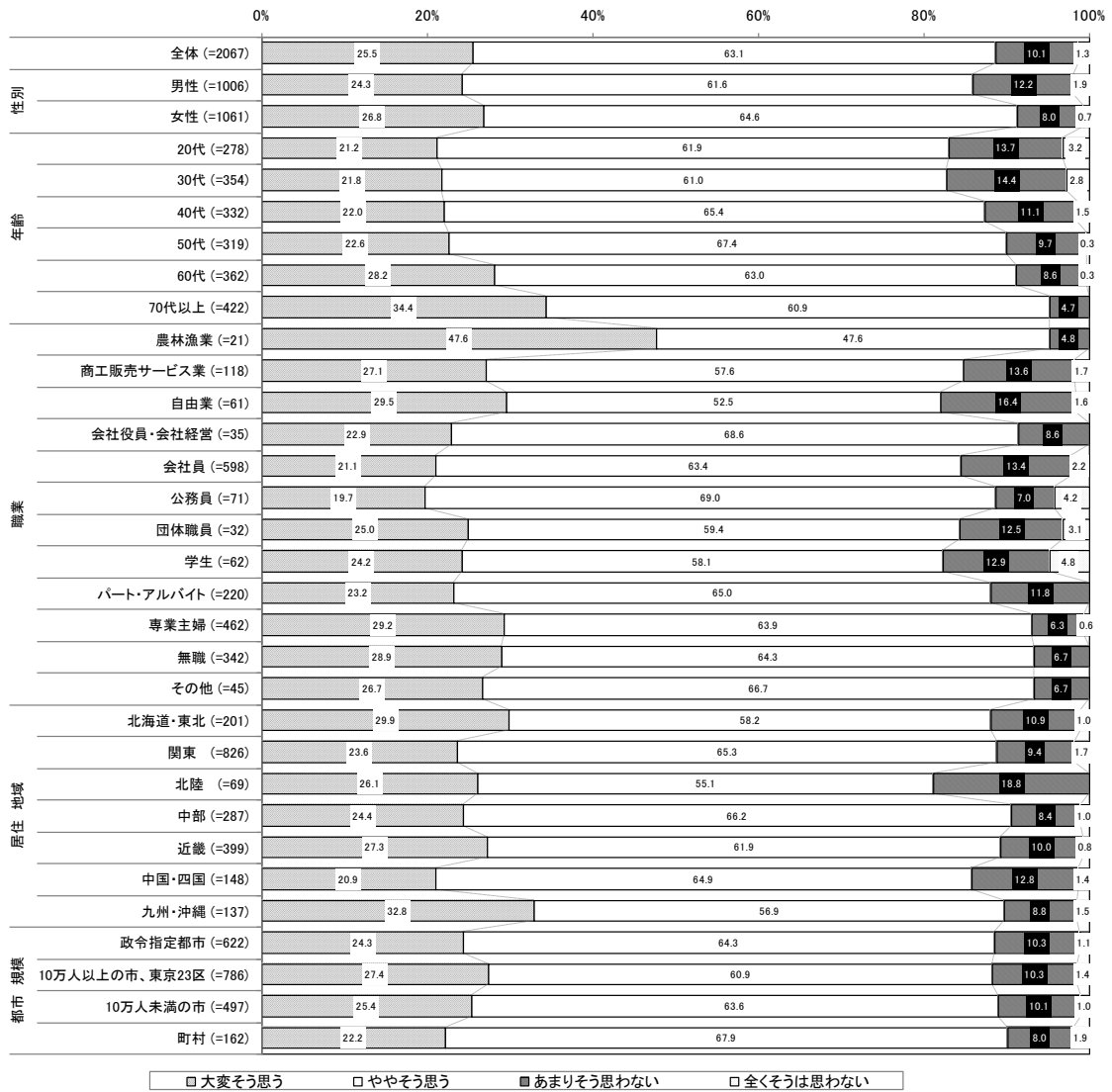
環境問題への取組④ 環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要である

図表 2-6 環境問題への取組④に対する考え方（属性別）



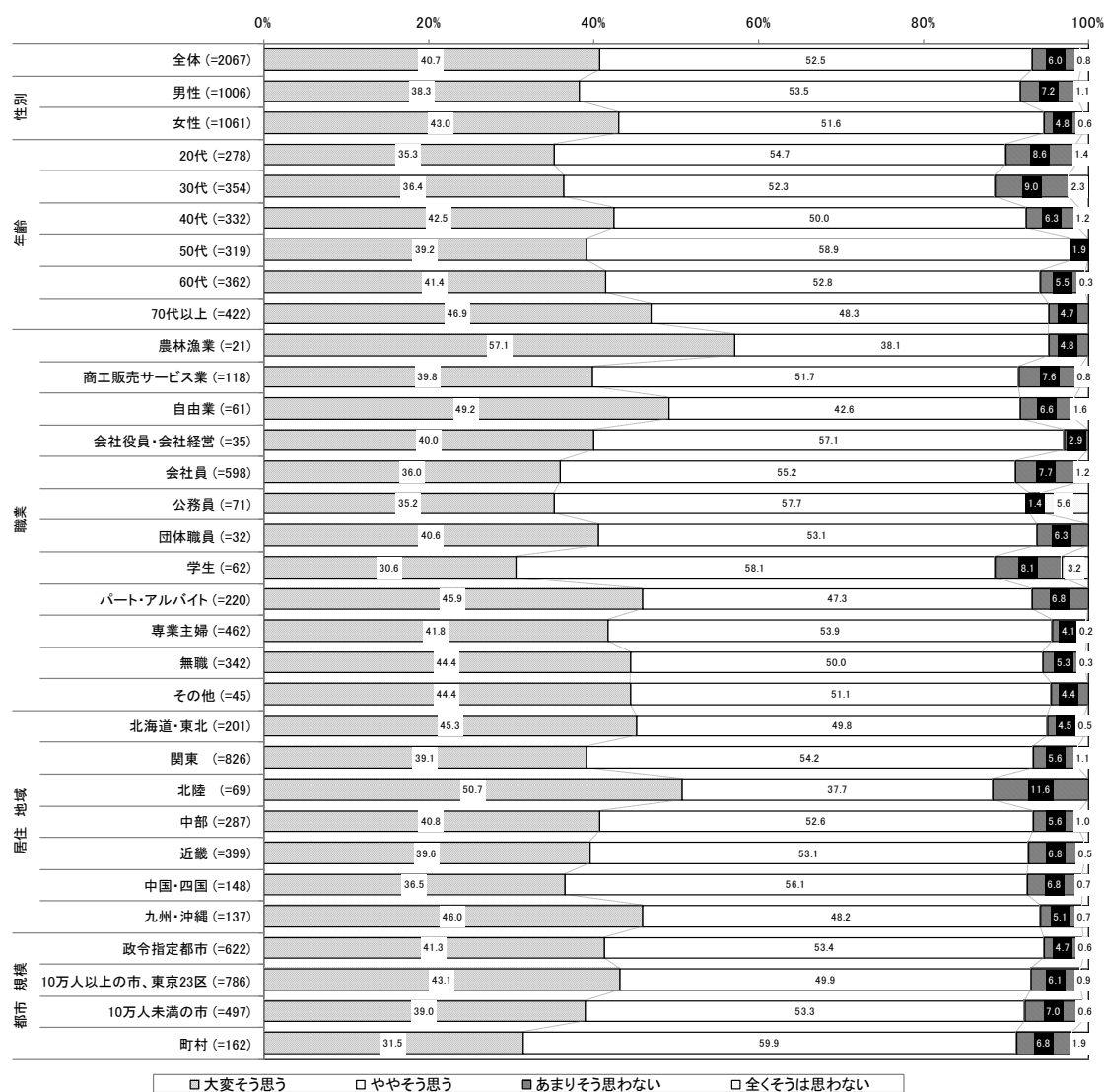
環境問題への取組⑤ 地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは地域コミュニティの活性化にもつながるので重要である

図表 2-7 環境問題への取組⑤に対する考え方（属性別）



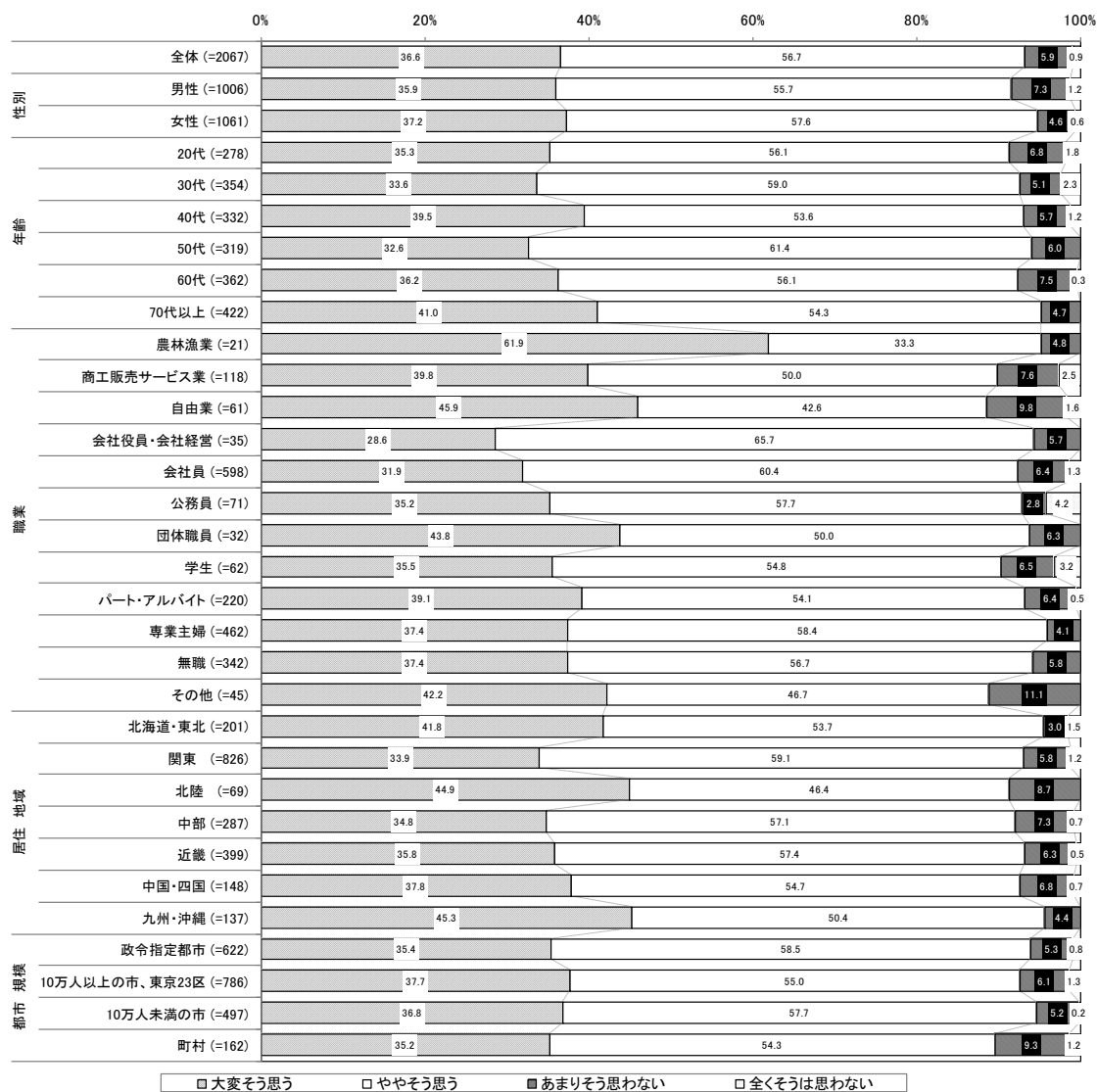
環境問題への取組⑥ 大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境教育や環境学習は重要である

図表 2-8 環境問題への取組⑥に対する考え方（属性別）



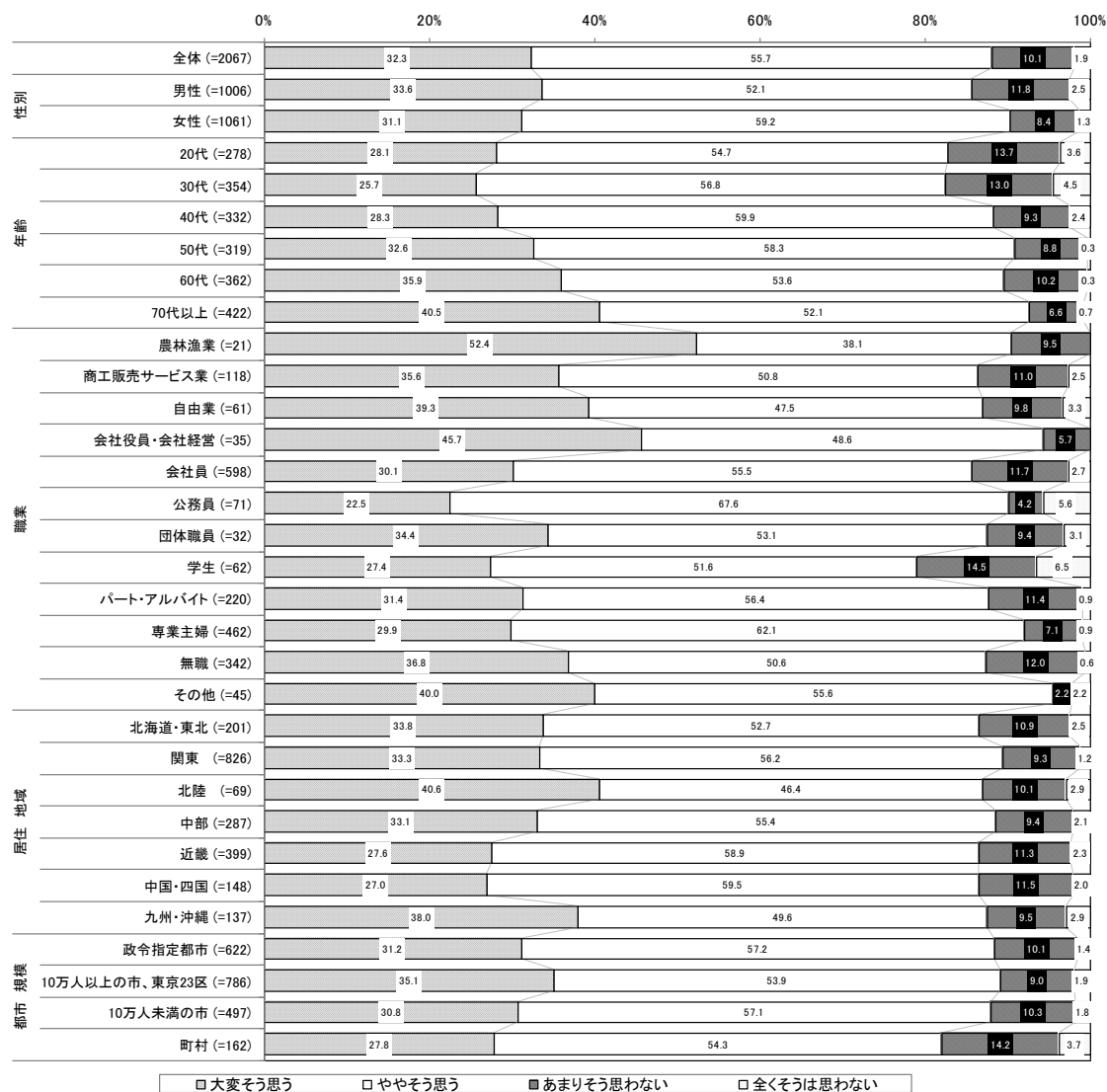
環境問題への取組⑦ 環境に関わる情報を分かりやすく、効率的・効果的に提供することは重要である

図表 2-9 環境問題への取組⑦に対する考え方（属性別）



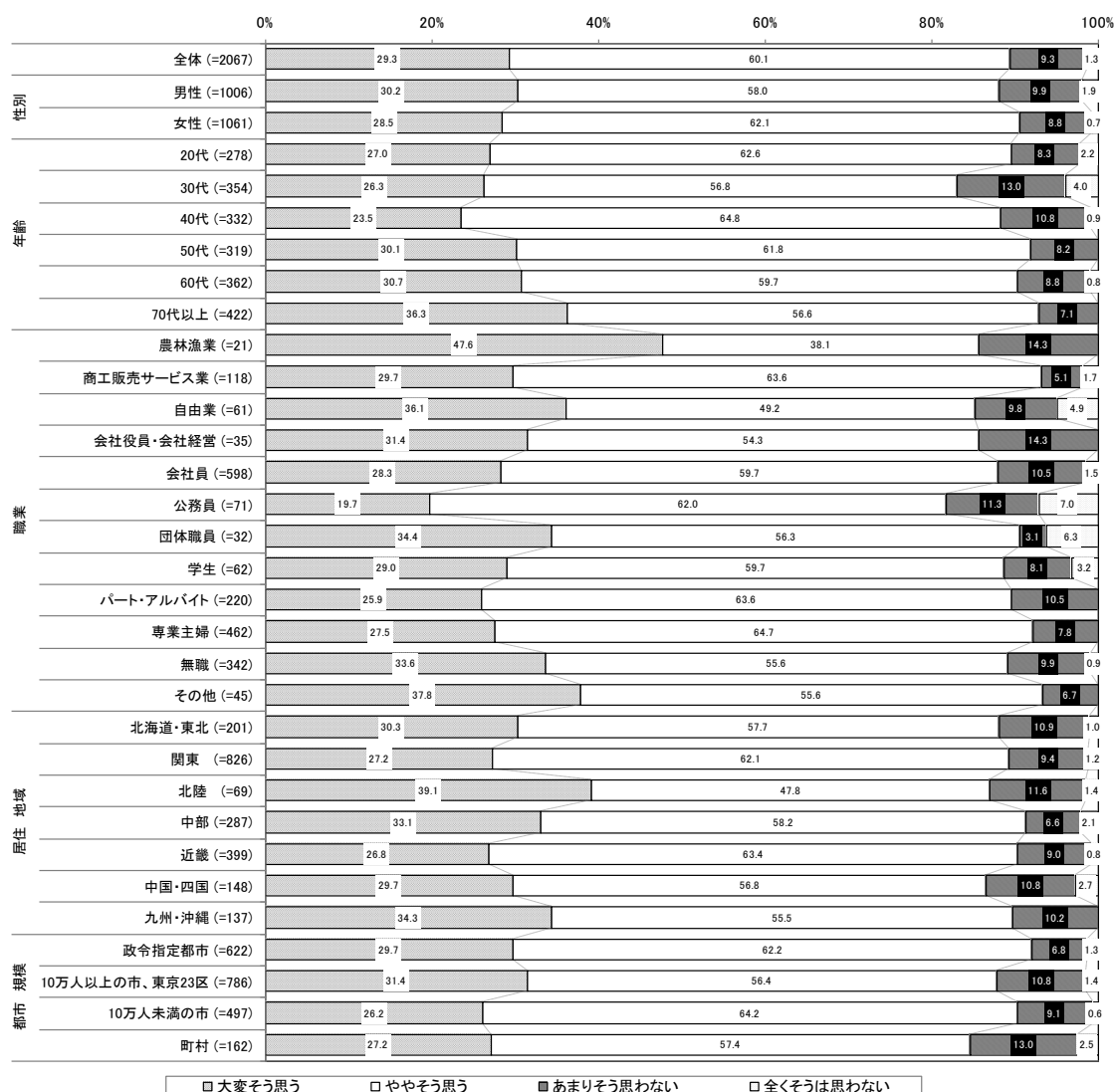
環境問題への取組⑧ 我が国が、国際社会において環境面からの積極的な寄与・参加を行うことは重要である

図表 2-10 環境問題への取組⑧に対する考え方（属性別）



環境問題への取組⑨ 行政が環境保全に関する施策を進めるに当たっては、施策を考える段階から、国民も積極的に参加できるようにする必要がある

図表 2-11 環境問題への取組⑨に対する考え方（属性別）



2-2 環境保全行動の実施状況・実施意向（問 2-2）

環境保全行動の実施状況

環境保全行動の実施状況をみると、家庭内で日常的にできることについては多くの人が実施している。一方、家庭外の活動や、環境への影響を考えながら行うものについては実施している人が少ない傾向がみられる。

環境保全行動の実施状況については、「すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う」と「すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない」を合計した「実施している」と回答した人の割合を整理すると、以下のようになっている。

75%以上の人が実施している項目

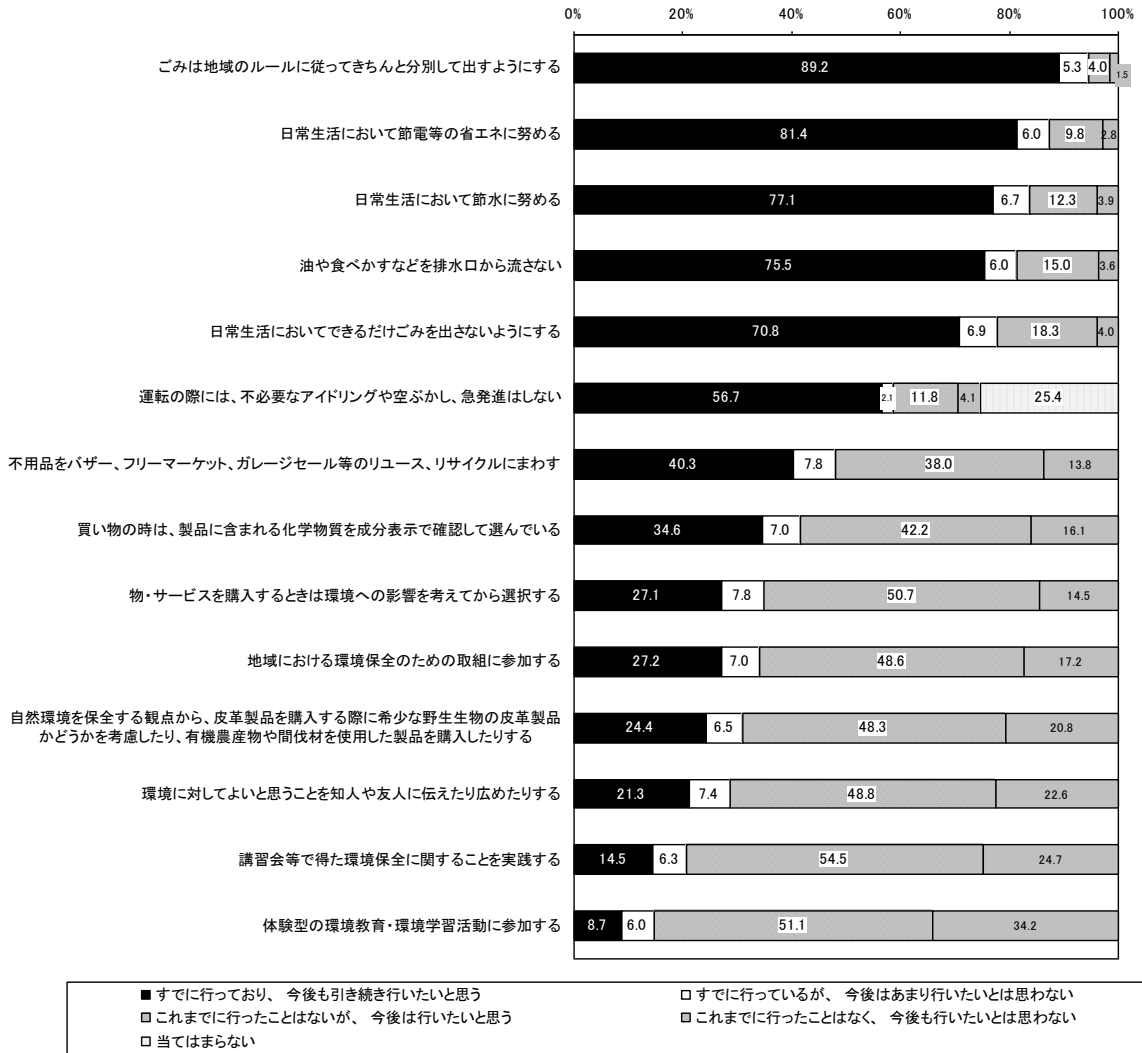
- 「ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする」 95%
- 「日常生活において節電等の省エネに努める」 87%
- 「日常生活において節水に努める」 84%
- 「油や食べかすなど排水口から流さない」 81%
- 「日常生活においてできるだけごみを出さないようにする」 78%

25%未満の人しか実施していない項目

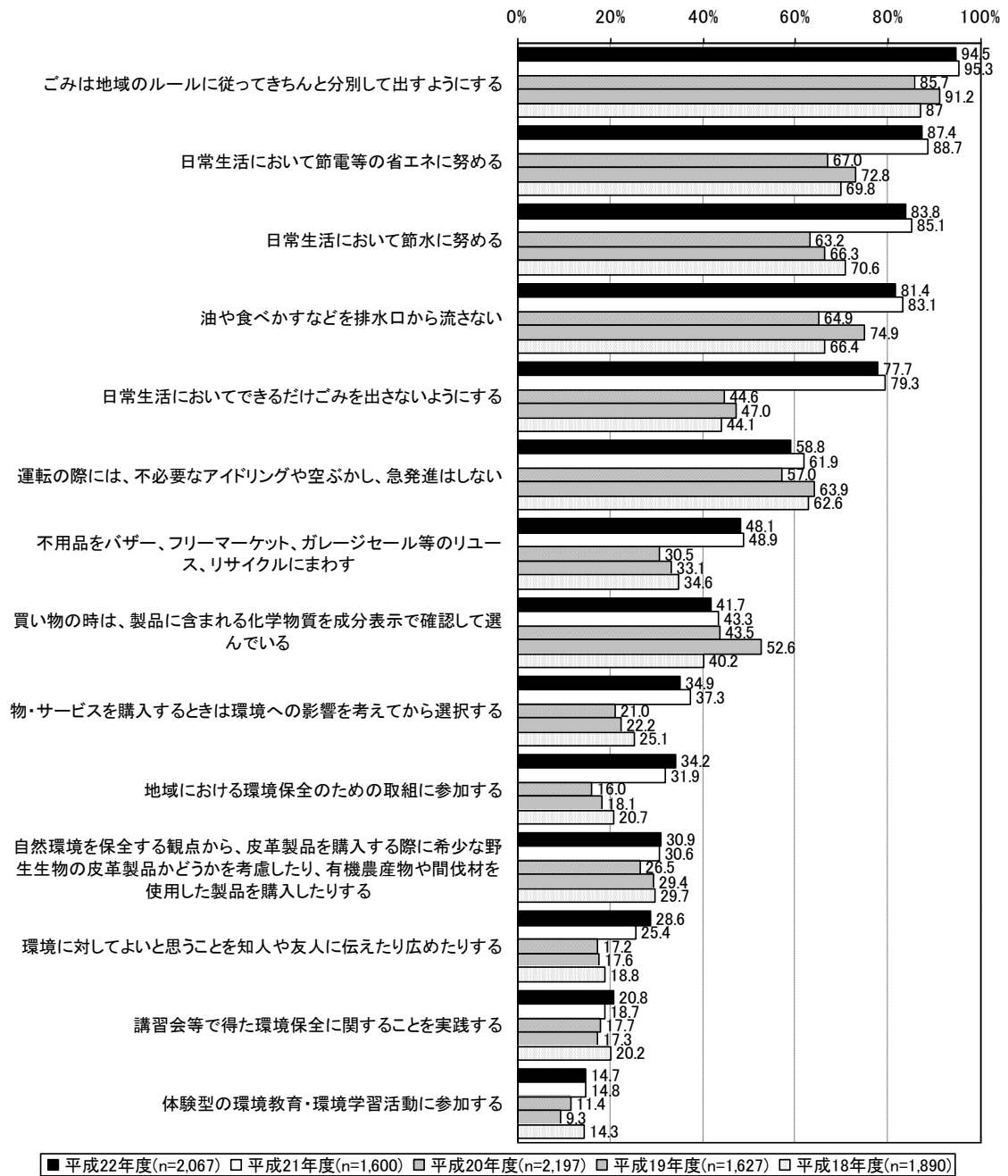
- 「講習会等で得た環境保全に関することを実践する」 21%
- 「体験型の環境教育・環境学習活動に参加する」 15%

平成 21 年度調査と比較すると、3 ポイント以上の差がつく項目は、「運転の際には、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしない」（62%→59%）、「環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする」（25%→29%）の 2 項目のみであった。

図表 2-12 環境保全行動の実施状況・実施意向

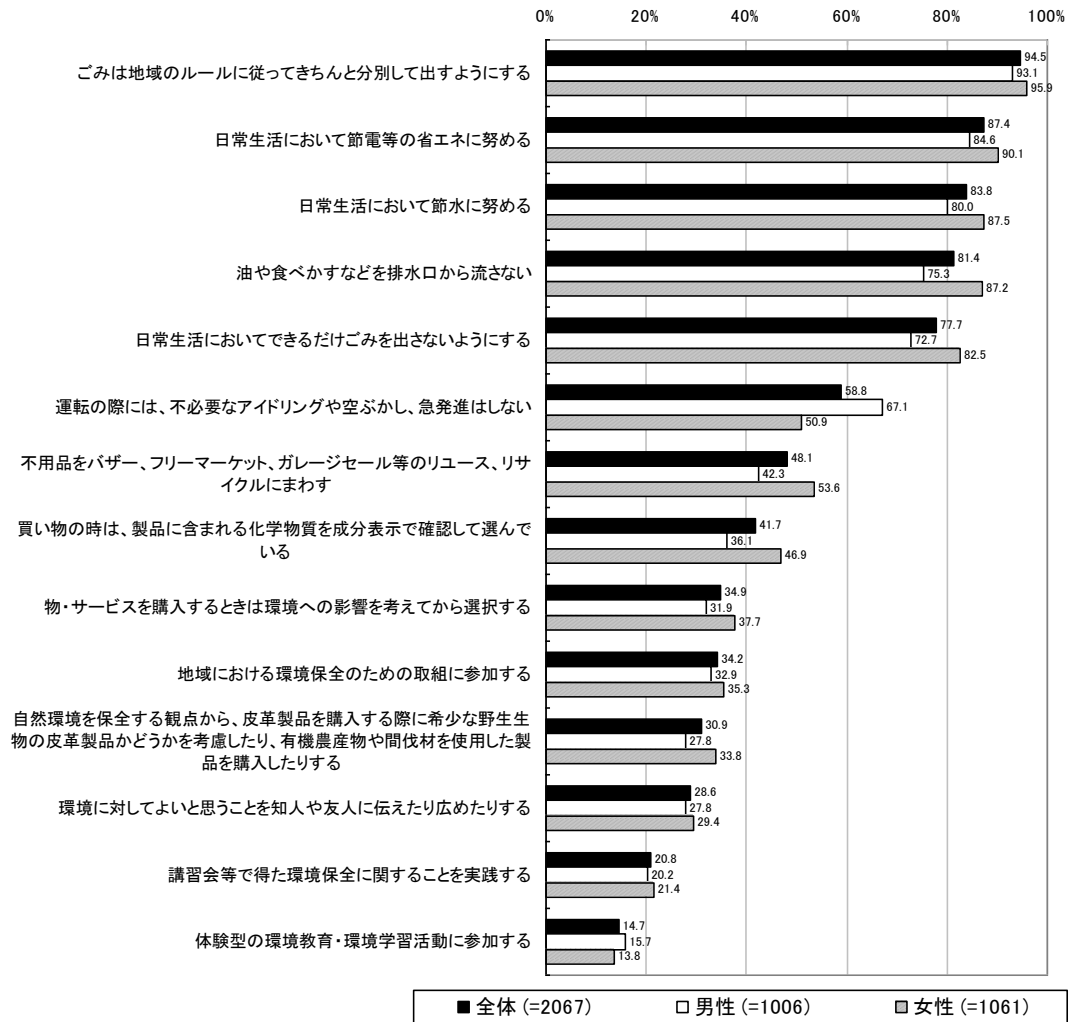


図表 2-13 環境保全行動の実施状況（時系列）（※）

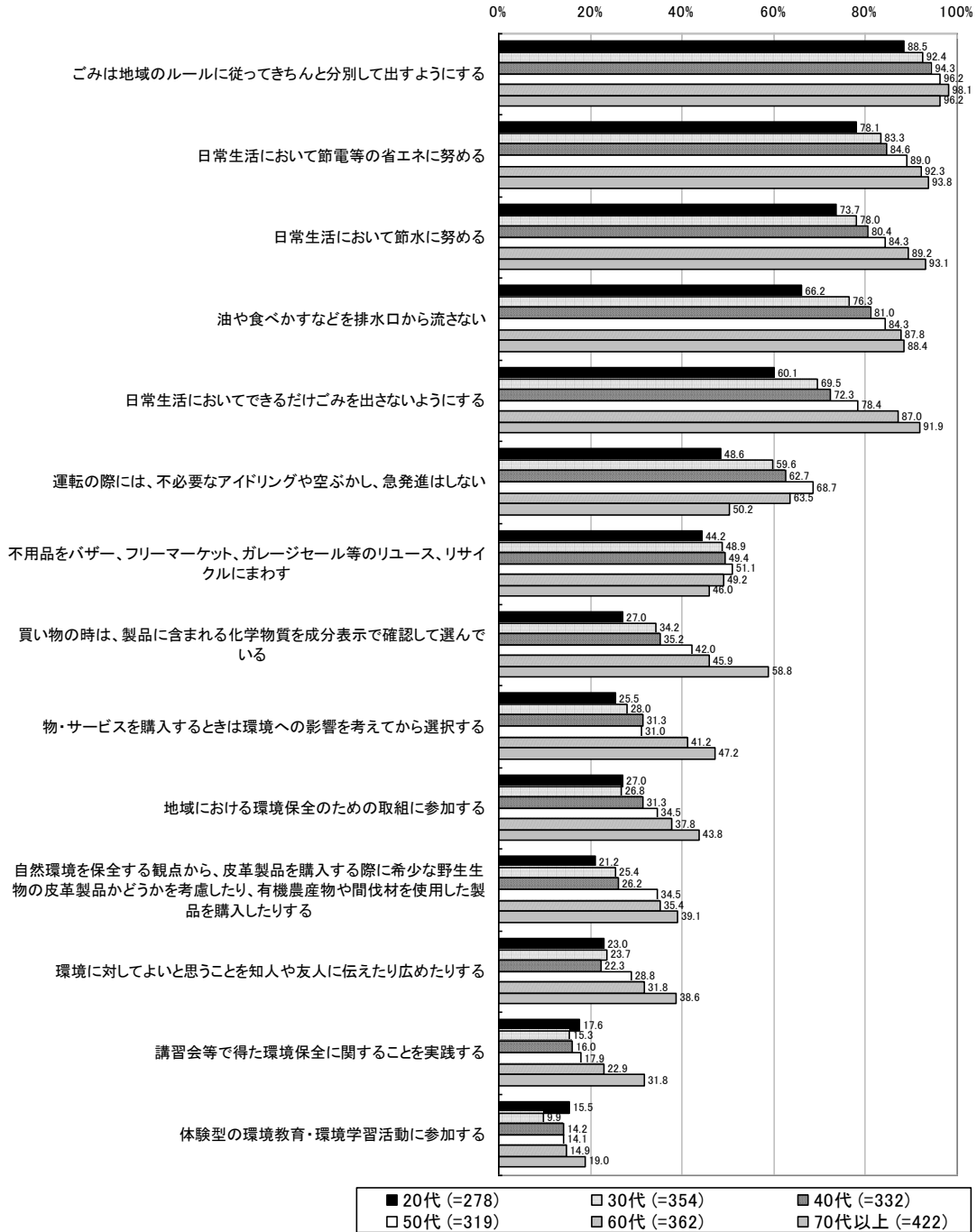


（※）「すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う」、「これまで行ったことはないが、今後は行いたいと思う」の合計

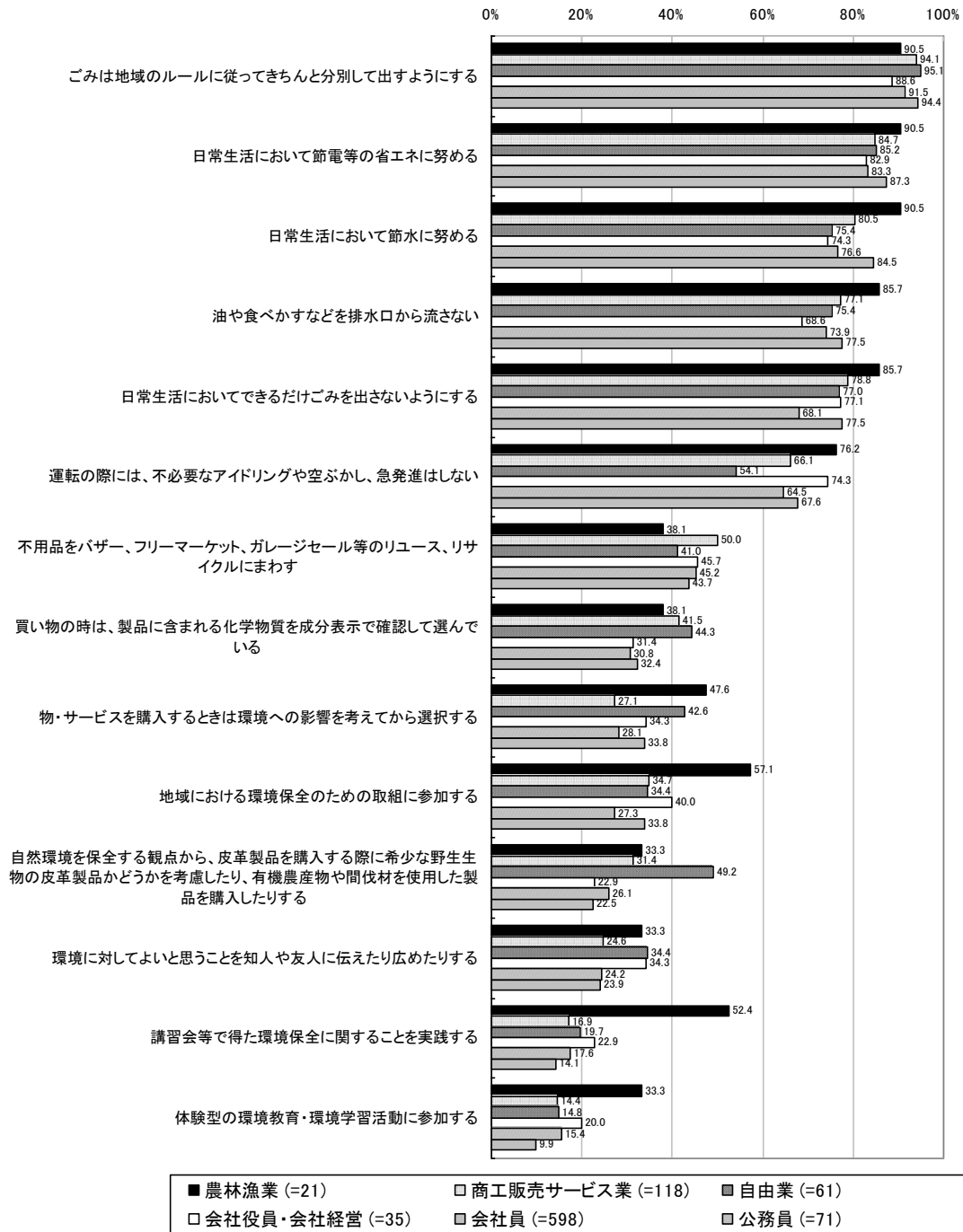
図表 2-14 環境保全行動の実施状況（全体、性別）



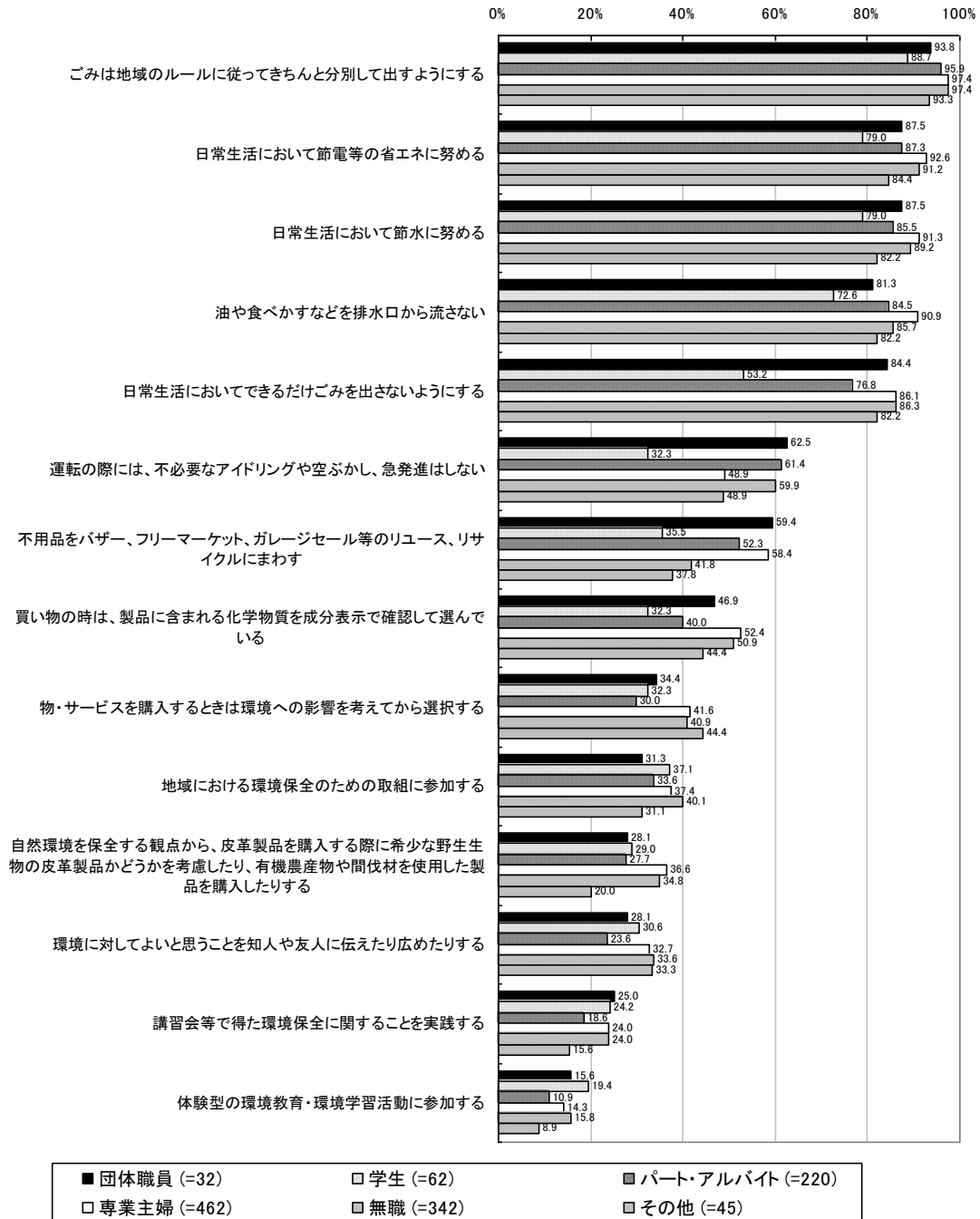
図表 2-15 環境保全行動の実施状況（年代別）



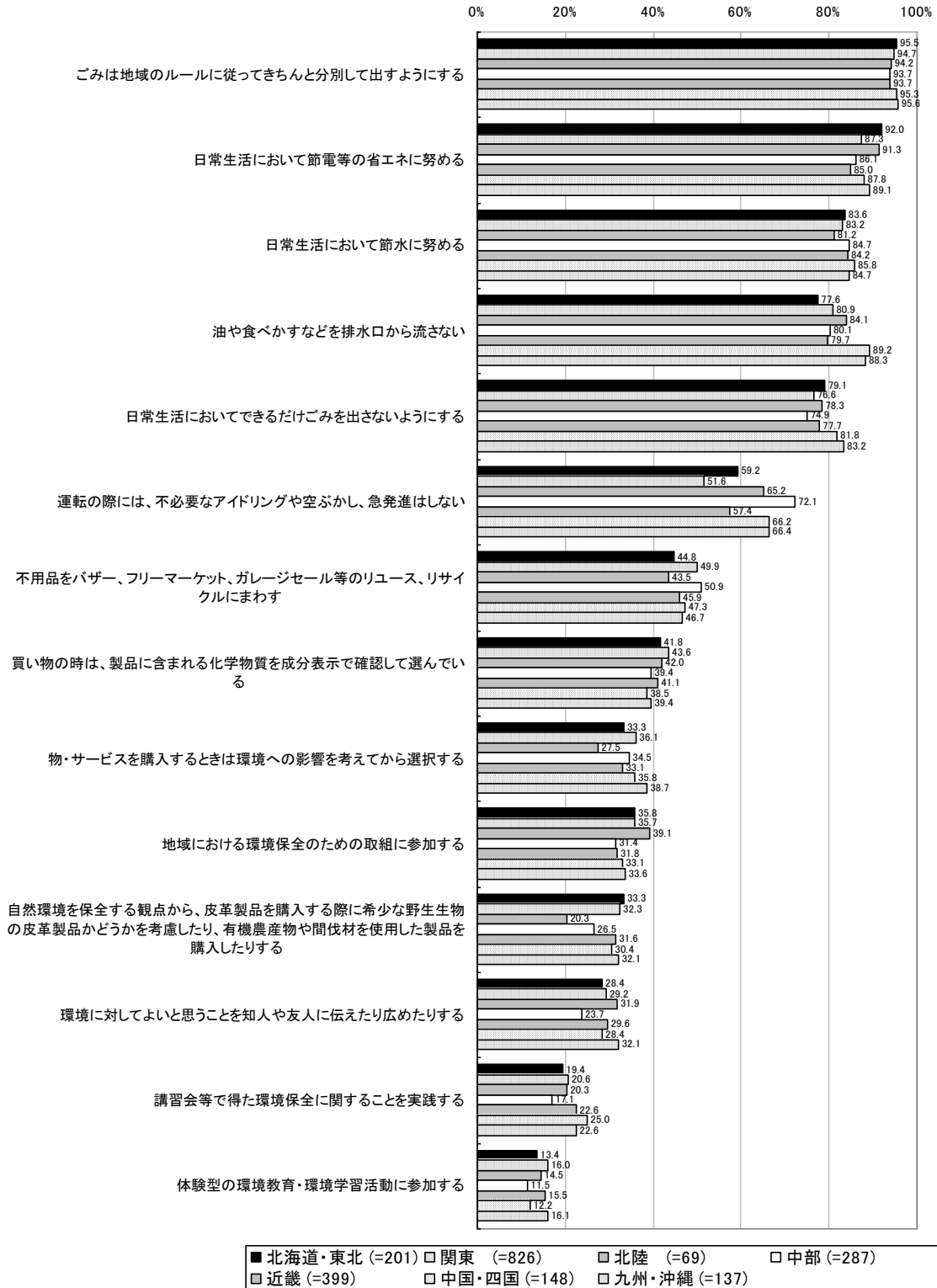
図表 2-16 環境保全行動の実施状況（職業別 1/2）



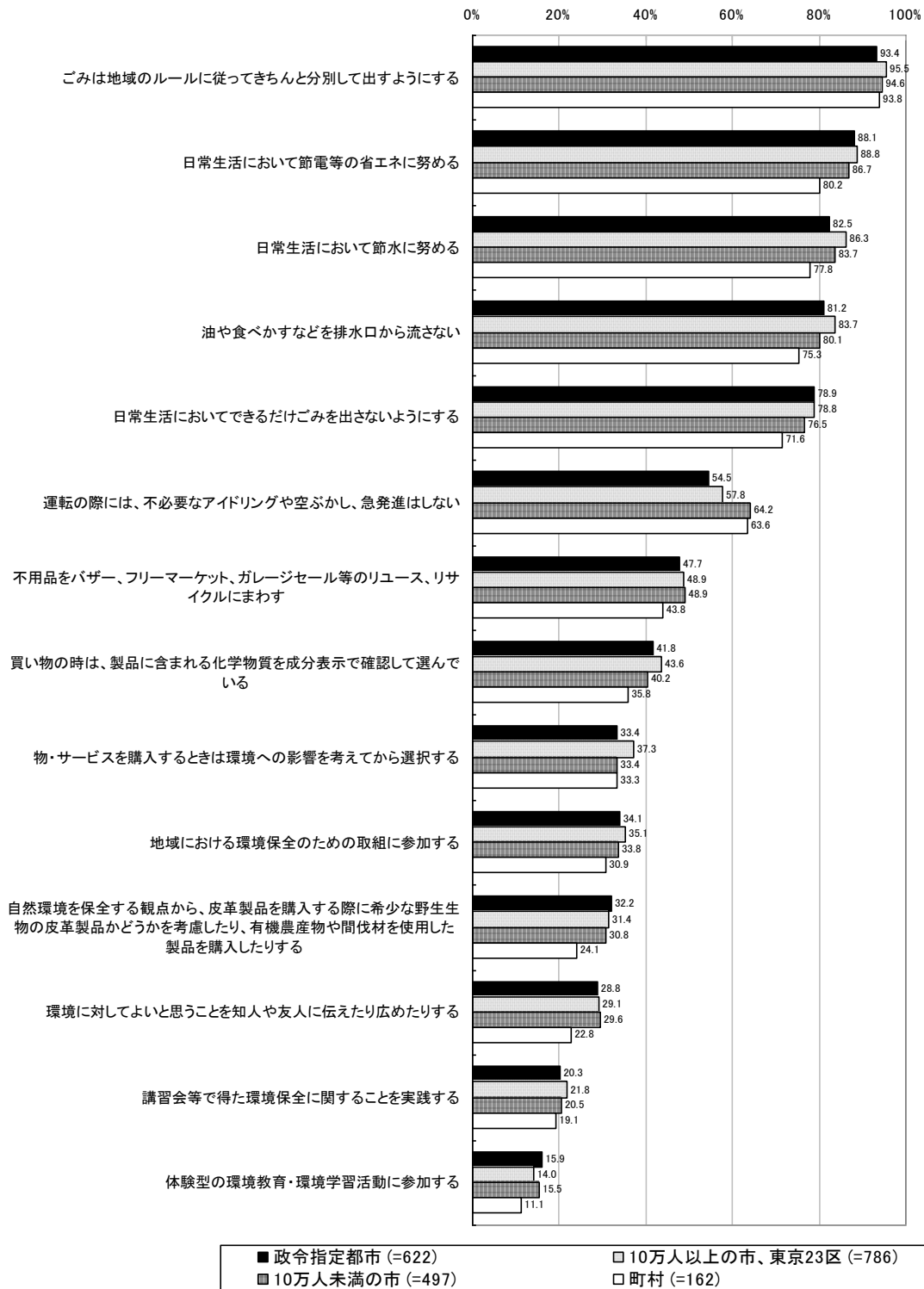
図表 2-17 環境保全行動の実施状況（職業別 2/2）



図表 2-18 環境保全行動の実施状況（地域別）



図表 2-19 環境保全行動の実施状況（都市規模別）



環境保全行動の今後の実施意向

今後の実施意向については、全ての項目で約60%以上の人が実施したいという意向を示しており、環境保全行動への意向は総じて高いことがうかがえる。また、実施状況と同様に、特に家庭内でできることに関しては、高い意向となっている。

環境保全行動の今後の実施意向について、「すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う」と「これまで行ったことはないが、今後は行いたいと思う」を合計した「実施したい」と回答した人の割合を整理すると、以下のようになっている。

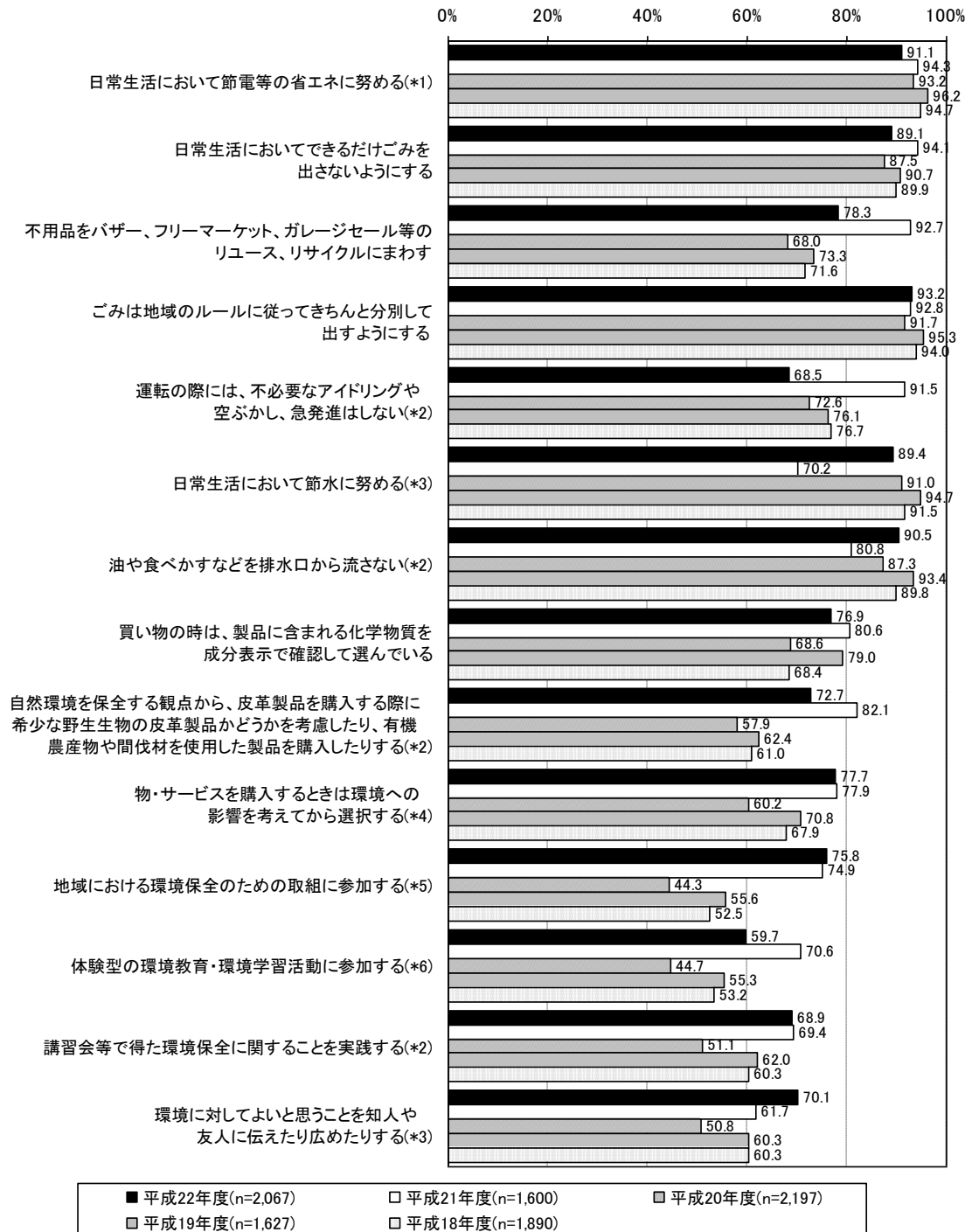
90%以上の人が今後実施したい項目

- 「ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする」 93%
- 「日常生活において節電等の省エネに努める」 95%
- 「油や食べかすなどを排水口から流さない」 91%

70%未満の人が今後実施したい項目

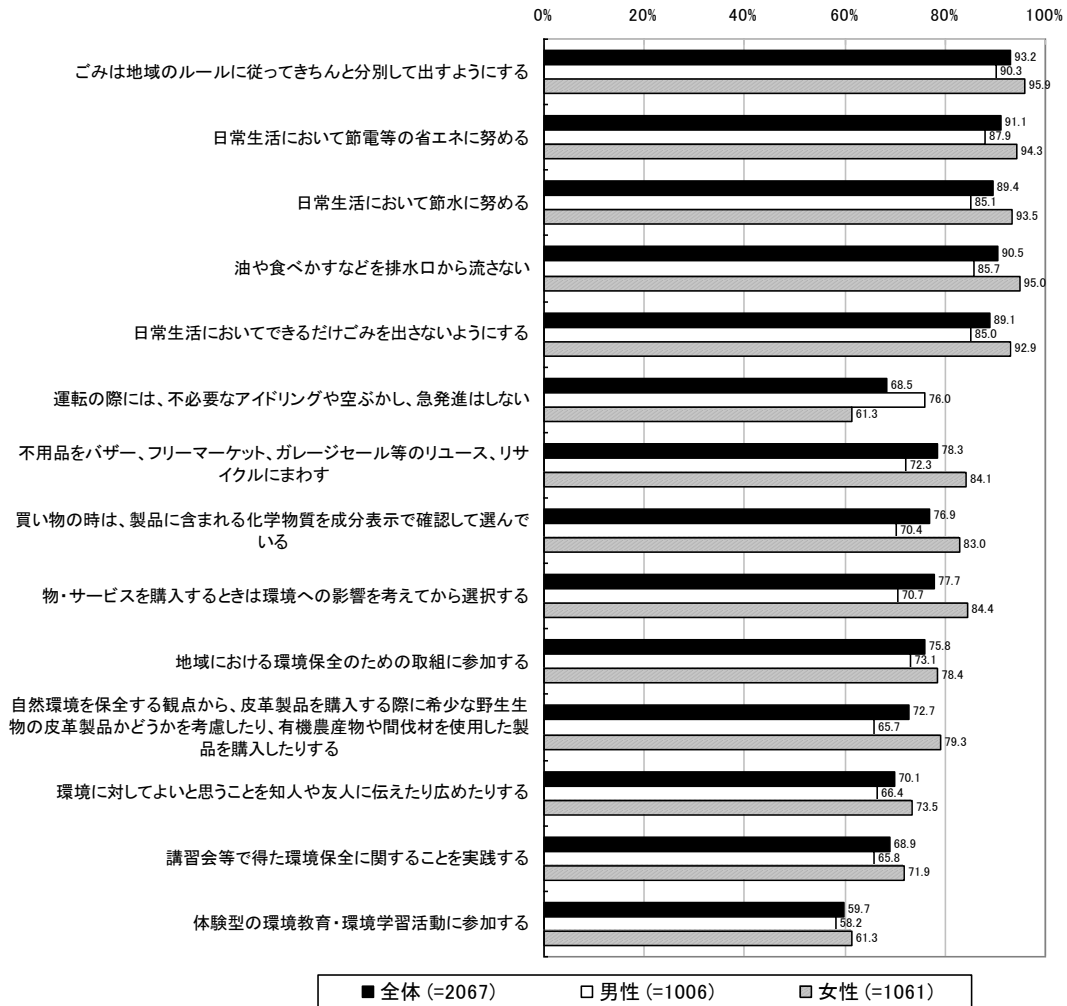
- 「講習会等で得た環境保全に関することを実践する」 69%
- 「体験型の環境教育・環境学習活動に参加する」 60%

図表 2-20 環境保全行動の実施意向（時系列）（※）

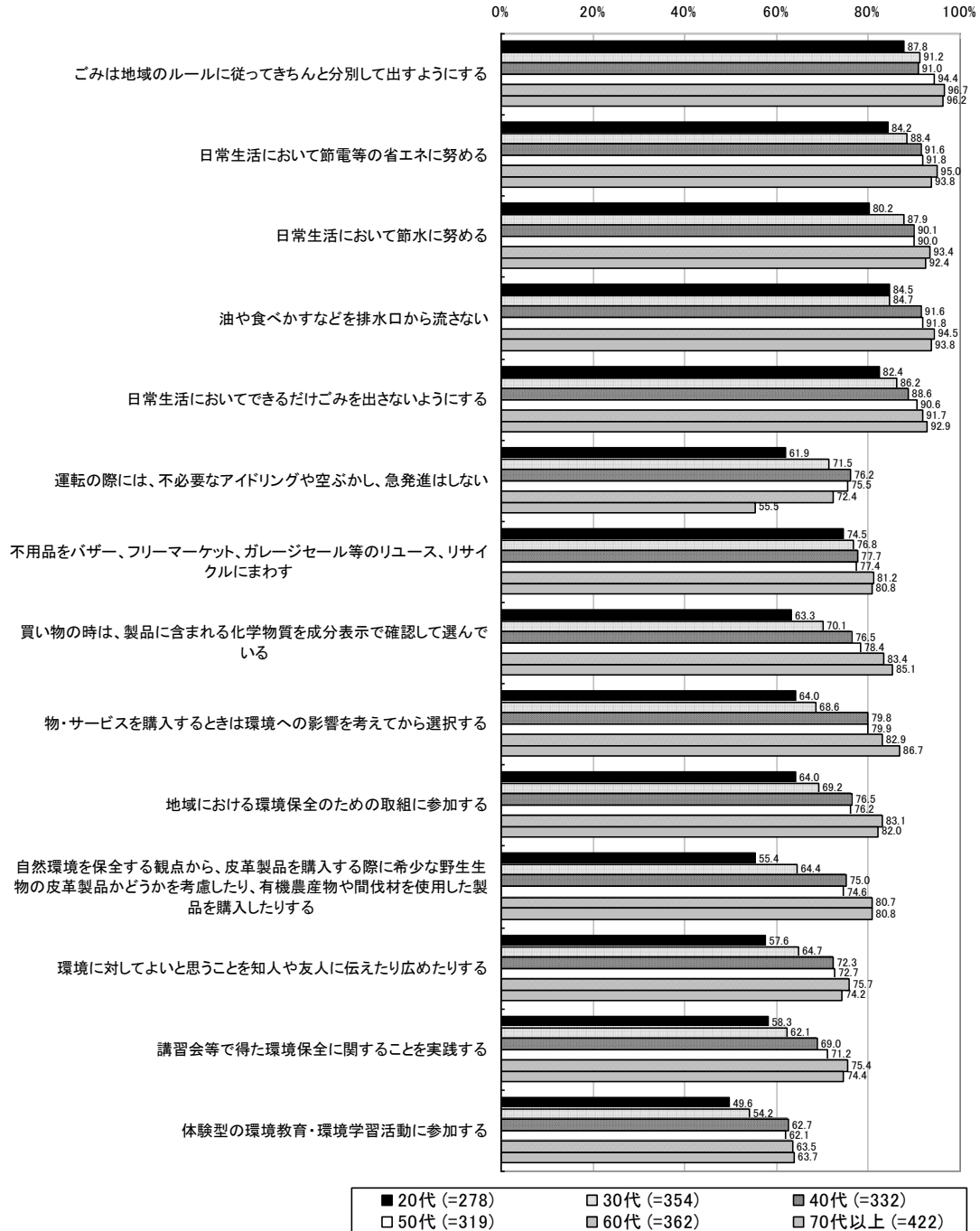


（※）「すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う」、「これまで行ったことはないが、今後は行いたいと思う」の合計

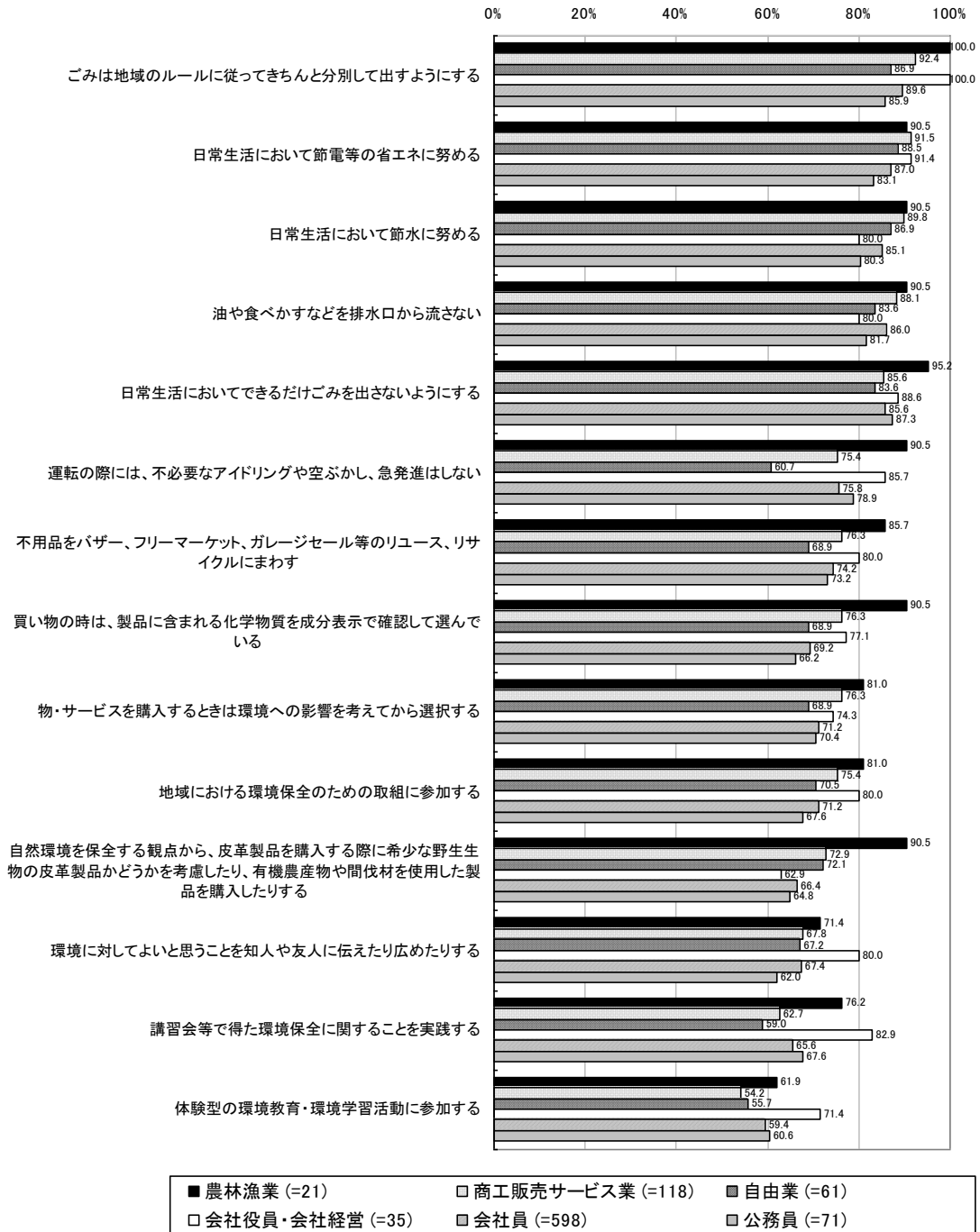
図表 2-21 環境保全行動の実施意向（全体、性別）



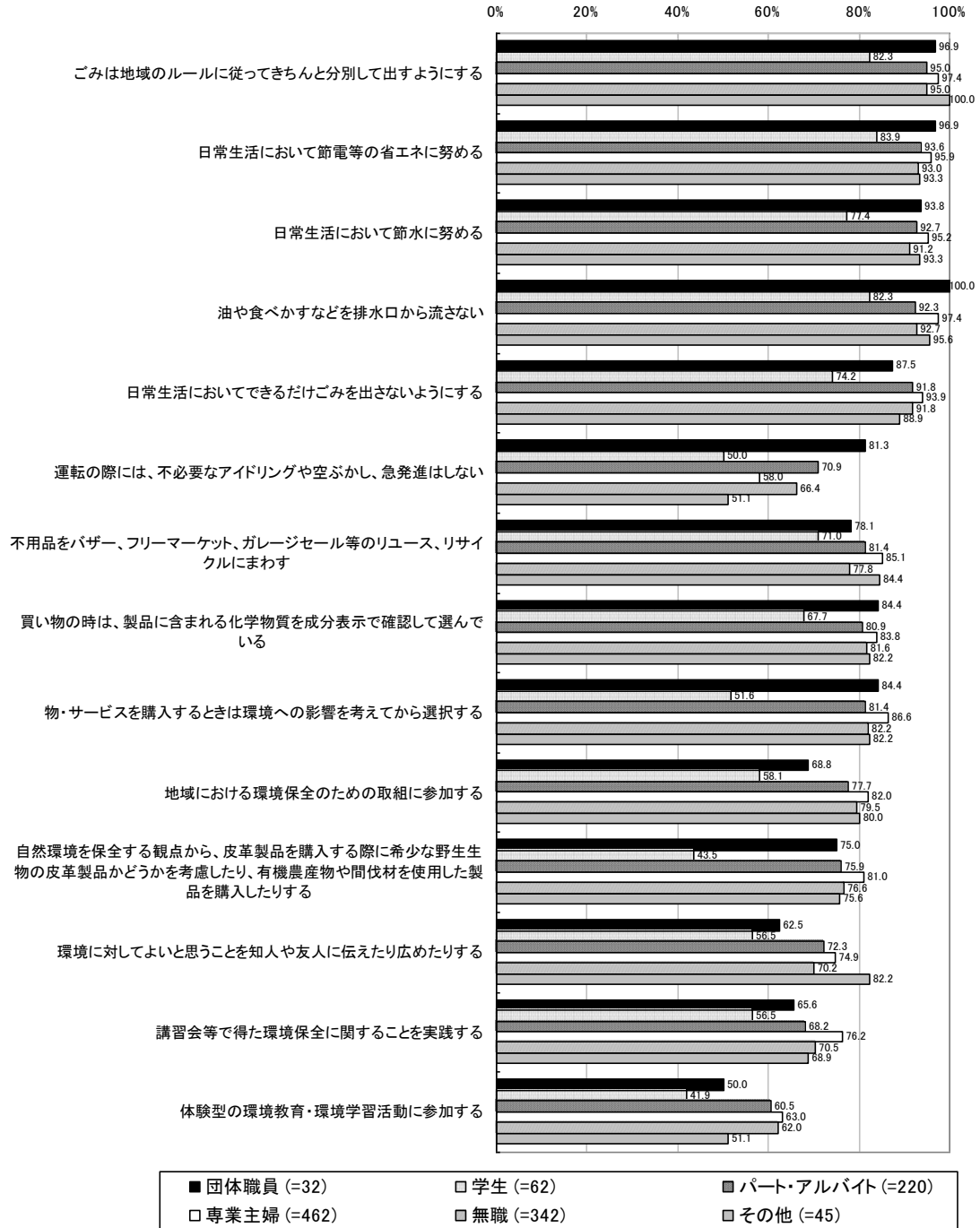
図表 2-22 環境保全行動の実施意向（年代別）



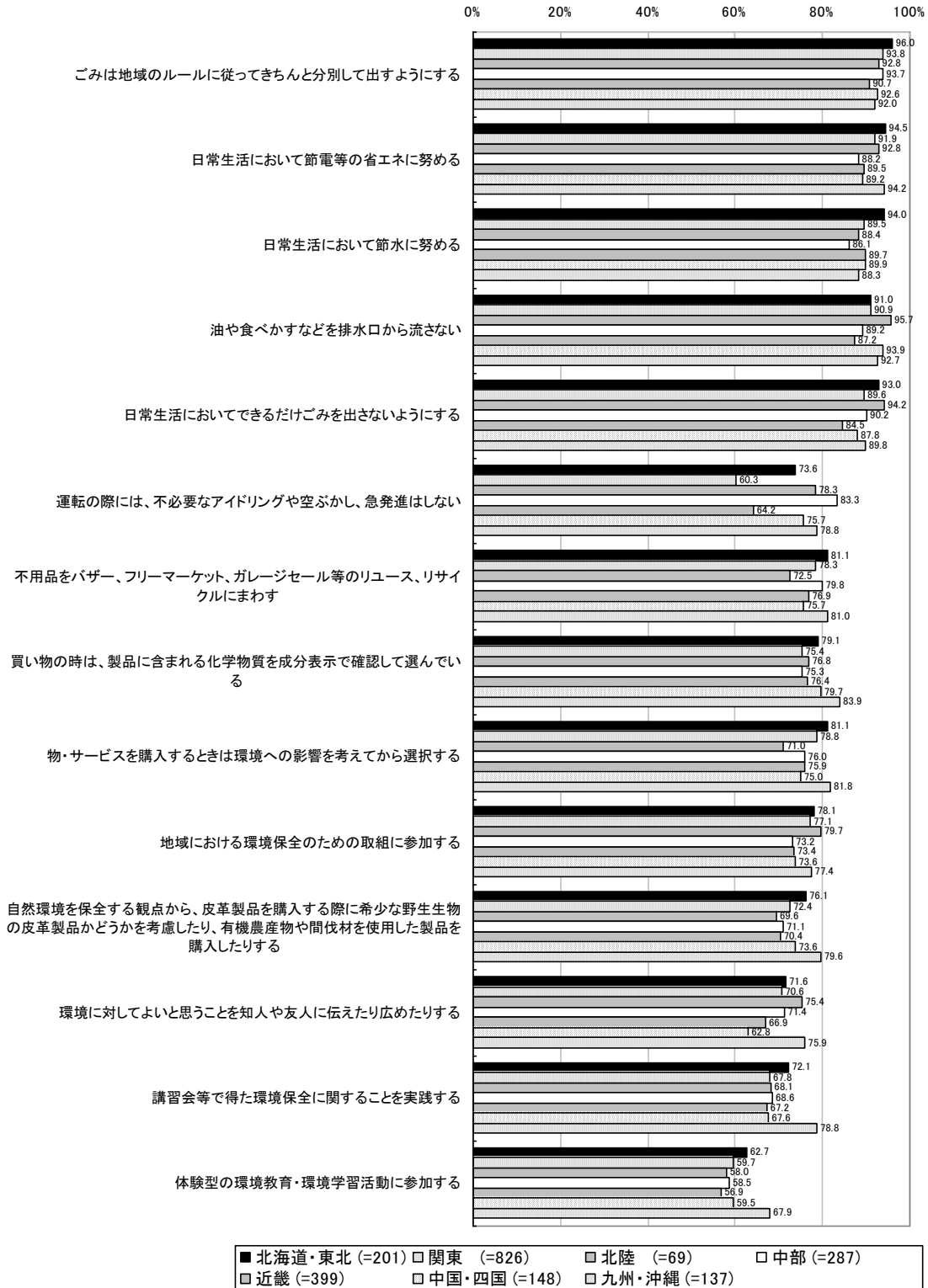
図表 2-23 環境保全行動の実施意向（職業別 1/2）



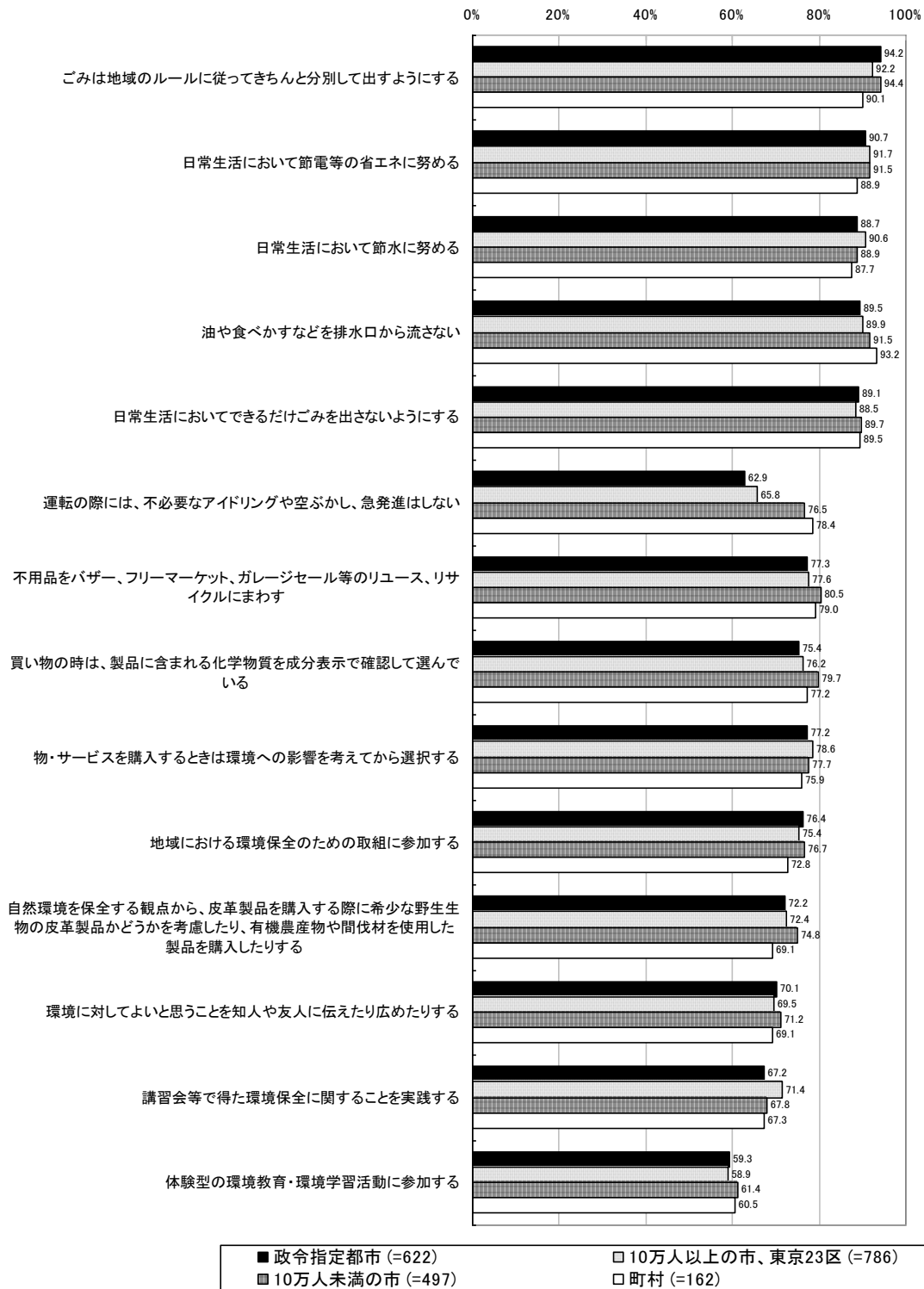
図表 2-24 環境保全行動の実施意向（職業別 2/2）



図表 2-25 環境保全行動の実施意向（地域別）



図表 2-26 環境保全行動の実施意向（都市規模別）



第三次環境基本計画の各重点分野政策プログラムに関連する環境保全行動の実施状況

問 2-2 において実施状況を尋ねた環境保全行動をそれぞれ関連する第三次環境基本計画第二部第 1 章の重点分野政策プログラム（以下「重点分野」という。）ごとに整理すると以下となる。

<重点分野 1> 地球温暖化問題に対する取組

平成 21 年度調査よりも実施率がわずかに減少しているものの、高い実施率となっている。

- 「日常生活において節電等の省エネに努める」：87%

<重点分野 2> 物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組

全ての項目で、平成 21 年度調査と同程度の実施率となっている。

- 「日常生活においてできるだけごみを出さないようにする」：78%
- 「不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等のリユース、リサイクルにまわす」：48%
- 「ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする」：95%

<重点分野 3> 都市における良好な大気環境の確保に関する取組

平成 21 年度調査よりもわずかに実施率が減少しているが、過年度と同程度となっている。

- 「運転の際には、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしない」：59%

<重点分野 4> 環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組

平成 21 年度調査よりも実施率がわずかに減少しているものの、高い実施率となっている。

- 「日常生活において節水に努める」：84%
- 「油や食べかすなどを排水口から流さない」：81%

<重点分野 5> 化学物質の環境リスクの低減に向けた取組

平成 21 年度調査と同程度の実施率となっている。

- 「買い物の時は、製品に含まれる化学物質を成分表示で確認して選んでいる」：42%

<重点分野 6> 生物多様性の保全のための取組

実施率は平成 21 年度調査と同程度となっており、依然低いままである。

- 「自然環境を保全する観点から、皮革製品を購入する際に希少な野生生物の皮革製品かどうかを考慮したり、有機農産物や間伐材を使用した製品を購入したりする」：31%

<重点分野7> 市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり

実施率は平成21年度調査と同程度となっている。

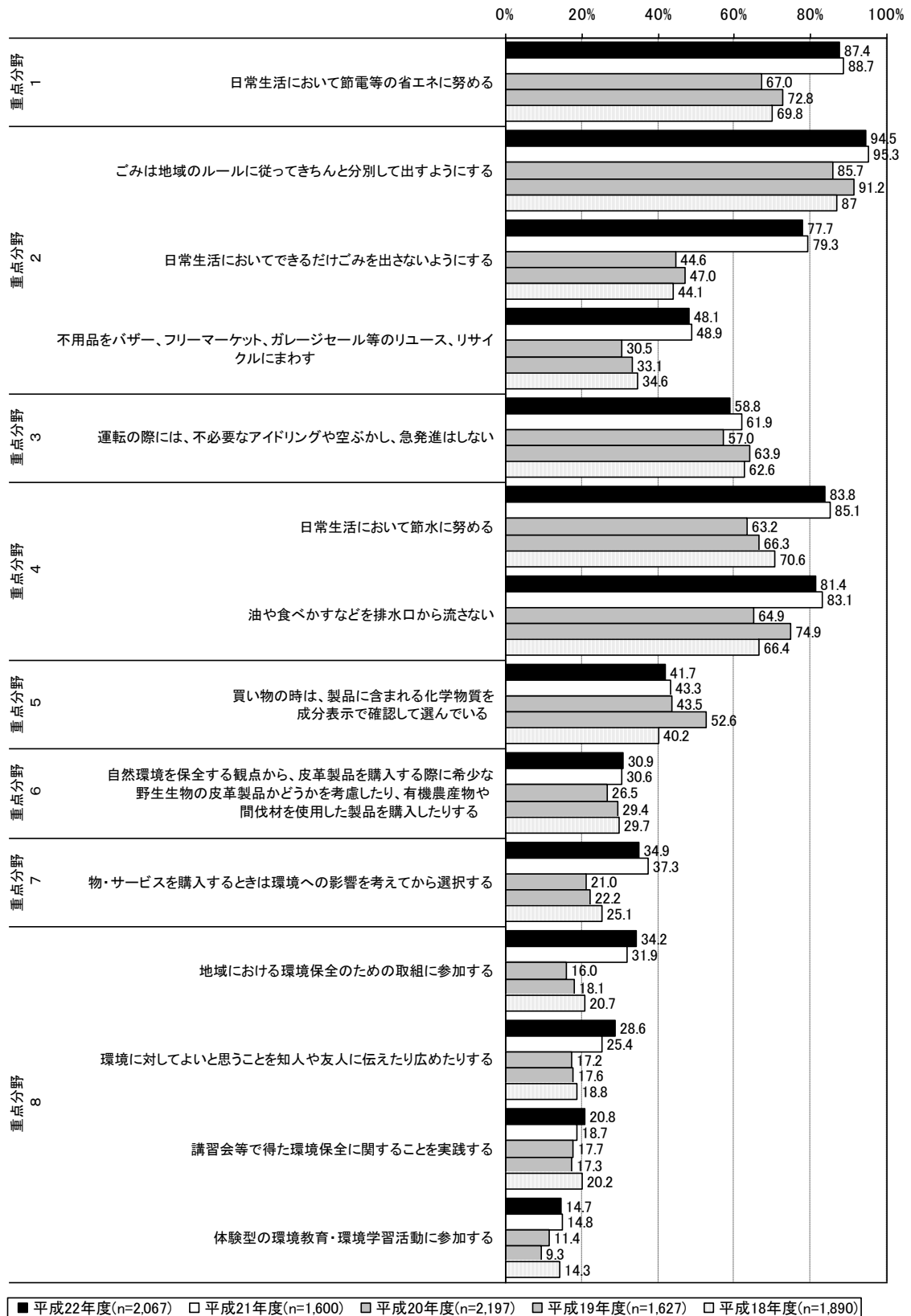
- 「物・サービスを購入するときは環境への影響を考慮してから選択する」：35%

<重点分野8> 環境保全の人づくり・地域づくりの推進

平成21年度調査よりもほとんどの項目で実施率が1~4ポイント上昇しているが、全体的に実施率は低く、重点分野の中で実施率の低い分野となっている。

- 「地域における環境保全のための取組に参加する」：34%
- 「体験型の環境教育・環境学習活動に参加する」：15%
- 「講習会等で得た環境保全に関することを実践する」：21%
- 「環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする」：29%

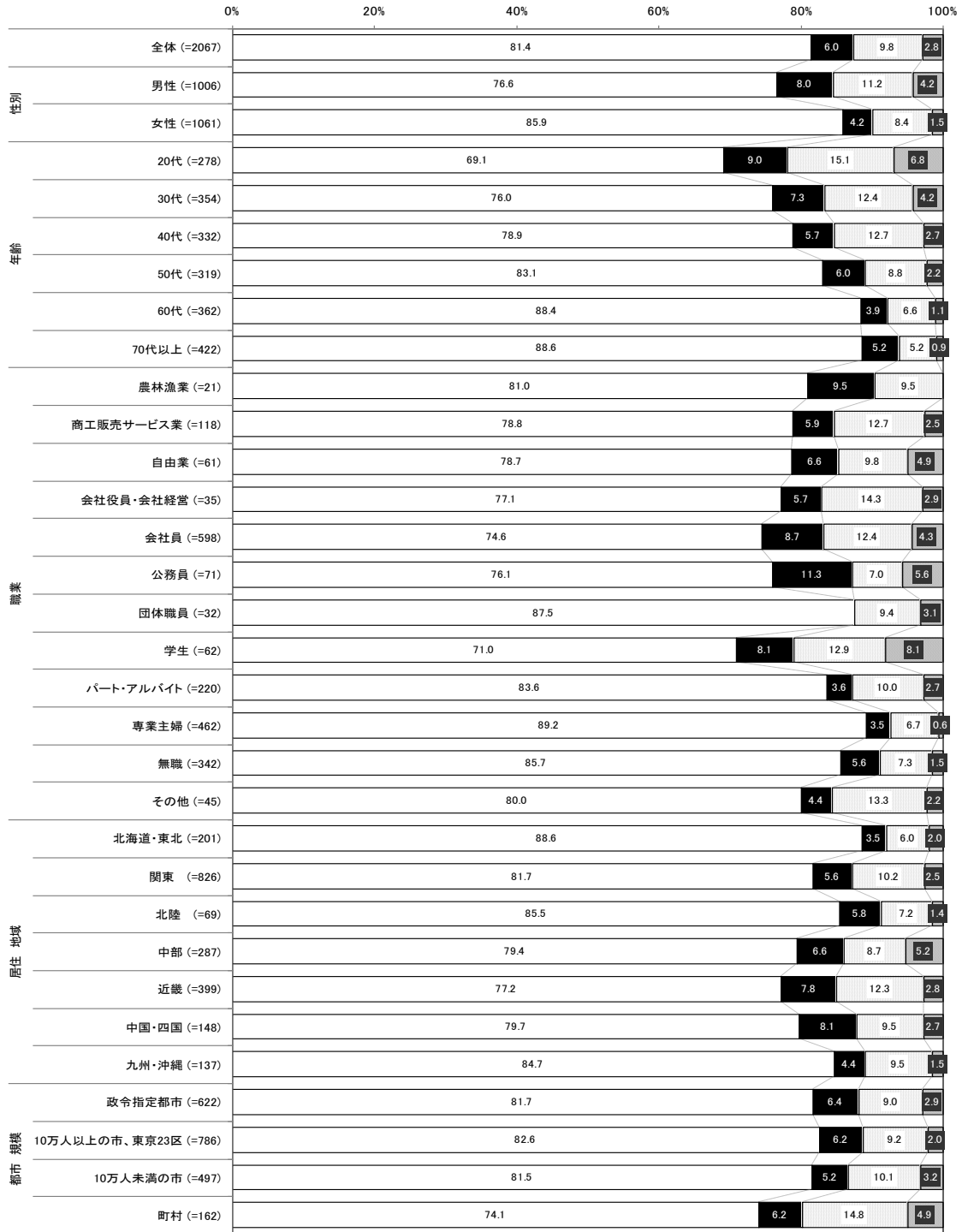
図表 2-27 環境基本計画の重点取組分野ごとの環境保全行動実施状況



<重点分野1> 地球温暖化問題に対する取組

環境保全行動(1) 日常生活において節電等の省エネに努める

図表 2-28 環境保全行動(1) (属性別)

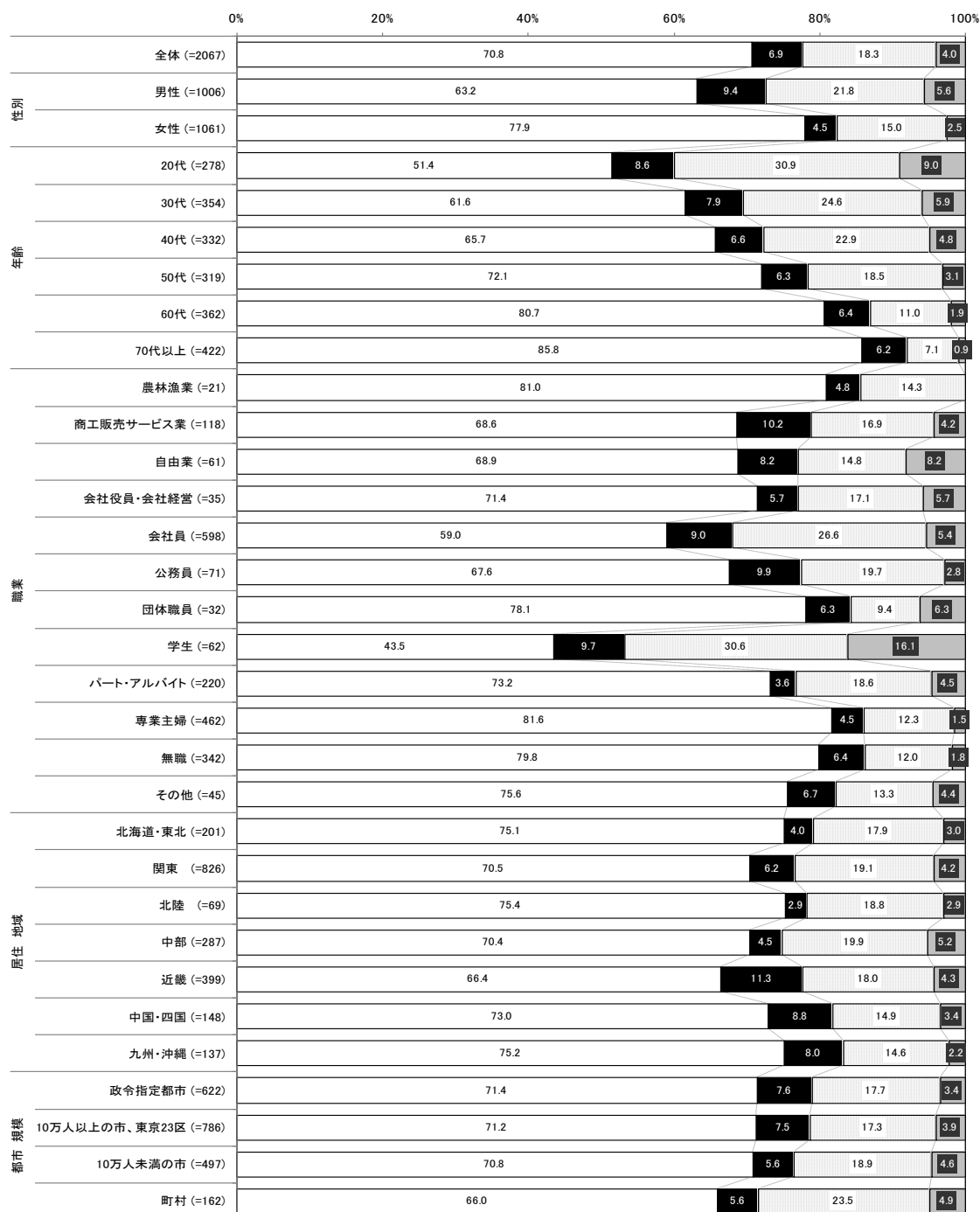


すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない
 これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う これまでに行ったことはなく、今後も行いたいとは思わない

<重点分野2> 物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組

環境保全行動(2) 日常生活においてできるだけごみを出さないようにする

図表 2-29 環境保全行動(2) (属性別)

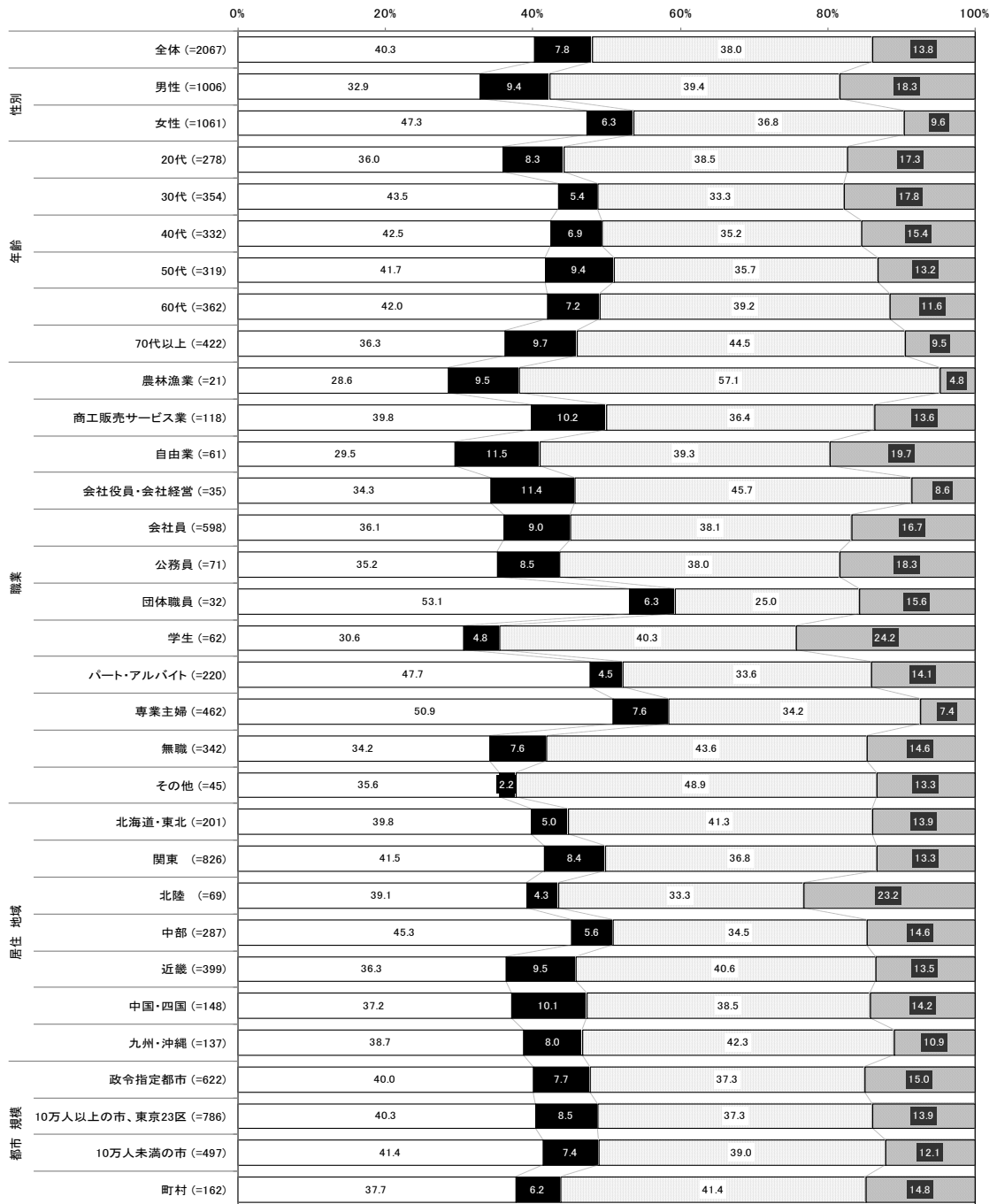


すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない
 これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う これまでに行ったことはなく、今後も行いたいとは思わない

<重点分野2> 物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組

環境保全行動(3) 不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等のリユース、リサイクルにまわす

図表 2-30 環境保全行動(3) (属性別)

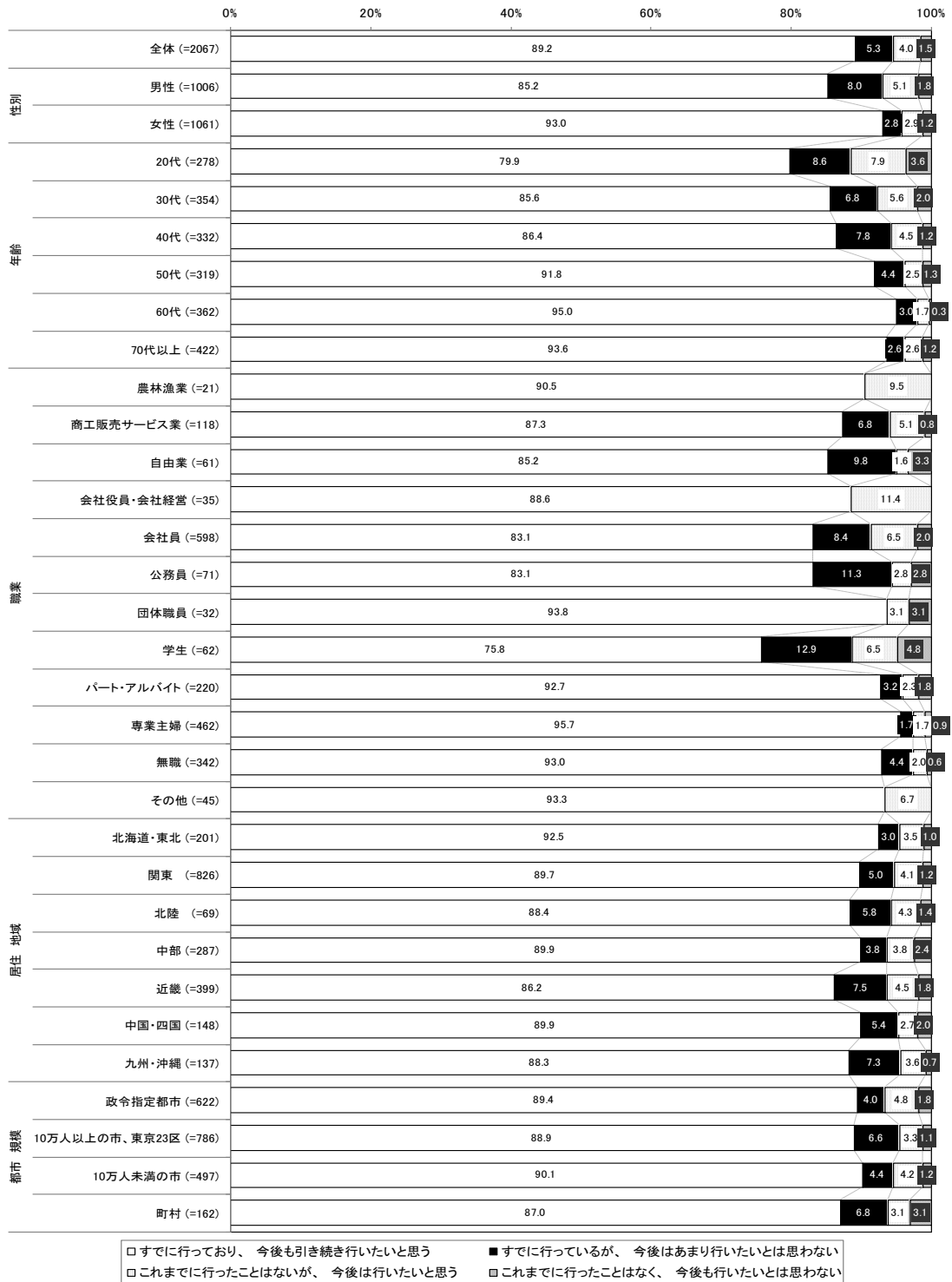


すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない
 これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う これまでに行ったことはなく、今後も行いたいとは思わない

<重点分野2> 物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組

環境保全行動(4) ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする

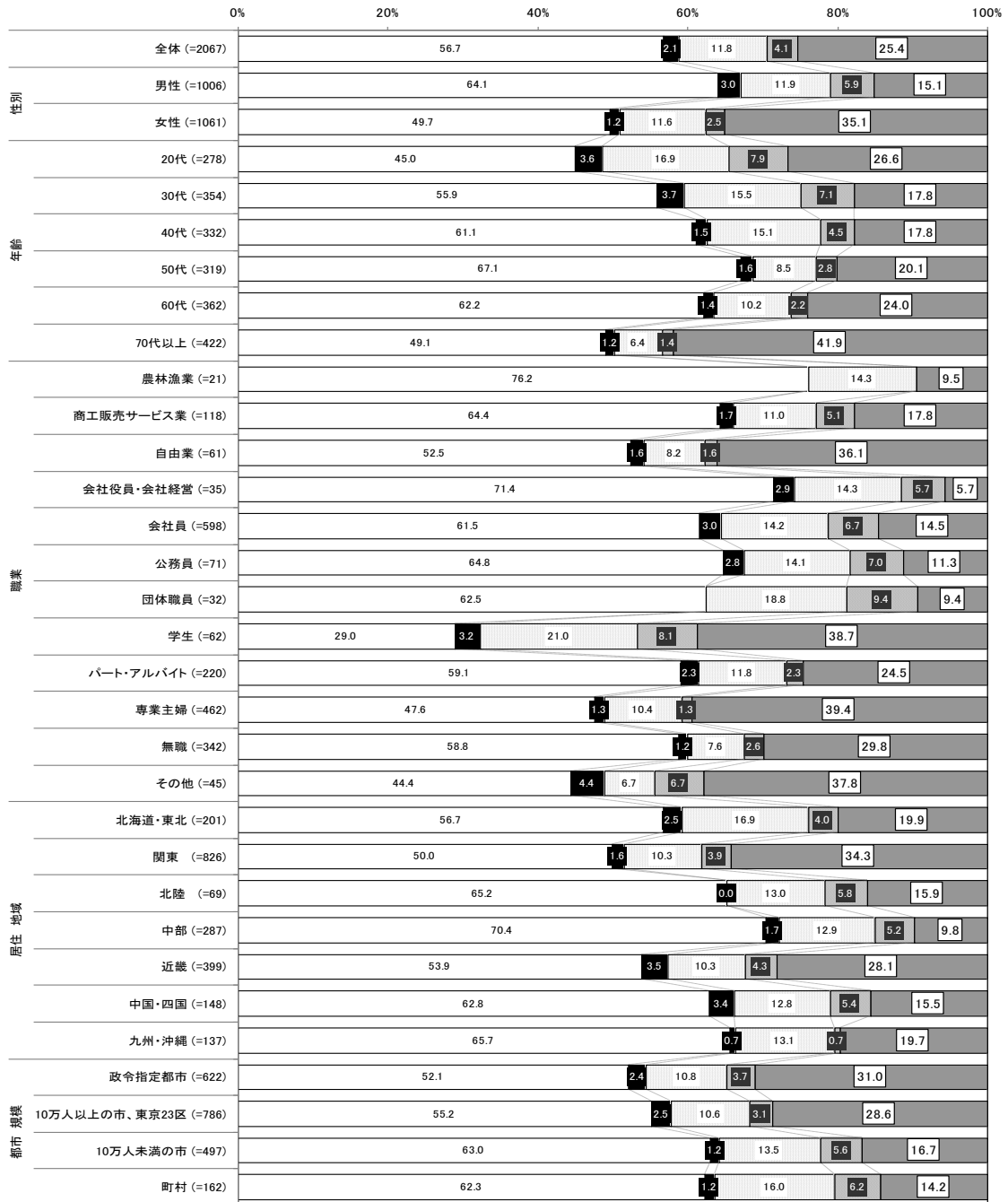
図表 2-31 環境保全行動(4) (属性別)



<重点分野3> 都市における良好な大気環境の確保に関する取組

環境保全行動(5) 運転の際には、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしない

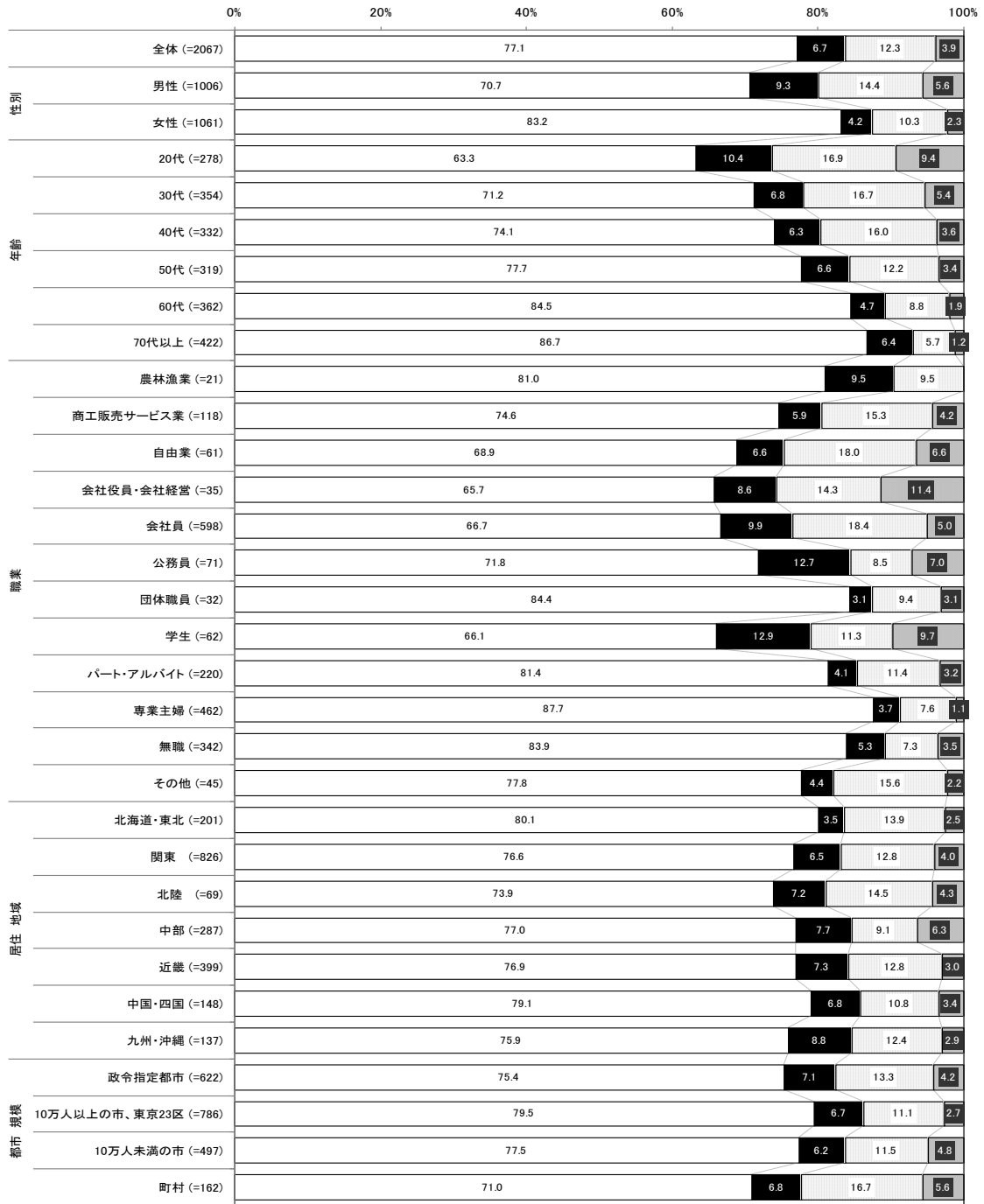
図表 2-32 環境保全行動(5) (属性別)



すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う
 これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う
 当てはまらない
 すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない
 これまでに行ったことはなく、今後も行いたいとは思わない

<重点分野4> 環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組
 環境保全行動(6) 日常生活において節水に努める

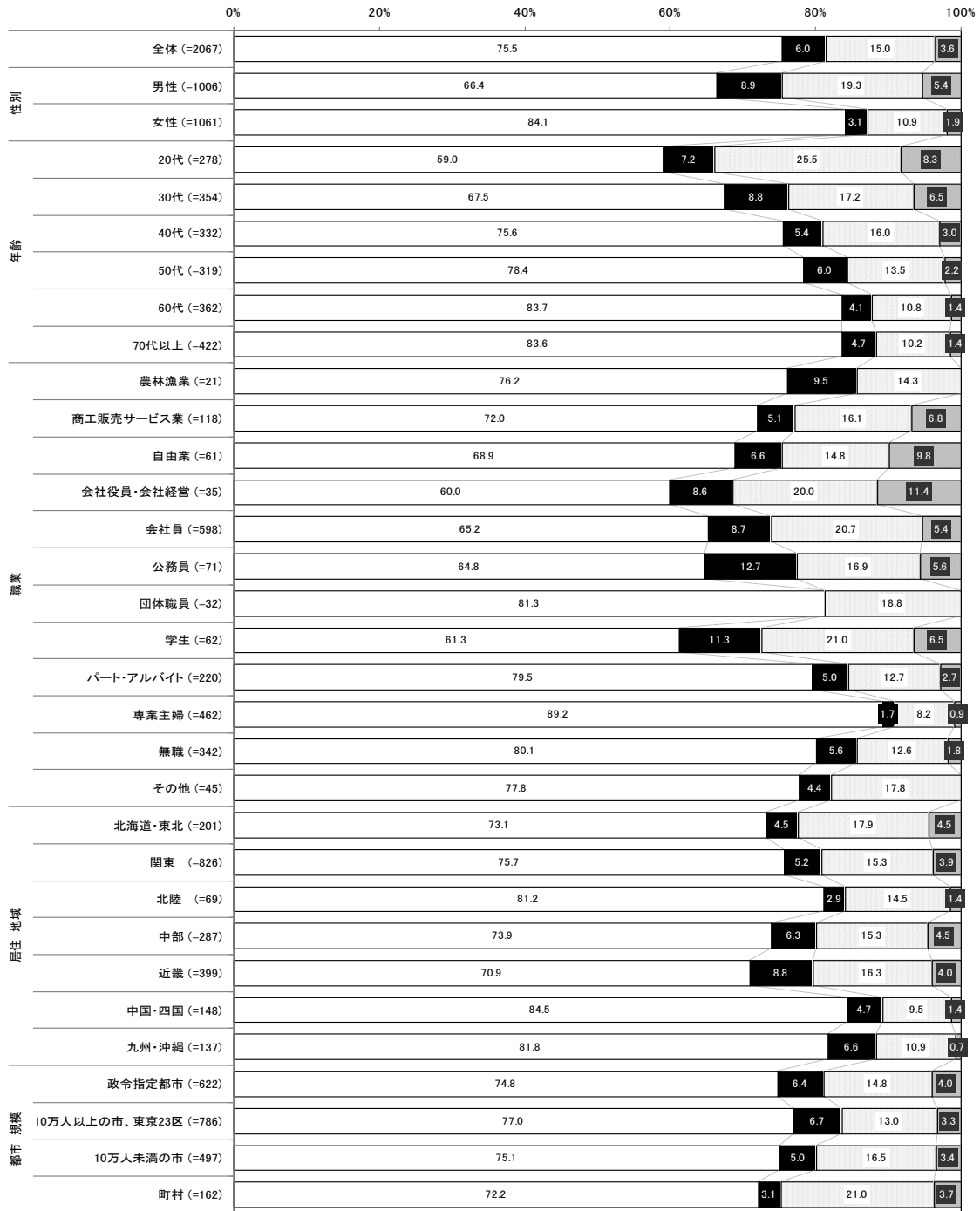
図表 2-33 環境保全行動(6) (属性別)



すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う
 すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない
 これまでにやったことはないが、今後は行いたいと思う
 これまでにやったことはなく、今後も行いたいとは思わない

＜重点分野4＞ 環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組
環境保全行動（7）油や食べかすなどを排水口から流さない

図表 2-34 環境保全行動（7）（属性別）

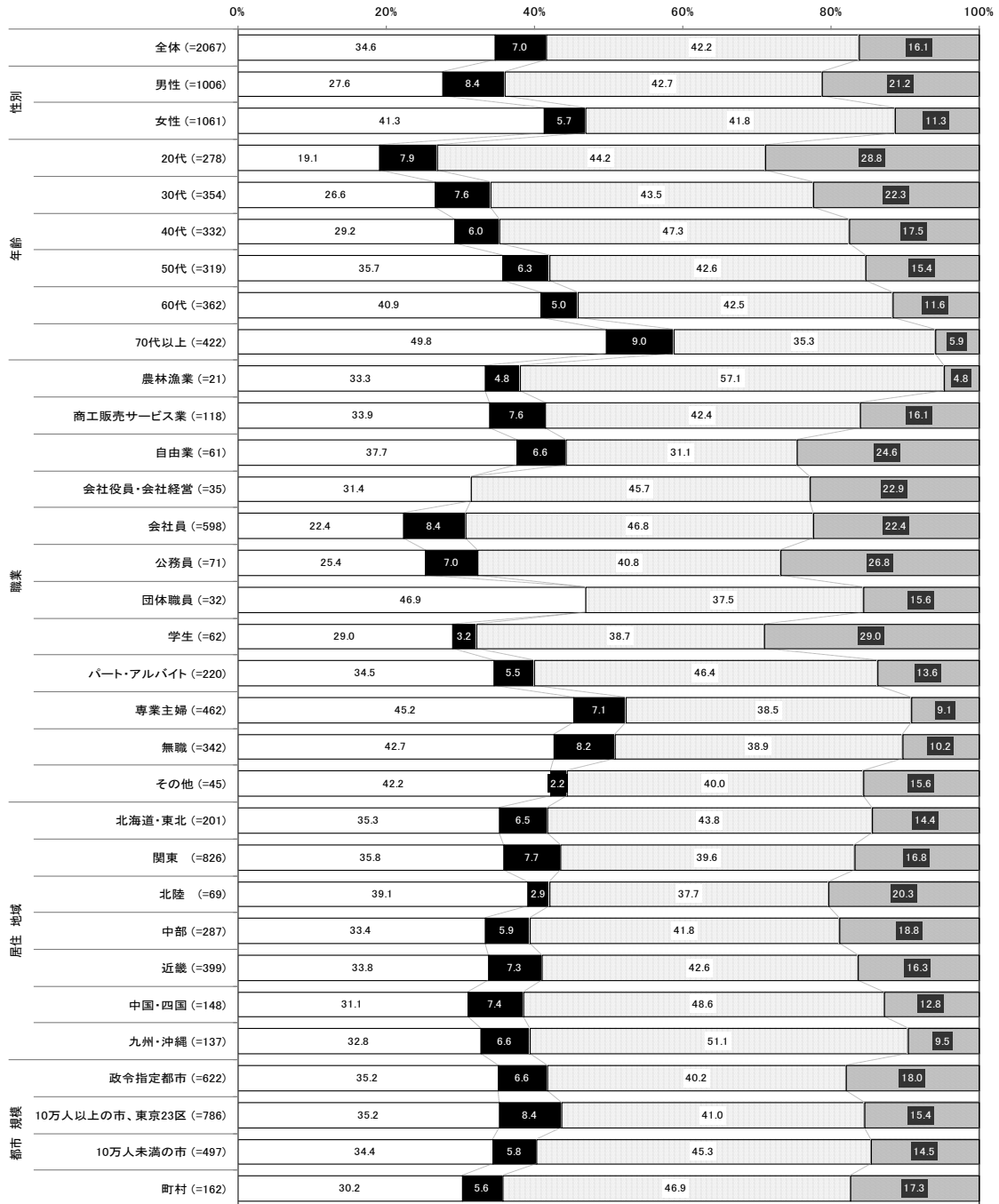


すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う
 これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う
 すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない
 これまでに行ったことはなく、今後も行いたいとは思わない

<重点分野5> 化学物質の環境リスクの低減に向けた取組

環境保全行動(8) 買い物の際は、製品に含まれる化学物質を成分表示で確認して選んでいる

図表 2-35 環境保全行動(8) (属性別)

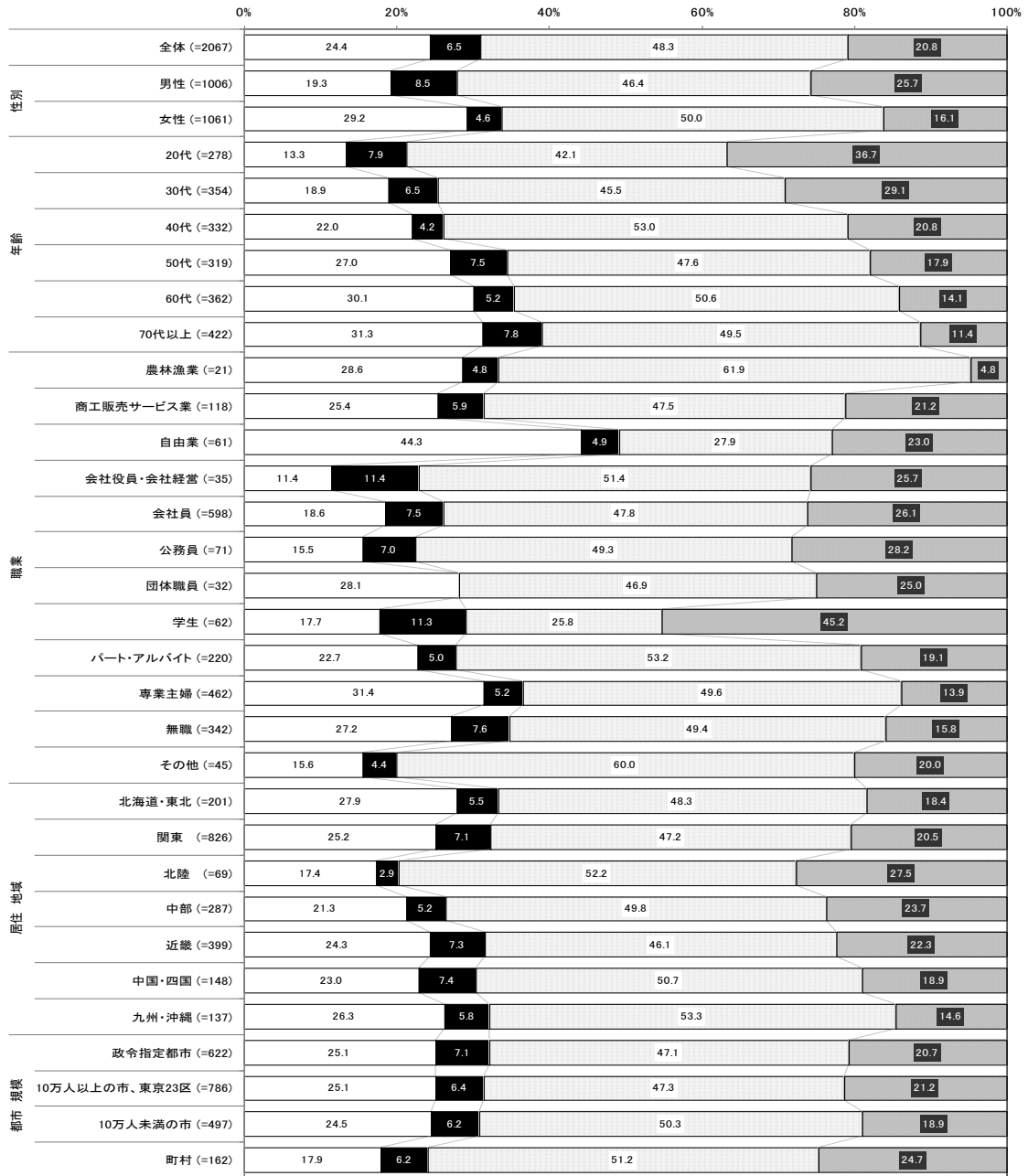


すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない
 これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う これまでに行ったことはなく、今後も行いたいとは思わない

<重点分野6> 生物多様性の保全のための取組

環境保全行動(9) 自然環境を保全する観点から、皮革製品を購入する際に希少な野生動物の皮革製品かどうかを考慮したり、有機農産物や間伐材を使用した製品を購入したりする

図表 2-36 環境保全行動(9) (属性別)

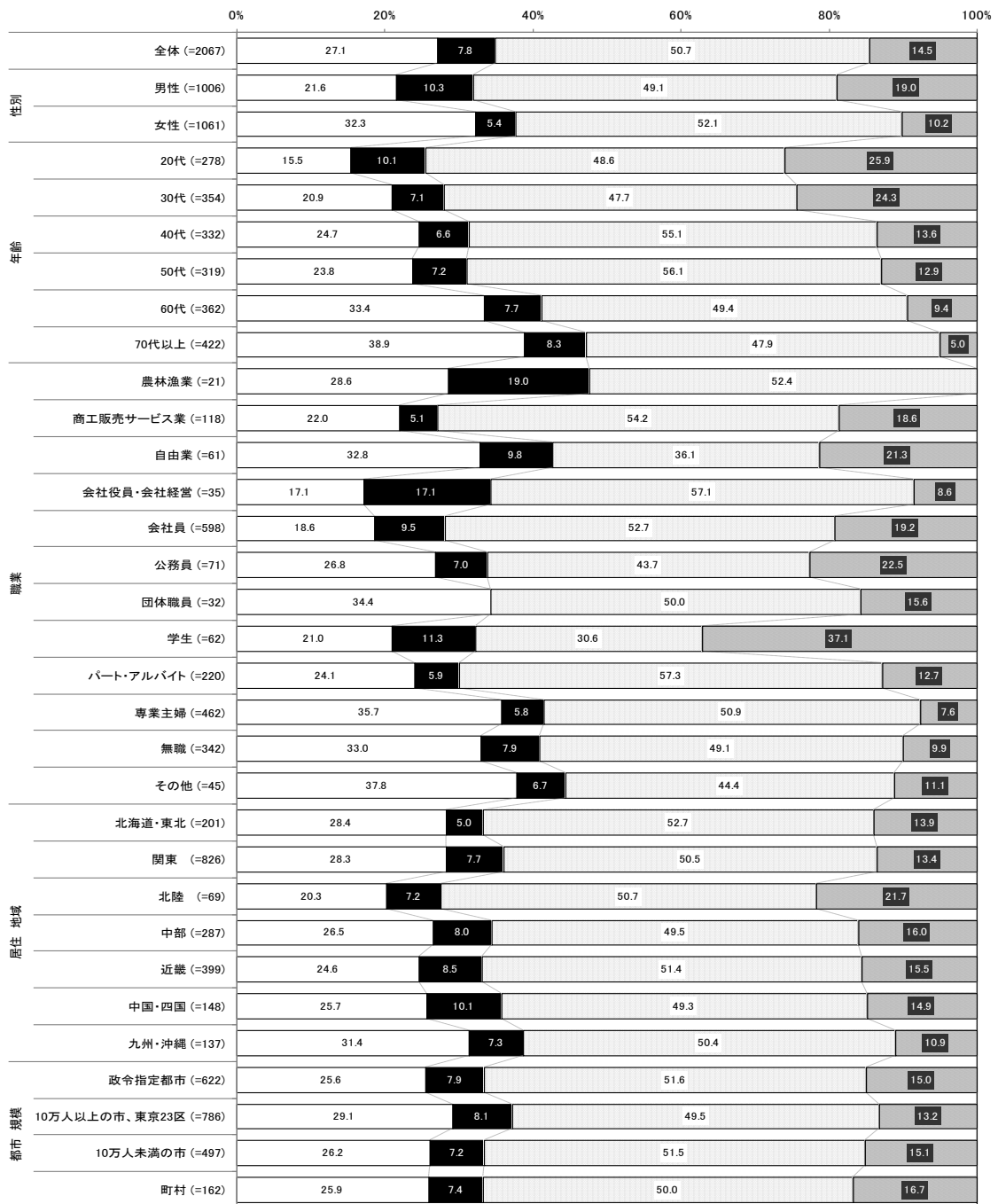


すでにできており、今後も引き続き行いたいと思う すでにできているが、今後はあまり行いたいとは思わない
 これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う これまでに行ったことはなく、今後も行いたいとは思わない

<重点分野7> 市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり

環境保全行動（10）物・サービスを購入するときは環境への影響を考えてから選択する

図表 2-37 環境保全行動（10）（属性別）

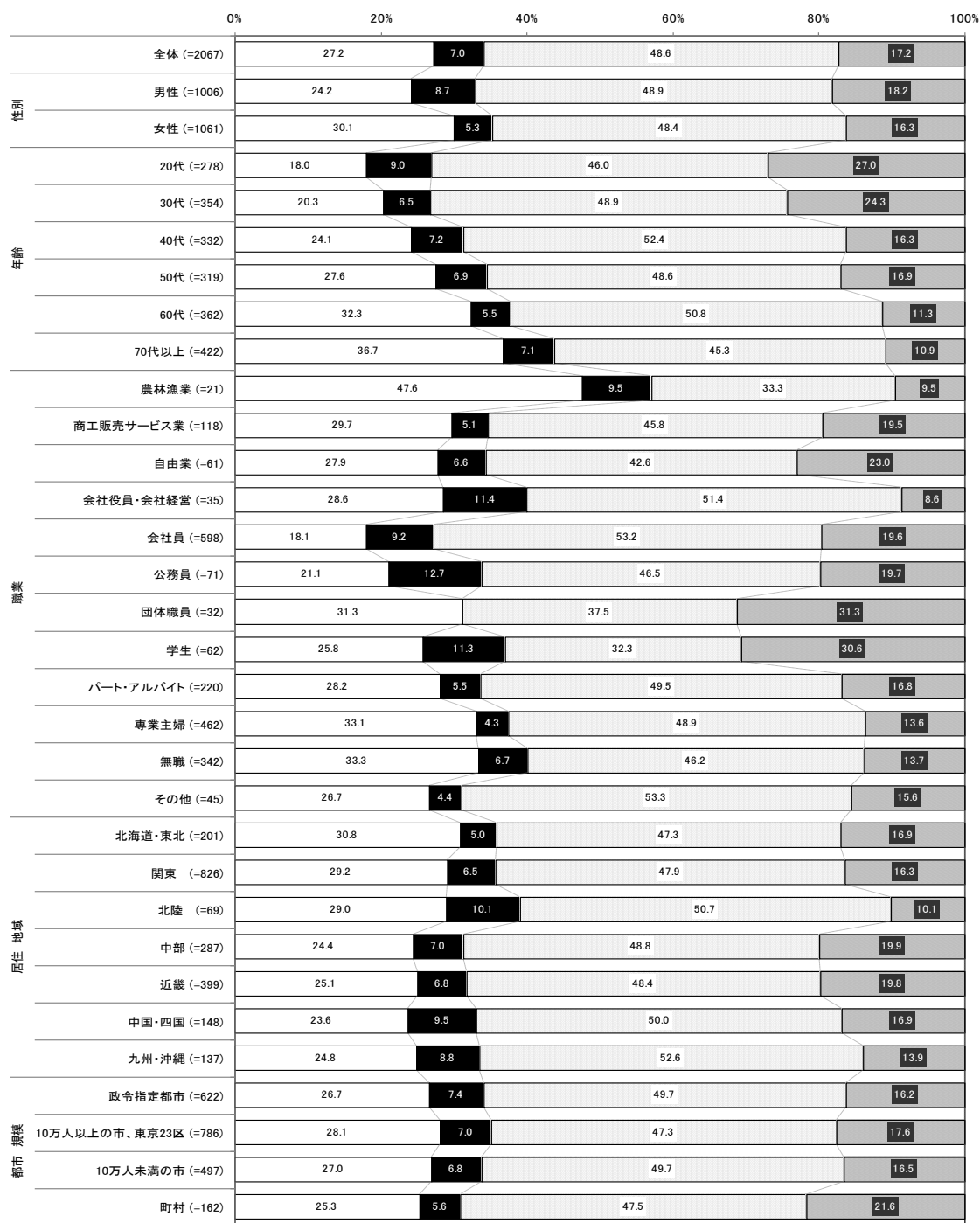


すでにあり、今後も引き続き行いたいと思う
 すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない
これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う
 これまでに行ったことはなく、今後も行いたいとは思わない

<重点分野8> 環境保全の人づくり・地域づくりの推進

環境保全行動（11）地域における環境保全のための取組に参加する（緑化、美化、自然保護、リサイクル、省エネ、地域の計画策定等）

図表 2-38 環境保全行動（11）（属性別）

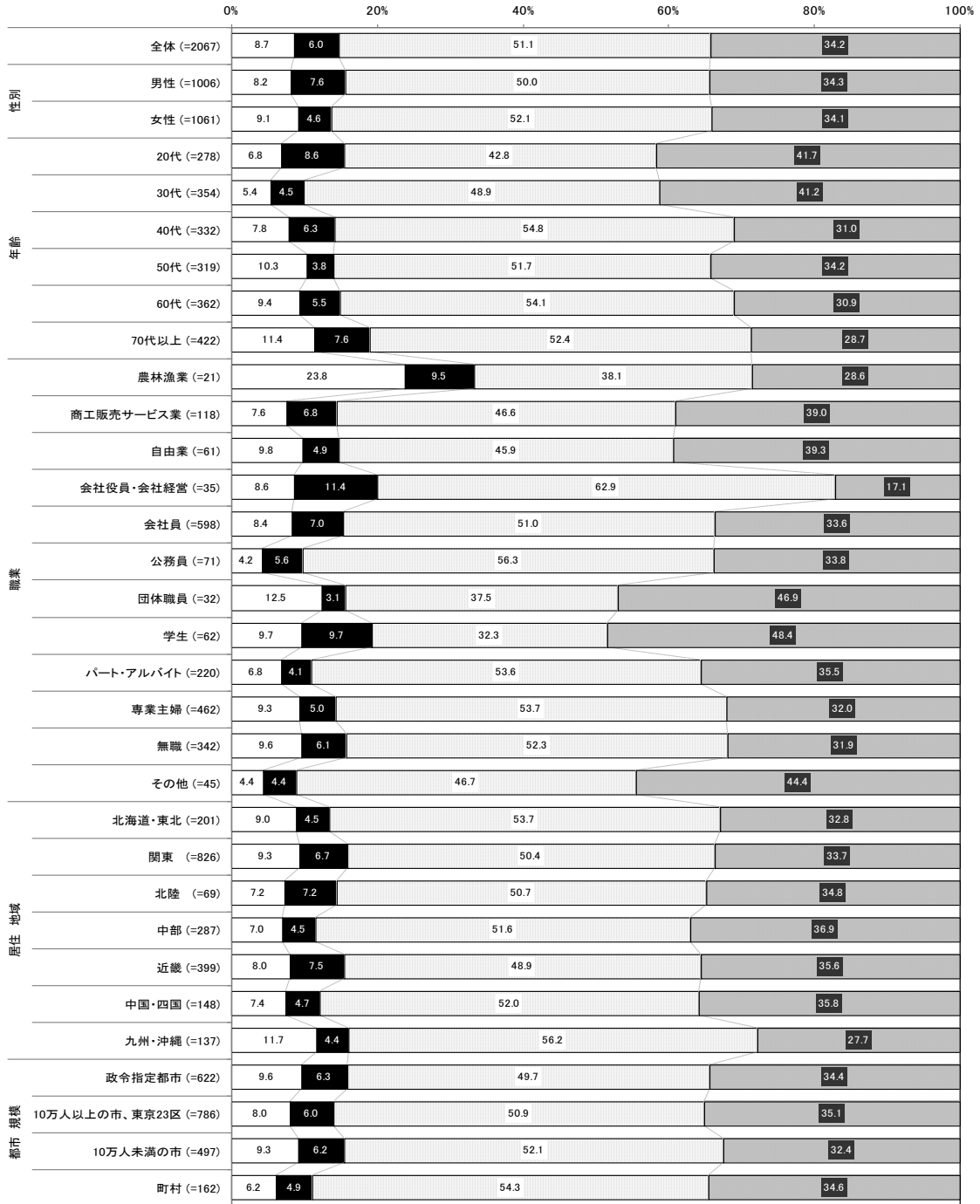


すでに参画中、今後も引き続き行いたいと思う すでに参画中、今後はあまり行いたいとは思わない
これまで参画したことはなく、今後は行いたいと思う これまで参画したことはなく、今後は行いたいとは思わない

<重点分野8> 環境保全の人づくり・地域づくりの推進

環境保全行動（12）体験型の環境教育・環境学習活動に参加する

図表 2-39 環境保全行動（12）（属性別）

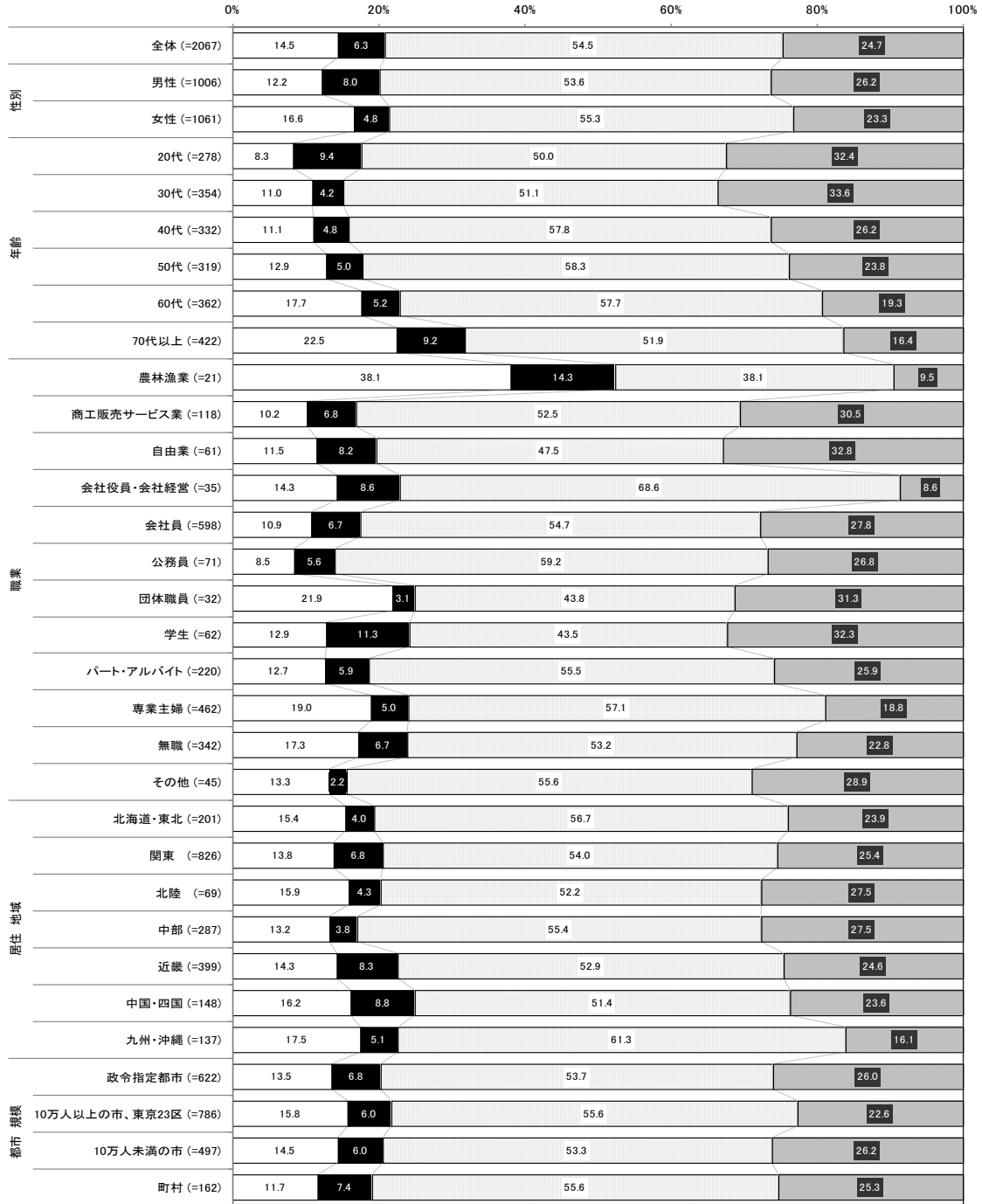


すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う
 これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う
 すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない
 これまでに行ったことはなく、今後も行いたいとは思わない

<重点分野8> 環境保全の人づくり・地域づくりの推進

環境保全行動（13）講習会等で得た環境保全に関することを実践する

図表 2-40 環境保全行動（13）（属性別）

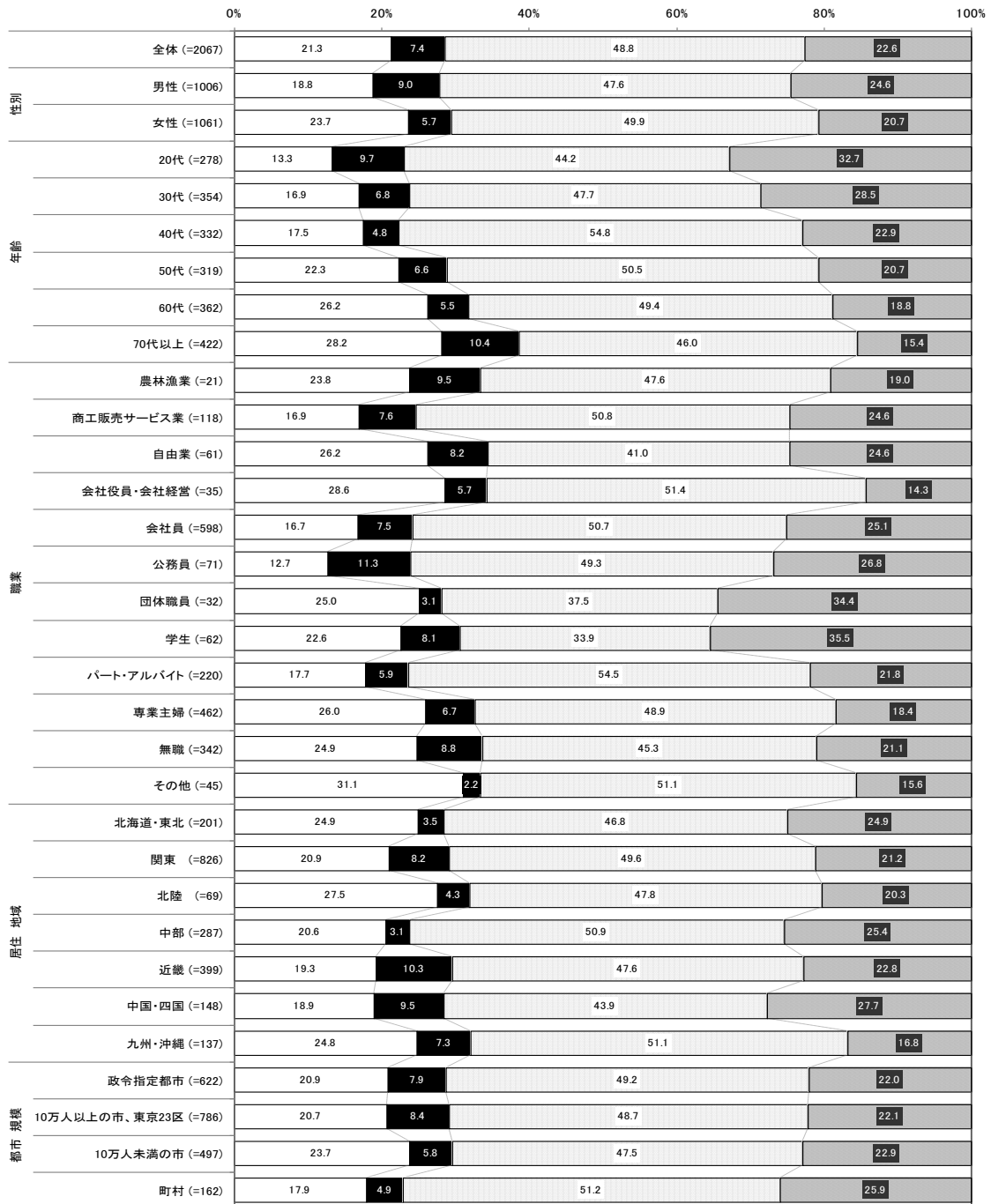


すでに実践しており、今後も引き続き行いたいと思う
すでに実践しているが、今後はあまり行いたいとは思わない
これまでに実践したことはないが、今後は行いたいと思う
これまでに実践したことはなく、今後も行いたいとは思わない

<重点分野8> 環境保全の人づくり・地域づくりの推進

環境保全行動（14）環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする

図表 2-41 環境保全行動（14）（属性別）



すでにやっており、今後も引き続き行いたいと思う
 すでにやっているが、今後はあまり行いたいとは思わない
 これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う
 これまでに行ったことはなく、今後は行いたいとは思わない

2-3 環境保全で最も重要な役割を担う主体（問 2-3）

環境保全で最も重要な役割を担う主体は、「国民」との回答が 47%と最も多くなっている。次いで「国」（24%）、事業者（18%）となっている。

環境保全で最も重要な役割を担う主体として「国民」との回答の割合が 47%と最も多く、次いで、「国」24%、「事業者」18%、「地方公共団体」4%となっている。

平成 21 年度調査と比較しても大きな差はみられない。

性別では、大きな差はみられない。

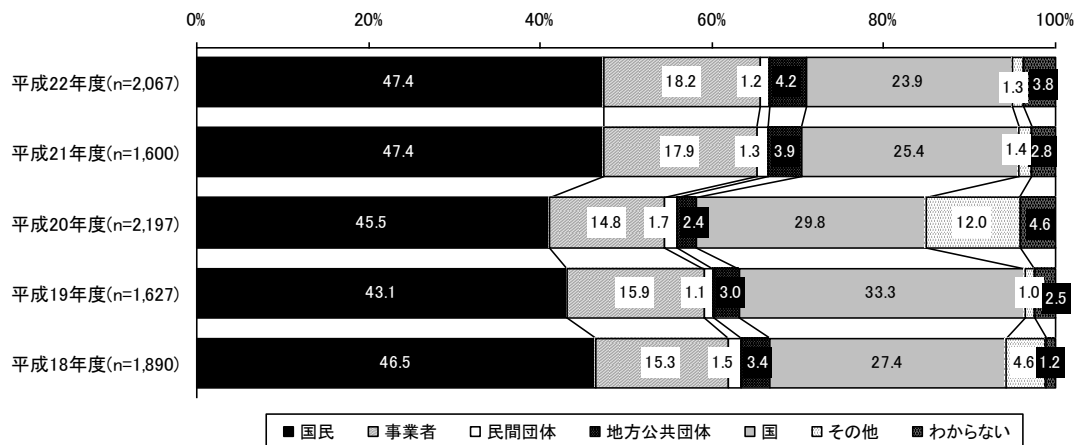
年代別でみると、「国民」との回答の割合が、年代があがるにつれて高くなっており、20代では 43%、70 代以上では 51%となっている。全ての年代で「国民」、「国」の順で回答の割合が高くなっている。

職業別では、公務員は「国民」（44%）に次いで「事業者」（27%）との回答が高くなっている。学生は「国民」との回答が全体よりも 10 ポイント以上低く、「国」との回答が全体よりも 15 ポイント以上高くなっている。

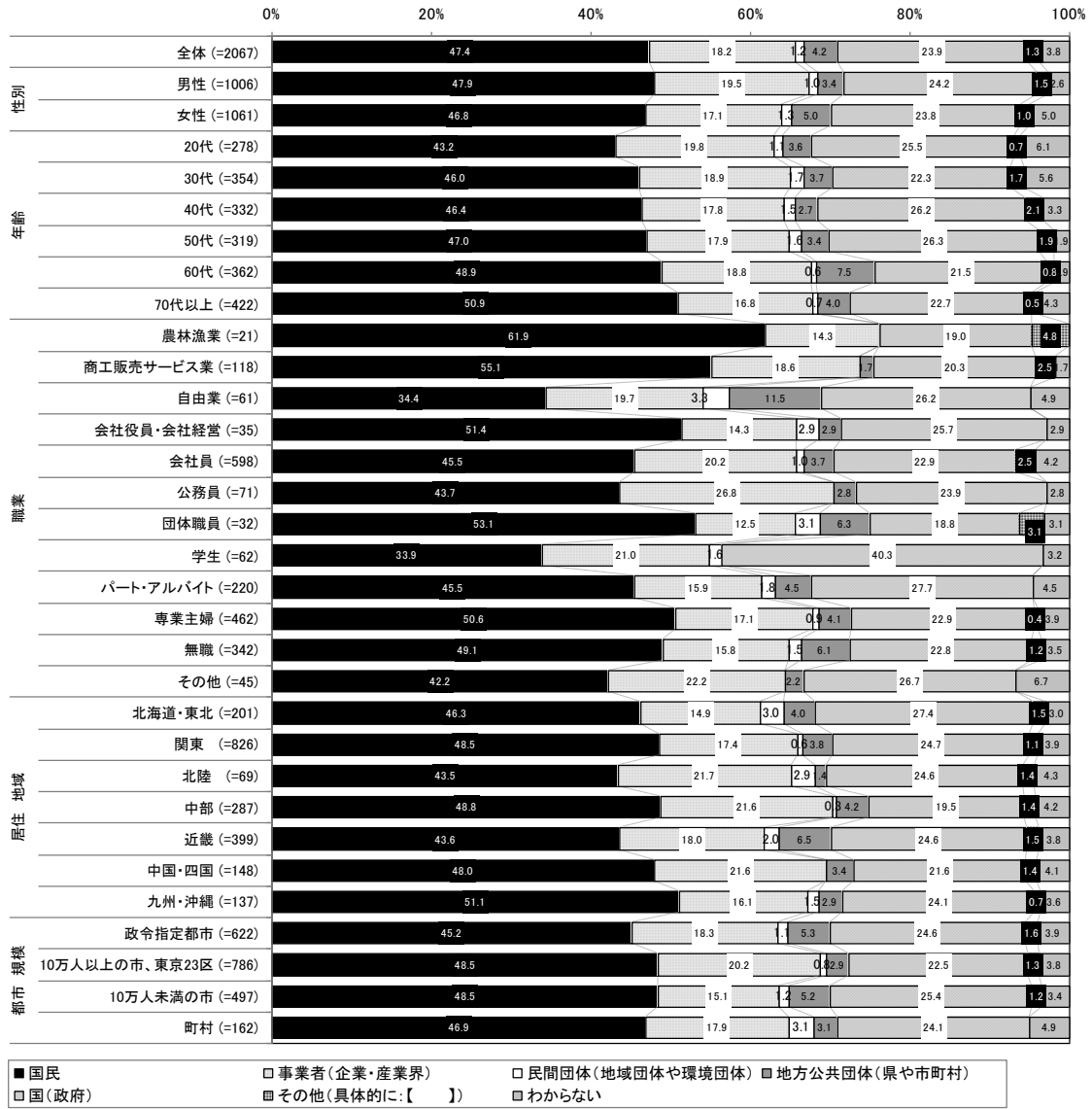
地域別でみると、中部では「国民」（49%）に次いで「事業者」（22%）との回答が高くなっている。また、中国・四国でも「国民」（48%）に次いで「国」と「事業者」（22%）の回答が高くなっている。

都市規模別では、大きな差はみられない。

図表 2-42 環境保全で最も重要な役割を担う主体（時系列）



図表 2-43 環境保全で最も重要な役割を担う主体（属性別）



2-4 自然とのふれあいについて (問 2-4)

エコツアーリズムの認知度

エコツアーリズムの認知度は 70%となっており、平成 21 年度調査よりもわずかに認知度が上昇している。職業別では公務員、農林漁業者で認知度が高く (86%)、地域別では北海道での認知度が高い (77%)。

エコツアーリズムの認知度 (「意味を知っている」、「聞いたことはあるが意味は知らない」の合計) は 70%となっており、平成 21 年度調査よりもわずかに上昇している。一方、エコツアーリズムの「意味を知っている」と回答した人は 18%となっており、減少している。

性別では、「意味を知っている」と回答した人の割合は男性が女性よりも 5 ポイント高くなっているが、認知度では、ほとんど差がみられない。

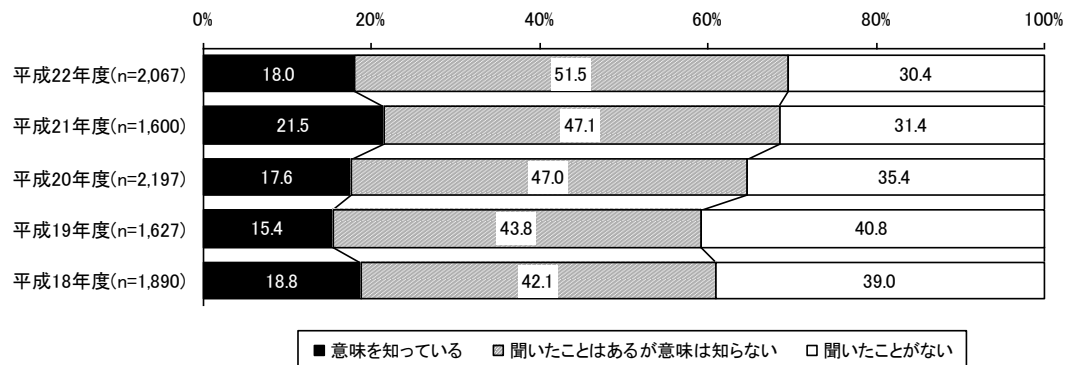
年代別では、60 代、70 代以上で「意味を知っている」と回答した人の割合が高くなっている。認知度は年代があがるにつれて上昇傾向となっており、20 代での 57%に対して、60 代では 79%、70 代以上でも 76%となっている。

職業別では、公務員、農林漁業者、団体職員で認知度が 85%以上と高くなっている。学生は認知度が 61%と全体よりも 5 ポイント以上低くなっている。

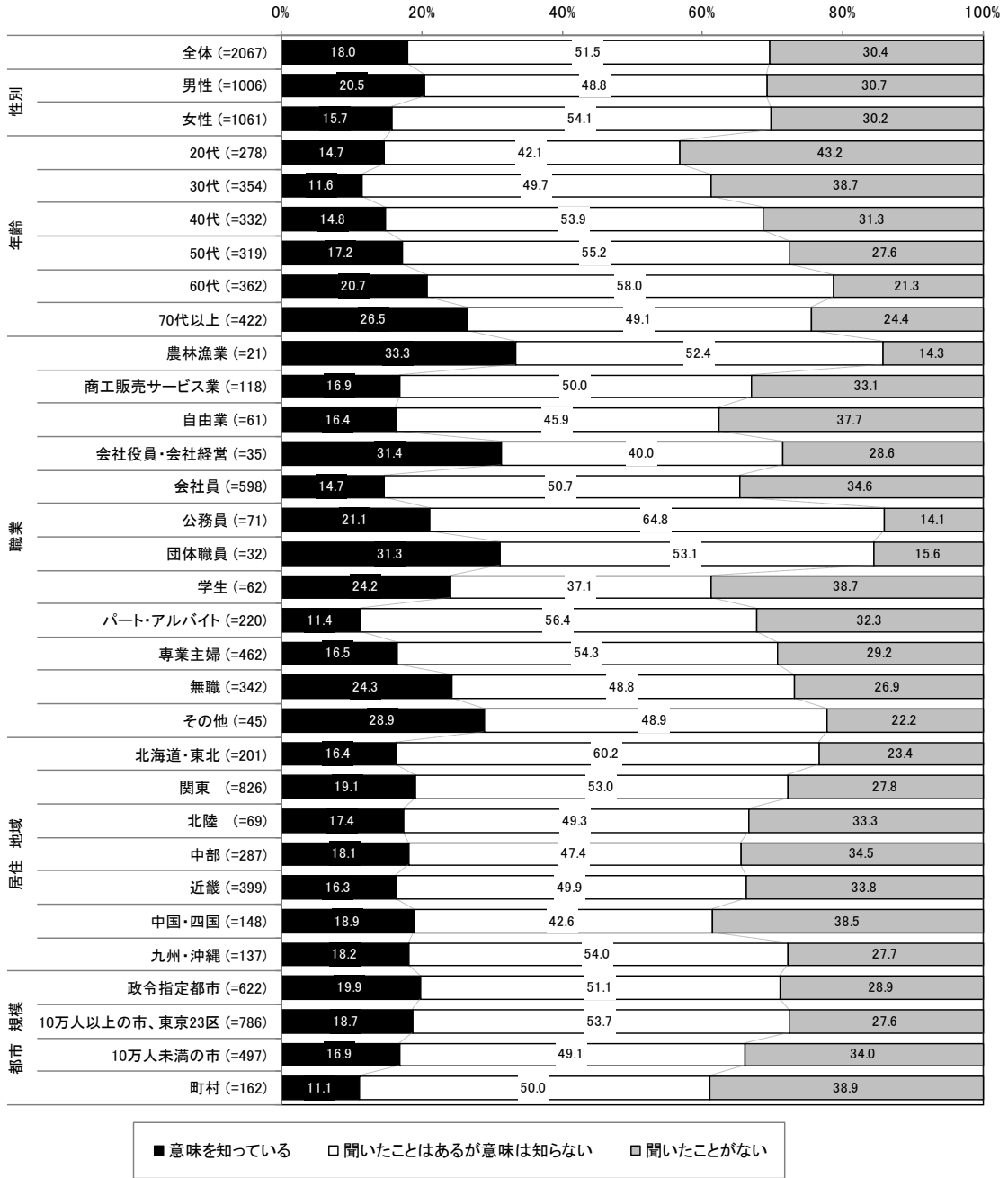
地域別でみると、認知度は北海道・東北で 77%と最も高くなっており、九州・沖縄、関東でも 70%以上と高くなっている。

都市規模別でみると、町村では認知度および「意味を知っている」との回答した人の割合ともに他の都市規模よりも低くなっており、全体と比較しても 5 ポイント以上低くなっている。

図表 2-44 エコツアーリズムの認知度 (時系列)



図表 2-45 エコツアーリズムの認知度（属性別）



自然とのふれあいについてのニーズ

自然とのふれあいについては、多くの人が求めており、現状維持もしくは今よりも増やしたいと回答した人は96%となっている。

自然とのふれあいについて「今よりも増やしたい」（「今より大幅に増やしたい」、「今より多少増やしたい」の合計）と回答した人の割合は、59%となっている。また、「現状維持もしくは今よりも増やしたい」（「今より大幅に増やしたい」、「今より多少増やしたい」、「今と同程度の自然とのふれあいを維持したい」の合計）と回答した人の割合は96%となっており、過年度調査と大きな差はみられない。

性別では、「今よりも増やしたい」と回答した人は、男性が女性よりも4ポイント高くなっているが、「現状維持もしくは今よりも増やしたい」と回答した人の割合に大きな差はみられない。

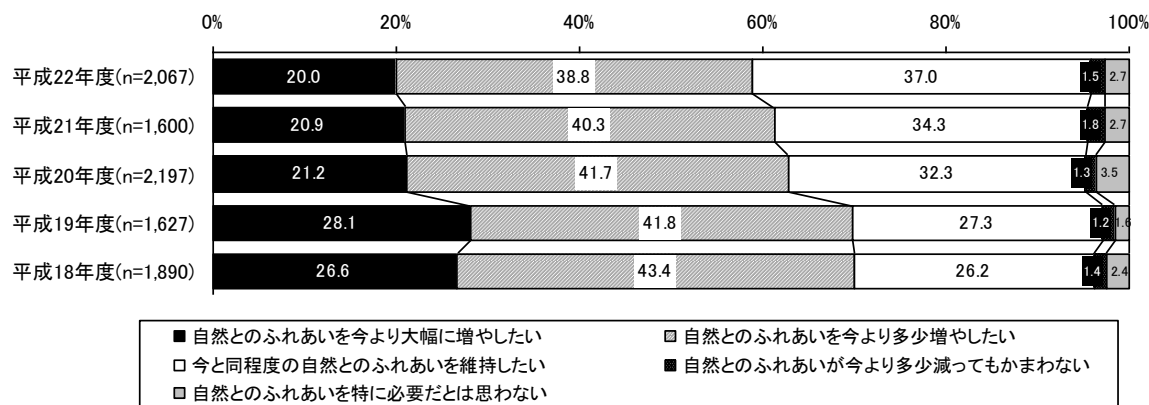
年代別では、「今よりも増やしたい」と回答した人の割合は年代があがるにつれて低下する傾向があり、20代では65%、70代以上では55%となっている。

職業別でみると、会社役員・会社経営者、会社員、公務員、学生で「今よりも増やしたい」と回答した人の割合が60%以上と高くなっている。

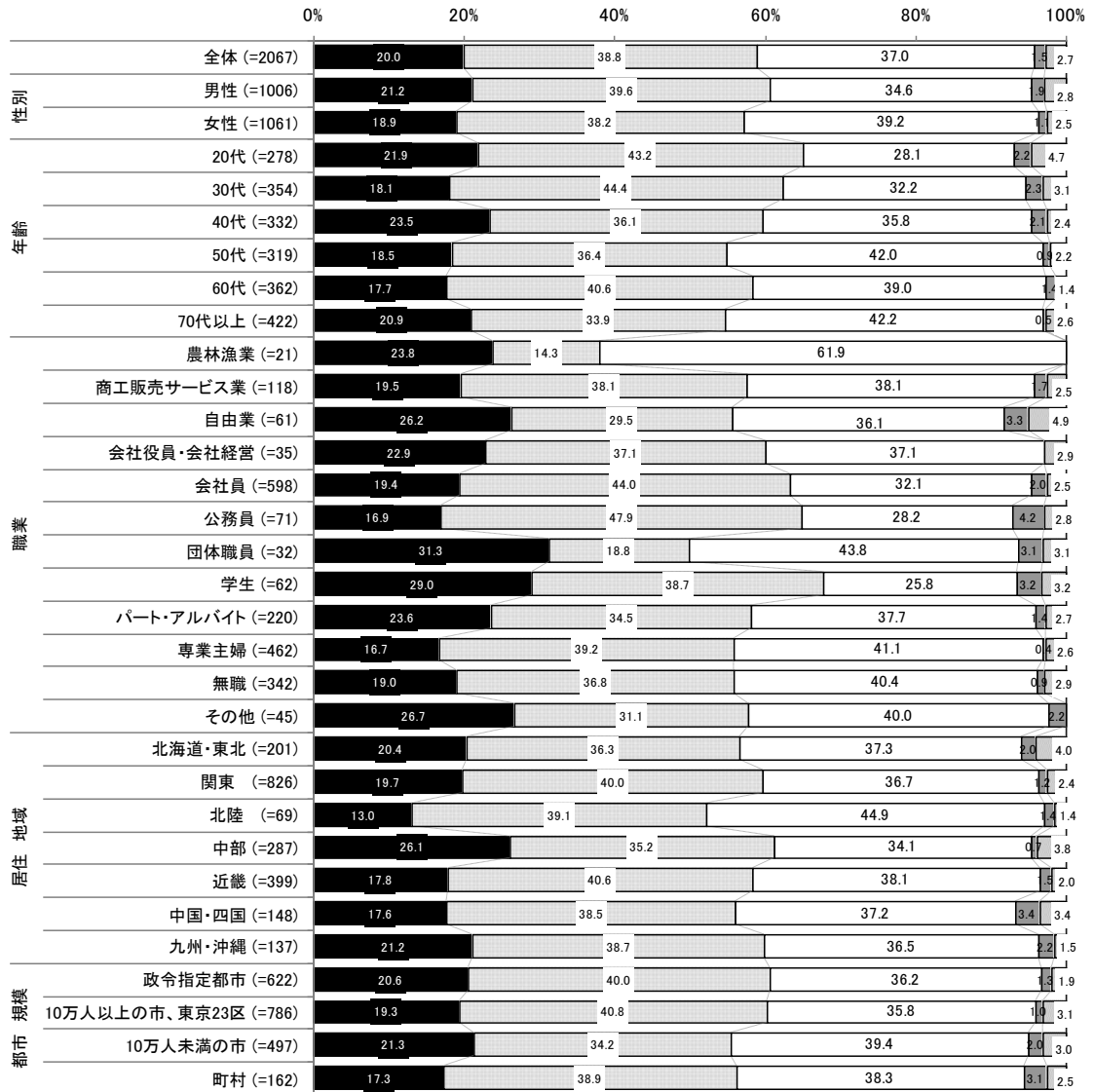
地域別では、北陸で「今よりも増やしたい」と回答した人の割合が全体よりも5ポイント以上低くなっている。

都市規模別では、「今よりも増やしたい」と回答した人の割合は、政令指定都市、10万人以上の市、東京23区では60%以上と高くなっているが、10万人未満の市、町村では56%と全体よりも低くなっている。

図表 2-46 自然とのふれあいについてのニーズ（時系列）



図表 2-47 自然とのふれあいについてのニーズ（属性別）



自然とのふれあいを今より大幅に増やしたい 自然とのふれあいを今より多少増やしたい
 今と同程度の自然とのふれあいを維持したい 自然とのふれあいが今より多少減ってもかまわない
 自然とのふれあいを特に必要だとは思わない

自然とのふれあいを増やすために必要なこと

自然とのふれあいを増やすために必要なことは、「自然環境の保全・育成」との回答が 62% と最も多く、次いで「身近に整備された自然とふれあうための場所」(45%)、「自然に関する情報の提供」(36%) となっている。

自然とのふれあいを増やすために必要なこととして、「自然環境の保全・育成」との回答が 62% と最も多く、次いで「身近に整備された自然とふれあうための場所」(45%)、「自然に関する情報の提供」(36%) となっている。最も少ない回答は「自然とふれあうためのビジターセンター（利用案内館）などの施設」(12%) となっている。

平成 21 年度調査とは大きな差はみられないが、「自然環境の保全・育成」をのぞく全ての項目でわずかに割合が低くなっている。

性別でみると、「自然とのふれあいをテーマに企画されたツアーやパック旅行」、「自然に関する情報の提供」で女性が男性よりも 5 ポイント以上割合が高くなっている。また、「身近に整備された自然とふれあうための場所」では男性が女性よりも 5 ポイント以上割合が高くなっている。

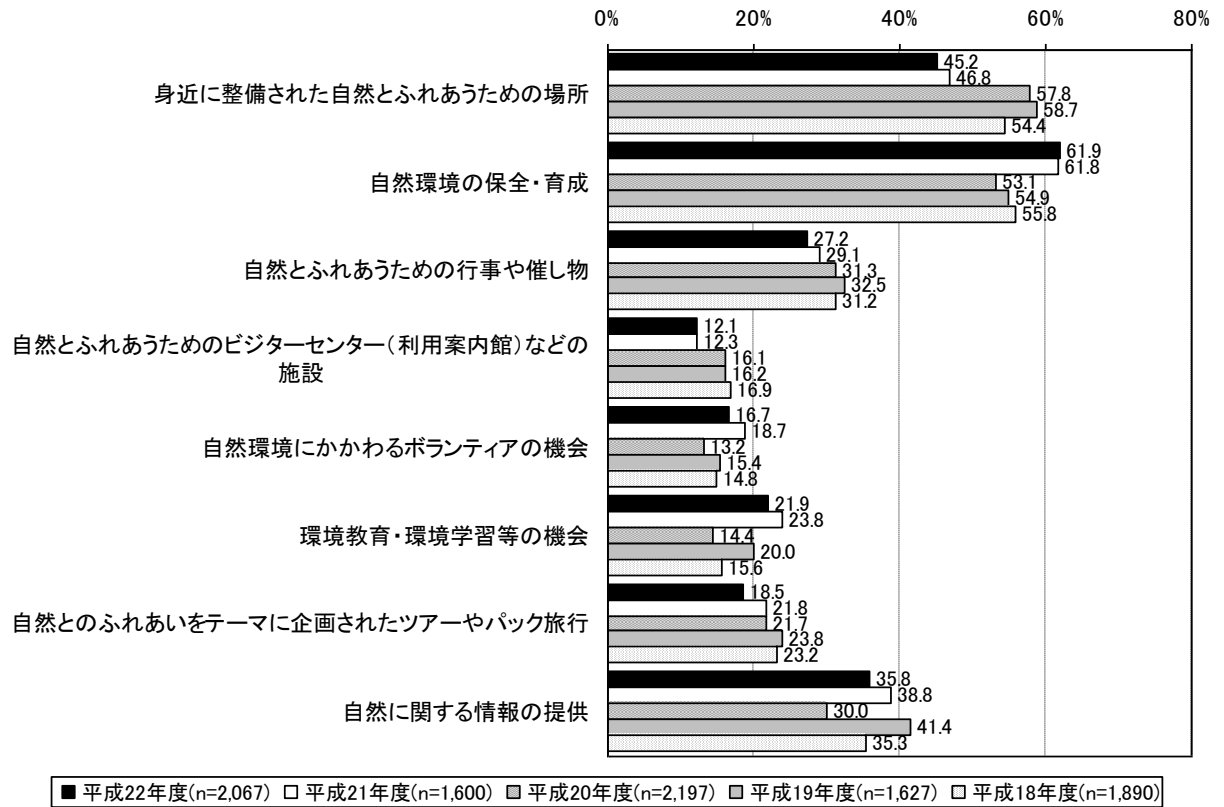
年代別では、20 代で「自然に関する情報の提供」と回答した人の割合が 28% と全体よりも 8 ポイント、70 代以上と比較すると 10 ポイント以上低くなっている。

職業別でみると、農林漁業者はほとんどの項目で全体よりも高いが、「身近に整備された自然とふれあうための場所」については 38% と全体よりも 5 ポイント以上低くなっている。

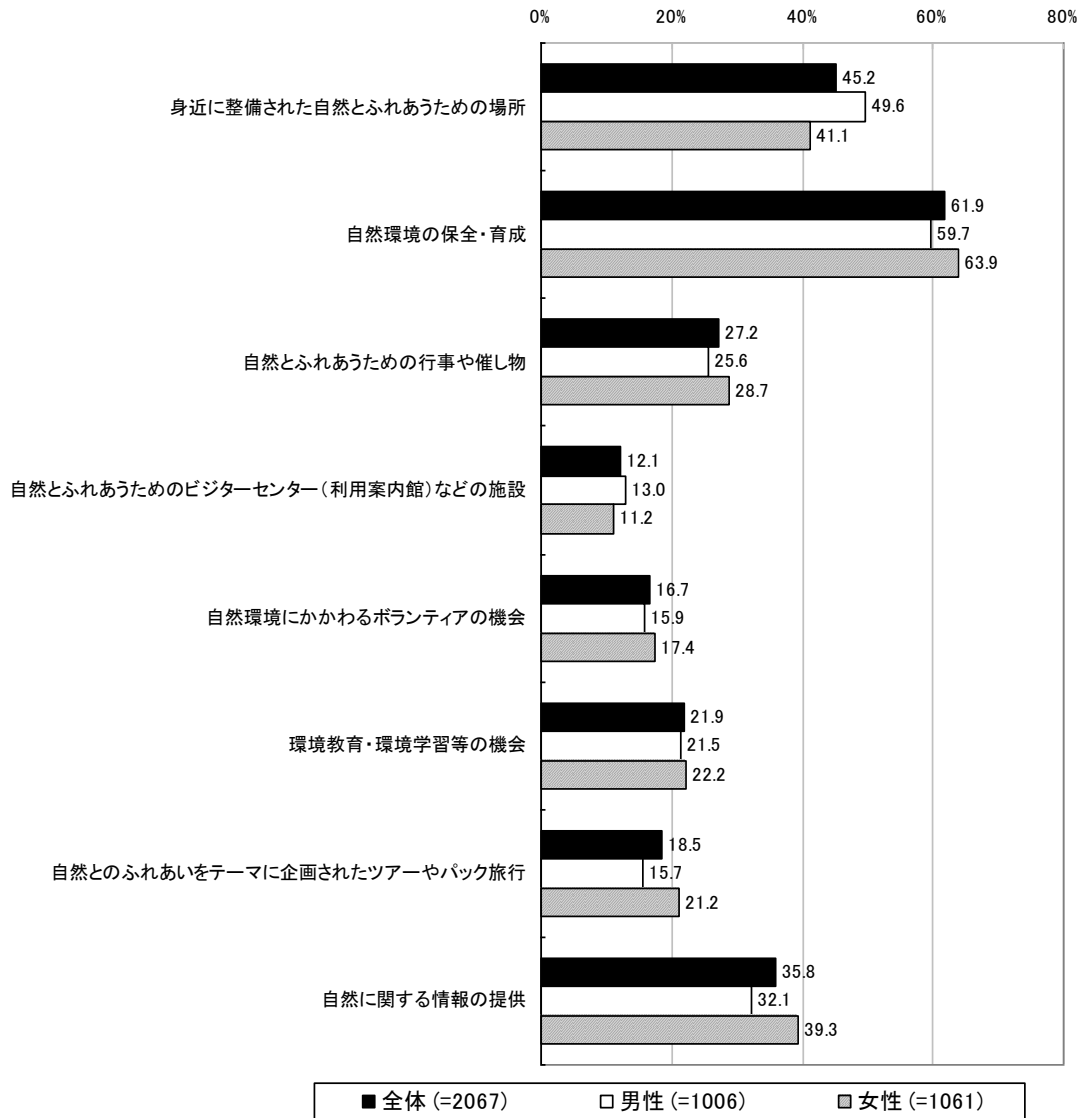
地域別でみると、「身近に整備された自然とふれあうための場所」では北海道が 38% と全体よりも 5 ポイント以上低くなっている。北陸は、「自然環境の保全・育成」については 70% と全体よりも 5 ポイント以上高くなっているが、「自然に関する情報の提供」では全体よりも 10 ポイント以上低くなっている。

都市規模別でみると、町村は「自然とふれあうための行事や催し物」で他の都市規模よりも 5 ポイント以上高くなっている一方、「身近に整備された自然とふれあうための場所」、「自然に関する情報の提供」では他の都市規模よりも 5 ポイント以上低くなっている。

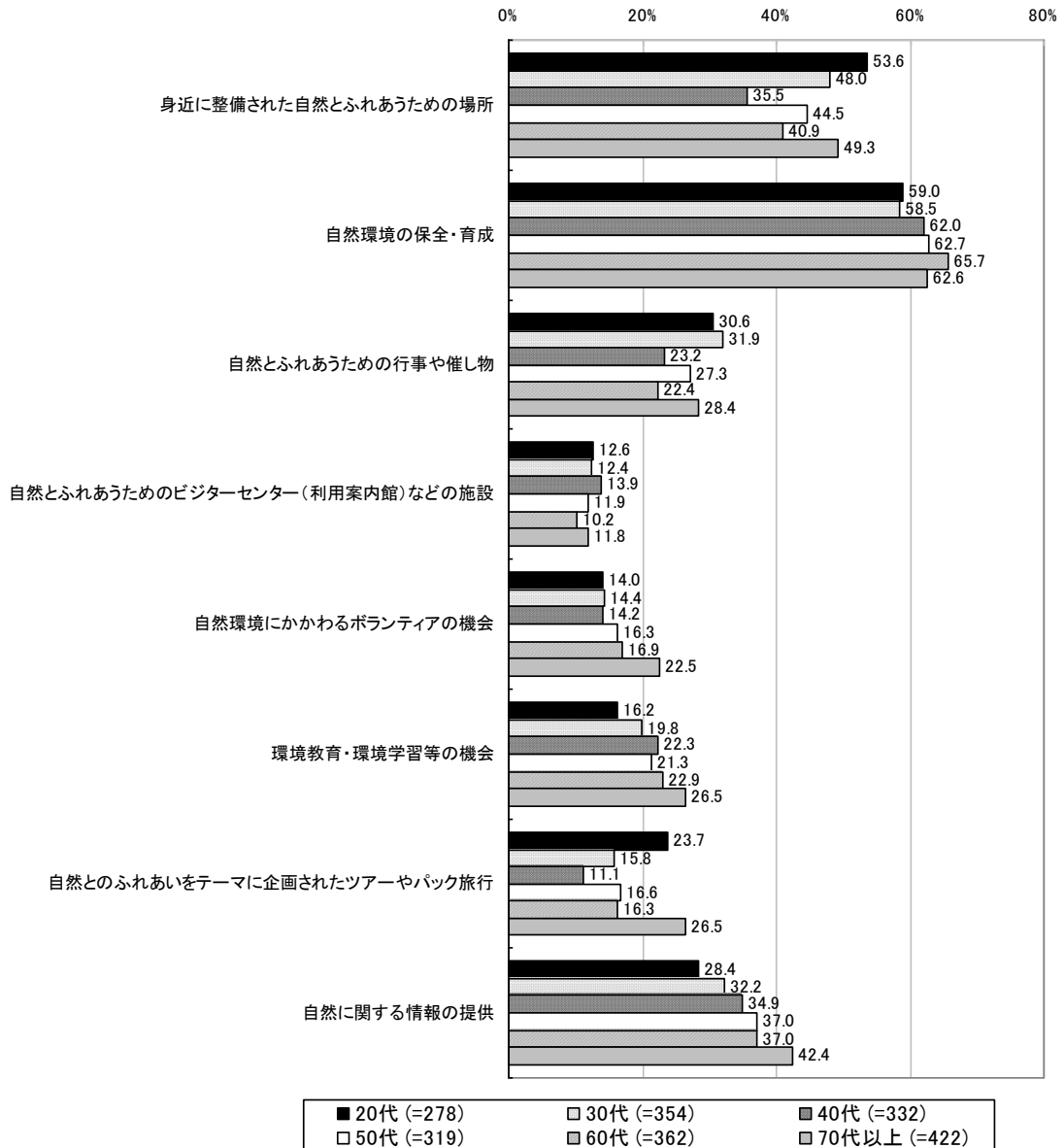
図表 2-48 自然とのふれあいを増やすために必要なこと（時系列）



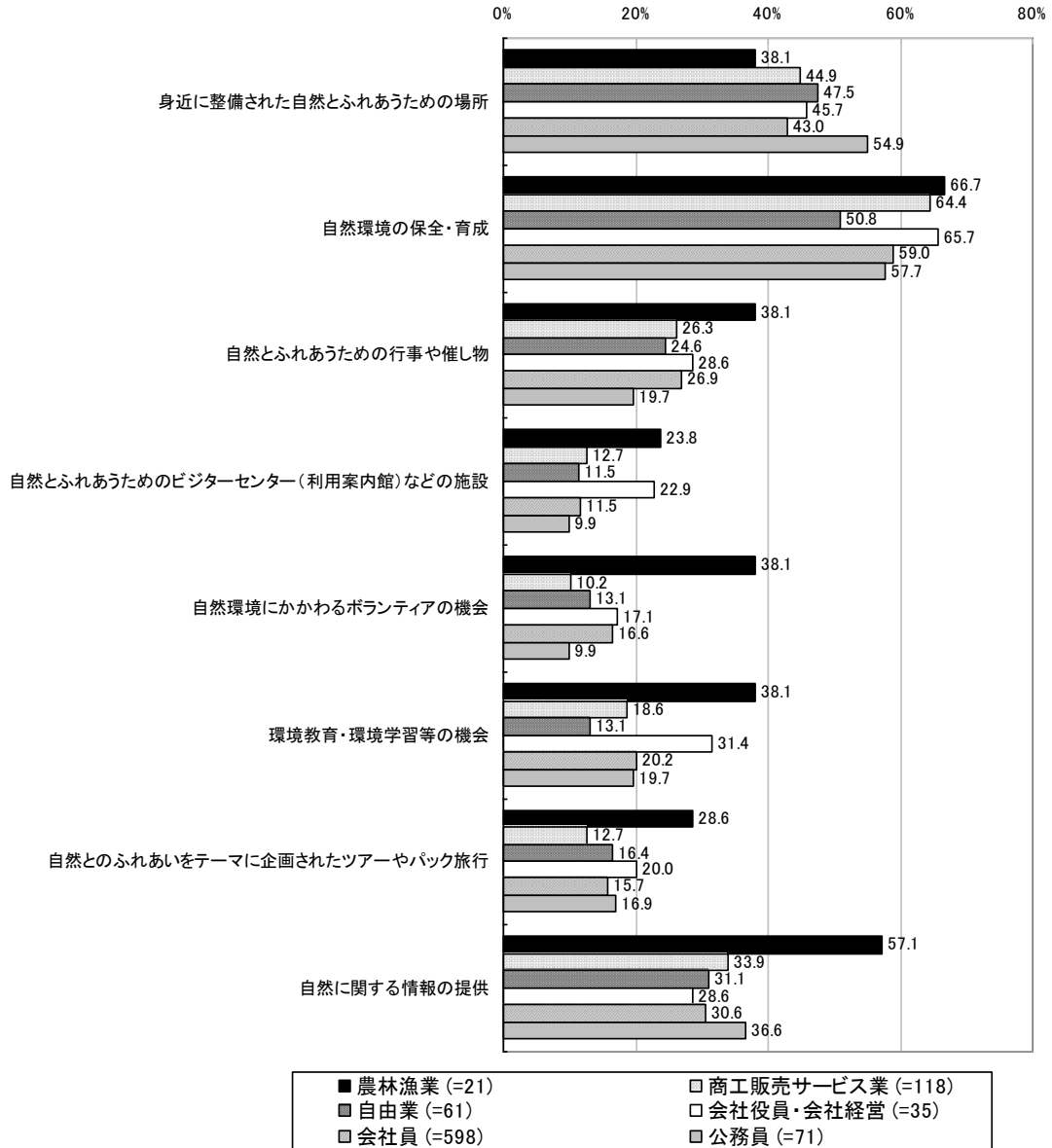
図表 2-49 自然とのふれあいを増やすために必要なこと（全体、性別）



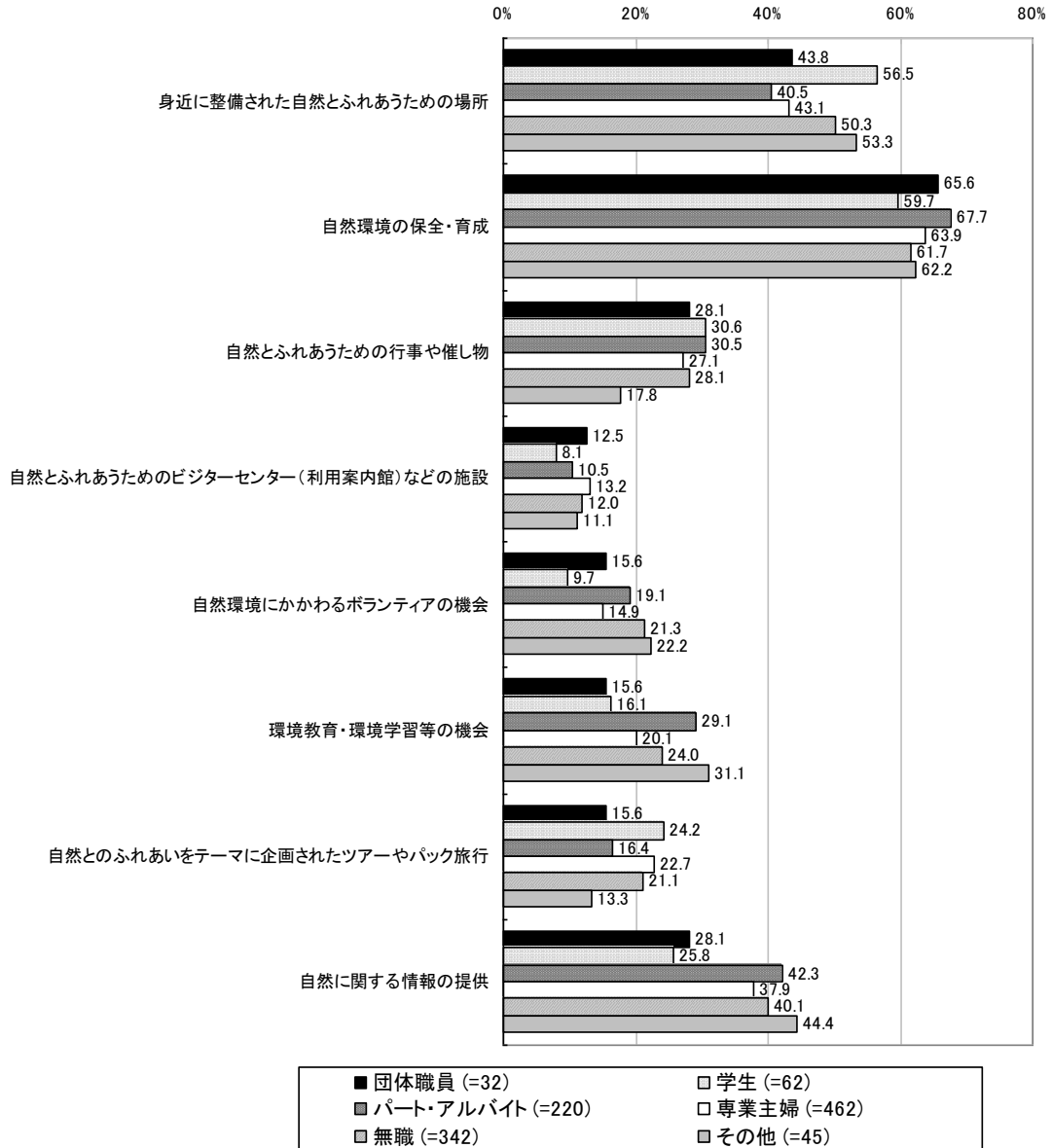
図表 2-50 自然とのふれあいを増やすために必要なこと（年代別）



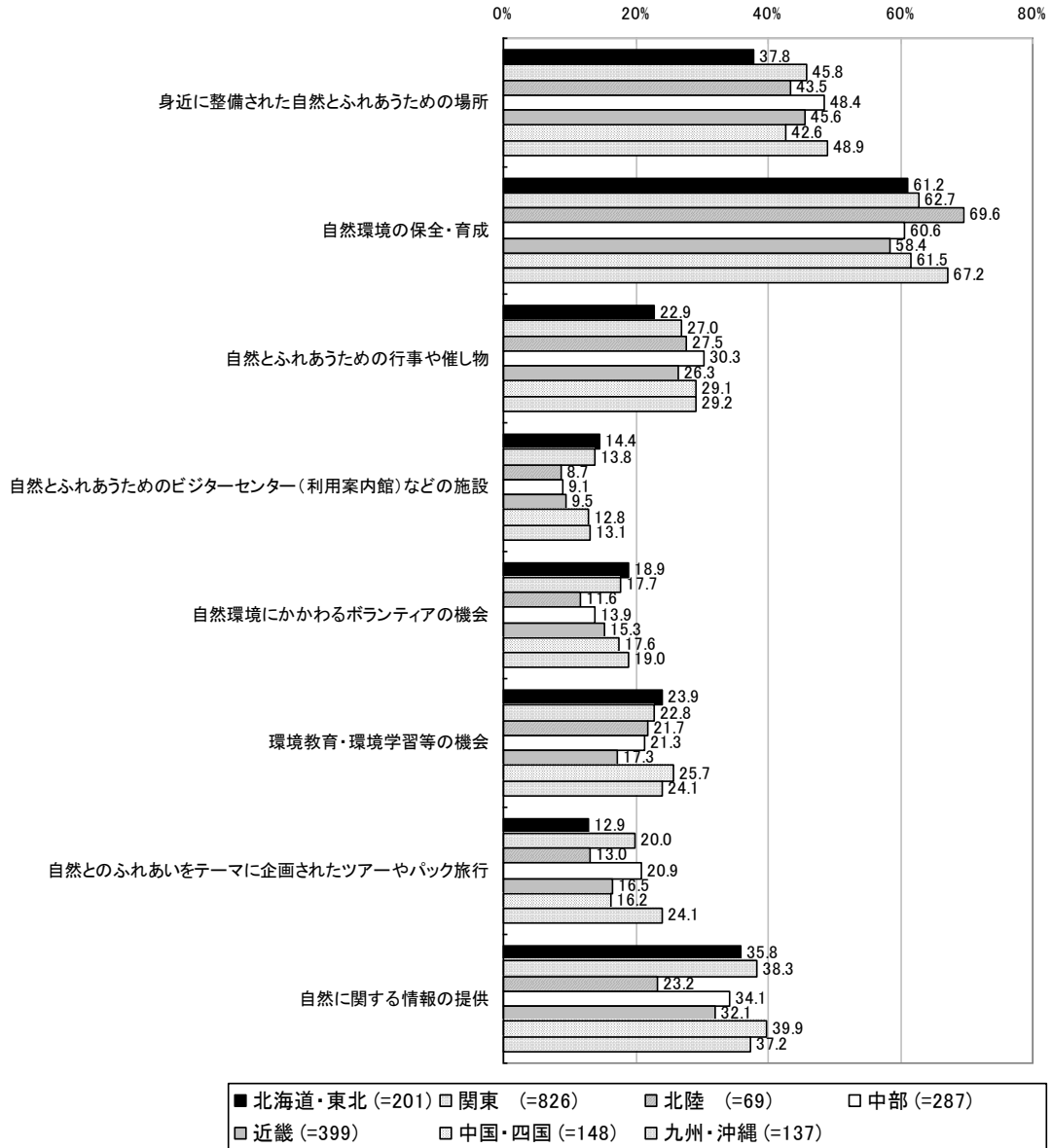
図表 2-51 自然とのふれあいを増やすために必要なこと（職業別 1/2）



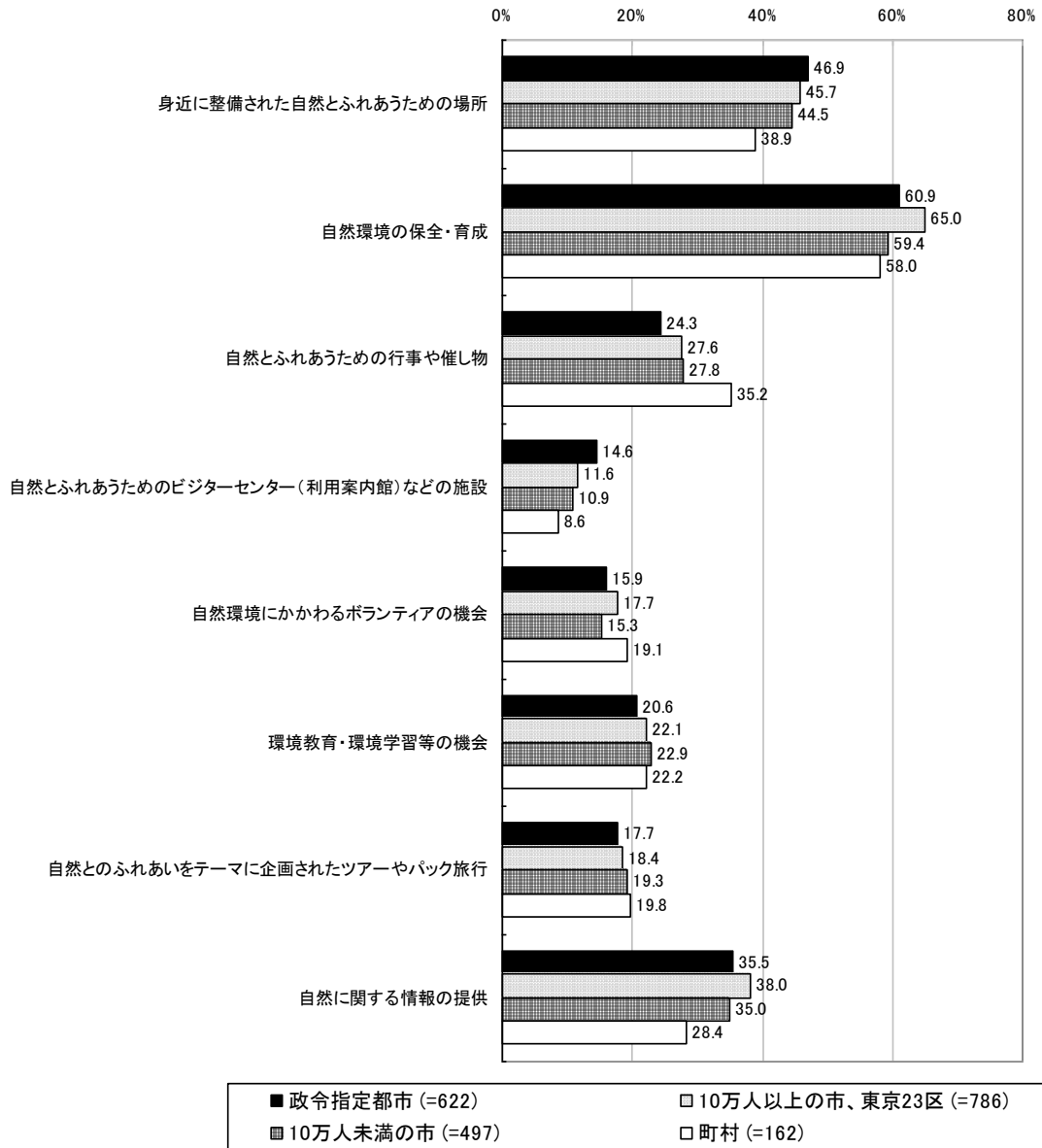
図表 2-52 自然とのふれあいを増やすために必要なこと（職業別 2/2）



図表 2-53 自然とのふれあいを増やすために必要なこと（地域別）



図表 2-54 自然とのふれあいを増やすために必要なこと（都市規模別）



過去1年間に経験した自然関連の旅行

過去1年間に自然関連の旅行を行った人は52%となっており、60代、70代以上の人が多くなっている。自然関連の旅行のうち、割合が高いのは「自然に浸り、その美しさを愛でる旅行」、「自然に囲まれた旅館やホテルでゆったり滞在する旅行」(23%)となっている。

過去1年間に自然関連の旅行を行った人は52%（「旅行はどれもしていない」を除いた割合）となっており、平成21年度調査よりも減少した。

自然関連の旅行のうち、割合が高いのは、「自然に浸り、その美しさを愛でる旅行」、「自然に囲まれた旅館やホテルでゆったり滞在する旅行」(23%)となっているが、平成21年度調査よりも減少している。

性別で見ると、「自然に浸り、その美しさを愛でる旅行」、「自然に囲まれた旅館やホテルでゆったり滞在する旅行」、「自然とともに、その地域の歴史や風土を学ぶことを目的とした旅行」は女性が男性よりも多くなっている。一方で、「山登りなどアウトドア活動の旅行」は男性が15%、女性が8%と男性が多くなっている。

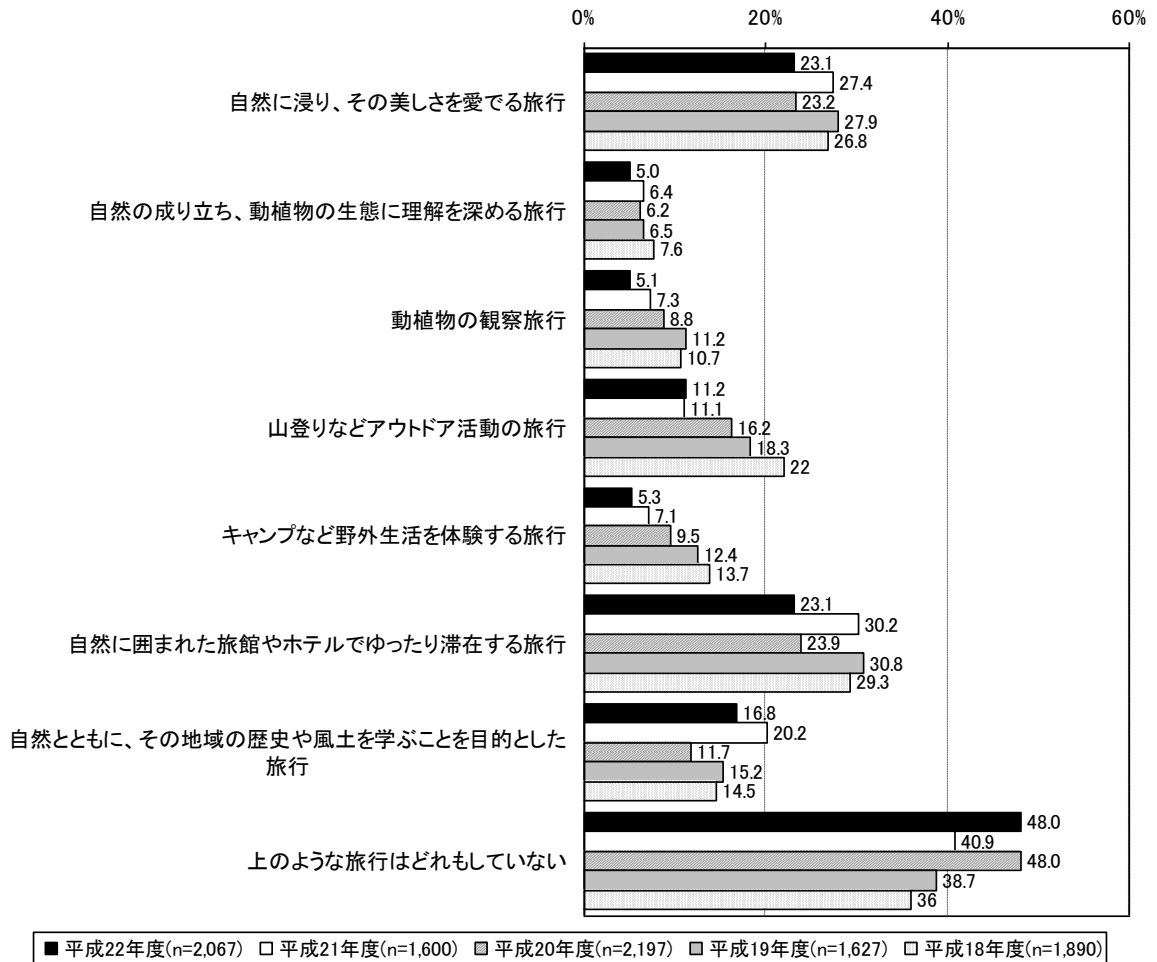
年代別で見ると、70代以上が65%と最も多く旅行をしており、40代が42%最も少なくなっている。

職業別では、会社役員・会社経営者が66%と最も多く、商工販売サービス業は42%と最も少ない。団体職員は53%と全体と大きな差はないが、「山登りなどアウトドア活動の旅行」については25%と、全体や他の職業の人よりも10ポイント以上高くなっている。

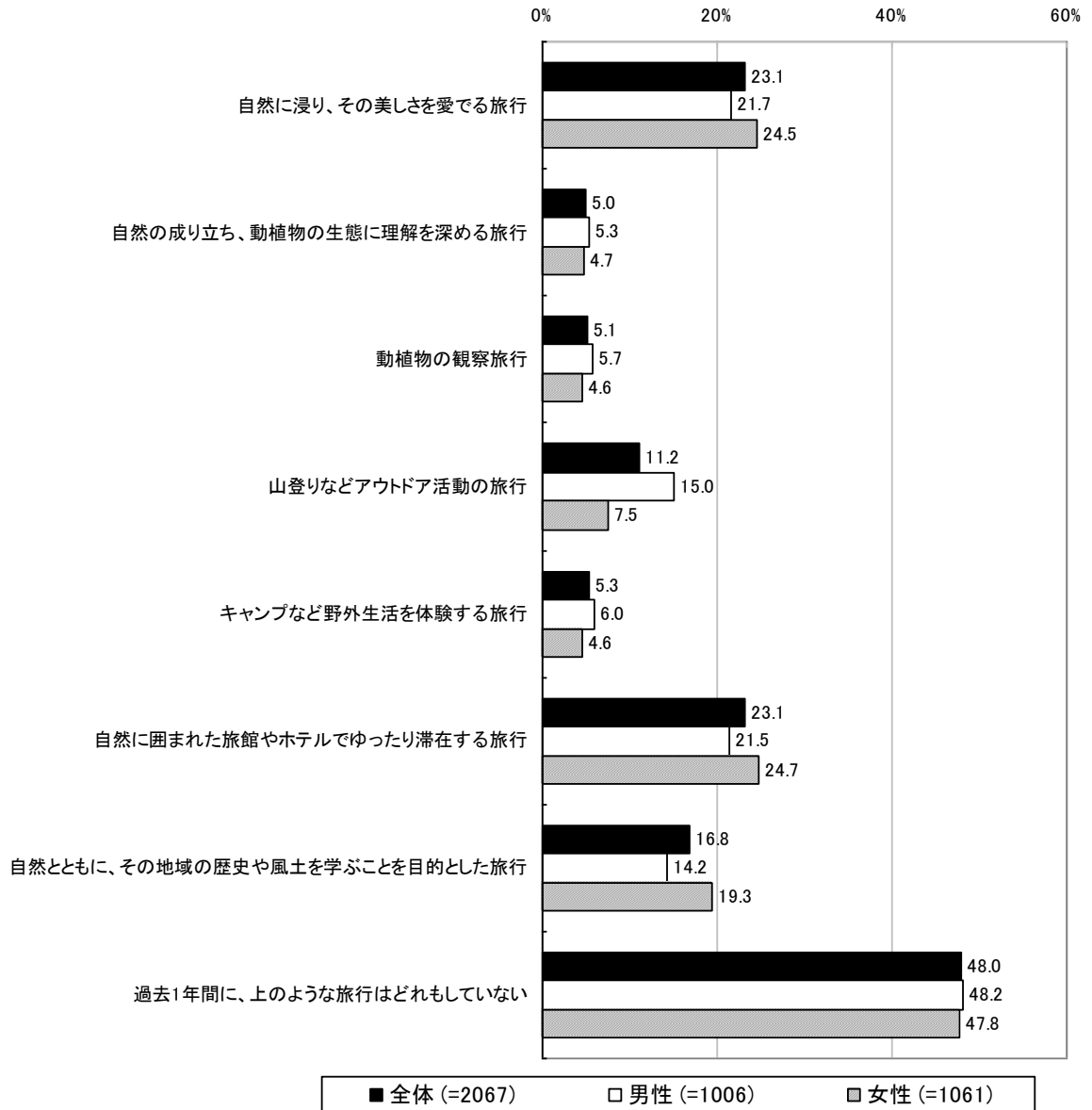
地域別で見ると、自然関連の旅行をしていないと回答した人は、北陸では全体よりも5ポイント以上高くなっている。九州・沖縄では、「自然の成り立ち、動植物の生態に理解を深める旅行」が10%と全体よりも5ポイント高く、中国・四国では「自然とともに、その地域の歴史や風土を学ぶことを目的とした旅行」が22%と全体よりも5ポイント高くなっている。

都市規模別では、政令指定都市では54%と全体より2ポイント高いが、町村では48%と全体よりも4ポイント低くなっている。町村では、「自然に囲まれた旅館やホテルでゆったり滞在する旅行」が全体や他の都市規模よりも5ポイント以上低くなっている。

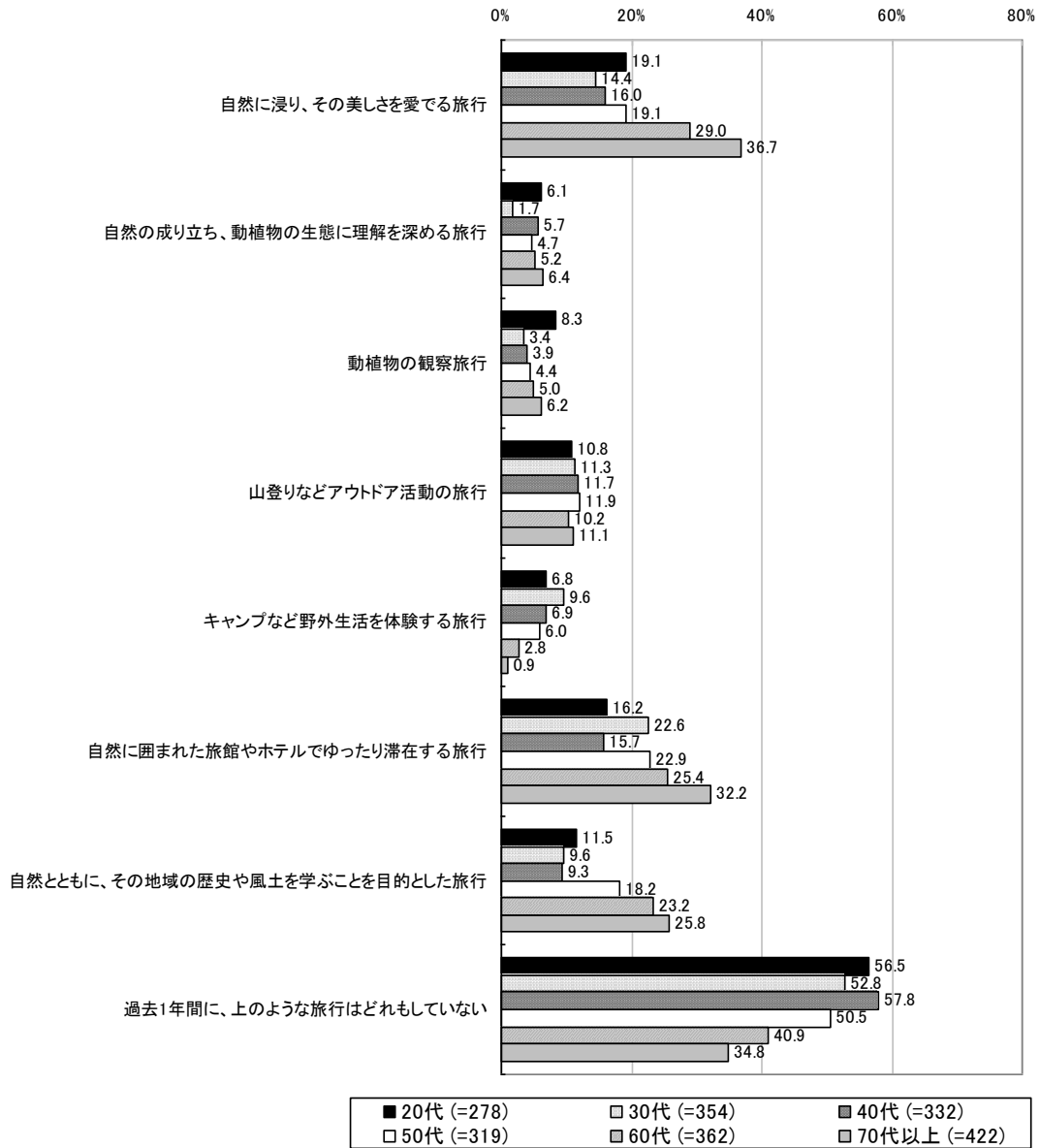
図表 2-55 過去1年間に経験した自然関連の旅行（時系列）



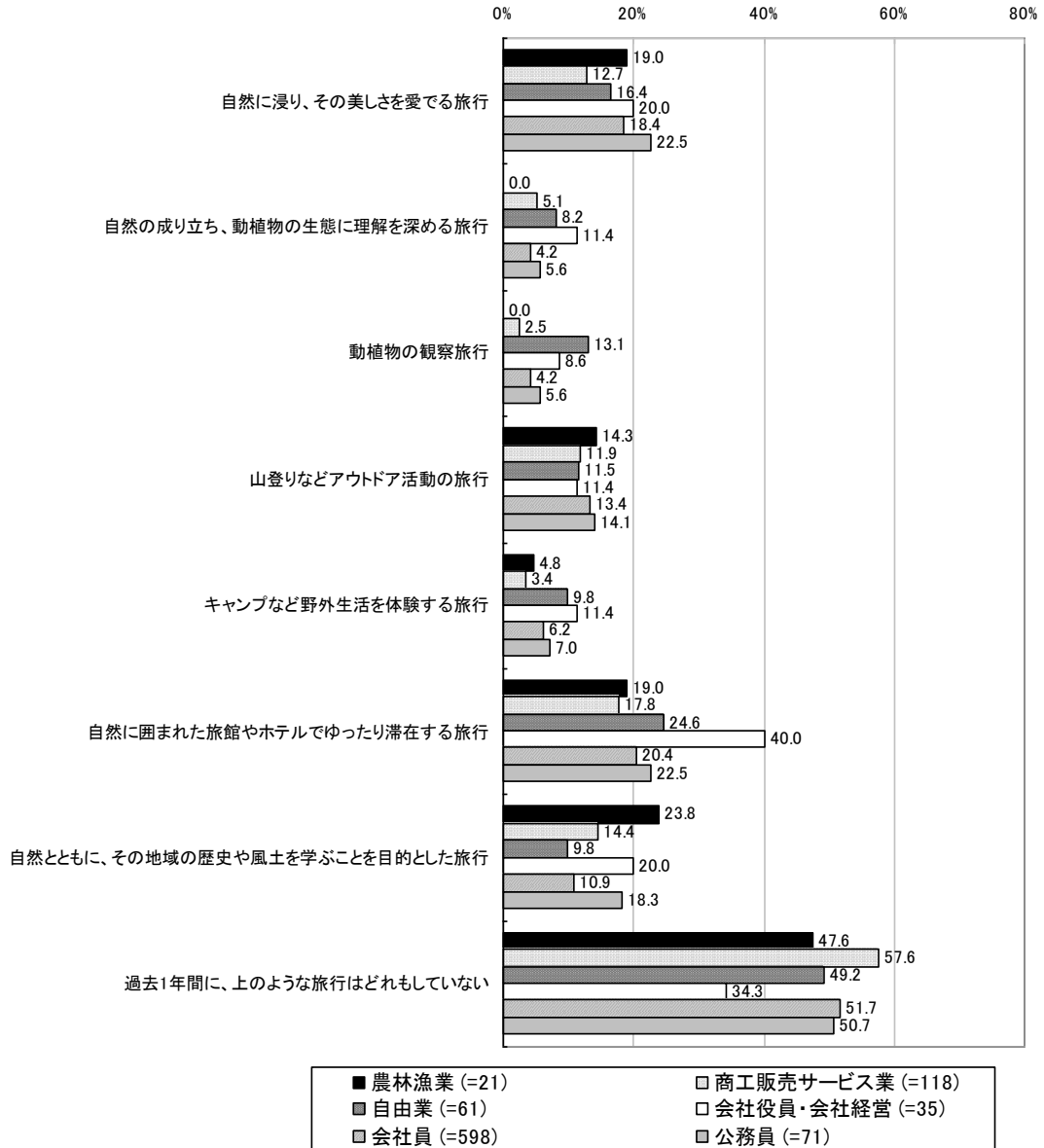
図表 2-56 過去1年間に経験した自然関連の旅行（全体、性別）



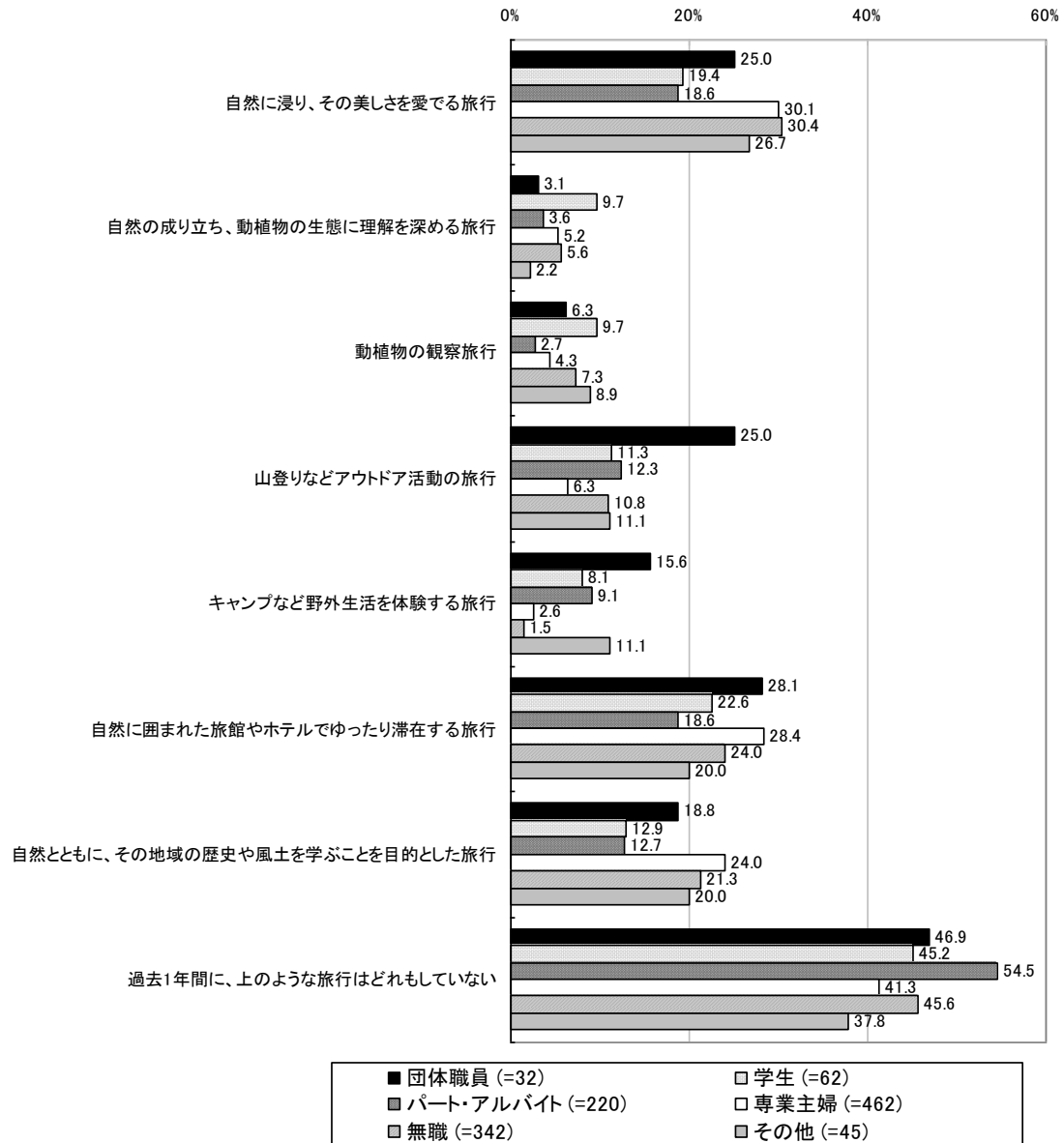
図表 2-57 過去1年間に経験した自然関連の旅行（年代別）



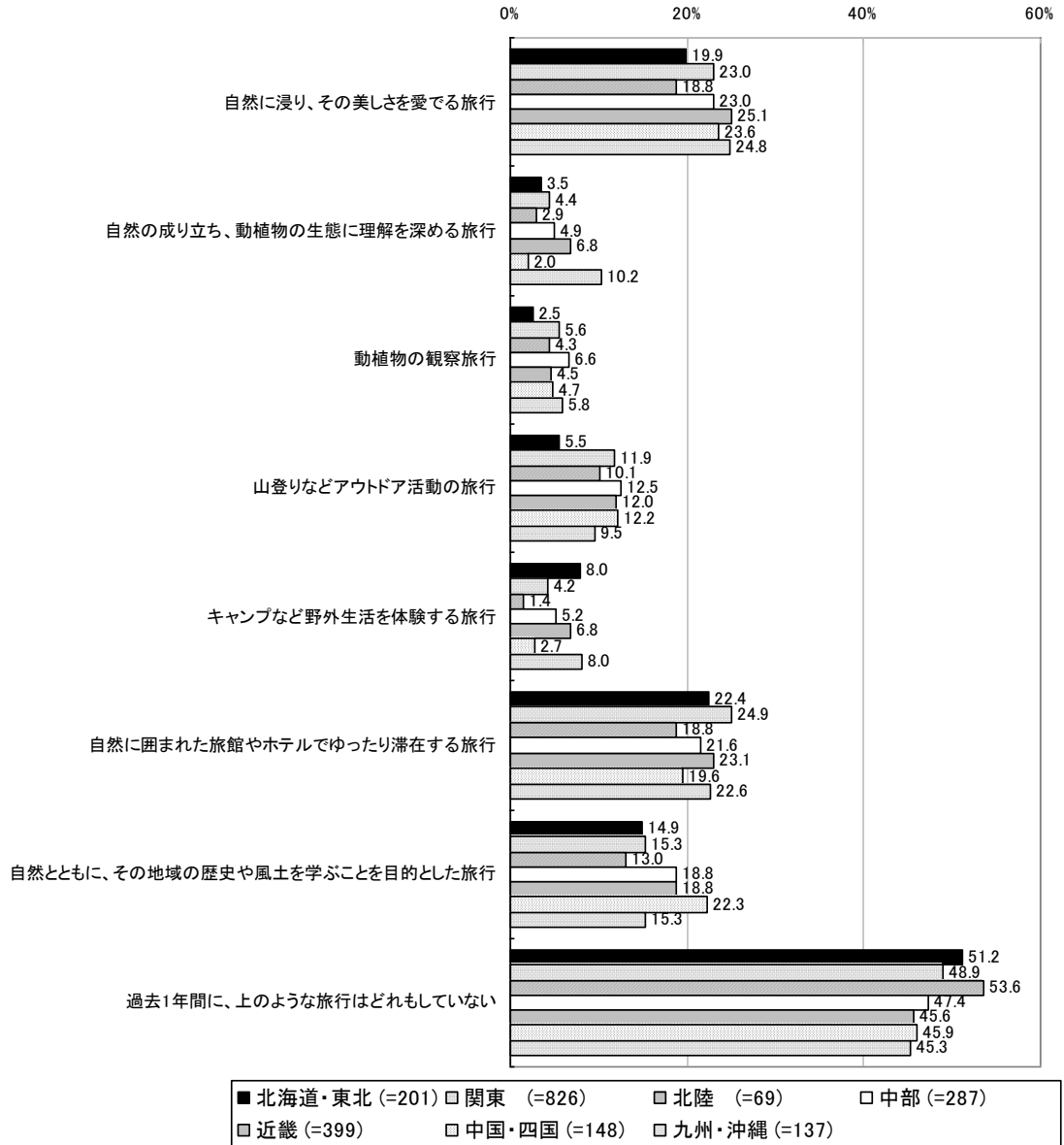
図表 2-58 過去1年間に経験した自然関連の旅行（職業別 1/2）



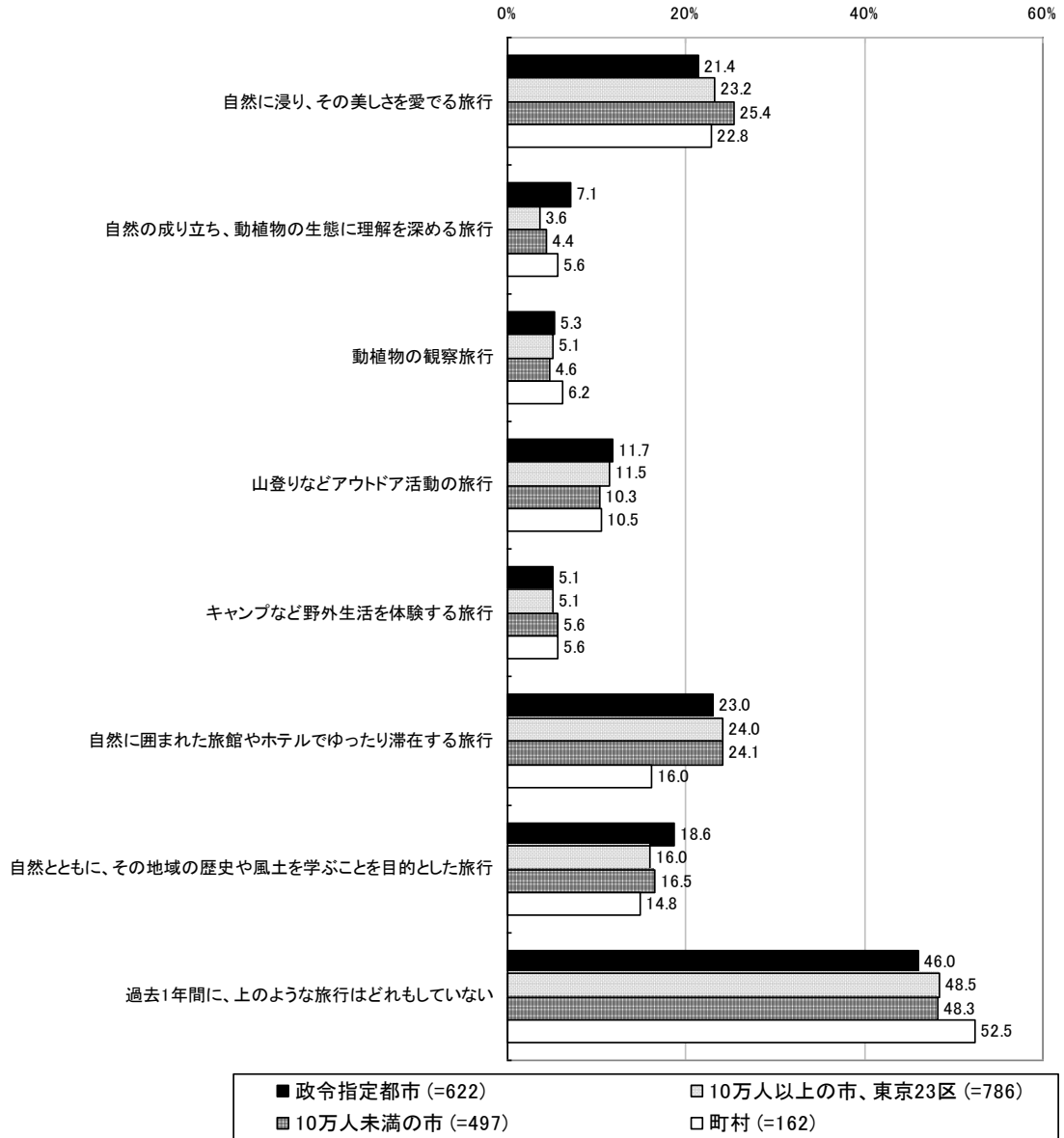
図表 2-59 過去1年間に経験した自然関連の旅行（職業別 2/2）



図表 2-60 過去1年間に経験した自然関連の旅行（地域別）



図表 2-61 過去1年間に経験した自然関連の旅行（都市規模別）



今後の自然関連の旅行頻度に関する意向

今後の旅行に行く頻度は、現状と同程度もしくは今よりも多く行きたいと回答した人が96%と多くなっている。

今後の自然関連の旅行頻度に関する意向としては、「今と同じ程度でいいと思う」が55%と最も多くなっている。「今よりも多く行きたい」は41%、「今よりも少なくしたい」は4%となっている。平成21年度調査と比較しても大きな差はみられない。

性別では、大きな差はみられない。

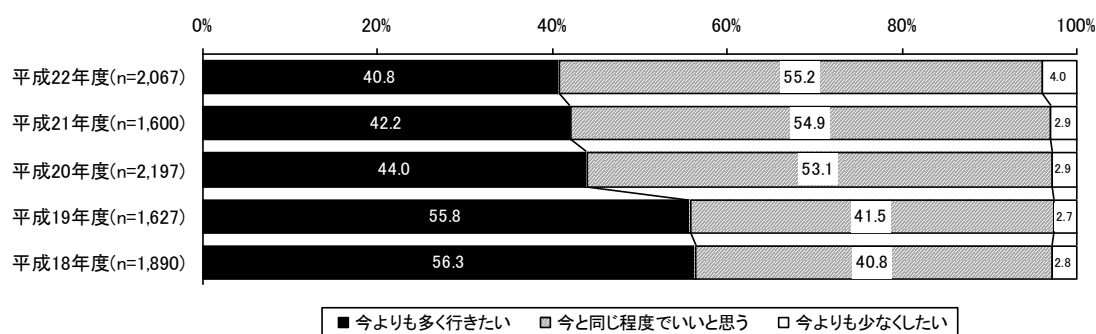
年代別でみると、70代以上で「今よりも多く行きたい」35%と全体よりも6ポイント低くなっているが、「今と同じ程度でいいと思う」60%と全体よりも5ポイント高くなっている。

職業別でみると、公務員では「今よりも多く行きたい」との回答が30%と全体よりも10ポイント以上低くなっている。

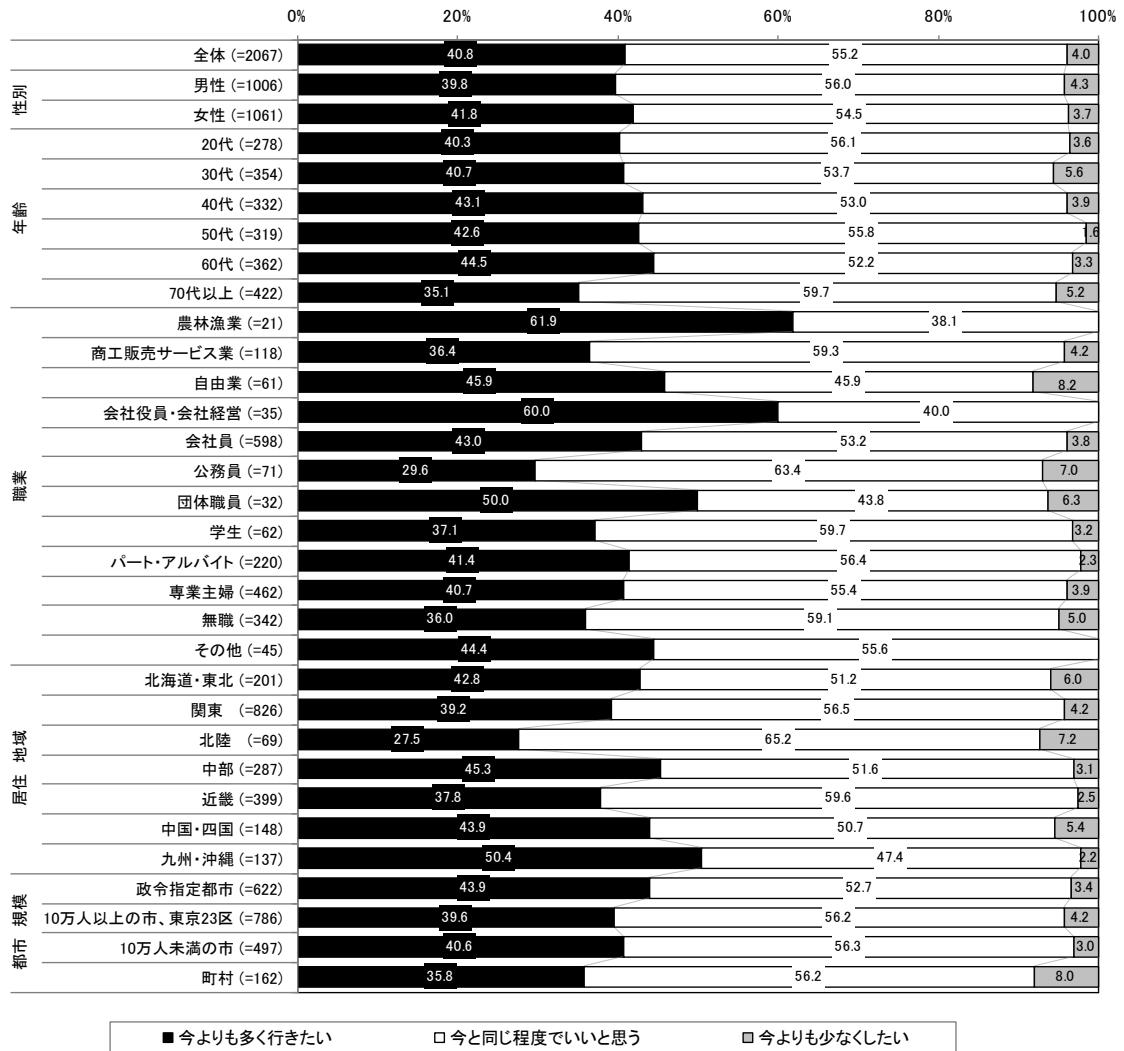
地域別では、北陸で、「今よりも多く行きたい」との回答が28%と全体よりも10ポイント以上低くなっている。

都市規模別では、町村では「今よりも多く行きたい」との回答が36%と全体よりも5ポイント低くなっている。

図表 2-62 今後の自然関連の旅行頻度に関する意向（時系列）



図表 2-63 今後の自然関連の旅行頻度に関する意向（属性別）



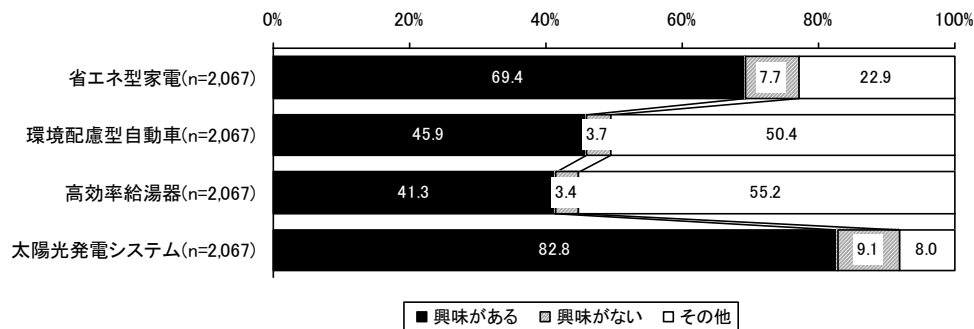
2-5 環境に配慮した製品への興味、購入意向（問 2-5(1)）

環境に配慮した製品への興味は、省エネ型家電 69%、環境配慮型自動車 50%、高効率給湯器 41%、太陽光発電システム 83%となっており製品により差が大きい。
 環境に配慮した製品の購入意向については、太陽光発電システム 26%となっており、太陽光発電システムに関しては、興味があっても購入の検討に至らない傾向がみられる。

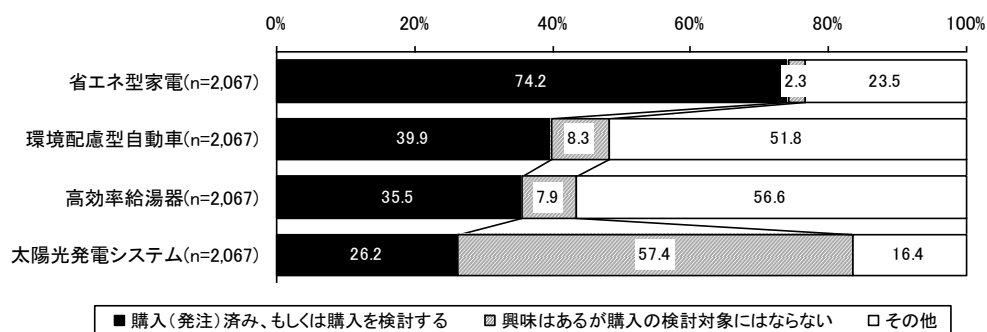
環境に配慮した製品については、購入意向に関係なく「興味がある」と回答した人（「すでにそのような製品を購入済み、または発注済みであり、環境面で興味を持っている」、「そのような製品に興味があり、購入の検討対象に入れようと思っている」、「そのような商品に興味はあるが、購入の検討対象にはならない」の合計）は、省エネ型家電 77%、環境配慮型自動車 48%、高効率給湯器 43%、太陽光発電システム 83%となっており製品により差が大きい。

また、環境に配慮した製品の購入意向については、「購入（発注）済み、もしくは購入を検討する」と回答した人（「すでに製品を購入（発注）済みであり、環境面で興味を持っている」、「製品を購入（発注）済みであるが、特に環境面で興味があるわけではない」、「購入する際には、そのような製品を検討の対象に入れようと思っている」の合計）は、省エネ型家電 74%、環境配慮型自動車 40%、高効率給湯器 36%、太陽光発電システム 26%となっている。

図表 2-64 環境に配慮した製品への興味



図表 2-65 環境に配慮した製品への購入意向



性別で見ると、省エネ型家電は興味、購入意向ともに女性が男性よりも若干高くなっているが、その他の項目では、男性が女性よりも興味、購入意向ともに若干高くなっている。

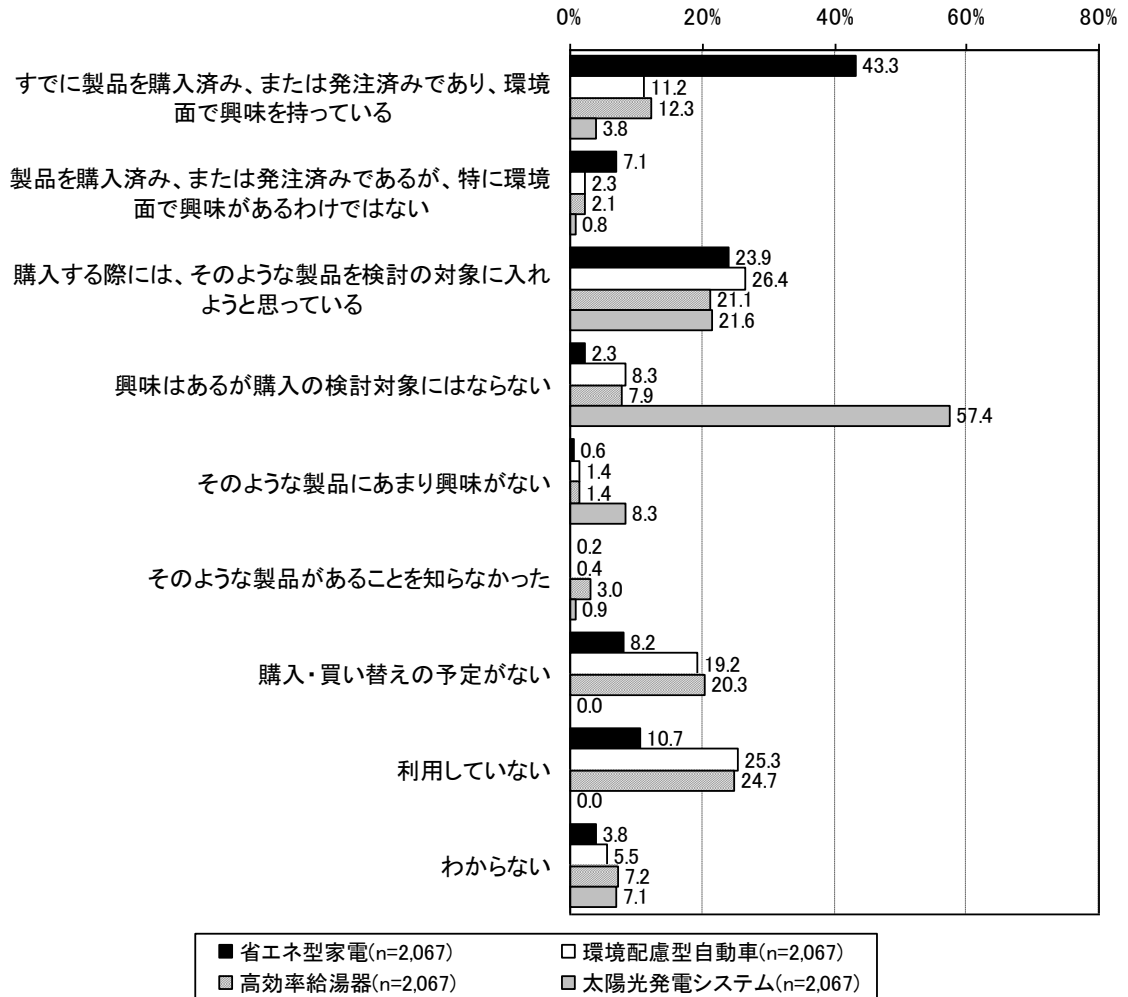
年代別で見ると、20代は、太陽光発電システムをのぞく全ての項目で、興味、購入意向ともに他年代よりも低くなっている。太陽光発電システムについても、興味は他年代よりも低くなっている。

職業別で見ると、全ての項目で会社役員・会社経営者が興味、購入意向ともに全体よりも高くなっている。また、学生は興味、購入意向ともに全体よりも低くなっている。

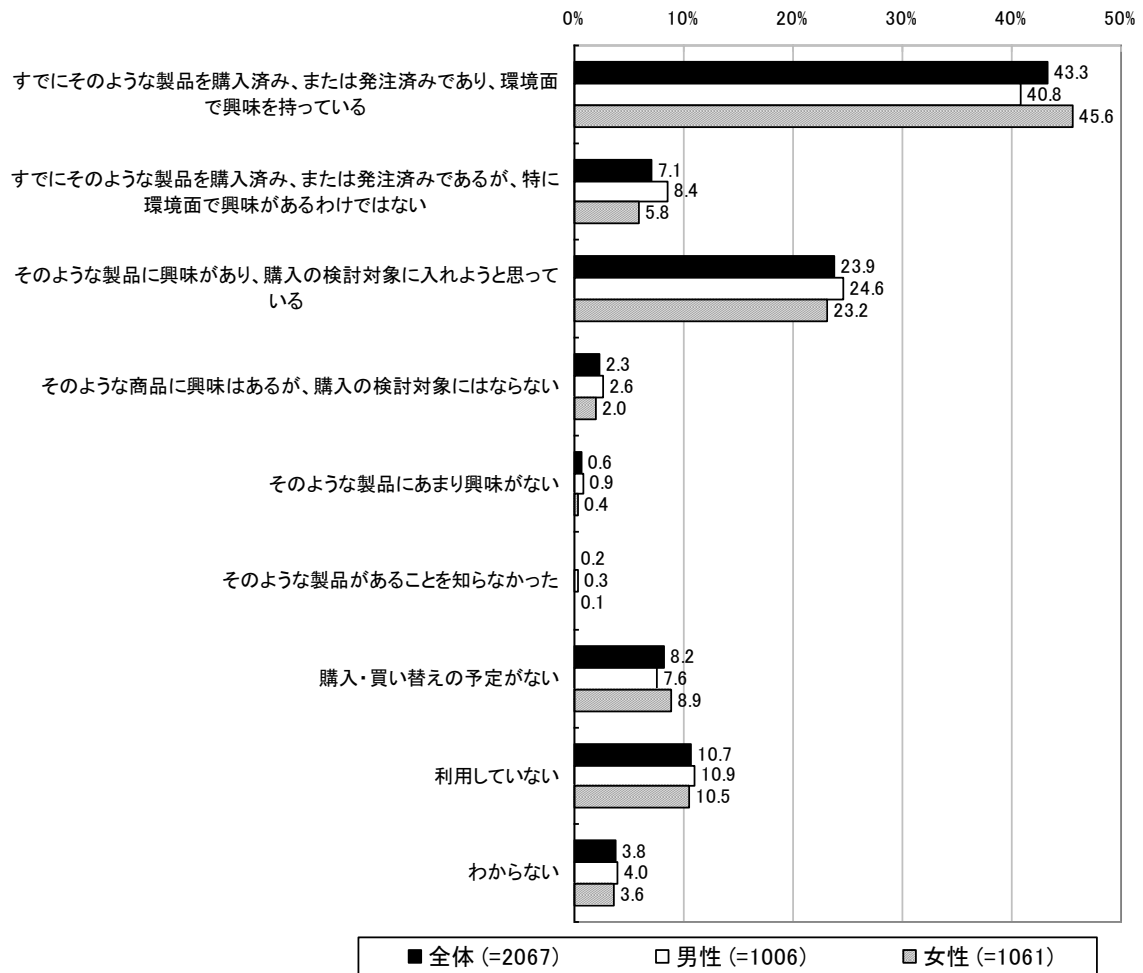
地域別で見ると、関東では全ての項目で興味、購入意向ともに全体よりも低くなっており、環境配慮型自動車の購入意向は72%と最も高くなっている。

都市規模別で見ると、10万人未満の市では全ての項目で興味、購入意向ともに全体よりも高くなっている。

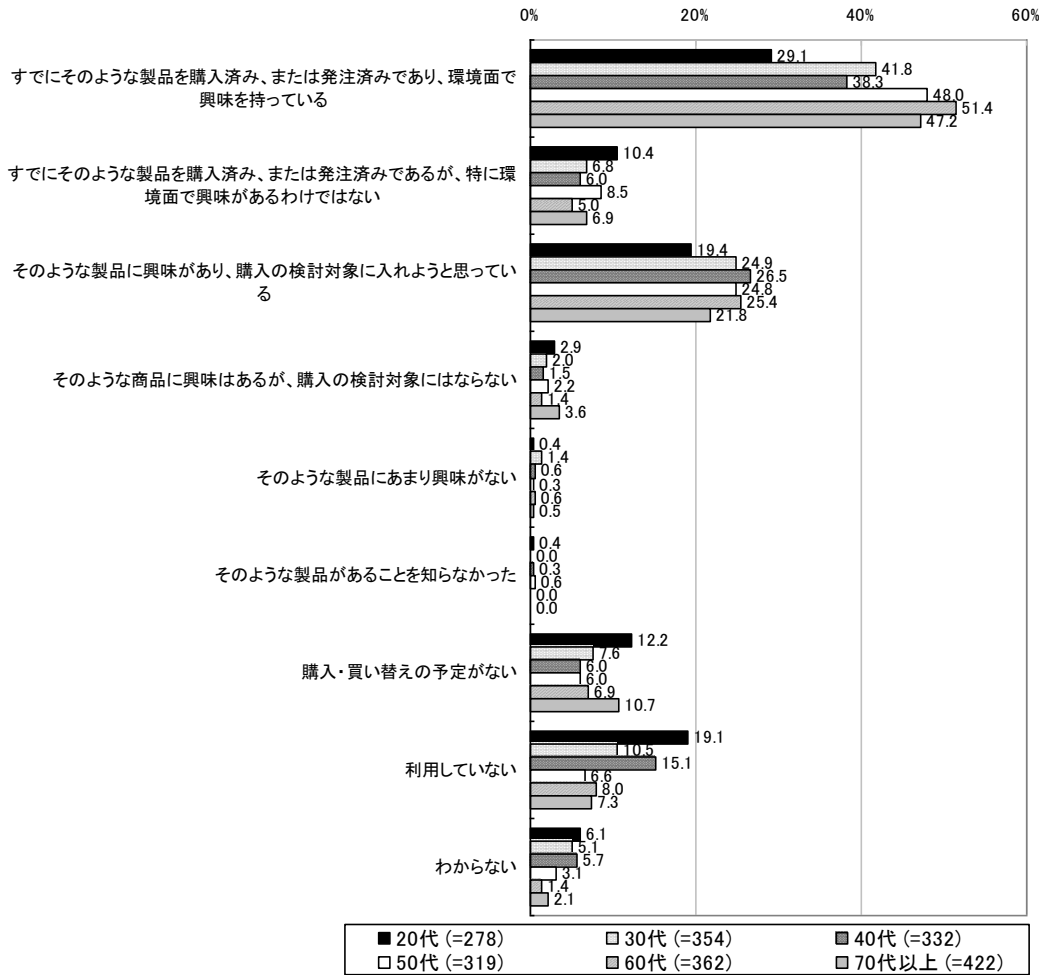
図表 2-66 環境に配慮した製品への興味、購入意向（全体）



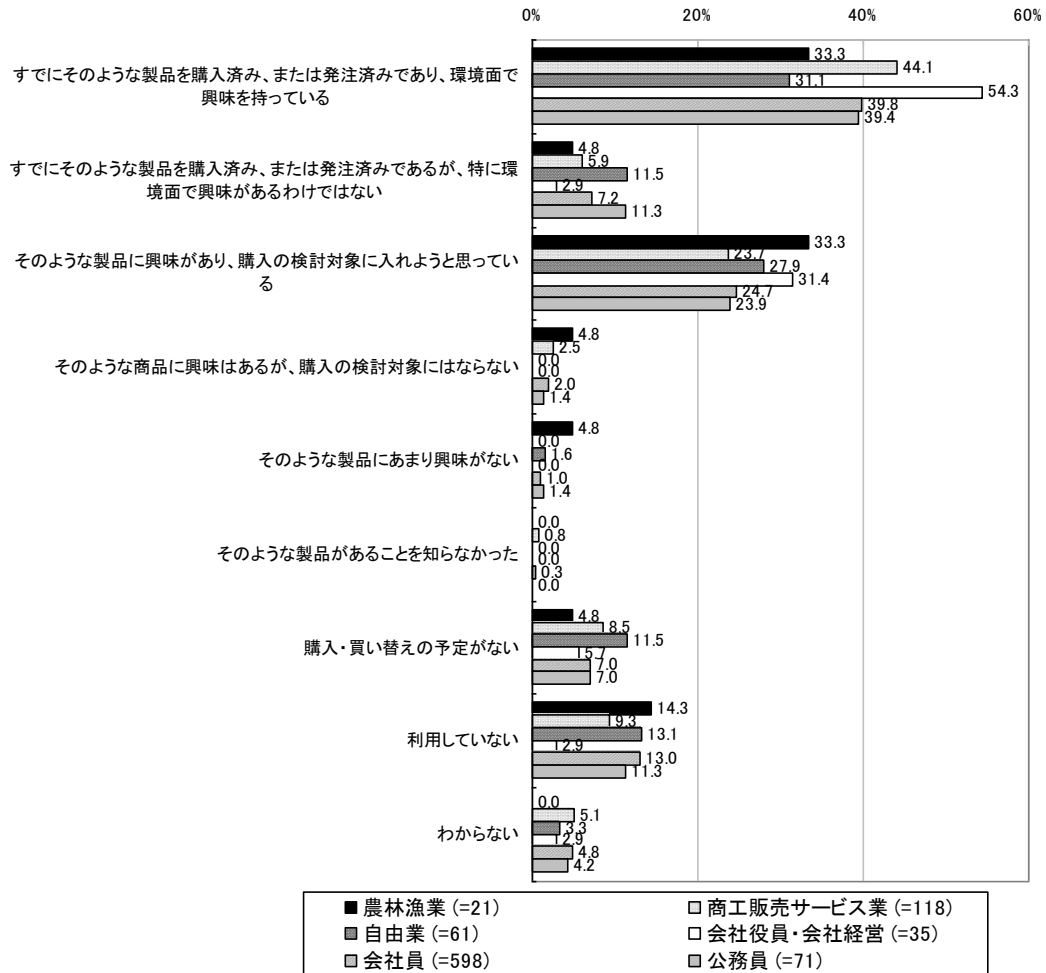
図表 2-67 省エネ型家電への興味、購入意向（全体、性別）



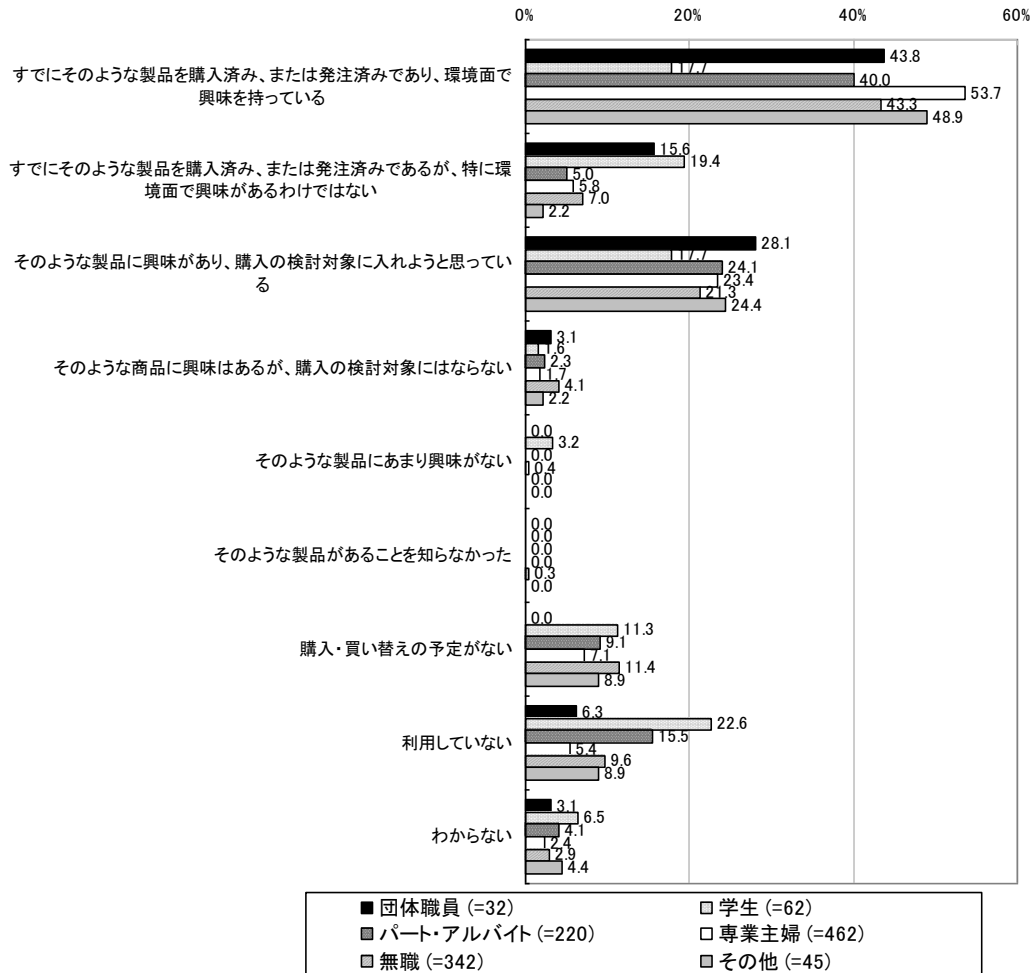
図表 2-68 省エネ型家電への興味、購入意向（年代別）



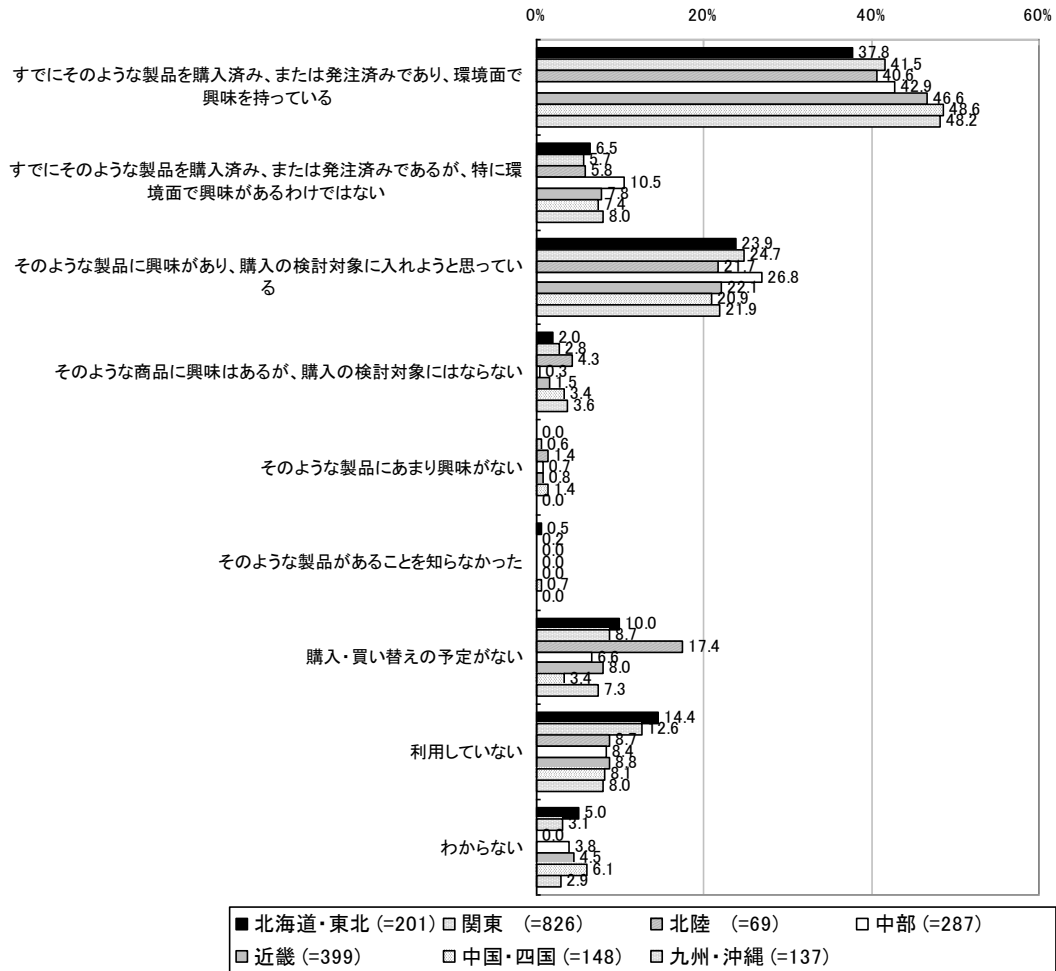
図表 2-69 省エネ型家電への興味、購入意向（職業別 1/2）



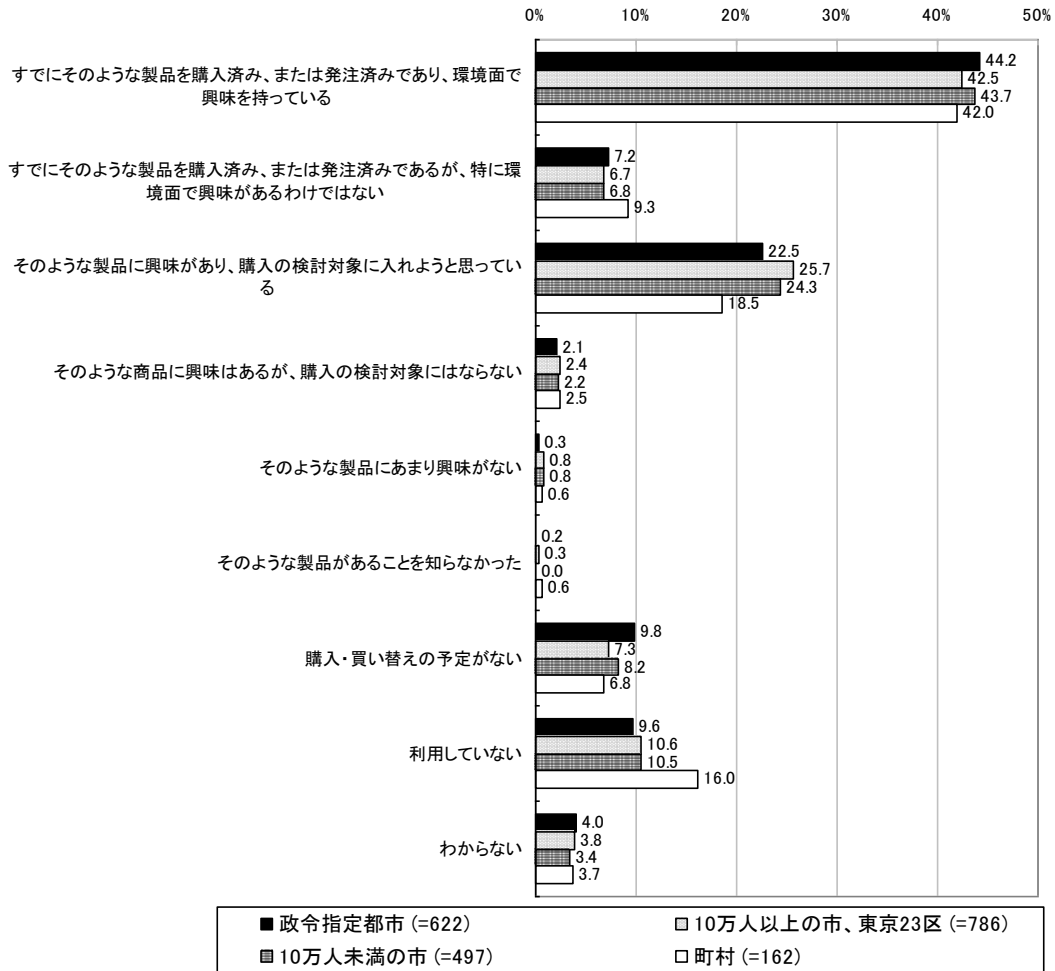
図表 2-70 省エネ型家電への興味、購入意向（職業別 2/2）



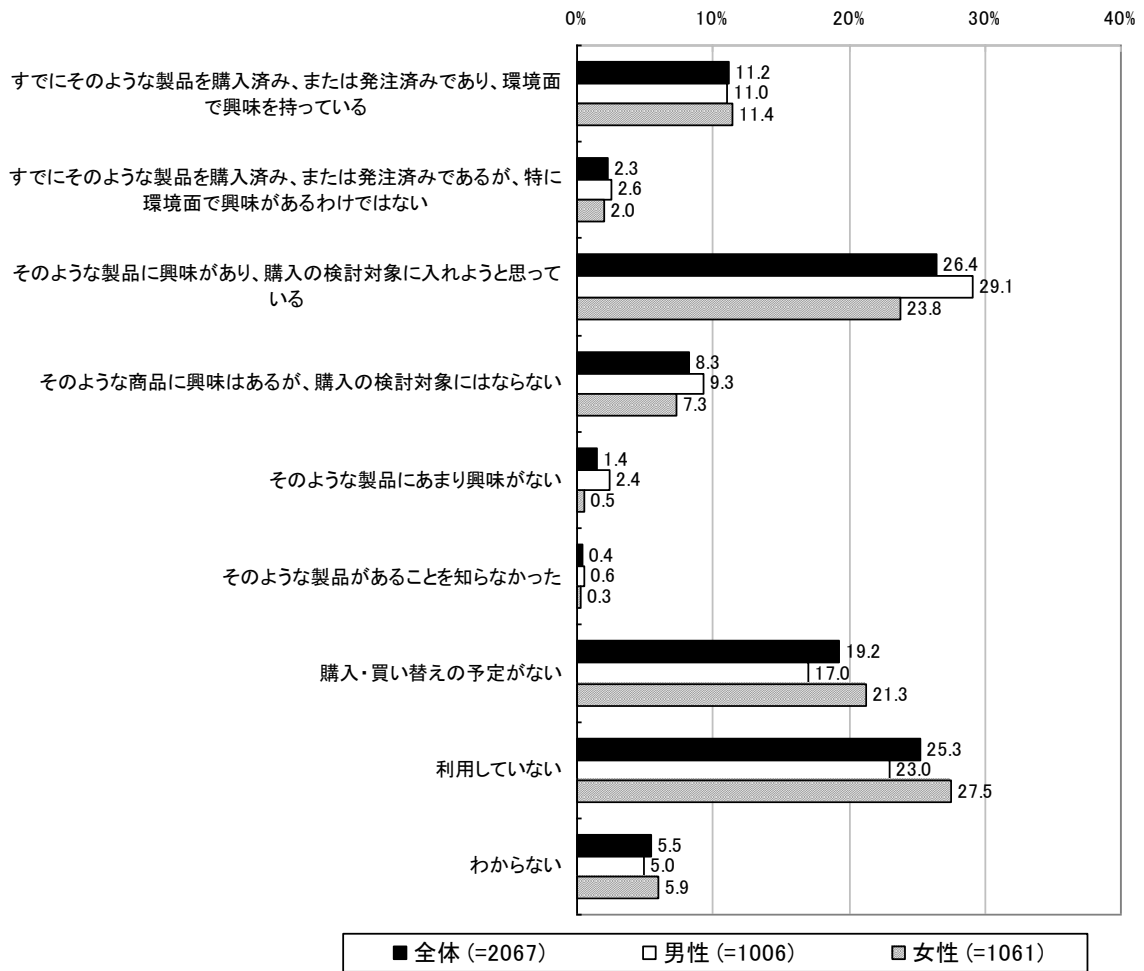
図表 2-71 省エネ型家電への興味、購入意向（地域別）



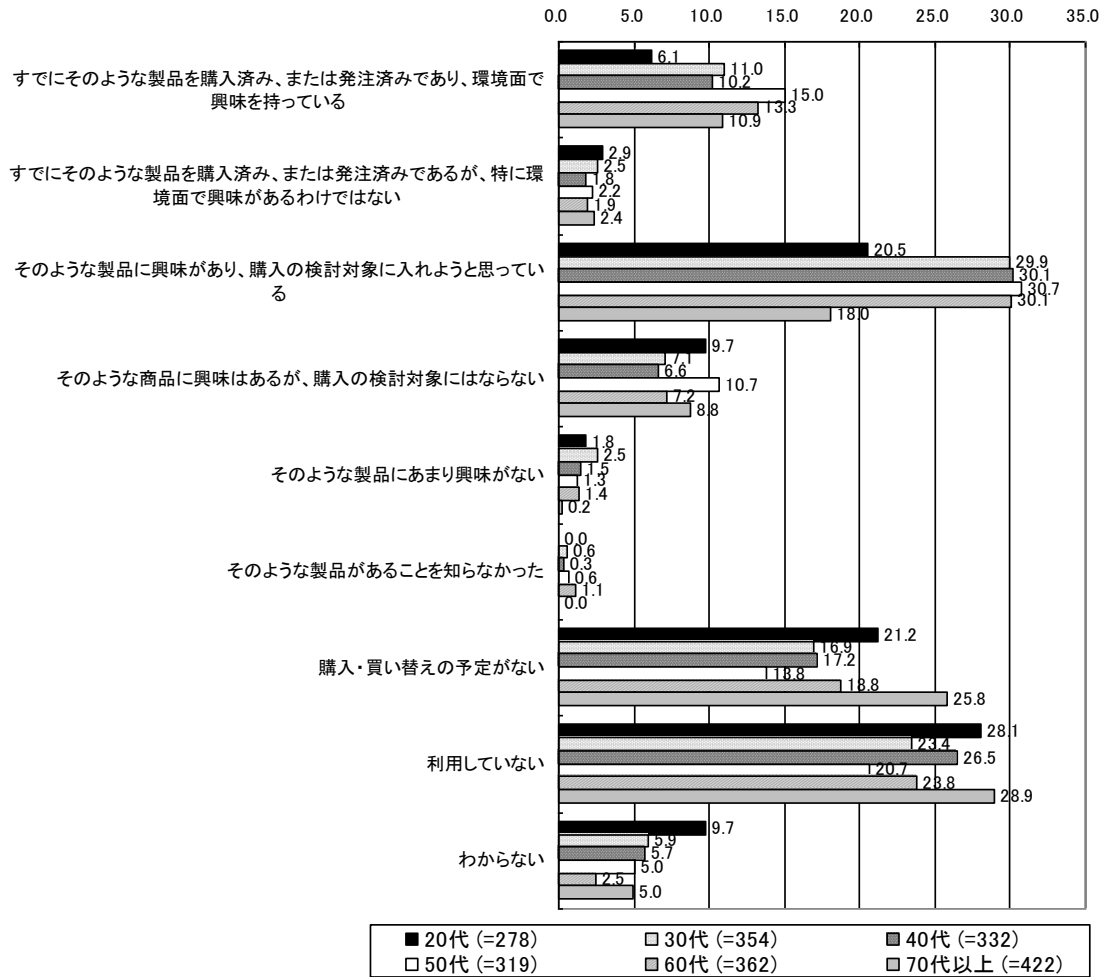
図表 2-72 省エネ型家電への興味、購入意向（都市規模別）



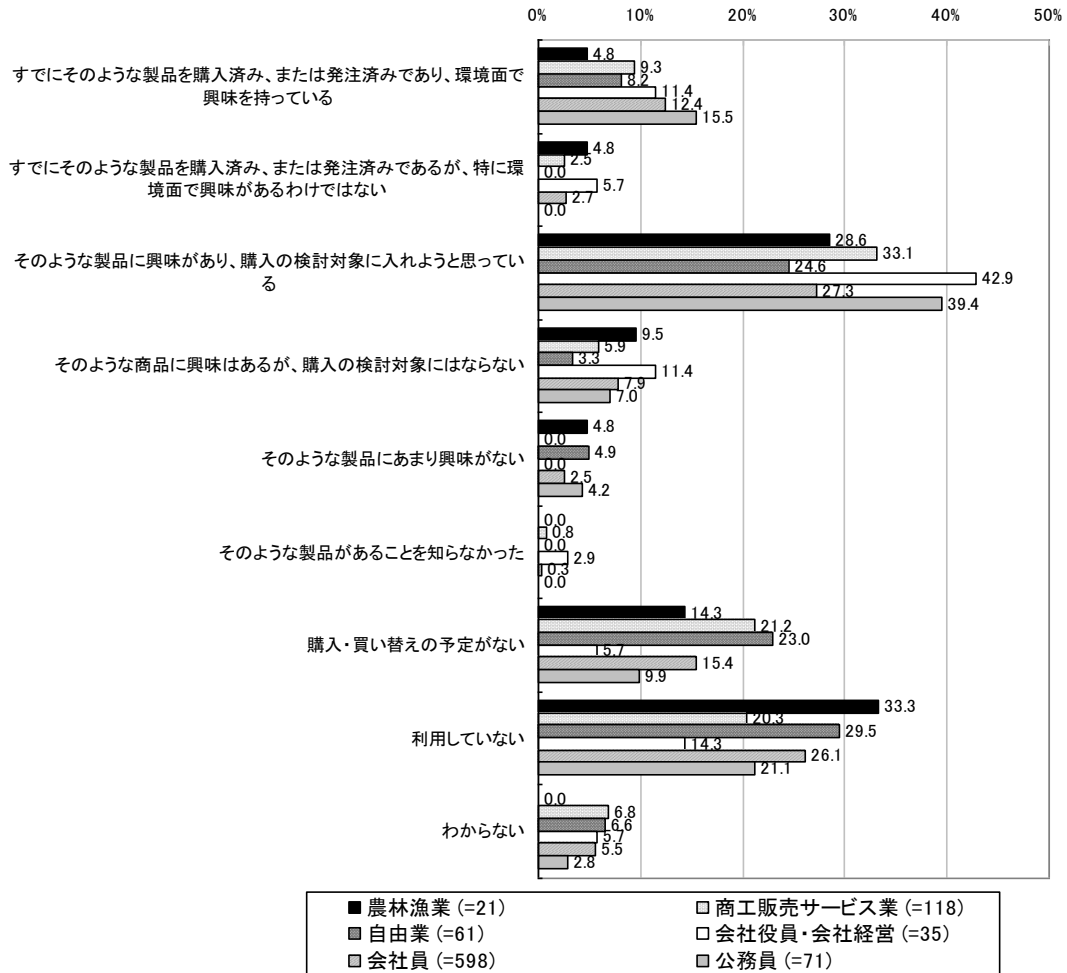
図表 2-73 環境配慮型自動車への興味、購入意向（全体、性別）



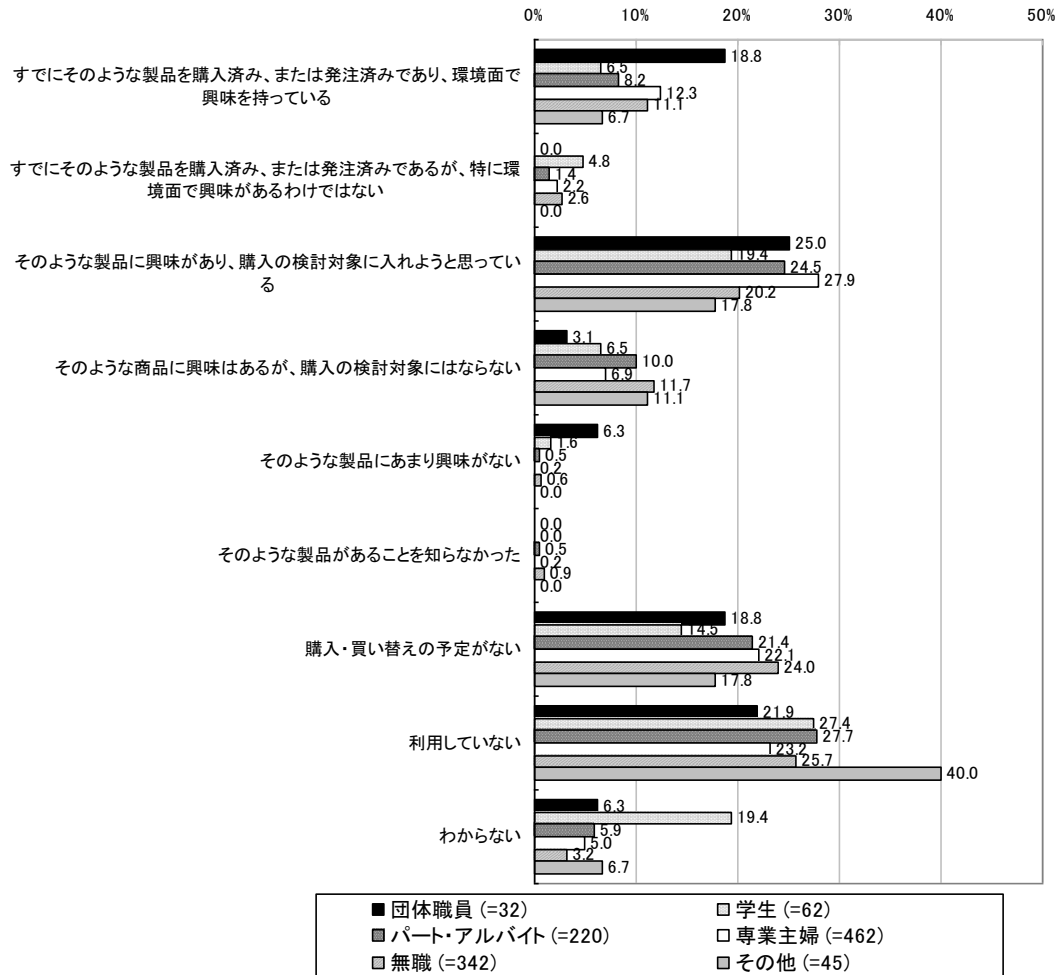
図表 2-74 環境配慮型自動車への興味、購入意向（年代別）



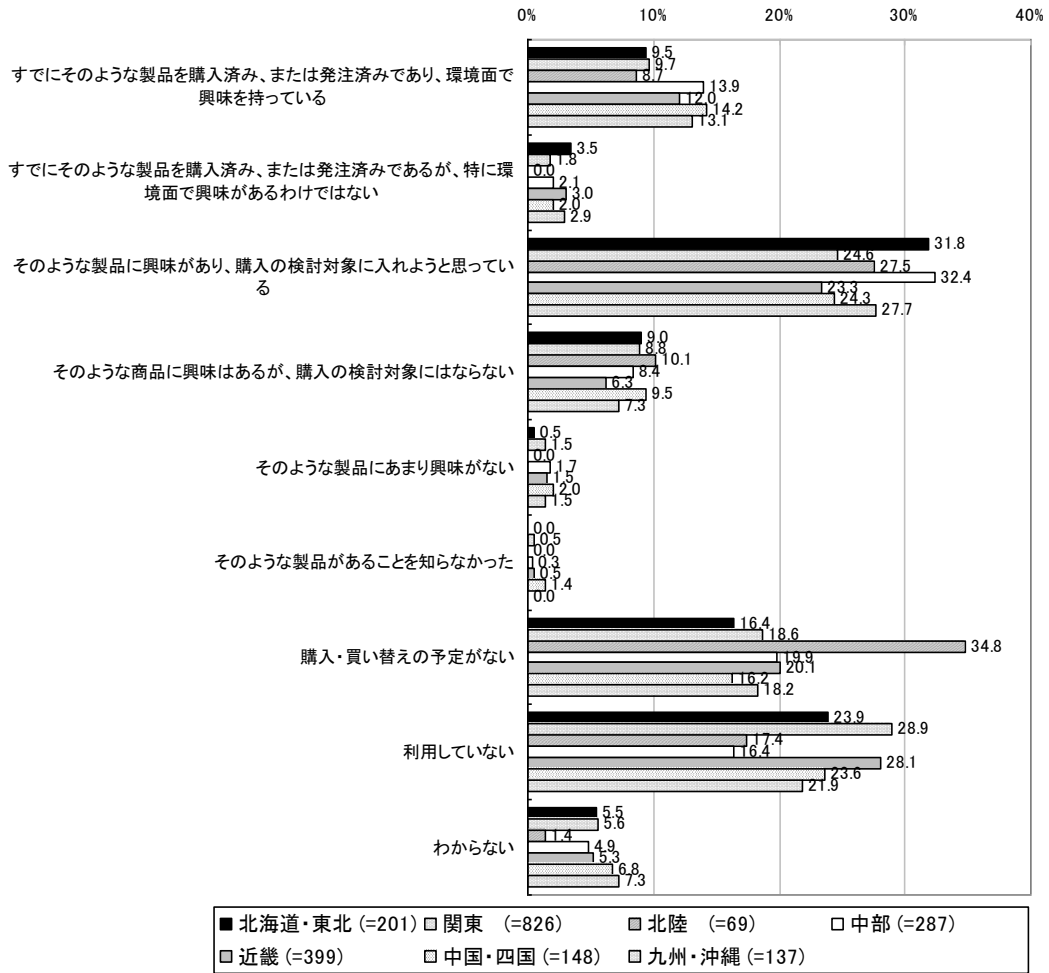
図表 2-75 環境配慮型自動車への興味、購入意向（職業別 1/2）



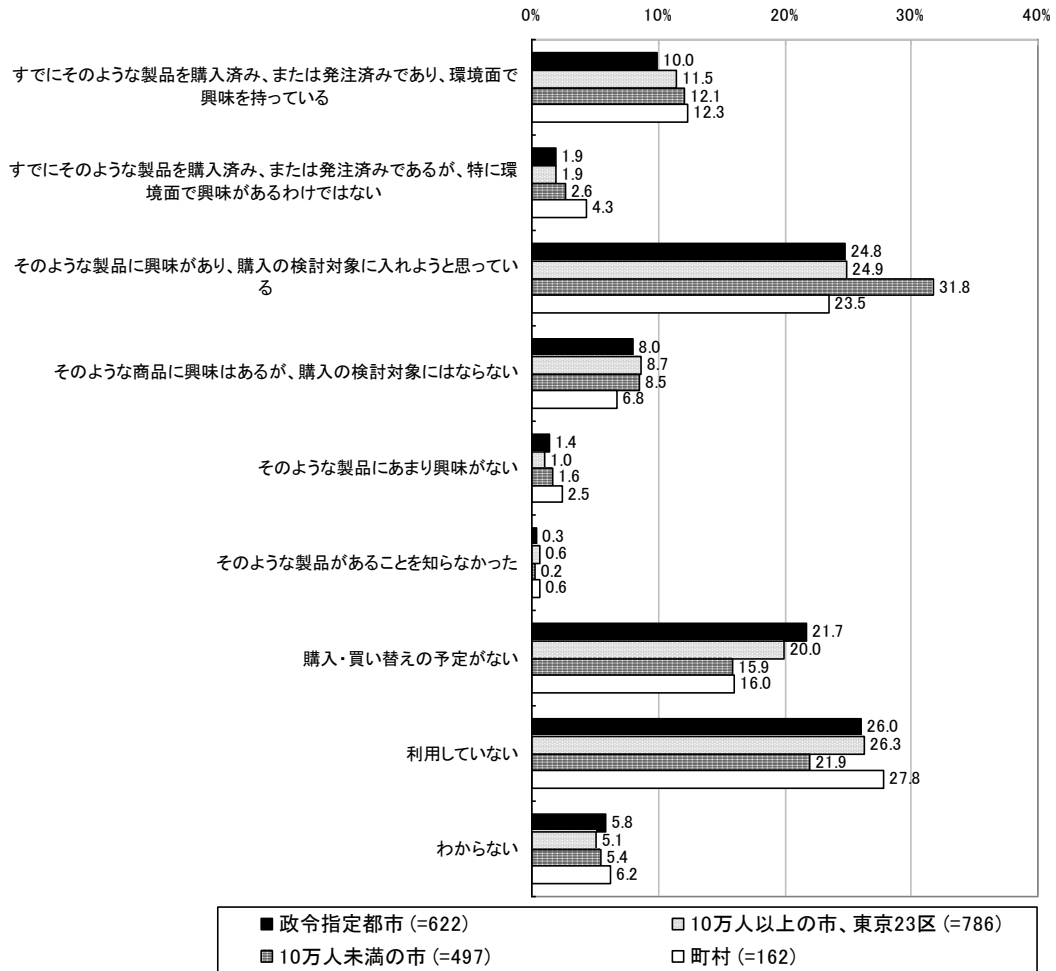
図表 2-76 環境配慮型自動車への興味、購入意向（職業別 2/2）



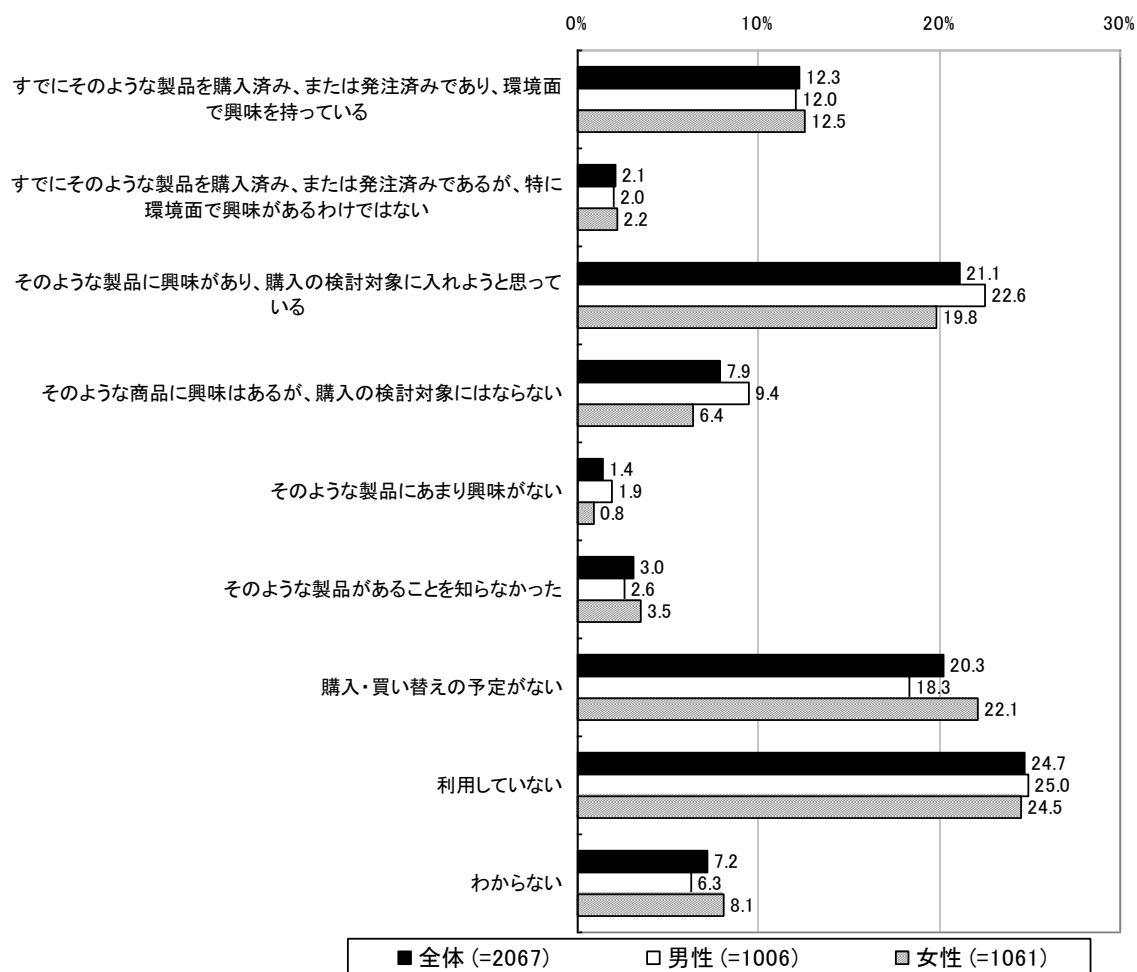
図表 2-77 環境配慮型自動車への興味、購入意向（地域別）



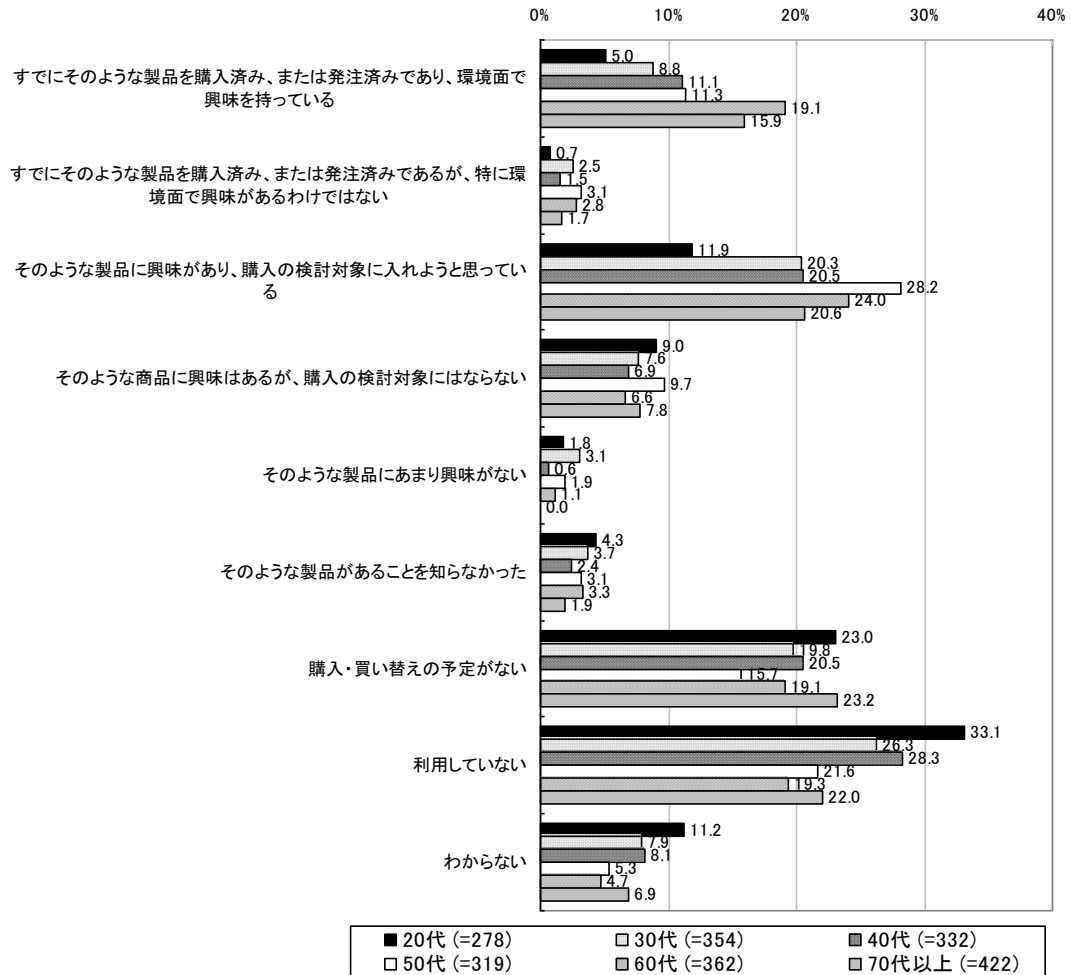
図表 2-78 環境配慮型自動車への興味、購入意向（都市規模別）



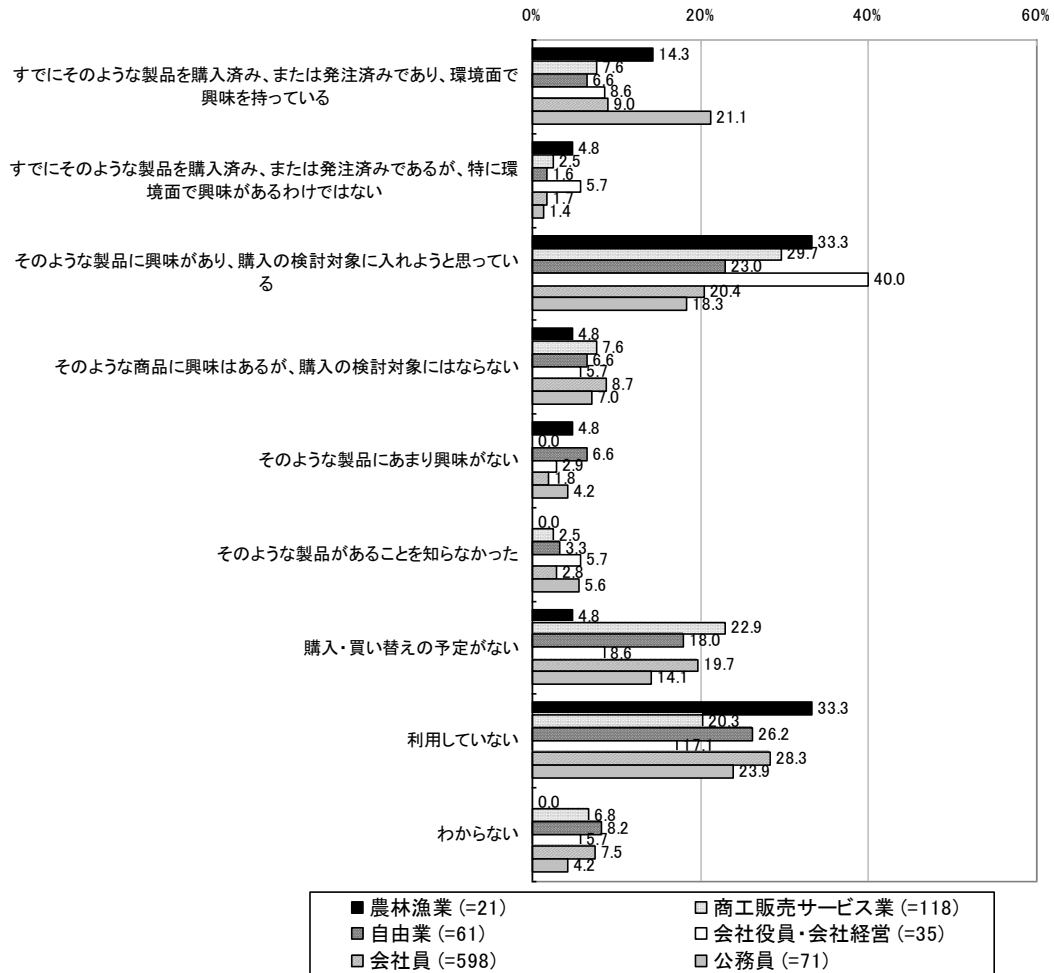
図表 2-79 高効率給湯器への興味、購入意向（全体、性別）



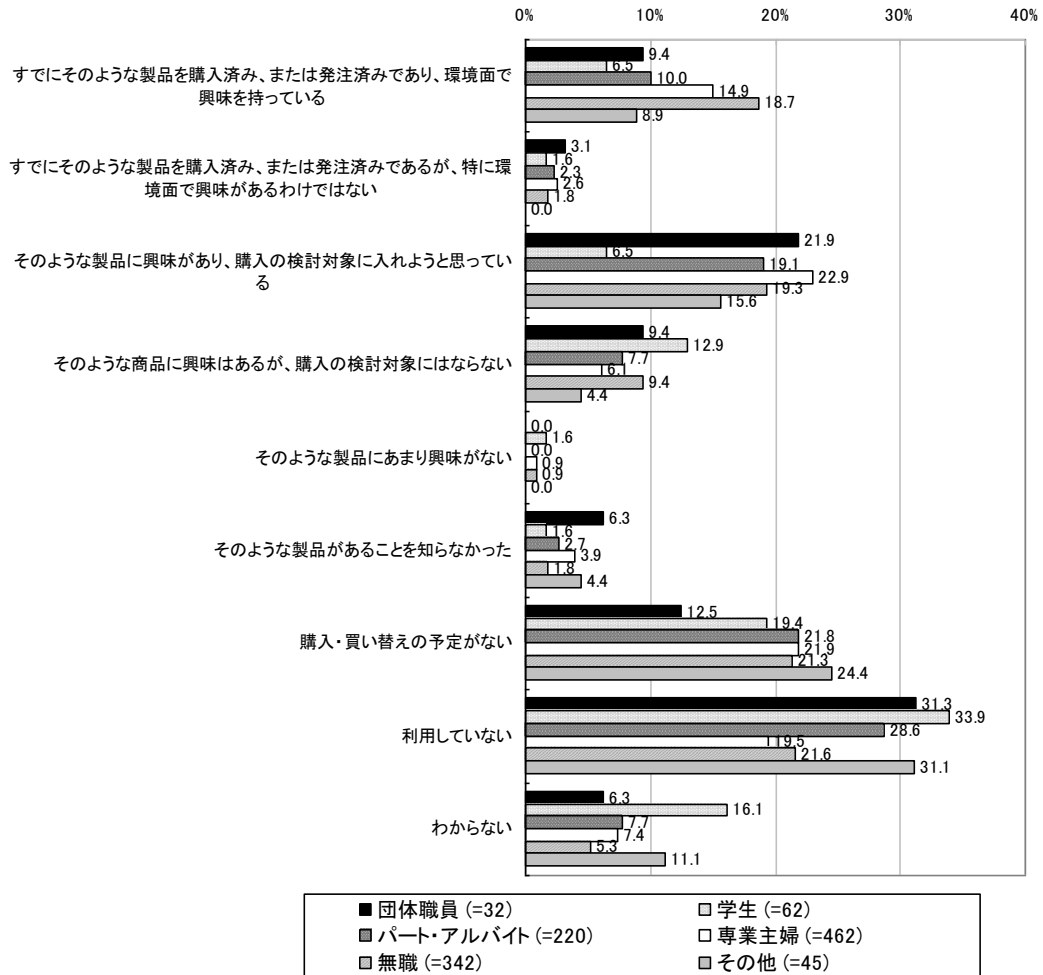
図表 2-80 高効率給湯器への興味、購入意向（年代別）



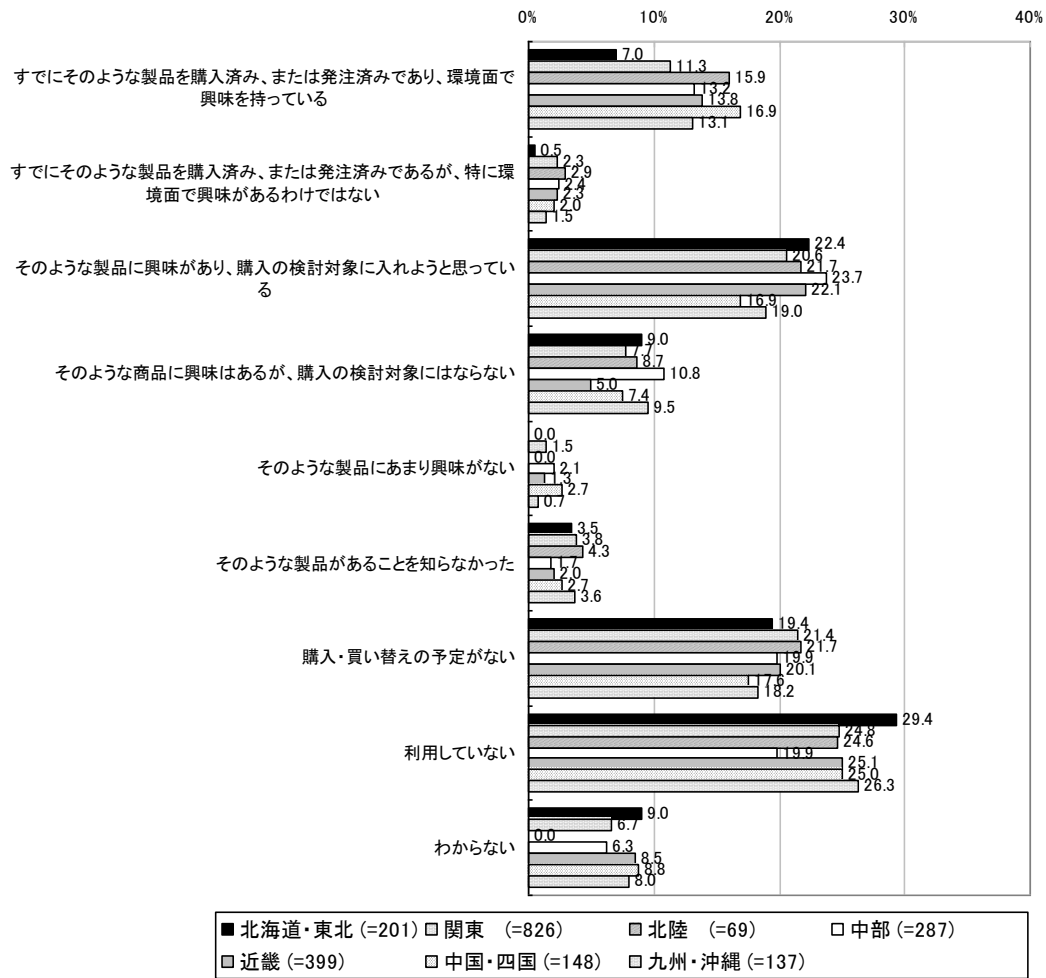
図表 2-81 高効率給湯器への興味、購入意向（職業別 1/2）



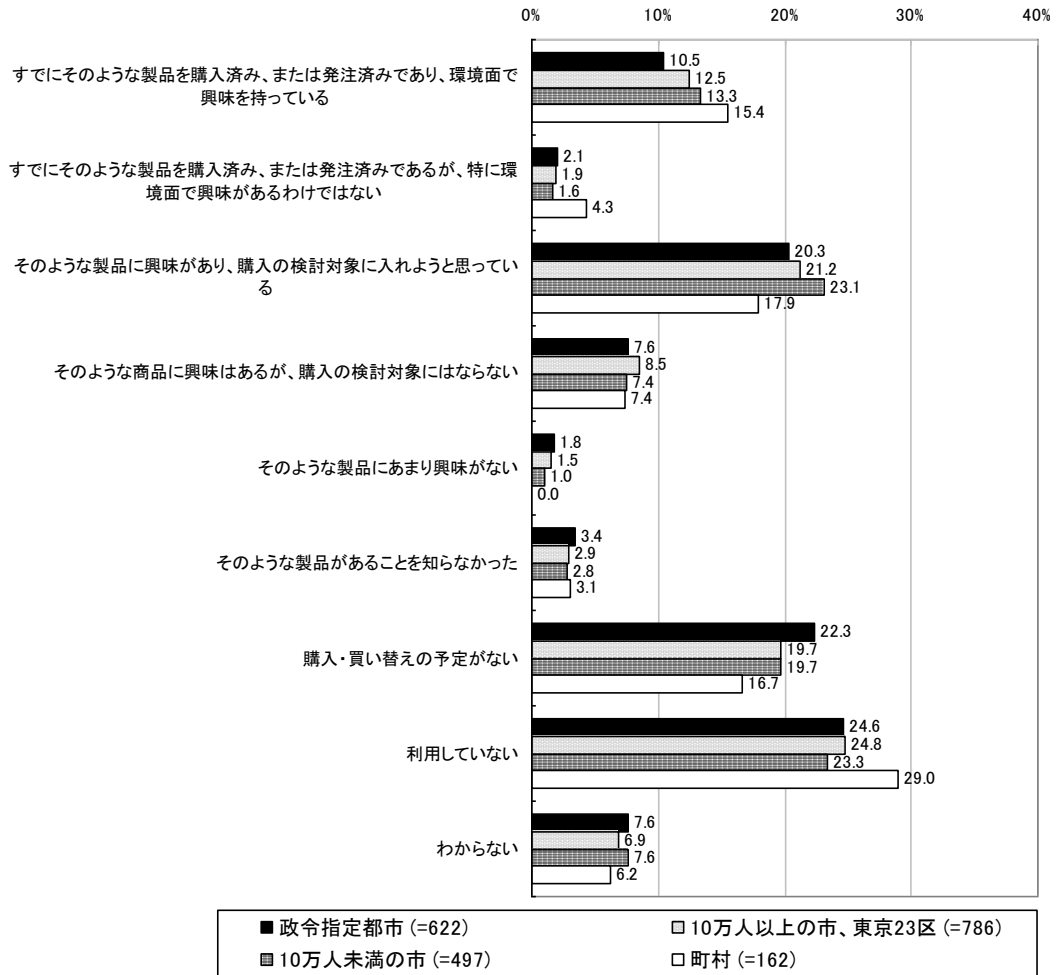
図表 2-82 高効率給湯器への興味、購入意向（職業別 2/2）



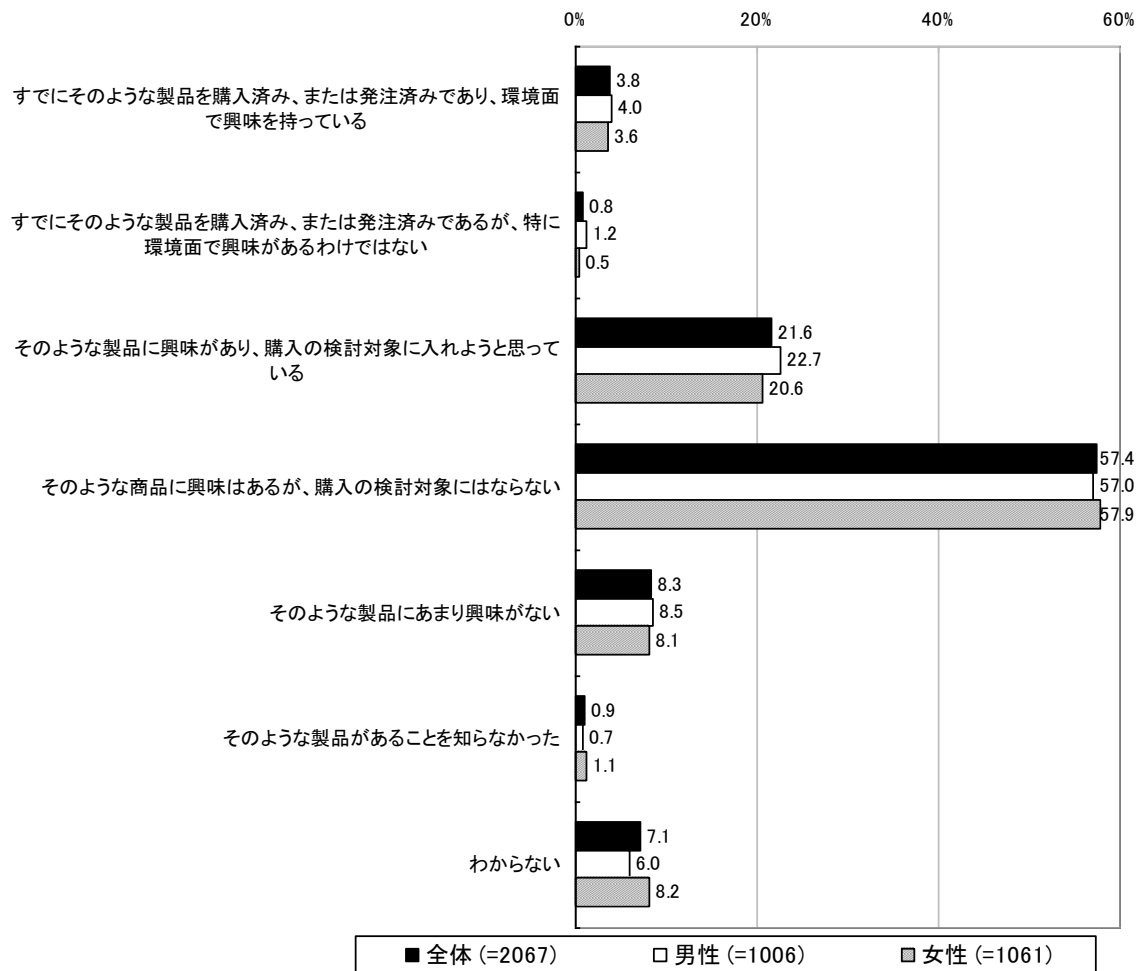
図表 2-83 高効率給湯器への興味、購入意向（地域別）



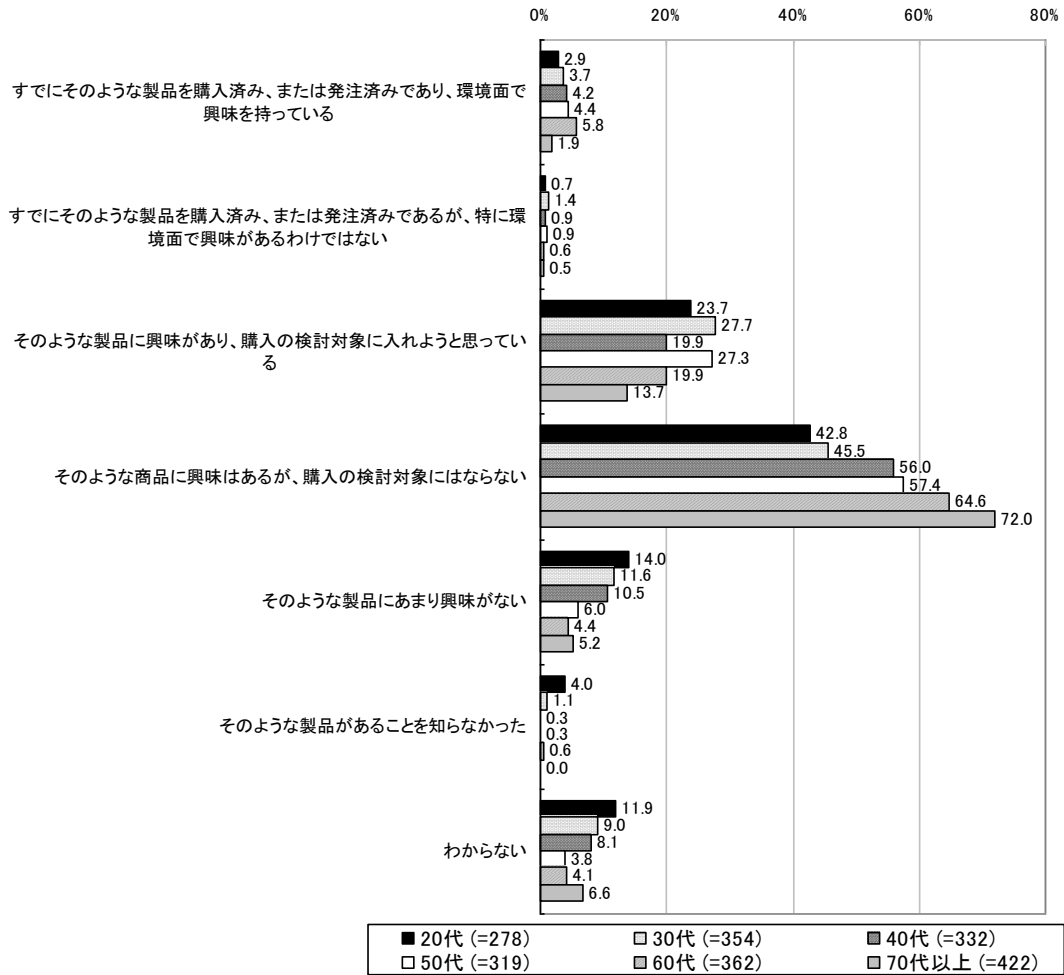
図表 2-84 高効率給湯器への興味、購入意向（都市規模別）



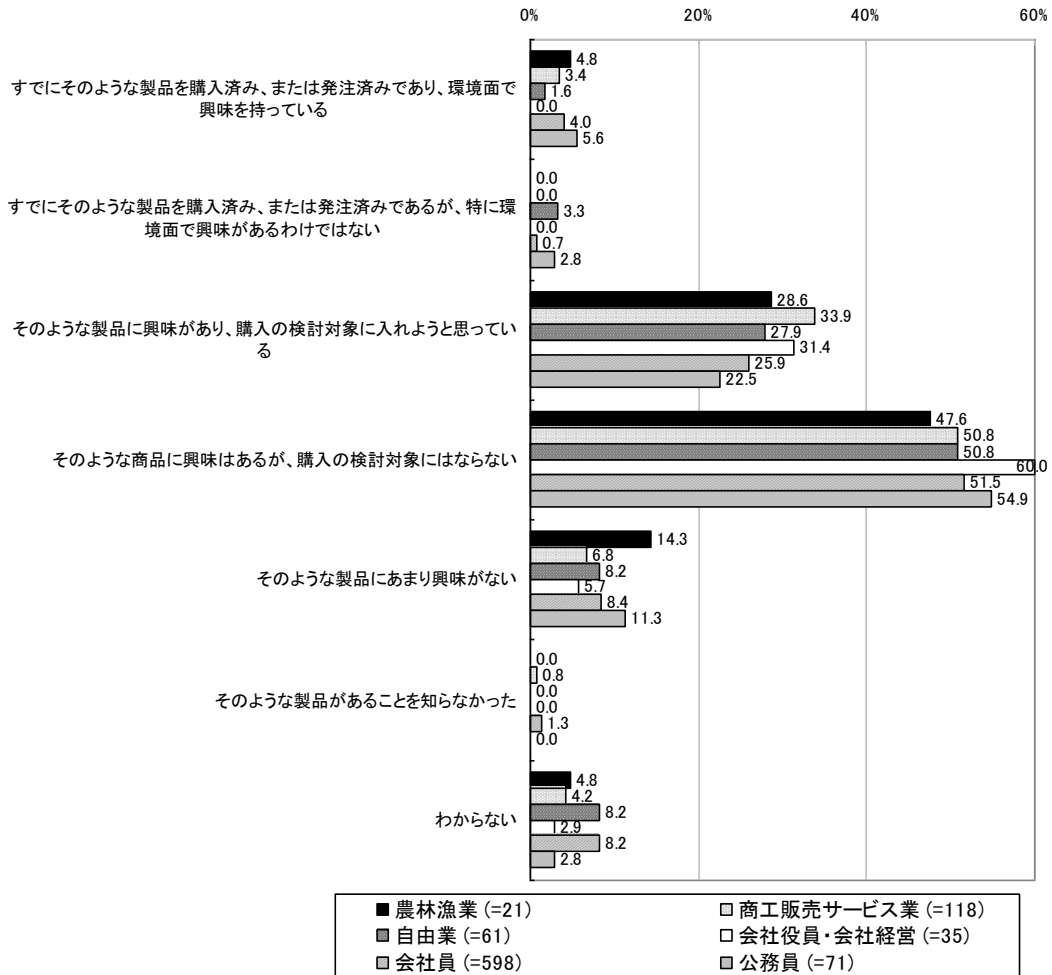
図表 2-85 太陽光発電システムへの興味、購入意向（全体、性別）



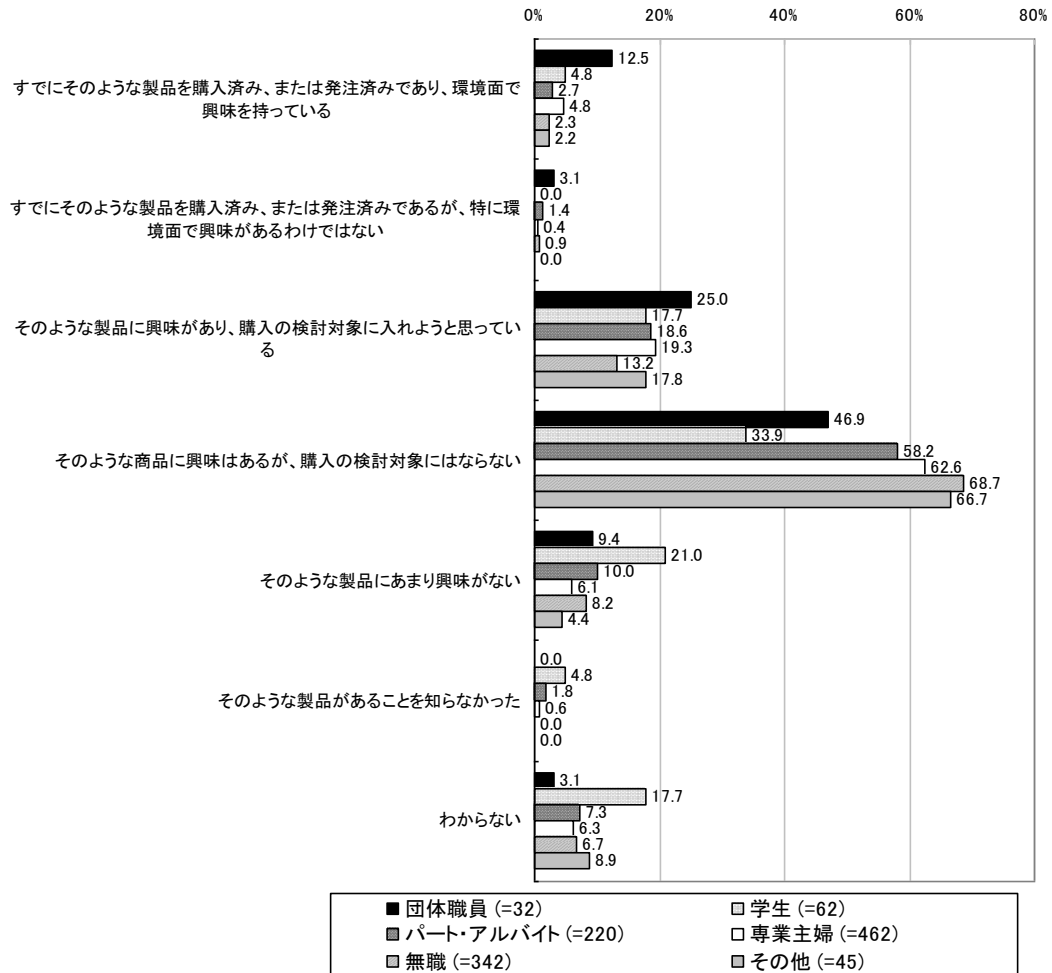
図表 2-86 太陽光発電システムへの興味、購入意向（年代別）



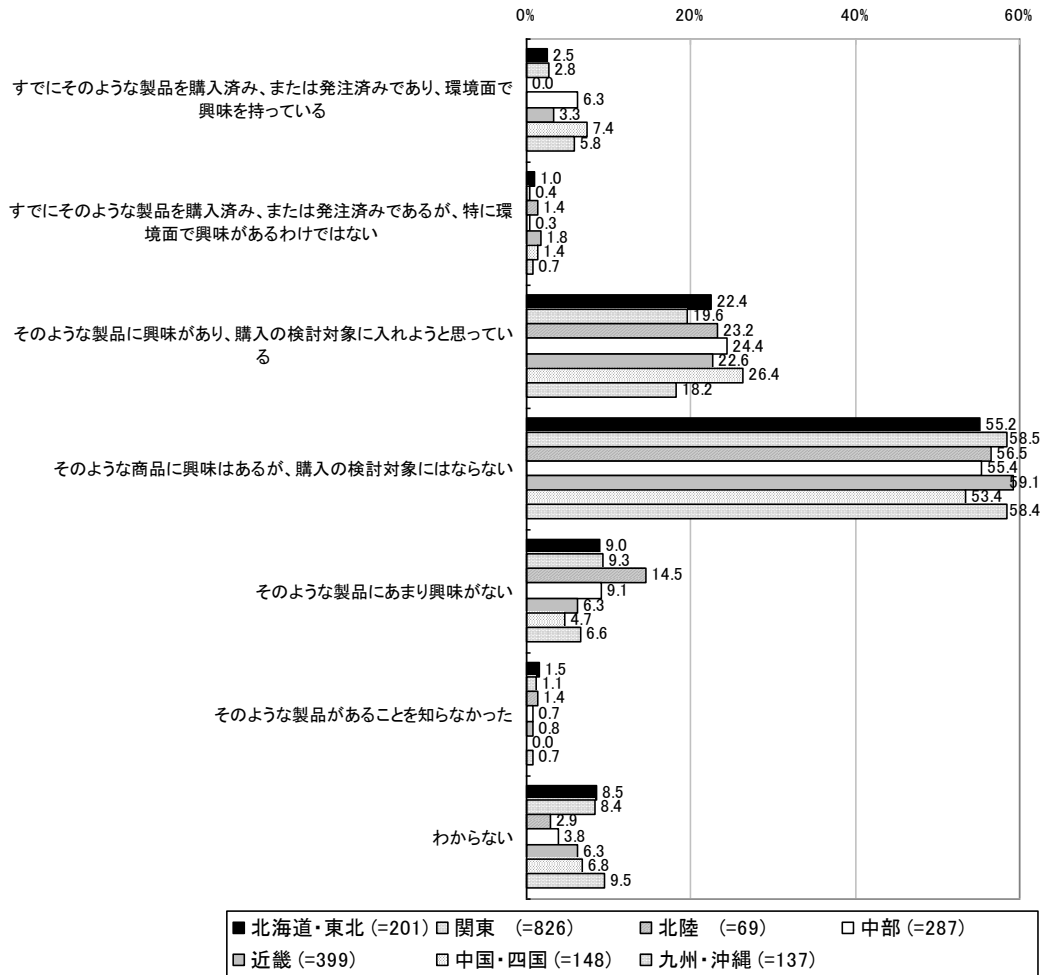
図表 2-87 太陽光発電システムへの興味、購入意向（職業別 1/2）



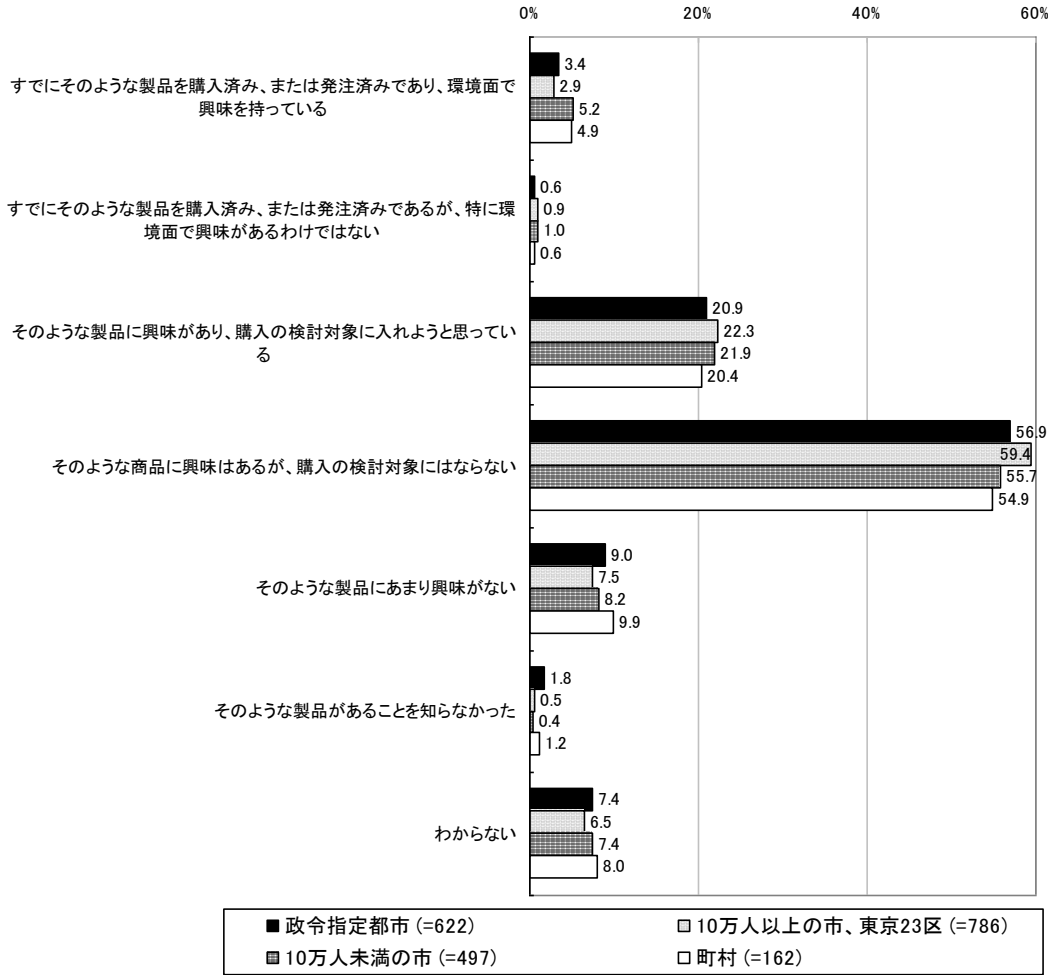
図表 2-88 太陽光発電システムへの興味、購入意向（職業別 2/2）



図表 2-89 太陽光発電システムへの興味、購入意向（地域別）



図表 2-90 太陽光発電システムへの興味、購入意向（都市規模別）



2-6 製品購入時の重視項目（問 2-5(2)）

家電製品

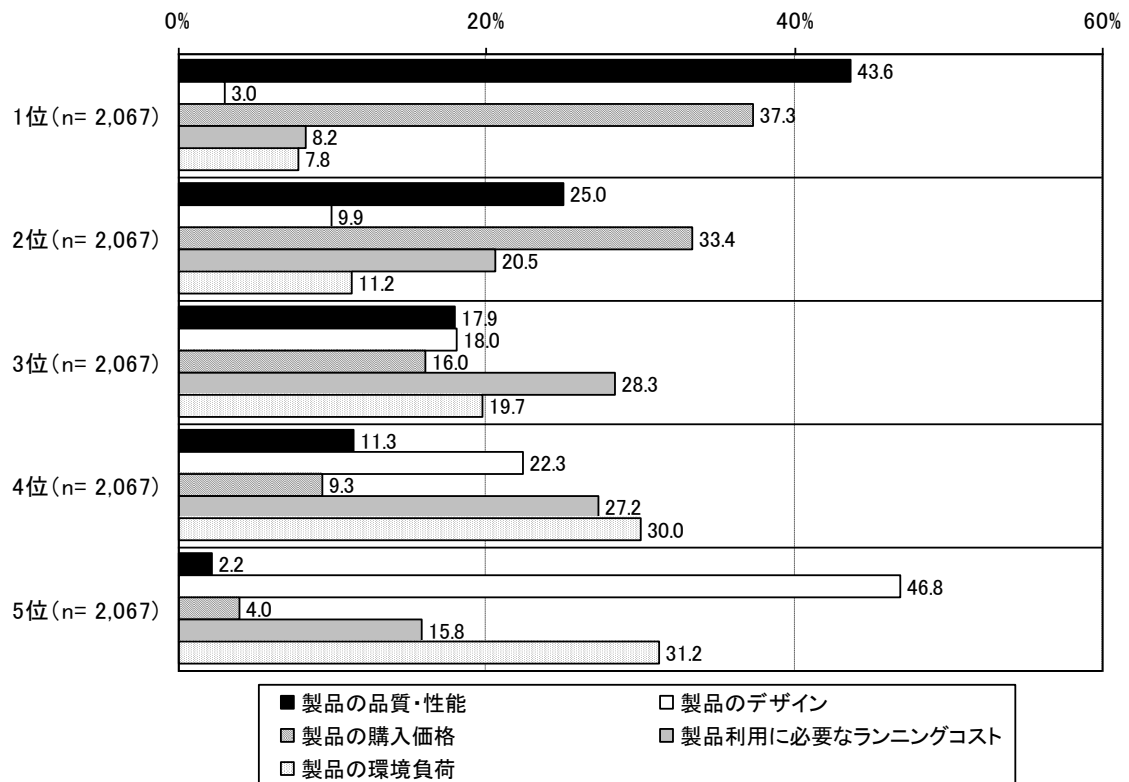
家電製品購入時には、「品質・性能」、「購入価格」を重視し、「デザイン」、「環境負荷」をあまり重視しない傾向がみられる。

家電製品購入時の重視項目 1 位として回答が多かったものは、「製品の品質・性能」の 44%、「製品の購入価格」の 37%となっており、2 位もこの 2 項目の回答が多い。3 位では「製品に必要なランニングコスト」が 28%で最も多く、4 位では、「製品に必要なランニングコスト」、「製品の環境負荷」、5 位では「製品のデザイン」が 47%と多くなっている。

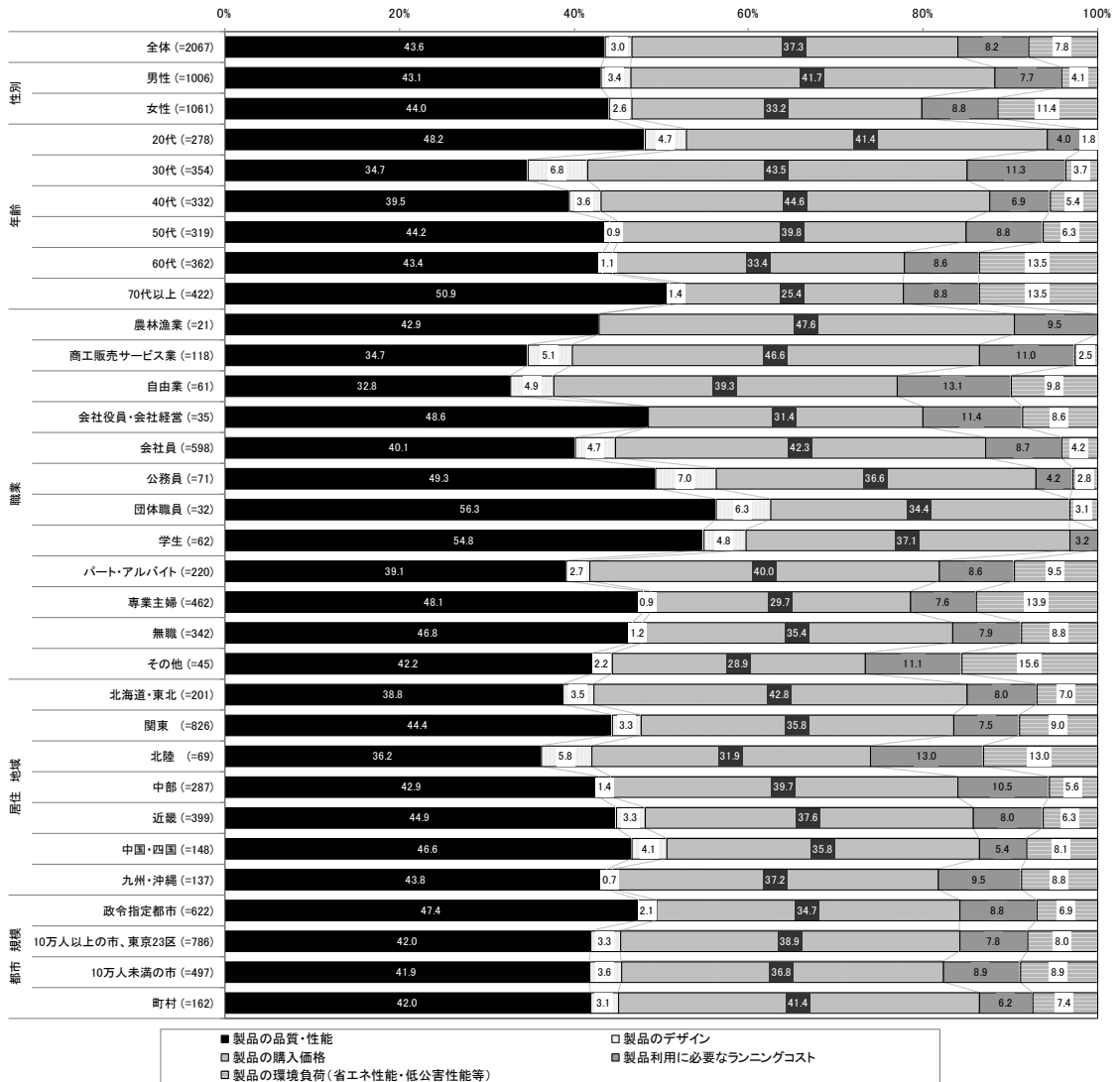
家電製品購入時には、「品質・性能」、「購入価格」を重視し、「デザイン」、「環境負荷」をあまり重視しない傾向がみられる。

特に 20 代、学生では、「環境負荷」を重視しない傾向が強くみられる。

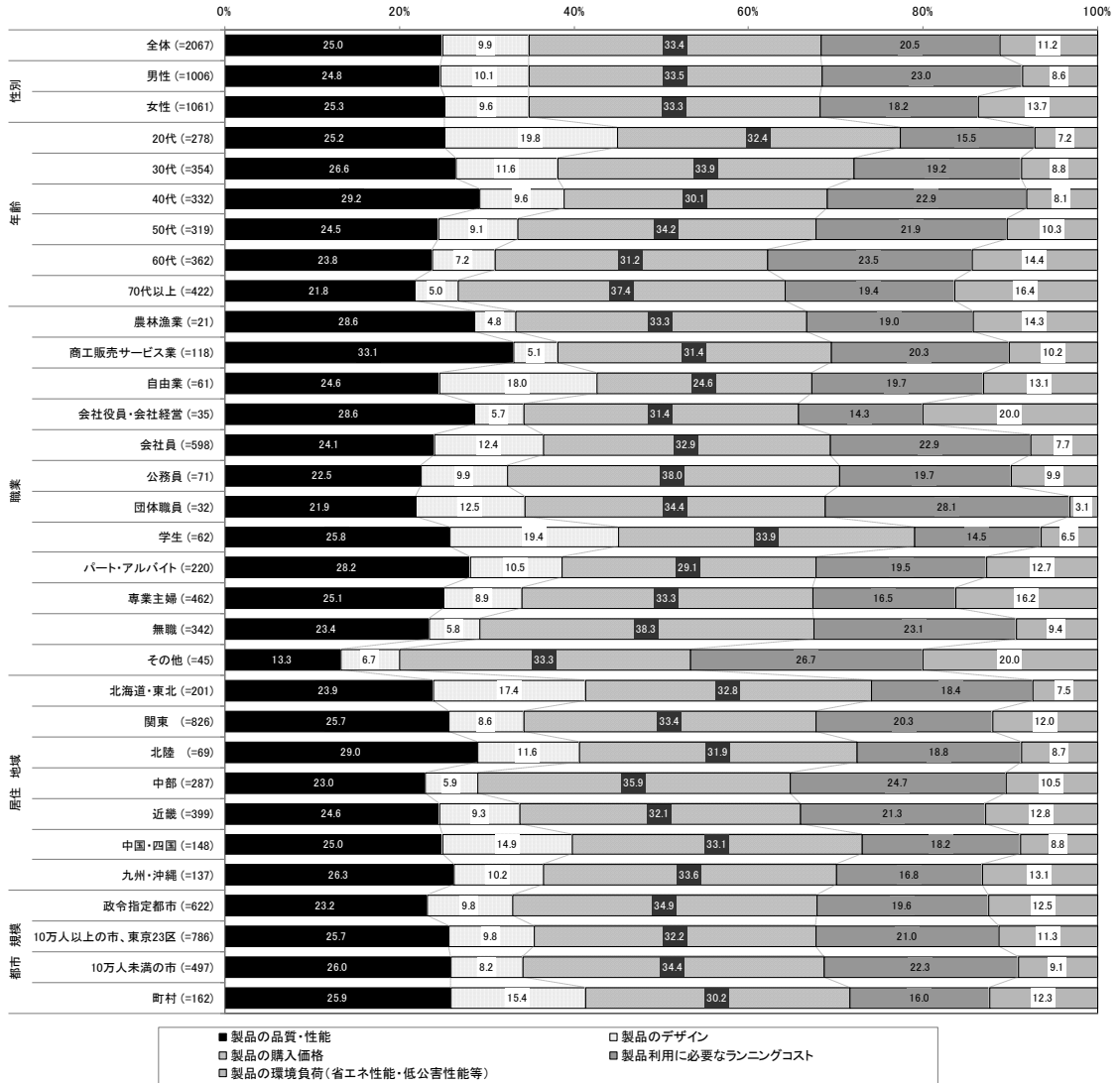
図表 2-91 家電製品購入時の重視項目



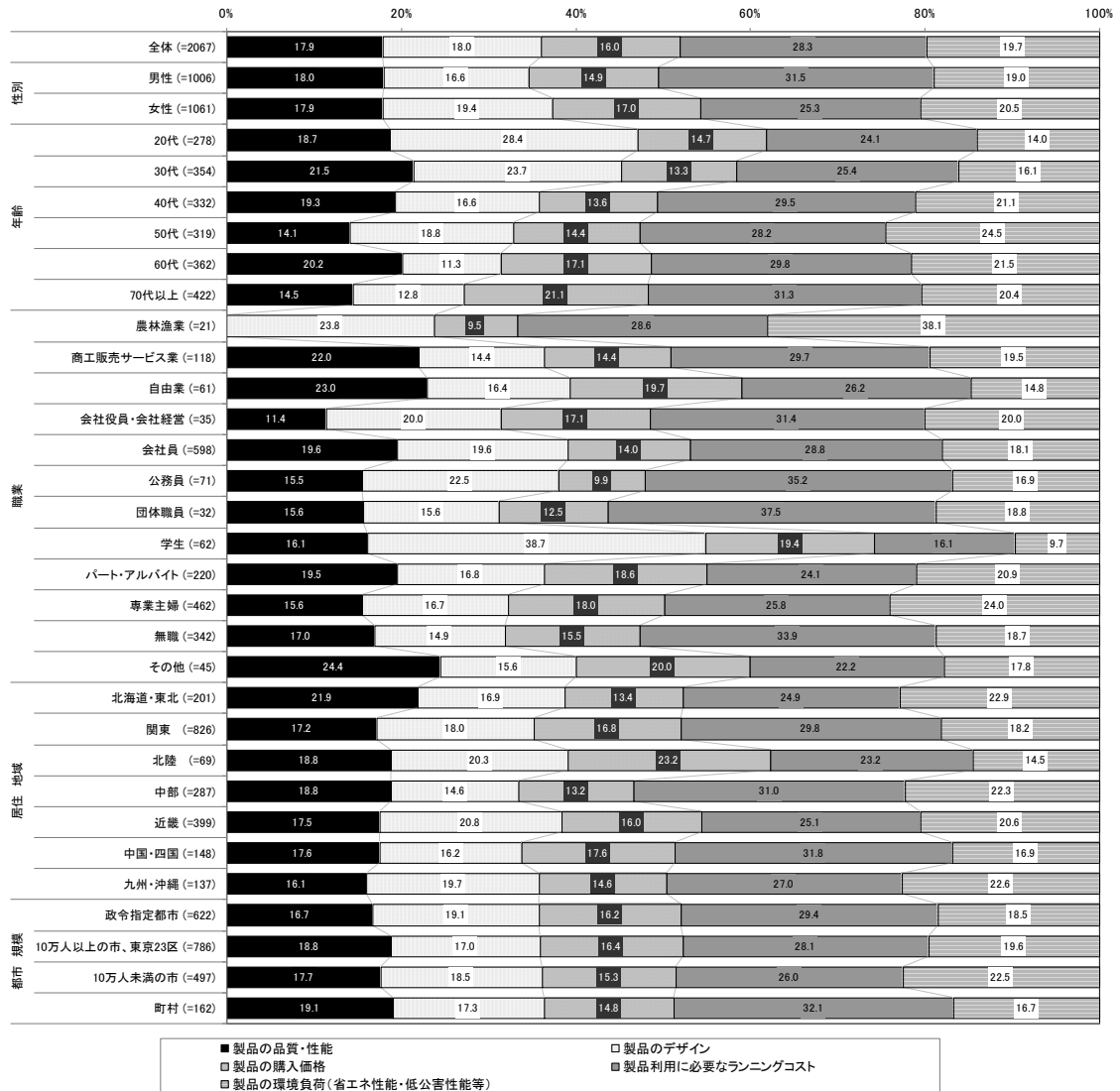
図表 2-92 家電製品購入時の重視項目 1位 (属性別)



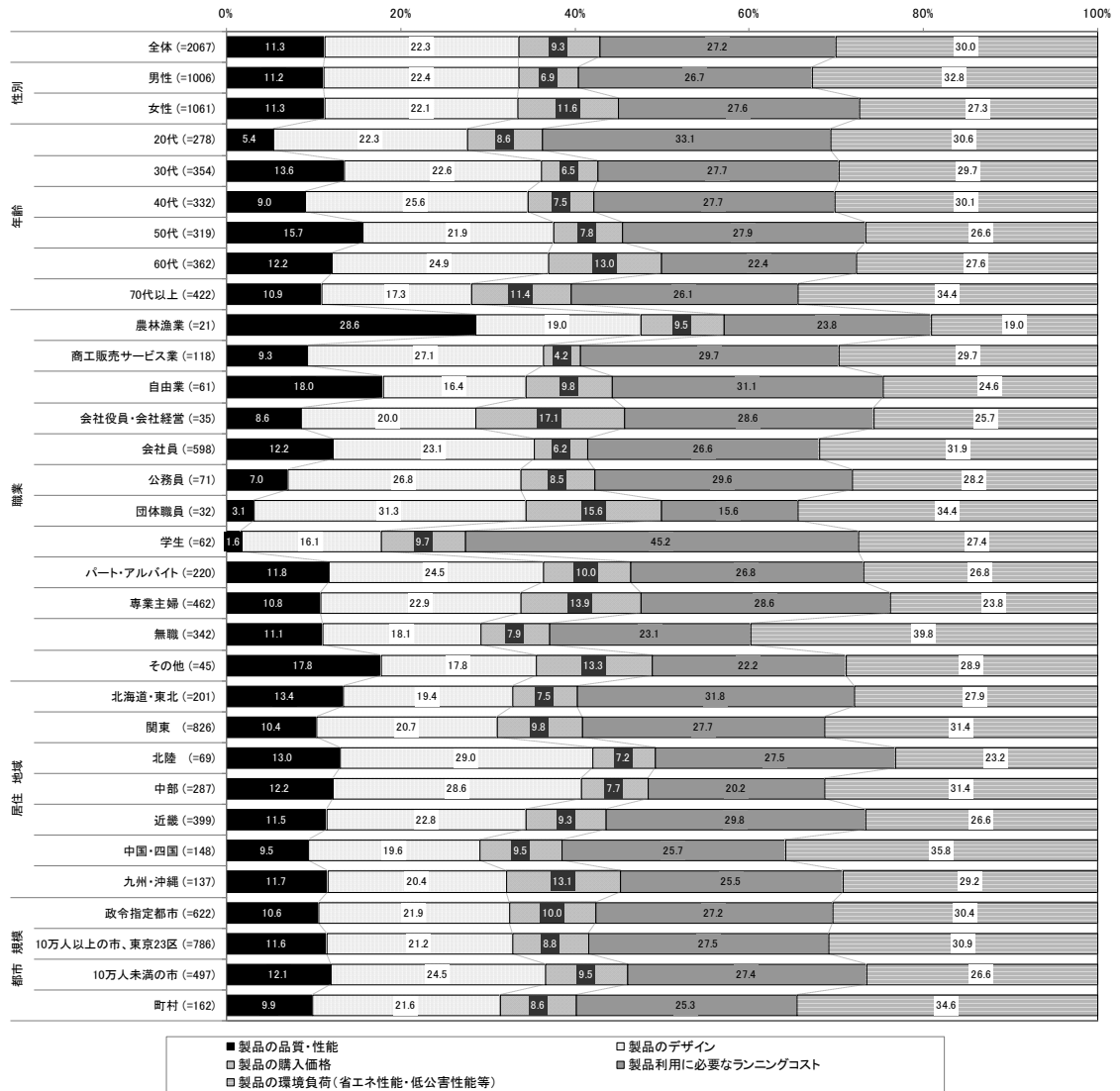
図表 2-93 家電製品購入時の重視項目 2位 (属性別)



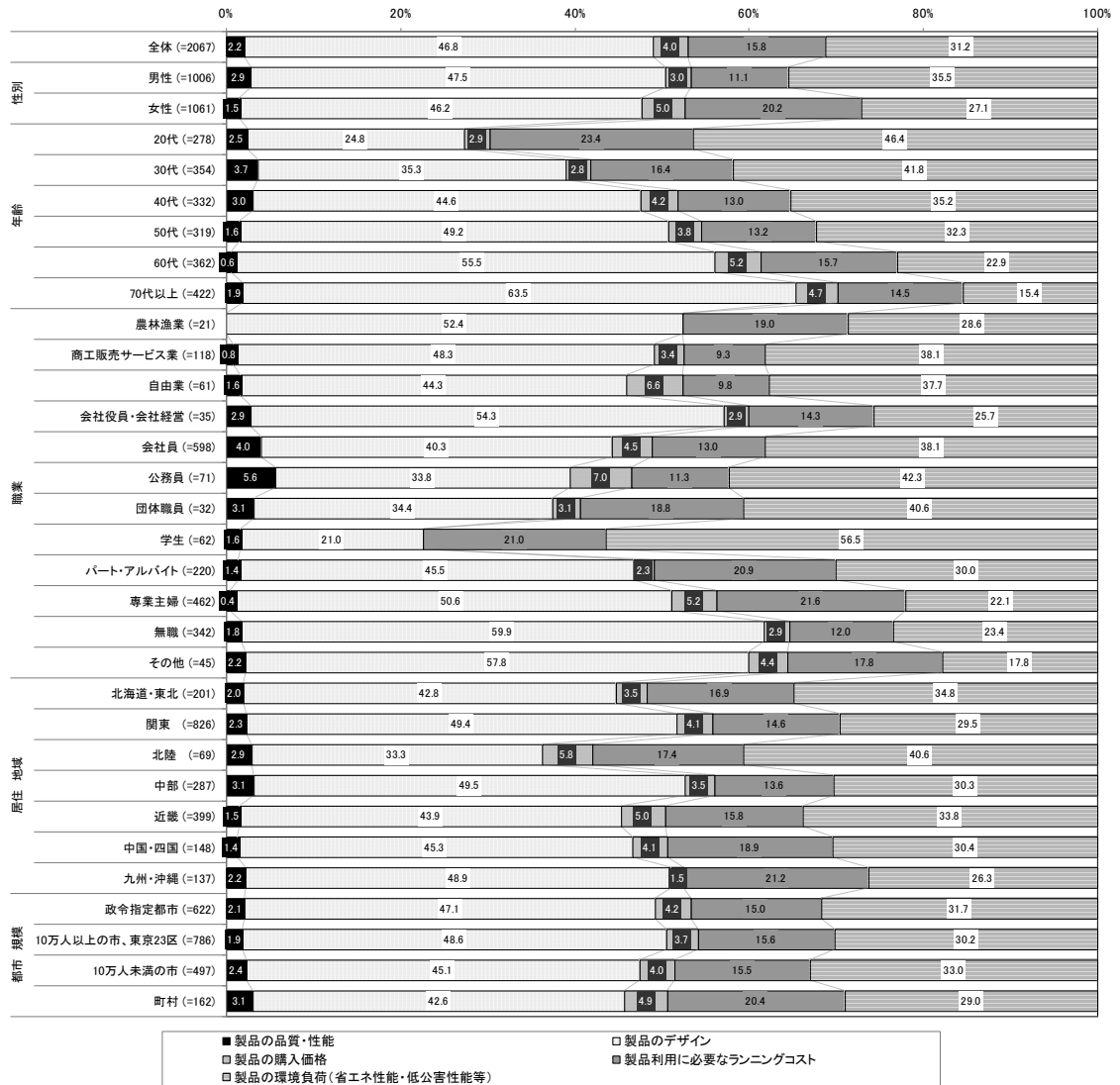
図表 2-94 家電製品購入時の重視項目 3位 (属性別)



図表 2-95 家電製品購入時の重視項目 4位 (属性別)



図表 2-96 家電製品購入時の重視項目 5位 (属性別)



自動車

自動車購入時には、「品質・性能」、「購入価格」を最も重視する人が多く、「環境負荷」をあまり重視しない傾向がみられる。20代、30代、40代では「製品のデザイン」を重視する人も比較的多くみられる。

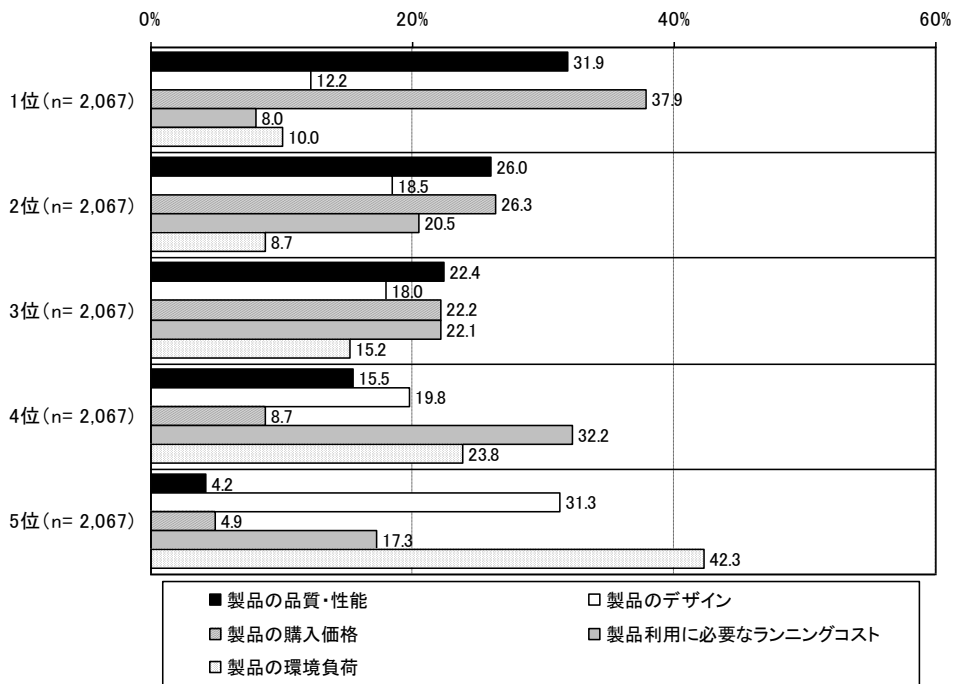
自動車購入時の重視項目1位として回答が多かったものは、「製品の品質・性能」32%、「製品の購入価格」38%となっており、2位もこの2項目の回答が多くなっている。4位では、「製品に必要なランニングコスト」32%、5位では「製品の環境負荷」42%が多くなっている。

自動車購入時には、「品質・性能」、「購入価格」を最も重視する人が多く、「環境負荷」をあまり重視しない傾向がみられる。

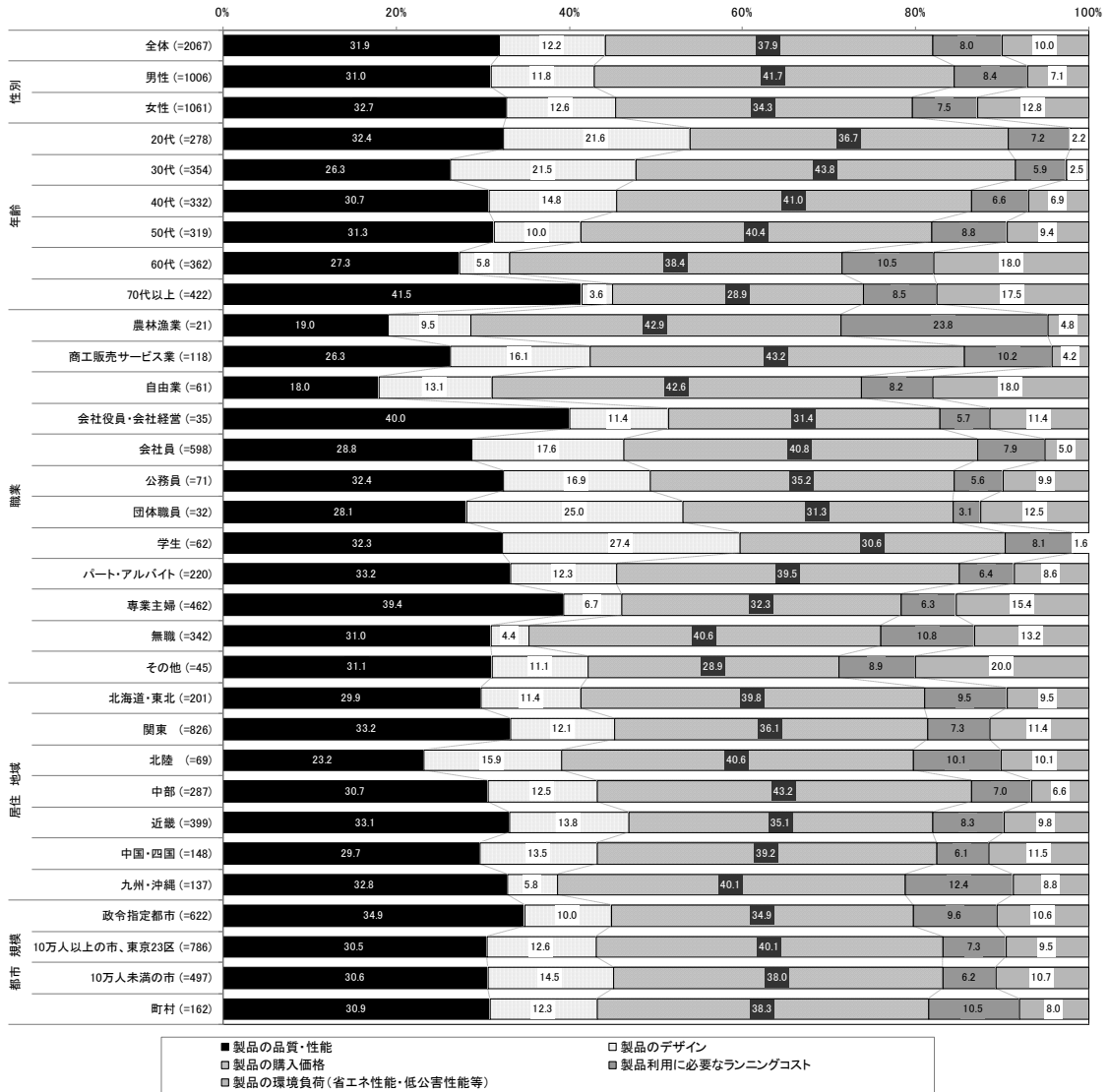
性別では、女性は男性よりも「環境負荷」を重視する傾向がみられる。

年代別では20代で、職業別では学生で、「環境負荷」をあまり重視しない傾向が顕著にみられる。

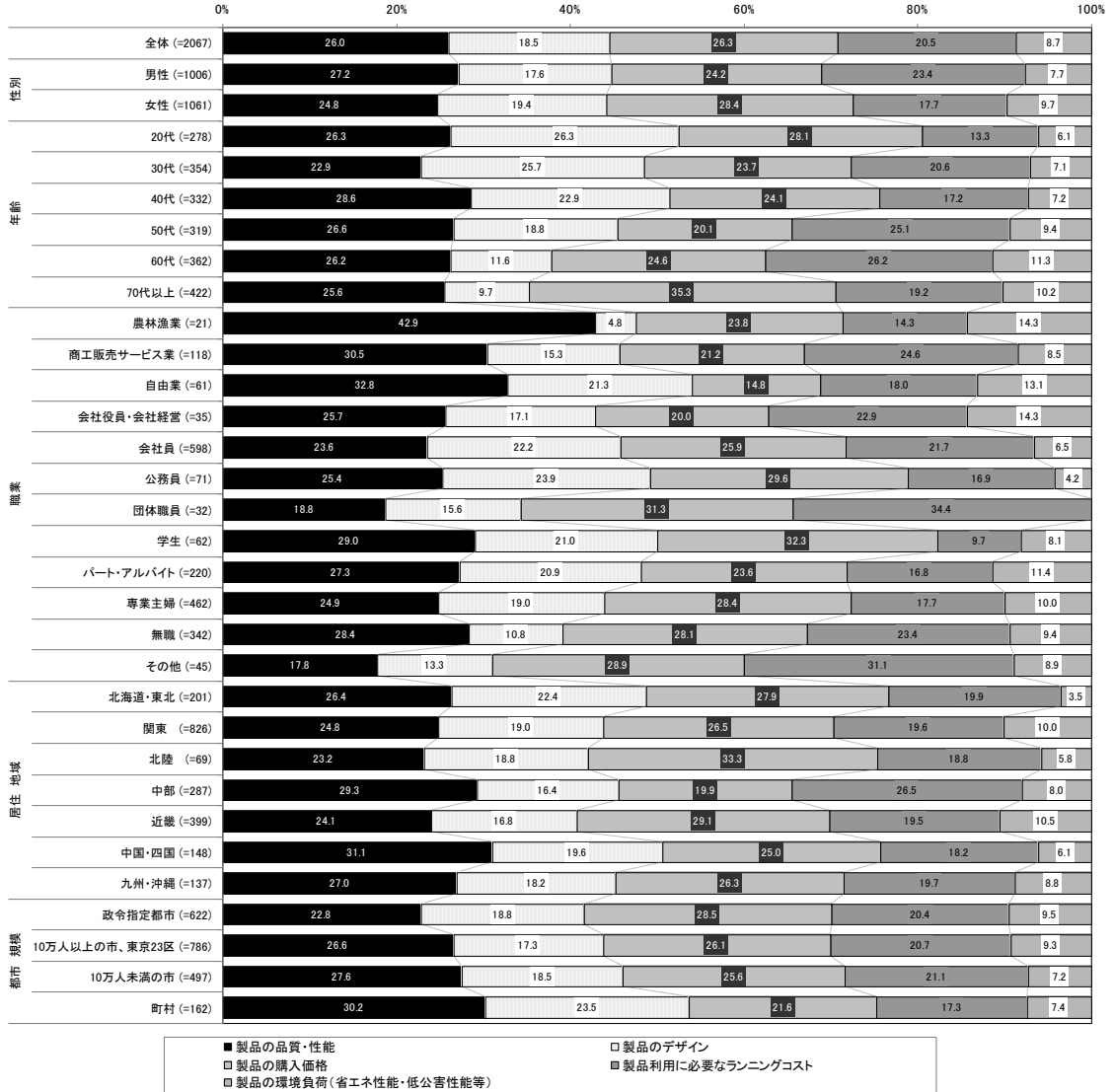
図表 2-97 自動車購入時の重視項目



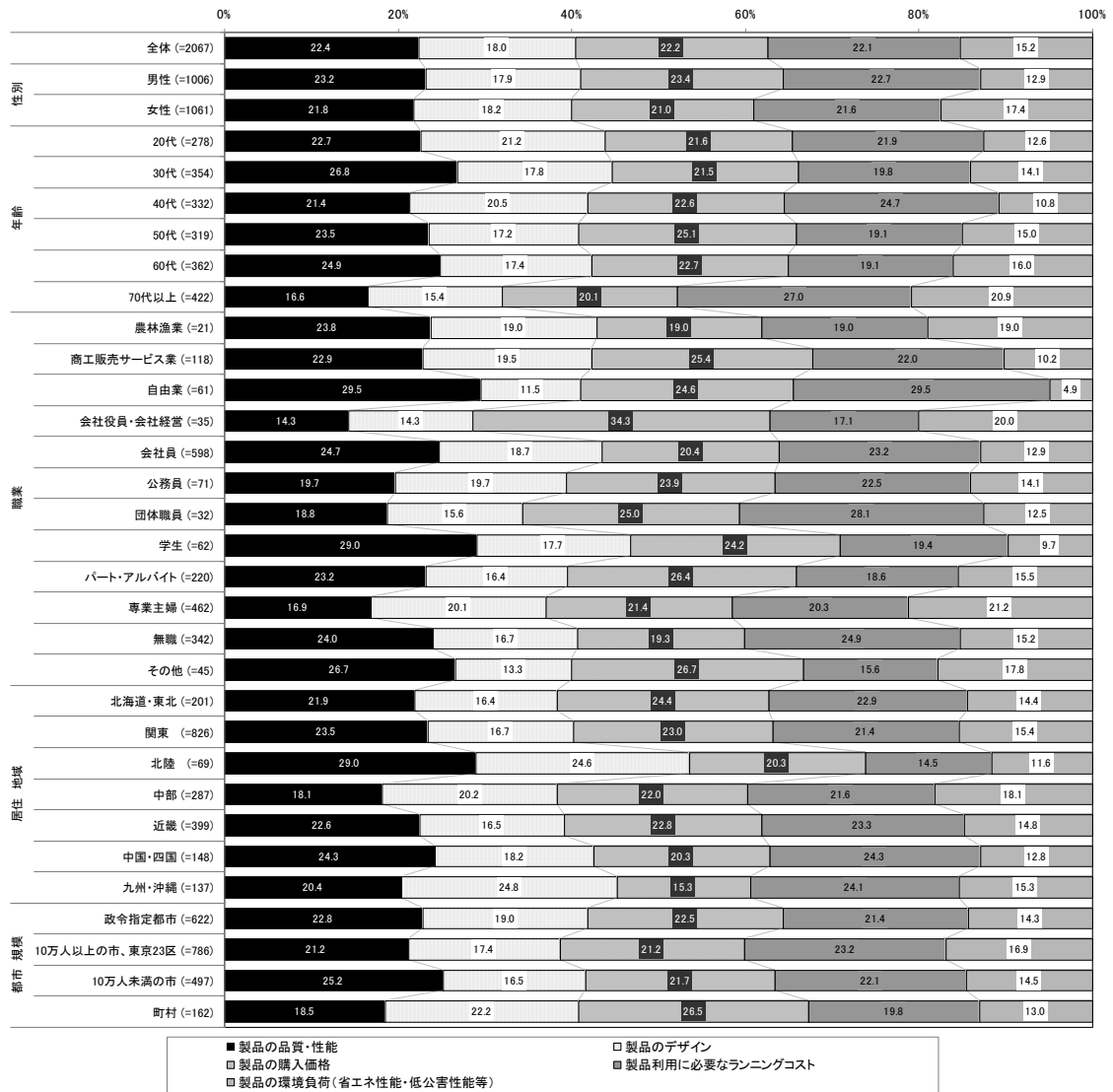
図表 2-98 自動車購入時の重視項目 1位 (属性別)



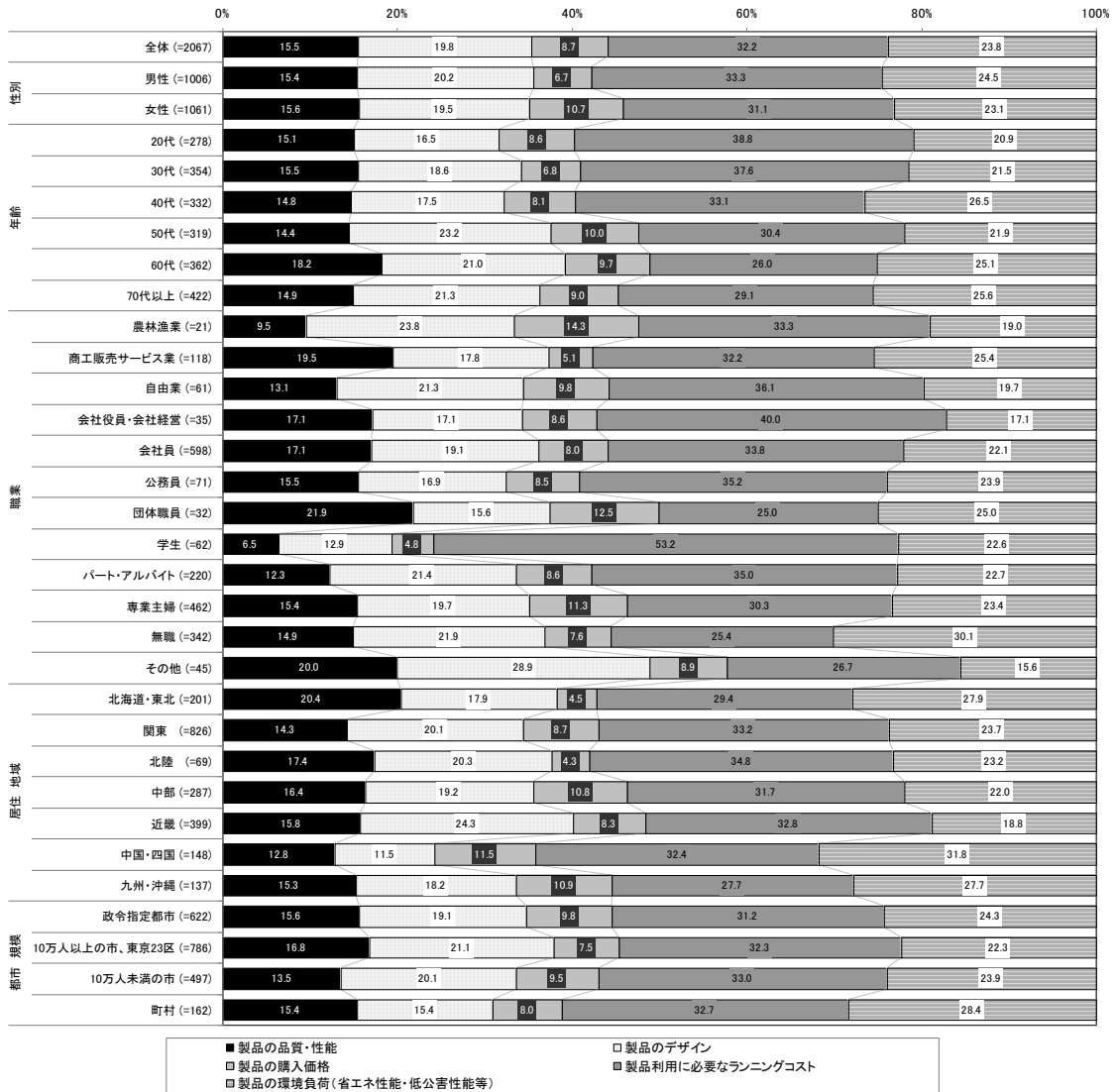
図表 2-99 自動車購入時の重視項目 2位 (属性別)



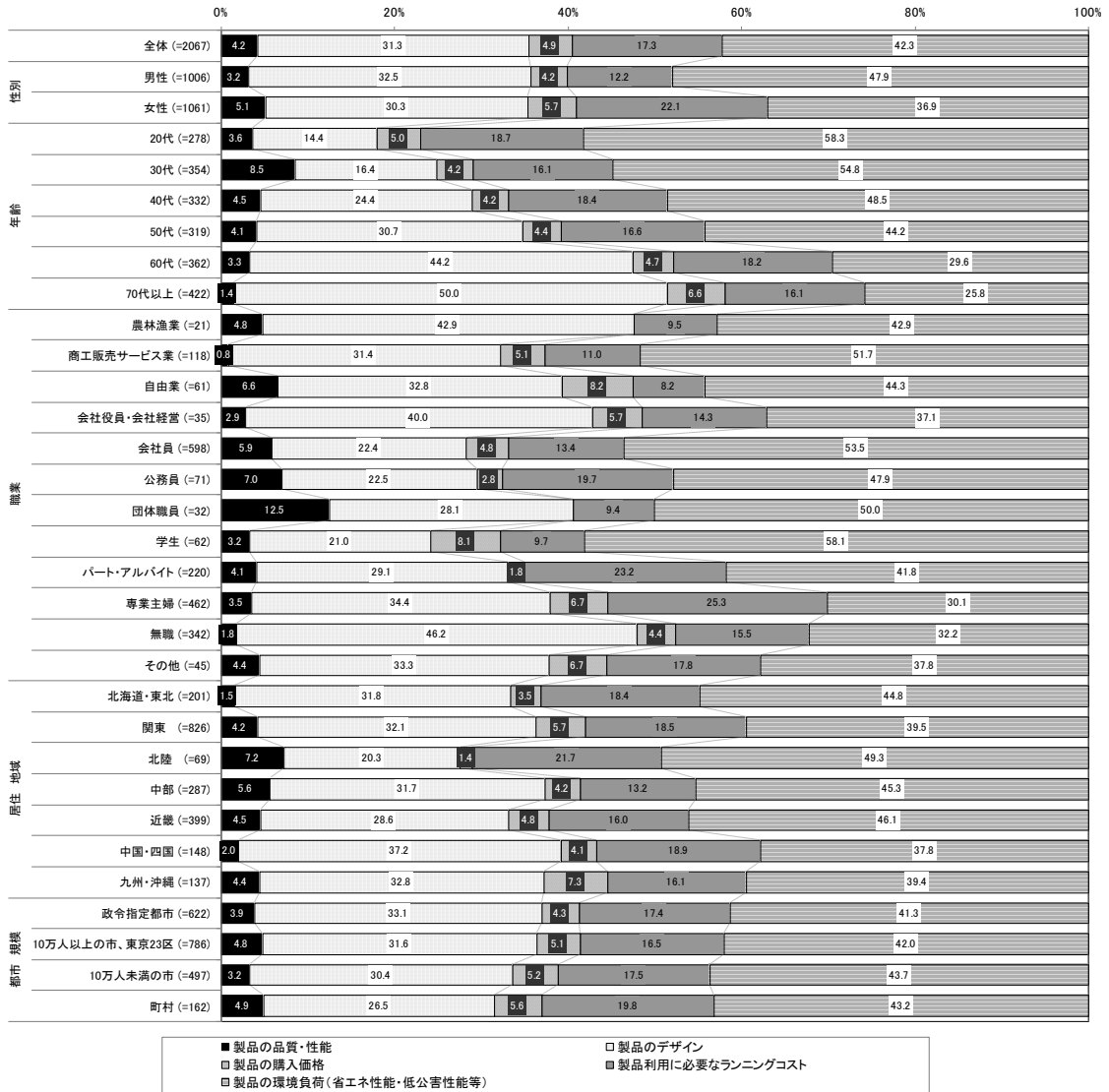
図表 2-100 自動車購入時の重視項目 3位 (属性別)



図表 2-101 自動車購入時の重視項目 4位 (属性別)



図表 2-102 自動車購入時の重視項目 5位 (属性別)



給湯器

給湯器購入時には、「品質・性能」、「購入価格」を最も重視する人が多く、次いで「ランニングコスト」を重視する傾向がみられる。

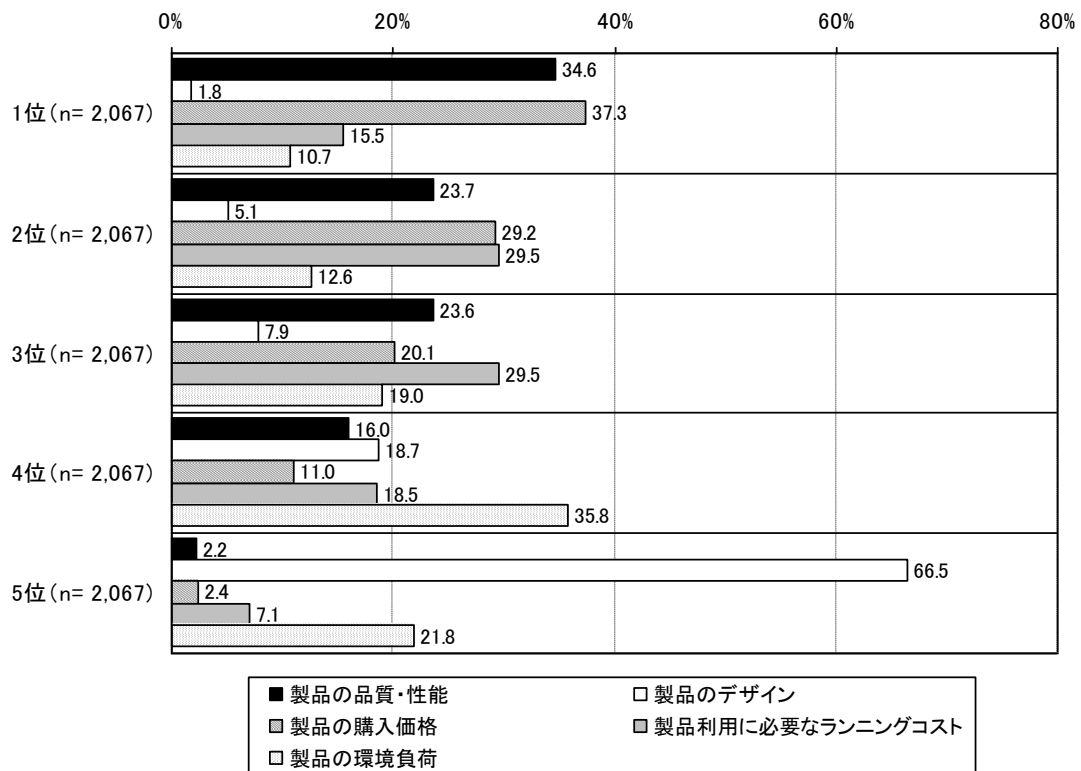
給湯器購入時の重視項目 1 位として回答が多かったものは、「製品の品質・性能」35%、「製品の購入価格」37%となっており、2 位としては「製品の購入価格」29%、「製品利用に必要なランニングコスト」30%が多く、3 位でも「製品利用に必要なランニングコスト」30%をあげる人が多くなっている。4 位では、「製品の環境負荷」36%、5 位では「製品のデザイン」67%が多くなっている。

給湯器購入時には、「品質・性能」、「購入価格」を最も重視する人が多く、次いで「ランニングコスト」を重視する傾向がみられる。「環境負荷」、「デザイン」に関しては、重視しない人が多くなっている。

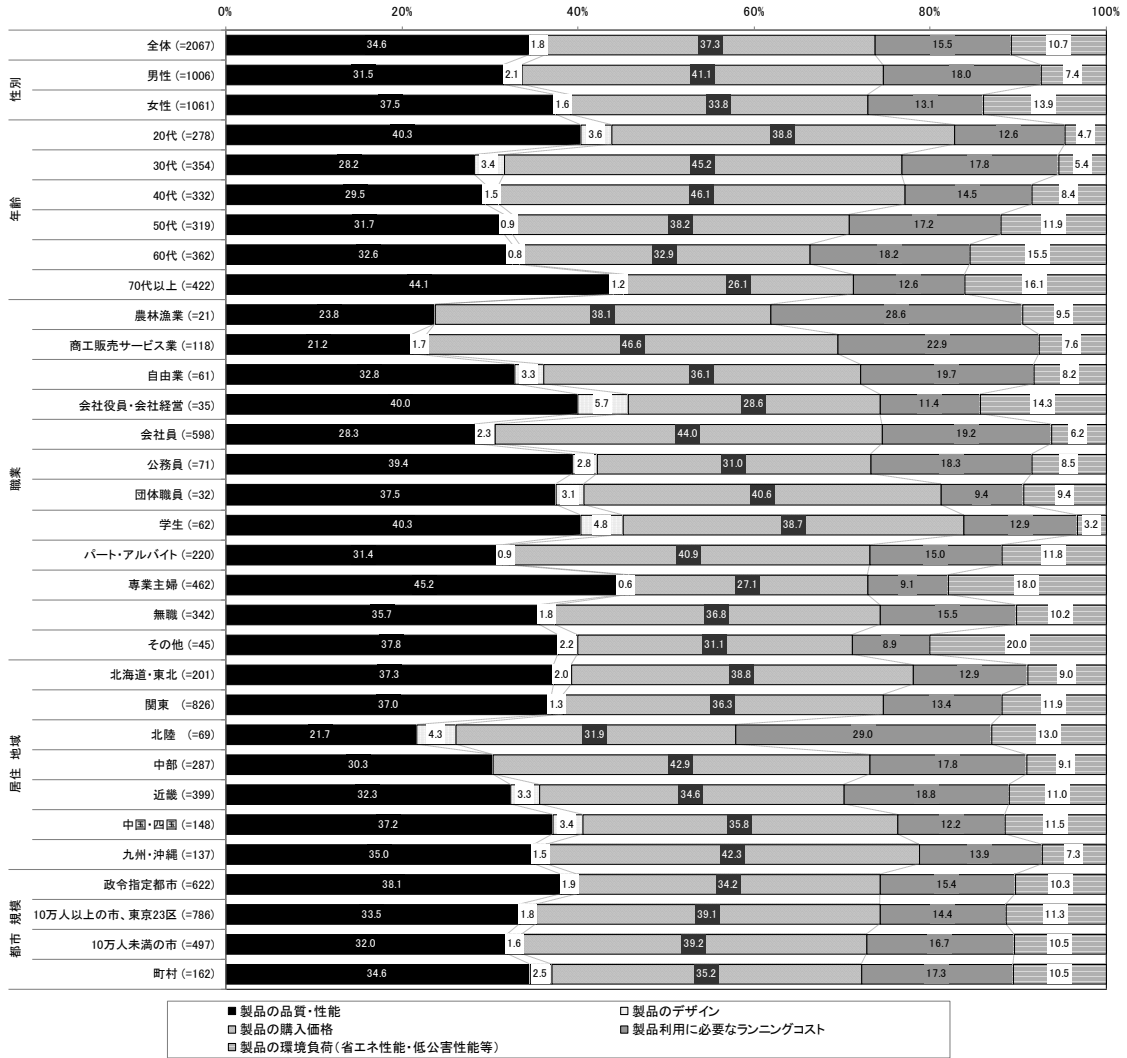
性別では、女性は男性よりも「環境負荷」を重視する傾向がみられる。

年代別、20 代で、職業別では学生で、「環境負荷」をあまり重視しない傾向がみられる。また、70 代以上および専業主婦では特に「製品の品質・性能」を重視する傾向がみられる。

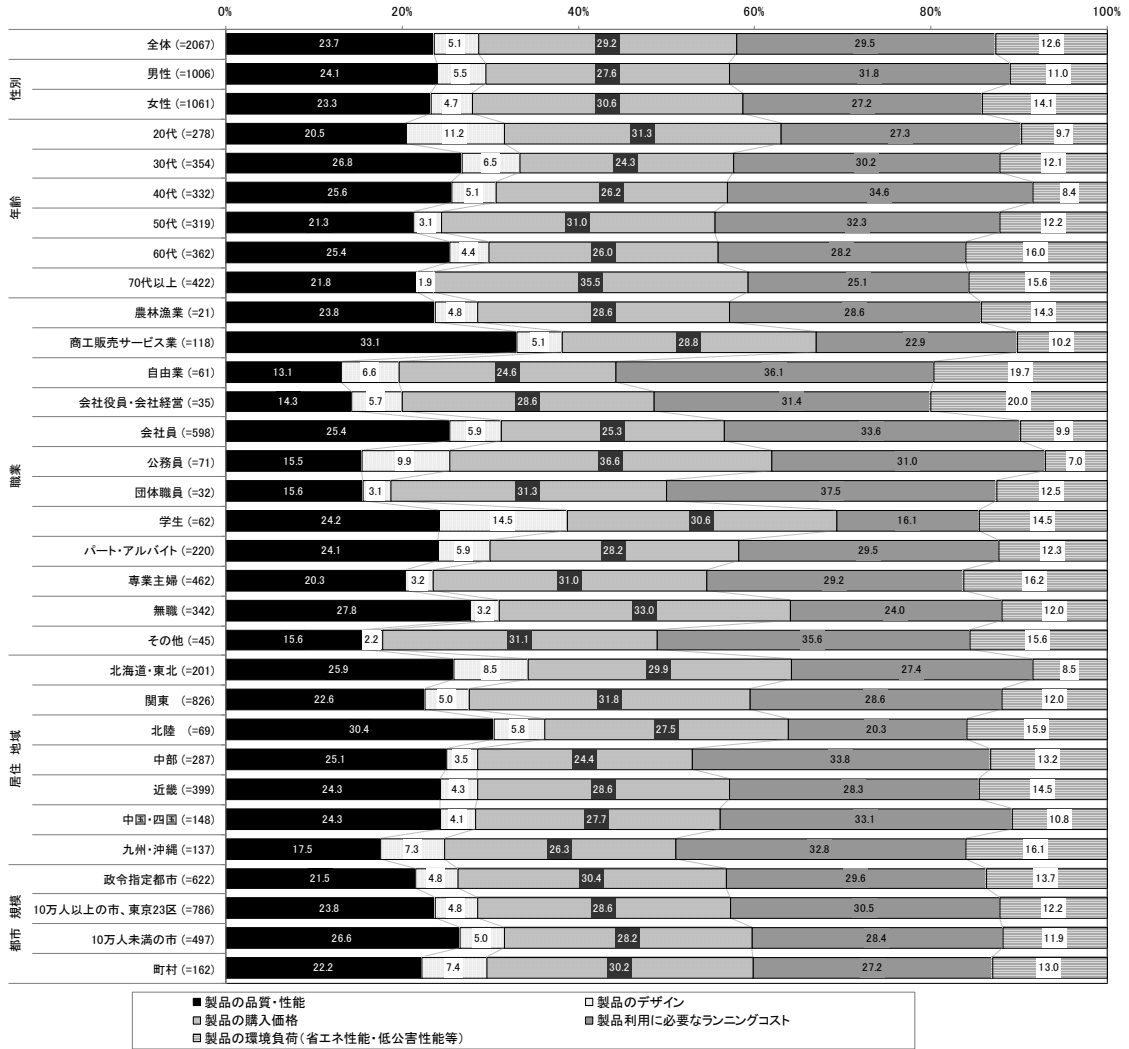
図表 2-103 給湯器購入時の重視項目



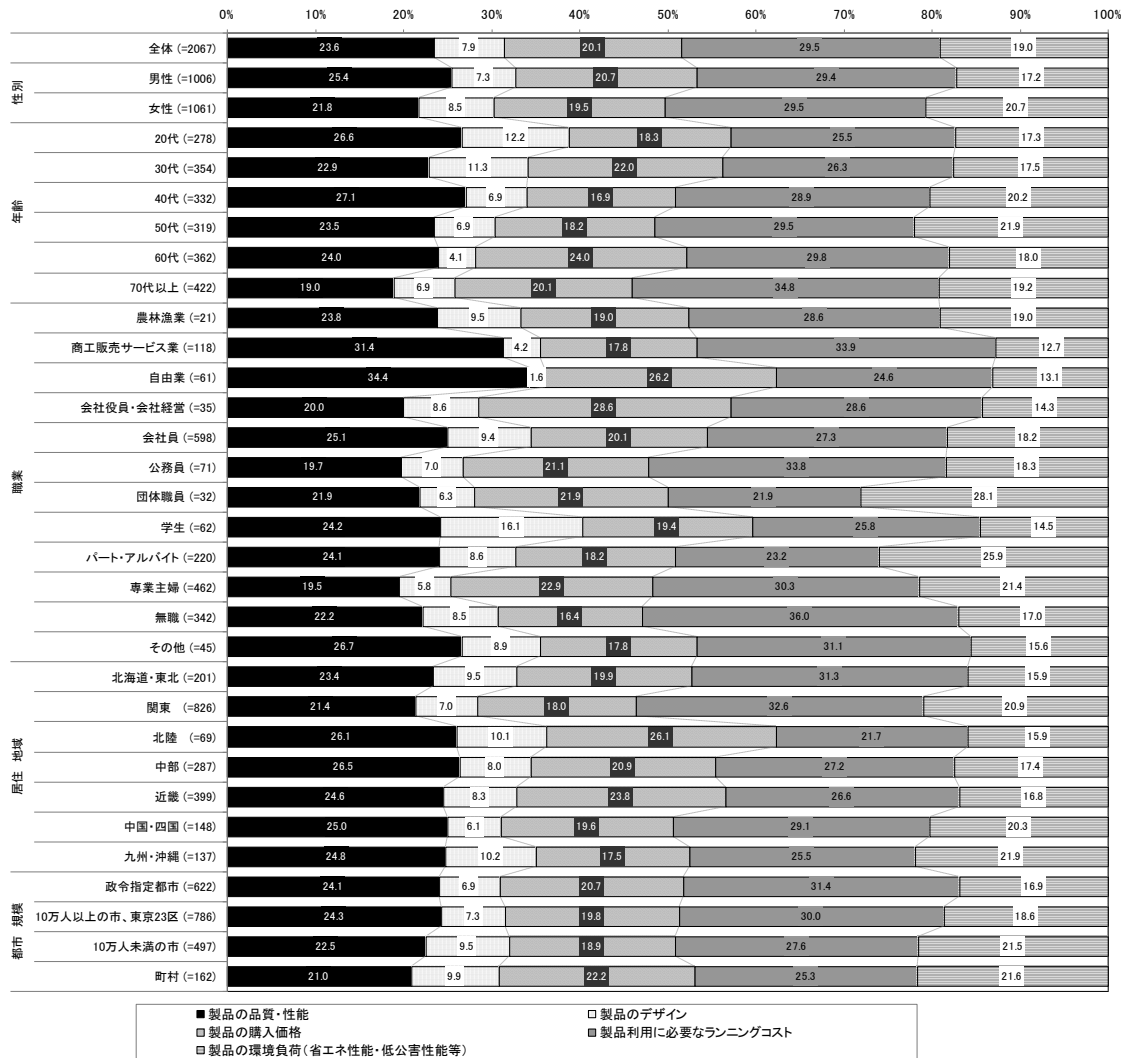
図表 2-104 給湯器購入時の重視項目 1位 (属性別)



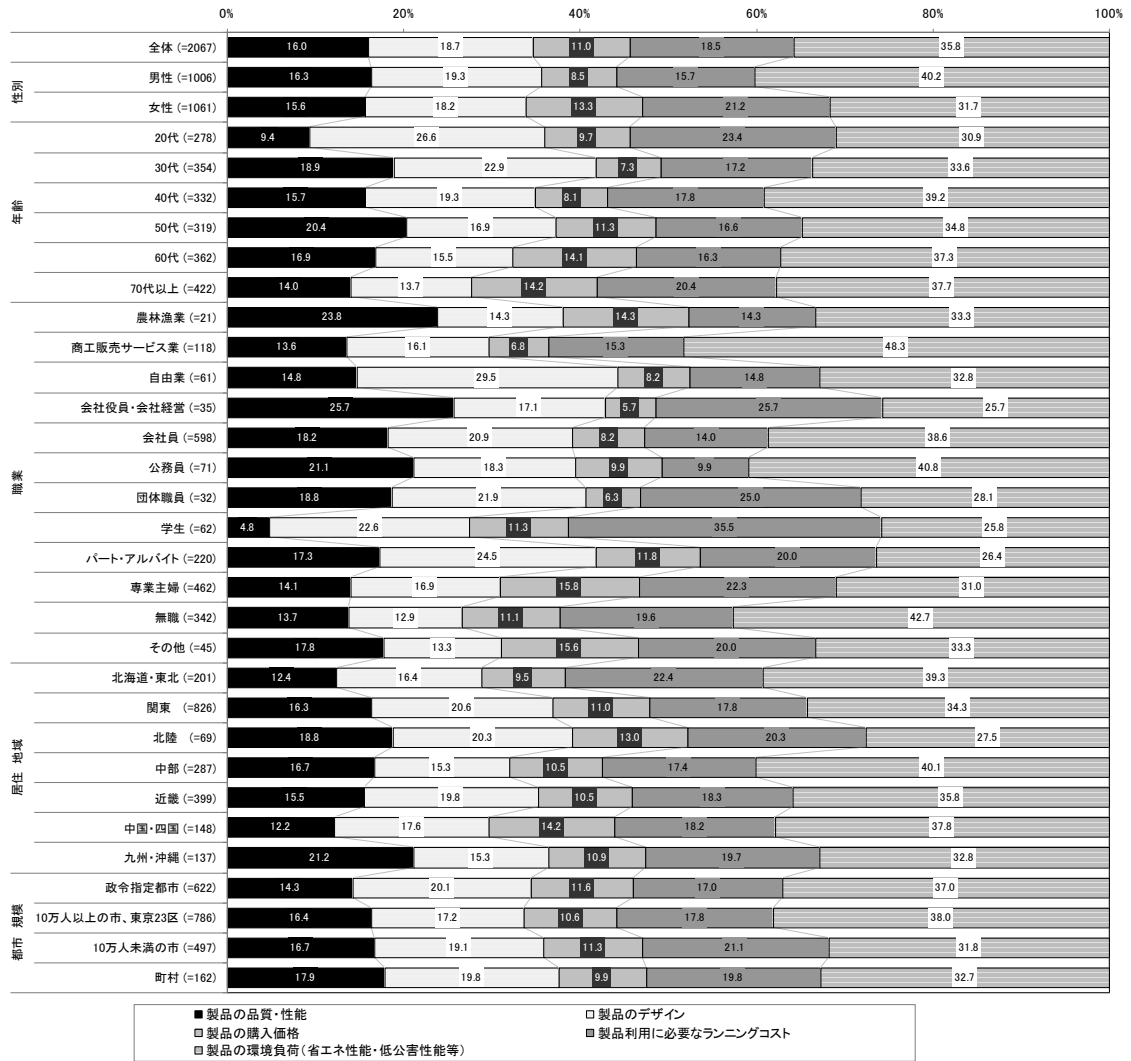
図表 2-105 給湯器購入時の重視項目 2位 (属性別)



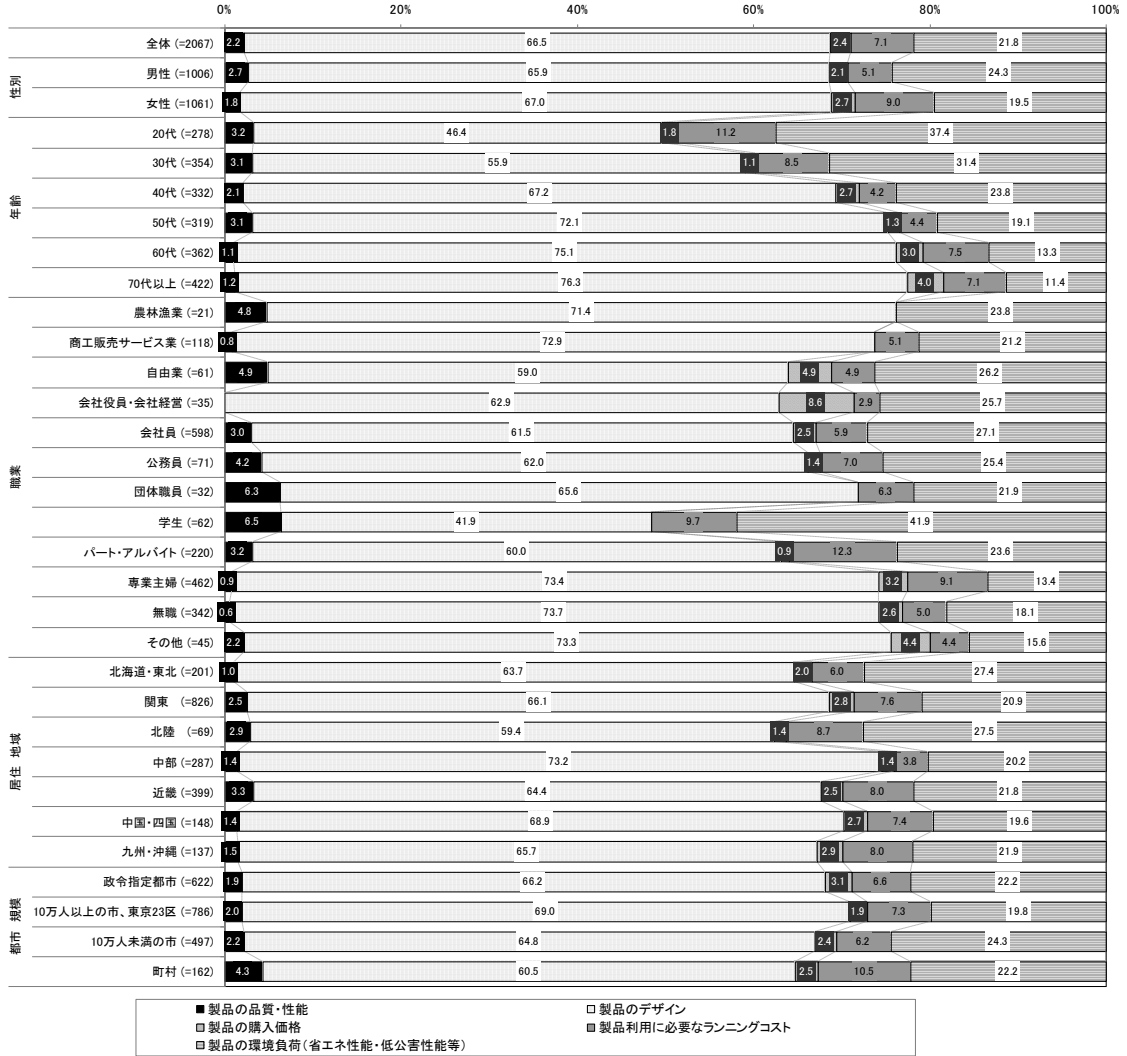
図表 2-106 給湯器購入時の重視項目 3位 (属性別)



図表 2-107 給湯器購入時の重視項目 4位 (属性別)



図表 2-108 給湯器購入時の重視項目 5位 (属性別)



太陽光発電システム

太陽光発電システム購入時には、「購入価格」を最も重視する人が多く、次いで「品質・性能」、「ランニングコスト」を重視する傾向がみられる。

太陽光発電システム購入時の重視項目 1 位として回答が多かったものは、「製品の購入価格」で 46%となっており、多くの人是最重視している。また、「製品の品質・性能」も 30%と比較的重視されている。2 位、3 位では「製品利用に必要なランニングコスト」と回答した人が多くそれぞれ 30%以上となっている。4 位では、「製品の環境負荷」が 38%、5 位では「製品のデザイン」が 71%と多くなっている。

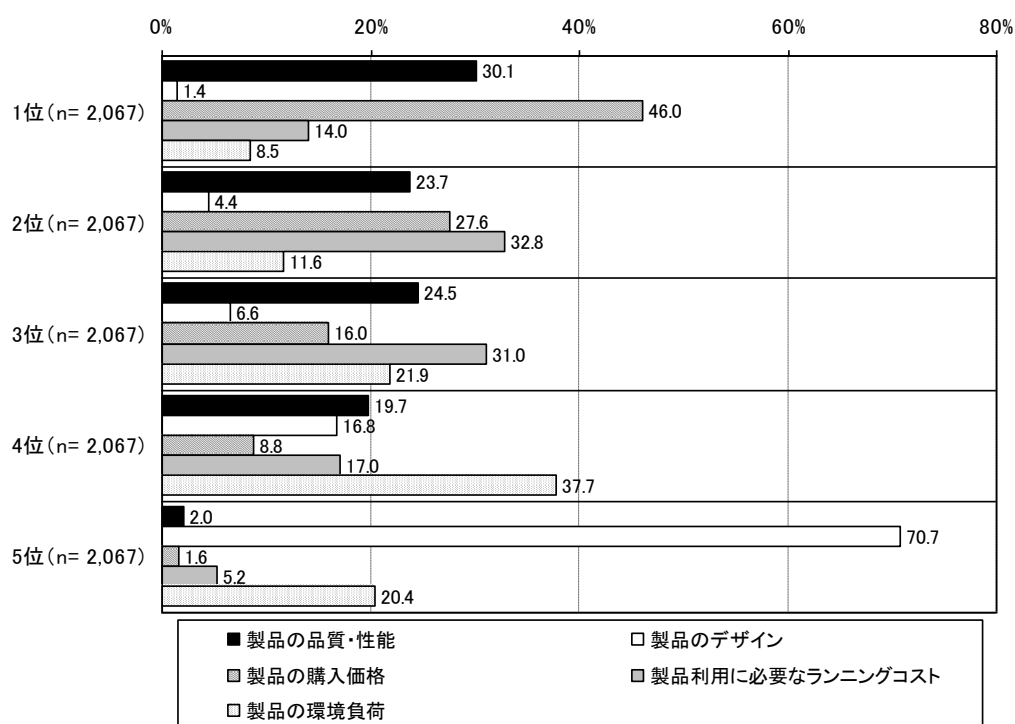
太陽光発電システム購入時には、「購入価格」を最も重視する人が多く、次いで「品質・性能」、「ランニングコスト」を重視する傾向がみられる。「環境負荷」、「デザイン」に関しては、重視しない人が多くなっている。

性別では、女性は男性よりも「環境負荷」を重視する傾向がみられる。

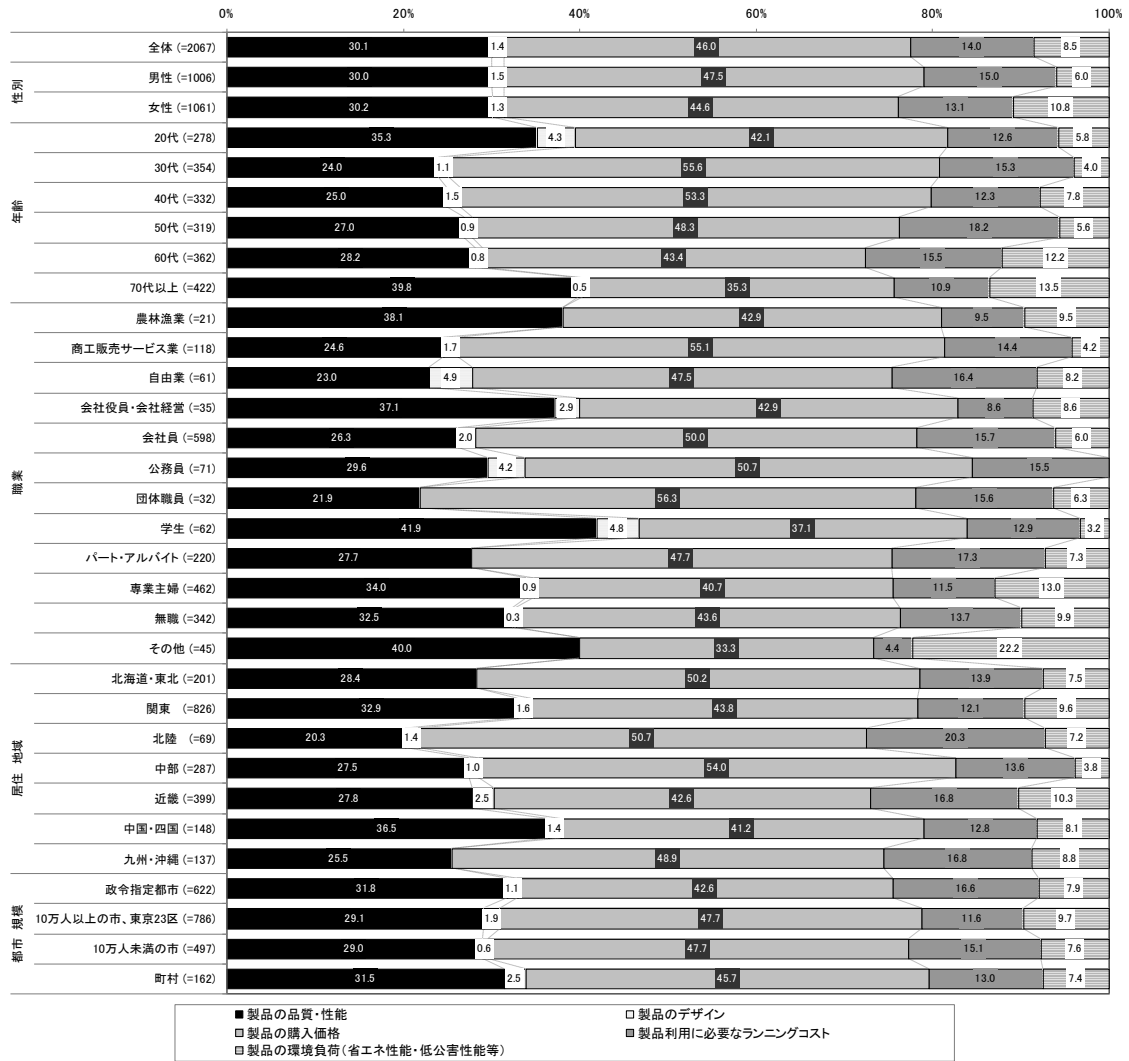
年代別では 20 代で、「環境負荷」をあまり重視しない傾向が顕著にみられる。また、20 代および 70 代以上では特に「製品の品質・性能」を重視する傾向が顕著にみられる。

職業別では学生、農林漁業者、会社役員・経営者で特に「製品の品質・性能」を重視する傾向が顕著にみられる。

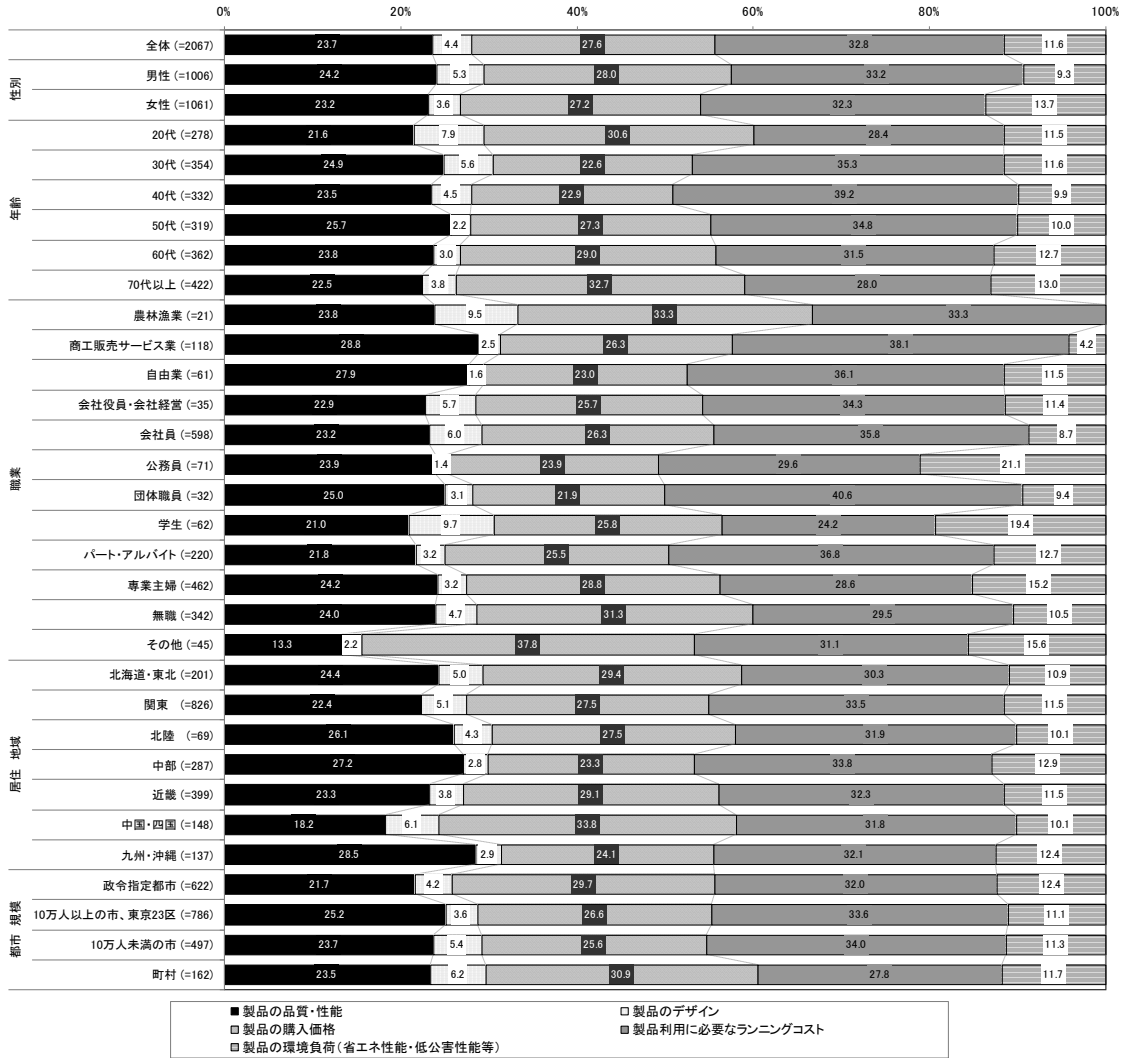
図表 2-109 太陽光発電システム購入時の重視項目



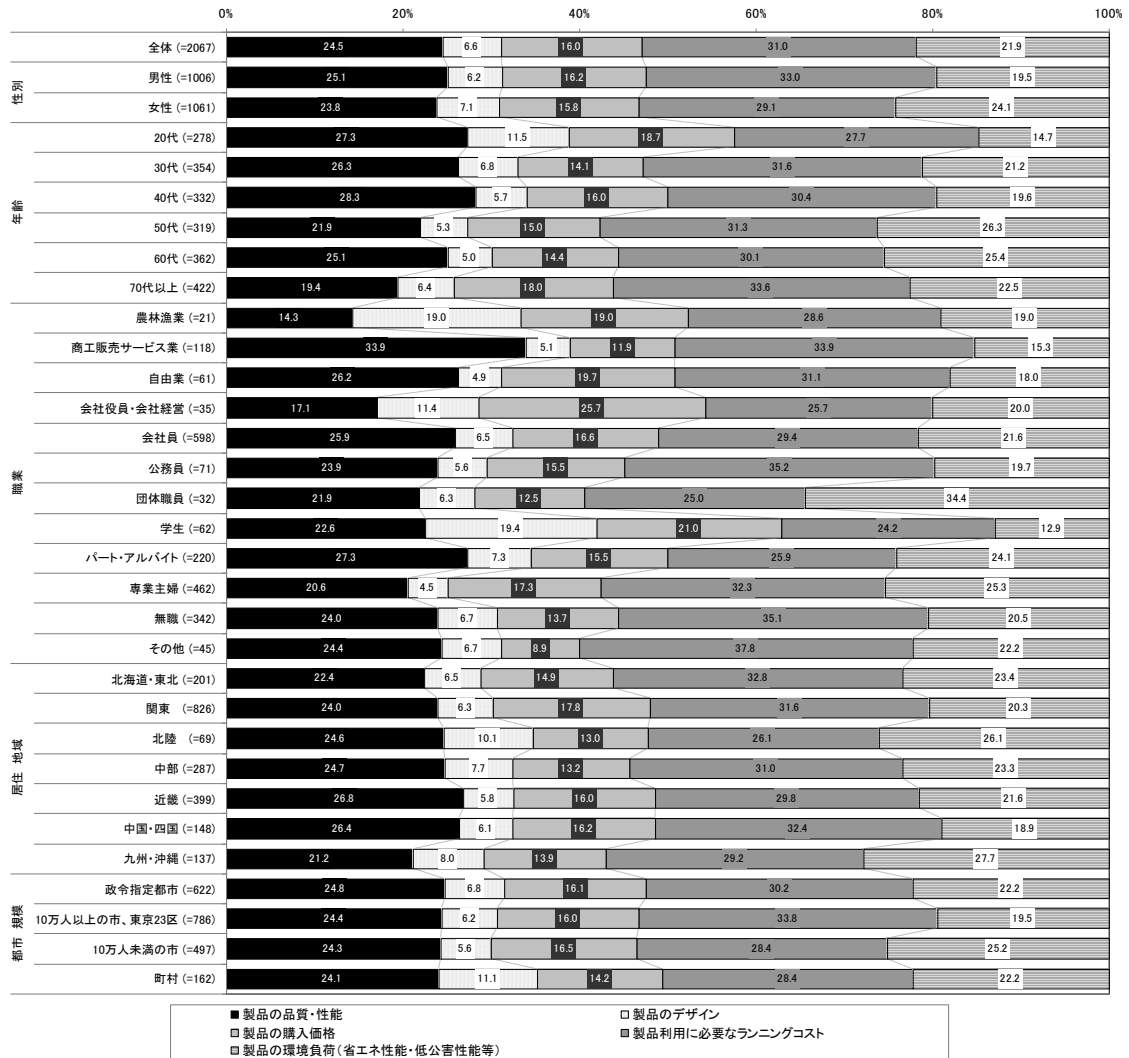
図表 2-110 太陽光発電システム購入時の重視項目 1位 (属性別)



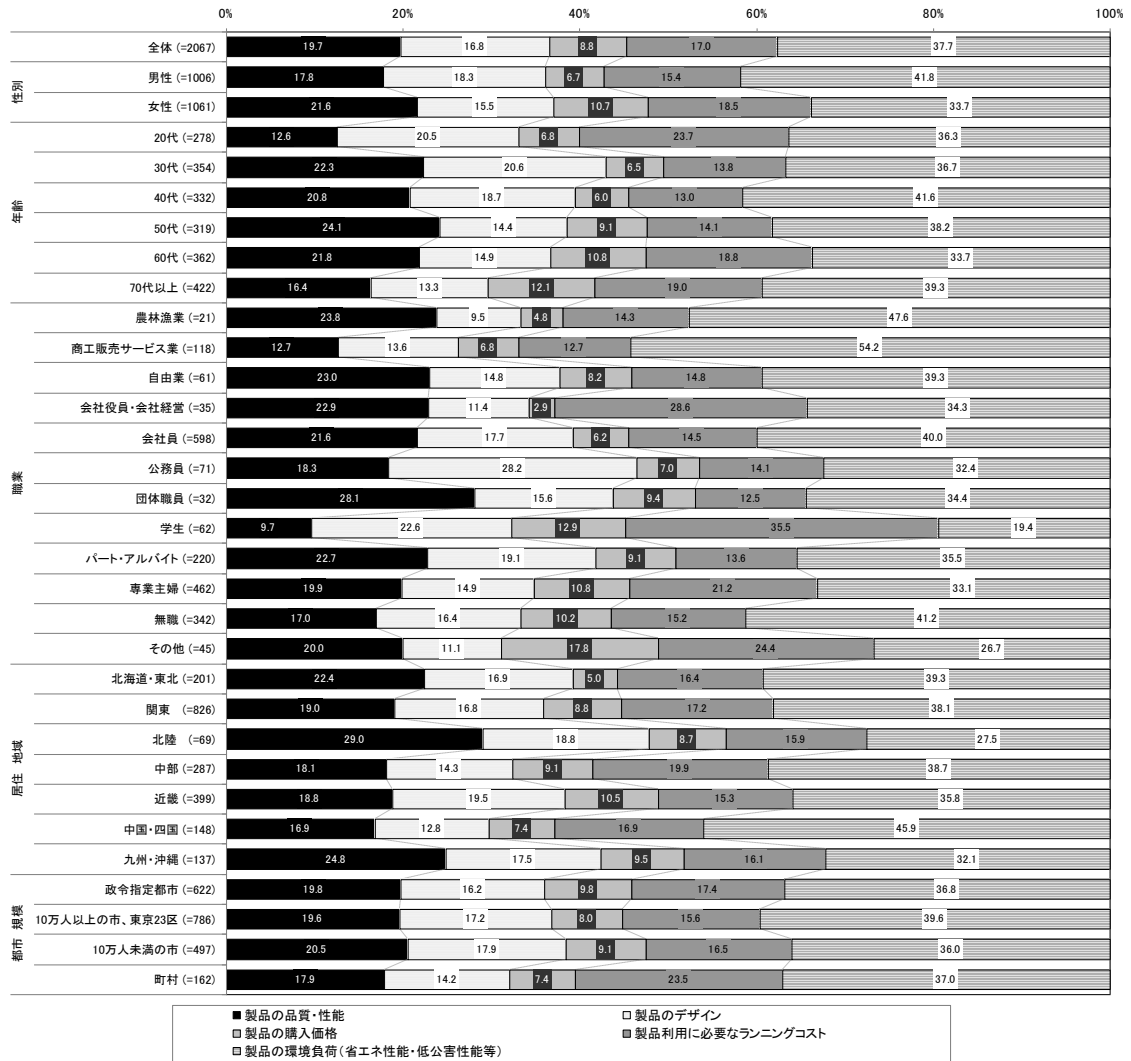
図表 2-111 太陽光発電システム購入時の重視項目 2位 (属性別)



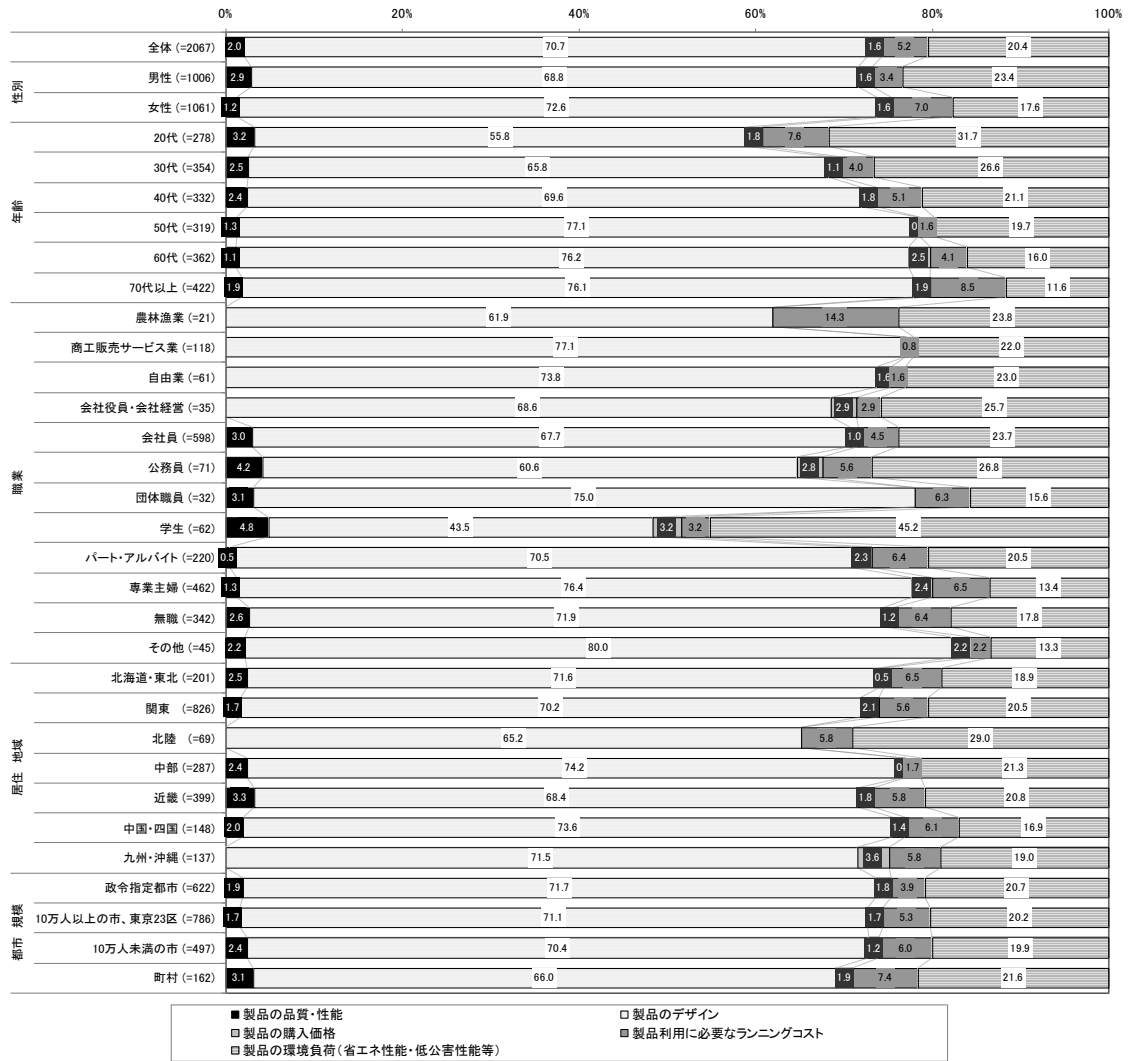
図表 2-112 太陽光発電システム購入時の重視項目 3位 (属性別)



図表 2-113 太陽光発電システム購入時の重視項目 4位 (属性別)



図表 2-114 太陽光発電システム購入時の重視項目 5位 (属性別)



2-7 環境に配慮した製品購入時に希望する支援（問 2-5(3)）

省エネ家電、高効率給湯器、太陽光発電システムについては、全体の 70%以上の方が、「補助金（エコポイントなど）」を支援として望んでいる。環境配慮型自動車については、「税金の減免」を 77%の人が支援として希望している。

省エネ家電

省エネ家電購入時に希望する支援の上位 3 項目は下記となっている。

- 「補助金（エコポイントなど）」 76%
- 「リサイクル料金の行政による負担」 61%
- 「税金の減免」 53%

性別で見ると、「製品の処分時の環境負荷に関する情報の開示」では、女性が男性よりも 9 ポイント高くなっているが、それ他では大きな差はみられない。

年代別で見ると、「税金の減免」では 20 代で全体より 10 ポイント以上高くなっている。

職業別で見ると、「補助金（エコポイントなど）」については農林漁業者が 86%と最も高くなっている。「税金の免除」については学生が 73%と全体よりも 20 ポイント高くなっており、農林漁業者では全体よりも 10 ポイント低くなっている。

地域別で見ると、「補助金（エコポイントなど）」はすべての地域で割合が 70%以上と高くなっており、北陸では 80%と最も高くなっている。「税金の免除」については、中部、中国・四国、九州・沖縄で 50%未満と全体よりも低くなっており、最も割合の高い北陸（67%）と比べ 20 ポイント程度の差がついている。

都市規模別では、10 万人未満の市で、「補助金（エコポイントなど）」、「税金の免除」、「リサイクル料金の行政による負担」が全体よりも高い割合となっている。

環境配慮型自動車

環境配慮型自動車購入時に希望する支援の上位 3 項目は下記となっている。

- 「税金の減免」 77%
- 「補助金（エコポイントなど）」 63%
- 「リサイクル料金の行政による負担」 46%

性別では、大きな差はみられない。

年代別で見ると、「補助金（エコポイントなど）」、「税金の減免」、「リサイクル料金の行政による負担」では、20 代、30 代、40 代の割合が全体よりも高くなっている。60 代、70 代以上では、「特に支援はいらない」も 10%以上となっている。

地域別で見ると、「補助金（エコポイントなど）」、「税金の減免」、「リサイクル料金の行

政による負担」について、北海道・東北、北陸、九州・沖縄で全体よりも高くなっている。

都市規模別でみると、都市規模別では、10万人未満の市および町村で、「補助金（エコポイントなど）」、「税金の免除」、「リサイクル料金の行政による負担」が全体よりも高い割合となっている。

高効率給湯器

高効率給湯器購入時に希望する支援の上位3項目は下記となっている。

- 「補助金（エコポイントなど）」74%
- 「税金の減免」56%
- 「製品の使用時の環境負荷に関する情報の開示」32%

性別でみると、「製品の使用時の環境負荷に関する情報の開示」および「製品の処分時の環境負荷に関する情報の開示」では女性が男性よりも5ポイント以上高くなっている。

年代別でみると、「補助金（エコポイントなど）」、「税金の減免」、では、20代、30代、40代の割合が全体よりも高くなっている。

職業別でみると、「補助金（エコポイントなど）」では団体職員が88%と全体よりも10ポイント以上高くなっている。「税金の減免」では学生が68%と全体よりも10ポイント以上高くなっている。

地域別でみると、「補助金（エコポイントなど）」、「税金の減免」では近畿が全体よりも低くなっている。

都市規模別では特に大きな差はみられない。

太陽光発電システム

太陽光発電システム購入時に希望する支援の上位3項目は下記となっている。

- 「補助金（エコポイントなど）」75%
- 「税金の減免」67%
- 「製品の使用時の環境負荷に関する情報の開示」32%

性別でみると、「製品の使用時の環境負荷に関する情報の開示」および「製品の処分時の環境負荷に関する情報の開示」では女性が男性よりも5ポイント以上高くなっている。

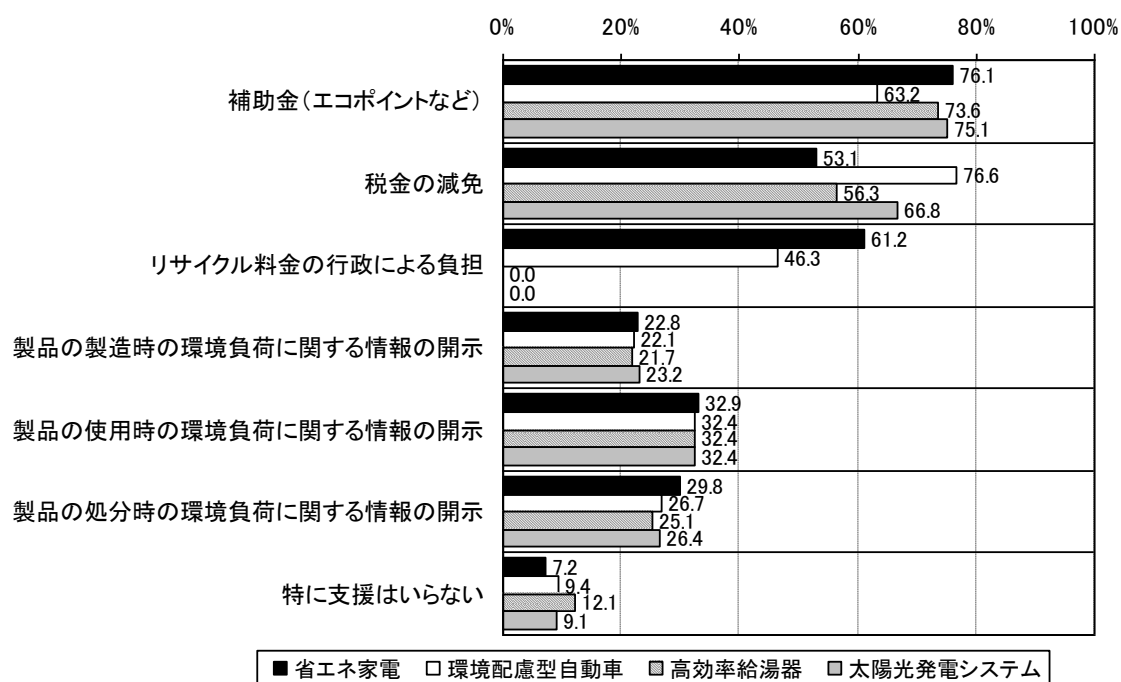
年代別でみると、20代、40代で「補助金（エコポイントなど）」が80%と全体よりも5ポイント程度高くなっている。「補助金（エコポイントなど）」、「税金の減免」では50代、60代、70代以上では全体よりも低い割合となっている。

職業別でみると、団体職員、農林漁業者では「補助金（エコポイントなど）」が81%と全体よりも5ポイント以上高くなっている。

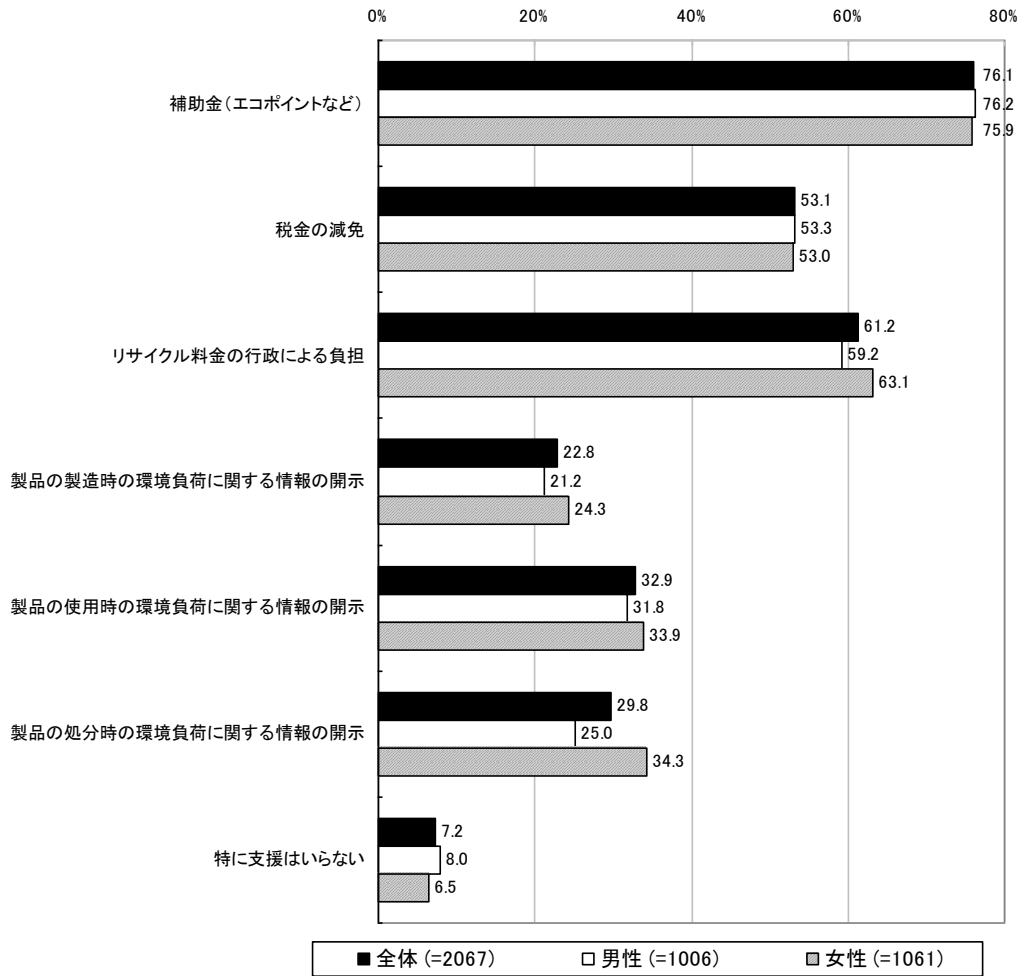
地域別でみると、「補助金（エコポイントなど）」、「税金の減免」で北陸、九州・沖縄が全体よりも高くなっている。

都市規模別でみると、10万人未満の市で「補助金（エコポイントなど）」が80%と全体よりも5ポイント高くなっている。

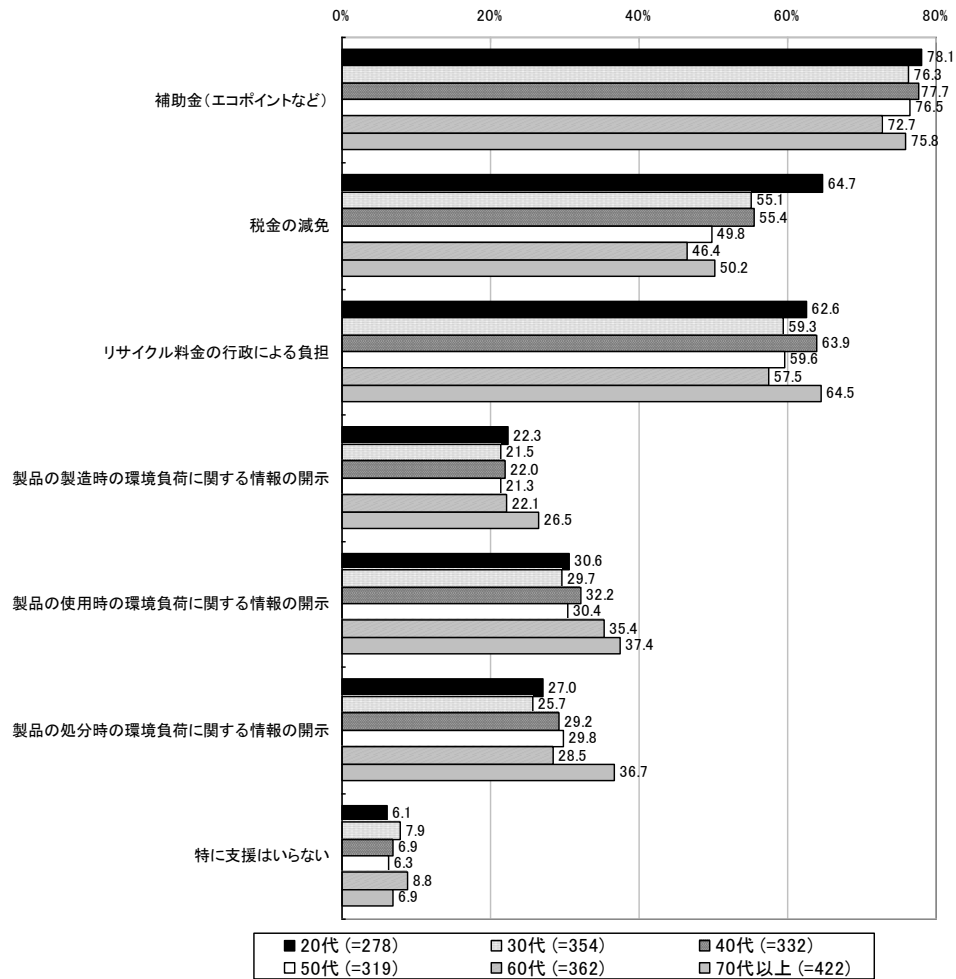
図表 2-115 環境に配慮した製品購入時に希望する支援



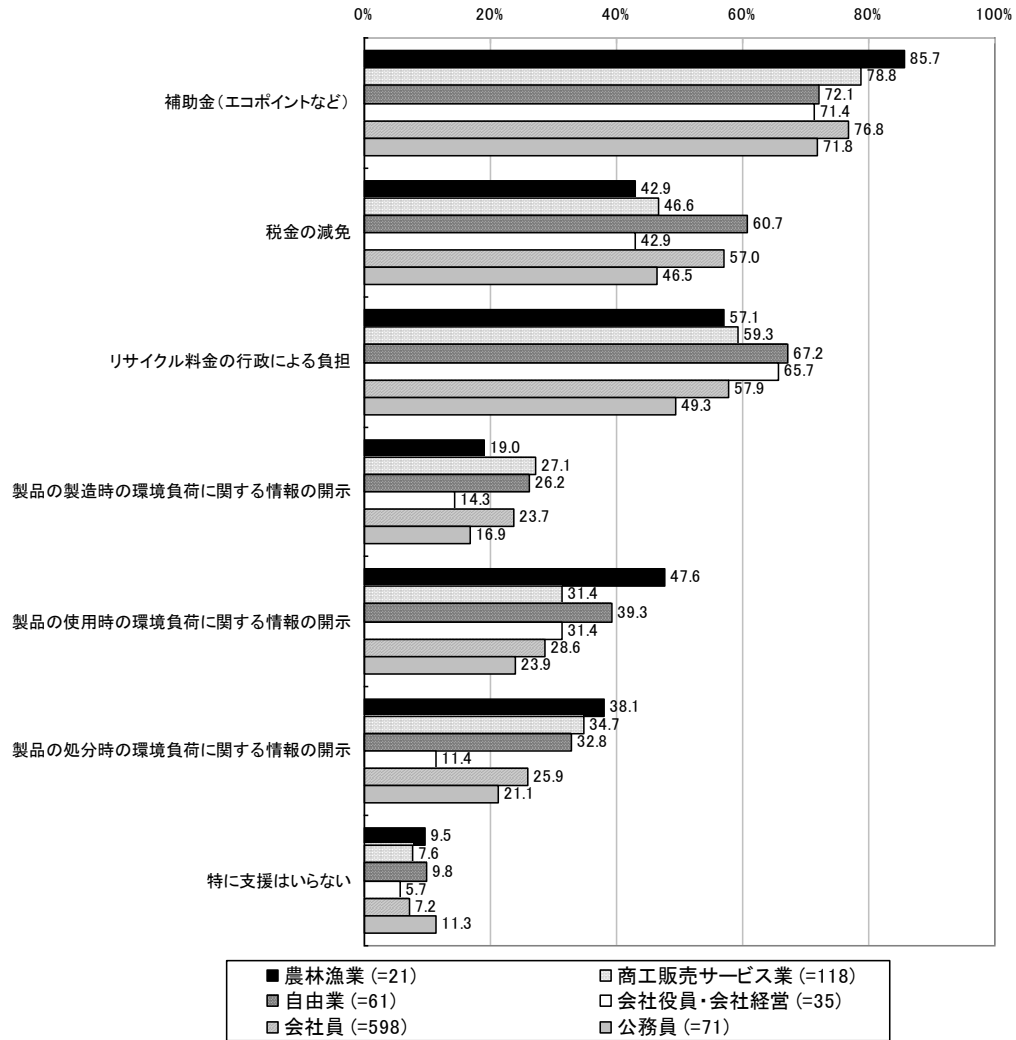
図表 2-116 省エネ家電購入時に希望する支援（全体、性別）



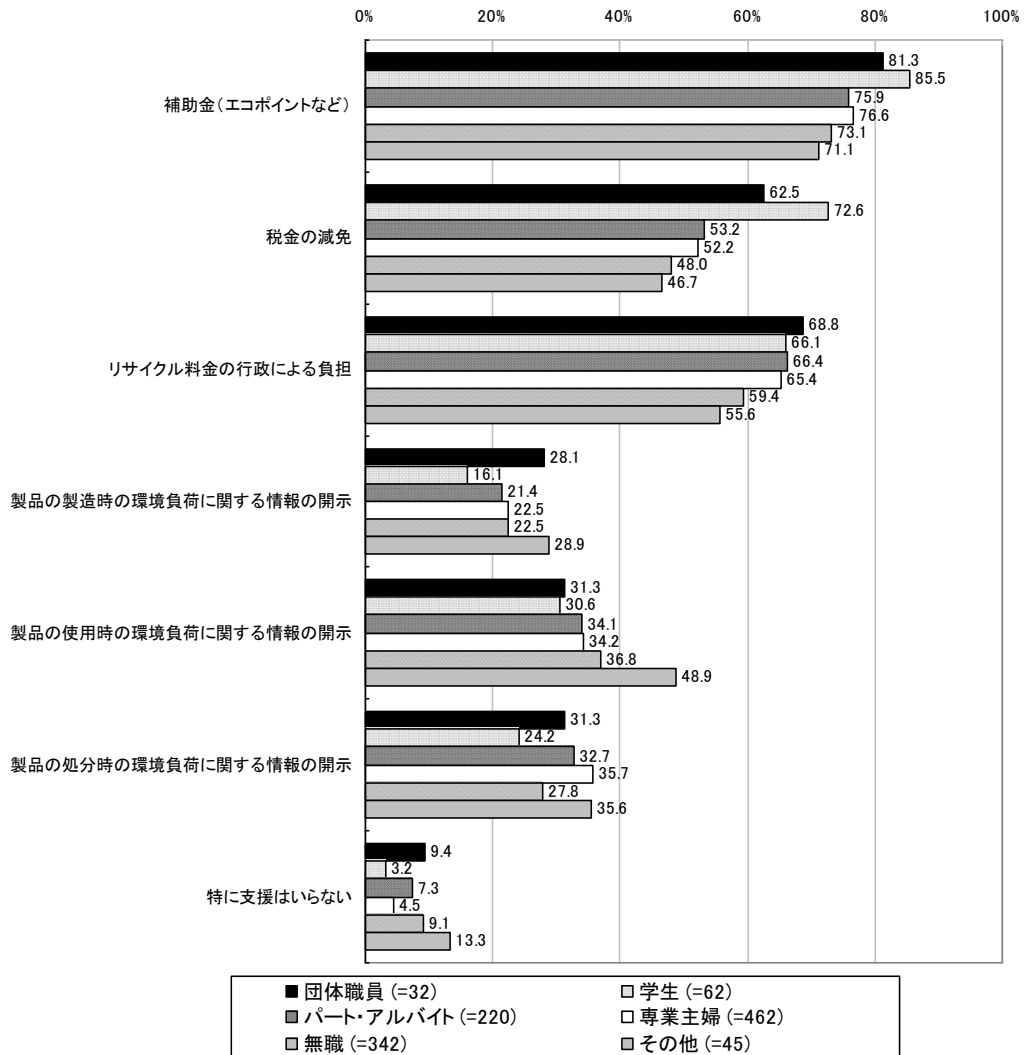
図表 2-117 省エネ家電購入時に希望する支援（年代別）



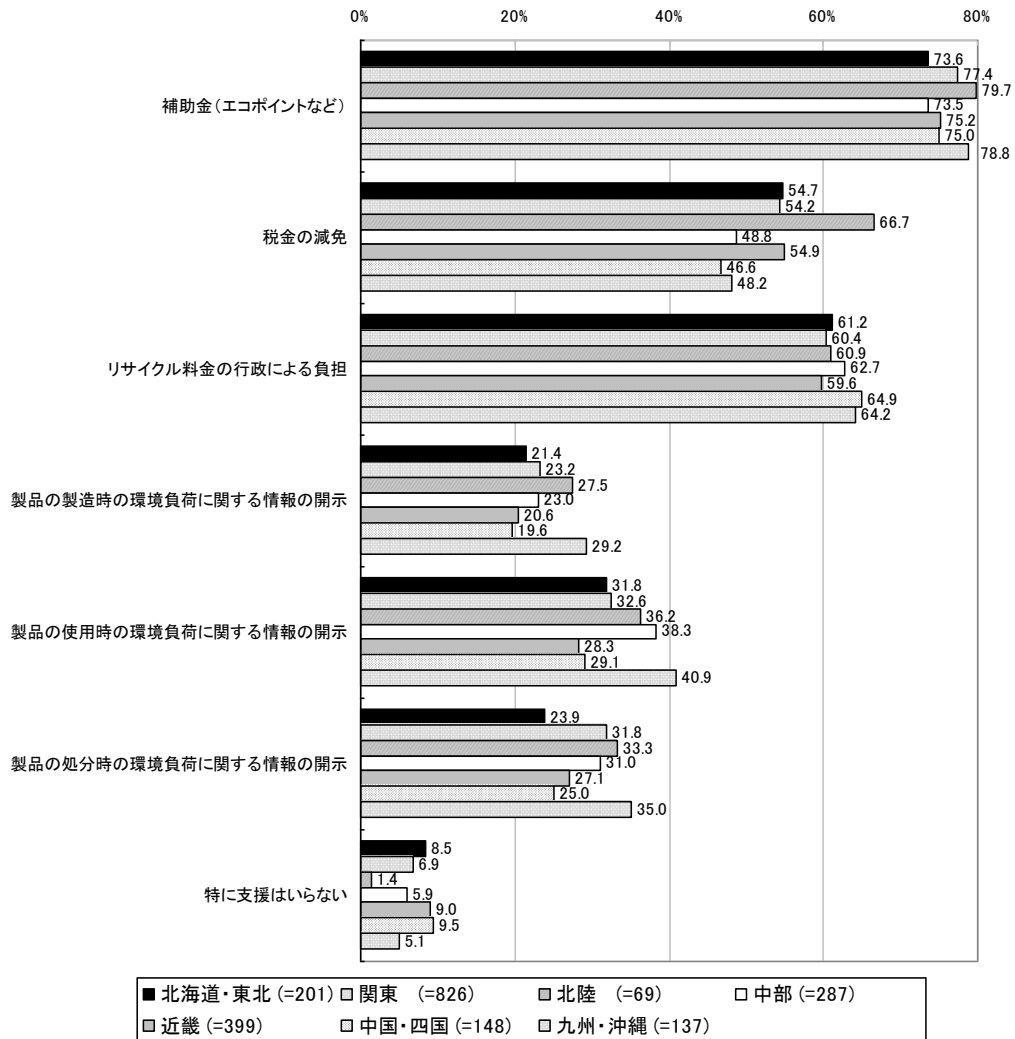
図表 2-118 省エネ家電購入時に希望する支援（職業別 1/2）



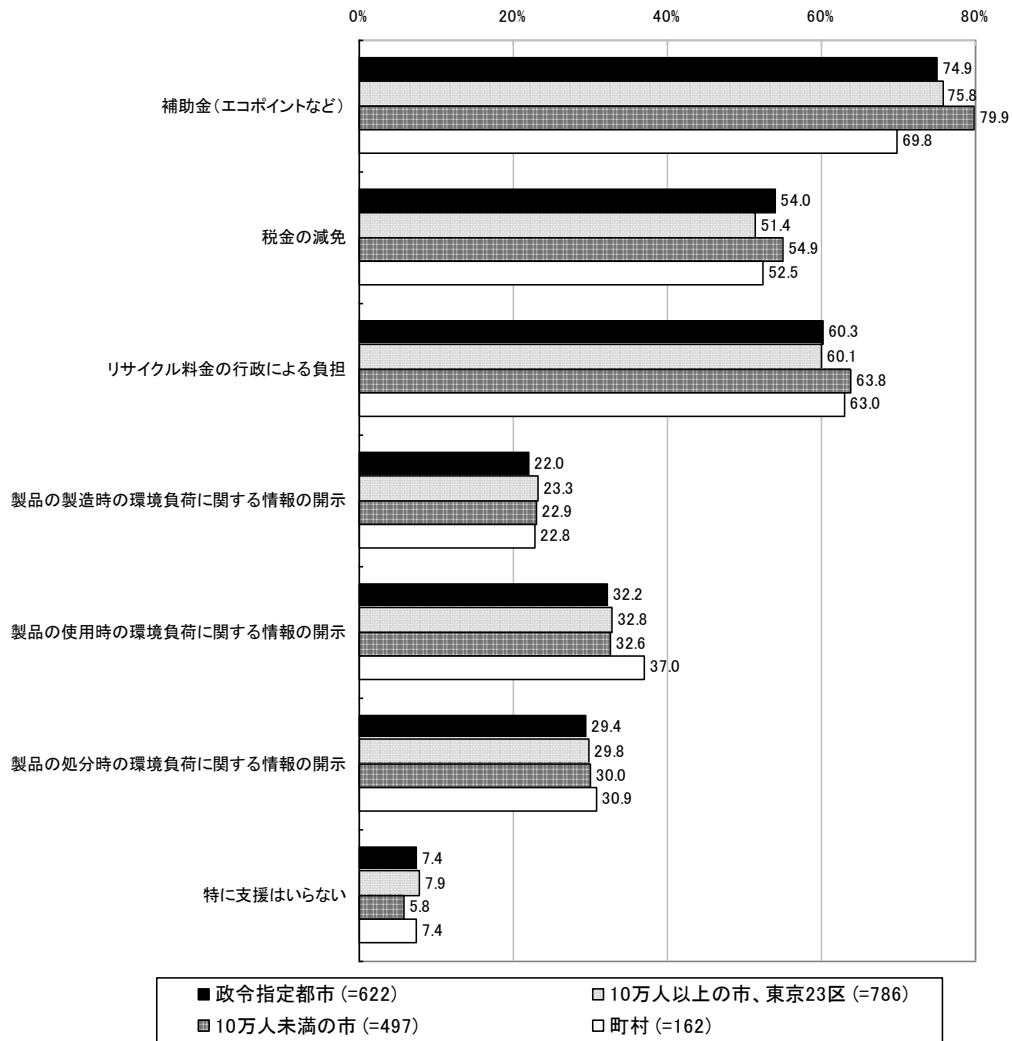
図表 2-119 省エネ家電購入時に希望する支援（職業別 2/2）



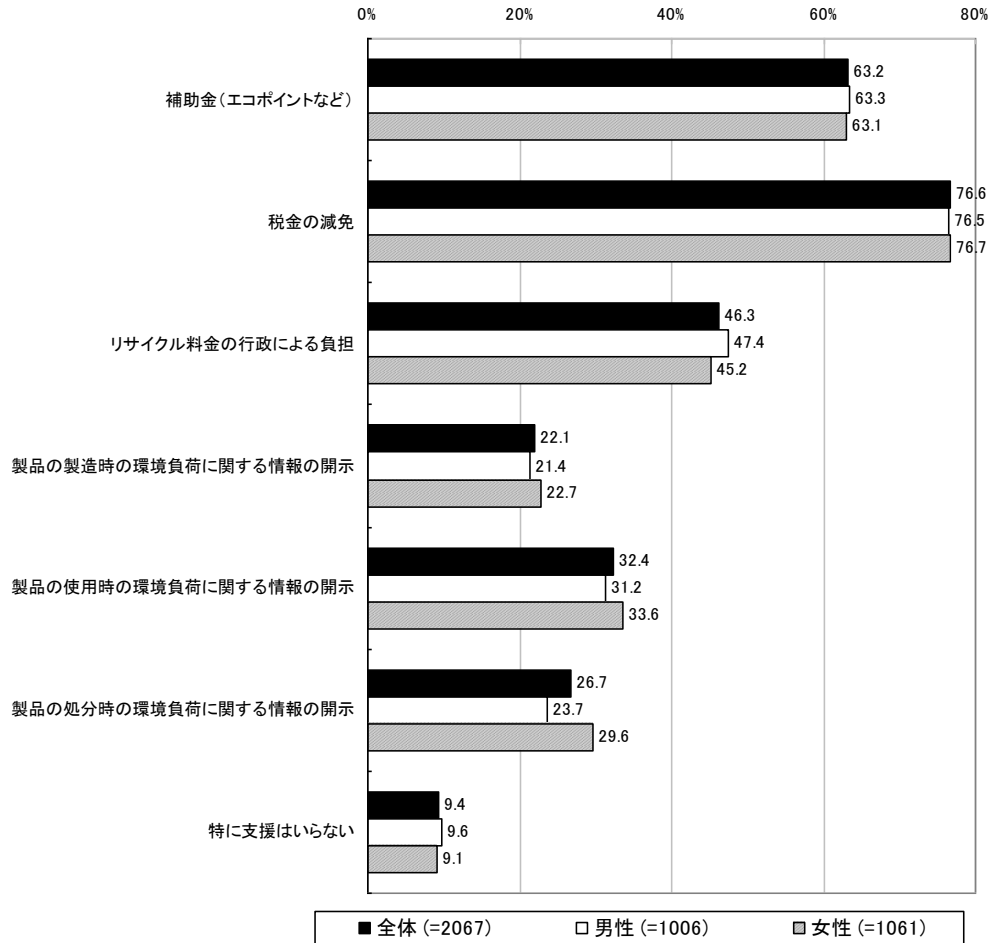
図表 2-120 省エネ家電購入時に希望する支援（地域別）



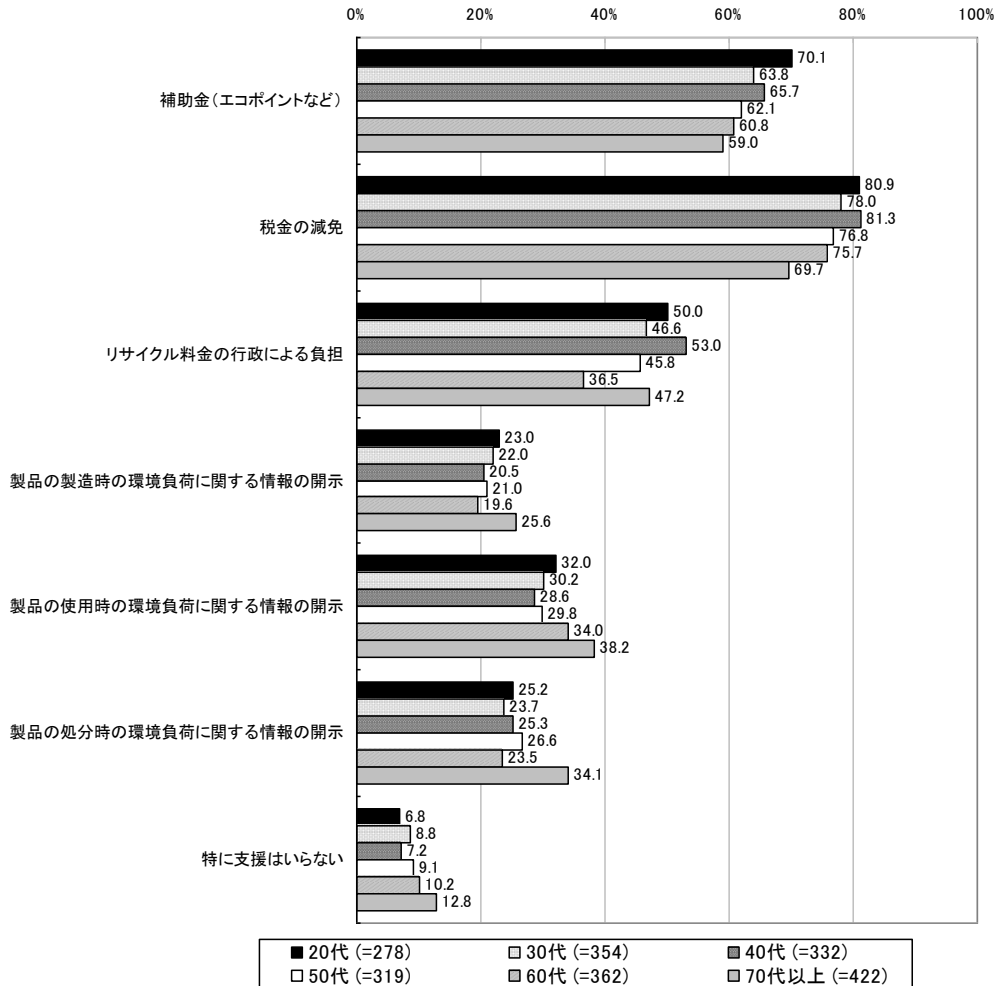
図表 2-121 省エネ家電購入時に希望する支援（都市規模別）



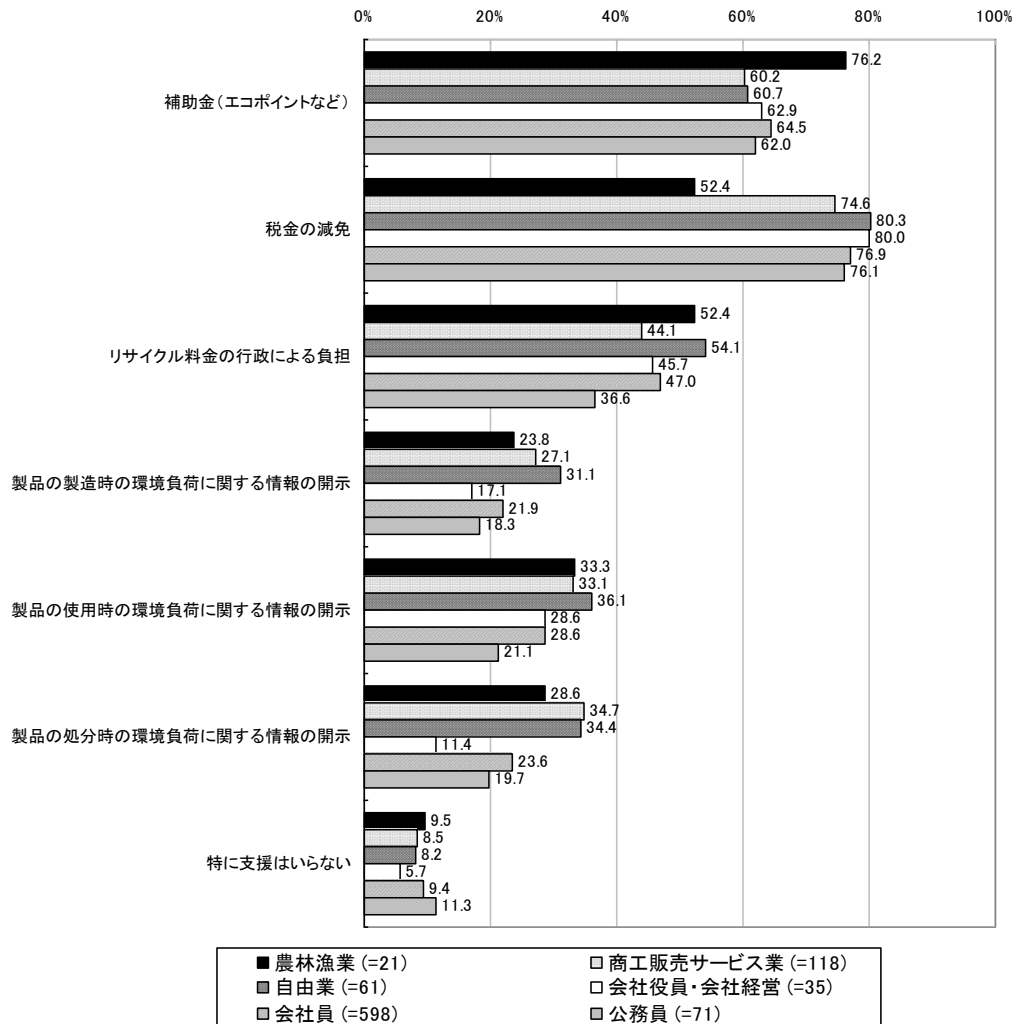
図表 2-122 環境配慮型自動車購入時に希望する支援（全体、性別）



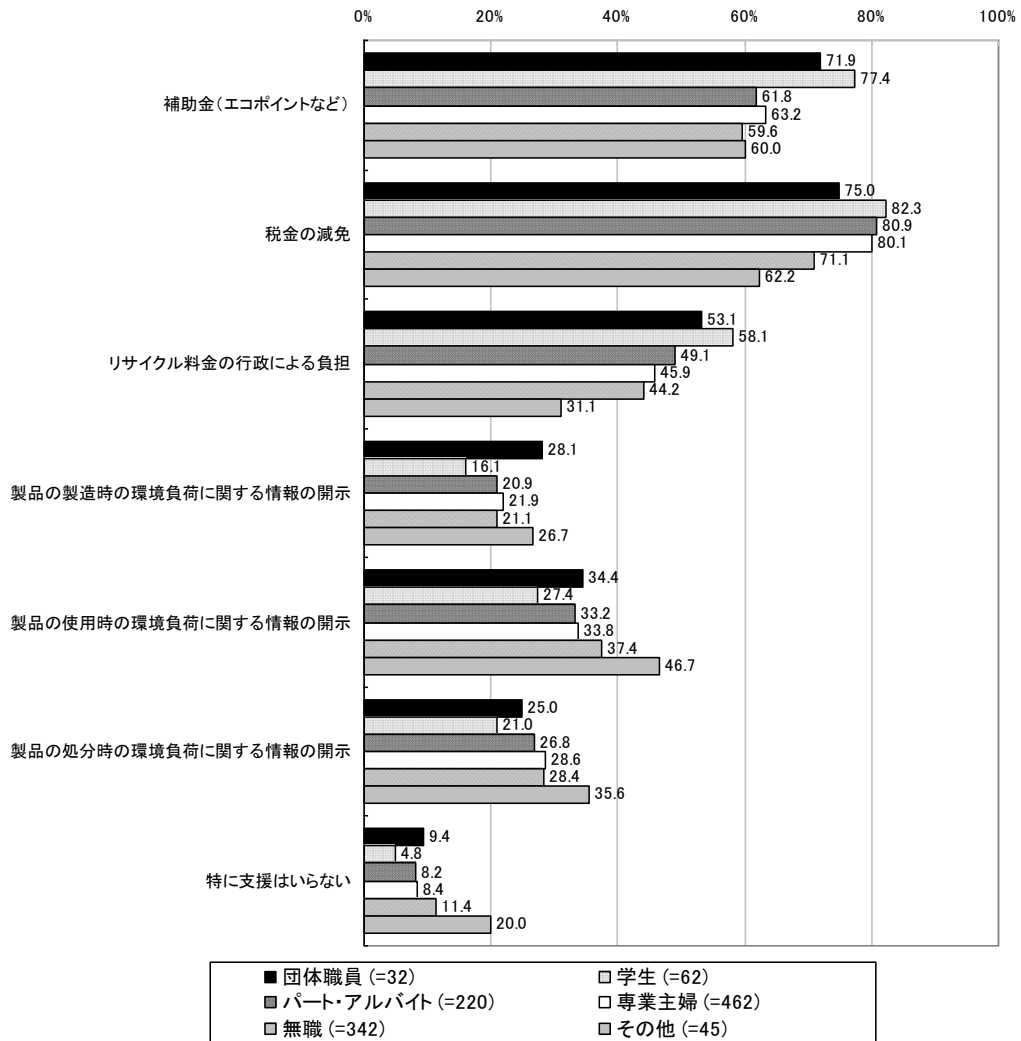
図表 2-123 環境配慮型自動車購入時に希望する支援（年代別）



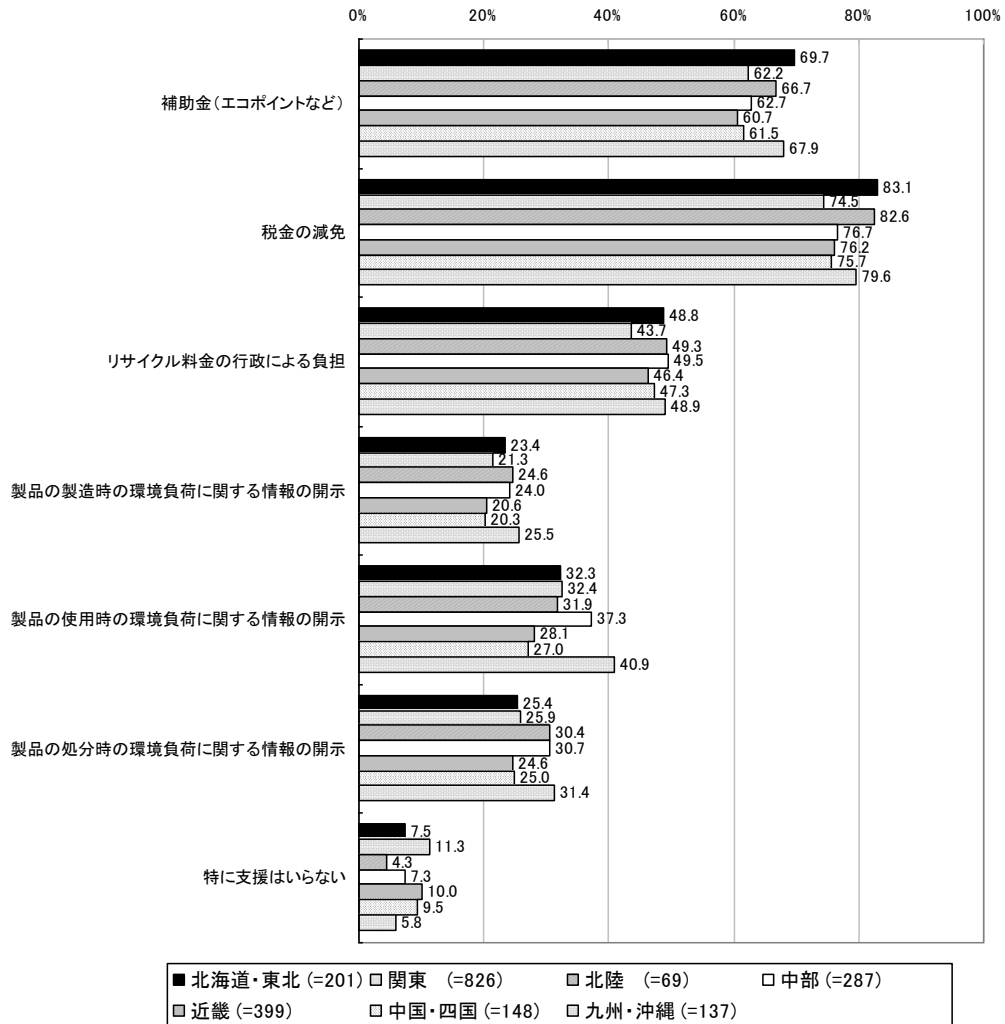
図表 2-124 環境配慮型自動車購入時に希望する支援（職業別 1/2）



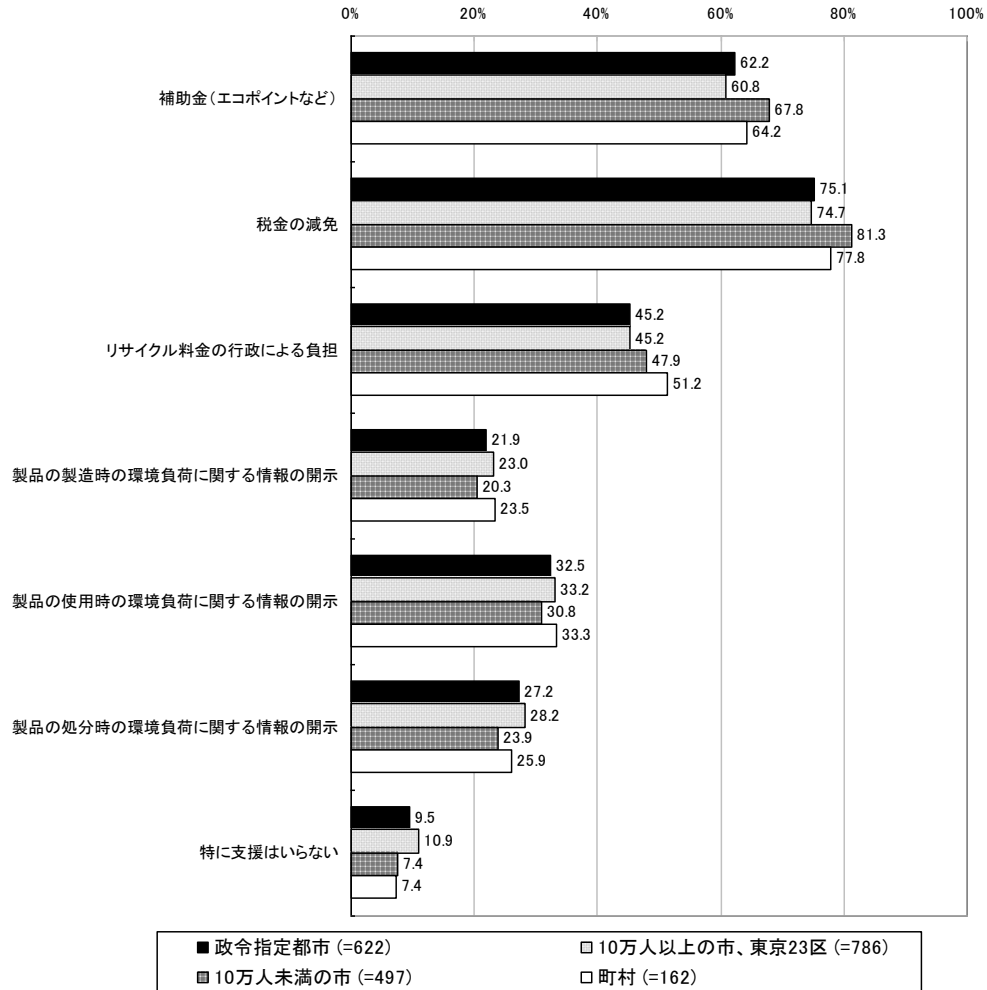
図表 2-125 環境配慮型自動車購入時に希望する支援（職業別 2/2）



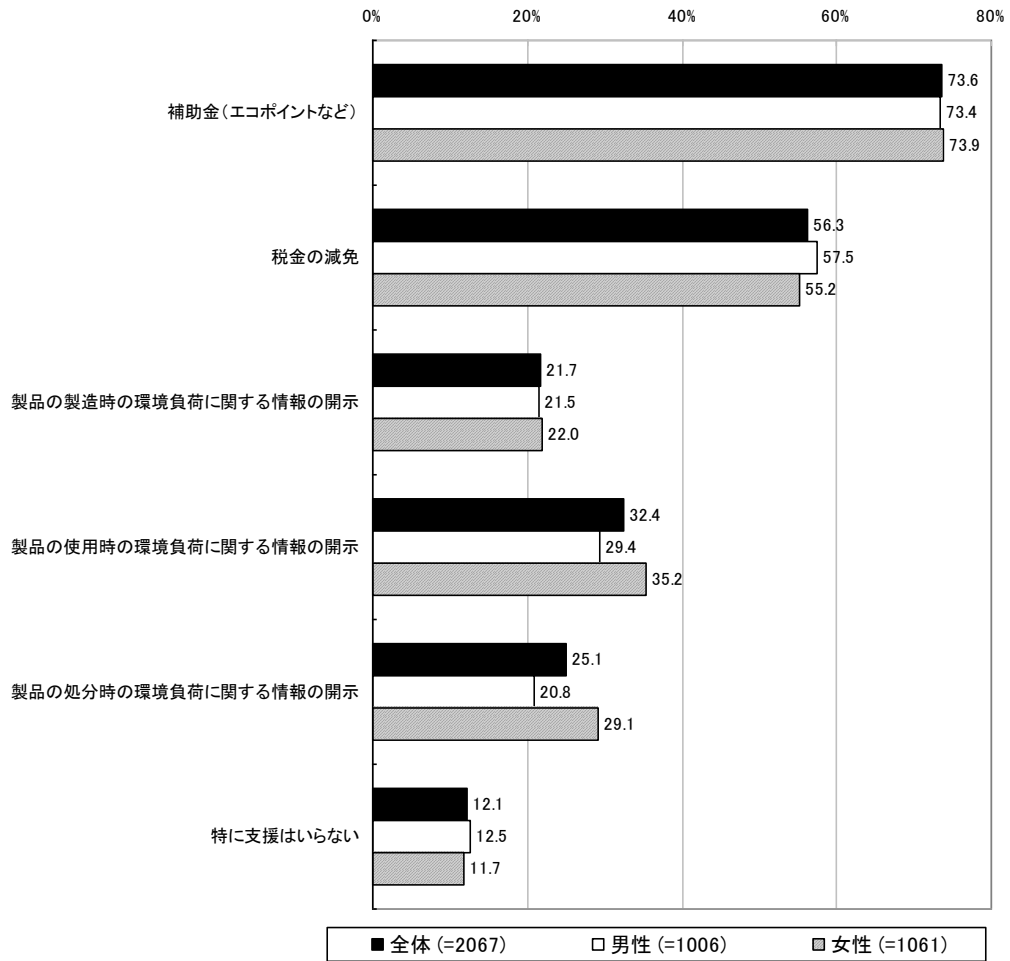
図表 2-126 環境配慮型自動車購入時に希望する支援（地域別）



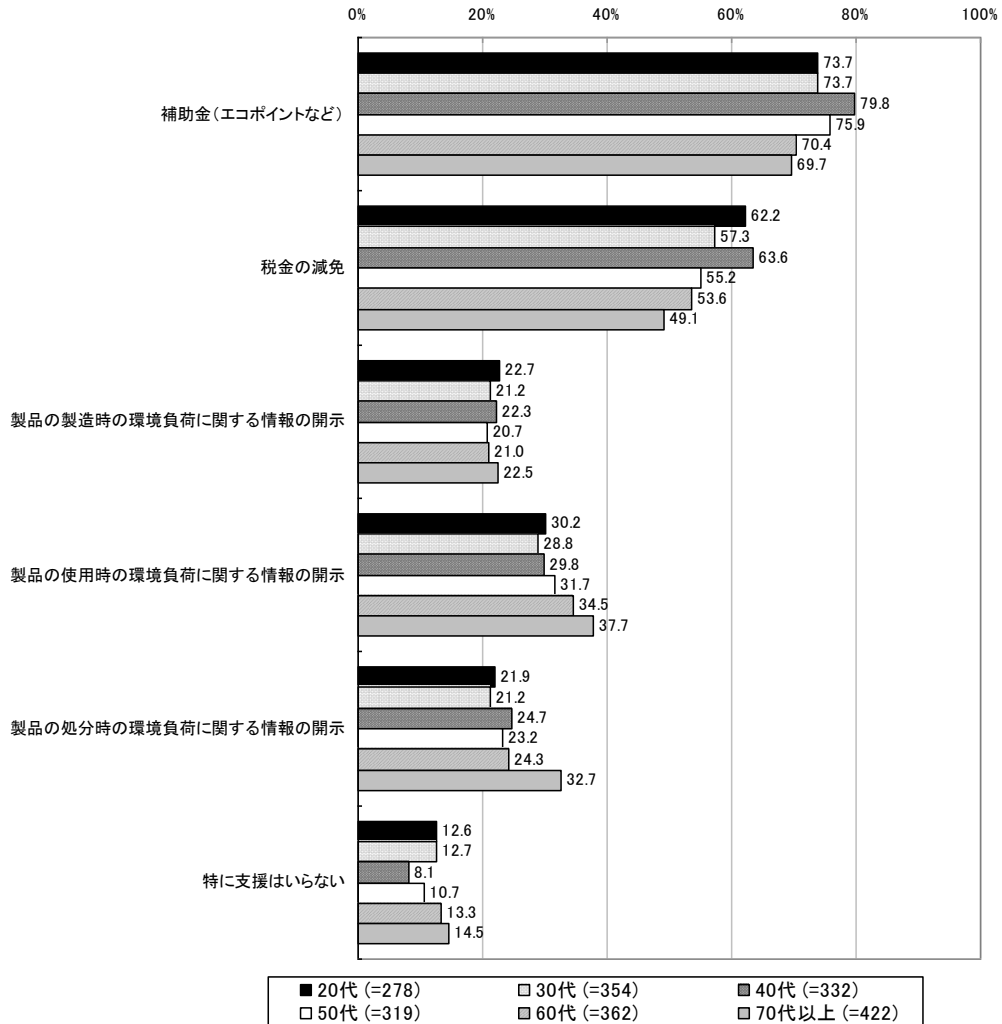
図表 2-127 環境配慮型自動車購入時に希望する支援（都市規模別）



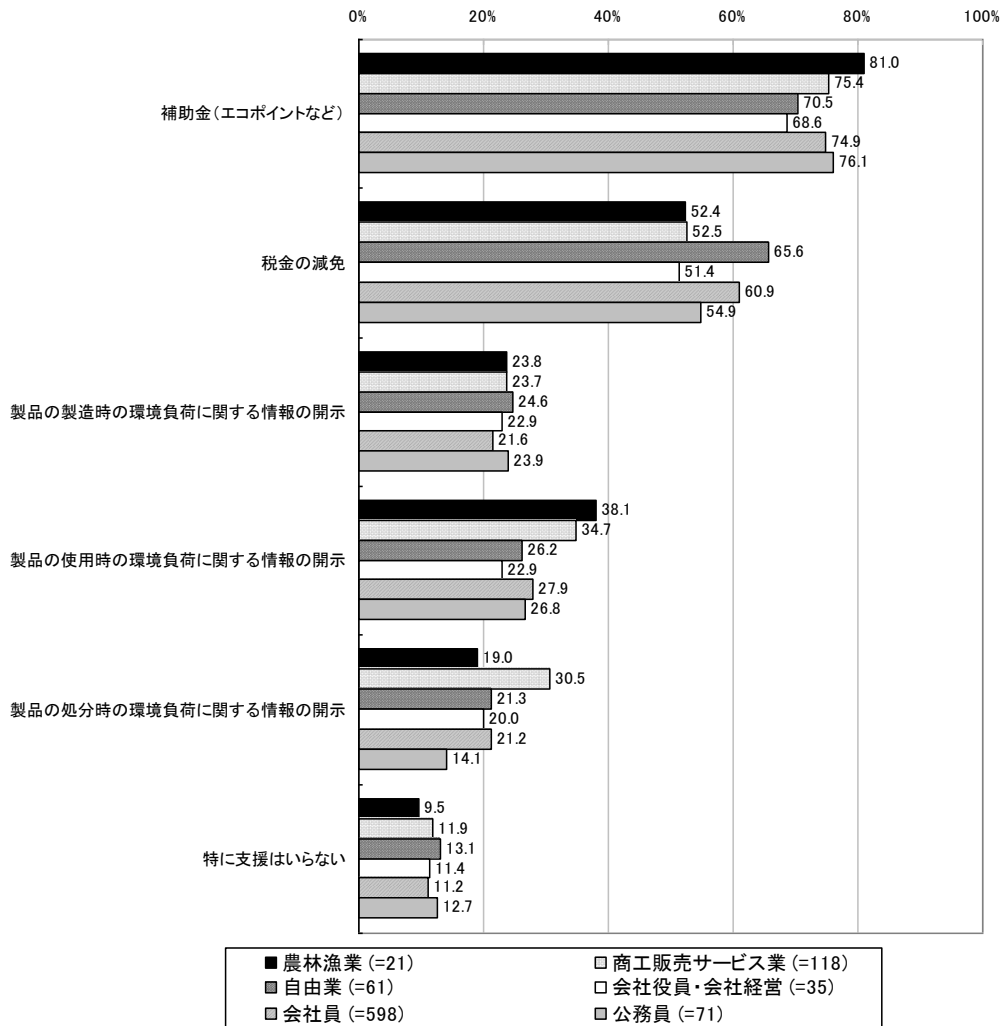
図表 2-128 高効率給湯器購入時に希望する支援（全体、性別）



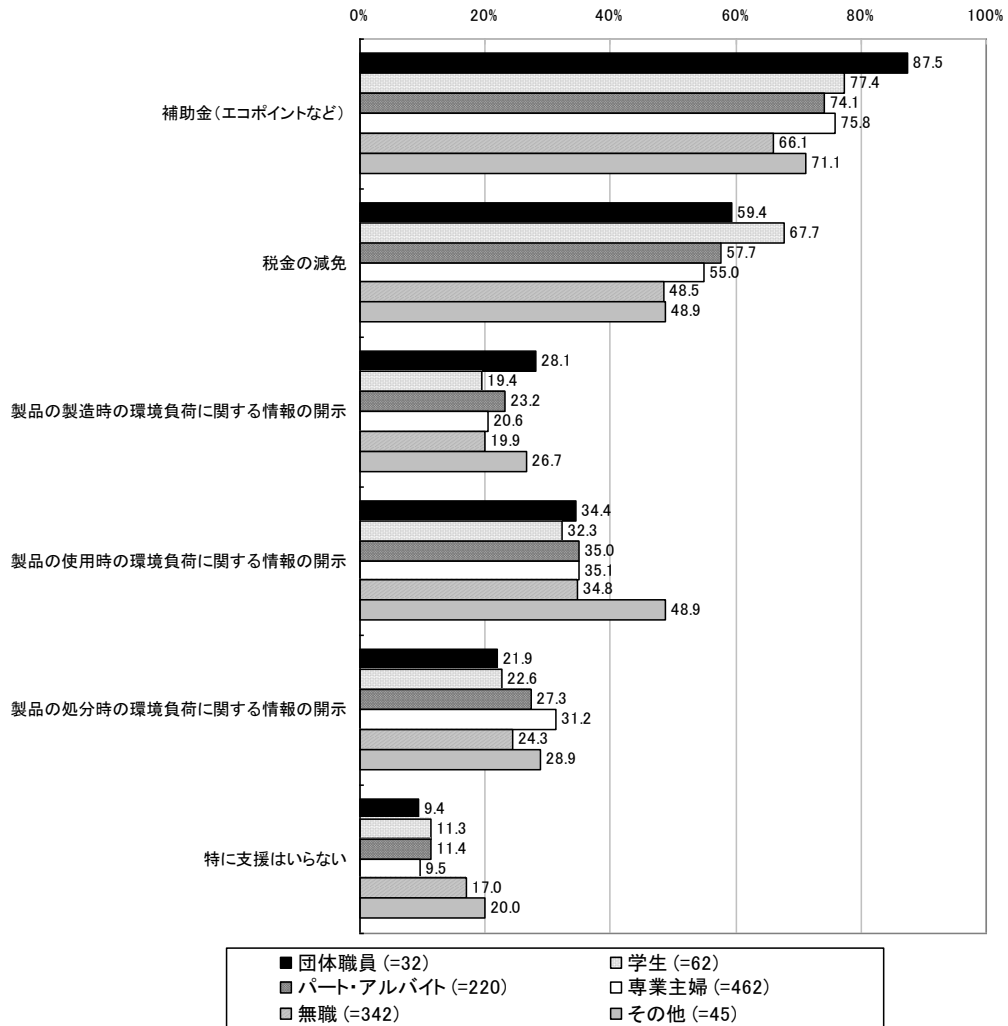
図表 2-129 高効率給湯器購入時に希望する支援（年代別）



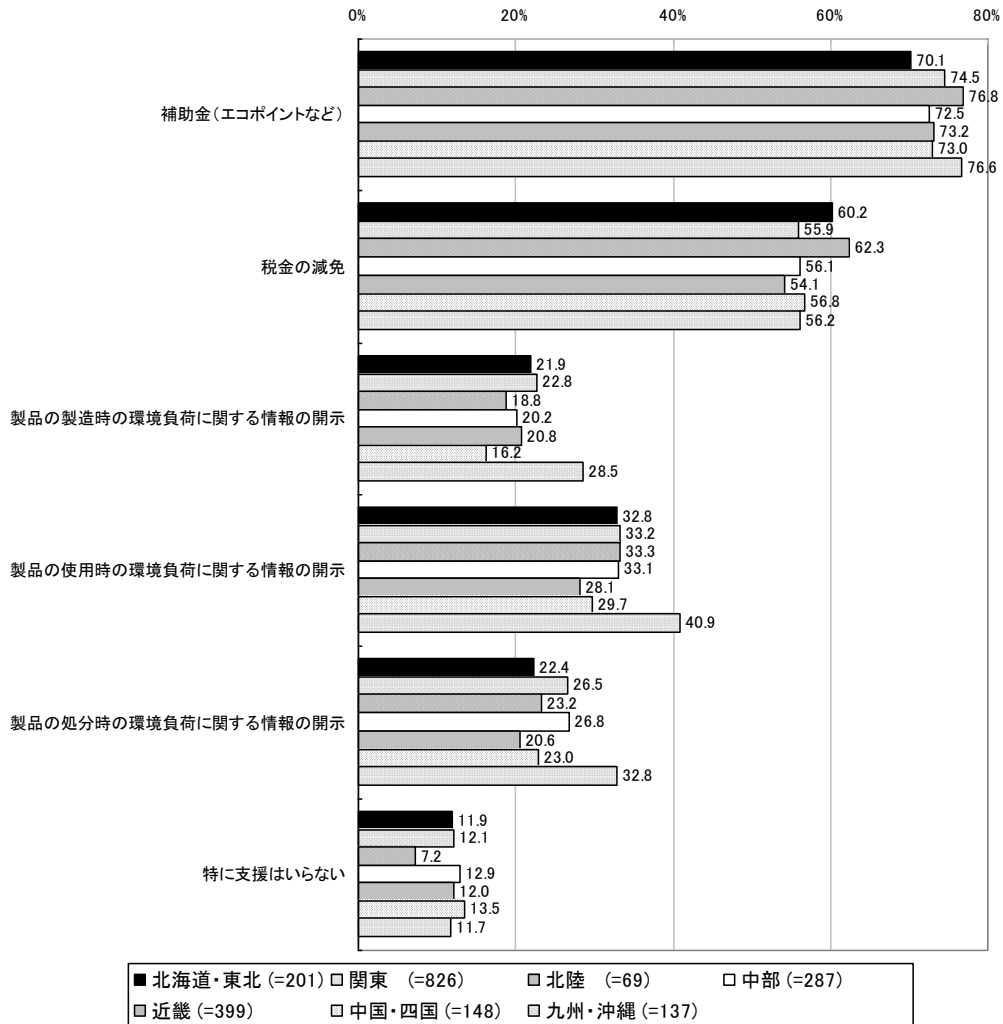
図表 2-130 高効率給湯器購入時に希望する支援（職業別 1/2）



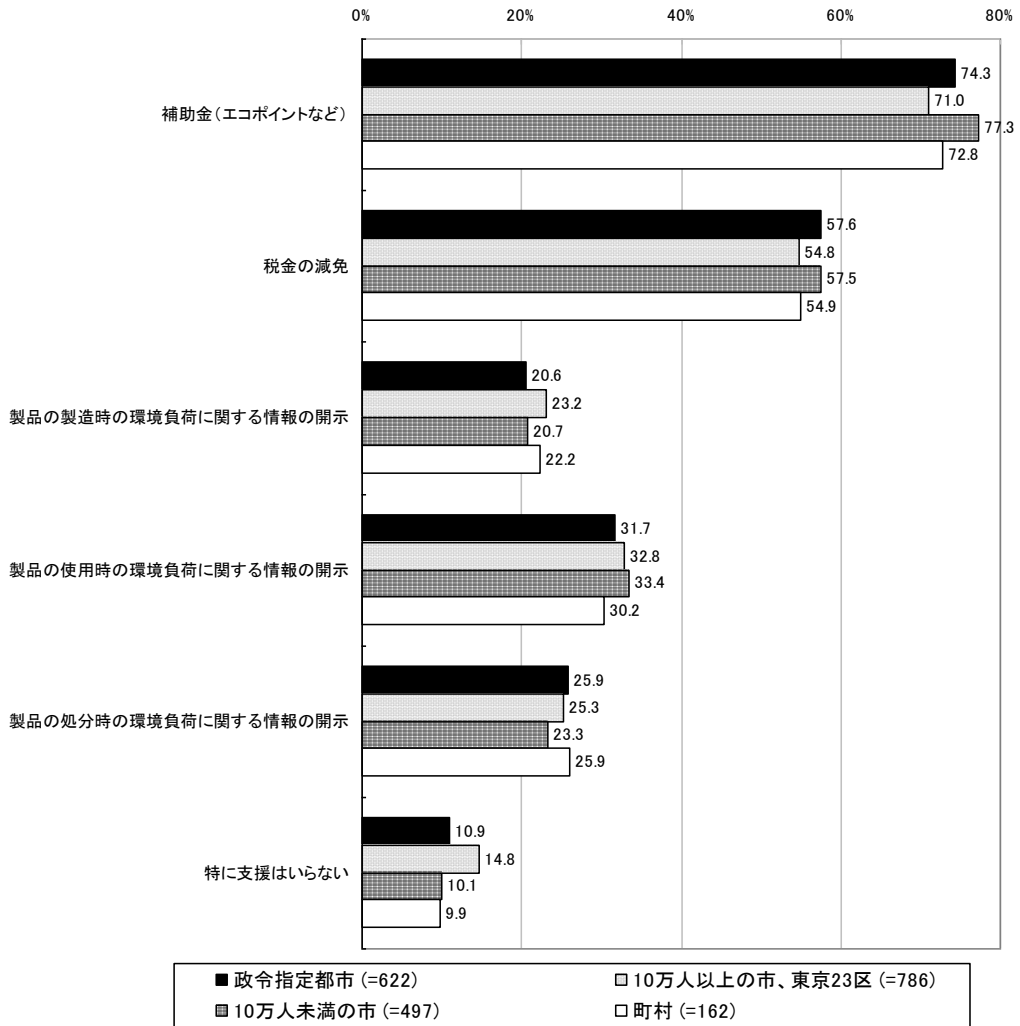
図表 2-131 高効率給湯器購入時に希望する支援（職業別 2/2）



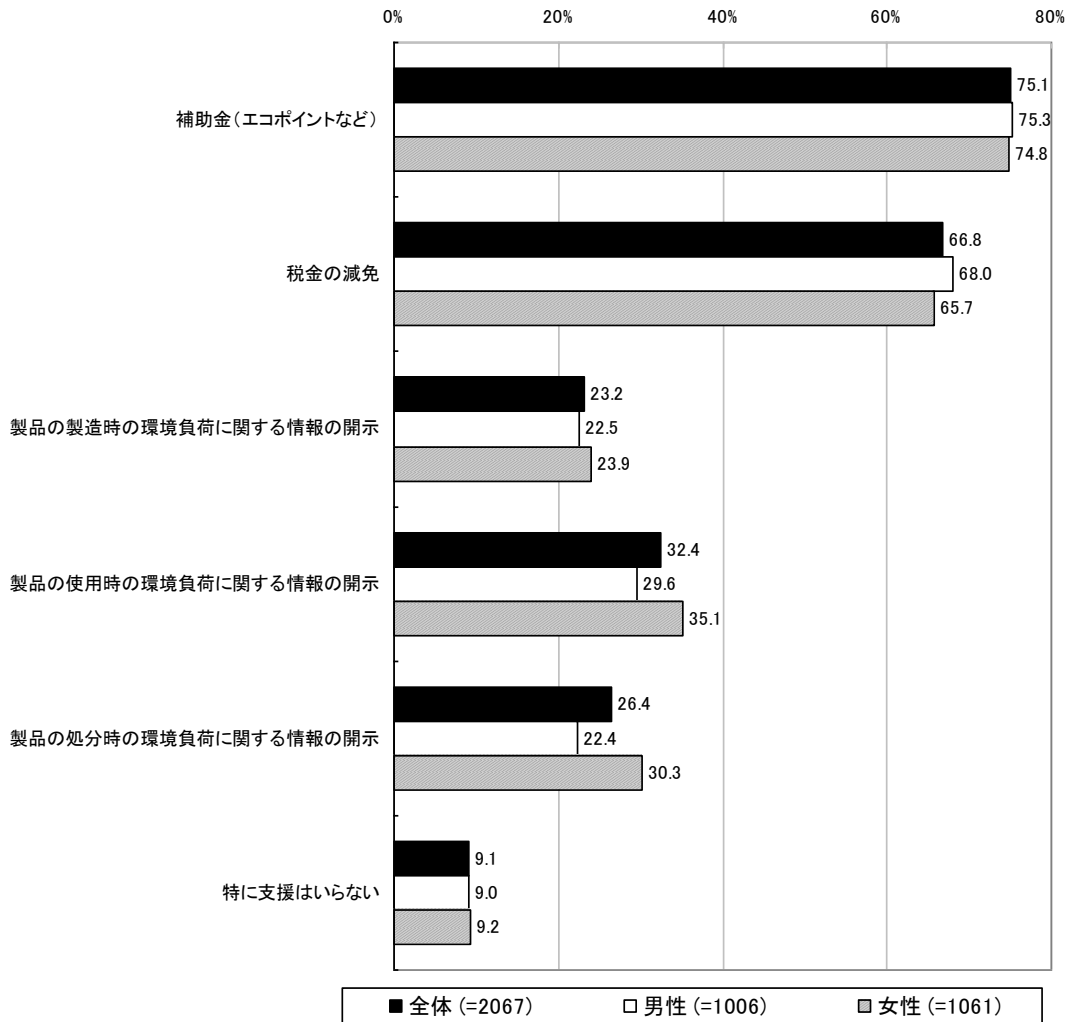
図表 2-132 高効率給湯器購入時に希望する支援（地域別）



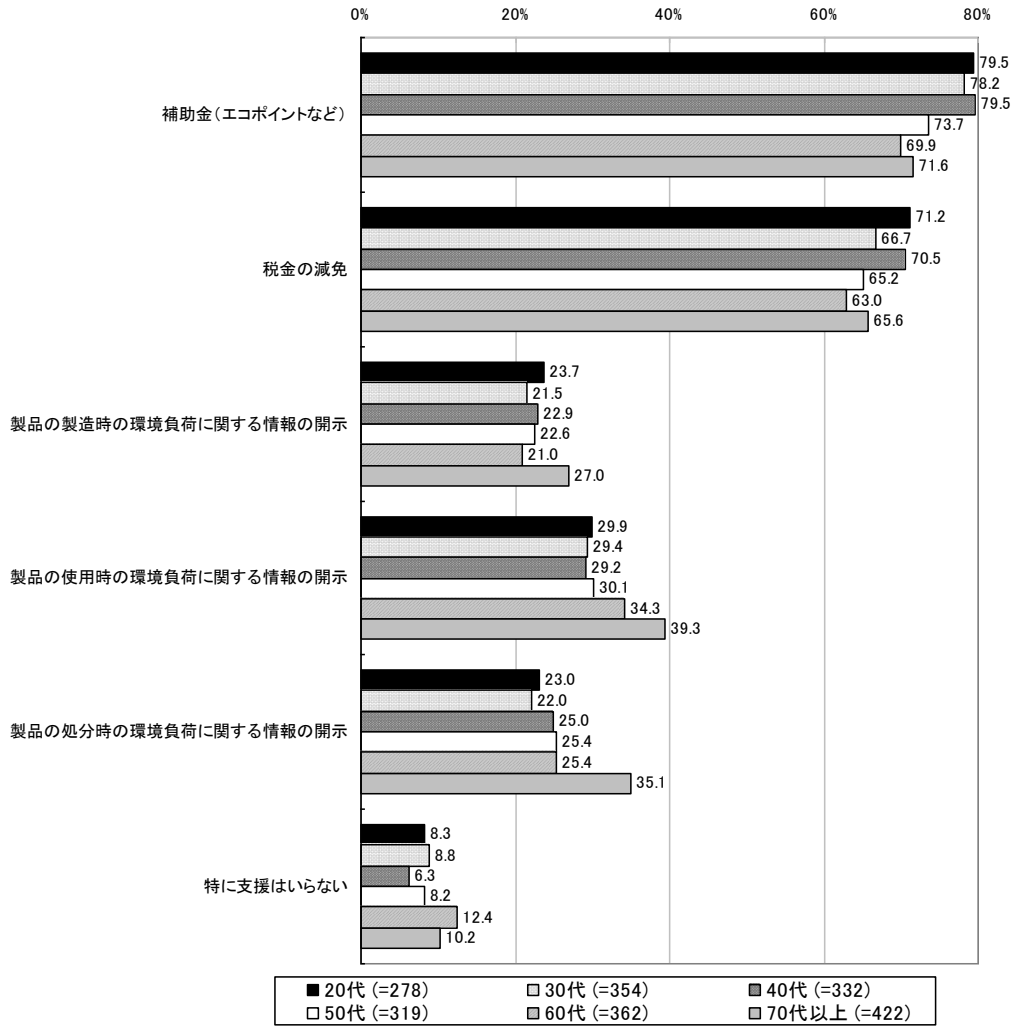
図表 2-133 高効率給湯器購入時に希望する支援（都市規模別）



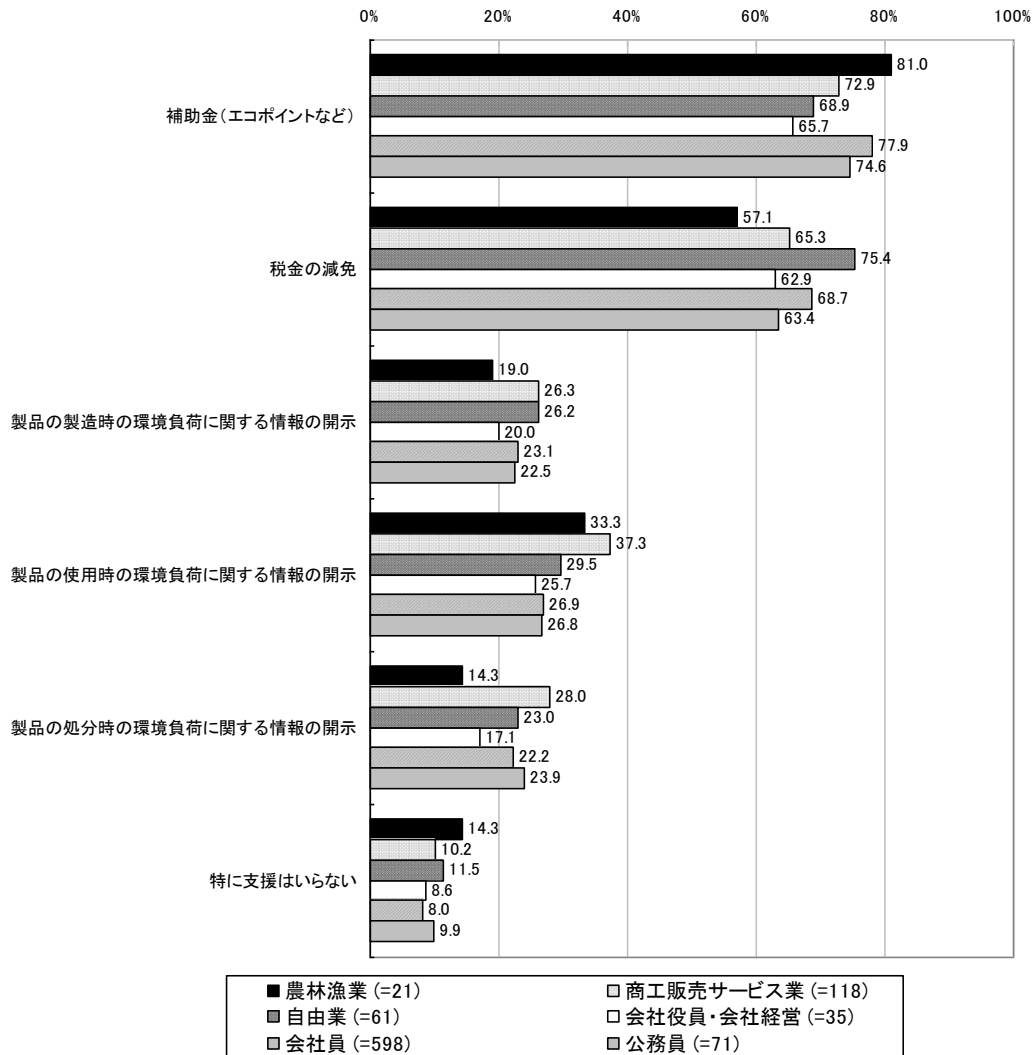
図表 2-134 太陽光発電システム購入時に希望する支援（全体、性別）



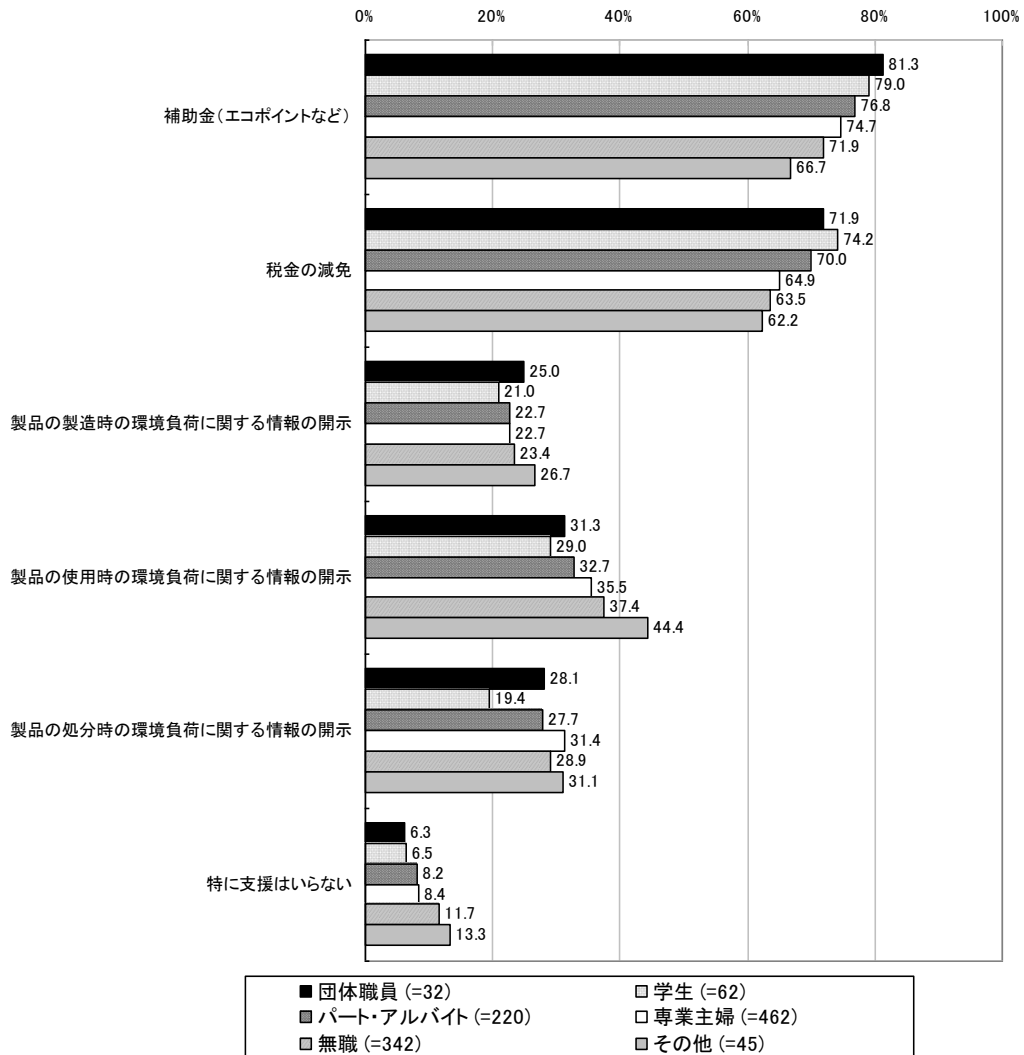
図表 2-135 太陽光発電システム購入時に希望する支援（年代別）



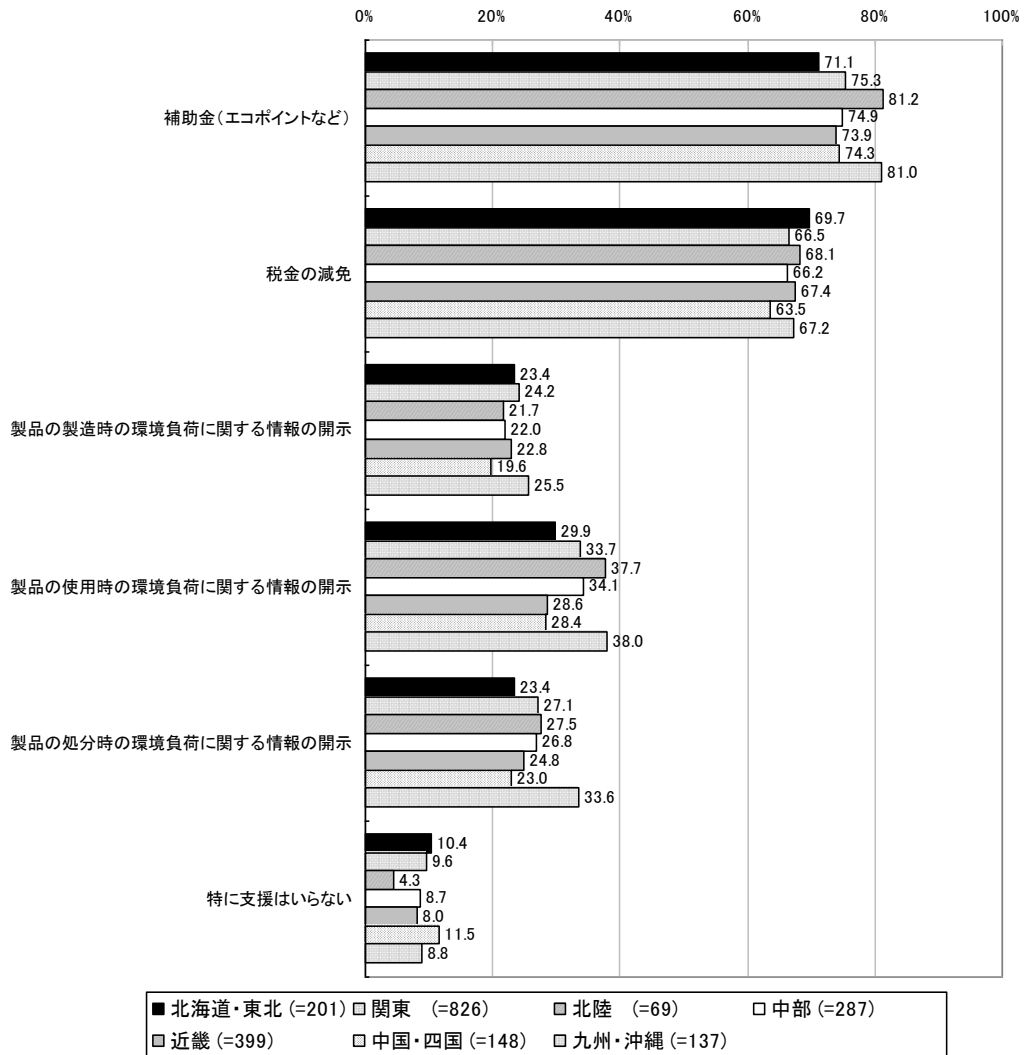
図表 2-136 太陽光発電システム購入時に希望する支援（職業別 1/2）



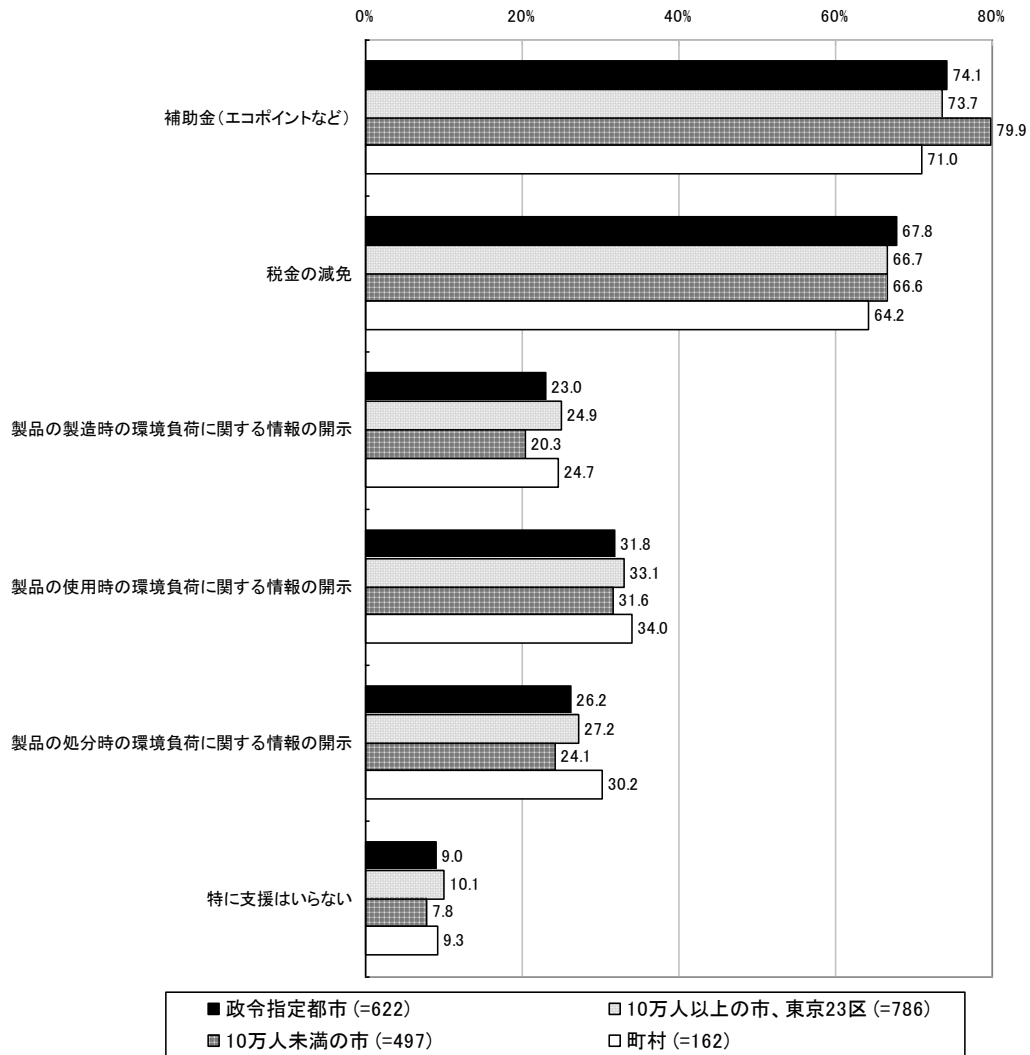
図表 2-137 太陽光発電システム購入時に希望する支援（職業別 2/2）



図表 2-138 太陽光発電システム購入時に希望する支援（地域別）



図表 2-139 太陽光発電システム購入時に希望する支援（都市規模別）



3. 環境情報に関する意識（問3）

3-1 環境問題に関する情報についての評価（問3-1）

環境情報についての満足度は、高いものでも「暮らしの中での環境保全のための工夫や行動」（24%）、「地球環境問題の情報」（24%）、「購入する製品・サービスの環境負荷に関する情報」（24%）などと総じて低くなっている。

環境問題に関する情報の満足度（「十分満足している」、「まあ満足している」の合計）が高いのは、「暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動」、「地球環境問題の情報」、「購入する製品・サービスの環境負荷に関する情報」の24%となっている。平成21年度調査と比較すると多くの項目で若干低くなっている。

性別でみると、女性が男性よりも比較的高い項目が多い。女性が男性よりも5ポイント以上高い項目は以下となっている。

- 「暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動」（女性28%、男性20%）
- 「自然とふれあうための施設やイベントについての情報」（女性18%、男性13%）

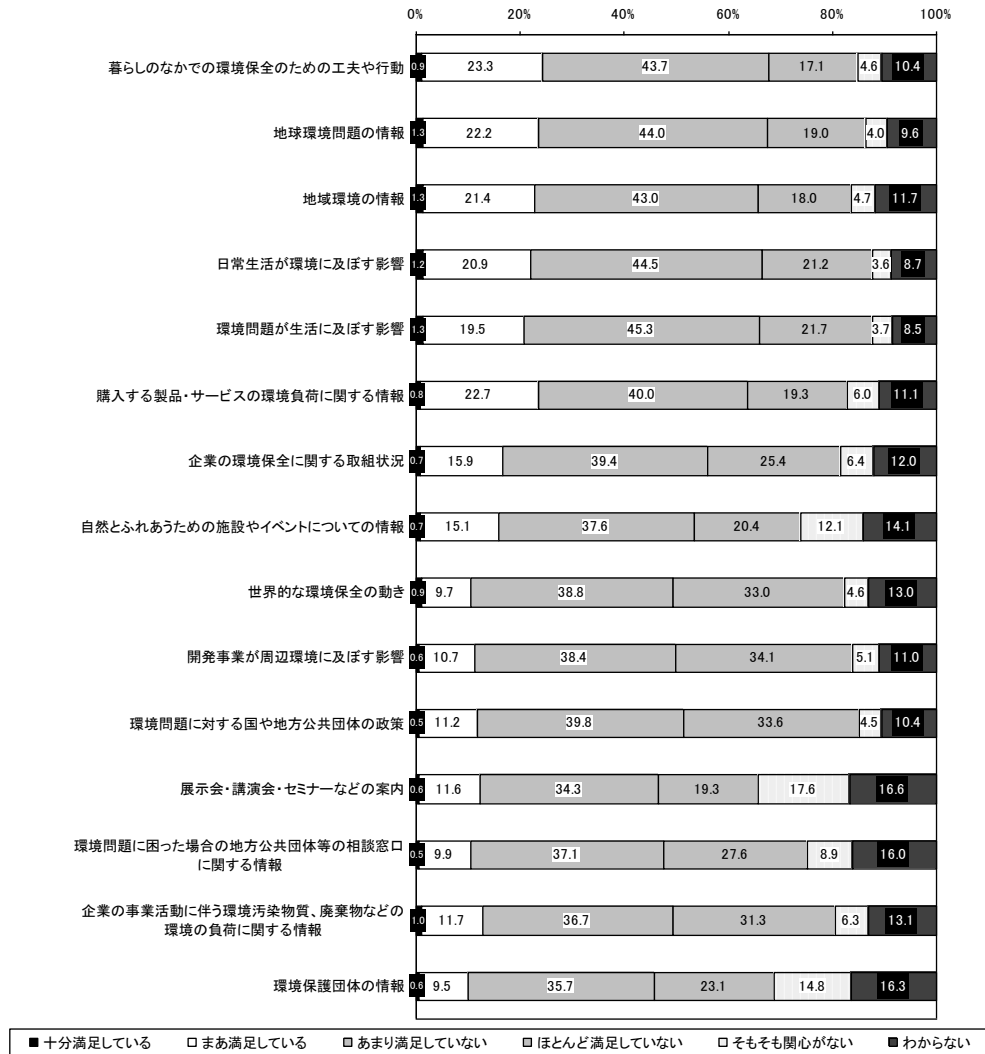
年代別でみると、20代はほとんどの項目で全体よりも満足度が若干高くなっている。「世界的な環境保全の動き」については、全体よりも5ポイント高くなっている。

職業別でみると、会社役員・会社経営者、公務員、学生が多くの項目で満足度が高い傾向がみられる。

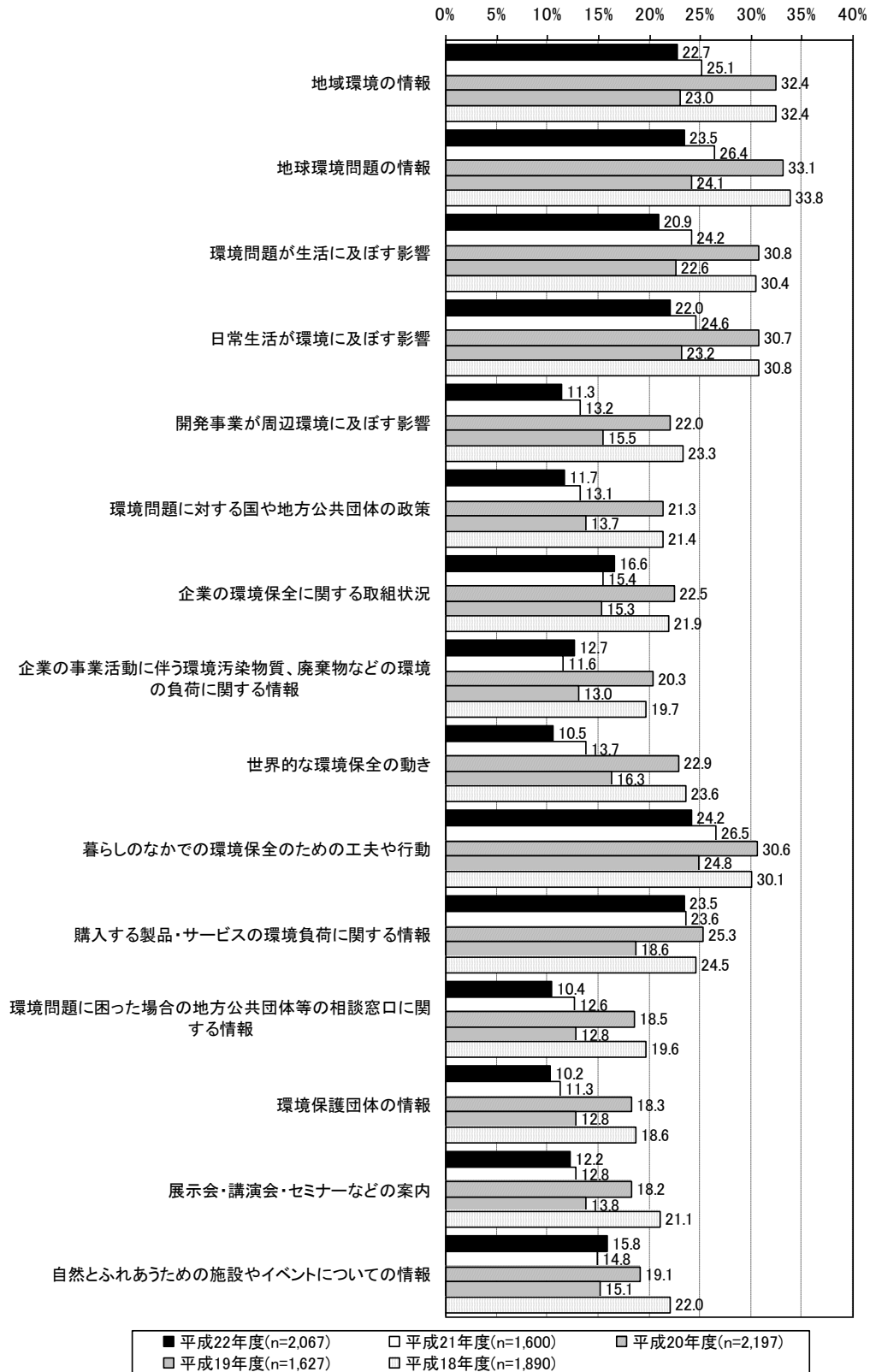
地域別でみると、九州・沖縄で全体的に高くなっており、中国・四国では低い傾向がみられる。

都市規模別でみると、政令指定都市で多くの項目の満足度が高くなっている。

図表 3-1 環境情報への評価

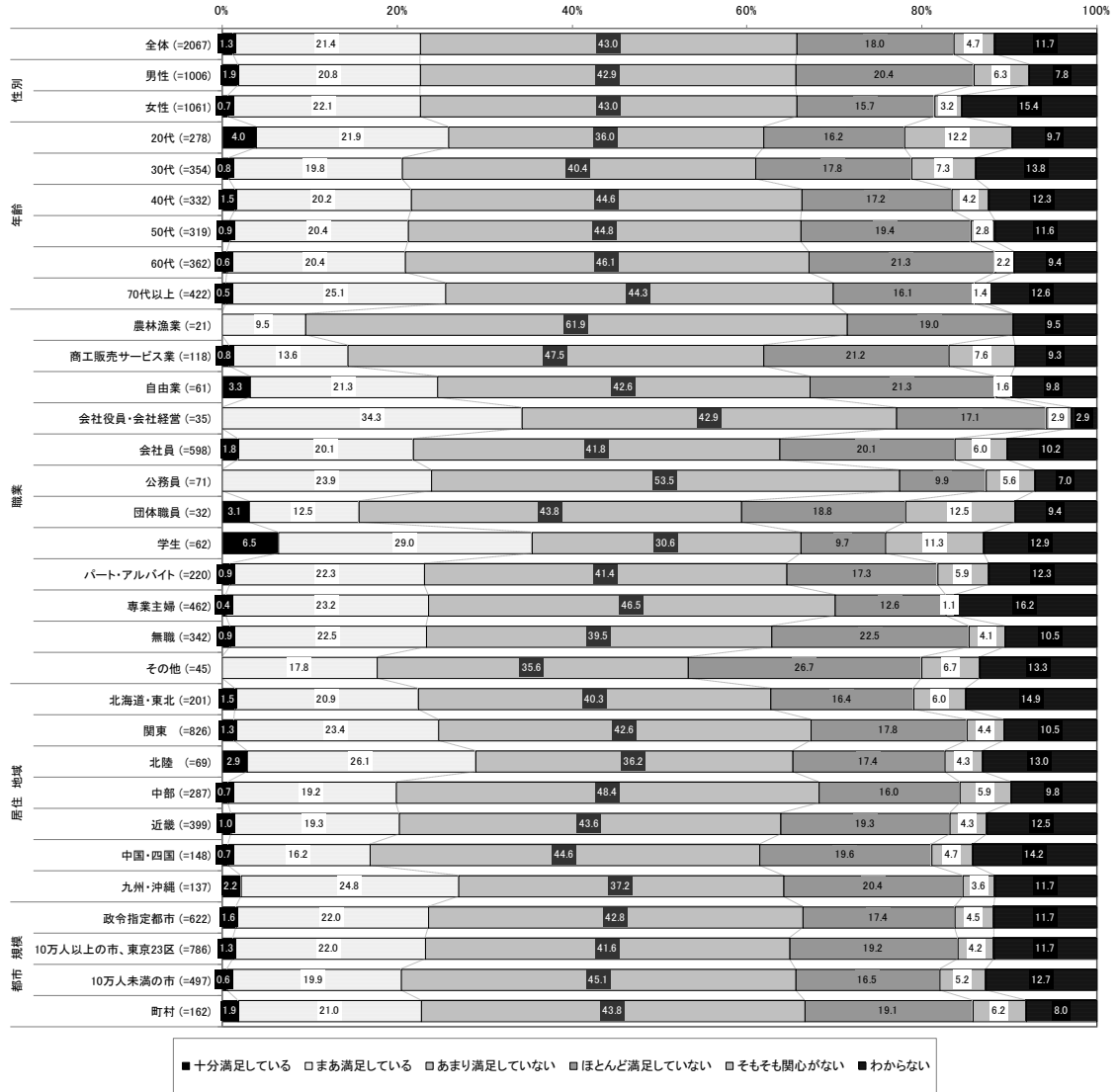


図表 3-2 環境情報への満足度 (時系列)
 (「十分満足している」、「まあ満足している」割合の合計)



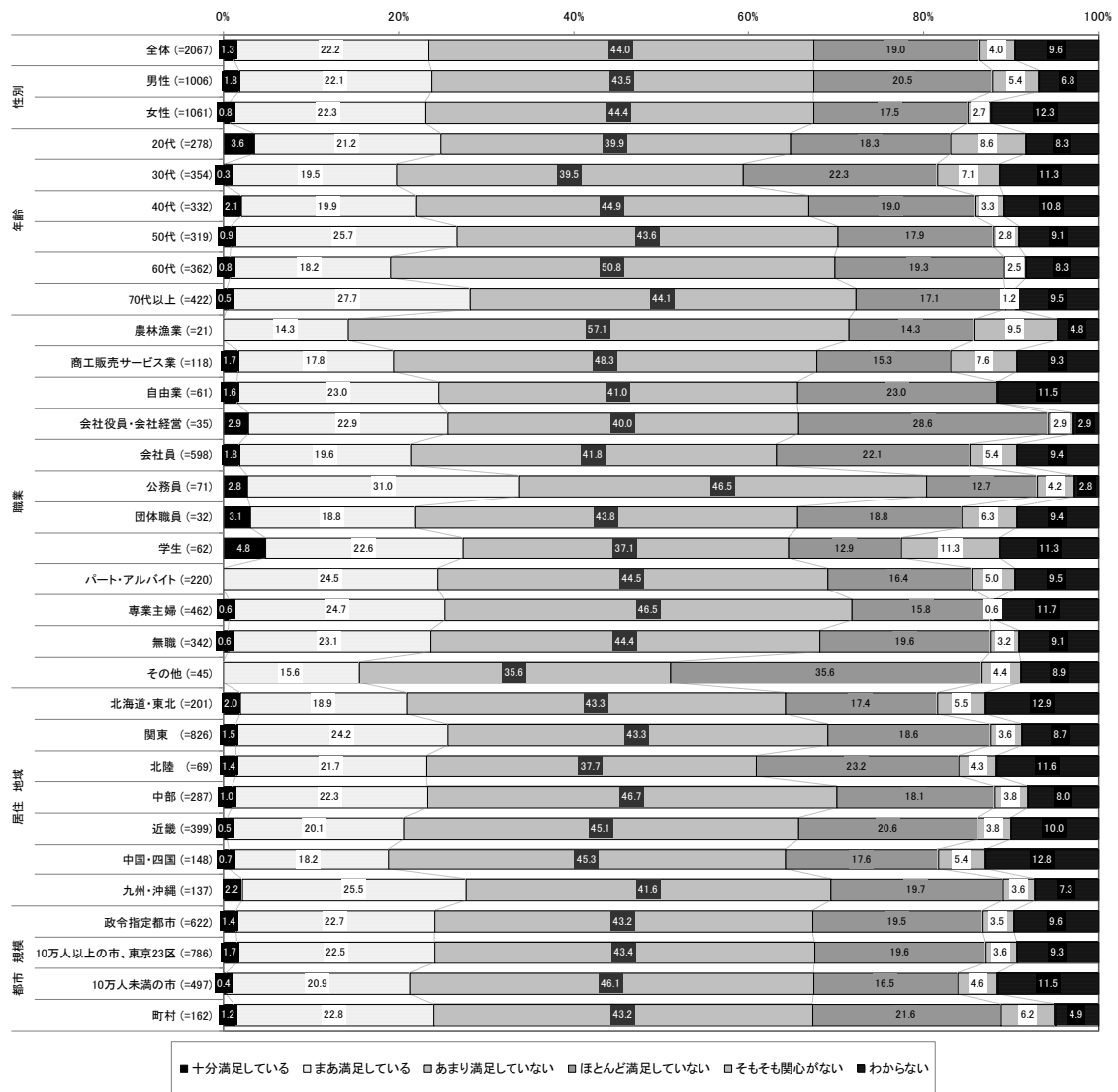
環境情報（1）地域環境の情報

図表 3-3 環境情報への満足度（属性別）



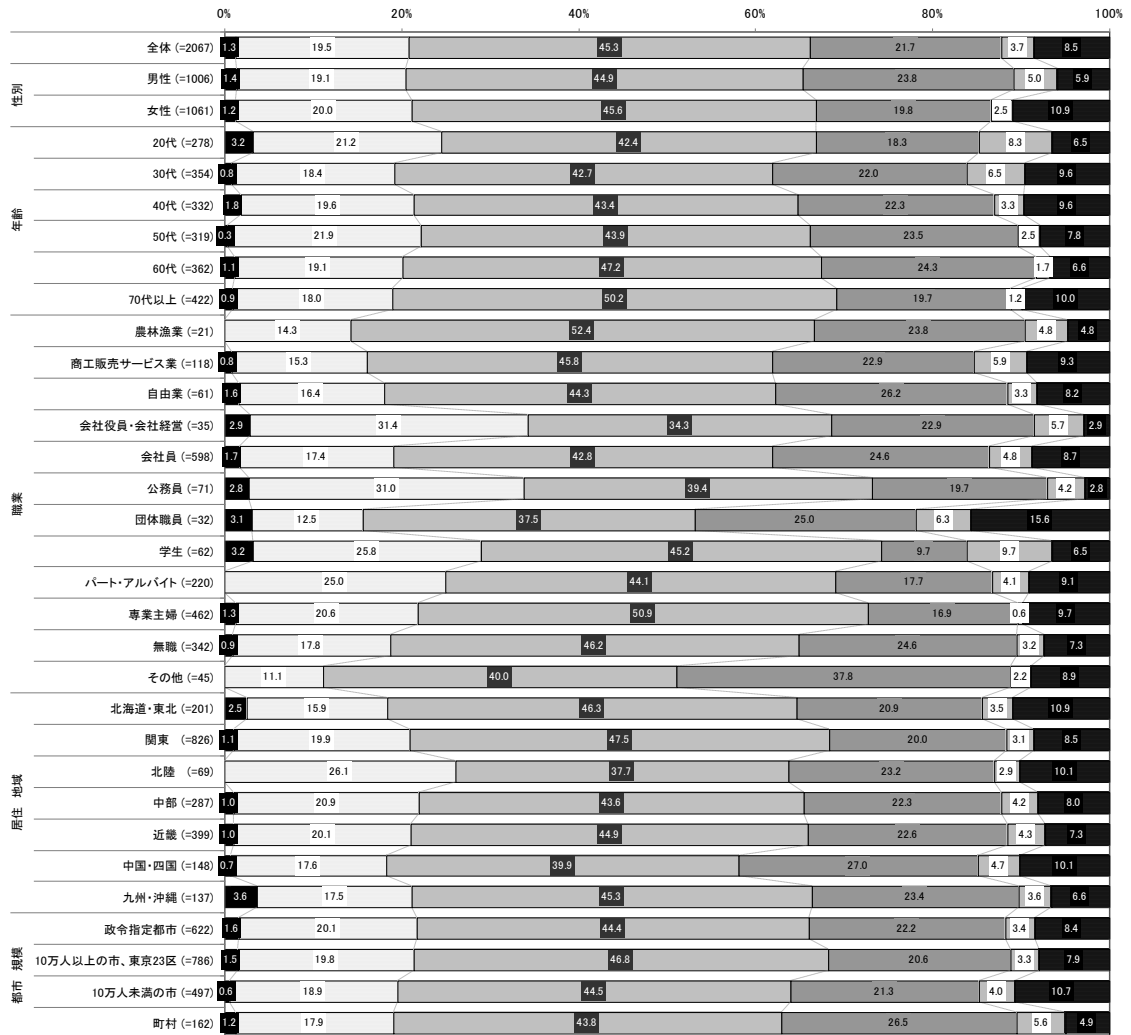
環境情報（2）地球環境問題の情報

図表 3-4 環境情報への満足度（属性別）



環境情報（3）環境問題が生活に及ぼす影響

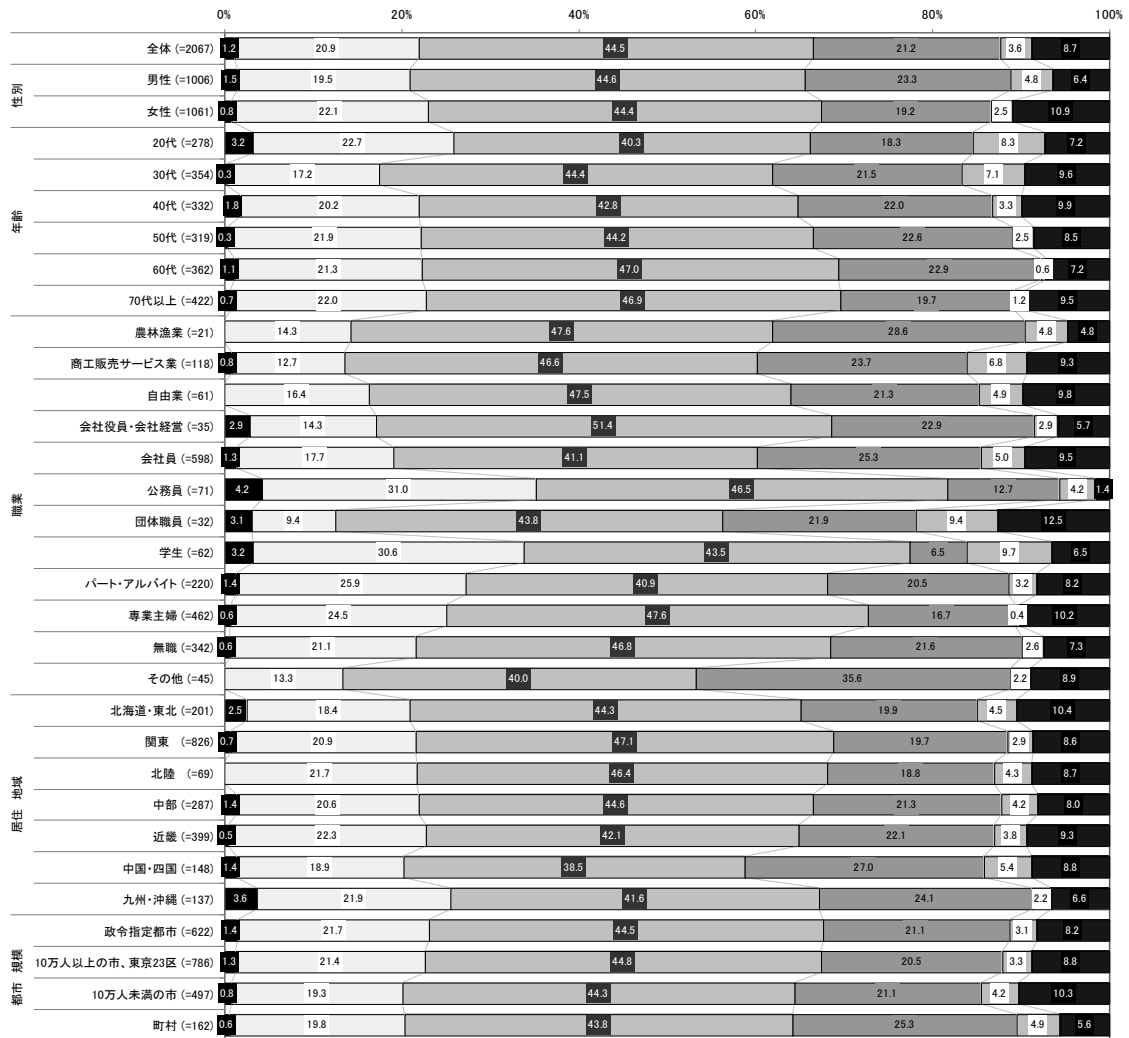
図表 3-5 環境情報への満足度（属性別）



■ 十分満足している □ まあ満足している □ あまり満足していない □ ほとんど満足していない □ そもそも関心がない ■ わからない

環境情報（４）日常生活が環境に及ぼす影響

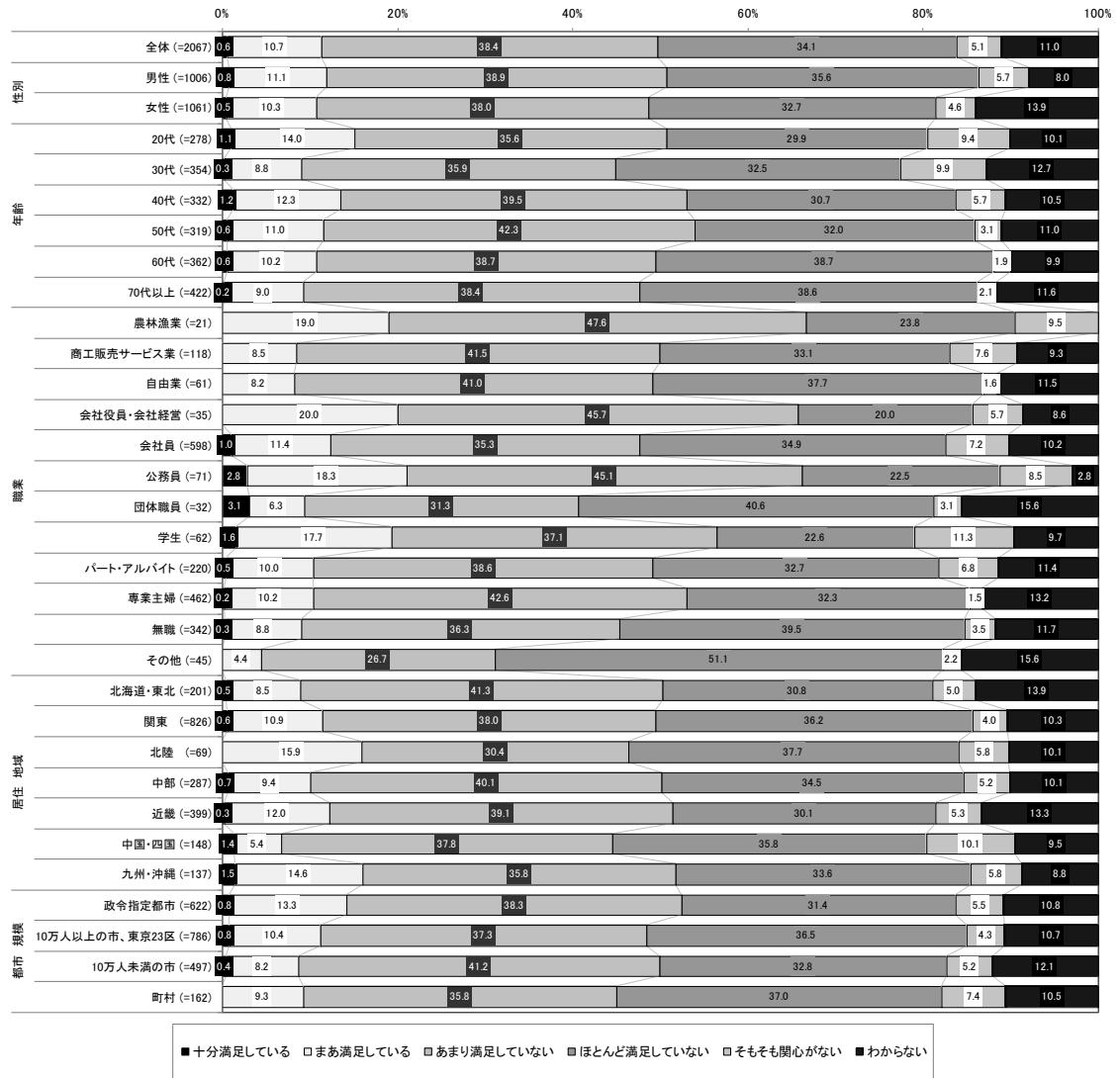
図表 3-6 環境情報への満足度（属性別）



■ 十分満足している □ まあ満足している □ あまり満足していない □ ほとんど満足していない □ そもそも関心がない ■ わからない

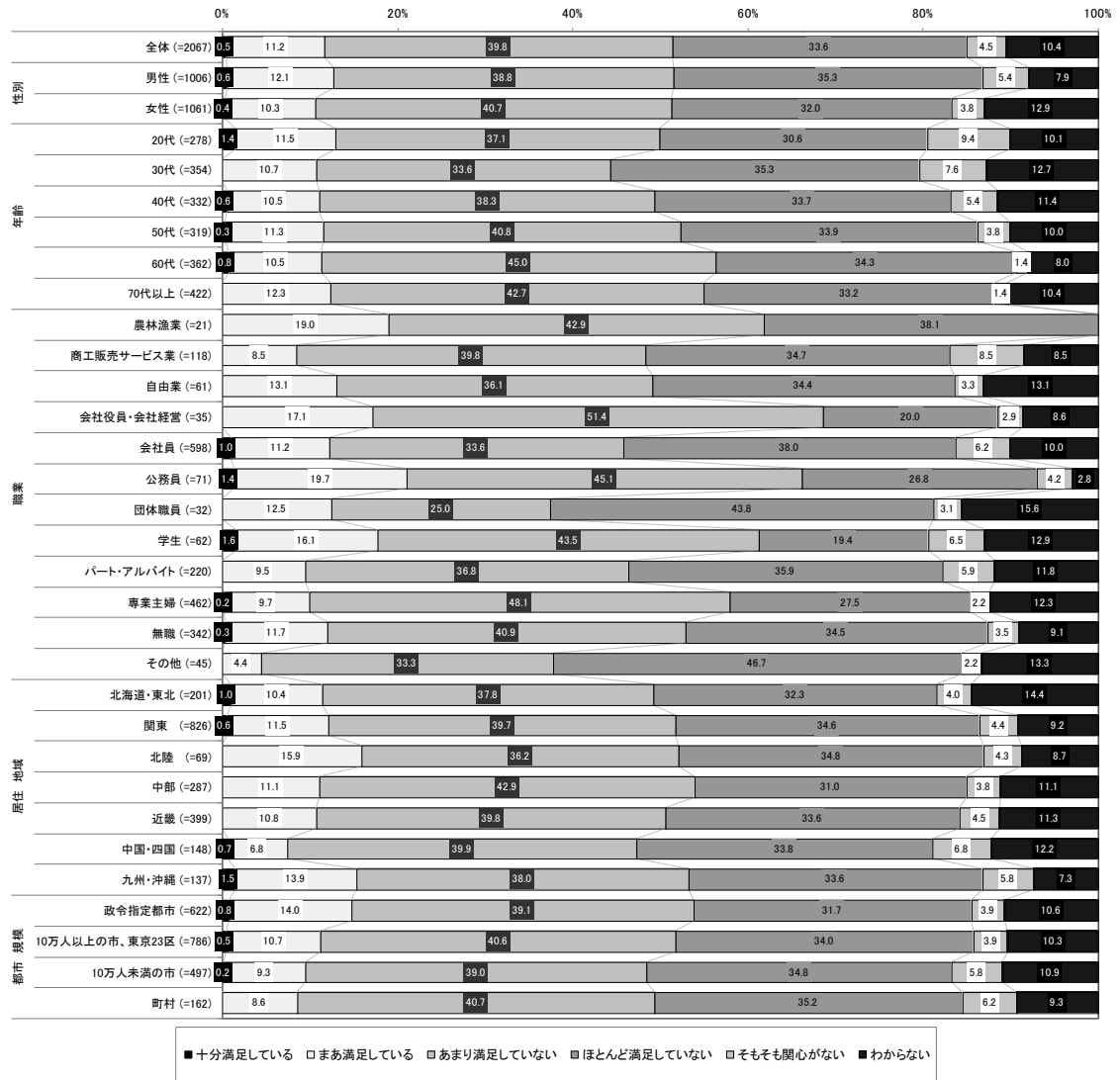
環境情報（５）開発事業が周辺環境に及ぼす影響

図表 3-7 環境情報への満足度（属性別）



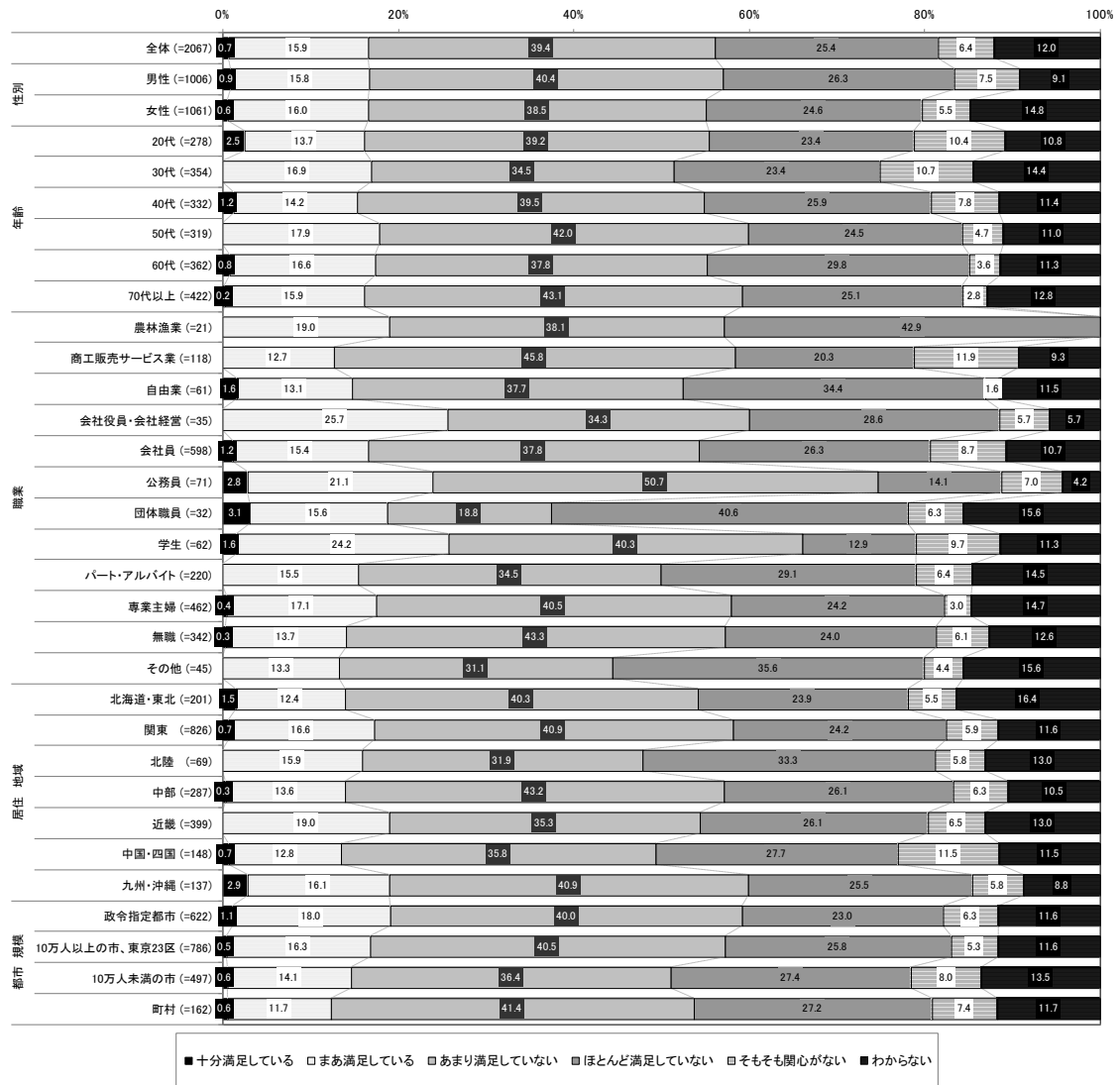
環境情報（6）環境問題に対する国や地方公共団体の政策

図表 3-8 環境情報への満足度（属性別）



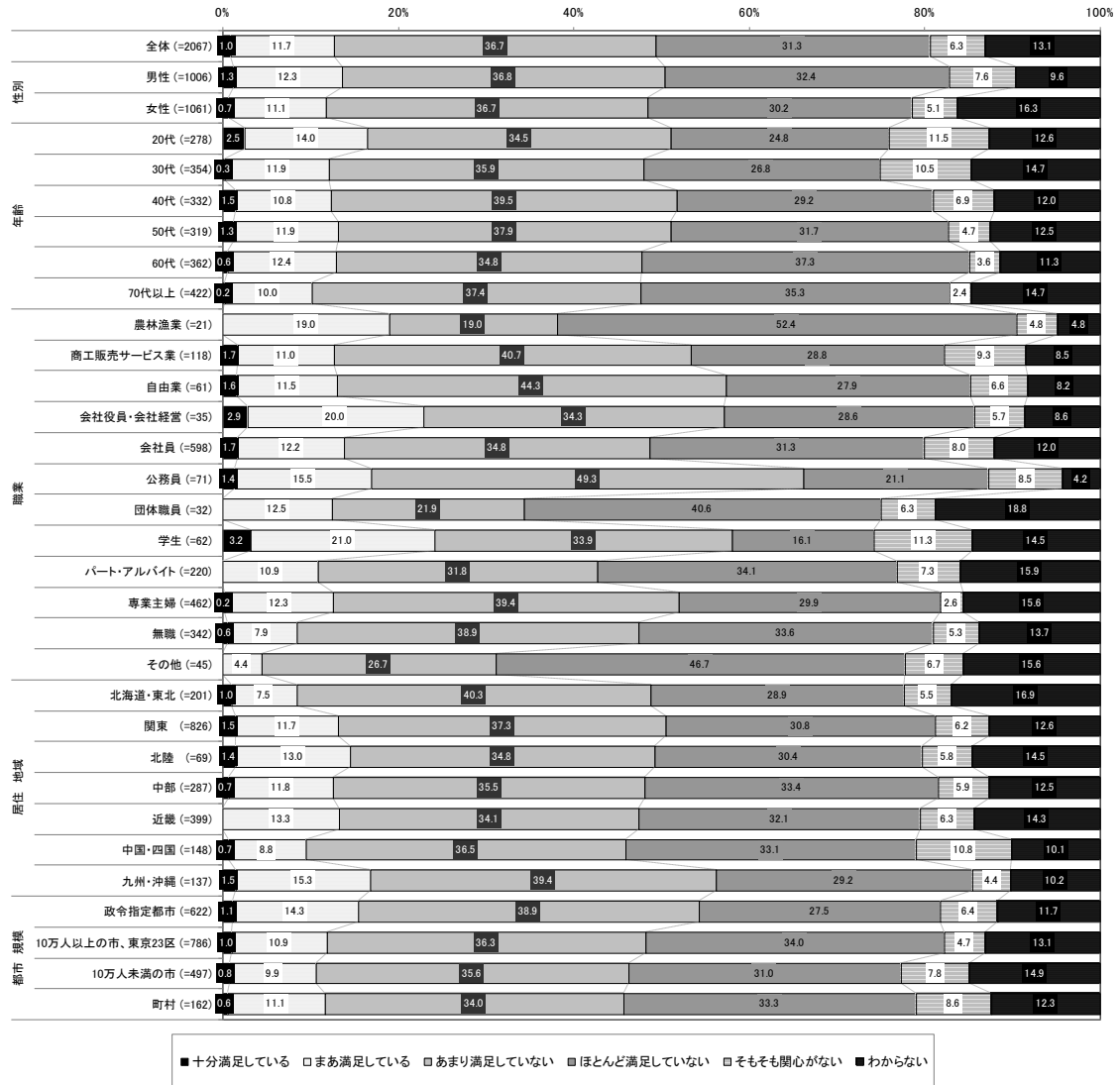
環境情報（7）企業の環境保全に関する取組状況

図表 3-9 環境情報への満足度（属性別）



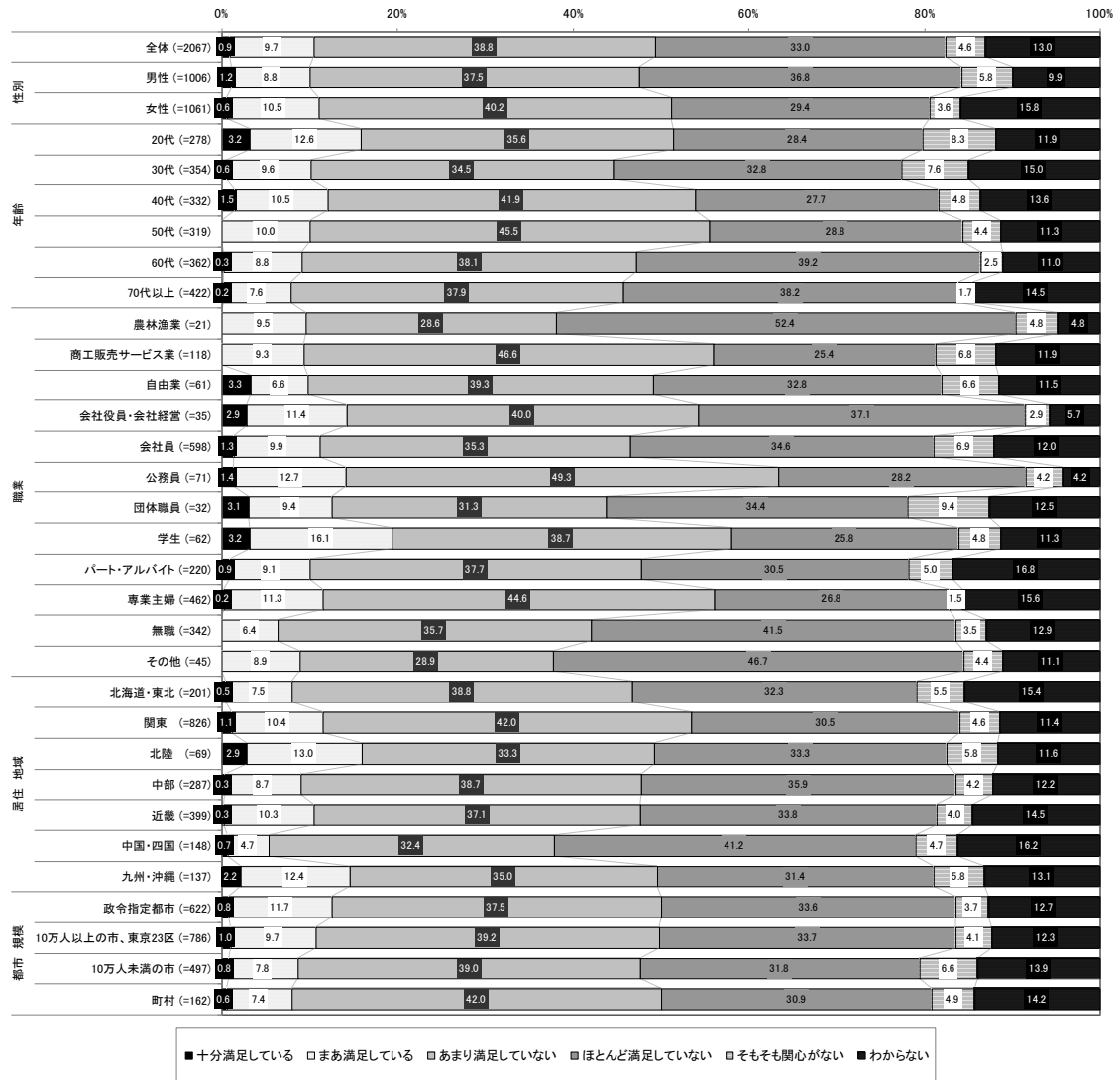
環境情報（８）企業の事業活動に伴う環境汚染物質、廃棄物などの環境の負荷に関する情報

図表 3-10 環境情報への満足度（属性別）



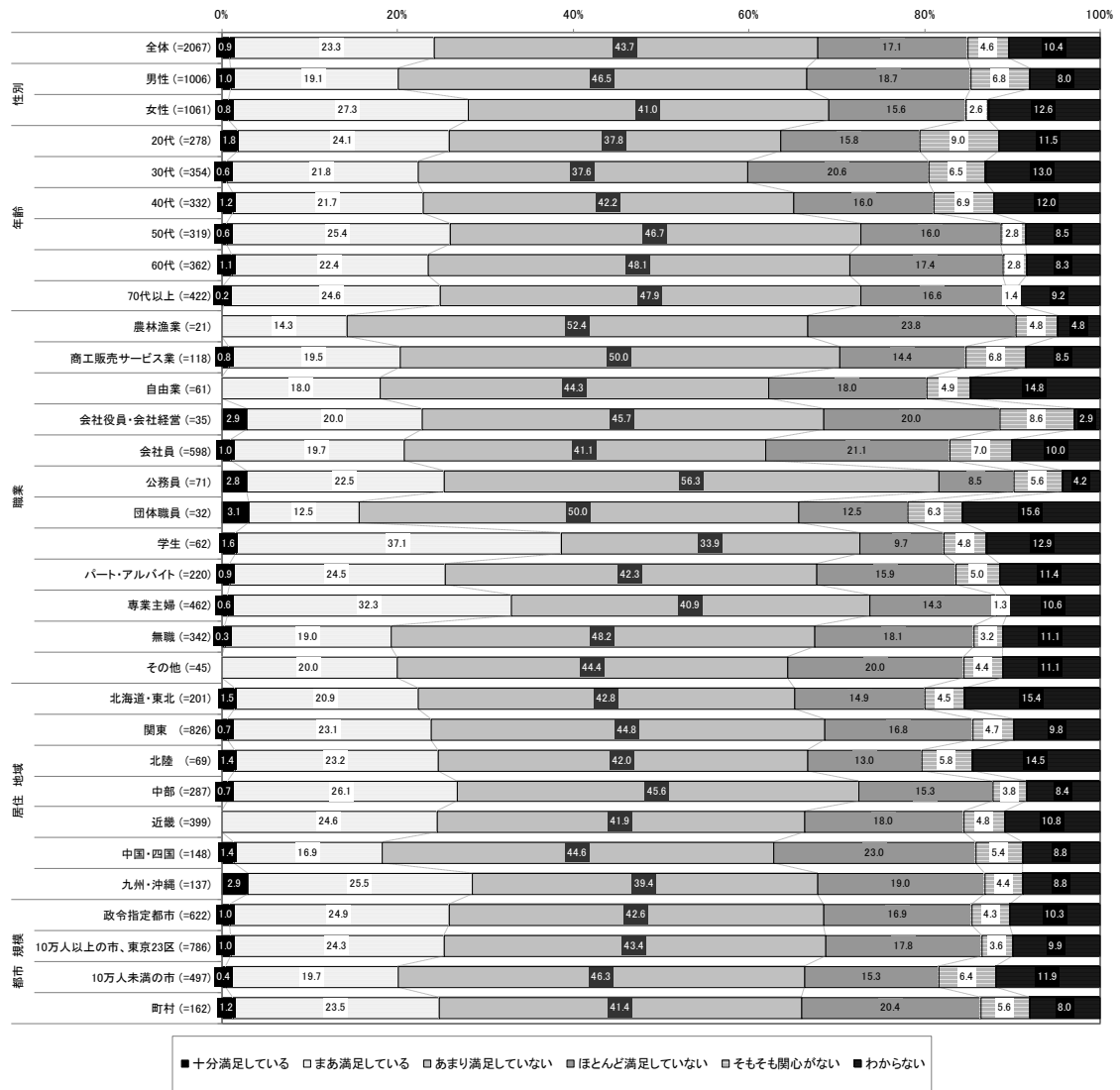
環境情報（9）世界的な環境保全の動き

図表 3-11 環境情報への満足度（属性別）



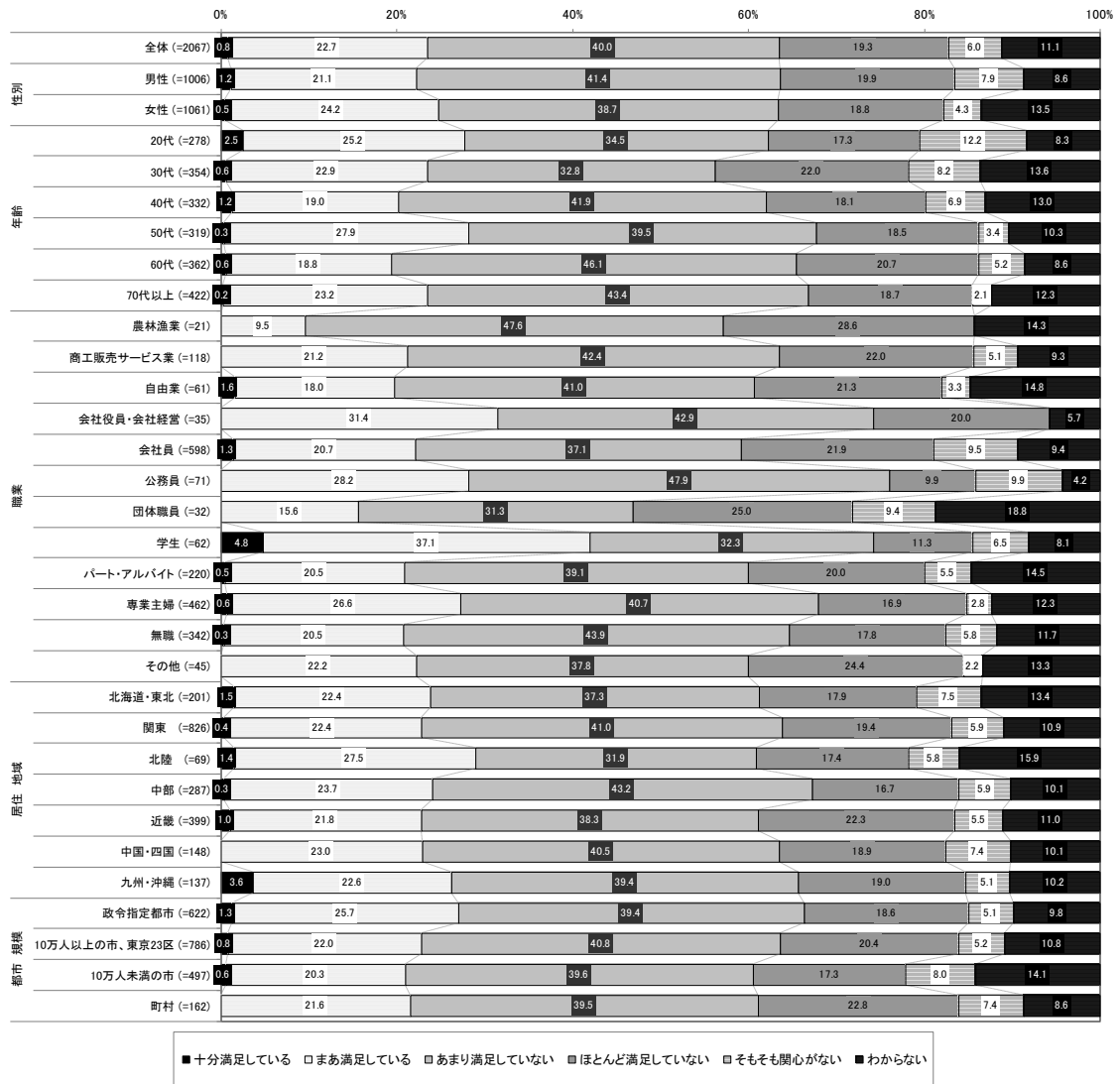
環境情報（10）暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動

図表 3-12 環境情報への満足度（属性別）



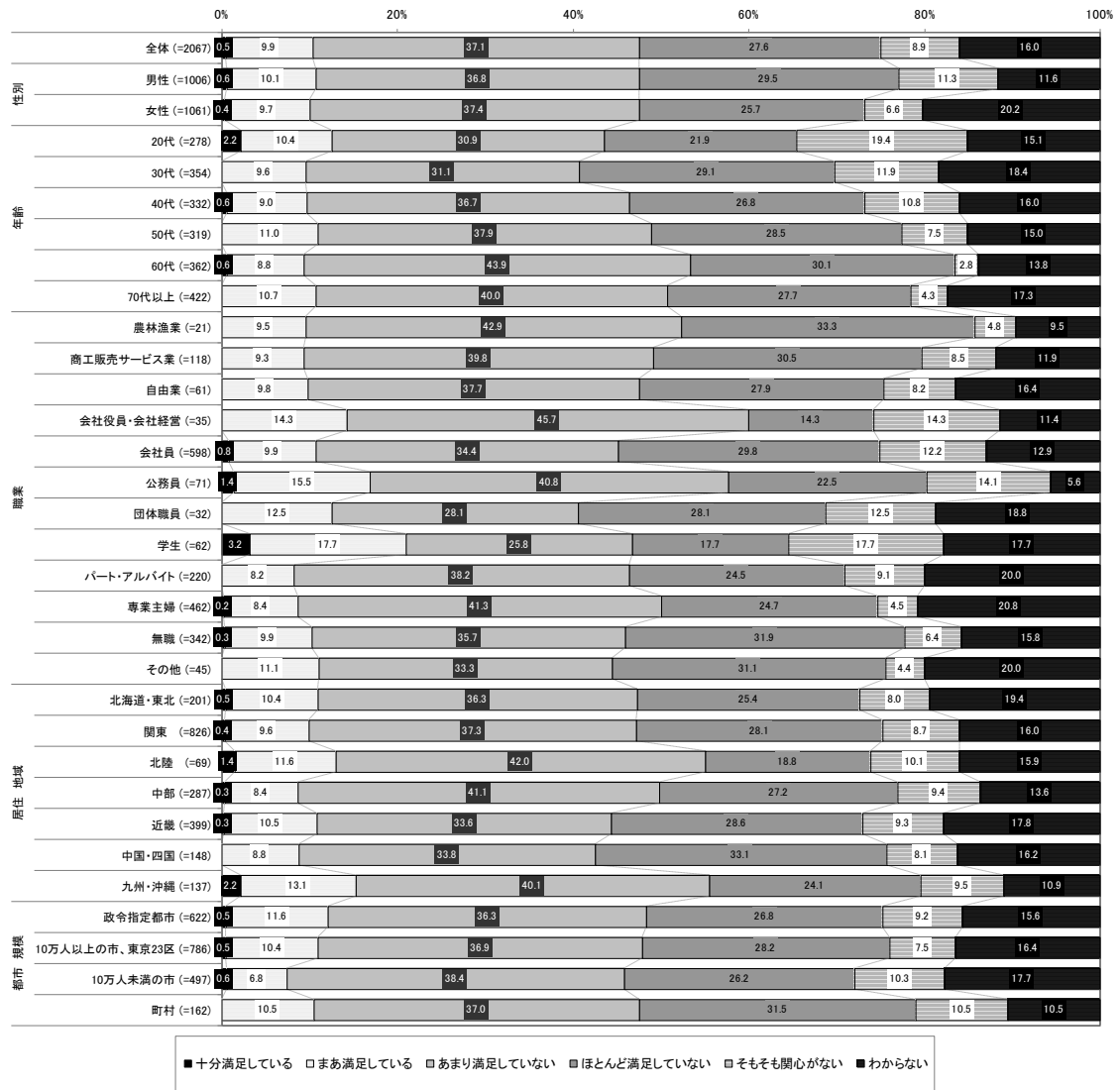
環境情報（11）購入する製品・サービスの環境負荷に関する情報

図表 3-13 環境情報への満足度（属性別）



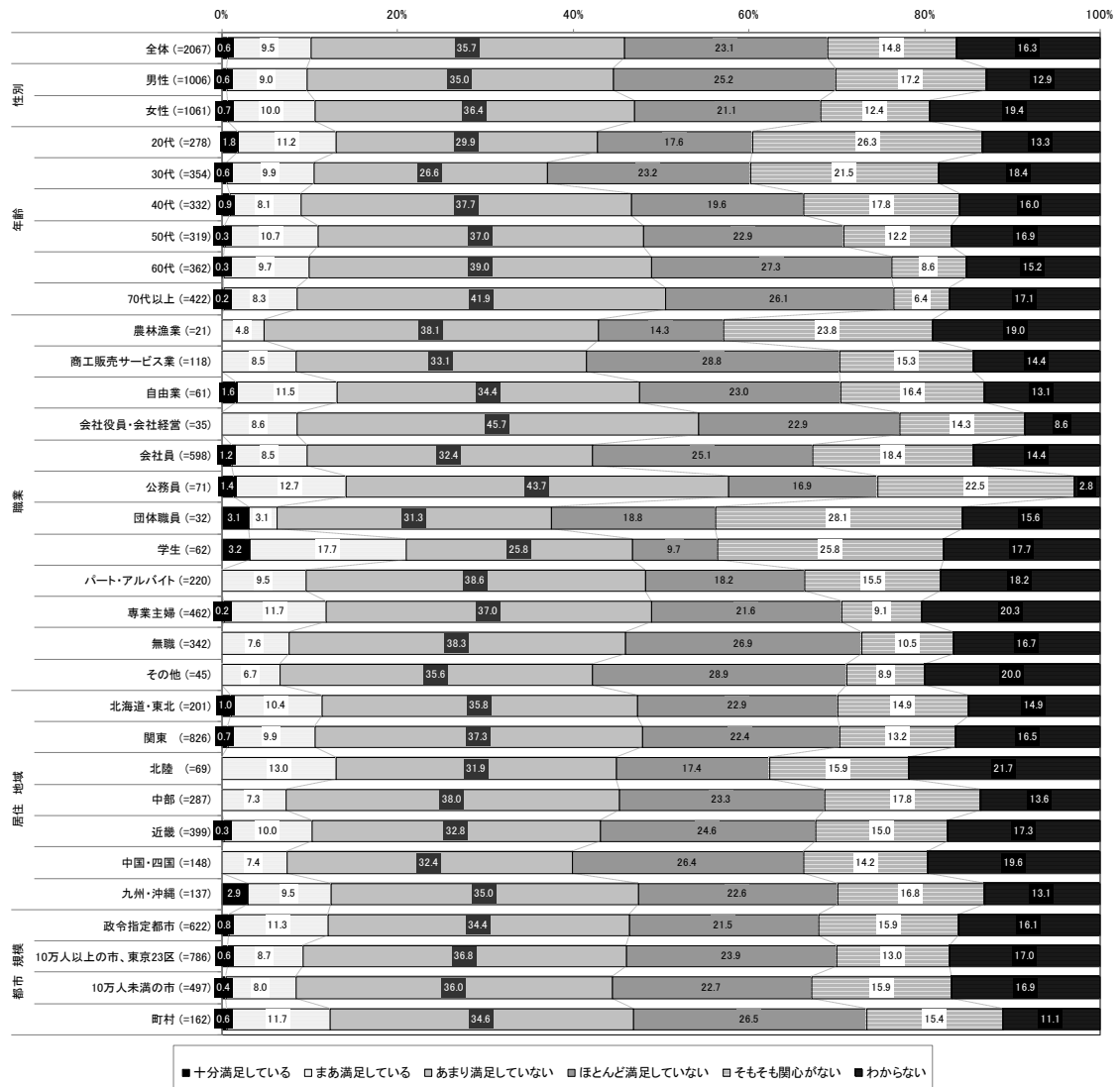
環境情報（12）環境問題に困った場合の地方公共団体等の相談窓口に関する情報

図表 3-14 環境情報への満足度（属性別）



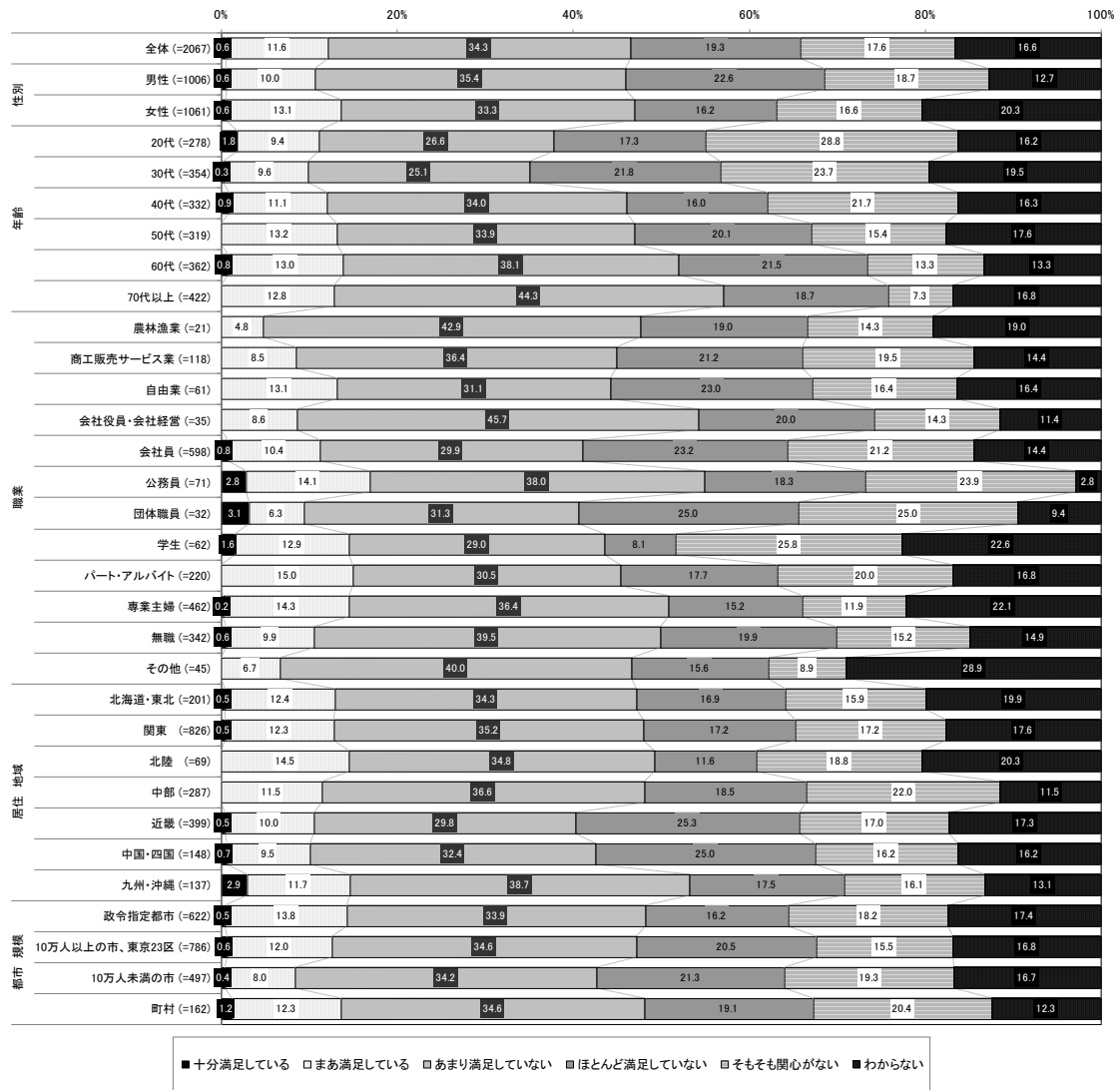
環境情報（13）環境保護団体の情報

図表 3-15 環境情報への満足度（属性別）



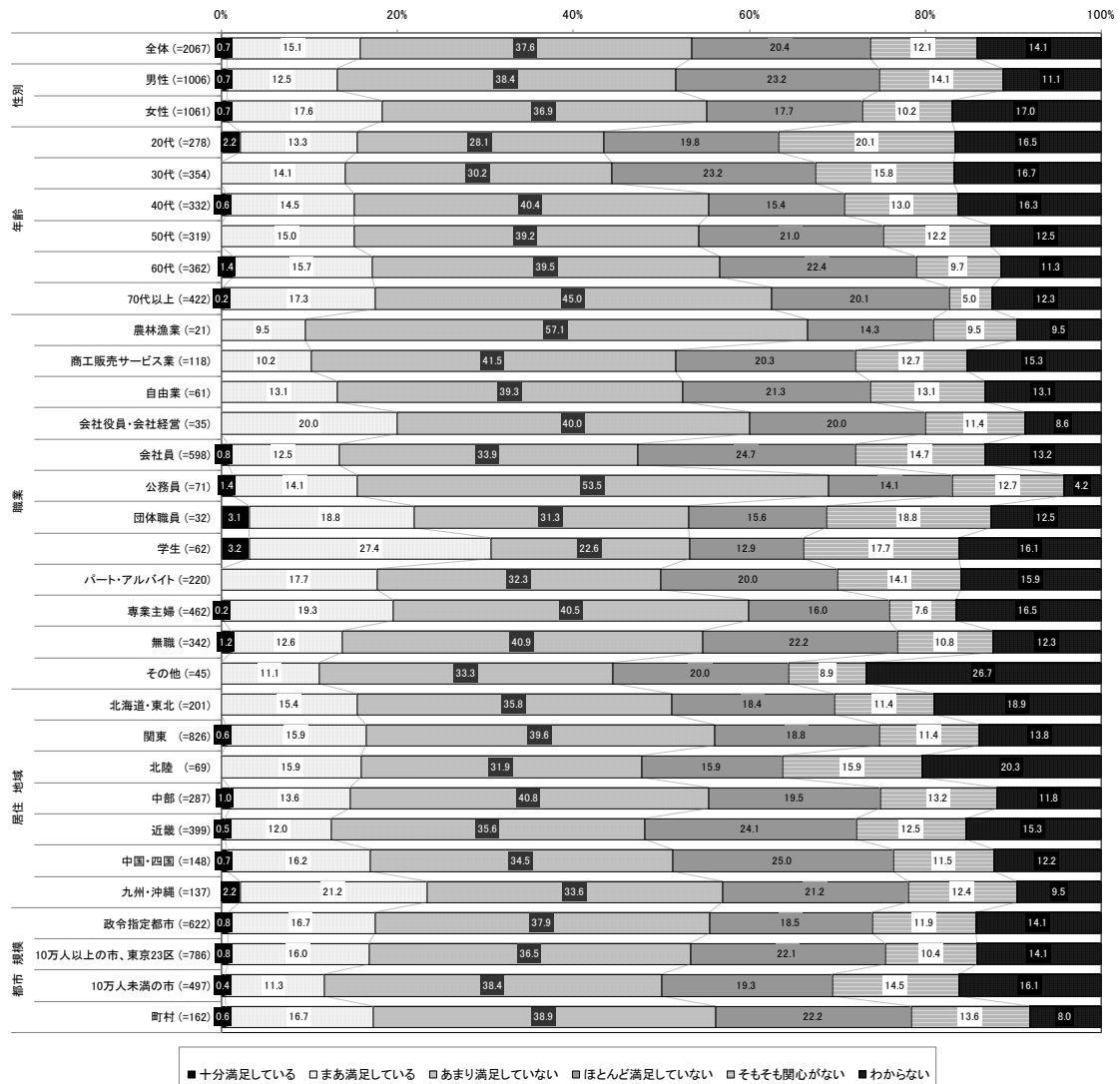
環境情報（14）展示会・講演会・セミナーなどの案内

図表 3-16 環境情報への満足度（属性別）



環境情報（15）自然とふれあうための施設やイベントについての情報

図表 3-17 環境情報への満足度（属性別）



4. 環境行政に関する意識（問 4）

4-1 国の環境行政への評価（問 4-1）

国が行っている環境行政への満足度は7%となっている。

国が行っている環境行政への満足度（「満足している」、「まあ満足している」の合計）は7%となっており、平成20年度より1ポイント減少している。

性別でみると、男性は女性に比べて満足度が4ポイント高くなっている。

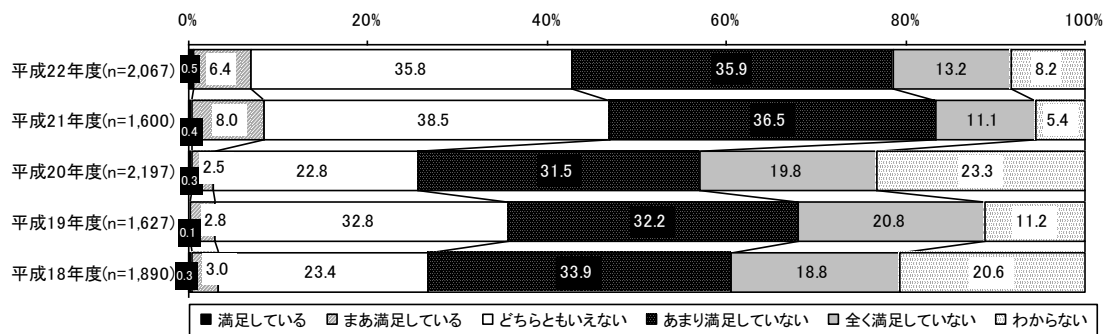
年齢別では、大きな差はみられない。

職業別でみると、公務員の満足度は17%と、全体に比べ10ポイント高くなっている。

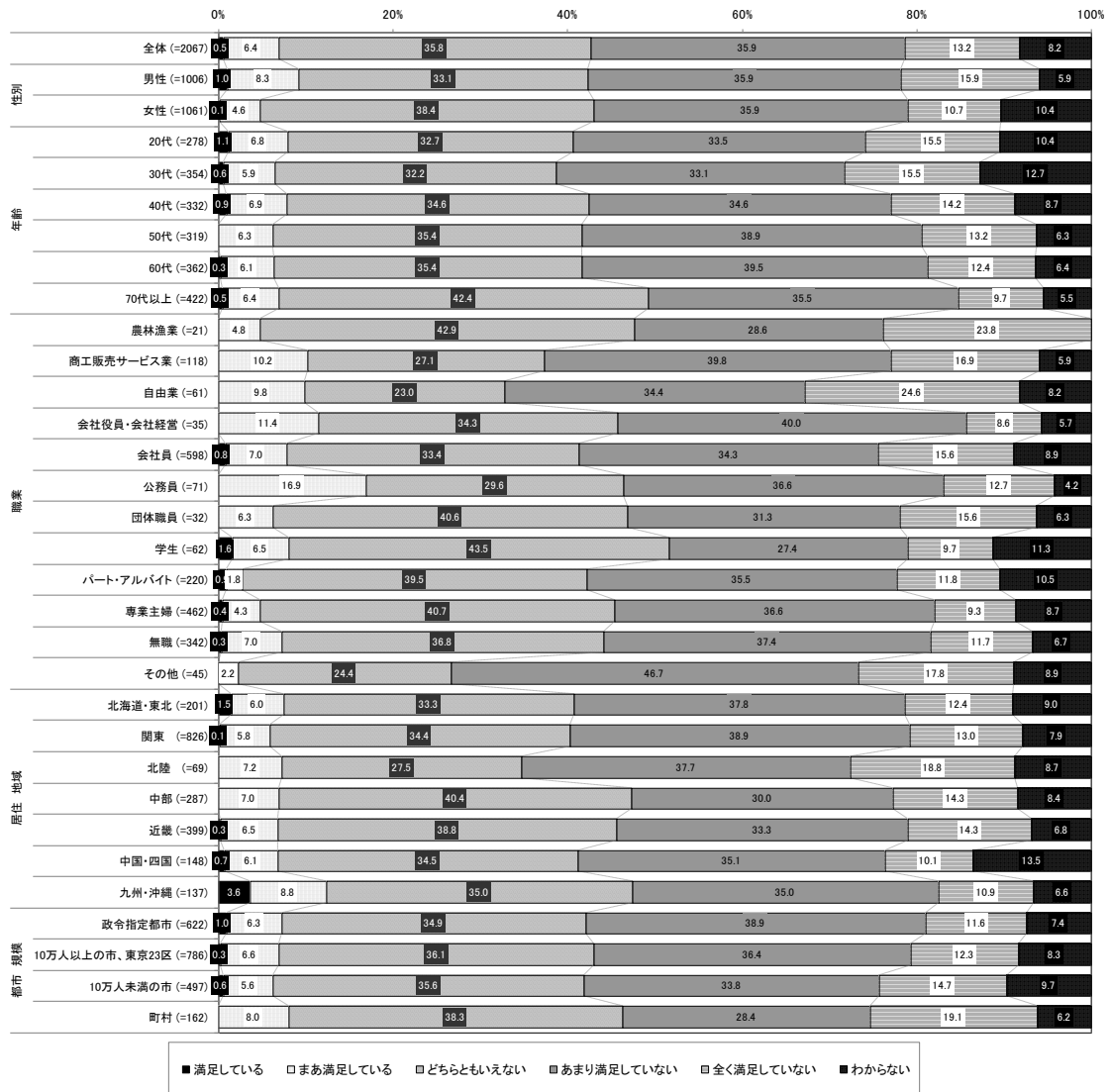
地域別でみると、九州・沖縄で全体よりも5ポイント以上高くなっている。

都市規模別では大きな差はみられない。

図表 4-1 国の環境行政への評価（時系列）



図表 4-2 国の環境行政への評価（属性別）



4-2 国の環境行政に対して今後求めること（問 4-2）

国の環境行政に対して今後求めることは、「法律等による環境保全対策制度の強化」が53%と最も多い。

国の環境行政に対して今後求めることは、「法律等による環境保全対策制度の強化」が53%と最も高い割合となっており、次いで、「地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する計画の進行管理の徹底」の46%となっている。平成21年度調査と比較すると、順位の逆転がおきており、「地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する計画の進行管理の徹底」については10ポイント以上低くなっている。

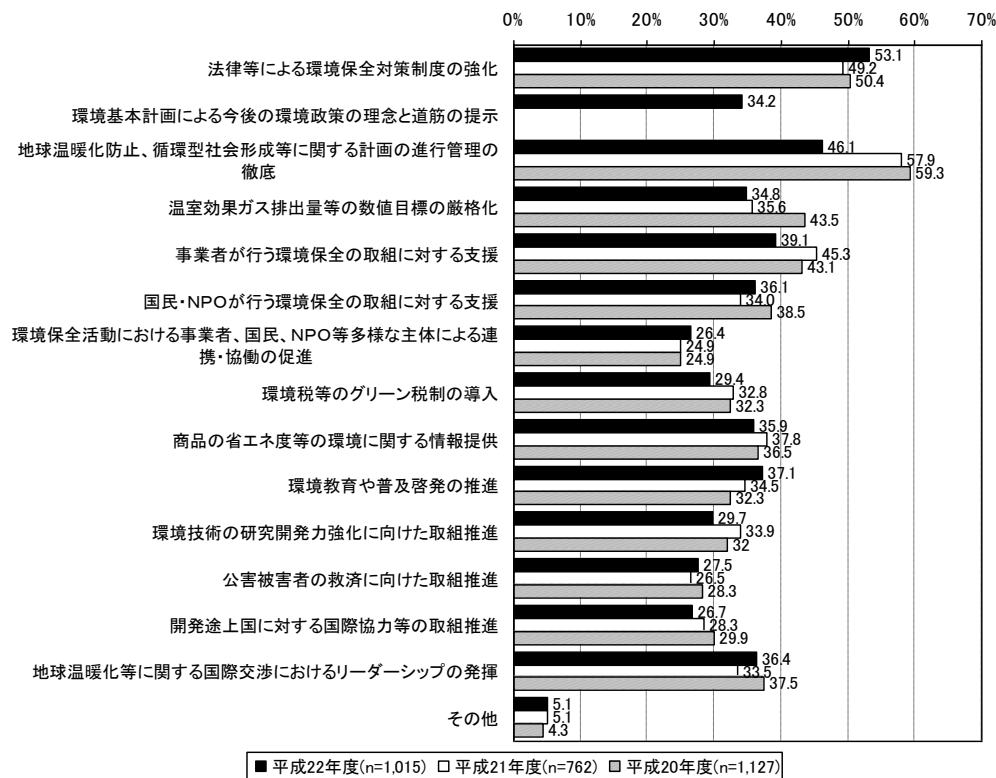
性別で見ると、割合が女性よりも男性の高い項目が多くなっている。

年代別で見ると、70代以上は多くの項目で全体よりも高い割合となっており、「法律等による環境保全対策制度の強化」、「地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する個別計画の進行管理の徹底」、「環境教育や普及啓発の推進」では50%を超えている。

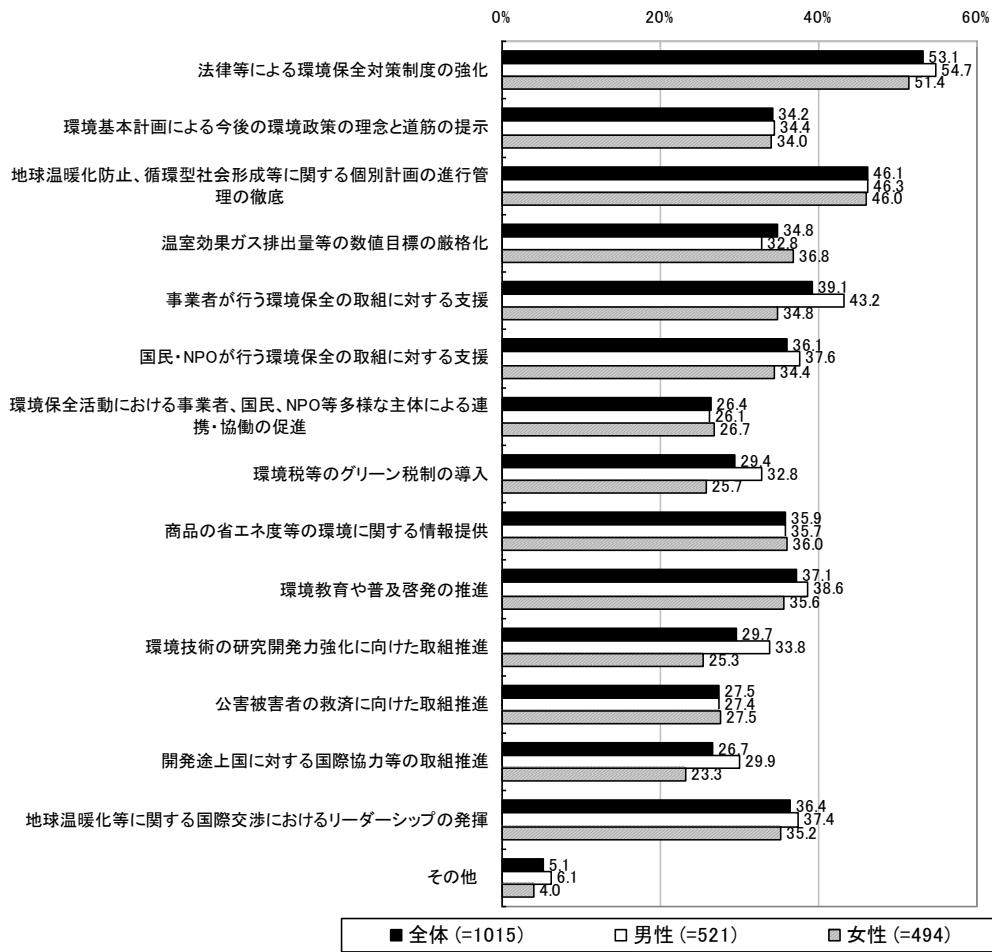
職業別では、母数の少ない属性があり且つ偏りも大きいいため、比較をすることは難しい。

地域別では特に大きな差はなく、都市規模別では、町村が多くの項目で全体と比べて割合が低くなっている。

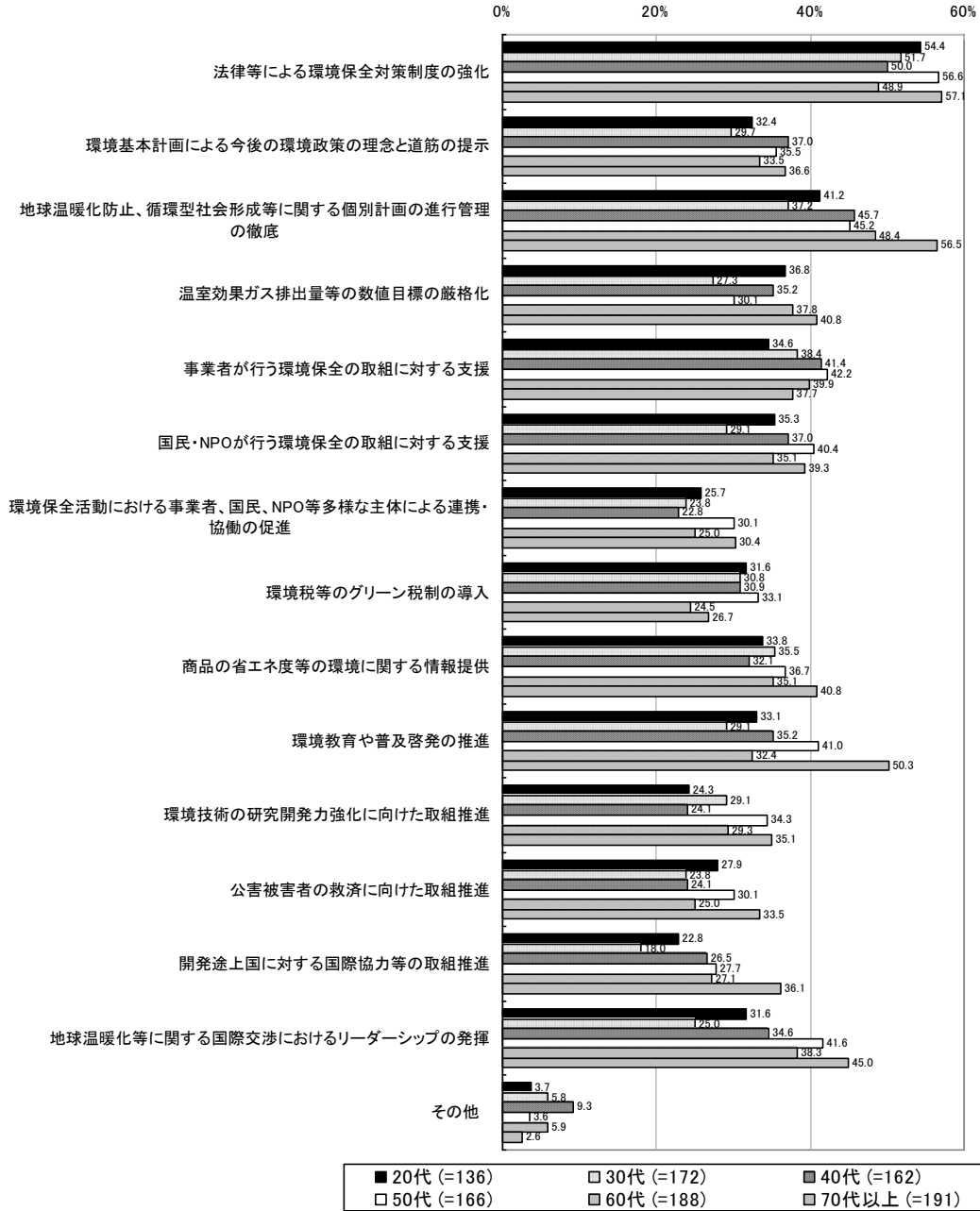
図表 4-3 国の環境行政に対して今後求めること（時系列）



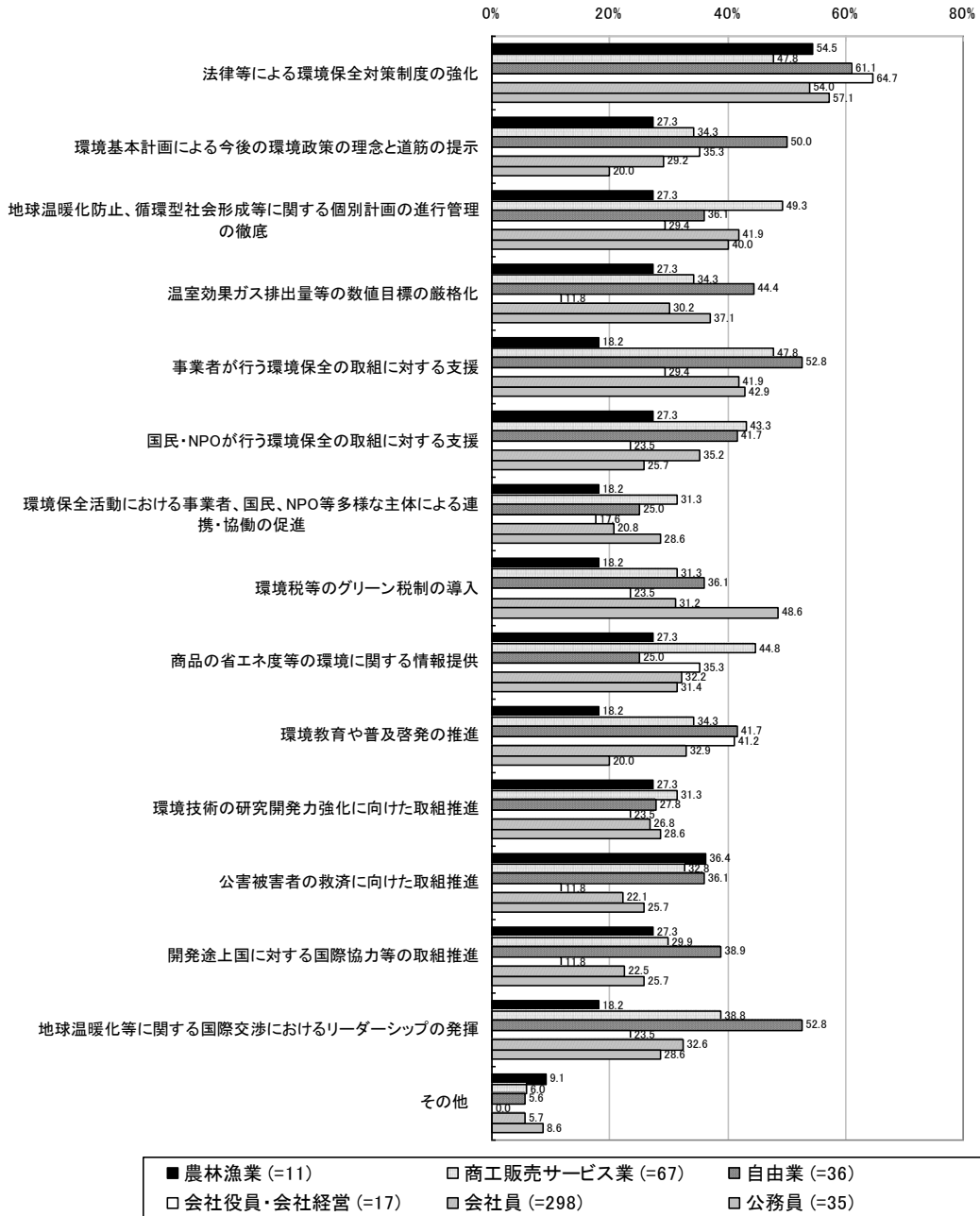
図表 4-4 国の環境行政に対して今後求めること（全体、性別）



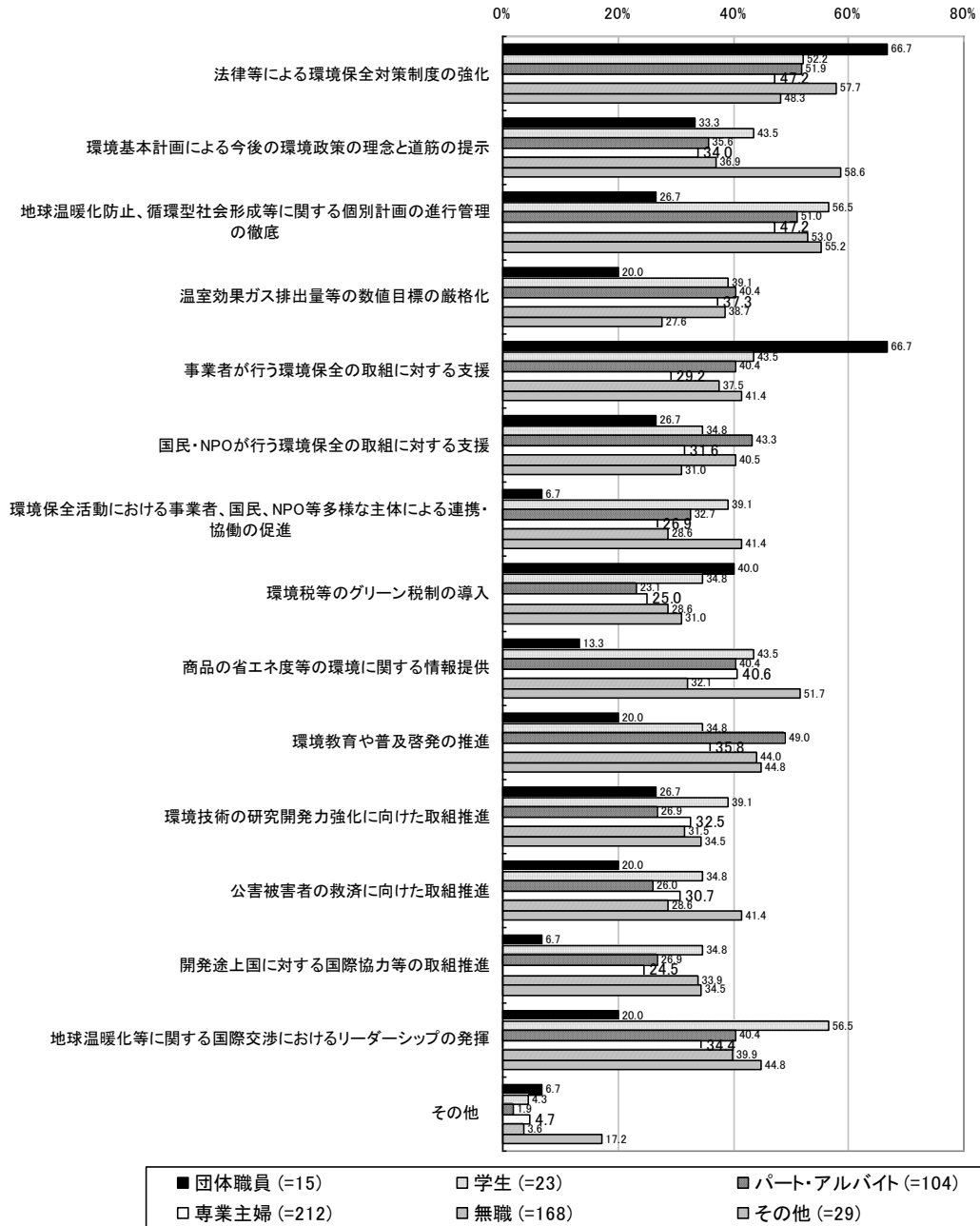
図表 4-5 国の環境行政に対して今後求めること（年代別）



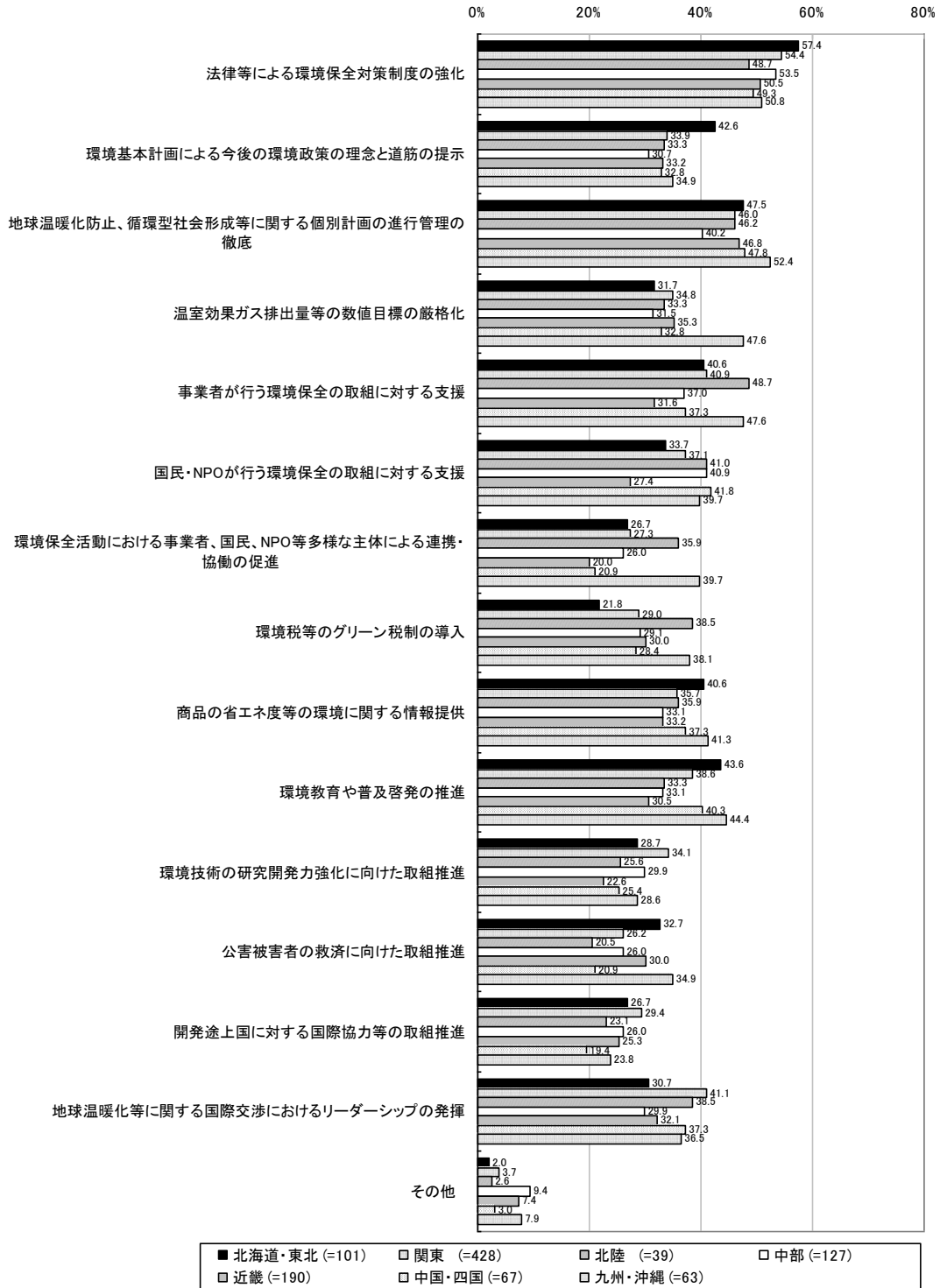
図表 4-6 国の環境行政に対して今後求めること（職業別 1/2）



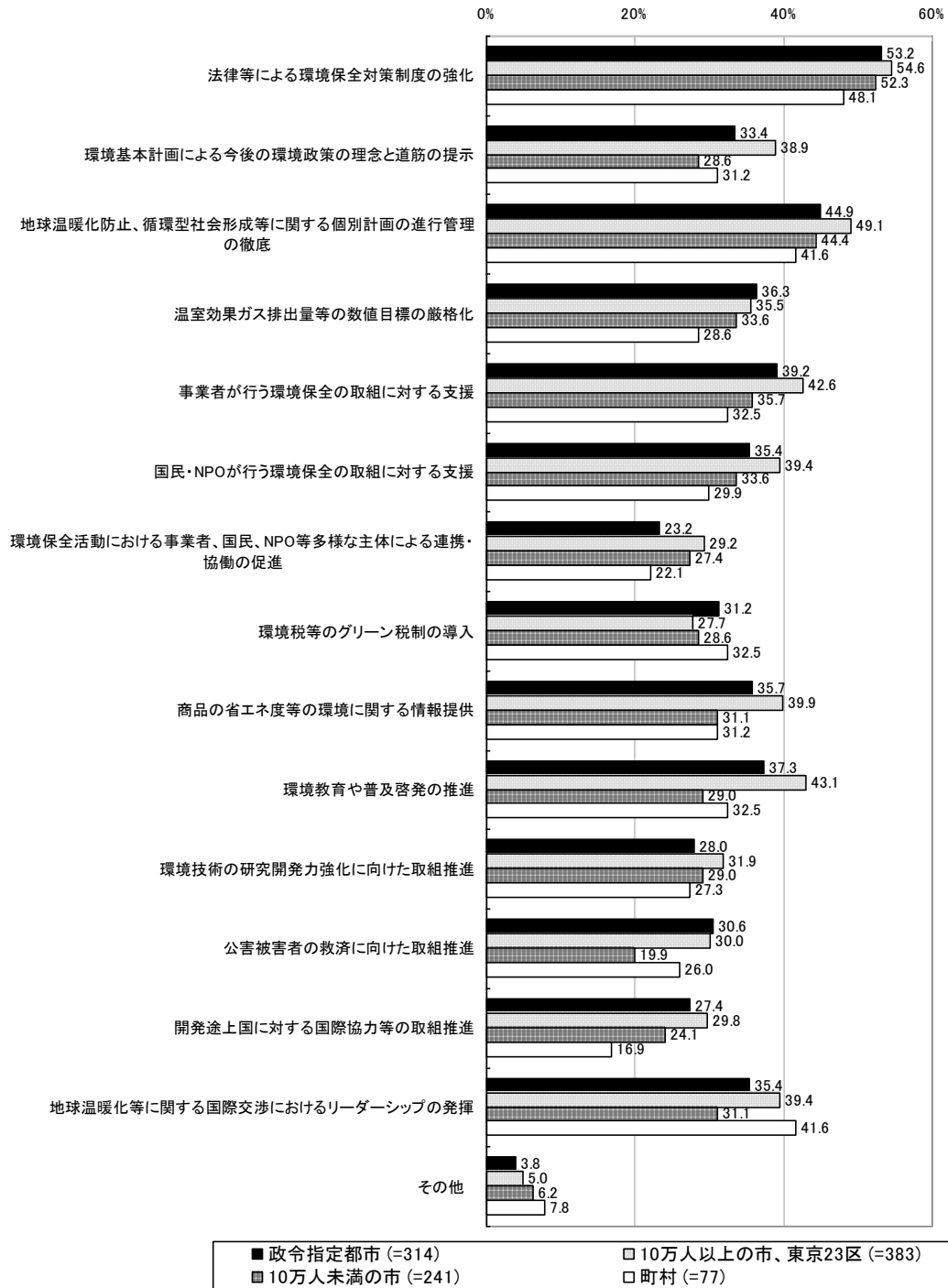
図表 4-7 国の環境行政に対して今後求めること（職業別 2/2）



図表 4-8 国の環境行政に対して今後求めること（地域別）



図表 4-9 国の環境行政に対して今後求めること（都市規模別）



4-3 国が今後環境政策で重点を置くべき分野（問 4-3）

国が今後環境政策で重点を置くべき分野としては、「地球温暖化問題に対する取組」が 63%と最も多い。

国の環境行政に対して今後求めることは、「地球温暖化問題に対する取組」が 63%と最も高い割合となっており、次いで、「長期的な視野を持った科学技術、環境情報、政策手法等の基盤の整備」の 43%、「化学物質の環境リスクの低減に向けた取組」の 37%となっている。

性別で見ると、「地球温暖化問題に対する取組」では、女性は 68%と、男性よりも 10ポイント以上高くなっている。一方、男性は女性よりも「物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組」について 5ポイント以上高くなっている。

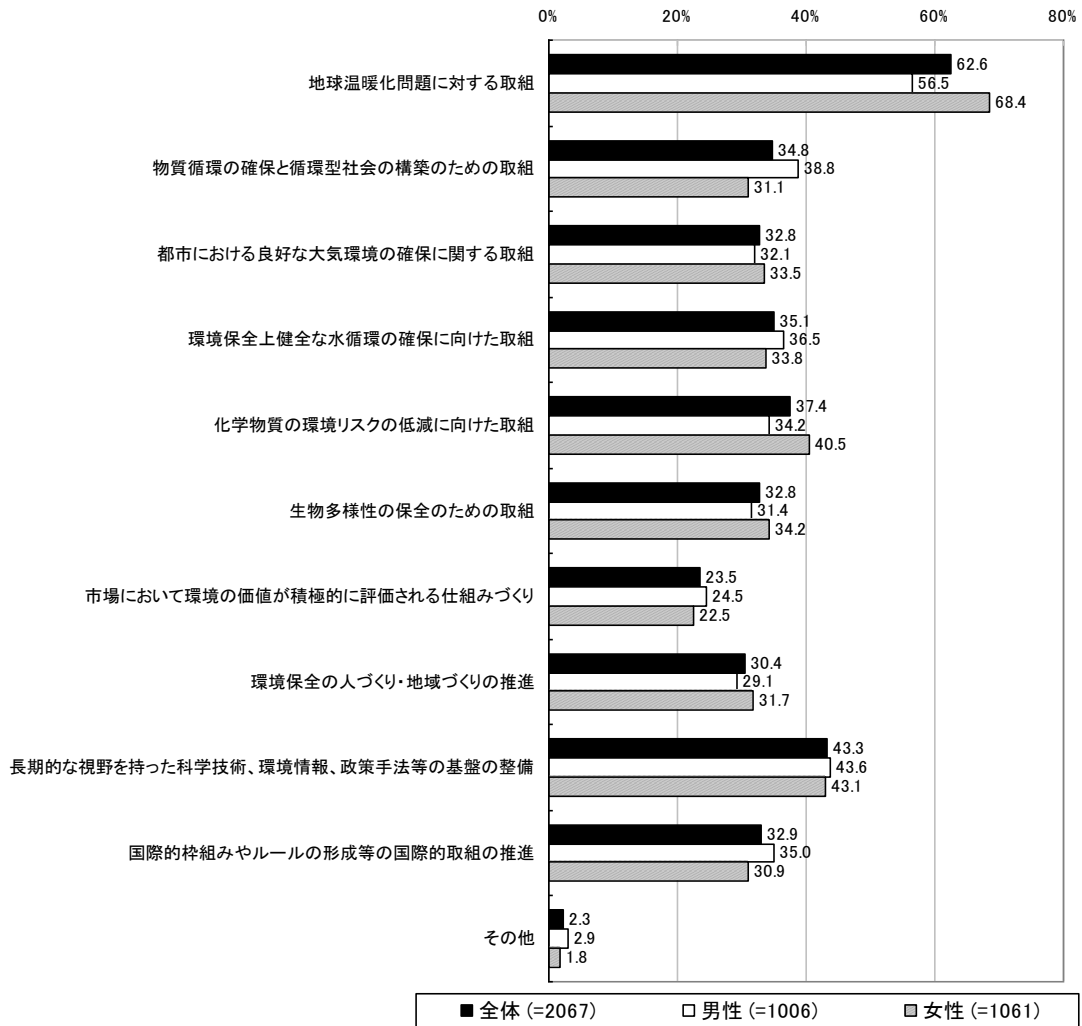
年代別で見ると、「長期的な視野を持った科学技術、環境情報、政策手法等の基盤の整備」では年代が上がるにつれて高い割合となっており、20代で 32%、70代以上では 54%となっている。「地球温暖化問題に対する取組」や「国際的枠組みやルールの形成等の国際的取組の推進」等の項目でも、概ね年代が上がるにつれて割合が高くなる傾向がある。

職業別で見ると、「地球温暖化問題に対する取組」は専業主婦で 73%と全体よりも 10ポイント高くなっている。「生物多様性の保全のための取組」や「環境保全の人づくり・地域づくりの推進」では、農林漁業者では全体よりも 10ポイント以上高くなっている。

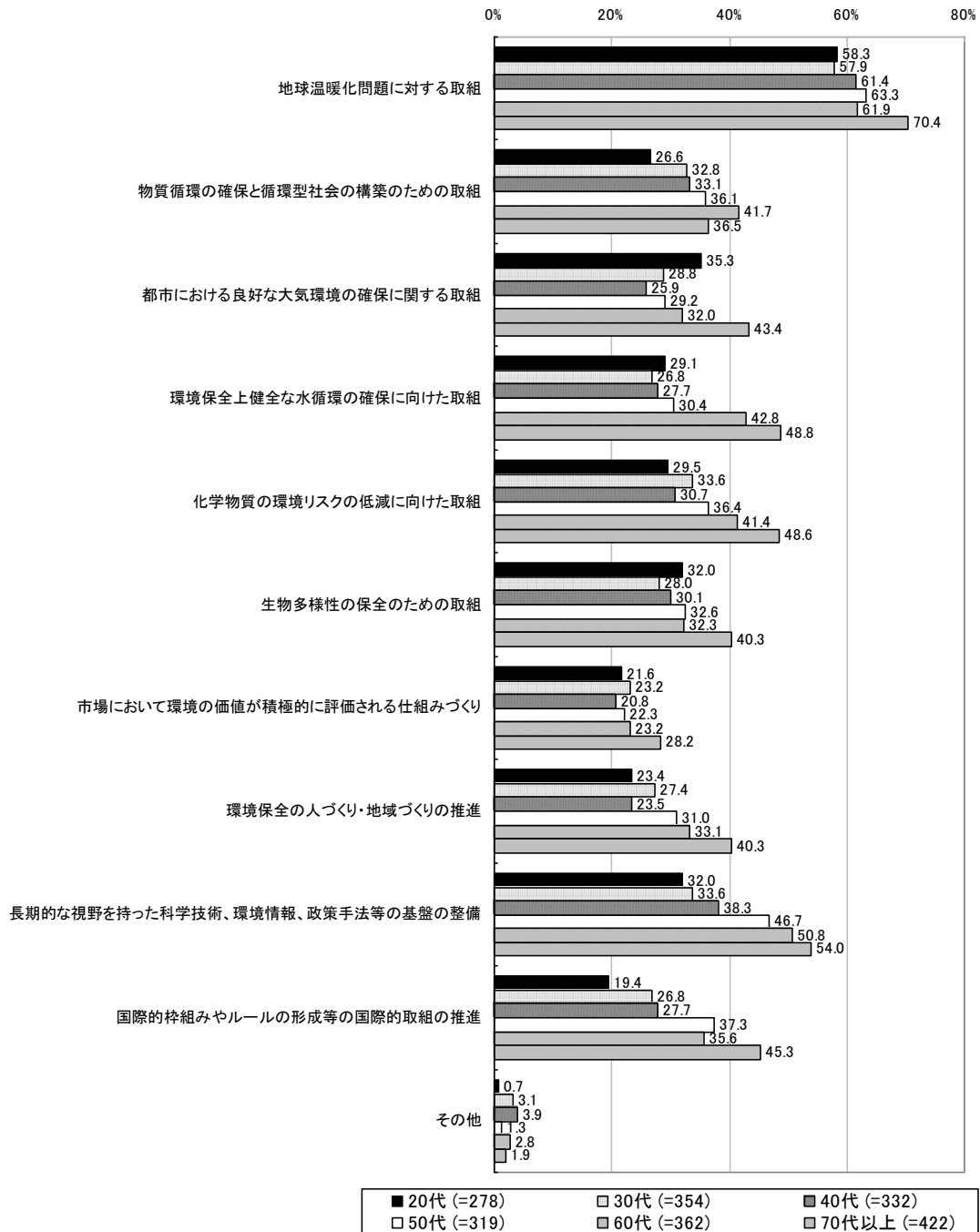
地域別では、北海道で「国際的枠組みやルールの形成等の国際的取組の推進」が 46%と全体よりも 10ポイント以上高くなっている。また、九州・沖縄で「生物多様性の保全のための取組」が 45%と全体よりも 10ポイント以上高くなっている。

都市規模別では、大きな違いはみられない。

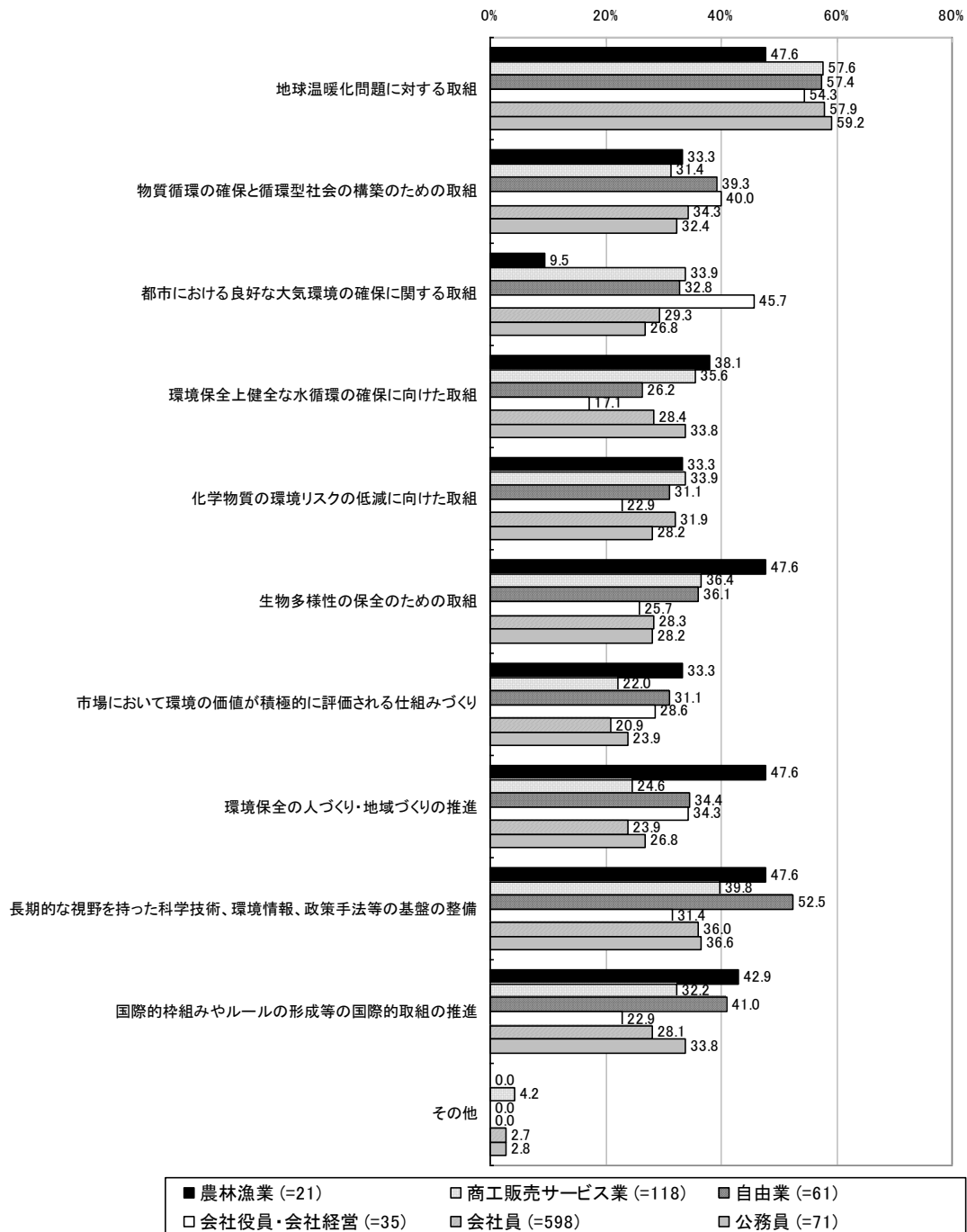
図表 4-10 国が今後環境政策で重点を置くべき分野（全体、性別）



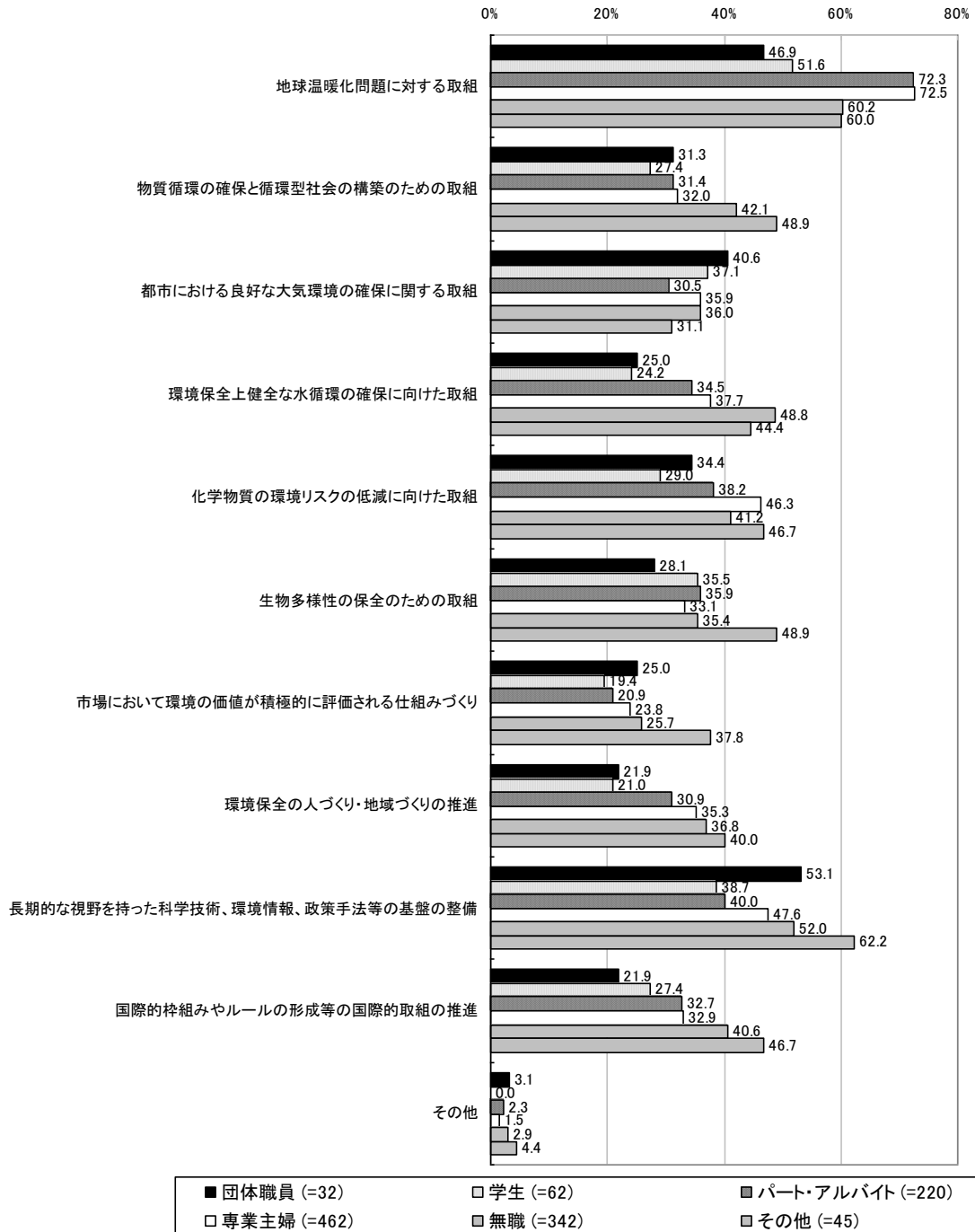
図表 4-11 国が今後環境政策で重点を置くべき分野（年代別）



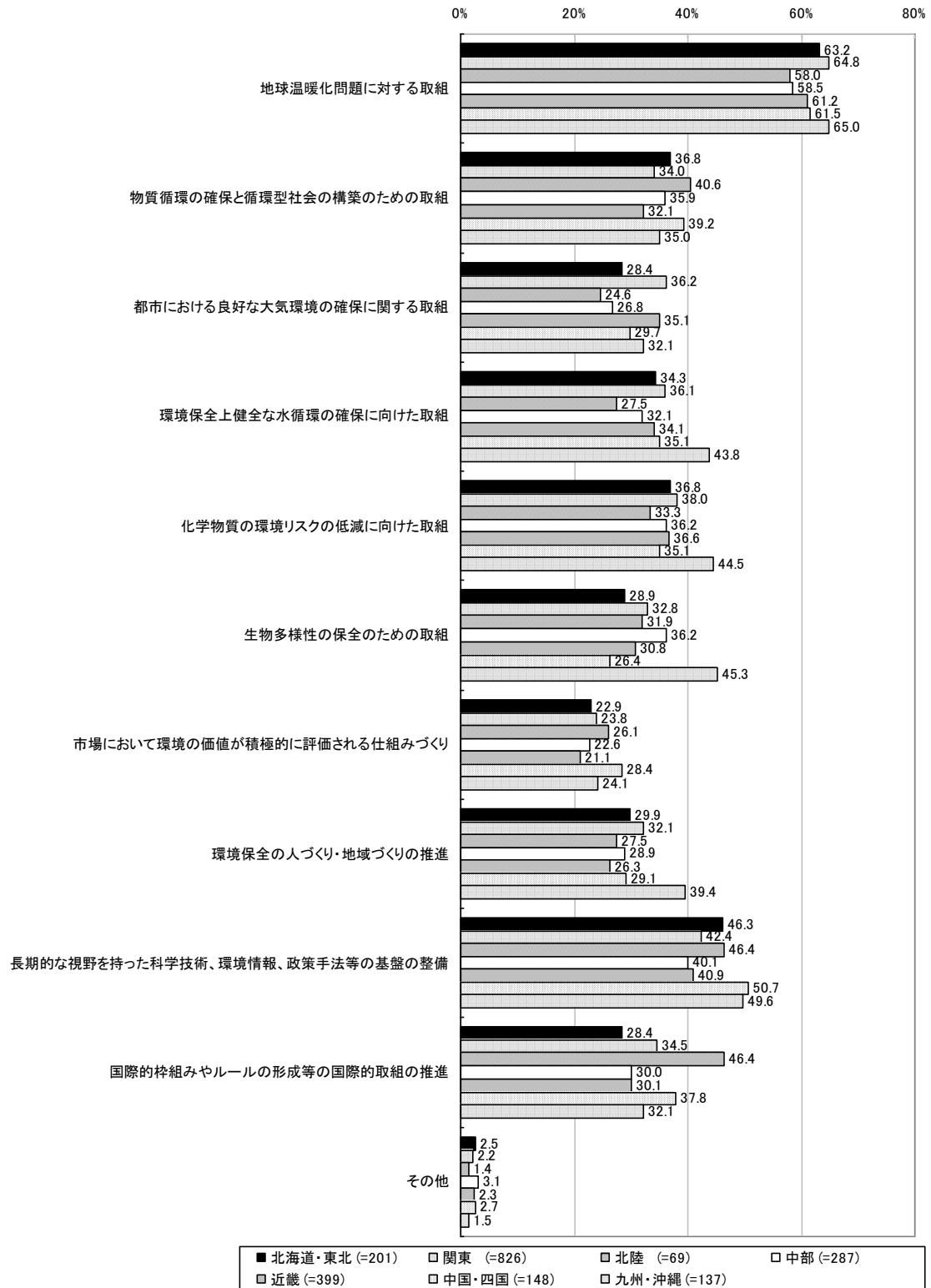
図表 4-12 国が今後環境政策で重点を置くべき分野（職業別 1/2）



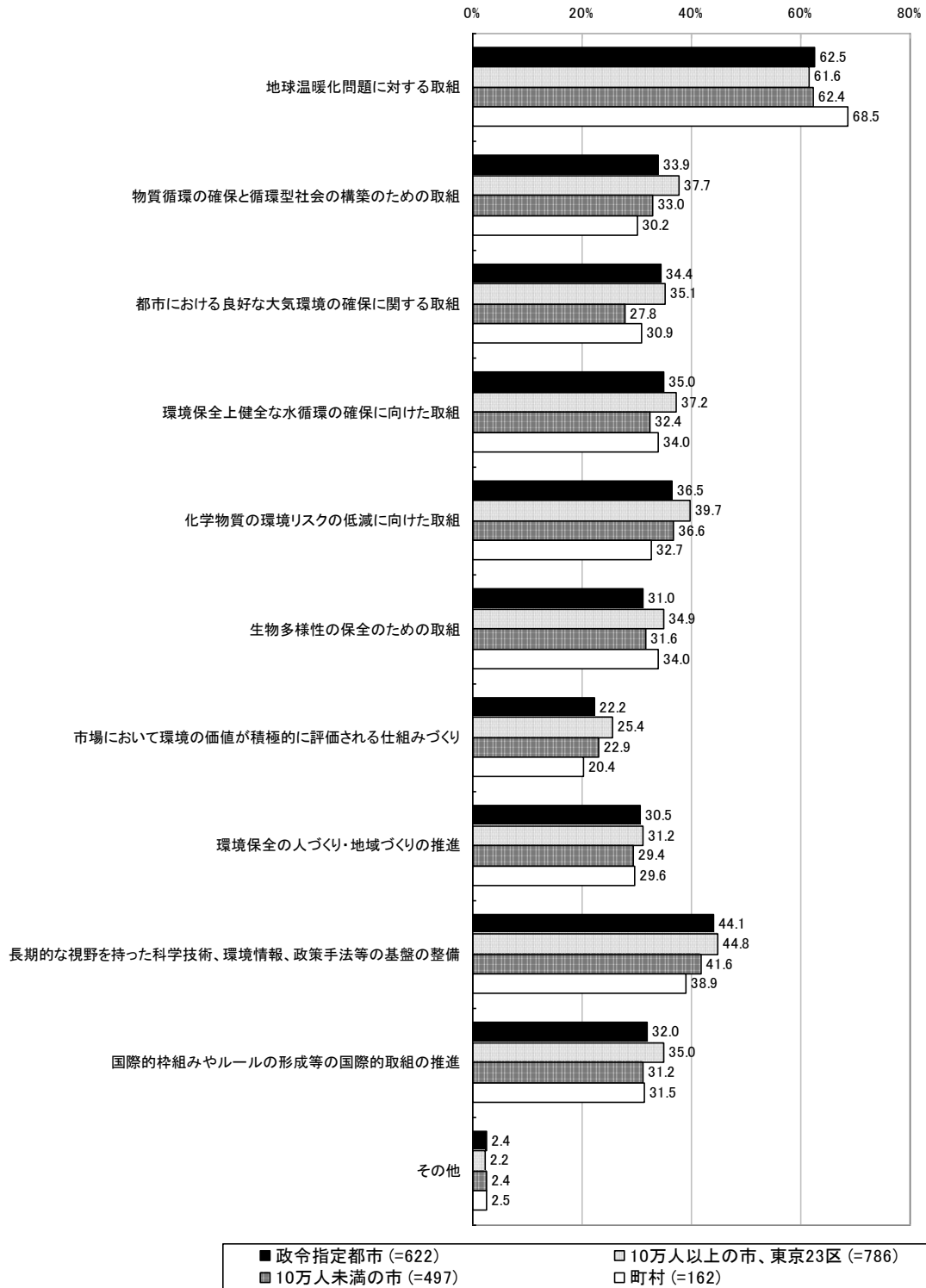
図表 4-13 国が今後環境政策で重点を置くべき分野（職業別 2/2）



図表 4-14 国が今後環境政策で重点を置くべき分野（地域別）



図表 4-15 国が今後環境政策で重点を置くべき分野（都市規模別）



4-4 地方公共団体が行っている環境行政への評価（問 4-4）

地方公共団体が行っている環境行政への満足度は10%となっている。

地方公共団体が行っている環境行政への満足度（「満足している」、「まあ満足している」の合計）は10%となっており、平成21年度より1ポイント減少している。

性別でみると、男性は女性に比べ、「全く満足していない」、「あまり満足していない」の割合も、満足度（「満足している」、「まあ満足している」の合計）も若干高くなっている。

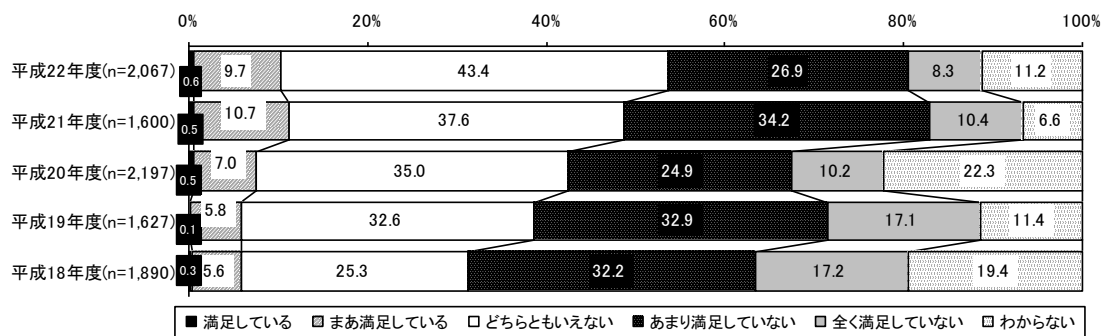
年代別でみると、30代、40代、50代では全体よりも満足度が低くなっている。

職業別でみると、公務員は満足度が18%と全体よりも5ポイント以上高くなっている。農林漁業者は満足度が5%と、全体よりも5ポイント低くなっている。学生は満足度が全体よりも高く、「全く満足していない」、「あまり満足していない」の割合も全体よりも低い。

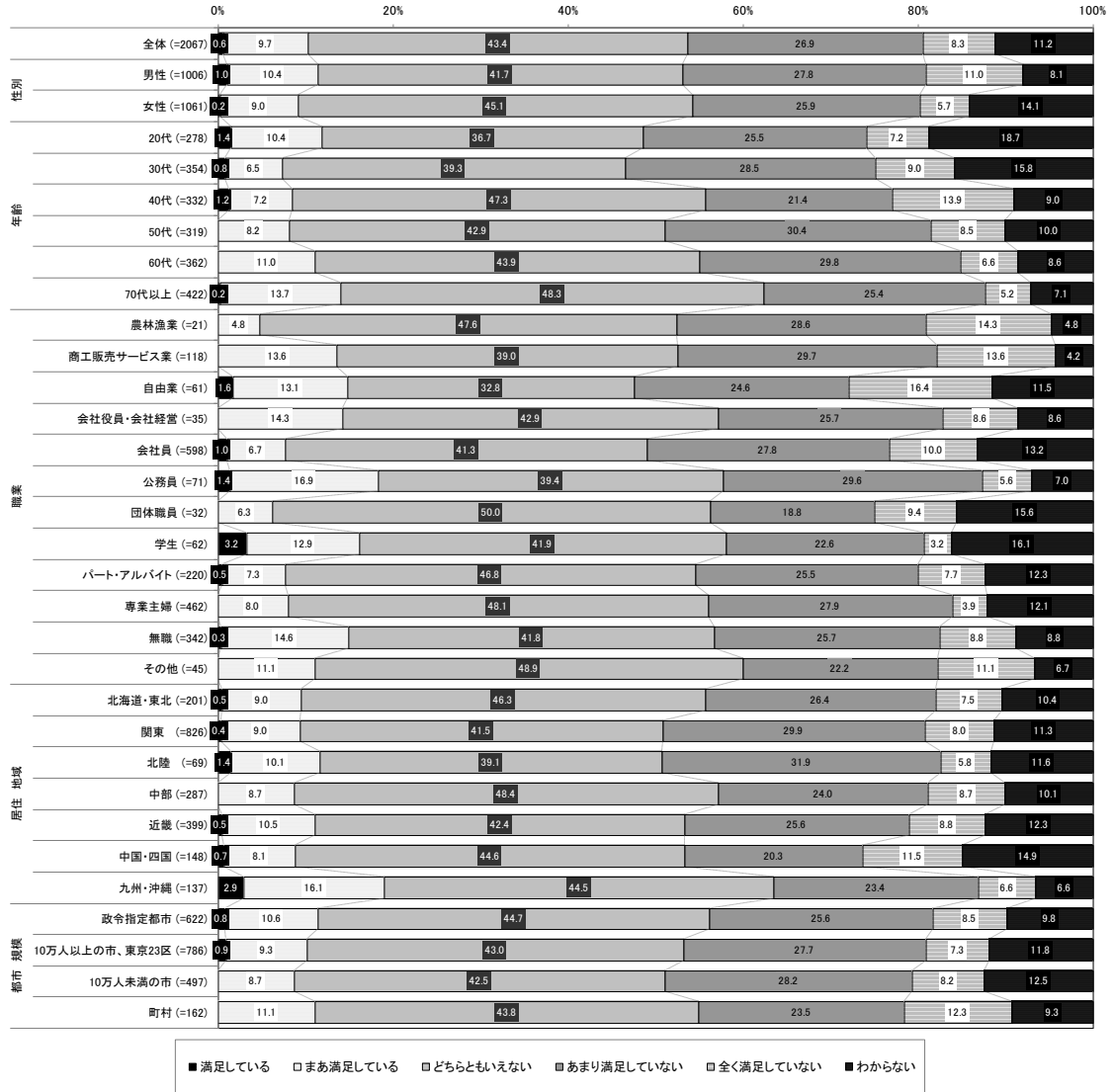
地域別でみると、九州・沖縄で満足度が19%と最も高くなっている。

都市規模別では、10万人未満の市で満足度が9%とわずかに全体よりも低くなっている。

図表 4-16 地方公共団体の環境行政への評価（時系列）



図表 4-17 地方公共団体の環境行政への評価（属性別）



4-5 地方公共団体の環境行政に対して今後求めること（問 4-5）

地方公共団体の環境行政に対して今後求めることは、「条例等による環境保全対策制度の強化」が49%と最も多くなっている。

地方公共団体の環境行政に対して今後求めることは、「条例等による環境保全対策制度の強化」が49%と最も多く、次いで、「事業者が行う環境保全の取組に対する支援」の40%、となっている。平成21年度調査と比較すると、多くの項目で割合が減少しており、特に「環境教育や普及啓発の推進」は34%と8ポイント減少している。

性別でみると、「条例等による環境保全対策制度の強化」、「環境税等のグリーン税制の導入」、「環境教育や普及啓発の推進」は約10ポイントの差がついている。

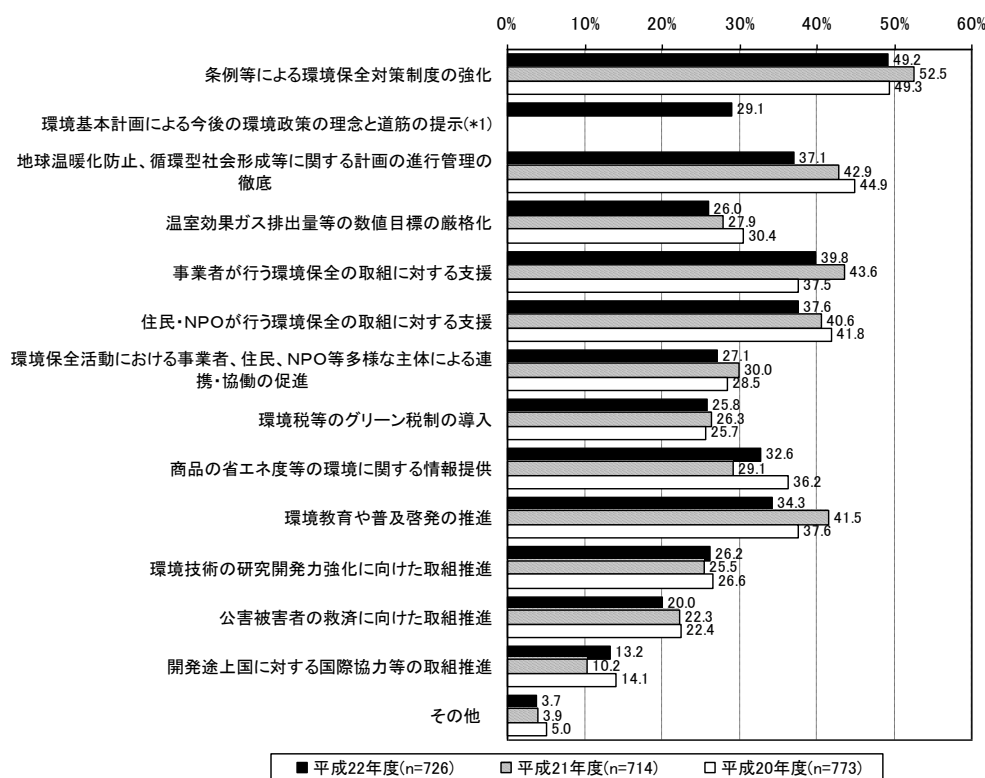
年代別でみると、70代以上は多くの項目で全体よりも割合が高くなっている。

職業別では、母数の少ない属性があり且つ偏りも大きいため、比較をすることは難しい。

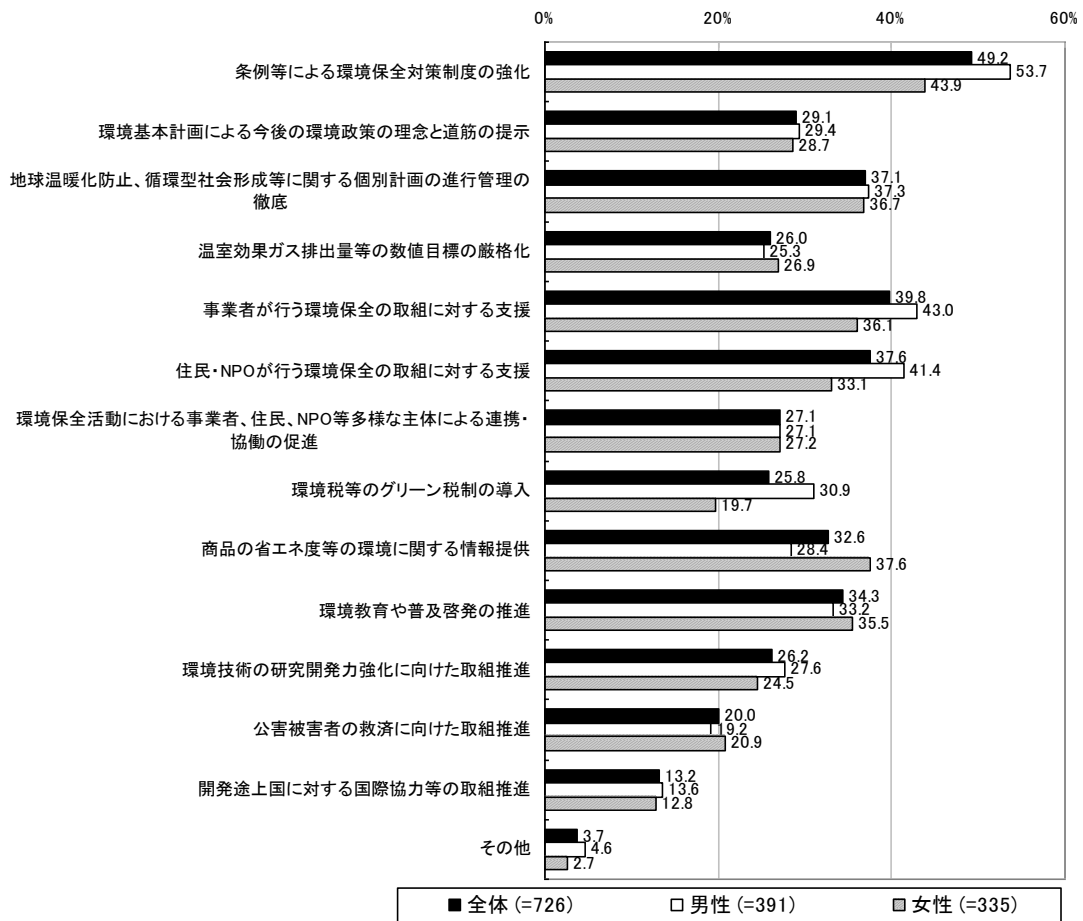
地域別でみると、北陸で「環境税等のグリーン税制の導入」が39%と全体よりも10ポイント以上高くなっている。

都市規模別では、10万人以上の市、23区で、ほぼ全ての項目で全体よりも割合が高くなっている。

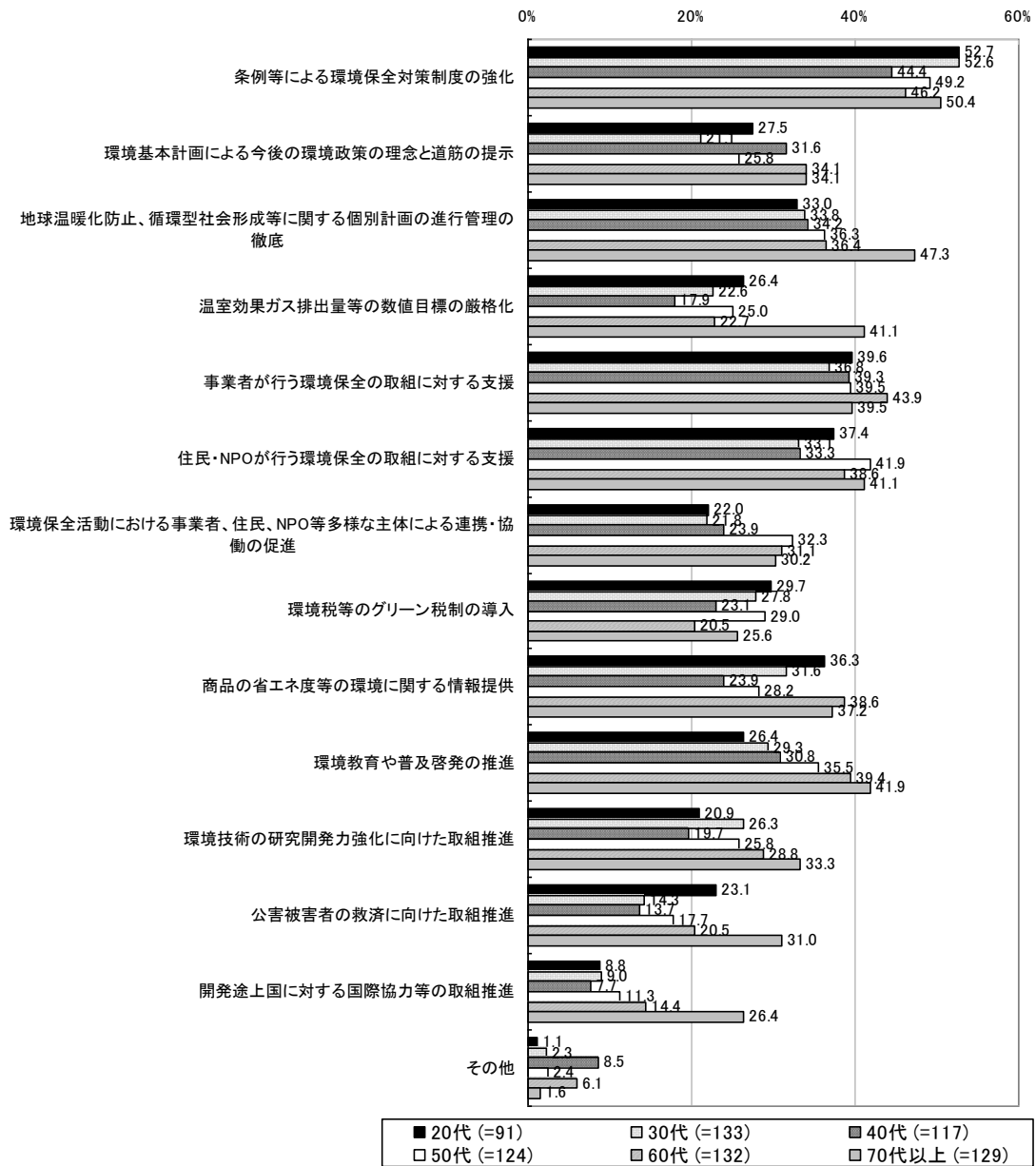
図表 4-18 地方公共団体の環境行政に対して今後求めること（時系列）



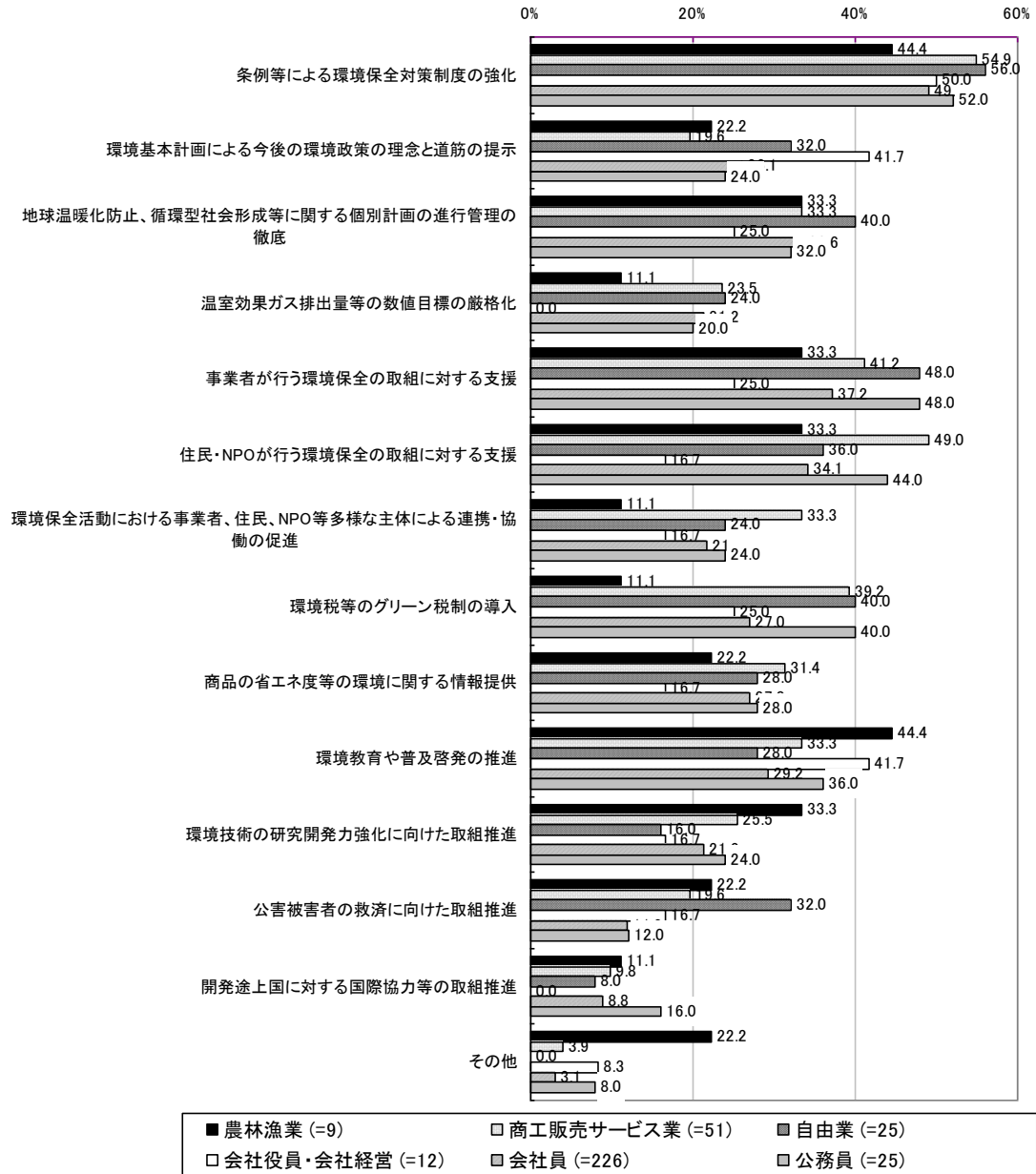
図表 4-19 地方公共団体の環境行政に対して今後求めること（全体、性別）



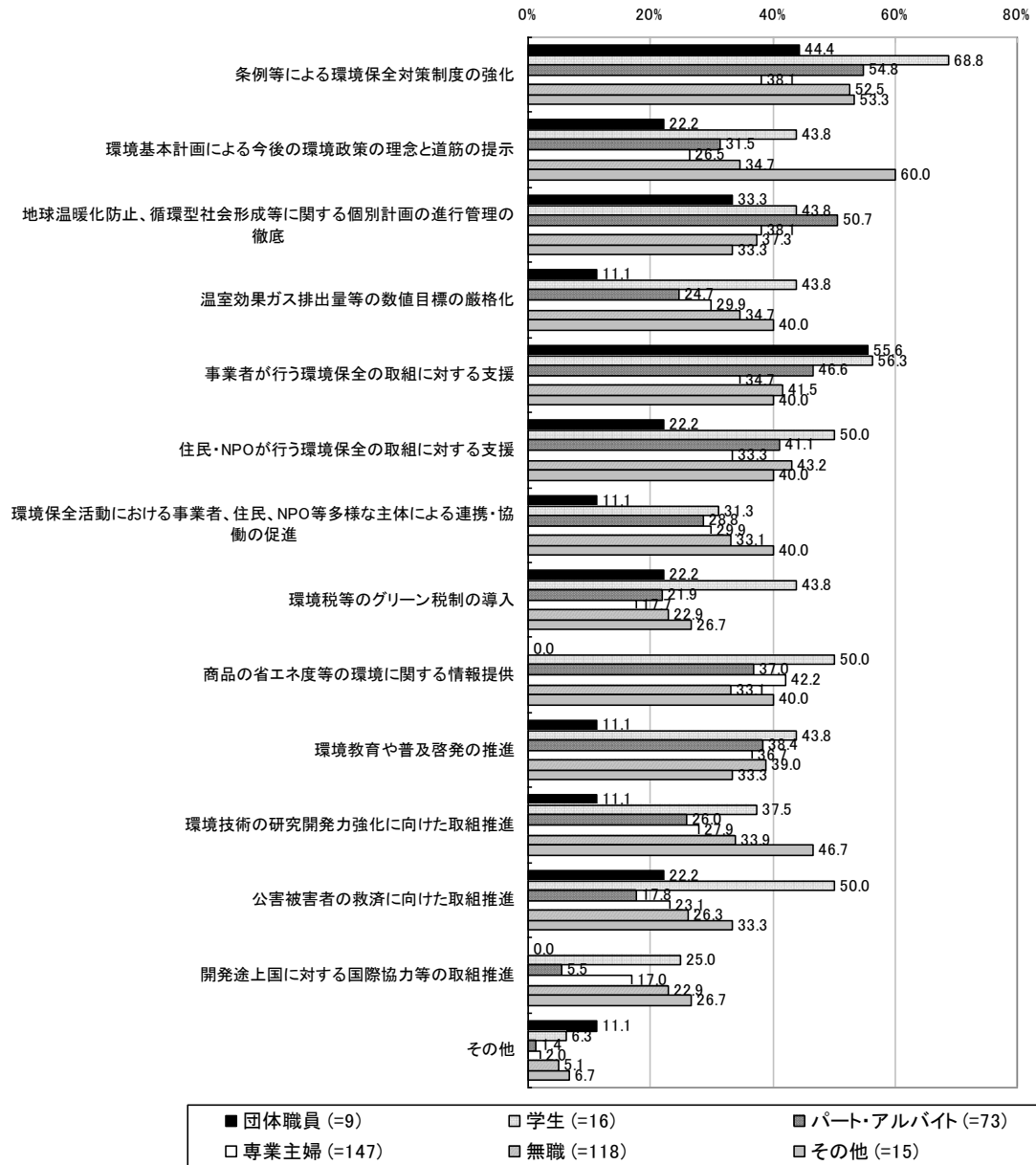
図表 4-20 地方公共団体の環境行政に対して今後求めること（年代別）



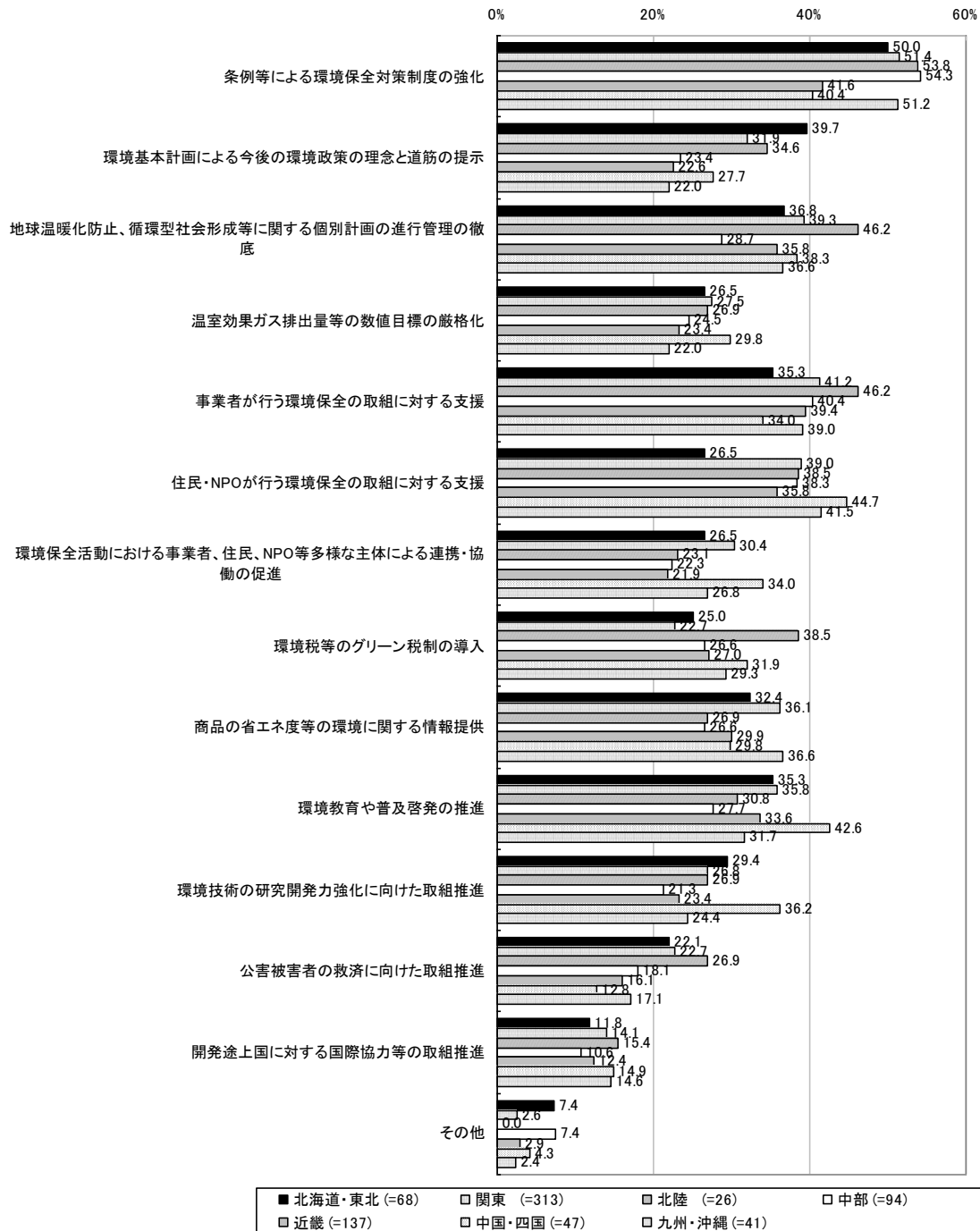
図表 4-21 地方公共団体の環境行政に対して今後求めること（職業別 1/2）



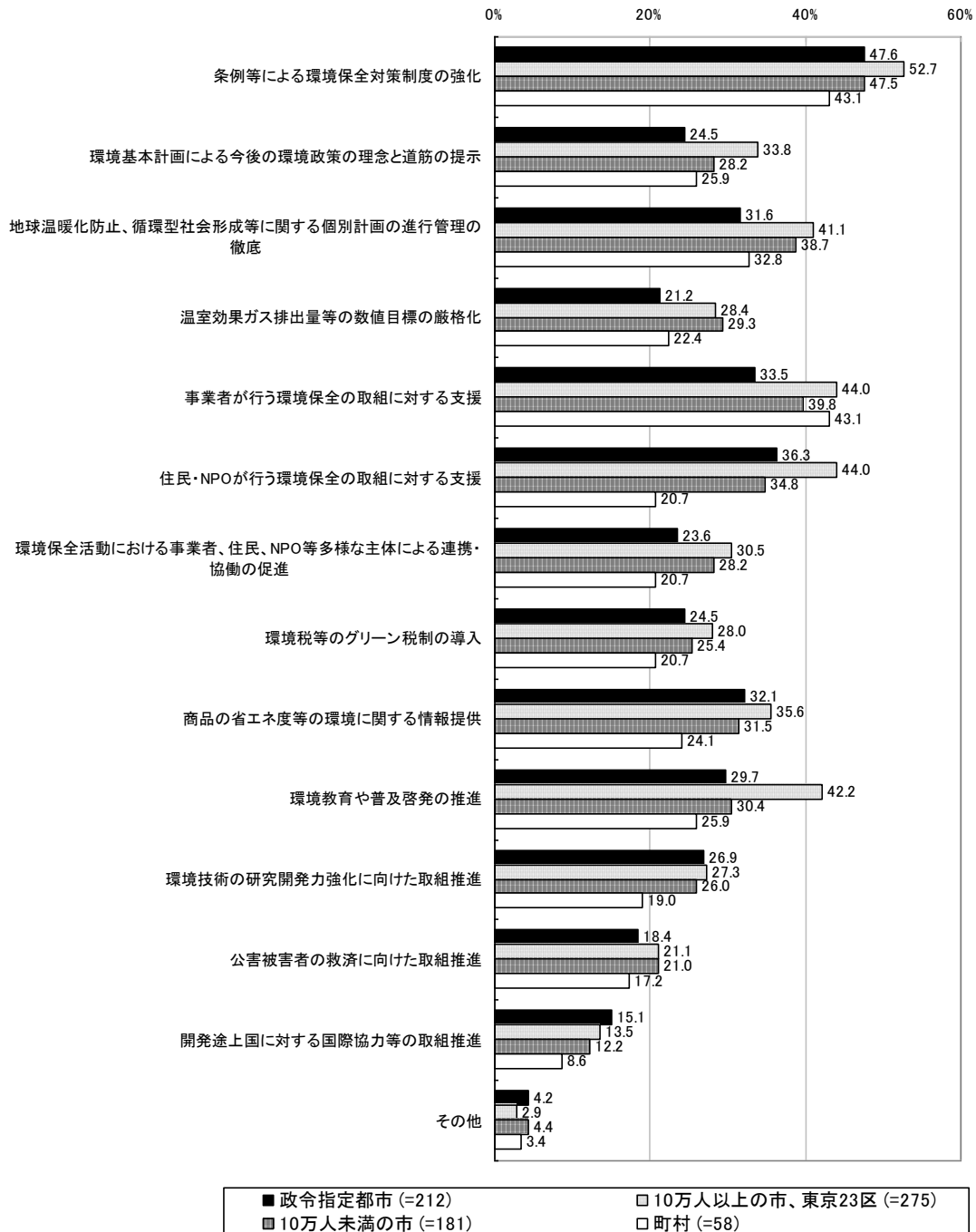
図表 4-22 地方公共団体の環境行政に対して今後求めること（職業別 2/2）



図表 4-23 地方公共団体の環境行政に対して今後求めること（地域別）



図表 4-24 地方公共団体の環境行政に対して今後求めること（都市規模別）



III. 附表

1. 過年度調査との比較

過年度調査との比較について、比較可能な項目について○を示す。

調査質問 番号	質問内容	比較適否							前回(H21) 調査報告書	特記事項
		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
問1-1	環境の実感								p.31	
	1 地域レベル	○	○	○	○	○	○	○		
	2 国レベル	○	○	○	○	○	○	○		
	3 地球レベル	○	○	○	○	○	○	○		
問1-2(1)	地域レベルで(やや)よくなっていると実感する理由									新規設問
	1 地球温暖化対策が成果を上げている	×	×	×	×	×	×	×		
	2 オゾン層対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	3 酸性雨対策による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	×	×		
	4 黄砂対策による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	×	×		
	5 海洋の汚染の対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	6 森林対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	7 砂漠化対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	8 大気汚染対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	9 騒音・振動対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	10 悪臭対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	11 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	12 水質汚濁対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	13 土壌汚染対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	14 地盤沈下対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	15 廃棄物等の発生量抑制策が成果を上げているか	×	×	×	×	×	×	×		
	16 不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	17 廃棄物などの最終処分場整備が進んでいるから	×	×	×	×	×	×	×		
	18 ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	19 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	20 原生林や湿地帯などといった手つかずの自然環境保全対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	21 人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	22 野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	23 その他	×	×	×	×	×	×	×		
	(1)地域レベル									
	(2)国レベル									
	(3)地球レベル									
問1-2(2)	国レベルで(やや)よくなっていると実感する理由									新規設問
	1 地球温暖化対策が成果を上げている	×	×	×	×	×	×	×		
	2 オゾン層対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	3 酸性雨対策による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	×	×		
	4 黄砂対策による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	×	×		
	5 海洋の汚染の対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	6 森林対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	7 砂漠化対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	8 大気汚染対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	9 騒音・振動対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	10 悪臭対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	11 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	12 水質汚濁対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	13 土壌汚染対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	14 地盤沈下対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	15 廃棄物等の発生量抑制策が成果を上げているか	×	×	×	×	×	×	×		
	16 不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	17 廃棄物などの最終処分場整備が進んでいるから	×	×	×	×	×	×	×		
	18 ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	19 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	20 原生林や湿地帯などといった手つかずの自然環境保全対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	21 人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	22 野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから	×	×	×	×	×	×	×		
	23 その他	×	×	×	×	×	×	×		

過年度調査との比較について、比較可能な項目について○を示す。

調査質問 番号	質問内容	比較適否							前回(H21) 調査報告書	特記事項
		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
問1-2(3)	地球レベルで(やや)よくなっていると実感する理由									新規設問
	1 地球温暖化対策が成果を上げている	x	x	x	x	x	x	x		
	2 オゾン層対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	3 酸性雨対策による被害が広がっているから	x	x	x	x	x	x	x		
	4 黄砂対策による被害が広がっているから	x	x	x	x	x	x	x		
	5 海洋の汚染の対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	6 森林対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	7 砂漠化対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	8 大気汚染対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	9 騒音・振動対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	10 悪臭対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	11 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	12 水質汚濁対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	13 土壌汚染対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	14 地盤沈下対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	15 廃棄物等の発生量抑制策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	16 不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	17 廃棄物などの最終処分場整備が進んでいるから	x	x	x	x	x	x	x		
	18 ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	19 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	20 原生林や湿地帯などといった手つかずの自然環境保全対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	21 人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	22 野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから	x	x	x	x	x	x	x		
	23 その他	x	x	x	x	x	x	x		
問1-3(1)	地球レベルで(やや)悪化していると実感する理由								p.40	
	1 地球温暖化が進んでいるから	x	x	x	x	x	○	○		
	2 オゾン層の破壊が進んでいるから	x	x	x	x	x	○	○		
	3 酸性雨による被害が広がっているから	x	x	x	x	x	○	○		
	4 黄砂による被害が広がっているから	x	x	x	x	x	○	○		
	5 海洋の汚染が進んでいるから	x	x	x	x	x	○	○		
	6 森林が減少しているから	x	x	x	x	x	○	○		
	7 砂漠化が進んでいるから	x	x	x	x	x	○	○		
	8 大気汚染が進んでいるから	x	x	x	x	x	○	○		
	9 騒音・振動による被害が広がっているから	x	x	x	x	x	○	○		
	10 悪臭による被害が広がっているから	x	x	x	x	x	○	○		
	11 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	x	x	x	x	x	○	○		
	12 水質汚濁が進んでいるから	x	x	x	x	x	○	○		
	13 土壌汚染が進んでいるから	x	x	x	x	x	○	○		
	14 地盤沈下が進んでいるから	x	x	x	x	x	○	○		
	15 廃棄物などの発生量が増加しているから	x	x	x	x	x	○	○		
	16 不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	x	x	x	x	x	○	○		
	17 廃棄物などの最終処分場がひっ迫しているから	x	x	x	x	x	○	○		
	18 ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	x	x	x	x	x	○	○		
	19 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響が広がっているから	x	x	x	x	x	○	○		
	20 原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	x	x	x	x	x	○	○		
	21 人々の生活の身近にある自然が減少しているから	x	x	x	x	x	○	○		
	22 野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	x	x	x	x	x	○	○		
	23 その他	x	x	x	x	x	○	○		

過年度調査との比較について、比較可能な項目について○を示す。

調査質問 番号	質問内容	比較適否							前回(H21) 調査報告書	特記事項
		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
問1-3(2)	国レベルで(やや)悪化していると実感する理由								p.47	
	1 地球温暖化が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	2 オゾン層の破壊が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	3 酸性雨による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	○	○		
	4 黄砂による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	○	○		
	5 海洋の汚染が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	6 森林が減少しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	7 砂漠化が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	8 大気汚染が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	9 騒音・振動による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	○	○		
	10 悪臭による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	○	○		
	11 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	12 水質汚濁が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	13 土壌汚染が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	14 地盤沈下が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	15 廃棄物などの発生量が増加しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	16 不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	17 廃棄物などの最終処分場が逼迫しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	18 ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	19 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響が広がっているから	×	×	×	×	×	○	○		
	20 原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	21 人々の生活の身近にある自然が減少しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	22 野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	23 その他	×	×	×	×	×	○	○		
問1-3(3)	地球レベルで(やや)悪化していると実感する理由								p.54	
	1 地球温暖化が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	2 オゾン層の破壊が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	3 酸性雨による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	○	○		
	4 黄砂による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	○	○		
	5 海洋の汚染が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	6 森林が減少しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	7 砂漠化が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	8 大気汚染が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	9 騒音・振動による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	○	○		
	10 悪臭による被害が広がっているから	×	×	×	×	×	○	○		
	11 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	12 水質汚濁が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	13 土壌汚染が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	14 地盤沈下が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	15 廃棄物などの発生量が増加しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	16 不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	17 廃棄物などの最終処分場が逼迫しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	18 ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	×	×	×	×	×	○	○		
	19 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響が広がっているから	×	×	×	×	×	○	○		
	20 原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	21 人々の生活の身近にある自然が減少しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	22 野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	×	×	×	×	×	○	○		
	23 その他	×	×	×	×	×	○	○		

過年度調査との比較について、比較可能な項目について○を示す。

調査質問 番号	質問内容	比較適否							前回(H21) 調査報告書	特記事項
		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
問1-4	関心のある環境問題分野								p.61	
	1 地球温暖化	△	○	○	○	○	○	○		
	2 オゾン層の破壊	○	○	○	○	○	○	○		
	3 酸性雨	○	○	○	○	○	○	○		
	4 黄砂	×	×	○	○	○	○	○		
	5 海洋の汚染	○	○	○	○	○	○	○		
	6 森林の減少	○	○	○	○	○	○	○		
	7 砂漠化	○	○	○	○	○	○	○		
	8 大気汚染	△	○	○	○	○	○	○		
	9 騒音・振動	△	○	○	○	○	○	○		
	10 悪臭	△	○	○	○	○	○	○		
	11 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象	×	×	○	○	○	○	○		
	12 水質汚濁	△	○	○	○	○	○	○		
	13 土壌汚染	○	○	○	○	○	○	○		
	14 地盤沈下	○	○	○	○	○	○	○		
	15 廃棄物などの発生量増加	△	△	△	△	△	△	○		
	16 不法投棄など廃棄物の不適正な処理	○	○	○	○	○	○	○		
	17 廃棄物などの最終処分場のひっ迫	○	○	○	○	○	○	○		
	18 ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染	○	○	○	○	○	○	○		
	19 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響	△	○	○	○	○	○	○		
	20 原生林や湿地帯などといった手つかずの自然の減少	○	○	○	○	○	○	○		
	21 人々の生活の身近にある自然の減少	○	○	○	○	○	○	○		
	22 野生生物や希少な動植物の減少や絶滅	○	○	○	○	○	○	○		
	23 その他(具体的)	○	○	○	○	○	○	○		
問2-1	環境問題に対する考えや意見								p.69	
	1 環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる。	×	○	○	○	○	○	○		
	2 日常生活における一人ひとりの行動が、環境に大きな影響を及ぼしている。	△	△	△	△	○	○	○		
	3 大量消費・大量廃棄型の生活様式を改めることは重要である。	△	△	△	△	△	△	○		
	4 環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要である。	△	△	△	△	△	△	○		
	5 地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは地域コミュニティの活性化にもつながるので重要である。	×	×	×	△	△	△	○		
	6 大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境教育や環境学習は重要である。	△	△	△	△	△	△	○		
	7 環境に関わる情報を分かりやすく、効率的・効果的に提供することは重要である。	△	△	△	△	△	△	○		
	8 我が国が、国際社会において環境面からの積極的な寄与・参加を行うことは重要である。	△	△	△	△	△	△	○		
	9 行政が環境保全に関する施策を進めるに当たっては、施策を考える段階から、国民も積極的に参加できるようにする必要がある。	△	△	△	○	○	○	○		
問2-2	今後の実施意向								p.81	
	1 日常生活において節電等の省エネに努める	△	△	△	△	△	△	○		
	2 日常生活においてできるだけごみを出さないようにする	○	○	○	○	○	○	○		
	3 不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等のリユース、リサイクルにまわす	○	○	○	○	○	○	○		
	4 ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする	○	○	○	○	○	○	○		
	5 運転の際には、 unnecessaryなアイドリングや空ぶかし、急発進はしない現在、自動車の運転をしておらず、今	×	×	×	○	○	○	○		
	6 日常生活において節水に努める	△	△	△	○	○	○	○		
	7 油や食べかすなどを排水口から流さない	×	×	×	○	○	○	○		
	8 買い物の際は、製品に含まれる化学物質を成分表示で確認して選んでいる	○	○	○	○	○	○	○		
	9 自然環境を保全する観点から、皮革製品を購入する際に希少な野生動物の皮革製品かどうかを考慮したり、有機農産物や間伐材を使用した製品を購入したり、	×	×	×	○	○	○	○		
	10 物・サービスを購入するときは環境への影響を考えたから選択する	△	△	○	○	○	○	○		
	11 地域における環境保全のための取組に参加する(緑化、美化、自然保護、リサイクル、省エネ、地域の計画策定等)	△	△	△	△	△	△	○		
	12 体験型の環境教育・環境学習活動に参加する	×	×	×	△	△	△	○		
	13 講習会等で得た環境保全に関することを実践する	×	×	×	○	○	○	○		
	14 環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする	△	△	△	○	○	○	○		

過年度調査との比較について、比較可能な項目について○を示す。

調査質問 番号	質問内容	比較適否							前回(H21) 調査報告書	特記事項
		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
問2-3	環境を守る上で最も重要な役割を担っている主体	○	○	○	○	○	○	○	p.114	
問2-4(1)	エコツーリズムの認知度	×	×	×	○	○	○	○	p.116	
問2-4(2)	自然とのふれあいへの感触	×	×	○	○	○	○	○	p.118	
問2-4(3)	自然とのふれあいを増やすために必要なこと	×	×	○	○	○	○	○	p.120	
問2-4(4)	過去1年間の旅行	×	×	○	○	○	○	○	p.124	
問2-4(5)	今後の旅行の意向	×	×	○	○	○	○	○	p.139	
問2-5(1)	環境に配慮した製品について								p.131	
	1 省エネ型家電	×	×	×	×	×	×	○		
	2 環境配慮型自動車	×	×	×	×	×	×	○		
	3 高効率給湯器	×	×	×	×	×	×	○		
	4 太陽光発電システム	×	×	×	×	×	×	○		
問2-5(2)	購入時に重視する点								p.145	
	1 省エネ型家電	×	×	×	×	×	×	○		
	2 環境配慮型自動車	×	×	×	×	×	×	○		
	3 高効率給湯器	×	×	×	×	×	×	○		
	4 太陽光発電システム	×	×	×	×	×	×	○		
問2-5(3)	購入支援								p.169	
	1 省エネ型家電	×	×	×	×	×	×	○		
	2 環境配慮型自動車	×	×	×	×	×	×	○		
	3 高効率給湯器	×	×	×	×	×	×	○		
	4 太陽光発電システム	×	×	×	×	×	×	○		
問3-1	環境問題に関する情報への満足度								p.184	
	1 地域環境の情報	○	○	○	○	○	○	○		
	2 地球環境問題の情報	○	○	○	○	○	○	○		
	3 環境問題が生活に及ぼす影響	○	○	○	○	○	○	○		
	4 日常生活が環境に及ぼす影響	×	○	○	○	○	○	○		
	5 開発事業が周辺環境に及ぼす影響	×	○	○	○	○	○	○		
	6 環境問題に対する国や地方公共団体の政策	○	○	○	○	○	○	○		
	7 企業の環境保全に関する取組状況	○	○	○	○	○	○	○		
	8 企業の事業活動に伴う環境汚染物質、廃棄物などの環境の負荷に関する情報	○	○	○	○	○	○	○		
	9 世界的な環境保全の動き	○	○	○	○	○	○	○		
	10 暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動	○	○	○	○	○	○	○		
	11 購入する製品・サービスの環境負荷に関する情報	○	○	○	○	○	○	○		
	12 環境問題に困った場合の地方公共団体等の相談窓口に関する情報	○	○	○	○	○	○	○		
	13 環境保護団体の情報	○	○	○	○	○	○	○		
	14 展示会・講演会・セミナーなどの案内	×	○	○	○	○	○	○		
	15 自然とふれあうための施設やイベントについての情報	○	○	○	○	○	○	○		
問4-1	国が行っている環境行政への満足度	△	○	○	○	○	○	○	p.193	
問4-2	国に今後求めること								p.197	
	1 法律等による環境保全対策制度の強化	×	×	×	×	×	×	○		
	2 環境基本計画による今後の環境政策の理念と道筋の提示	×	×	×	×	×	×	×		
	3 地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する個別計画の進行管理の徹底	×	×	×	×	×	×	○		
	4 温室効果ガス排出量等の数値目標の厳格化	×	×	×	×	×	×	○		
	5 事業者が行う環境保全の取組に対する支援	×	×	×	×	×	×	○		
	6 国民・NPOが行う環境保全の取組に対する支援	×	×	×	×	×	×	○		
	7 環境保全活動における事業者、国民、NPO等多様な主体による連携・協働の促進	×	×	×	×	×	×	○		
	8 環境税等のグリーン税制の導入	×	×	×	×	×	×	○		
	9 商品の省エネ度等の環境に関する情報提供	×	×	×	×	×	×	○		
	10 環境教育や普及啓発の推進	×	×	×	×	×	×	○		
	11 環境技術の研究開発力強化に向けた取組推進	×	×	×	×	×	×	○		
	12 公害被害者の救済に向けた取組推進	×	×	×	×	×	×	○		
	13 開発途上国に対する国際協力等の取組推進	×	×	×	×	×	×	○		
	14 地球温暖化等に関する国際交渉におけるリーダーシップの発揮	×	×	×	×	×	×	○		
	15 その他(具体的に)	×	×	×	×	×	×	○		

過年度調査との比較について、比較可能な項目について○を示す。

調査質問 番号	質問内容	比較適否							前回(H21) 調査報告書	特記事項
		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
問4-3	国が今後重点を置くべき分野									新規設問
	1 地球温暖化問題に対する取組	x	x	x	x	x	x	x		
	2 物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組	x	x	x	x	x	x	x		
	3 都市における良好な大気循環の確保の取組	x	x	x	x	x	x	x		
	4 環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組	x	x	x	x	x	x	x		
	5 化学物質の環境リスクの低減に向けた取組	x	x	x	x	x	x	x		
	6 生物多様性の保全のための取組	x	x	x	x	x	x	x		
	7 市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり	x	x	x	x	x	x	x		
	8 環境保全の入り口・地域づくりの推進	x	x	x	x	x	x	x		
	9 長期的な視野を持った科学技術、環境情報、政策手法等の基盤の整備	x	x	x	x	x	x	x		
	10 国際的枠組みやルール形成等の国際的取組の推進	x	x	x	x	x	x	x		
	15 その他(具体的に)	x	x	x	x	x	x	x		
問4-4	地方公共団体が行っている環境行政への満足度	△	○	○	○	○	○	○	p.195	
問4-5	地方公共団体に今後求めること								p.204	
	1 条例等による環境保全対策制度の強化	x	x	x	x	x	x	○		
	2 環境基本計画による今後の環境政策の理念と道筋の提示	x	x	x	x	x	x	x		
	3 地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する個別計画の進行管理の徹底	x	x	x	x	x	x	○		
	4 温室効果ガス排出量等の数値目標の厳格化	x	x	x	x	x	x	○		
	5 事業者が行う環境保全の取組に対する支援	x	x	x	x	x	x	○		
	6 住民・NPOが行う環境保全の取組に対する支援	x	x	x	x	x	x	○		
	7 環境保全活動における事業者、住民、NPO等多様な主体による連携・協働の促進	x	x	x	x	x	x	○		
	8 環境税等のグリーン税制の導入	x	x	x	x	x	x	○		
	9 商品の省エネ度等の環境に関する情報提供	x	x	x	x	x	x	○		
	10 環境教育や普及啓発の推進	x	x	x	x	x	x	○		
	11 環境技術の研究開発力強化に向けた取組推進	x	x	x	x	x	x	○		
	12 公害被害者の救済に向けた取組推進	x	x	x	x	x	x	○		
	13 開発途上国に対する国際協力等の取組推進	x	x	x	x	x	x	○		
	14 その他(具体的に)	x	x	x	x	x	x	○		
F-1	性別	○	○	○	○	○	○	○		
F-2	年齢	○	○	○	○	○	○	○		
F-3	職業	○	○	○	○	○	○	○		
F-4	居住地区	○	○	○	○	○	○	○		
F-5	居住地域	-	-	-	△	△	△	○		
F-6	都市規模	-	-	-	△	△	△	○		

2. 調査票

平成 22 年度 環境にやさしいライフスタイル実態調査

○回答いただくに当たって

1. 各質問の回答は、指示に従い、当てはまる数字をチェックするか、数字や文章を記入してください。
2. 調査結果は、政府及び地方公共団体の環境行政の推進に活用し、その他の目的には使用いたしません。また、活用にあたっては、統計的に処理するため、個人の情報が外部に漏れることはありません。
なお、「環境基本計画」に関する情報については、環境省ホームページ
(http://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/index.html) に掲載しております。ご関心がある方は是非ご覧ください。
3. 調査の結果は、平成 23 年春頃、公表予定です。
環境省ホームページ (http://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/lifestyle.html) に掲載しますので、ご覧ください。

1. 環境問題に関する意識について

問 1-1 あなたは、近年の環境の状況についてはどのような実感をお持ちでしょうか。

(1)地域レベル、(2)国レベル、(3)地球レベルで、あなたの気持ちに最も近いところに○をつけてください。

(4) 地域レベル (あなたの住まいとその周辺、地方公共団体でみて) (○は一つ)

- | | | |
|------------|-------------|---------|
| 1 よくなっている | 2 ややよくなっている | 3 変わらない |
| 4 やや悪化している | 5 悪化している | 6 わからない |

(5) 国レベル (日本全体でみて) (○は一つ)

- | | | |
|------------|-------------|---------|
| 1 よくなっている | 2 ややよくなっている | 3 変わらない |
| 4 やや悪化している | 5 悪化している | 6 わからない |

(6) 地球レベル (世界全体でみて) (○は一つ)

- | | | |
|------------|-------------|---------|
| 1 よくなっている | 2 ややよくなっている | 3 変わらない |
| 4 やや悪化している | 5 悪化している | 6 わからない |

問 1-2 (上の問 1-1 (1) ~ (3) で 1 又は 2 に○をつけた方にお聞きします。) 上の問 1-1 (1) ~ (3) それぞれについて、そのように実感する理由として当てはまるものに○をつけてください。((1) ~ (3) それぞれ○はいくつでも)

		(1) 地域 レベル	(2) 国 レベル	(3) 地球 レベル
1	地球温暖化対策が成果を上げているから	1	1	1
2	オゾン層対策が成果を上げているから	2	2	2
3	酸性雨が成果を上げているから	3	3	3
4	黄砂が成果を上げているから	4	4	4
5	海洋の汚染の対策が成果を上げているから	5	5	5
6	森林対策が成果を上げているから	6	6	6
7	砂漠化対策が成果を上げているから	7	7	7
8	大気汚染対策が成果を上げているから	8	8	8
9	騒音・振動対策が成果を上げているから	9	9	9
10	悪臭対策が成果を上げているから	10	10	10
11	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド対策が成果を上げているから	11	11	11
12	水質汚濁対策が成果を上げているから	12	12	12
13	土壌汚染対策が成果を上げているから	13	13	13
14	地盤沈下対策が成果を上げているから	14	14	14
15	廃棄物などの発生量抑制策が成果を上げているから	15	15	15
16	不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから	16	16	16
17	廃棄物などの最終処分場整備が進んでいるから	17	17	17
18	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから	18	18	18
19	内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン）対策が成果を上げているから	19	19	19
20	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然環境保全対策が成果を上げているから	20	20	20
21	人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから	21	21	21
22	野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから	22	22	22
23	その他 (1) 地域レベル () (2) 国レベル () (3) 地球レベル ()			

問 1-3 (上の問 1-1 (1) ~ (3) で 4 又は 5 に○をつけた方にお聞きします。) 上の問 1-1 (1) ~ (3) それぞれについて、そのように実感する理由として当てはまるものに○をつけてください。((1) ~ (3) それぞれ○はいくつでも)

		(1)	(2)	(3)
		地域レベル	国レベル	地球レベル
1	地球温暖化が進んでいるから	1	1	1
2	オゾン層の破壊が進んでいるから	2	2	2
3	酸性雨による被害が広がっているから	3	3	3
4	黄砂による被害が広がっているから	4	4	4
5	海洋の汚染が進んでいるから	5	5	5
6	森林が減少しているから	6	6	6
7	砂漠化が進んでいるから	7	7	7
8	大気汚染が進んでいるから	8	8	8
9	騒音・振動による被害が広がっているから	9	9	9
10	悪臭による被害が広がっているから	10	10	10
11	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	11	11	11
12	水質汚濁が進んでいるから	12	12	12
13	土壌汚染が進んでいるから	13	13	13
14	地盤沈下が進んでいるから	14	14	14
15	廃棄物などの発生量が増加しているから	15	15	15
16	不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	16	16	16
17	廃棄物などの最終処分場がひっ迫しているから	17	17	17
18	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	18	18	18
19	内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン）の生物への影響が広がっているから	19	19	19
20	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	20	20	20
21	人々の生活の身近にある自然が減少しているから	21	21	21
22	野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	22	22	22
23	その他 (1) 地域レベル () (2) 国レベル () (3) 地球レベル ()			

問 1-4 あなたは、現在どのような環境問題に関心がありますか。次のなかで、関心のある環境問題を選び○をつけてください。（○はいくつでも）

- 1 地球温暖化
- 2 オゾン層の破壊
- 3 酸性雨
- 4 黄砂
- 5 海洋の汚染
- 6 森林の減少
- 7 砂漠化
- 8 大気汚染
- 9 騒音・振動
- 10 悪臭
- 11 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象
- 12 水質汚濁
- 13 土壌汚染
- 14 地盤沈下
- 15 廃棄物などの発生量増加
- 16 不法投棄など廃棄物の不適正な処理
- 17 廃棄物などの最終処分場のひっ迫
- 18 ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染
- 19 内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン）の生物への影響
- 20 原生林や湿地帯などといった手つかずの自然の減少
- 21 人々の生活の身近にある自然の減少
- 22 野生生物や希少な動植物の減少や絶滅
- 23 その他（具体的に)

2. 環境問題に対する取組に関する意識について

問 2-1 環境問題に対して以下のような考えや意見があります。「大変そう思う」から「全くそうは思わない」までの4段階で、あなたの考えや意見に最も近いものに○をつけてください。（それぞれ一つずつ○）

		大変そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそうは思わない
1	環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる。	1	2	3	4
2	日常生活における一人ひとりの行動が、環境に大きな影響を及ぼしている。	1	2	3	4
3	大量消費・大量廃棄型の生活様式を改めることは重要である。	1	2	3	4
4	環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要である。	1	2	3	4
5	地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは地域コミュニティの活性化にもつながるので重要である	1	2	3	4
6	大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境教育や環境学習は重要である。	1	2	3	4
7	環境に関わる情報を分かりやすく、効率的・効果的に提供することは重要である。	1	2	3	4
8	我が国が、国際社会において環境面からの積極的な寄与・参加を行うことは重要である。	1	2	3	4
9	行政が環境保全に関する施策を進めるに当たっては、施策を考える段階から、国民も積極的に参加できるようにする必要がある	1	2	3	4

問 2-2 あなたは、今後、以下にあげるようなことを行おうと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。（それぞれ一つずつ○）

重点分野			引き続き行いたいと思う	すでに行っており、今後もあまり行いたいとは思わない	すでに行っているが、今後は行いたいと思う	これまでにやったことではないが、今後は行いたいと思う	これまでにやったことはなく、今後も行いたいとは思わない	これまでにやったことはなく、今後も行いたいとは思わない	当てはまらない
1	1	日常生活において節電等の省エネに努める	1	2	3	4	—	—	—
2	2	日常生活においてできるだけごみを出さないようにする	1	2	3	4	—	—	—
2	3	不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等のリユース、リサイクルにまわす	1	2	3	4	—	—	—
2	4	ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする	1	2	3	4	—	—	—
3	5	運転の際には、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしない（現在、自動車の運転をしておらず、今後も運転する予定がない場合は「5」に○）	1	2	3	4	5	—	—
4	6	日常生活において節水に努める	1	2	3	4	—	—	—
4	7	油や食べかすなどを排水口から流さない	1	2	3	4	—	—	—
5	8	買い物の時は、製品に含まれる化学物質を成分表示で確認して選んでいる	1	2	3	4	—	—	—
6	9	自然環境を保全する観点から、皮革製品を購入する際に希少な野生生物の皮革製品かどうかを考慮したり、有機農産物や間伐材を使用した製品を購入したりする	1	2	3	4	—	—	—
7	10	物・サービスを購入するときは環境への影響を考えてから選択する	1	2	3	4	—	—	—
8	11	地域における環境保全のための取組に参加する（緑化、美化、自然保護、リサイクル、省エネ、地域の計画策定等）	1	2	3	4	—	—	—
8	12	体験型（※）の環境教育・環境学習活動に参加する	1	2	3	4	—	—	—
8	13	講習会等で得た環境保全に関することを実践する	1	2	3	4	—	—	—
8	14	環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする	1	2	3	4	—	—	—

（※）体験型の環境教育・環境学習活動とは、たとえば、自然観察会や水質調査、河川・砂浜・地域の美化・清掃活動、植林活動など、環境やその問題に関する体験活動や調査活動などの具体的な実践をいいます。なお、講習や勉強会などの座学のみものは含みません。

問 2-3 環境を守る上で最も重要な役割を担っているのは、この中のどれだと思いますか。

(○は一つ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 国民 | 2 事業者（企業・産業界） |
| 3 民間団体（地域団体や環境団体） | 4 地方公共団体（県や市町村） |
| 5 国（政府） | 6 その他（具体的に： _____） |
| 7 わからない | |

問 2-4 自然とのふれあいについてお伺いします。

(1) エコツーリズムという言葉をごどの程度知っていますか。

- | | |
|------------|--------------------|
| 1 意味を知っている | 2 聞いたことはあるが意味は知らない |
| 3 聞いたことがない | |

(2) あなたは、自然とのふれあいについてどう思っていますか。（○は一つ）

- 1 自然とのふれあいを今より大幅に増やしたい
- 2 自然とのふれあいを今より多少増やしたい
- 3 今と同程度の自然とのふれあいを維持したい
- 4 自然とのふれあいが今より多少減ってもかまわない
- 5 自然とのふれあいを特に必要だとは思わない

(3) あなたは、自然とのふれあいを増やすために何が必要だと思いますか。（○はいくつでも）

- 1 身近に整備された自然とふれあうための場所
- 2 自然環境の保全・育成
- 3 自然とふれあうための行事や催し物
- 4 自然とふれあうためのビジターセンター（利用案内館）などの施設
- 5 自然環境にかかわるボランティアの機会
- 6 環境教育・環境学習等の機会
- 7 自然とのふれあいをテーマに企画されたツアーやパック旅行
- 8 自然に関する情報の提供

(4) あなたが過去1年間にされた旅行は、何を求めての旅行だったと思いますか。

(○はいくつでも)

- 1 自然に浸り、その美しさを愛でる旅行
- 2 自然の成り立ち、動植物の生態に理解を深める旅行
- 3 動植物の観察旅行
- 4 山登りなどアウトドア活動の旅行
- 5 キャンプなど野外生活を体験する旅行
- 6 自然に囲まれや旅館やホテルでゆったり滞在する旅行
- 7 自然とともに、その地域の歴史や風土を学ぶことを目的とした旅行
- 8 上のような旅行はどれもしていない

- (5) あなたは今後、(4)の1～7にあげたような旅行にどの程度行こうと思いますか。(○は一つ)
- 1 今よりも多く行きたい
 - 2 今と同じ程度でいいと思う
 - 3 今よりも少なくしたい

問 2-5 環境に配慮した製品についてお伺いします。

- (1) あなたやあなたのご家族は、①省エネ型家電(※1)、②環境配慮型自動車(※2)、③高効率給湯器(※3)、④太陽光発電システムの購入を検討したり、興味を持ったりしたことはありますか。①～④について、それぞれ当てはまるもの一つに○をつけてください。

		①省エネ型家電	②環境配慮型自動車	③高効率給湯器	④太陽光発電システム
1	すでにそのような製品を購入済み、または発注済みであり、環境面で興味を持っている	1	1	1	1
2	すでにそのような製品を購入済み、または発注済みであるが、特に環境面で興味があるわけではない	2	2	2	2
3	そのような製品に興味があり、購入の検討対象に入れようと思っている	3	3	3	3
4	そのような商品に興味はあるが、購入の検討対象にはならない	4	4	4	4
5	そのような製品にあまり興味がない	5	5	5	5
6	そのような製品があることを知らなかった	6	6	6	6
7	家電製品や自動車、給湯器の購入・買い替えの予定がない	7	7	7	—
8	家電製品や自動車、給湯器を利用していない	8	8	8	—
9	わからない	9	9	9	9

(※1) 省エネ型家電とは、エコポイント対象のテレビ、エアコン、冷蔵庫が該当します。

(※2) 環境配慮型自動車とは、電気自動車、天然ガス自動車、メタノール自動車、ハイブリッド自動車、燃料電池自動車、低燃費かつ低排出認定車(エコカー減税対象車(平成17年基準値75%以上低減(ラベル4☆)かつ燃費基準+15%以上)などの低公害車)が該当します。

(※3) 高効率給湯器とは、エコキュート、エコウィル、エネファーム等のガスエンジン給湯器、潜熱回収型給湯器、CO2冷媒ヒートポンプ給湯器又は家庭用燃料電池が該当します。

- (2) ①家電製品（テレビ、エアコン、冷蔵庫）、②自動車、③給湯器、④太陽光発電システムを購入する際に、どのようなことを重視して購入を検討しますか。①～④のそれぞれについて、重視する順番に番号をつけてください。

		① 家電製品	② 自動車	③ 給湯器	④ 太陽光発電システム
1	製品の品質・性能	1	1	1	1
2	製品のデザイン	2	2	2	2
3	製品の購入価格	3	3	3	3
4	製品利用に必要なランニングコスト	4	4	4	4
5	製品の環境負荷（省エネ性能・低公害性能等）	5	5	5	5

- (3) 環境に配慮した製品の購入・利用にあたって行政に望む支援についてお伺いします。①省エネ家電、②環境配慮型自動車、③高効率給湯器、④太陽光発電システムを購入する際に、どのような支援があるとよいと思いますか。あるとよいと思うものすべてに○をつけてください。

		① 省エネ家電	② 環境配慮型自動車	③ 高効率給湯器	④ 太陽光発電システム
1	補助金（エコポイントなど）	1	1	1	1
2	税金の減免	2	2	2	2
3	リサイクル料金の行政による負担	3	3	—	—
4	製品の製造時の環境負荷に関する情報の開示	4	4	4	4
5	製品の使用時の環境負荷に関する情報の開示	5	5	5	5
6	製品の処分時の環境負荷に関する情報の開示	6	6	6	6
7	特に支援はいらない	7	7	7	7

3. 環境情報に関する意識について

問 3-1 以下のような環境問題に関する情報の量や質について、あなたはどの程度満足していますか。（それぞれ一つずつ○）

		十分満足している	まあ満足している	あまり満足していない	ほとんど満足していない	そもそも関心がない	わからない
1	地域環境の情報	1	2	3	4	5	6
2	地球環境問題の情報	1	2	3	4	5	6
3	環境問題が生活に及ぼす影響	1	2	3	4	5	6
4	日常生活が環境に及ぼす影響	1	2	3	4	5	6
5	開発事業が周辺環境に及ぼす影響	1	2	3	4	5	6
6	環境問題に対する国や地方公共団体の政策	1	2	3	4	5	6
7	企業の環境保全に関する取組状況	1	2	3	4	5	6
8	企業の事業活動に伴う環境汚染物質、廃棄物などの環境の負荷に関する情報	1	2	3	4	5	6
9	世界的な環境保全の動き	1	2	3	4	5	6
10	暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動	1	2	3	4	5	6
11	購入する製品・サービスの環境負荷に関する情報	1	2	3	4	5	6
12	環境問題に困った場合の地方公共団体等の相談窓口に関する情報	1	2	3	4	5	6
13	環境保護団体の情報	1	2	3	4	5	6
14	展示会・講演会・セミナーなどの案内	1	2	3	4	5	6
15	自然とふれあうための施設やイベントについての情報	1	2	3	4	5	6

4. 環境行政に関する意識について

(1) 国の環境行政に関する意識について

問 4-1 あなたは、国が行っている環境行政について、どの程度満足していますか。(○は一つ)

- 1 満足している
- 2 まあ満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり満足していない
- 5 全く満足していない
- 6 わからない

問 4-2 (上の問 4-1 で 4 又は 5 に○をつけた方にお聞きします。) あなたは、国が行っている環境行政に対して、今後、具体的に何を求めますか。当てはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 法律等による環境保全対策制度の強化
- 2 環境基本計画による今後の環境政策の理念と道筋の提示
- 3 地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する個別計画の進行管理の徹底
- 4 温室効果ガス排出量等の数値目標の厳格化
- 5 事業者が行う環境保全の取組に対する支援
- 6 国民・NPOが行う環境保全の取組に対する支援
- 7 環境保全活動における事業者、国民、NPO等多様な主体による連携・協働の促進
- 8 環境税等のグリーン税制の導入
- 9 商品の省エネ度等の環境に関する情報提供
- 10 環境教育や普及啓発の推進
- 11 環境技術の研究開発力強化に向けた取組推進
- 12 公害被害者の救済に向けた取組推進
- 13 開発途上国に対する国際協力等の取組推進
- 14 地球温暖化等に関する国際交渉におけるリーダーシップの発揮
- 15 その他 (具体的に)

問 4-3 あなたは、国が展開する環境政策について、今後、どの分野に特に重点を置くべきだと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。（○はいくつでも）

- 1 地球温暖化問題に対する取組
- 2 物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組
- 3 都市における良好な大気環境の確保に関する取組
- 4 環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組
- 5 化学物質の環境リスクの低減に向けた取組
- 6 生物多様性の保全のための取組
- 7 市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり
- 8 環境保全の人づくり・地域づくりの推進
- 9 長期的な視野を持った科学技術、環境情報、政策手法等の基盤の整備
- 10 国際的枠組みやルールの形成等の国際的取組の推進
- 11 その他（具体的に _____)

(※) 本設問における選択肢（1～10）は、第三次環境基本計画における重点分野政策プログラムに対応しています。

環境省ホームページ（http://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/index.html）をご覧ください。

(2) 地方公共団体の環境行政に関する意識について

問 4-4 あなたは、市町村や都道府県が行っている環境行政について、どの程度満足していますか。(○は一つ)

- 1 満足している
- 2 まあ満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり満足していない
- 5 全く満足していない
- 6 わからない

問 4-5 (上の問 4-4 で 4 又は 5 に○をつけた方にお聞きします。)あなたは、市町村や都道府県が行っている環境行政に対して、今後、具体的に何を求めますか。当てはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 条例等による環境保全対策制度の強化
- 2 環境基本計画による今後の環境政策の理念と道筋の提示
- 3 地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する個別計画の進行管理の徹底
- 4 温室効果ガス排出量等の数値目標の厳格化
- 5 事業者が行う環境保全の取組に対する支援
- 6 住民・NPOが行う環境保全の取組に対する支援
- 7 環境保全活動における事業者、住民、NPO等多様な主体による連携・協働の促進
- 8 環境税等のグリーン税制の導入
- 9 商品の省エネ度等の環境に関する情報提供
- 10 環境教育や普及啓発の推進
- 11 環境技術の研究開発力強化に向けた取組推進
- 12 公害被害者の救済に向けた取組推進
- 13 開発途上国に対する国際協力等の取組推進
- 14 その他 (具体的に)

F-5 居住地域 現在あなたの住んでいる地域はどこですか。

- 1 北海道・東北
- 2 関東
- 3 北陸
- 4 中部
- 5 近畿
- 6 中国・四国
- 7 九州・沖縄

F-6 都市規模 あなたの住んでいる市区町村の都市規模について教えてください。

- 1 政令指定都市
- 2 10万人以上の市、東京23区
- 3 10万人未満の市
- 4 町村

3. 単純集計結果

1. 環境問題に関する意識について

問 1-1 あなたは、近年の環境の状況についてはどのような実感をお持ちでしょうか。

(1)地域レベル、(2)国レベル、(3)地球レベルで、あなたの気持ちに最も近いところに○をつけてください。

(上段：N、下段：%)

	全体	1	2	3	4	5	6
		よくなって いる	ややよ くなっ ている	変わら ない	やや悪 化して いる	悪化し ている	わか らな い
地域レベル（あなたの住まいとその周辺、 地方公共団体でみて）	2067 100.0	44 2.1	352 17.0	1103 53.4	343 16.6	153 7.4	72 3.5
国レベル（日本全体でみて）	2067 100.0	24 1.2	280 13.5	615 29.8	677 32.8	398 19.3	73 3.5
地球レベル（世界全体でみて）	2067 100.0	15 0.7	85 4.1	387 18.7	678 32.8	803 38.8	99 4.8

問 1-2（上の問 1-1 (1)～(3) で 1 又は 2 に○をつけた方にお聞きします。）上の問 1-1 (1)～(3) それぞれについて、そのように実感する理由として当てはまるものに○をつけてください。（(1)～(3) それぞれ○はいくつでも）

	全体	1		2		3	
		地域レベル（あなたの 住まいとその周辺、地方 公共団体でみて）		国レベル（日本全体で みて）		地球レベル（世界全体 でみて）	
		N	%	N	%	N	%
1	地球温暖化対策が成果を上げているから	396	100.0	304	100.0	100	100.0
2	オゾン層対策が成果を上げているから	108	27.3	141	46.4	44	44.0
3	酸性雨対策が成果を上げているから	21	5.3	68	22.4	26	26.0
4	酸雨対策が成果を上げているから	10	2.5	32	10.5	12	12.0
5	黄砂対策が成果を上げているから	8	2.0	15	4.9	7	7.0
6	海洋の汚染の対策が成果を上げているから	34	8.6	63	20.7	18	18.0
7	森林対策が成果を上げているから	52	13.1	63	20.7	26	26.0
8	砂漠化対策が成果を上げているから	8	2.0	20	6.6	22	22.0
9	大気汚染対策が成果を上げているから	103	26.0	160	52.6	22	22.0
10	騒音・振動対策が成果を上げているから	85	21.5	70	23.0	11	11.0
11	悪臭対策が成果を上げているから	72	18.2	43	14.1	7	7.0
12	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド対策が成果を上げているから	39	9.8	50	16.4	14	14.0
13	水質汚濁対策が成果を上げているから	124	31.3	123	40.5	14	14.0
14	土壌汚染対策が成果を上げているから	45	11.4	52	17.1	9	9.0
15	地盤沈下対策が成果を上げているから	20	5.1	26	8.6	9	9.0
16	廃棄物などの発生量抑制策が成果を上げているから	157	39.6	95	31.3	12	12.0
17	不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから	158	39.9	70	23.0	8	8.0
18	廃棄物などの最終処分場整備が進んでいるから	104	26.3	70	23.0	7	7.0
19	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから	94	23.7	132	43.4	18	18.0
20	内分泌かく乱化学物質（環境ホルモン）対策が成果を上げているから	10	2.5	30	9.9	8	8.0
21	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然環境保全対策が成果を上げているから	29	7.3	44	14.5	25	25.0
22	人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから	151	38.1	81	26.6	19	19.0
23	野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから	41	10.4	58	19.1	44	44.0
24	その他	41	10.4	22	7.2	10	10.0

問 1-3 (上の問 1-1 (1) ~ (3) で 4 又は 5 に○をつけた方にお聞きします。) 上の問 1-1 (1) ~ (3) それぞれについて、そのように実感する理由として当てはまるものに○をつけてください。((1) ~ (3) それぞれ○はいくつでも)

		1		2		3	
		地域レベル (あなたの住まいとその周辺、地方公共団体でみて)		国レベル (日本全体でみて)		地球レベル (世界全体でみて)	
		N	%	N	%	N	%
	全体	496	100.0	1075	100.0	1481	100.0
1	地球温暖化が進んでいるから	189	38.1	639	59.4	1198	80.9
2	オゾン層の破壊が進んでいるから	58	11.7	240	22.3	864	58.3
3	酸性雨による被害が広がっているから	54	10.9	190	17.7	572	38.6
4	黄砂による被害が広がっているから	118	23.8	420	39.1	593	40.0
5	海洋の汚染が進んでいるから	78	15.7	353	32.8	761	51.4
6	森林が減少しているから	113	22.8	442	41.1	985	66.5
7	砂漠化が進んでいるから	29	5.8	104	9.7	929	62.7
8	大気汚染が進んでいるから	109	22.0	370	34.4	853	57.6
9	騒音・振動による被害が広がっているから	115	23.2	198	18.4	172	11.6
10	悪臭による被害が広がっているから	52	10.5	87	8.1	138	9.3
11	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	148	29.8	705	65.6	512	34.6
12	水質汚濁が進んでいるから	85	17.1	277	25.8	460	31.1
13	土壌汚染が進んでいるから	76	15.3	266	24.7	420	28.4
14	地盤沈下が進んでいるから	42	8.5	216	20.1	256	17.3
15	廃棄物などの発生量が増加しているから	175	35.3	480	44.7	524	35.4
16	不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	212	42.7	508	47.3	416	28.1
17	廃棄物などの最終処分場がひっ迫しているから	134	27.0	398	37.0	305	20.6
18	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	81	16.3	300	27.9	481	32.5
19	内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響が広がっているから	48	9.7	238	22.1	395	26.7
20	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	66	13.3	271	25.2	850	57.4
21	人々の生活の身近にある自然が減少しているから	224	45.2	490	45.6	536	36.2
22	野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	85	17.1	388	36.1	868	58.6
23	その他	50	10.1	51	4.7	87	5.9

問 1-4 あなたは、現在どのような環境問題に関心がありますか。次のなかで、関心のある環境問題を選び○をつけてください。(○はいくつでも)

		N	%
1	地球温暖化	1528	73.9
2	オゾン層の破壊	750	36.3
3	酸性雨	486	23.5
4	黄砂	630	30.5
5	海洋の汚染	694	33.6
6	森林の減少	1007	48.7
7	砂漠化	606	29.3
8	大気汚染	805	38.9
9	騒音・振動	333	16.1
10	悪臭	188	9.1
11	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象	743	35.9
12	水質汚濁	518	25.1
13	土壌汚染	409	19.8
14	地盤沈下	273	13.2
15	廃棄物などの発生量増加	591	28.6
16	不法投棄など廃棄物の不適正な処理	708	34.3
17	廃棄物などの最終処分場のひっ迫	444	21.5
18	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染	467	22.6
19	内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響	364	17.6
20	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然の減少	694	33.6
21	人々の生活の身近にある自然の減少	752	36.4
22	野生生物や希少な動植物の減少や絶滅	713	34.5
23	その他	40	1.9
	全体	2067	100.0

2. 環境問題に対する取組に関する意識について

問 2-1 環境問題に対して以下のような考えや意見があります。「大変そう思う」から「全くそうは思わない」までの4段階で、あなたの考えや意見に最も近いものに○をつけてください。（それぞれ一つずつ○）

		全体	1	2	3	4
			大変そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそうは思わない
1	環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる	2067 100.0	338 16.4	1181 57.1	503 24.3	45 2.2
2	日常生活における一人ひとりの行動が、環境に大きな影響を及ぼしている	2067 100.0	883 42.7	1034 50.0	131 6.3	19 0.9
3	大量消費・大量廃棄型の生活様式を改めることは重要である	2067 100.0	943 45.6	985 47.7	121 5.9	18 0.9
4	環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要である	2067 100.0	605 29.3	1239 59.9	193 9.3	30 1.5
5	地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは地域コミュニティの活性化にもつながるので重要である	2067 100.0	528 25.5	1305 63.1	208 10.1	26 1.3
6	大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境教育や環境学習は重要である	2067 100.0	841 40.7	1086 52.5	123 6.0	17 0.8
7	環境に関わる情報を分かりやすく、効率的・効果的に提供することは重要である	2067 100.0	756 36.6	1171 56.7	122 5.9	18 0.9
8	我が国が、国際社会において環境面からの積極的な寄与・参加を行うことは重要である	2067 100.0	668 32.3	1152 55.7	208 10.1	39 1.9
9	行政が環境保全に関する施策を進めるに当たっては、施策を考える段階から、国民も積極的に参加できるようにする必要がある	2067 100.0	606 29.3	1242 60.1	193 9.3	26 1.3

問 2-2 あなたは、今後、以下にあげるようなことを行おうと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。（それぞれ一つずつ○）

		全体	1	2	3	4	5
			すでに行っており、今後も引き続き行いたいと思う	すでに行っているが、今後はあまり行いたいとは思わない	これまでに行ったことはないが、今後は行いたいと思う	これまでに行ったことはなく、今後も行いたいとは思わない	当てはまらない
1	日常生活において節電等の省エネに努める	2067 100.0	1682 81.4	125 6.0	202 9.8	58 2.8	-
2	日常生活においてできるだけごみを出さないようにする	2067 100.0	1463 70.8	143 6.9	378 18.3	83 4.0	-
3	不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等のリユース、リサイクルにまわす	2067 100.0	833 40.3	162 7.8	786 38.0	286 13.8	-
4	ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする	2067 100.0	1844 89.2	110 5.3	82 4.0	31 1.5	-
5	運転の際には、 unnecessaryなアイドリングや空ぶかし、急発進はしない ※現在、自動車の運転をしておらず、今後も運転する予定がない場合は「当てはまらない」をお選びください	2067 100.0	1172 56.7	43 2.1	243 11.8	85 4.1	524 25.4
6	日常生活において節水に努める	2067 100.0	1594 77.1	139 6.7	254 12.3	80 3.9	-
7	油や食べかすなどを排水口から流さない	2067 100.0	1560 75.5	123 6.0	310 15.0	74 3.6	-
8	買い物の時は、製品に含まれる化学物質を成分表示で確認して選んでいる	2067 100.0	716 34.6	145 7.0	873 42.2	333 16.1	-
9	自然環境を保全する観点から、皮革製品を購入する際に希少な野生動物の皮革製品かどうかを考慮したり、有機農産物や間伐材を使用した製品を購入したりする	2067 100.0	504 24.4	135 6.5	998 48.3	430 20.8	-
10	物・サービスを購入するときは環境への影響を考慮してから選択する	2067 100.0	560 27.1	161 7.8	1047 50.7	299 14.5	-
11	地域における環境保全のための取組に参加する(緑化、美化、自然保護、リサイクル、省エネ、地域の計画策定等)	2067 100.0	562 27.2	144 7.0	1005 48.6	356 17.2	-
12	体験型の環境教育・環境学習活動(※)に参加する	2067 100.0	179 8.7	125 6.0	1056 51.1	707 34.2	-
13	講習会等で得た環境保全に関することを実践する	2067 100.0	299 14.5	131 6.3	1126 54.5	511 24.7	-
14	環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする	2067 100.0	440 21.3	152 7.4	1008 48.8	467 22.6	-

問2-3 環境を守る上で最も重要な役割を担っているのは、この中のどれだと思いますか。
(○は一つ)

	N	%
1 国民	979	47.4
2 事業者(企業・産業界)	377	18.2
3 民間団体(地域団体や環境団体)	24	1.2
4 地方公共団体(県や市町村)	87	4.2
5 国(政府)	495	23.9
6 その他	26	1.3
7 わからない	79	3.8
全体	2067	100.0

問2-4 自然とのふれあいについてお伺いします。

(1) エコツーリズムという言葉をごどの程度知っていますか。

	N	%
1 意味を知っている	373	18.0
2 聞いたことはあるが意味は知らない	1065	51.5
3 聞いたことがない	629	30.4
全体	2067	100.0

(2) あなたは、自然とのふれあいについてどう思っていますか。(○は一つ)

	N	%
1 自然とのふれあいを今より大幅に増やしたい	414	20.0
2 自然とのふれあいを今より多少増やしたい	803	38.8
3 今と同程度の自然とのふれあいを維持したい	764	37.0
4 自然とのふれあいが今より多少減ってもかまわない	31	1.5
5 自然とのふれあいを特に必要だとは思わない	55	2.7
全体	2067	100.0

(3) あなたは、自然とのふれあいを増やすために何が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

	N	%
1 身近に整備された自然とふれあうための場所	935	45.2
2 自然環境の保全・育成	1279	61.9
3 自然とふれあうための行事や催し物	563	27.2
4 自然とふれあうためのビジターセンター(利用案内館)などの施設	250	12.1
5 自然環境にかかわるボランティアの機会	345	16.7
6 環境教育・環境学習等の機会	452	21.9
7 自然とのふれあいをテーマに企画されたツアーやパック旅行	383	18.5
8 自然に関する情報の提供	740	35.8
全体	2067	100.0

(4) あなたが過去1年間にされた旅行は、何を求めての旅行だったと思いますか。(〇はいくつでも)

	N	%
1 自然に浸り、その美しさを愛でる旅行	478	23.1
2 自然の成り立ち、動植物の生態に理解を深める旅行	103	5.0
3 動植物の観察旅行	106	5.1
4 山登りなどアウトドア活動の旅行	231	11.2
5 キャンプなど野外生活を体験する旅行	109	5.3
6 自然に囲まれた旅館やホテルでゆったり滞在する旅行	478	23.1
7 自然とともに、その地域の歴史や風土を学ぶことを目的とした旅行	348	16.8
8 過去1年間に、上のような旅行はどれもしていない	992	48.0
全体	2067	100.0

(5) あなたは今後、(4)の1~7にあげたような旅行にどの程度行こうと思いますか。(〇は一つ)

	N	%
1 今よりも多く行きたい	844	40.8
2 今と同じ程度でいいと思う	1141	55.2
3 今よりも少なくしたい	82	4.0
全体	2067	100.0

問 2-5 環境に配慮した製品についてお伺いします。

(1) あなたやあなたのご家族は、①省エネ型家電(※1)、②環境配慮型自動車(※2)、③高効率給湯器(※3)、④太陽光発電システムの購入を検討したり、興味を持ったりしたことはありますか。①~④について、それぞれ当てはまるもの一つに〇をつけてください。

	1 省エネ型家電		2 環境配慮型自動車		3 高効率給湯器		4 太陽光発電システム	
	N	%	N	%	N	%	N	%
全体	2067	100.0	2067	100.0	2067	100.0	2067	100.0
1 すでにそのような製品を購入済み、または発注済みであり、環境面で興味を持っている	894	43.3	232	11.2	254	12.3	78	3.8
2 すでにそのような製品を購入済み、または発注済みであるが、特に環境面で興味があるわけではない	147	7.1	47	2.3	43	2.1	17	0.8
3 そのような製品に興味があり、購入の検討対象に入れようと思っている	493	23.9	546	26.4	437	21.1	447	21.6
4 そのような商品に興味はあるが、購入の検討対象にはならない	47	2.3	171	8.3	163	7.9	1187	57.4
5 そのような製品にあまり興味がない	13	0.6	29	1.4	28	1.4	172	8.3
6 そのような製品があることを知らなかった	4	0.2	9	0.4	63	3.0	19	0.9
7 購入・買い替えの予定がない	170	8.2	397	19.2	419	20.3	-	-
8 利用していない	221	10.7	523	25.3	511	24.7	-	-
9 わからない	78	3.8	113	5.5	149	7.2	147	7.1

- (2) ①家電製品（テレビ、エアコン、冷蔵庫）、②自動車、③給湯器、④太陽光発電システムを購入する際に、どのようなことを重視して購入を検討しますか。①～④のそれぞれについて、重視する順番に番号をつけてください。

① 家電製品（テレビ、エアコン、冷蔵庫）

家電製品	全体	1	2	3	4	5
		製品の品質・性能	製品のデザイン	製品の購入価格	製品利用に必要なランニングコスト	製品の環境負荷(省エネ性能・低公害性能等)
1位/番目	2067 100.0	901 43.6	62 3.0	772 37.3	170 8.2	162 7.8
2位/番目	2067 100.0	517 25.0	204 9.9	690 33.4	424 20.5	232 11.2
3位/番目	2067 100.0	371 17.9	373 18.0	330 16.0	585 28.3	408 19.7
4位/番目	2067 100.0	233 11.3	460 22.3	192 9.3	562 27.2	620 30.0
5位/番目	2067 100.0	45 2.2	968 46.8	83 4.0	326 15.8	645 31.2

② 自動車

自動車	全体	1	2	3	4	5
		製品の品質・性能	製品のデザイン	製品の購入価格	製品利用に必要なランニングコスト	製品の環境負荷(省エネ性能・低公害性能等)
1位/番目	2067 100.0	659 31.9	253 12.2	783 37.9	165 8.0	207 10.0
2位/番目	2067 100.0	537 26.0	383 18.5	544 26.3	423 20.5	180 8.7
3位/番目	2067 100.0	464 22.4	373 18.0	458 22.2	457 22.1	315 15.2
4位/番目	2067 100.0	321 15.5	410 19.8	180 8.7	665 32.2	491 23.8
5位/番目	2067 100.0	86 4.2	648 31.3	102 4.9	357 17.3	874 42.3

③ 給湯器

給湯器	全体	1	2	3	4	5
		製品の品質・性能	製品のデザイン	製品の購入価格	製品利用に必要なランニングコスト	製品の環境負荷(省エネ性能・低公害性能等)
1位/番目	2067 100.0	715 34.6	38 1.8	772 37.3	320 15.5	222 10.7
2位/番目	2067 100.0	489 23.7	105 5.1	603 29.2	609 29.5	261 12.6
3位/番目	2067 100.0	487 23.6	163 7.9	415 20.1	609 29.5	393 19.0
4位/番目	2067 100.0	330 16.0	387 18.7	227 11.0	383 18.5	740 35.8
5位/番目	2067 100.0	46 2.2	1374 66.5	50 2.4	146 7.1	451 21.8

④ 太陽光発電システム

太陽光発電	全体	1	2	3	4	5
		製品の品質・性能	製品のデザイン	製品の購入価格	製品利用に必要なランニングコスト	製品の環境負荷(省エネ性能・低公害性能等)
1位/番目	2067 100.0	622 30.1	29 1.4	951 46.0	290 14.0	175 8.5
2位/番目	2067 100.0	489 23.7	91 4.4	571 27.6	677 32.8	239 11.6
3位/番目	2067 100.0	506 24.5	137 6.6	331 16.0	641 31.0	452 21.9
4位/番目	2067 100.0	408 19.7	348 16.8	181 8.8	351 17.0	779 37.7
5位/番目	2067 100.0	42 2.0	1462 70.7	33 1.6	108 5.2	422 20.4

- (3) 環境に配慮した製品の購入・利用にあたって行政に望む支援についてお伺いします。①省エネ家電、②環境配慮型自動車、③高効率給湯器、④太陽光発電システムを購入する際に、どのような支援があるとよいと思いますか。あるとよいと思うものすべてに○をつけてください。

		全体		1	2	3	4	5	6	7
		補助金(エコポイントなど)	税金の減免	リサイクル料金の行政による負担	製品の製造時の環境負荷に関する情報の開示	製品の使用時の環境負荷に関する情報の開示	製品の処分時の環境負荷に関する情報の開示	特に支援はらない		
1	省エネ型家電	2067	1572	1098	1266	471	680	616	149	
		100.0	76.1	53.1	61.2	22.8	32.9	29.8	7.2	
2	環境配慮型自動車	2067	1306	1584	957	456	670	552	194	
		100.0	63.2	76.6	46.3	22.1	32.4	26.7	9.4	
3	高効率給湯器	2067	1522	1164	-	449	670	518	250	
		100.0	73.6	56.3	-	21.7	32.4	25.1	12.1	
4	太陽光発電システム	2067	1552	1381	-	480	670	546	189	
		100.0	75.1	66.8	-	23.2	32.4	26.4	9.1	

3. 環境情報に関する意識について

問 3-1 以下のような環境問題に関する情報の量や質について、あなたはどの程度満足していますか。(それぞれ一つずつ○)

		全体	1	2	3	4	5	6
			十分満足している	まあ満足している	あまり満足していない	ほとんど満足していない	そもそも関心がない	わからない
1	地域環境の情報	2067 100.0	26 1.3	443 21.4	888 43.0	372 18.0	97 4.7	241 11.7
2	地球環境問題の情報	2067 100.0	26 1.3	459 22.2	909 44.0	392 19.0	83 4.0	198 9.6
3	環境問題が生活に及ぼす影響	2067 100.0	27 1.3	404 19.5	936 45.3	449 21.7	76 3.7	175 8.5
4	日常生活が環境に及ぼす影響	2067 100.0	24 1.2	431 20.9	920 44.5	438 21.2	74 3.6	180 8.7
5	開発事業が周辺環境に及ぼす影響	2067 100.0	13 0.6	221 10.7	794 38.4	705 34.1	106 5.1	228 11.0
6	環境問題に対する国や地方公共団体の政策	2067 100.0	10 0.5	231 11.2	822 39.8	694 33.6	94 4.5	216 10.4
7	企業の環境保全に関する取組状況	2067 100.0	15 0.7	329 15.9	815 39.4	526 25.4	133 6.4	249 12.0
8	企業の事業活動に伴う環境汚染物質、廃棄物などの環境の負荷に関する情報	2067 100.0	20 1.0	242 11.7	759 36.7	646 31.3	130 6.3	270 13.1
9	世界的な環境保全の動き	2067 100.0	18 0.9	200 9.7	803 38.8	682 33.0	96 4.6	268 13.0
10	暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動	2067 100.0	18 0.9	482 23.3	903 43.7	354 17.1	96 4.6	214 10.4
11	購入する製品・サービスの環境負荷に関する情報	2067 100.0	17 0.8	469 22.7	827 40.0	399 19.3	125 6.0	230 11.1
12	環境問題に困った場合の地方公共団体等の相談窓口に関する情報	2067 100.0	10 0.5	205 9.9	767 37.1	570 27.6	184 8.9	331 16.0
13	環境保護団体の情報	2067 100.0	13 0.6	197 9.5	738 35.7	478 23.1	305 14.8	336 16.3
14	展示会・講演会・セミナーなどの案内	2067 100.0	12 0.6	240 11.6	709 34.3	399 19.3	364 17.6	343 16.6
15	自然とふれあうための施設やイベントについての情報	2067 100.0	14 0.7	313 15.1	777 37.6	421 20.4	250 12.1	292 14.1

4. 環境行政に関する意識について

(1) 国の環境行政に関する意識について

問 4-1 あなたは、国が行っている環境行政について、どの程度満足していますか。(○は一つ)

	N	%
1 満足している	11	0.5
2 まあ満足している	132	6.4
3 どちらともいえない	740	35.8
4 あまり満足していない	742	35.9
5 全く満足していない	273	13.2
6 わからない	169	8.2
全体	2067	100.0

問 4-2 (上の問 4-1 で 4 又は 5 に○をつけた方にお聞きします。) あなたは、国が行っている環境行政に対して、今後、具体的に何を求めますか。当てはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

	N	%
1 法律等による環境保全対策制度の強化	539	53.1
2 環境基本計画による今後の環境政策の理念と道筋の提示	347	34.2
3 地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する個別計画の進行管理の徹底	468	46.1
4 温室効果ガス排出量等の数値目標の厳格化	353	34.8
5 事業者が行う環境保全の取組に対する支援	397	39.1
6 国民・NPOが行う環境保全の取組に対する支援	366	36.1
7 環境保全活動における事業者、国民、NPO等多様な主体による連携・協働の促進	268	26.4
8 環境税等のグリーン税制の導入	298	29.4
9 商品の省エネ度等の環境に関する情報提供	364	35.9
10 環境教育や普及啓発の推進	377	37.1
11 環境技術の研究開発力強化に向けた取組推進	301	29.7
12 公害被害者の救済に向けた取組推進	279	27.5
13 開発途上国に対する国際協力等の取組推進	271	26.7
14 地球温暖化等に関する国際交渉におけるリーダーシップの発揮	369	36.4
15 その他	52	5.1
全体	1015	100.0

問 4-3 あなたは、国が展開する環境政策について、今後、どの分野に特に重点を置くべきだと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

	N	%
1 地球温暖化問題に対する取組	1294	62.6
2 物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組	720	34.8
3 都市における良好な大気環境の確保に関する取組	678	32.8
4 環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組	726	35.1
5 化学物質の環境リスクの低減に向けた取組	774	37.4
6 生物多様性の保全のための取組	679	32.8
7 市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり	485	23.5
8 環境保全の人づくり・地域づくりの推進	629	30.4
9 長期的な視野を持った科学技術、環境情報、政策手法等の基盤の整備	896	43.3
10 国際的枠組みやルールの形成等の国際的取組の推進	680	32.9
11 その他	48	2.3
全体	2067	100.0

(2) 地方公共団体の環境行政に関する意識について

問 4-4 あなたは、市町村や都道府県が行っている環境行政について、どの程度満足していますか。(○は一つ)

		N	%
1	満足している	12	0.6
2	まあ満足している	200	9.7
3	どちらともいえない	898	43.4
4	あまり満足していない	555	26.9
5	全く満足していない	171	8.3
6	わからない	231	11.2
	全体	2067	100.0

問 4-5 (上の問 4-4 で 4 又は 5 に○をつけた方にお聞きします。) あなたは、市町村や都道府県が行っている環境行政に対して、今後、具体的に何を求めますか。当てはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

		N	%
1	条例等による環境保全対策制度の強化	357	49.2
2	環境基本計画による今後の環境政策の理念と道筋の提示	211	29.1
3	地球温暖化防止、循環型社会形成等に関する個別計画の進行管理の徹底	269	37.1
4	温室効果ガス排出量等の数値目標の厳格化	189	26.0
5	事業者が行う環境保全の取組に対する支援	289	39.8
6	住民・NPOが行う環境保全の取組に対する支援	273	37.6
7	環境保全活動における事業者、住民、NPO等多様な主体による連携・協働の促進	197	27.1
8	環境税等のグリーン税制の導入	187	25.8
9	商品の省エネ度等の環境に関する情報提供	237	32.6
10	環境教育や普及啓発の推進	249	34.3
11	環境技術の研究開発力強化に向けた取組推進	190	26.2
12	公害被害者の救済に向けた取組推進	145	20.0
13	開発途上国に対する国際協力等の取組推進	96	13.2
14	その他	27	3.7
	全体	726	100.0

5. あなた自身についてお答えください。(それぞれ一つずつ○)

F-1. 性別

	N	%
男性	1006	48.7
女性	1061	51.3
全体	2067	100.0

F-2. 年齢 あなたは満何歳ですか。

	N	%
20才～24才	93	4.5
25才～29才	185	9.0
30才～34才	151	7.3
35才～39才	203	9.8
40才～44才	167	8.1
45才～49才	165	8.0
50才～54才	196	9.5
55才～59才	123	6.0
60才以上	784	37.9
全体	2067	100.0

F-3. 職業 あなたのご職業は何ですか。

	N	%
1 農林漁業の自営・家族従業者	21	1.0
2 商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	5.7
3 自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	3.0
4 選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	1.7
5 会社員	598	28.9
6 公務員	71	3.4
7 団体職員	32	1.5
8 学生	62	3.0
9 パート・アルバイト	220	10.6
10 専業主婦	462	22.4
11 無職	342	16.5
12 その他	45	2.2
全体	2067	100.0

F-4. 居住地区 現在あなたの住んでいるところはどのような地区ですか。

	N	%
1 住宅の多い地区	1723	83.4
2 商店その他の事務所の多い地区	132	6.4
3 工場の多い地区	40	1.9
4 農山漁村地区	148	7.2
5 その他	24	1.2
全体	2067	100.0

F-5 居住地域 現在あなたの住んでいる地域はどこですか。

		N	%
1	北海道・東北（北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）	201	9.7
2	関東（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川）	826	40.0
3	北陸（新潟、富山、石川、福井）	69	3.3
4	中部（山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重）	287	13.9
5	近畿（滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山）	399	19.3
6	中国・四国（鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知）	148	7.2
7	九州・沖縄（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）	137	6.6
	全体	2067	100.0

F-6 都市規模 あなたの住んでいる市区町村の都市規模について教えてください。

		N	%
1	政令指定都市	622	30.1
2	10万人以上の市、東京23区	786	38.0
3	10万人未満の市	497	24.0
4	町村	162	7.8
	全体	2067	100.0

4. クロス集計表

(性別、年代別、職業別、地域別、都市規模別)

【集計表を見る上での注意事項】

- ・「調査数（実数）」は各属性の回答者数を表わしている。
- ・回答は調査数を基数とした百分率で小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- ・設問形式を表わすため以下の略称を使用している。
[SA] : Single Answer (単回答)、複数の選択肢から1つのみ選んで回答する設問。
[MA] : Multiple Answer (複数回答)、複数の選択肢から1つ以上の選択肢を選んで回答する設問。
- ・職業「選択肢2. 以外の会社役員・会社経営」における選択肢2とは、「商工販売サービス業の自営・家族従業者」のことを示している。

1. 環境問題に関する意識について

問 1-1 近年の環境の状況についての実感

(1) 地域レベル [SA]

		調査数 (実数)	よくなって いる	ややよ く な っ て い る	変 わ ら な い	やや悪 化 し て い る	悪 化 し て い る	わ か ら な い
全体		2067	2.1	17.0	53.4	16.6	7.4	3.5
性別	男性	1006	2.4	18.3	51.3	17.0	7.9	3.2
	女性	1061	1.9	15.8	55.3	16.2	7.0	3.8
年齢	20代	278	1.1	10.4	57.9	15.8	6.8	7.9
	30代	354	0.6	13.3	57.1	15.5	9.3	4.2
	40代	332	1.8	12.3	53.3	20.8	8.7	3.0
	50代	319	0.9	15.4	55.5	19.1	6.6	2.5
	60代	362	4.1	19.9	50.3	16.3	7.7	1.7
	70代以上	422	3.6	27.0	48.3	13.0	5.5	2.6
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	4.8	9.5	42.9	28.6	14.3	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	3.4	12.7	48.3	19.5	12.7	3.4
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	1.6	21.3	45.9	14.8	8.2	8.2
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	2.9	22.9	42.9	22.9	8.6	0.0
	会社員	598	1.3	13.7	56.5	17.2	7.7	3.5
	公務員	71	4.2	14.1	57.7	18.3	2.8	2.8
	団体職員	32	0.0	18.8	50.0	18.8	9.4	3.1
	学生	62	1.6	12.9	61.3	6.5	8.1	9.7
	パート・アルバイト	220	0.9	10.9	59.5	16.4	9.5	2.7
	専業主婦	462	3.0	18.0	54.8	16.5	4.3	3.5
	無職	342	2.3	26.9	45.9	15.8	6.1	2.9
	その他	45	2.2	20.0	44.4	11.1	20.0	2.2
	居住 地域	北海道・東北	201	3.0	14.9	46.8	22.4	8.5
関東		826	2.4	18.2	53.3	16.5	6.2	3.5
北陸		69	1.4	14.5	59.4	15.9	5.8	2.9
中部		287	1.0	14.6	55.4	17.4	8.0	3.5
近畿		399	1.3	15.5	57.9	13.8	8.3	3.3
中国・四国		148	0.7	18.2	48.6	18.9	8.1	5.4
九州・沖縄		137	5.8	22.6	48.2	13.1	9.5	0.7
都市 規模	政令指定都市	622	2.6	18.2	51.8	18.0	7.1	2.4
	10万人以上の市、東京23区	786	2.0	18.3	54.7	15.0	6.4	3.6
	10万人未満の市	497	1.8	13.7	55.7	17.1	7.0	4.6
	町村	162	1.9	16.7	45.7	17.3	14.8	3.7

問 1-1 近年の環境の状況についての実感

(2) 国レベル [SA]

		調査数 (実数)	よくなって いる	ややよ く な っ て い る	変わら な い	やや悪 化 し て い る	悪化し て い る	わか ら な い
全体		2067	1.2	13.5	29.8	32.8	19.3	3.5
性別	男性	1006	1.9	16.4	29.2	30.5	18.7	3.3
	女性	1061	0.5	10.8	30.3	34.9	19.8	3.8
年齢	20代	278	1.8	9.0	29.1	31.7	23.4	5.0
	30代	354	0.6	10.7	30.2	33.3	20.9	4.2
	40代	332	0.9	11.7	26.8	33.4	24.1	3.0
	50代	319	0.6	13.5	29.5	37.3	17.2	1.9
	60代	362	1.7	16.6	27.6	33.4	17.4	3.3
	70代以上	422	1.4	17.8	34.1	28.4	14.5	3.8
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	19.0	23.8	38.1	19.0
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	1.7	12.7	28.0	30.5	24.6	2.5
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	1.6	16.4	18.0	32.8	21.3	9.8
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	0.0	17.1	34.3	31.4	17.1	0.0
会社員		598	1.2	12.4	29.1	32.9	21.4	3.0
公務員		71	4.2	11.3	32.4	38.0	12.7	1.4
団体職員		32	0.0	15.6	18.8	40.6	18.8	6.3
学生		62	1.6	8.1	46.8	14.5	19.4	9.7
パート・アルバイト		220	0.0	8.2	30.9	35.9	22.7	2.3
専業主婦		462	1.3	12.8	30.1	36.1	16.2	3.5
無職		342	1.2	20.8	28.9	28.7	16.1	4.4
その他		45	0.0	11.1	35.6	26.7	24.4	2.2
居住 地域		北海道・東北	201	1.0	10.4	28.9	26.4	27.4
	関東	826	1.2	11.9	30.9	34.0	18.4	3.6
	北陸	69	1.4	11.6	34.8	37.7	13.0	1.4
	中部	287	0.3	14.6	24.0	38.0	20.2	2.8
	近畿	399	1.0	16.8	29.6	28.6	20.8	3.3
	中国・四国	148	0.7	12.8	34.5	31.1	14.9	6.1
	九州・沖縄	137	3.6	18.2	29.2	35.0	13.9	0.0
都市 規模	政令指定都市	622	1.4	14.0	28.1	33.8	19.6	3.1
	10万人以上の市、東京23区	786	1.1	13.6	32.1	31.3	19.0	2.9
	10万人未満の市	497	1.0	12.7	29.0	33.8	17.9	5.6
	町村	162	0.6	14.2	27.2	32.7	23.5	1.9

問 1-1 近年の環境の状況についての実感

(3) 地球レベル [SA]

		調査数 (実数)	よくなって いる	ややよ く な っ て い る	変 わ ら な い	やや悪 化 し て い る	悪 化 し て い る	わ か ら な い
全体		2067	0.7	4.1	18.7	32.8	38.8	4.8
性別	男性	1006	1.0	4.2	19.5	31.7	38.5	5.2
	女性	1061	0.5	4.1	18.0	33.8	39.2	4.4
年齢	20代	278	1.4	3.6	19.1	29.5	40.6	5.8
	30代	354	0.8	2.3	16.7	33.1	42.4	4.8
	40代	332	0.6	2.7	19.9	31.3	41.9	3.6
	50代	319	0.0	3.1	19.4	36.4	37.9	3.1
	60代	362	0.6	5.8	18.8	32.6	38.7	3.6
	70代以上	422	0.9	6.4	18.7	33.4	33.2	7.3
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	9.5	19.0	23.8	47.6
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	0.8	2.5	17.8	33.9	39.8	5.1
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	0.0	1.6	21.3	24.6	42.6	9.8
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	0.0	5.7	22.9	45.7	25.7	0.0
会社員		598	0.8	3.7	20.6	27.9	43.3	3.7
公務員		71	0.0	2.8	18.3	35.2	42.3	1.4
団体職員		32	0.0	3.1	6.3	34.4	53.1	3.1
学生		62	1.6	1.6	24.2	30.6	33.9	8.1
パート・アルバイト		220	0.0	4.5	15.9	37.3	37.7	4.5
専業主婦		462	1.1	3.5	21.0	36.1	34.0	4.3
無職		342	0.9	6.7	13.7	34.5	36.3	7.9
その他		45	0.0	4.4	20.0	28.9	44.4	2.2
居住 地域		北海道・東北	201	1.0	4.5	16.9	25.4	45.8
	関東	826	0.6	2.5	19.6	34.6	37.9	4.7
	北陸	69	0.0	2.9	17.4	39.1	37.7	2.9
	中部	287	0.3	4.2	16.4	30.3	44.3	4.5
	近畿	399	0.8	6.3	18.5	34.3	36.6	3.5
	中国・四国	148	0.7	3.4	18.2	33.8	37.2	6.8
	九州・沖縄	137	2.2	8.0	22.6	29.2	32.1	5.8
都市 規模	政令指定都市	622	1.3	3.9	18.6	31.4	40.5	4.3
	10万人以上の市、東京23区	786	0.5	4.5	19.0	33.6	38.8	3.7
	10万人未満の市	497	0.4	3.2	19.5	33.4	36.6	6.8
	町村	162	0.6	6.2	15.4	32.7	39.5	5.6

問 1-2 近年の環境の状況について、（やや）よくなっていると実感する理由

(1) 地域レベル [MA]

		調査数 (実数)	地球温暖 化対策が 成果を上 げている から	オゾン層 対策が成 果を上げ ているか ら	酸性雨対 策が成果 を上げて いるから	黄砂対策 が成果を 上げている から	海洋の汚 染の対策 が成果を 上げている から	森林対策 が成果を 上げている から	砂漠化対 策が成果 を上げて いるから
全体		396	27.3	5.3	2.5	2.0	8.6	13.1	2.0
性別	男性	208	29.8	6.7	2.4	2.9	11.1	14.4	1.9
	女性	188	24.5	3.7	2.7	1.1	5.9	11.7	2.1
年齢	20代	32	37.5	12.5	3.1	6.3	9.4	21.9	6.3
	30代	49	18.4	2.0	2.0	0.0	6.1	12.2	2.0
	40代	47	29.8	6.4	2.1	2.1	12.8	8.5	0.0
	50代	52	30.8	5.8	3.8	1.9	3.8	3.8	1.9
	60代	87	25.3	6.9	2.3	3.4	9.2	17.2	3.4
	70代以上	129	27.1	3.1	2.3	0.8	9.3	14.0	0.8
職業	農林漁業の自営・家族従業者	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	19	21.1	5.3	5.3	0.0	0.0	10.5	0.0
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	14	21.4	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	0.0
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	9	66.7	22.2	11.1	11.1	33.3	33.3	0.0
	会社員	90	28.9	6.7	2.2	0.0	10.0	13.3	1.1
	公務員	13	30.8	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0
	団体職員	6	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
	学生	9	44.4	11.1	0.0	11.1	11.1	22.2	0.0
	パート・アルバイト	26	26.9	0.0	0.0	0.0	3.8	11.5	0.0
	専業主婦	97	26.8	4.1	3.1	2.1	5.2	14.4	4.1
	無職	100	25.0	7.0	3.0	4.0	11.0	14.0	2.0
その他	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	
居住 地域	北海道・東北	36	27.8	11.1	5.6	2.8	16.7	27.8	2.8
	関東	170	25.9	4.1	1.2	1.2	8.8	10.6	1.2
	北陸	11	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0
	中部	45	24.4	4.4	2.2	0.0	2.2	8.9	0.0
	近畿	67	29.9	7.5	3.0	3.0	6.0	9.0	3.0
	中国・四国	28	17.9	7.1	7.1	3.6	14.3	17.9	3.6
	九州・沖縄	39	33.3	2.6	2.6	5.1	10.3	17.9	5.1
都市 規模	政令指定都市	129	23.3	5.4	3.1	3.1	7.8	14.7	1.6
	10万人以上の市、東京23区	160	25.6	5.0	1.9	1.9	10.0	10.0	1.3
	10万人未満の市	77	35.1	7.8	3.9	1.3	7.8	16.9	3.9
	町村	30	33.3	0.0	0.0	0.0	6.7	13.3	3.3

大気汚染対策が成果を上げているから	騒音・振動対策が成果を上げているから	悪臭対策が成果を上げているから	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド対策が成果を上げているから	水質汚濁対策が成果を上げているから	土壌汚染対策が成果を上げているから	地盤沈下対策が成果を上げているから	廃棄物などの発生量抑制策が成果を上げているから	不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから	廃棄物などの最終処分場整備が進んでいるから	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから	内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)対策が成果を上げているから	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然環境保全対策が成果を上げているから	人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから	野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから	その他
26.0	21.5	18.2	9.8	31.3	11.4	5.1	39.6	39.9	26.3	23.7	2.5	7.3	38.1	10.4	10.4
32.2	24.0	19.7	9.1	34.1	13.0	6.7	40.9	38.0	27.4	27.9	2.4	7.7	31.7	12.0	9.1
19.1	18.6	16.5	10.6	28.2	9.6	3.2	38.3	42.0	25.0	19.1	2.7	6.9	45.2	8.5	11.7
25.0	15.6	9.4	12.5	15.6	12.5	0.0	9.4	31.3	18.8	21.9	6.3	9.4	18.8	18.8	12.5
16.3	12.2	14.3	14.3	26.5	10.2	2.0	30.6	30.6	12.2	18.4	0.0	2.0	42.9	8.2	10.2
19.1	14.9	8.5	4.3	23.4	8.5	6.4	27.7	31.9	23.4	17.0	2.1	4.3	29.8	6.4	25.5
23.1	28.8	15.4	9.6	23.1	7.7	3.8	28.8	34.6	13.5	15.4	1.9	9.6	28.8	9.6	9.6
27.6	19.5	19.5	8.0	29.9	9.2	9.2	49.4	47.1	32.2	24.1	4.6	9.2	43.7	10.3	11.5
32.6	27.1	25.6	10.9	44.2	15.5	4.7	52.7	45.7	35.7	31.8	1.6	7.8	44.2	10.9	3.9
33.3	33.3	33.3	0.0	66.7	66.7	0.0	100.0	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
26.3	26.3	21.1	21.1	42.1	10.5	15.8	47.4	42.1	42.1	47.4	5.3	5.3	26.3	10.5	31.6
42.9	7.1	35.7	7.1	21.4	14.3	21.4	21.4	21.4	21.4	14.3	0.0	0.0	28.6	7.1	21.4
55.6	22.2	22.2	44.4	22.2	0.0	11.1	0.0	11.1	22.2	33.3	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0
17.8	20.0	13.3	7.8	23.3	8.9	1.1	26.7	34.4	23.3	17.8	1.1	5.6	31.1	10.0	11.1
38.5	23.1	15.4	0.0	30.8	15.4	7.7	30.8	46.2	23.1	15.4	0.0	15.4	38.5	15.4	7.7
50.0	33.3	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7	33.3
11.1	11.1	0.0	33.3	11.1	0.0	0.0	11.1	44.4	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1
30.8	19.2	38.5	7.7	26.9	11.5	0.0	38.5	26.9	26.9	19.2	0.0	7.7	42.3	11.5	7.7
18.6	20.6	15.5	8.2	30.9	11.3	4.1	42.3	49.5	25.8	19.6	3.1	8.2	49.5	7.2	11.3
31.0	23.0	18.0	7.0	41.0	14.0	7.0	57.0	43.0	28.0	33.0	3.0	8.0	41.0	12.0	3.0
40.0	40.0	30.0	20.0	30.0	10.0	0.0	40.0	30.0	20.0	10.0	0.0	10.0	60.0	20.0	20.0
27.8	27.8	16.7	13.9	25.0	11.1	2.8	36.1	44.4	38.9	30.6	2.8	11.1	38.9	19.4	11.1
27.6	17.6	18.8	10.6	32.4	8.8	5.9	37.6	35.9	20.6	27.1	1.2	6.5	41.8	9.4	12.4
27.3	9.1	9.1	0.0	36.4	9.1	9.1	36.4	27.3	18.2	27.3	9.1	0.0	45.5	0.0	0.0
22.2	20.0	17.8	2.2	22.2	6.7	0.0	48.9	33.3	26.7	17.8	0.0	4.4	28.9	8.9	13.3
25.4	31.3	20.9	11.9	31.3	16.4	10.4	41.8	43.3	20.9	14.9	6.0	7.5	32.8	9.0	9.0
32.1	25.0	21.4	10.7	50.0	17.9	3.6	46.4	50.0	42.9	25.0	3.6	10.7	42.9	10.7	7.1
17.9	17.9	12.8	10.3	28.2	15.4	0.0	33.3	51.3	38.5	23.1	2.6	10.3	35.9	12.8	5.1
24.8	23.3	20.2	11.6	29.5	9.3	6.2	35.7	36.4	24.8	21.7	2.3	5.4	34.9	7.0	7.8
27.5	24.4	16.9	10.6	32.5	10.6	3.8	41.3	43.1	28.8	25.6	3.1	6.9	38.8	8.8	14.4
27.3	14.3	22.1	6.5	35.1	16.9	7.8	40.3	39.0	23.4	26.0	1.3	10.4	37.7	19.5	6.5
20.0	16.7	6.7	6.7	23.3	10.0	0.0	46.7	40.0	26.7	16.7	3.3	10.0	50.0	10.0	10.0

問 1-2 近年の環境の状況について、（やや）よくなっていると実感する理由

(2) 国レベル [MA]

		調査数 (実数)	地球温暖 化対策が 成果を上 げている から	オゾン層 対策が成 果を上げ ているか ら	酸性雨対 策が成果 を上げて いるから	黄砂対策 が成果を 上げている から	海洋の汚 染の対策 が成果を 上げている から	森林対策 が成果を 上げている から	砂漠化対 策が成果 を上げて いるから
全体		304	46.4	22.4	10.5	4.9	20.7	20.7	6.6
性別	男性	184	44.0	25.5	10.3	2.2	22.8	19.0	4.3
	女性	120	50.0	17.5	10.8	9.2	17.5	23.3	10.0
年齢	20代	30	36.7	26.7	3.3	3.3	26.7	26.7	6.7
	30代	40	40.0	20.0	7.5	5.0	17.5	12.5	7.5
	40代	42	47.6	16.7	4.8	2.4	11.9	14.3	2.4
	50代	45	44.4	13.3	8.9	6.7	17.8	17.8	6.7
	60代	66	43.9	27.3	9.1	3.0	19.7	22.7	6.1
	70代以上	81	55.6	25.9	19.8	7.4	27.2	25.9	8.6
職業	農林漁業の自営・家族従業者	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	17	35.3	29.4	11.8	5.9	17.6	17.6	5.9
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	11	36.4	27.3	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	6	66.7	66.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0
	会社員	81	40.7	16.0	7.4	6.2	21.0	18.5	8.6
	公務員	11	63.6	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0
	団体職員	5	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	学生	6	33.3	33.3	0.0	0.0	50.0	33.3	16.7
	パート・アルバイト	18	61.1	11.1	5.6	0.0	22.2	22.2	0.0
	専業主婦	65	46.2	18.5	12.3	9.2	21.5	26.2	13.8
	無職	75	53.3	29.3	16.0	2.7	25.3	22.7	2.7
	その他	5	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
居住 地域	北海道・東北	23	56.5	34.8	21.7	8.7	8.7	17.4	13.0
	関東	108	45.4	21.3	9.3	2.8	23.1	27.8	2.8
	北陸	9	44.4	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0
	中部	43	41.9	20.9	7.0	4.7	16.3	20.9	4.7
	近畿	71	60.6	26.8	12.7	7.0	23.9	18.3	11.3
	中国・四国	20	20.0	5.0	10.0	0.0	20.0	5.0	0.0
	九州・沖縄	30	33.3	26.7	10.0	10.0	23.3	20.0	13.3
都市 規模	政令指定都市	96	53.1	22.9	11.5	4.2	18.8	28.1	8.3
	10万人以上の市、東京23区	116	38.8	16.4	7.8	4.3	25.9	19.0	5.2
	10万人未満の市	68	47.1	29.4	13.2	5.9	13.2	11.8	7.4
	町村	24	54.2	29.2	12.5	8.3	25.0	25.0	4.2

大気汚染 対策が成 果を上げ ているか ら	騒音・振 動対策が 成果を上 げている から	悪臭対策 が成果を 上げている から	都市の中 心部で気 温が高く なるヒート アイランド 対策が成 果を上げ ているか ら	水質汚濁 対策が成 果を上げ ているか ら	土壌汚染 対策が成 果を上げ ているか ら	地盤沈下 対策が成 果を上げ ているか ら	廃棄物な どの発生 量抑制策 が成果を 上げている から	不法投棄 など廃棄 物の不適 正な処理 対策が成 果を上げ ているか ら	廃棄物な どの最終 処分場整 備が進ん でいるか ら	ダイオキ シンなど の有害な 化学物質 による環 境汚染対 策が成果 を上げて いるか ら	内分泌か く乱化学 物質(環 境ホルモ ン)対策 が成果を 上げている から	原生林や 湿地帯な どといっ た手つか ずの自然 環境保全 対策が成 果を上げ ているか ら	人々の生 活の身近 にある自 然環境保 全対策が 成果を上 げている から	野生生物 や希少な 動植物の 保護対策 が成果を 上げている から	その他
52.6	23.0	14.1	16.4	40.5	17.1	8.6	31.3	23.0	23.0	43.4	9.9	14.5	26.6	19.1	7.2
58.2	22.8	13.6	13.6	42.9	18.5	8.2	34.8	25.0	26.1	45.1	7.6	15.2	23.4	20.1	7.6
44.2	23.3	15.0	20.8	36.7	15.0	9.2	25.8	20.0	18.3	40.8	13.3	13.3	31.7	17.5	6.7
30.0	6.7	10.0	6.7	33.3	26.7	3.3	20.0	13.3	30.0	40.0	6.7	10.0	40.0	26.7	6.7
55.0	20.0	10.0	20.0	45.0	15.0	2.5	17.5	15.0	12.5	30.0	2.5	7.5	15.0	15.0	12.5
42.9	14.3	14.3	11.9	26.2	9.5	7.1	19.0	19.0	9.5	28.6	7.1	9.5	23.8	26.2	9.5
55.6	22.2	11.1	13.3	26.7	15.6	8.9	28.9	20.0	17.8	37.8	6.7	20.0	20.0	15.6	8.9
50.0	28.8	10.6	21.2	48.5	16.7	6.1	37.9	25.8	22.7	51.5	10.6	15.2	21.2	10.6	6.1
65.4	30.9	22.2	18.5	49.4	19.8	16.0	44.4	32.1	35.8	55.6	17.3	18.5	37.0	23.5	3.7
75.0	25.0	25.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	25.0	100.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
58.8	23.5	11.8	17.6	35.3	29.4	11.8	29.4	17.6	17.6	52.9	0.0	11.8	23.5	29.4	17.6
63.6	27.3	18.2	0.0	54.5	27.3	9.1	27.3	9.1	18.2	36.4	9.1	9.1	18.2	18.2	9.1
66.7	33.3	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0
44.4	18.5	12.3	9.9	32.1	16.0	7.4	22.2	19.8	21.0	33.3	6.2	13.6	13.6	21.0	9.9
72.7	27.3	18.2	18.2	36.4	18.2	9.1	27.3	27.3	18.2	63.6	9.1	9.1	18.2	18.2	0.0
60.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
33.3	16.7	16.7	16.7	33.3	33.3	0.0	33.3	16.7	33.3	50.0	16.7	16.7	66.7	16.7	33.3
44.4	11.1	5.6	33.3	44.4	5.6	5.6	27.8	38.9	16.7	33.3	5.6	16.7	50.0	22.2	0.0
41.5	26.2	15.4	26.2	36.9	16.9	9.2	26.2	20.0	16.9	36.9	12.3	13.8	35.4	18.5	6.2
64.0	28.0	14.7	14.7	53.3	16.0	10.7	48.0	29.3	32.0	57.3	14.7	17.3	32.0	16.0	5.3
80.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0	60.0	60.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0
65.2	17.4	17.4	30.4	39.1	26.1	13.0	34.8	39.1	34.8	56.5	21.7	21.7	13.0	30.4	8.7
56.5	25.9	12.0	13.9	45.4	13.9	9.3	30.6	23.1	19.4	41.7	11.1	15.7	27.8	15.7	5.6
44.4	22.2	0.0	11.1	22.2	11.1	11.1	44.4	11.1	11.1	55.6	11.1	0.0	33.3	11.1	0.0
60.5	14.0	16.3	9.3	39.5	20.9	7.0	30.2	20.9	20.9	51.2	7.0	7.0	25.6	18.6	14.0
46.5	22.5	14.1	18.3	43.7	15.5	8.5	25.4	16.9	22.5	36.6	9.9	16.9	29.6	23.9	8.5
55.0	30.0	20.0	20.0	35.0	20.0	0.0	35.0	35.0	35.0	40.0	5.0	10.0	25.0	20.0	0.0
33.3	26.7	16.7	20.0	26.7	20.0	10.0	40.0	23.3	26.7	43.3	3.3	16.7	26.7	13.3	6.7
45.8	17.7	16.7	15.6	46.9	16.7	7.3	30.2	19.8	24.0	47.9	9.4	13.5	26.0	15.6	9.4
60.3	31.9	11.2	18.1	41.4	18.1	8.6	27.6	25.9	25.9	40.5	10.3	14.7	31.9	19.0	7.8
48.5	16.2	13.2	14.7	30.9	13.2	11.8	35.3	20.6	16.2	36.8	10.3	16.2	20.6	26.5	5.9
54.2	20.8	20.8	16.7	37.5	25.0	4.2	41.7	29.2	25.0	58.3	8.3	12.5	20.8	12.5	0.0

問 1-2 近年の環境の状況について、（やや）よくなっていると実感する理由

(3) 地球レベル [MA]

		調査数 (実数)	地球温暖 化対策が 成果を上 げている から	オゾン層 対策が成 果を上げ ているか ら	酸性雨対 策が成果 を上げて いるから	黄砂対策 が成果を 上げている から	海洋の汚 染の対策 が成果を 上げている から	森林対策 が成果を 上げている から	砂漠化対 策が成果 を上げて いるから
全体		100	44.0	26.0	12.0	7.0	18.0	26.0	22.0
性別	男性	52	50.0	30.8	17.3	9.6	21.2	26.9	21.2
	女性	48	37.5	20.8	6.3	4.2	14.6	25.0	22.9
年齢	20代	14	50.0	28.6	14.3	7.1	7.1	28.6	35.7
	30代	11	36.4	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1
	40代	11	54.5	18.2	9.1	0.0	9.1	27.3	18.2
	50代	10	40.0	20.0	10.0	10.0	10.0	20.0	20.0
	60代	23	47.8	47.8	17.4	8.7	26.1	26.1	21.7
	70代以上	31	38.7	19.4	9.7	6.5	25.8	32.3	22.6
職業	農林漁業の自営・家族従業者	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	4	75.0	25.0	0.0	0.0	50.0	75.0	25.0
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	2	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0
	会社員	27	44.4	18.5	7.4	3.7	7.4	14.8	11.1
	公務員	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	団体職員	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学生	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	パート・アルバイト	10	40.0	30.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0
	専業主婦	21	38.1	23.8	9.5	4.8	14.3	23.8	28.6
	無職	26	42.3	38.5	26.9	15.4	42.3	42.3	30.8
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住 地域	北海道・東北	11	45.5	18.2	9.1	18.2	18.2	18.2	18.2
	関東	26	34.6	30.8	11.5	3.8	7.7	34.6	30.8
	北陸	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0
	中部	13	38.5	23.1	0.0	7.7	7.7	7.7	7.7
	近畿	28	50.0	32.1	17.9	7.1	35.7	21.4	17.9
	中国・四国	6	66.7	33.3	16.7	16.7	50.0	66.7	16.7
	九州・沖縄	14	35.7	14.3	14.3	0.0	0.0	21.4	21.4
都市 規模	政令指定都市	32	59.4	28.1	12.5	12.5	21.9	31.3	21.9
	10万人以上の市、東京23区	39	38.5	23.1	7.7	5.1	17.9	28.2	17.9
	10万人未満の市	18	38.9	38.9	27.8	5.6	11.1	22.2	38.9
	町村	11	27.3	9.1	0.0	0.0	18.2	9.1	9.1

大気汚染対策が成果を上げているから	騒音・振動対策が成果を上げているから	悪臭対策が成果を上げているから	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド対策が成果を上げているから	水質汚濁対策が成果を上げているから	土壌汚染対策が成果を上げているから	地盤沈下対策が成果を上げているから	廃棄物などの発生量抑制策が成果を上げているから	不法投棄など廃棄物の不適正な処理対策が成果を上げているから	廃棄物などの最終処分場整備が進んでいるから	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染対策が成果を上げているから	内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)対策が成果を上げているから	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然環境保全対策が成果を上げているから	人々の生活の身近にある自然環境保全対策が成果を上げているから	野生生物や希少な動植物の保護対策が成果を上げているから	その他
22.0	11.0	7.0	14.0	14.0	9.0	9.0	12.0	8.0	7.0	18.0	8.0	25.0	19.0	44.0	10.0
21.2	11.5	5.8	13.5	15.4	11.5	9.6	9.6	7.7	7.7	17.3	7.7	32.7	15.4	38.5	11.5
22.9	10.4	8.3	14.6	12.5	6.3	8.3	14.6	8.3	6.3	18.8	8.3	16.7	22.9	50.0	8.3
21.4	7.1	7.1	21.4	7.1	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	28.6	21.4	0.0
18.2	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	0.0	27.3	0.0	0.0	27.3
0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	36.4	45.5	9.1
10.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	30.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	50.0	10.0
30.4	8.7	8.7	17.4	26.1	13.0	13.0	13.0	13.0	13.0	34.8	21.7	34.8	30.4	56.5	17.4
29.0	12.9	9.7	9.7	12.9	6.5	6.5	12.9	9.7	6.5	19.4	6.5	32.3	9.7	58.1	3.2
50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	75.0	0.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	100.0	0.0
7.4	11.1	3.7	14.8	7.4	11.1	7.4	7.4	3.7	3.7	11.1	3.7	11.1	14.8	18.5	11.1
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
20.0	10.0	10.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	10.0	20.0	10.0	40.0	20.0
19.0	4.8	4.8	9.5	9.5	4.8	14.3	14.3	9.5	4.8	19.0	9.5	23.8	28.6	52.4	4.8
34.6	23.1	15.4	11.5	23.1	11.5	7.7	19.2	15.4	15.4	23.1	11.5	34.6	23.1	53.8	11.5
50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0
27.3	27.3	18.2	27.3	36.4	18.2	9.1	18.2	9.1	9.1	18.2	9.1	27.3	9.1	27.3	18.2
15.4	19.2	3.8	3.8	11.5	3.8	3.8	3.8	0.0	0.0	11.5	7.7	11.5	11.5	34.6	3.8
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23.1	0.0	7.7	15.4	7.7	7.7	0.0	23.1	0.0	7.7	15.4	7.7	38.5	23.1	46.2	7.7
14.3	7.1	7.1	14.3	10.7	7.1	10.7	10.7	14.3	7.1	17.9	10.7	32.1	28.6	46.4	14.3
66.7	16.7	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	33.3	50.0	50.0	66.7	16.7	66.7	16.7	100.0	16.7
28.6	0.0	0.0	14.3	7.1	14.3	21.4	7.1	0.0	0.0	14.3	0.0	7.1	21.4	50.0	7.1
25.0	9.4	6.3	18.8	18.8	9.4	12.5	9.4	9.4	9.4	18.8	15.6	31.3	21.9	31.3	12.5
20.5	10.3	5.1	7.7	7.7	12.8	10.3	12.8	5.1	5.1	17.9	7.7	28.2	12.8	56.4	7.7
27.8	22.2	16.7	16.7	22.2	5.6	5.6	16.7	5.6	11.1	22.2	0.0	11.1	33.3	38.9	11.1
9.1	0.0	0.0	18.2	9.1	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0	9.1	0.0	18.2	9.1	45.5	9.1

問 1-3 近年の環境の状況について、（やや）悪くなっていると実感する理由

(1) 地域レベル [MA]

		調査数 (実数)	地球温暖 化が進ん でいるか ら	オゾン層 の破壊が 進んでい るから	酸性雨に よる被害 が広がっ ているか ら	黄砂によ る被害が 広がって いるから	海洋の汚 染が進ん でいるか ら	森林が減 少してい るから	砂漠化が 進んでい るから
全体		496	38.1	11.7	10.9	23.8	15.7	22.8	5.8
性別	男性	250	34.8	10.0	10.8	22.4	13.6	21.2	4.4
	女性	246	41.5	13.4	11.0	25.2	17.9	24.4	7.3
年齢	20代	63	34.9	7.9	6.3	27.0	19.0	27.0	3.2
	30代	88	37.5	13.6	5.7	21.6	13.6	22.7	9.1
	40代	98	33.7	11.2	9.2	20.4	9.2	13.3	4.1
	50代	82	36.6	13.4	15.9	31.7	12.2	26.8	4.9
	60代	87	40.2	12.6	16.1	21.8	21.8	24.1	5.7
	70代以上	78	46.2	10.3	11.5	21.8	20.5	25.6	7.7
職業	農林漁業の自営・家族従業者	9	77.8	22.2	33.3	55.6	22.2	22.2	11.1
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	38	31.6	7.9	7.9	28.9	15.8	15.8	7.9
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	14	28.6	21.4	21.4	35.7	14.3	28.6	21.4
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	11	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	18.2	0.0
	会社員	149	36.9	10.7	7.4	20.8	13.4	20.1	6.0
	公務員	15	46.7	6.7	20.0	20.0	6.7	26.7	6.7
	団体職員	9	66.7	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1
	学生	9	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	57	31.6	10.5	8.8	21.1	21.1	33.3	5.3
	専業主婦	96	37.5	13.5	11.5	31.3	15.6	22.9	6.3
	無職	75	48.0	12.0	13.3	20.0	21.3	28.0	2.7
	その他	14	35.7	14.3	14.3	21.4	14.3	14.3	0.0
居住 地域	北海道・東北	62	32.3	12.9	8.1	16.1	12.9	21.0	3.2
	関東	187	39.6	12.8	8.0	14.4	10.2	21.4	5.9
	北陸	15	66.7	13.3	20.0	33.3	40.0	26.7	0.0
	中部	73	41.1	12.3	13.7	28.8	15.1	26.0	9.6
	近畿	88	33.0	6.8	12.5	29.5	19.3	26.1	6.8
	中国・四国	40	40.0	10.0	15.0	30.0	27.5	17.5	2.5
	九州・沖縄	31	32.3	16.1	12.9	54.8	19.4	22.6	6.5
都市 規模	政令指定都市	156	36.5	11.5	8.3	14.1	14.7	23.1	6.4
	10万人以上の市、東京23区	168	42.9	15.5	14.9	27.4	14.9	20.8	6.5
	10万人未満の市	120	33.3	5.8	5.8	27.5	15.0	21.7	5.0
	町村	52	38.5	13.5	17.3	32.7	23.1	30.8	3.8

大気汚染が進んでいるから	騒音・振動による被害が広がっているから	悪臭による被害が広がっているから	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	水質汚濁が進んでいるから	土壌汚染が進んでいるから	地盤沈下が進んでいるから	廃棄物などの発生量が増加しているから	不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	廃棄物などの最終処分場が逼迫しているから	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響が広がっているから	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	人々の生活の身近にある自然が減少しているから	野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	その他
22.0	23.2	10.5	29.8	17.1	15.3	8.5	35.3	42.7	27.0	16.3	9.7	13.3	45.2	17.1	10.1
20.0	22.4	12.8	28.8	15.6	14.0	8.0	32.4	42.8	27.6	11.6	7.2	10.4	36.8	16.0	9.6
24.0	24.0	8.1	30.9	18.7	16.7	8.9	38.2	42.7	26.4	21.1	12.2	16.3	53.7	18.3	10.6
25.4	28.6	14.3	23.8	14.3	9.5	9.5	27.0	34.9	22.2	7.9	6.3	12.7	46.0	19.0	4.8
21.6	19.3	6.8	31.8	15.9	14.8	5.7	27.3	35.2	19.3	17.0	11.4	18.2	35.2	13.6	14.8
15.3	24.5	10.2	32.7	9.2	13.3	7.1	32.7	36.7	21.4	15.3	10.2	9.2	33.7	15.3	12.2
22.0	18.3	9.8	30.5	19.5	15.9	7.3	36.6	45.1	30.5	20.7	11.0	12.2	48.8	19.5	6.1
24.1	24.1	6.9	26.4	20.7	14.9	9.2	40.2	51.7	31.0	16.1	8.0	13.8	56.3	17.2	8.0
25.6	25.6	16.7	32.1	24.4	23.1	12.8	47.4	52.6	38.5	19.2	10.3	14.1	53.8	19.2	12.8
33.3	33.3	11.1	33.3	22.2	11.1	11.1	66.7	77.8	66.7	33.3	33.3	11.1	22.2	11.1	22.2
23.7	15.8	13.2	31.6	26.3	13.2	10.5	50.0	47.4	28.9	15.8	10.5	15.8	47.4	21.1	5.3
28.6	42.9	21.4	35.7	21.4	28.6	21.4	21.4	28.6	14.3	7.1	7.1	7.1	42.9	21.4	35.7
9.1	18.2	18.2	18.2	0.0	9.1	0.0	18.2	45.5	27.3	9.1	0.0	0.0	27.3	18.2	9.1
18.8	20.1	8.1	30.2	14.1	13.4	5.4	26.8	35.6	21.5	11.4	6.7	13.4	34.2	17.4	9.4
6.7	0.0	0.0	13.3	13.3	6.7	13.3	46.7	46.7	33.3	20.0	0.0	26.7	60.0	20.0	0.0
33.3	33.3	33.3	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	55.6	22.2	11.1	22.2	11.1	22.2	11.1	11.1
22.2	33.3	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	11.1	22.2	11.1	44.4	11.1	11.1
36.8	29.8	5.3	33.3	17.5	14.0	5.3	29.8	31.6	19.3	19.3	15.8	15.8	56.1	14.0	10.5
18.8	22.9	9.4	29.2	18.8	17.7	5.2	41.7	44.8	28.1	17.7	9.4	10.4	54.2	13.5	9.4
21.3	25.3	14.7	32.0	18.7	22.7	18.7	44.0	58.7	34.7	20.0	8.0	14.7	52.0	22.7	9.3
21.4	28.6	7.1	42.9	14.3	7.1	7.1	28.6	35.7	42.9	35.7	14.3	14.3	42.9	14.3	14.3
17.7	19.4	3.2	9.7	11.3	11.3	9.7	33.9	51.6	30.6	12.9	12.9	21.0	40.3	17.7	12.9
26.2	25.7	11.8	43.3	16.0	13.9	5.3	29.4	36.9	20.3	18.2	8.0	9.1	42.2	16.6	9.6
13.3	13.3	0.0	13.3	6.7	6.7	13.3	40.0	40.0	26.7	13.3	6.7	26.7	46.7	20.0	6.7
23.3	19.2	8.2	17.8	19.2	16.4	12.3	38.4	49.3	27.4	11.0	11.0	17.8	47.9	27.4	6.8
22.7	26.1	12.5	34.1	21.6	21.6	11.4	39.8	45.5	31.8	21.6	14.8	12.5	54.5	13.6	13.6
15.0	27.5	17.5	20.0	20.0	17.5	2.5	47.5	50.0	37.5	15.0	5.0	10.0	37.5	10.0	10.0
12.9	16.1	12.9	25.8	19.4	12.9	12.9	35.5	29.0	32.3	12.9	3.2	12.9	48.4	12.9	6.5
25.0	21.8	11.5	41.0	17.3	10.9	6.4	33.3	40.4	25.6	16.0	11.5	14.1	51.3	15.4	12.2
23.2	26.2	10.7	35.1	13.7	18.5	8.9	38.7	40.5	26.2	18.5	11.3	13.7	44.6	20.2	8.3
14.2	20.8	6.7	19.2	20.0	17.5	10.0	32.5	46.7	30.0	13.3	7.5	10.0	40.8	15.8	11.7
26.9	23.1	15.4	3.8	21.2	13.5	9.6	36.5	48.1	26.9	17.3	3.8	17.3	38.5	15.4	5.8

問 1-3 近年の環境の状況について、（やや）悪くなっていると実感する理由

(2) 国レベル [MA]

		調査数 (実数)	地球温暖 化が進ん でいるか ら	オゾン層 の破壊が 進んでい るから	酸性雨に よる被害 が広がっ ているか ら	黄砂によ る被害が 広がって いるから	海洋の汚 染が進ん でいるか ら	森林が減 少してい るから	砂漠化が 進んでい るから
全体		1075	59.4	22.3	17.7	39.1	32.8	41.1	9.7
性別	男性	495	54.7	20.0	18.2	38.6	27.3	36.6	8.9
	女性	580	63.4	24.3	17.2	39.5	37.6	45.0	10.3
年齢	20代	153	54.2	17.0	8.5	35.9	34.0	41.8	6.5
	30代	192	57.3	21.9	9.4	38.0	27.1	31.8	8.3
	40代	191	58.1	24.6	18.8	39.8	27.7	39.8	8.4
	50代	174	59.8	24.7	20.1	39.7	36.8	43.1	14.9
	60代	184	65.2	22.3	23.9	40.2	32.6	48.4	8.2
	70代以上	181	61.3	22.7	24.3	40.3	39.8	42.5	11.6
職業	農林漁業の自営・家族従業者	12	66.7	16.7	41.7	66.7	33.3	50.0	16.7
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	65	56.9	24.6	21.5	43.1	26.2	36.9	15.4
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	33	57.6	18.2	12.1	30.3	27.3	45.5	6.1
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	17	58.8	17.6	11.8	23.5	23.5	23.5	11.8
	会社員	325	59.4	20.6	14.5	39.4	28.9	37.2	10.5
	公務員	36	61.1	27.8	8.3	30.6	27.8	30.6	8.3
	団体職員	19	57.9	5.3	15.8	26.3	10.5	31.6	5.3
	学生	21	38.1	28.6	9.5	47.6	28.6	38.1	9.5
	パート・アルバイト	129	55.0	19.4	14.0	34.1	34.1	45.0	7.8
	専業主婦	242	63.2	26.9	22.3	41.3	40.9	48.3	8.3
	無職	153	60.8	22.2	19.6	41.2	35.3	39.9	11.1
	その他	23	60.9	21.7	34.8	39.1	43.5	47.8	4.3
居住 地域	北海道・東北	108	48.1	18.5	16.7	39.8	33.3	41.7	8.3
	関東	433	63.5	24.2	17.1	35.1	32.8	41.3	11.5
	北陸	35	65.7	25.7	20.0	42.9	37.1	48.6	8.6
	中部	167	61.7	22.2	16.8	41.3	35.9	45.5	10.2
	近畿	197	54.8	21.8	19.3	43.1	28.4	40.1	6.1
	中国・四国	68	58.8	17.6	25.0	48.5	29.4	33.8	13.2
	九州・沖縄	67	56.7	20.9	11.9	34.3	38.8	34.3	6.0
都市 規模	政令指定都市	332	58.1	20.2	14.8	33.4	29.2	40.1	9.9
	10万人以上の市、東京23区	395	61.8	26.3	21.0	40.5	36.5	43.0	10.4
	10万人未満の市	257	58.8	19.1	14.8	45.1	30.0	37.4	7.8
	町村	91	56.0	22.0	22.0	36.3	38.5	47.3	11.0

大気汚染が進んでいるから	騒音・振動による被害が広がっているから	悪臭による被害が広がっているから	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	水質汚濁が進んでいるから	土壌汚染が進んでいるから	地盤沈下が進んでいるから	廃棄物などの発生量が増加しているから	不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	廃棄物などの最終処分場が逼迫しているから	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響が広がっているから	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	人々の生活の身近にある自然が減少しているから	野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	その他
34.4	18.4	8.1	65.6	25.8	24.7	20.1	44.7	47.3	37.0	27.9	22.1	25.2	45.6	36.1	4.7
28.3	17.0	6.9	61.4	22.4	20.6	16.8	39.8	43.2	34.3	22.4	18.0	23.6	40.0	30.3	6.5
39.7	19.7	9.1	69.1	28.6	28.3	22.9	48.8	50.7	39.3	32.6	25.7	26.6	50.3	41.0	3.3
38.6	24.8	9.2	53.6	27.5	20.3	13.7	41.2	44.4	30.1	24.8	19.6	24.2	32.7	34.0	5.2
35.9	10.4	5.7	59.4	19.3	15.6	14.1	34.4	40.1	26.6	19.8	14.1	20.8	38.5	30.2	6.8
27.2	11.5	5.8	61.3	20.4	21.5	18.3	38.7	40.3	30.4	23.0	18.8	20.9	36.1	35.6	4.7
24.7	20.1	9.8	74.7	24.7	28.2	20.1	45.4	50.6	42.5	31.6	27.0	31.0	55.2	43.7	4.6
36.4	19.0	6.5	65.8	29.3	30.4	22.3	51.6	52.7	43.5	32.6	23.4	23.4	52.2	32.6	2.2
44.2	26.5	12.2	77.9	34.3	32.6	31.5	56.9	55.8	49.2	35.9	30.4	31.5	58.0	40.9	5.0
41.7	41.7	16.7	66.7	58.3	25.0	33.3	66.7	58.3	75.0	33.3	41.7	33.3	41.7	41.7	25.0
27.7	15.4	6.2	58.5	24.6	20.0	23.1	46.2	47.7	38.5	26.2	21.5	36.9	43.1	43.1	3.1
33.3	18.2	12.1	69.7	30.3	30.3	24.2	60.6	69.7	42.4	33.3	27.3	24.2	48.5	33.3	6.1
23.5	11.8	0.0	47.1	11.8	11.8	29.4	35.3	17.6	29.4	5.9	11.8	5.9	35.3	29.4	0.0
28.9	13.2	5.2	58.8	21.5	18.5	12.3	36.0	40.9	28.3	19.7	16.9	21.8	36.0	32.9	4.3
25.0	8.3	8.3	80.6	27.8	19.4	8.3	27.8	47.2	27.8	13.9	11.1	22.2	44.4	50.0	2.8
26.3	15.8	10.5	42.1	10.5	10.5	10.5	31.6	26.3	26.3	15.8	15.8	5.3	31.6	21.1	10.5
33.3	28.6	14.3	52.4	28.6	9.5	14.3	33.3	42.9	28.6	23.8	23.8	19.0	28.6	28.6	9.5
38.0	19.4	7.0	64.3	24.0	27.1	14.0	46.5	41.9	38.0	34.1	24.0	23.3	50.4	33.3	5.4
39.7	21.5	10.3	76.4	29.3	35.1	27.3	55.4	55.8	43.8	39.7	27.3	27.7	54.1	38.8	2.9
41.2	22.2	8.5	67.3	30.1	26.1	29.4	47.1	53.6	43.8	28.1	24.8	29.4	54.2	39.2	6.5
39.1	39.1	21.7	78.3	26.1	30.4	30.4	43.5	39.1	43.5	30.4	26.1	34.8	47.8	30.4	4.3
30.6	23.1	8.3	62.0	25.9	23.1	19.4	46.3	47.2	41.7	32.4	29.6	30.6	41.7	37.0	5.6
35.8	20.3	9.9	67.0	26.1	24.7	18.2	40.9	45.7	36.5	26.6	20.8	24.5	46.4	34.4	5.1
28.6	11.4	2.9	60.0	17.1	20.0	14.3	48.6	40.0	28.6	22.9	22.9	20.0	45.7	31.4	2.9
34.1	16.2	9.0	65.9	28.1	26.3	28.1	48.5	50.9	38.9	26.9	26.9	29.3	45.5	50.9	4.8
35.0	17.3	5.6	63.5	24.9	26.4	19.3	46.2	47.2	30.5	32.0	18.8	23.9	50.3	30.5	4.1
35.3	13.2	7.4	63.2	30.9	26.5	20.6	47.1	52.9	44.1	27.9	22.1	23.5	44.1	35.3	7.4
32.8	16.4	4.5	73.1	19.4	19.4	17.9	47.8	46.3	44.8	22.4	16.4	19.4	34.3	28.4	1.5
32.2	15.7	6.6	64.8	21.4	19.9	15.4	38.9	40.1	34.6	27.1	20.5	25.9	47.6	33.1	5.1
33.7	20.5	7.6	69.6	26.6	26.1	21.5	47.8	48.9	37.2	28.4	24.8	27.1	46.3	39.5	4.3
35.4	16.3	9.3	64.6	26.5	27.2	23.7	45.5	52.1	40.5	27.6	19.5	20.6	43.2	33.9	5.1
42.9	25.3	12.1	53.8	36.3	29.7	20.9	49.5	52.7	35.2	29.7	24.2	27.5	41.8	38.5	4.4

問 1-3 近年の環境の状況について、（やや）悪くなっていると実感する理由

(3) 地球レベル [MA]

		調査数 (実数)	地球温暖 化が進ん でいるか ら	オゾン層 の破壊が 進んでい るから	酸性雨に よる被害 が広がっ ているか ら	黄砂によ る被害が 広がって いるから	海洋の汚 染が進ん でいるか ら	森林が減 少してい るから	砂漠化が 進んでい るから
全体		1481	80.9	58.3	38.6	40.0	51.4	66.5	62.7
性別	男性	706	75.9	53.1	34.4	35.1	47.9	66.1	62.3
	女性	775	85.4	63.1	42.5	44.5	54.6	66.8	63.1
年齢	20代	195	74.9	49.7	33.3	37.4	43.6	55.4	56.9
	30代	267	73.8	46.1	22.8	36.3	38.2	58.1	53.2
	40代	243	80.7	59.7	39.5	36.2	48.6	62.6	59.3
	50代	237	86.1	65.0	43.9	40.9	59.1	67.9	65.4
	60代	258	79.8	64.3	44.2	37.6	56.2	75.2	67.4
	70代以上	281	88.6	63.7	47.0	50.2	60.9	76.5	72.2
職業	農林漁業の自営・家族従業者	15	86.7	73.3	60.0	53.3	73.3	86.7	86.7
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	87	81.6	58.6	39.1	44.8	47.1	71.3	60.9
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	41	70.7	53.7	46.3	39.0	65.9	80.5	70.7
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	25	76.0	40.0	28.0	28.0	48.0	48.0	60.0
	会社員	426	78.2	52.8	31.9	34.3	44.6	59.4	57.0
	公務員	55	76.4	61.8	38.2	36.4	52.7	65.5	63.6
	団体職員	28	60.7	46.4	28.6	32.1	39.3	67.9	64.3
	学生	40	62.5	52.5	40.0	35.0	35.0	45.0	52.5
	パート・アルバイト	165	86.7	63.0	39.4	43.6	55.2	70.3	65.5
	専業主婦	324	86.1	66.0	44.4	45.4	55.6	67.6	63.6
	無職	242	82.2	57.4	40.1	42.1	56.6	73.1	69.4
	その他	33	84.8	60.6	48.5	39.4	54.5	81.8	60.6
居住 地域	北海道・東北	143	79.7	64.3	42.0	42.0	54.5	60.8	60.1
	関東	599	83.3	57.3	38.2	40.6	50.9	65.8	62.8
	北陸	53	79.2	56.6	39.6	22.6	45.3	64.2	71.7
	中部	214	83.2	59.3	36.9	43.5	53.3	73.8	68.7
	近畿	283	77.0	57.6	39.2	39.6	53.4	65.0	57.6
	中国・四国	105	80.0	53.3	34.3	40.0	46.7	69.5	63.8
	九州・沖縄	84	75.0	63.1	42.9	36.9	47.6	65.5	61.9
都市 規模	政令指定都市	447	79.6	56.4	37.8	36.9	49.2	66.7	62.0
	10万人以上の市、東京23区	569	81.4	58.2	38.5	41.7	52.0	67.3	63.8
	10万人未満の市	348	83.6	61.8	40.2	42.2	52.6	64.9	65.2
	町村	117	75.2	56.4	37.6	37.6	53.0	66.7	53.0

大気汚染が進んでいるから	騒音・振動による被害が広がっているから	悪臭による被害が広がっているから	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	水質汚濁が進んでいるから	土壌汚染が進んでいるから	地盤沈下が進んでいるから	廃棄物などの発生量が増加しているから	不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	廃棄物などの最終処分場がひっ迫しているから	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響が広がっているから	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	人々の生活の身近にある自然が減少しているから	野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	その他
57.6	11.6	9.3	34.6	31.1	28.4	17.3	35.4	28.1	20.6	32.5	26.7	57.4	36.2	58.6	5.9
54.0	10.1	7.9	29.0	28.2	24.8	11.6	34.4	28.9	16.7	27.5	21.7	55.4	32.3	52.1	6.5
60.9	13.0	10.6	39.6	33.7	31.6	22.5	36.3	27.4	24.1	37.0	31.2	59.2	39.7	64.5	5.3
55.4	11.3	10.8	29.7	27.7	24.1	14.9	33.3	27.7	20.0	26.2	22.1	38.5	26.2	48.7	5.1
49.4	9.0	6.7	33.3	22.8	19.1	11.6	31.1	24.0	18.0	22.8	18.0	48.7	29.2	49.1	4.5
56.0	11.9	9.9	30.9	27.2	23.9	12.8	31.3	25.9	14.4	31.7	28.4	51.0	32.1	56.8	6.6
58.6	13.5	8.4	35.0	33.3	32.5	16.9	35.9	29.5	23.6	35.0	31.6	63.3	33.3	65.8	8.0
62.0	10.1	7.8	35.3	36.4	32.9	20.9	36.4	27.5	20.9	35.7	25.6	67.4	43.8	64.0	4.7
63.3	13.9	12.5	41.3	37.7	36.3	25.3	43.1	33.5	26.0	41.6	33.5	70.1	48.8	65.1	6.4
73.3	53.3	40.0	46.7	66.7	73.3	20.0	66.7	46.7	40.0	60.0	73.3	80.0	66.7	60.0	26.7
59.8	19.5	17.2	27.6	33.3	35.6	24.1	39.1	28.7	28.7	37.9	33.3	57.5	33.3	62.1	8.0
65.9	17.1	12.2	29.3	41.5	39.0	19.5	41.5	34.1	22.0	41.5	46.3	75.6	58.5	82.9	4.9
56.0	4.0	4.0	16.0	24.0	12.0	8.0	24.0	16.0	4.0	24.0	16.0	52.0	28.0	56.0	4.0
52.3	9.2	6.1	31.0	26.1	20.7	9.4	32.4	27.2	16.9	23.5	20.9	50.0	26.1	49.1	4.2
49.1	10.9	5.5	38.2	18.2	16.4	9.1	27.3	30.9	14.5	25.5	12.7	52.7	34.5	60.0	1.8
46.4	10.7	10.7	21.4	17.9	10.7	10.7	28.6	10.7	7.1	10.7	17.9	42.9	25.0	46.4	10.7
57.5	17.5	15.0	30.0	30.0	27.5	17.5	27.5	32.5	25.0	30.0	22.5	40.0	27.5	45.0	10.0
55.8	9.7	9.1	37.6	29.7	30.9	15.8	35.2	24.2	16.4	37.0	25.5	57.6	39.4	58.2	4.2
64.8	14.2	11.4	40.4	35.5	34.3	25.9	37.0	26.2	24.4	38.9	32.7	61.1	39.5	68.5	6.5
57.0	7.4	7.4	35.1	31.8	29.8	21.1	39.7	33.9	23.1	35.1	25.2	64.5	43.4	58.3	6.6
69.7	12.1	9.1	48.5	57.6	42.4	18.2	33.3	30.3	30.3	45.5	39.4	75.8	60.6	75.8	9.1
53.1	16.8	12.6	37.8	39.2	32.9	18.9	37.8	32.2	23.1	35.7	32.9	60.1	39.2	63.6	12.6
57.3	11.4	9.8	34.1	30.1	27.7	16.4	34.7	28.4	21.5	33.2	26.9	58.1	37.4	58.9	5.5
56.6	9.4	5.7	34.0	22.6	18.9	11.3	32.1	20.8	15.1	24.5	24.5	45.3	37.7	45.3	1.9
59.8	12.6	10.7	35.0	33.6	31.3	22.0	40.7	32.7	19.2	32.7	28.0	59.8	36.0	60.7	7.5
55.1	8.8	7.8	32.9	26.1	24.7	14.8	30.7	21.9	17.3	28.3	21.6	54.8	31.4	56.9	2.8
61.0	7.6	5.7	33.3	32.4	29.5	17.1	35.2	26.7	22.9	34.3	26.7	61.9	32.4	53.3	7.6
66.7	17.9	8.3	39.3	38.1	34.5	21.4	40.5	34.5	25.0	38.1	29.8	52.4	42.9	63.1	3.6
55.9	9.8	8.7	35.6	29.8	29.5	17.4	33.3	26.2	21.0	31.5	26.6	57.5	38.3	60.2	4.7
57.5	11.4	7.9	34.3	30.2	26.4	15.6	34.8	27.9	20.0	32.9	26.7	62.2	36.7	58.5	6.9
60.6	11.8	11.5	33.6	33.9	31.0	19.8	36.8	29.6	21.6	33.0	26.4	52.6	32.2	57.5	6.3
55.6	18.8	12.0	35.0	31.6	25.6	17.1	41.9	31.6	18.8	32.5	27.4	47.9	37.6	56.4	4.3

問 1-4 関心のある環境問題 [MA]

		調査数 (実数)	地球温暖化	オゾン層 の破壊	酸性雨	黄砂	海洋の汚染	森林の減少	砂漠化
全体		2067	73.9	36.3	23.5	30.5	33.6	48.7	29.3
性別	男性	1006	70.5	35.4	25.3	30.4	33.9	47.5	32.3
	女性	1061	77.2	37.1	21.8	30.5	33.3	49.9	26.5
年齢	20代	278	68.0	30.9	20.1	26.6	28.4	38.8	24.8
	30代	354	69.5	30.8	14.4	35.6	28.5	39.0	26.0
	40代	332	70.8	35.8	19.6	28.9	29.2	40.7	26.2
	50代	319	73.0	38.6	22.6	25.7	35.1	50.2	30.4
	60代	362	76.0	37.3	30.1	34.0	33.7	55.5	32.3
	70代以上	422	82.9	42.2	31.5	30.6	43.4	62.8	34.1
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	71.4	42.9	61.9	33.3	47.6	66.7
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	68.6	35.6	25.4	33.9	34.7	44.1	28.8
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	63.9	32.8	27.9	36.1	42.6	49.2	21.3
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	77.1	11.4	8.6	22.9	17.1	42.9	22.9
会社員		598	69.9	35.5	17.9	29.6	30.4	43.5	28.4
公務員		71	67.6	26.8	19.7	22.5	23.9	42.3	33.8
団体職員		32	62.5	28.1	28.1	21.9	18.8	43.8	25.0
学生		62	62.9	37.1	27.4	25.8	29.0	30.6	25.8
パート・アルバイト		220	77.3	31.4	22.3	30.9	29.1	47.7	28.2
専業主婦		462	80.5	43.9	25.5	31.8	36.6	53.0	28.6
無職		342	76.9	36.8	29.5	32.2	40.1	57.3	35.4
その他		45	80.0	31.1	17.8	26.7	40.0	60.0	20.0
居住 地域		北海道・東北	201	72.1	39.3	26.4	22.4	36.3	51.2
	関東	826	77.0	37.2	22.2	22.4	35.4	51.5	30.4
	北陸	69	63.8	30.4	20.3	34.8	27.5	40.6	30.4
	中部	287	72.8	38.0	22.6	36.2	33.1	51.2	32.8
	近畿	399	72.7	31.1	22.6	36.3	27.3	42.9	23.8
	中国・四国	148	71.6	37.8	29.7	44.6	35.1	47.3	34.5
	九州・沖縄	137	71.5	39.4	27.0	44.5	39.4	46.0	31.4
都市 規模	政令指定都市	622	74.6	35.5	23.6	26.5	31.5	48.1	28.6
	10万人以上の市、東京23区	786	74.3	37.0	23.4	31.9	36.4	51.8	31.7
	10万人未満の市	497	73.6	37.2	22.9	32.8	33.6	46.5	28.2
	町村	162	70.4	32.7	25.3	31.5	27.8	43.2	24.1

大気汚染	騒音・振動	悪臭	都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象	水質汚濁	土壌汚染	地盤沈下	廃棄物などの発生量増加	不法投棄など廃棄物の不適正な処理	廃棄物などの最終処分場のひっ迫	ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染	内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響	原生林や湿地帯などといった手つかずの自然の減少	人々の生活の身近にある自然の減少	野生生物や希少な動植物の減少や絶滅	その他(具体的に【 】)
38.9	16.1	9.1	35.9	25.1	19.8	13.2	28.6	34.3	21.5	22.6	17.6	33.6	36.4	34.5	1.9
37.5	16.1	8.7	31.3	23.0	17.9	10.2	26.9	32.4	20.0	19.1	15.9	33.4	31.9	30.6	2.5
40.3	16.1	9.4	40.3	27.0	21.6	16.0	30.2	36.0	22.9	25.9	19.2	33.7	40.6	38.2	1.4
34.5	20.9	10.4	25.5	24.1	18.0	15.5	21.9	25.9	15.8	16.2	13.3	23.0	29.5	28.1	1.4
33.9	15.8	8.2	33.9	21.8	14.1	10.5	21.2	25.7	16.9	16.7	13.8	25.4	28.0	31.1	4.2
29.5	12.0	7.5	35.5	19.9	15.4	9.9	21.4	28.9	15.4	20.8	15.7	26.5	31.0	30.7	2.7
32.9	11.6	6.6	36.7	19.7	16.9	11.6	25.1	35.7	19.4	21.3	16.3	34.8	32.9	39.2	0.6
44.8	16.0	9.1	37.3	27.6	23.2	11.3	34.3	38.1	25.4	24.6	18.0	41.2	42.5	34.0	1.4
53.1	19.9	12.1	43.1	34.4	28.4	19.4	42.7	46.7	32.0	32.5	25.8	45.5	49.5	41.5	1.2
47.6	4.8	0.0	33.3	38.1	33.3	9.5	38.1	42.9	28.6	28.6	23.8	42.9	38.1	23.8	0.0
34.7	13.6	8.5	31.4	20.3	16.1	11.9	22.9	38.1	17.8	22.0	16.9	35.6	33.9	37.3	3.4
31.1	21.3	8.2	36.1	27.9	26.2	26.2	39.3	37.7	26.2	29.5	26.2	41.0	39.3	37.7	3.3
40.0	5.7	5.7	40.0	11.4	11.4	8.6	20.0	31.4	8.6	8.6	14.3	34.3	31.4	31.4	0.0
31.6	15.6	7.4	30.6	18.9	14.4	9.9	21.1	27.9	15.4	15.6	11.5	25.4	26.8	31.1	2.3
36.6	2.8	8.5	29.6	23.9	16.9	7.0	22.5	26.8	18.3	15.5	16.9	31.0	31.0	28.2	2.8
21.9	12.5	12.5	28.1	21.9	15.6	6.3	34.4	18.8	15.6	18.8	12.5	25.0	37.5	25.0	9.4
37.1	30.6	8.1	24.2	22.6	22.6	12.9	21.0	24.2	21.0	16.1	17.7	21.0	29.0	29.0	3.2
36.8	15.0	10.9	37.3	22.3	18.6	11.8	22.7	32.3	19.1	20.0	13.2	32.3	38.2	31.8	0.9
46.3	18.6	11.5	44.6	29.7	24.9	17.3	34.2	37.9	26.8	29.4	23.2	37.9	44.8	40.3	0.9
47.7	16.7	9.1	37.7	32.5	22.5	14.9	39.2	43.6	28.1	28.7	21.9	42.1	42.7	36.3	1.8
40.0	15.6	8.9	40.0	37.8	28.9	15.6	37.8	40.0	28.9	35.6	24.4	46.7	44.4	40.0	2.2
34.8	15.9	9.5	29.9	28.4	21.4	12.9	30.3	32.8	18.9	23.9	19.9	36.3	35.3	35.3	3.0
37.8	16.8	10.4	43.5	25.3	20.8	14.3	26.6	34.5	23.2	22.6	18.0	34.1	36.8	36.3	1.3
34.8	11.6	8.7	33.3	26.1	17.4	15.9	23.2	30.4	20.3	14.5	17.4	34.8	42.0	26.1	1.4
40.4	13.9	10.5	30.0	23.7	20.2	12.2	32.8	34.5	24.0	23.7	16.7	35.9	36.9	36.6	3.5
41.1	14.3	5.5	33.8	19.3	15.8	10.0	24.1	30.1	16.5	23.1	15.0	29.3	34.3	30.3	1.5
39.2	18.2	8.1	28.4	31.1	21.6	14.2	32.4	42.6	20.9	19.6	18.9	35.1	33.8	28.4	3.4
44.5	21.9	9.5	27.7	31.4	21.2	16.1	40.9	39.4	24.8	24.1	19.7	31.4	40.1	40.9	0.7
37.6	15.1	8.5	43.7	22.7	16.9	10.6	27.0	28.9	18.0	22.5	17.5	33.6	36.0	36.8	1.8
40.6	18.2	9.3	36.1	24.9	20.9	14.6	30.3	36.9	24.4	22.0	18.8	35.8	37.5	35.5	2.2
38.8	14.7	10.3	29.6	26.8	19.9	14.3	27.4	34.8	20.7	22.9	16.7	29.6	34.4	30.6	1.8
36.4	14.2	6.8	24.7	29.6	25.3	13.0	30.2	40.1	22.8	24.7	14.8	35.2	38.3	32.7	1.9

2. 環境問題に対する取組に関する意識について

問 2-1 環境問題に対する考え・意見 [SA]

◆環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる

		調査数 (実数)	大変そう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそうは 思わない
全体		2067	16.4	57.1	24.3	2.2
性別	男性	1006	17.2	52.2	27.4	3.2
	女性	1061	15.6	61.8	21.4	1.2
年齢	20代	278	17.6	49.6	27.3	5.4
	30代	354	13.6	57.1	26.3	3.1
	40代	332	16.0	54.8	25.9	3.3
	50代	319	15.0	59.2	24.8	0.9
	60代	362	18.2	57.2	23.8	0.8
	70代以上	422	17.5	62.3	19.7	0.5
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	28.6	28.6	42.9	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	16.9	48.3	33.1	1.7
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	27.9	42.6	21.3	8.2
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	22.9	48.6	25.7	2.9
	会社員	598	16.4	56.2	24.6	2.8
	公務員	71	14.1	49.3	29.6	7.0
	団体職員	32	18.8	46.9	28.1	6.3
	学生	62	22.6	43.5	29.0	4.8
	パート・アルバイト	220	11.4	64.1	22.3	2.3
	専業主婦	462	13.2	65.6	21.0	0.2
	無職	342	18.7	57.0	23.4	0.9
	その他	45	20.0	51.1	26.7	2.2
	居住 地域	北海道・東北	201	16.4	57.2	24.4
関東		826	16.2	57.9	23.6	2.3
北陸		69	18.8	53.6	24.6	2.9
中部		287	15.7	54.0	27.9	2.4
近畿		399	17.0	58.9	22.1	2.0
中国・四国		148	13.5	54.7	29.1	2.7
都市 規模	九州・沖縄	137	18.2	58.4	22.6	0.7
	政令指定都市	622	17.0	57.1	23.6	2.3
	10万人以上の市、東京23区	786	15.4	58.4	24.2	2.0
	10万人未満の市	497	17.5	55.7	24.9	1.8
	町村	162	14.8	55.6	25.9	3.7

問 2-1 環境問題に対する考え・意見 [SA]

◆日常生活における一人ひとりの行動が、環境に大きな影響を及ぼしている

		調査数 (実数)	大変そう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそうは 思わない
全体		2067	42.7	50.0	6.3	0.9
性別	男性	1006	37.2	52.1	9.1	1.6
	女性	1061	48.0	48.1	3.7	0.3
年齢	20代	278	37.1	51.1	9.0	2.9
	30代	354	44.1	44.9	9.0	2.0
	40代	332	36.7	55.1	7.2	0.9
	50代	319	39.2	55.5	5.3	0.0
	60代	362	44.8	51.1	3.9	0.3
	70代以上	422	50.9	44.5	4.5	0.0
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	52.4	38.1	9.5	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	35.6	54.2	8.5	1.7
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	44.3	44.3	8.2	3.3
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	51.4	42.9	5.7	0.0
	会社員	598	38.0	52.0	8.9	1.2
	公務員	71	26.8	60.6	9.9	2.8
	団体職員	32	46.9	53.1	0.0	0.0
	学生	62	30.6	54.8	8.1	6.5
	パート・アルバイト	220	41.8	52.3	5.5	0.5
	専業主婦	462	49.4	47.8	2.8	0.0
	無職	342	46.2	48.0	5.6	0.3
	その他	45	60.0	33.3	6.7	0.0
	居住 地域	北海道・東北	201	43.3	48.8	7.0
関東		826	41.3	52.7	5.2	0.8
北陸		69	44.9	42.0	10.1	2.9
中部		287	48.4	41.5	8.4	1.7
近畿		399	41.9	50.4	7.3	0.5
中国・四国		148	41.9	50.7	6.8	0.7
九州・沖縄		137	40.9	56.2	2.9	0.0
都市 規模	政令指定都市	622	41.2	51.0	6.9	1.0
	10万人以上の市、東京23区	786	44.3	49.1	5.5	1.1
	10万人未満の市	497	42.3	50.9	6.6	0.2
	町村	162	42.6	48.1	7.4	1.9

問 2-1 環境問題に対する考え・意見 [SA]

◆大量消費・大量廃棄型の生活様式を改めることは重要である

		調査数 (実数)	大変そう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそうは 思わない
全体		2067	45.6	47.7	5.9	0.9
性別	男性	1006	42.8	48.2	7.7	1.3
	女性	1061	48.3	47.1	4.1	0.5
年齢	20代	278	41.0	50.7	6.5	1.8
	30代	354	39.5	48.9	9.9	1.7
	40代	332	40.1	52.7	6.0	1.2
	50代	319	47.6	47.3	5.0	0.0
	60代	362	49.4	45.0	5.2	0.3
	70代以上	422	53.3	43.1	3.1	0.5
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	61.9	38.1	0.0	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	43.2	48.3	7.6	0.8
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	50.8	41.0	6.6	1.6
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	51.4	42.9	5.7	0.0
	会社員	598	40.5	50.5	7.5	1.5
	公務員	71	39.4	49.3	7.0	4.2
	団体職員	32	56.3	37.5	6.3	0.0
	学生	62	41.9	43.5	12.9	1.6
	パート・アルバイト	220	42.7	52.7	4.1	0.5
	専業主婦	462	49.1	46.5	4.1	0.2
	無職	342	49.4	45.9	4.4	0.3
	その他	45	57.8	35.6	6.7	0.0
	居住 地域	北海道・東北	201	43.3	49.8	6.5
関東		826	45.2	47.6	6.3	1.0
北陸		69	50.7	43.5	5.8	0.0
中部		287	49.1	44.6	5.6	0.7
近畿		399	44.4	49.6	5.0	1.0
中国・四国		148	40.5	51.4	7.4	0.7
九州・沖縄		137	51.1	43.8	3.6	1.5
都市 規模	政令指定都市	622	42.6	50.2	6.8	0.5
	10万人以上の市、東京23区	786	48.3	45.3	5.3	1.0
	10万人未満の市	497	45.9	47.7	5.4	1.0
	町村	162	43.2	49.4	6.2	1.2

問 2-1 環境問題に対する考え・意見 [SA]

◆環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要である

		調査数 (実数)	大変そう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそうは 思わない
全体		2067	29.3	59.9	9.3	1.5
性別	男性	1006	27.3	58.2	12.1	2.4
	女性	1061	31.1	61.6	6.7	0.6
年齢	20代	278	25.5	55.4	15.8	3.2
	30代	354	24.9	59.6	12.4	3.1
	40代	332	26.2	62.0	9.6	2.1
	50代	319	30.1	62.1	7.5	0.3
	60代	362	31.8	61.0	6.6	0.6
	70代以上	422	35.1	59.0	5.9	0.0
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	52.4	33.3	14.3	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	27.1	63.6	6.8	2.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	36.1	47.5	13.1	3.3
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	28.6	60.0	11.4	0.0
	会社員	598	25.3	59.2	13.2	2.3
	公務員	71	29.6	59.2	5.6	5.6
	団体職員	32	25.0	65.6	9.4	0.0
	学生	62	30.6	50.0	14.5	4.8
	パート・アルバイト	220	24.5	65.0	10.5	0.0
	専業主婦	462	31.0	63.2	5.8	0.0
	無職	342	33.6	59.1	6.4	0.9
	その他	45	42.2	48.9	6.7	2.2
	居住 地域	北海道・東北	201	32.3	58.2	8.5
関東		826	26.2	62.8	9.3	1.7
北陸		69	33.3	50.7	15.9	0.0
中部		287	30.3	57.5	9.8	2.4
近畿		399	31.6	59.4	7.8	1.3
中国・四国		148	29.7	58.1	11.5	0.7
九州・沖縄		137	32.1	58.4	8.8	0.7
都市 規模	政令指定都市	622	28.9	58.5	11.1	1.4
	10万人以上の市、東京23区	786	30.0	59.9	8.8	1.3
	10万人未満の市	497	27.8	62.2	8.5	1.6
	町村	162	31.5	58.6	8.0	1.9

問 2-1 環境問題に対する考え・意見 [SA]

◆地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは地域コミュニティの活性化にもつながるので重要である

		調査数 (実数)	大変そう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそうは 思わない
全体		2067	25.5	63.1	10.1	1.3
性別	男性	1006	24.3	61.6	12.2	1.9
	女性	1061	26.8	64.6	8.0	0.7
年齢	20代	278	21.2	61.9	13.7	3.2
	30代	354	21.8	61.0	14.4	2.8
	40代	332	22.0	65.4	11.1	1.5
	50代	319	22.6	67.4	9.7	0.3
	60代	362	28.2	63.0	8.6	0.3
	70代以上	422	34.4	60.9	4.7	0.0
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	47.6	47.6	4.8	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	27.1	57.6	13.6	1.7
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	29.5	52.5	16.4	1.6
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	22.9	68.6	8.6	0.0
	会社員	598	21.1	63.4	13.4	2.2
	公務員	71	19.7	69.0	7.0	4.2
	団体職員	32	25.0	59.4	12.5	3.1
	学生	62	24.2	58.1	12.9	4.8
	パート・アルバイト	220	23.2	65.0	11.8	0.0
	専業主婦	462	29.2	63.9	6.3	0.6
	無職	342	28.9	64.3	6.7	0.0
	その他	45	26.7	66.7	6.7	0.0
	居住 地域	北海道・東北	201	29.9	58.2	10.9
関東		826	23.6	65.3	9.4	1.7
北陸		69	26.1	55.1	18.8	0.0
中部		287	24.4	66.2	8.4	1.0
近畿		399	27.3	61.9	10.0	0.8
中国・四国		148	20.9	64.9	12.8	1.4
都市 規模	九州・沖縄	137	32.8	56.9	8.8	1.5
	政令指定都市	622	24.3	64.3	10.3	1.1
	10万人以上の市、東京23区	786	27.4	60.9	10.3	1.4
	10万人未満の市	497	25.4	63.6	10.1	1.0
	町村	162	22.2	67.9	8.0	1.9

問 2-1 環境問題に対する考え・意見 [SA]

◆大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境教育や環境学習は重要である

		調査数 (実数)	大変そう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそうは 思わない
全体		2067	40.7	52.5	6.0	0.8
性別	男性	1006	38.3	53.5	7.2	1.1
	女性	1061	43.0	51.6	4.8	0.6
年齢	20代	278	35.3	54.7	8.6	1.4
	30代	354	36.4	52.3	9.0	2.3
	40代	332	42.5	50.0	6.3	1.2
	50代	319	39.2	58.9	1.9	0.0
	60代	362	41.4	52.8	5.5	0.3
	70代以上	422	46.9	48.3	4.7	0.0
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	57.1	38.1	4.8	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	39.8	51.7	7.6	0.8
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	49.2	42.6	6.6	1.6
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	40.0	57.1	2.9	0.0
	会社員	598	36.0	55.2	7.7	1.2
	公務員	71	35.2	57.7	1.4	5.6
	団体職員	32	40.6	53.1	6.3	0.0
	学生	62	30.6	58.1	8.1	3.2
	パート・アルバイト	220	45.9	47.3	6.8	0.0
	専業主婦	462	41.8	53.9	4.1	0.2
	無職	342	44.4	50.0	5.3	0.3
	その他	45	44.4	51.1	4.4	0.0
	居住 地域	北海道・東北	201	45.3	49.8	4.5
関東		826	39.1	54.2	5.6	1.1
北陸		69	50.7	37.7	11.6	0.0
中部		287	40.8	52.6	5.6	1.0
近畿		399	39.6	53.1	6.8	0.5
中国・四国		148	36.5	56.1	6.8	0.7
都市 規模	九州・沖縄	137	46.0	48.2	5.1	0.7
	政令指定都市	622	41.3	53.4	4.7	0.6
	10万人以上の市、東京23区	786	43.1	49.9	6.1	0.9
	10万人未満の市	497	39.0	53.3	7.0	0.6
	町村	162	31.5	59.9	6.8	1.9

問 2-1 環境問題に対する考え・意見 [SA]

◆環境に関わる情報を分かりやすく、効率的・効果的に提供することは重要である

		調査数 (実数)	大変そう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそうは 思わない
全体		2067	36.6	56.7	5.9	0.9
性別	男性	1006	35.9	55.7	7.3	1.2
	女性	1061	37.2	57.6	4.6	0.6
年齢	20代	278	35.3	56.1	6.8	1.8
	30代	354	33.6	59.0	5.1	2.3
	40代	332	39.5	53.6	5.7	1.2
	50代	319	32.6	61.4	6.0	0.0
	60代	362	36.2	56.1	7.5	0.3
	70代以上	422	41.0	54.3	4.7	0.0
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	61.9	33.3	4.8	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	39.8	50.0	7.6	2.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	45.9	42.6	9.8	1.6
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	28.6	65.7	5.7	0.0
	会社員	598	31.9	60.4	6.4	1.3
	公務員	71	35.2	57.7	2.8	4.2
	団体職員	32	43.8	50.0	6.3	0.0
	学生	62	35.5	54.8	6.5	3.2
	パート・アルバイト	220	39.1	54.1	6.4	0.5
	専業主婦	462	37.4	58.4	4.1	0.0
	無職	342	37.4	56.7	5.8	0.0
	その他	45	42.2	46.7	11.1	0.0
	居住 地域	北海道・東北	201	41.8	53.7	3.0
関東		826	33.9	59.1	5.8	1.2
北陸		69	44.9	46.4	8.7	0.0
中部		287	34.8	57.1	7.3	0.7
近畿		399	35.8	57.4	6.3	0.5
中国・四国		148	37.8	54.7	6.8	0.7
九州・沖縄		137	45.3	50.4	4.4	0.0
都市 規模	政令指定都市	622	35.4	58.5	5.3	0.8
	10万人以上の市、東京23区	786	37.7	55.0	6.1	1.3
	10万人未満の市	497	36.8	57.7	5.2	0.2
	町村	162	35.2	54.3	9.3	1.2

問 2-1 環境問題に対する考え・意見 [SA]

◆我が国が、国際社会において環境面からの積極的な寄与・参加を行うことは重要である

		調査数 (実数)	大変そう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそうは 思わない
全体		2067	32.3	55.7	10.1	1.9
性別	男性	1006	33.6	52.1	11.8	2.5
	女性	1061	31.1	59.2	8.4	1.3
年齢	20代	278	28.1	54.7	13.7	3.6
	30代	354	25.7	56.8	13.0	4.5
	40代	332	28.3	59.9	9.3	2.4
	50代	319	32.6	58.3	8.8	0.3
	60代	362	35.9	53.6	10.2	0.3
	70代以上	422	40.5	52.1	6.6	0.7
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	52.4	38.1	9.5	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	35.6	50.8	11.0	2.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	39.3	47.5	9.8	3.3
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	45.7	48.6	5.7	0.0
	会社員	598	30.1	55.5	11.7	2.7
	公務員	71	22.5	67.6	4.2	5.6
	団体職員	32	34.4	53.1	9.4	3.1
	学生	62	27.4	51.6	14.5	6.5
	パート・アルバイト	220	31.4	56.4	11.4	0.9
	専業主婦	462	29.9	62.1	7.1	0.9
	無職	342	36.8	50.6	12.0	0.6
	その他	45	40.0	55.6	2.2	2.2
	居住 地域	北海道・東北	201	33.8	52.7	10.9
関東		826	33.3	56.2	9.3	1.2
北陸		69	40.6	46.4	10.1	2.9
中部		287	33.1	55.4	9.4	2.1
近畿		399	27.6	58.9	11.3	2.3
中国・四国		148	27.0	59.5	11.5	2.0
都市 規模	九州・沖縄	137	38.0	49.6	9.5	2.9
	政令指定都市	622	31.2	57.2	10.1	1.4
	10万人以上の市、東京23区	786	35.1	53.9	9.0	1.9
	10万人未満の市	497	30.8	57.1	10.3	1.8
	町村	162	27.8	54.3	14.2	3.7

問 2-1 環境問題に対する考え・意見 [SA]

◆行政が環境保全に関する施策を進めるに当たっては、施策を考える段階から、国民も積極的に参加できるようにする必要がある

		調査数 (実数)	大変そう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそうは 思わない
全体		2067	29.3	60.1	9.3	1.3
性別	男性	1006	30.2	58.0	9.9	1.9
	女性	1061	28.5	62.1	8.8	0.7
年齢	20代	278	27.0	62.6	8.3	2.2
	30代	354	26.3	56.8	13.0	4.0
	40代	332	23.5	64.8	10.8	0.9
	50代	319	30.1	61.8	8.2	0.0
	60代	362	30.7	59.7	8.8	0.8
	70代以上	422	36.3	56.6	7.1	0.0
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	47.6	38.1	14.3	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	29.7	63.6	5.1	1.7
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	36.1	49.2	9.8	4.9
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	31.4	54.3	14.3	0.0
	会社員	598	28.3	59.7	10.5	1.5
	公務員	71	19.7	62.0	11.3	7.0
	団体職員	32	34.4	56.3	3.1	6.3
	学生	62	29.0	59.7	8.1	3.2
	パート・アルバイト	220	25.9	63.6	10.5	0.0
	専業主婦	462	27.5	64.7	7.8	0.0
	無職	342	33.6	55.6	9.9	0.9
	その他	45	37.8	55.6	6.7	0.0
	居住 地域	北海道・東北	201	30.3	57.7	10.9
関東		826	27.2	62.1	9.4	1.2
北陸		69	39.1	47.8	11.6	1.4
中部		287	33.1	58.2	6.6	2.1
近畿		399	26.8	63.4	9.0	0.8
中国・四国		148	29.7	56.8	10.8	2.7
都市 規模	九州・沖縄	137	34.3	55.5	10.2	0.0
	政令指定都市	622	29.7	62.2	6.8	1.3
	10万人以上の市、東京23区	786	31.4	56.4	10.8	1.4
	10万人未満の市	497	26.2	64.2	9.1	0.6
	町村	162	27.2	57.4	13.0	2.5

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆日常生活において節電等の省エネに努める

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	81.4	6.0	9.8	2.8
性別	男性	1006	76.6	8.0	11.2	4.2
	女性	1061	85.9	4.2	8.4	1.5
年齢	20代	278	69.1	9.0	15.1	6.8
	30代	354	76.0	7.3	12.4	4.2
	40代	332	78.9	5.7	12.7	2.7
	50代	319	83.1	6.0	8.8	2.2
	60代	362	88.4	3.9	6.6	1.1
	70代以上	422	88.6	5.2	5.2	0.9
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	81.0	9.5	9.5	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	78.8	5.9	12.7	2.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	78.7	6.6	9.8	4.9
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	77.1	5.7	14.3	2.9
	会社員	598	74.6	8.7	12.4	4.3
	公務員	71	76.1	11.3	7.0	5.6
	団体職員	32	87.5	0.0	9.4	3.1
	学生	62	71.0	8.1	12.9	8.1
	パート・アルバイト	220	83.6	3.6	10.0	2.7
	専業主婦	462	89.2	3.5	6.7	0.6
	無職	342	85.7	5.6	7.3	1.5
	その他	45	80.0	4.4	13.3	2.2
居住 地域	北海道・東北	201	88.6	3.5	6.0	2.0
	関東	826	81.7	5.6	10.2	2.5
	北陸	69	85.5	5.8	7.2	1.4
	中部	287	79.4	6.6	8.7	5.2
	近畿	399	77.2	7.8	12.3	2.8
	中国・四国	148	79.7	8.1	9.5	2.7
都市 規模	九州・沖縄	137	84.7	4.4	9.5	1.5
	政令指定都市	622	81.7	6.4	9.0	2.9
	10万人以上の市、東京23区	786	82.6	6.2	9.2	2.0
	10万人未満の市	497	81.5	5.2	10.1	3.2
	町村	162	74.1	6.2	14.8	4.9

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆日常生活においてできるだけごみを出さないようにする

		全体	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	70.8	6.9	18.3	4.0
性別	男性	1006	63.2	9.4	21.8	5.6
	女性	1061	77.9	4.5	15.0	2.5
年齢	20代	278	51.4	8.6	30.9	9.0
	30代	354	61.6	7.9	24.6	5.9
	40代	332	65.7	6.6	22.9	4.8
	50代	319	72.1	6.3	18.5	3.1
	60代	362	80.7	6.4	11.0	1.9
	70代以上	422	85.8	6.2	7.1	0.9
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	81.0	4.8	14.3	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	68.6	10.2	16.9	4.2
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	68.9	8.2	14.8	8.2
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	71.4	5.7	17.1	5.7
	会社員	598	59.0	9.0	26.6	5.4
	公務員	71	67.6	9.9	19.7	2.8
	団体職員	32	78.1	6.3	9.4	6.3
	学生	62	43.5	9.7	30.6	16.1
	パート・アルバイト	220	73.2	3.6	18.6	4.5
	専業主婦	462	81.6	4.5	12.3	1.5
	無職	342	79.8	6.4	12.0	1.8
	その他	45	75.6	6.7	13.3	4.4
居住 地域	北海道・東北	201	75.1	4.0	17.9	3.0
	関東	826	70.5	6.2	19.1	4.2
	北陸	69	75.4	2.9	18.8	2.9
	中部	287	70.4	4.5	19.9	5.2
	近畿	399	66.4	11.3	18.0	4.3
	中国・四国	148	73.0	8.8	14.9	3.4
都市 規模	九州・沖縄	137	75.2	8.0	14.6	2.2
	政令指定都市	622	71.4	7.6	17.7	3.4
	10万人以上の市、東京23区	786	71.2	7.5	17.3	3.9
	10万人未満の市	497	70.8	5.6	18.9	4.6
	町村	162	66.0	5.6	23.5	4.9

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等のリユース、リサイクルにまわす

		調査数 (実数)	すでに 行ってお り、今後 も引き続 き行いた いと思う	すでに 行ってい るが、今 後はあま り行いた いと思 わない	これまで に行っ たことは ないが、 今後は 行いた いと思 う	これまで に行っ たことは なく、今 後も行 いた いと思 わない
全体		2067	40.3	7.8	38.0	13.8
性別	男性	1006	32.9	9.4	39.4	18.3
	女性	1061	47.3	6.3	36.8	9.6
年齢	20代	278	36.0	8.3	38.5	17.3
	30代	354	43.5	5.4	33.3	17.8
	40代	332	42.5	6.9	35.2	15.4
	50代	319	41.7	9.4	35.7	13.2
	60代	362	42.0	7.2	39.2	11.6
	70代以上	422	36.3	9.7	44.5	9.5
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	28.6	9.5	57.1	4.8
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	39.8	10.2	36.4	13.6
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	29.5	11.5	39.3	19.7
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	34.3	11.4	45.7	8.6
	会社員	598	36.1	9.0	38.1	16.7
	公務員	71	35.2	8.5	38.0	18.3
	団体職員	32	53.1	6.3	25.0	15.6
	学生	62	30.6	4.8	40.3	24.2
	パート・アルバイト	220	47.7	4.5	33.6	14.1
	専業主婦	462	50.9	7.6	34.2	7.4
	無職	342	34.2	7.6	43.6	14.6
	その他	45	35.6	2.2	48.9	13.3
	居住 地域	北海道・東北	201	39.8	5.0	41.3
関東		826	41.5	8.4	36.8	13.3
北陸		69	39.1	4.3	33.3	23.2
中部		287	45.3	5.6	34.5	14.6
近畿		399	36.3	9.5	40.6	13.5
中国・四国		148	37.2	10.1	38.5	14.2
九州・沖縄		137	38.7	8.0	42.3	10.9
都市 規模	政令指定都市	622	40.0	7.7	37.3	15.0
	10万人以上の市、東京23区	786	40.3	8.5	37.3	13.9
	10万人未満の市	497	41.4	7.4	39.0	12.1
	町村	162	37.7	6.2	41.4	14.8

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	89.2	5.3	4.0	1.5
性別	男性	1006	85.2	8.0	5.1	1.8
	女性	1061	93.0	2.8	2.9	1.2
年齢	20代	278	79.9	8.6	7.9	3.6
	30代	354	85.6	6.8	5.6	2.0
	40代	332	86.4	7.8	4.5	1.2
	50代	319	91.8	4.4	2.5	1.3
	60代	362	95.0	3.0	1.7	0.3
	70代以上	422	93.6	2.6	2.6	1.2
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	90.5	0.0	9.5	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	87.3	6.8	5.1	0.8
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	85.2	9.8	1.6	3.3
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	88.6	0.0	11.4	0.0
	会社員	598	83.1	8.4	6.5	2.0
	公務員	71	83.1	11.3	2.8	2.8
	団体職員	32	93.8	0.0	3.1	3.1
	学生	62	75.8	12.9	6.5	4.8
	パート・アルバイト	220	92.7	3.2	2.3	1.8
	専業主婦	462	95.7	1.7	1.7	0.9
	無職	342	93.0	4.4	2.0	0.6
	その他	45	93.3	0.0	6.7	0.0
	居住 地域	北海道・東北	201	92.5	3.0	3.5
関東		826	89.7	5.0	4.1	1.2
北陸		69	88.4	5.8	4.3	1.4
中部		287	89.9	3.8	3.8	2.4
近畿		399	86.2	7.5	4.5	1.8
中国・四国		148	89.9	5.4	2.7	2.0
都市 規模	九州・沖縄	137	88.3	7.3	3.6	0.7
	政令指定都市	622	89.4	4.0	4.8	1.8
	10万人以上の市、東京23区	786	88.9	6.6	3.3	1.1
	10万人未満の市	497	90.1	4.4	4.2	1.2
	町村	162	87.0	6.8	3.1	3.1

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆運転の際には、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしない

※現在、自動車の運転をしておらず、今後も運転する予定がない場合は「当てはまらない」を選択

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後も 引き続き 行いたい と思う	すでに 行っているが、今 後はあま り行いた いと思 わない	これまで に行った ことはな いが、今 後は行い たいと思 う	これまで に行った ことはな く、今後 も行いた いと思 わない	当てはま らない
全体		2067	56.7	2.1	11.8	4.1	25.4
性別	男性	1006	64.1	3.0	11.9	5.9	15.1
	女性	1061	49.7	1.2	11.6	2.5	35.1
年齢	20代	278	45.0	3.6	16.9	7.9	26.6
	30代	354	55.9	3.7	15.5	7.1	17.8
	40代	332	61.1	1.5	15.1	4.5	17.8
	50代	319	67.1	1.6	8.5	2.8	20.1
	60代	362	62.2	1.4	10.2	2.2	24.0
	70代以上	422	49.1	1.2	6.4	1.4	41.9
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	76.2	0.0	14.3	0.0	9.5
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	64.4	1.7	11.0	5.1	17.8
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	52.5	1.6	8.2	1.6	36.1
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	71.4	2.9	14.3	5.7	5.7
	会社員	598	61.5	3.0	14.2	6.7	14.5
	公務員	71	64.8	2.8	14.1	7.0	11.3
	団体職員	32	62.5	0.0	18.8	9.4	9.4
	学生	62	29.0	3.2	21.0	8.1	38.7
	パート・アルバイト	220	59.1	2.3	11.8	2.3	24.5
	専業主婦	462	47.6	1.3	10.4	1.3	39.4
	無職	342	58.8	1.2	7.6	2.6	29.8
	その他	45	44.4	4.4	6.7	6.7	37.8
	居住 地域	北海道・東北	201	56.7	2.5	16.9	4.0
関東		826	50.0	1.6	10.3	3.9	34.3
北陸		69	65.2	0.0	13.0	5.8	15.9
中部		287	70.4	1.7	12.9	5.2	9.8
近畿		399	53.9	3.5	10.3	4.3	28.1
中国・四国		148	62.8	3.4	12.8	5.4	15.5
九州・沖縄		137	65.7	0.7	13.1	0.7	19.7
都市 規模	政令指定都市	622	52.1	2.4	10.8	3.7	31.0
	10万人以上の市、東京23区	786	55.2	2.5	10.6	3.1	28.6
	10万人未満の市	497	63.0	1.2	13.5	5.6	16.7
	町村	162	62.3	1.2	16.0	6.2	14.2

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆日常生活において節水に努める

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	77.1	6.7	12.3	3.9
性別	男性	1006	70.7	9.3	14.4	5.6
	女性	1061	83.2	4.2	10.3	2.3
年齢	20代	278	63.3	10.4	16.9	9.4
	30代	354	71.2	6.8	16.7	5.4
	40代	332	74.1	6.3	16.0	3.6
	50代	319	77.7	6.6	12.2	3.4
	60代	362	84.5	4.7	8.8	1.9
	70代以上	422	86.7	6.4	5.7	1.2
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	81.0	9.5	9.5	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	74.6	5.9	15.3	4.2
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	68.9	6.6	18.0	6.6
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	65.7	8.6	14.3	11.4
	会社員	598	66.7	9.9	18.4	5.0
	公務員	71	71.8	12.7	8.5	7.0
	団体職員	32	84.4	3.1	9.4	3.1
	学生	62	66.1	12.9	11.3	9.7
	パート・アルバイト	220	81.4	4.1	11.4	3.2
	専業主婦	462	87.7	3.7	7.6	1.1
	無職	342	83.9	5.3	7.3	3.5
	その他	45	77.8	4.4	15.6	2.2
居住 地域	北海道・東北	201	80.1	3.5	13.9	2.5
	関東	826	76.6	6.5	12.8	4.0
	北陸	69	73.9	7.2	14.5	4.3
	中部	287	77.0	7.7	9.1	6.3
	近畿	399	76.9	7.3	12.8	3.0
	中国・四国	148	79.1	6.8	10.8	3.4
都市 規模	九州・沖縄	137	75.9	8.8	12.4	2.9
	政令指定都市	622	75.4	7.1	13.3	4.2
	10万人以上の市、東京23区	786	79.5	6.7	11.1	2.7
	10万人未満の市	497	77.5	6.2	11.5	4.8
	町村	162	71.0	6.8	16.7	5.6

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆油や食べかすなどを排水口から流さない

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	75.5	6.0	15.0	3.6
性別	男性	1006	66.4	8.9	19.3	5.4
	女性	1061	84.1	3.1	10.9	1.9
年齢	20代	278	59.0	7.2	25.5	8.3
	30代	354	67.5	8.8	17.2	6.5
	40代	332	75.6	5.4	16.0	3.0
	50代	319	78.4	6.0	13.5	2.2
	60代	362	83.7	4.1	10.8	1.4
	70代以上	422	83.6	4.7	10.2	1.4
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	76.2	9.5	14.3	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	72.0	5.1	16.1	6.8
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	68.9	6.6	14.8	9.8
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	60.0	8.6	20.0	11.4
	会社員	598	65.2	8.7	20.7	5.4
	公務員	71	64.8	12.7	16.9	5.6
	団体職員	32	81.3	0.0	18.8	0.0
	学生	62	61.3	11.3	21.0	6.5
	パート・アルバイト	220	79.5	5.0	12.7	2.7
	専業主婦	462	89.2	1.7	8.2	0.9
	無職	342	80.1	5.6	12.6	1.8
	その他	45	77.8	4.4	17.8	0.0
居住 地域	北海道・東北	201	73.1	4.5	17.9	4.5
	関東	826	75.7	5.2	15.3	3.9
	北陸	69	81.2	2.9	14.5	1.4
	中部	287	73.9	6.3	15.3	4.5
	近畿	399	70.9	8.8	16.3	4.0
	中国・四国	148	84.5	4.7	9.5	1.4
都市 規模	九州・沖縄	137	81.8	6.6	10.9	0.7
	政令指定都市	622	74.8	6.4	14.8	4.0
	10万人以上の市、東京23区	786	77.0	6.7	13.0	3.3
	10万人未満の市	497	75.1	5.0	16.5	3.4
	町村	162	72.2	3.1	21.0	3.7

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆買い物の時は、製品に含まれる化学物質を成分表示で確認して選んでいる

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	34.6	7.0	42.2	16.1
性別	男性	1006	27.6	8.4	42.7	21.2
	女性	1061	41.3	5.7	41.8	11.3
年齢	20代	278	19.1	7.9	44.2	28.8
	30代	354	26.6	7.6	43.5	22.3
	40代	332	29.2	6.0	47.3	17.5
	50代	319	35.7	6.3	42.6	15.4
	60代	362	40.9	5.0	42.5	11.6
	70代以上	422	49.8	9.0	35.3	5.9
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	33.3	4.8	57.1	4.8
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	33.9	7.6	42.4	16.1
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	37.7	6.6	31.1	24.6
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	31.4	0.0	45.7	22.9
	会社員	598	22.4	8.4	46.8	22.4
	公務員	71	25.4	7.0	40.8	26.8
	団体職員	32	46.9	0.0	37.5	15.6
	学生	62	29.0	3.2	38.7	29.0
	パート・アルバイト	220	34.5	5.5	46.4	13.6
	専業主婦	462	45.2	7.1	38.5	9.1
	無職	342	42.7	8.2	38.9	10.2
	その他	45	42.2	2.2	40.0	15.6
	居住 地域	北海道・東北	201	35.3	6.5	43.8
関東		826	35.8	7.7	39.6	16.8
北陸		69	39.1	2.9	37.7	20.3
中部		287	33.4	5.9	41.8	18.8
近畿		399	33.8	7.3	42.6	16.3
中国・四国		148	31.1	7.4	48.6	12.8
都市 規模	九州・沖縄	137	32.8	6.6	51.1	9.5
	政令指定都市	622	35.2	6.6	40.2	18.0
	10万人以上の市、東京23区	786	35.2	8.4	41.0	15.4
	10万人未満の市	497	34.4	5.8	45.3	14.5
	町村	162	30.2	5.6	46.9	17.3

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

- ◆自然環境を保全する観点から、皮革製品を購入する際に希少な野生生物の皮革製品かどうかを考慮したり、有機農産物や間伐材を使用した製品を購入したりする

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	24.4	6.5	48.3	20.8
性別	男性	1006	19.3	8.5	46.4	25.7
	女性	1061	29.2	4.6	50.0	16.1
年齢	20代	278	13.3	7.9	42.1	36.7
	30代	354	18.9	6.5	45.5	29.1
	40代	332	22.0	4.2	53.0	20.8
	50代	319	27.0	7.5	47.6	17.9
	60代	362	30.1	5.2	50.6	14.1
	70代以上	422	31.3	7.8	49.5	11.4
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	28.6	4.8	61.9	4.8
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	25.4	5.9	47.5	21.2
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	44.3	4.9	27.9	23.0
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	11.4	11.4	51.4	25.7
	会社員	598	18.6	7.5	47.8	26.1
	公務員	71	15.5	7.0	49.3	28.2
	団体職員	32	28.1	0.0	46.9	25.0
	学生	62	17.7	11.3	25.8	45.2
	パート・アルバイト	220	22.7	5.0	53.2	19.1
	専業主婦	462	31.4	5.2	49.6	13.9
	無職	342	27.2	7.6	49.4	15.8
	その他	45	15.6	4.4	60.0	20.0
	居住 地域	北海道・東北	201	27.9	5.5	48.3
関東		826	25.2	7.1	47.2	20.5
北陸		69	17.4	2.9	52.2	27.5
中部		287	21.3	5.2	49.8	23.7
近畿		399	24.3	7.3	46.1	22.3
中国・四国		148	23.0	7.4	50.7	18.9
九州・沖縄		137	26.3	5.8	53.3	14.6
都市 規模	政令指定都市	622	25.1	7.1	47.1	20.7
	10万人以上の市、東京23区	786	25.1	6.4	47.3	21.2
	10万人未満の市	497	24.5	6.2	50.3	18.9
	町村	162	17.9	6.2	51.2	24.7

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆物・サービスを購入するときは環境への影響を考慮してから選択する

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	27.1	7.8	50.7	14.5
性別	男性	1006	21.6	10.3	49.1	19.0
	女性	1061	32.3	5.4	52.1	10.2
年齢	20代	278	15.5	10.1	48.6	25.9
	30代	354	20.9	7.1	47.7	24.3
	40代	332	24.7	6.6	55.1	13.6
	50代	319	23.8	7.2	56.1	12.9
	60代	362	33.4	7.7	49.4	9.4
	70代以上	422	38.9	8.3	47.9	5.0
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	28.6	19.0	52.4	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	22.0	5.1	54.2	18.6
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	32.8	9.8	36.1	21.3
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	17.1	17.1	57.1	8.6
	会社員	598	18.6	9.5	52.7	19.2
	公務員	71	26.8	7.0	43.7	22.5
	団体職員	32	34.4	0.0	50.0	15.6
	学生	62	21.0	11.3	30.6	37.1
	パート・アルバイト	220	24.1	5.9	57.3	12.7
	専業主婦	462	35.7	5.8	50.9	7.6
	無職	342	33.0	7.9	49.1	9.9
	その他	45	37.8	6.7	44.4	11.1
居住 地域	北海道・東北	201	28.4	5.0	52.7	13.9
	関東	826	28.3	7.7	50.5	13.4
	北陸	69	20.3	7.2	50.7	21.7
	中部	287	26.5	8.0	49.5	16.0
	近畿	399	24.6	8.5	51.4	15.5
	中国・四国	148	25.7	10.1	49.3	14.9
都市 規模	九州・沖縄	137	31.4	7.3	50.4	10.9
	政令指定都市	622	25.6	7.9	51.6	15.0
	10万人以上の市、東京23区	786	29.1	8.1	49.5	13.2
	10万人未満の市	497	26.2	7.2	51.5	15.1
	町村	162	25.9	7.4	50.0	16.7

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆地域における環境保全のための取組に参加する（緑化、美化、自然保護、リサイクル、省エネ、地域の計画策定等）

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後は行いた いとは思わない
全体		2067	27.2	7.0	48.6	17.2
性別	男性	1006	24.2	8.7	48.9	18.2
	女性	1061	30.1	5.3	48.4	16.3
年齢	20代	278	18.0	9.0	46.0	27.0
	30代	354	20.3	6.5	48.9	24.3
	40代	332	24.1	7.2	52.4	16.3
	50代	319	27.6	6.9	48.6	16.9
	60代	362	32.3	5.5	50.8	11.3
	70代以上	422	36.7	7.1	45.3	10.9
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	47.6	9.5	33.3	9.5
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	29.7	5.1	45.8	19.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	27.9	6.6	42.6	23.0
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	28.6	11.4	51.4	8.6
	会社員	598	18.1	9.2	53.2	19.6
	公務員	71	21.1	12.7	46.5	19.7
	団体職員	32	31.3	0.0	37.5	31.3
	学生	62	25.8	11.3	32.3	30.6
	パート・アルバイト	220	28.2	5.5	49.5	16.8
	専業主婦	462	33.1	4.3	48.9	13.6
	無職	342	33.3	6.7	46.2	13.7
	その他	45	26.7	4.4	53.3	15.6
居住 地域	北海道・東北	201	30.8	5.0	47.3	16.9
	関東	826	29.2	6.5	47.9	16.3
	北陸	69	29.0	10.1	50.7	10.1
	中部	287	24.4	7.0	48.8	19.9
	近畿	399	25.1	6.8	48.4	19.8
	中国・四国	148	23.6	9.5	50.0	16.9
	九州・沖縄	137	24.8	8.8	52.6	13.9
都市 規模	政令指定都市	622	26.7	7.4	49.7	16.2
	10万人以上の市、東京23区	786	28.1	7.0	47.3	17.6
	10万人未満の市	497	27.0	6.8	49.7	16.5
	町村	162	25.3	5.6	47.5	21.6

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆体験型の環境教育・環境学習活動に参加する

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	8.7	6.0	51.1	34.2
性別	男性	1006	8.2	7.6	50.0	34.3
	女性	1061	9.1	4.6	52.1	34.1
年齢	20代	278	6.8	8.6	42.8	41.7
	30代	354	5.4	4.5	48.9	41.2
	40代	332	7.8	6.3	54.8	31.0
	50代	319	10.3	3.8	51.7	34.2
	60代	362	9.4	5.5	54.1	30.9
	70代以上	422	11.4	7.6	52.4	28.7
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	23.8	9.5	38.1	28.6
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	7.6	6.8	46.6	39.0
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	9.8	4.9	45.9	39.3
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	8.6	11.4	62.9	17.1
	会社員	598	8.4	7.0	51.0	33.6
	公務員	71	4.2	5.6	56.3	33.8
	団体職員	32	12.5	3.1	37.5	46.9
	学生	62	9.7	9.7	32.3	48.4
	パート・アルバイト	220	6.8	4.1	53.6	35.5
	専業主婦	462	9.3	5.0	53.7	32.0
	無職	342	9.6	6.1	52.3	31.9
	その他	45	4.4	4.4	46.7	44.4
	居住 地域	北海道・東北	201	9.0	4.5	53.7
関東		826	9.3	6.7	50.4	33.7
北陸		69	7.2	7.2	50.7	34.8
中部		287	7.0	4.5	51.6	36.9
近畿		399	8.0	7.5	48.9	35.6
中国・四国		148	7.4	4.7	52.0	35.8
都市 規模	九州・沖縄	137	11.7	4.4	56.2	27.7
	政令指定都市	622	9.6	6.3	49.7	34.4
	10万人以上の市、東京23区	786	8.0	6.0	50.9	35.1
	10万人未満の市	497	9.3	6.2	52.1	32.4
	町村	162	6.2	4.9	54.3	34.6

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆講習会等で得た環境保全に関することを実践する

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	14.5	6.3	54.5	24.7
性別	男性	1006	12.2	8.0	53.6	26.2
	女性	1061	16.6	4.8	55.3	23.3
年齢	20代	278	8.3	9.4	50.0	32.4
	30代	354	11.0	4.2	51.1	33.6
	40代	332	11.1	4.8	57.8	26.2
	50代	319	12.9	5.0	58.3	23.8
	60代	362	17.7	5.2	57.7	19.3
	70代以上	422	22.5	9.2	51.9	16.4
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	38.1	14.3	38.1	9.5
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	10.2	6.8	52.5	30.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	11.5	8.2	47.5	32.8
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	14.3	8.6	68.6	8.6
	会社員	598	10.9	6.7	54.7	27.8
	公務員	71	8.5	5.6	59.2	26.8
	団体職員	32	21.9	3.1	43.8	31.3
	学生	62	12.9	11.3	43.5	32.3
	パート・アルバイト	220	12.7	5.9	55.5	25.9
	専業主婦	462	19.0	5.0	57.1	18.8
	無職	342	17.3	6.7	53.2	22.8
	その他	45	13.3	2.2	55.6	28.9
	居住 地域	北海道・東北	201	15.4	4.0	56.7
関東		826	13.8	6.8	54.0	25.4
北陸		69	15.9	4.3	52.2	27.5
中部		287	13.2	3.8	55.4	27.5
近畿		399	14.3	8.3	52.9	24.6
中国・四国		148	16.2	8.8	51.4	23.6
都市 規模	九州・沖縄	137	17.5	5.1	61.3	16.1
	政令指定都市	622	13.5	6.8	53.7	26.0
	10万人以上の市、東京23区	786	15.8	6.0	55.6	22.6
	10万人未満の市	497	14.5	6.0	53.3	26.2
	町村	162	11.7	7.4	55.6	25.3

問 2-2 環境保全に係る取組実施状況・取組意向 [SA]

◆環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする

		調査数 (実数)	すでに 行っており、今後 も引き続き行いた いと思う	すでに 行っているが、今 後はあまり行いた いとは思わない	これまで に行ったことはな いが、今後は行い たいと思う	これまで に行ったことはな く、今後も行いた いとは思わない
全体		2067	21.3	7.4	48.8	22.6
性別	男性	1006	18.8	9.0	47.6	24.6
	女性	1061	23.7	5.7	49.9	20.7
年齢	20代	278	13.3	9.7	44.2	32.7
	30代	354	16.9	6.8	47.7	28.5
	40代	332	17.5	4.8	54.8	22.9
	50代	319	22.3	6.6	50.5	20.7
	60代	362	26.2	5.5	49.4	18.8
	70代以上	422	28.2	10.4	46.0	15.4
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	23.8	9.5	47.6	19.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	16.9	7.6	50.8	24.6
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	26.2	8.2	41.0	24.6
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	28.6	5.7	51.4	14.3
	会社員	598	16.7	7.5	50.7	25.1
	公務員	71	12.7	11.3	49.3	26.8
	団体職員	32	25.0	3.1	37.5	34.4
	学生	62	22.6	8.1	33.9	35.5
	パート・アルバイト	220	17.7	5.9	54.5	21.8
	専業主婦	462	26.0	6.7	48.9	18.4
	無職	342	24.9	8.8	45.3	21.1
	その他	45	31.1	2.2	51.1	15.6
	居住 地域	北海道・東北	201	24.9	3.5	46.8
関東		826	20.9	8.2	49.6	21.2
北陸		69	27.5	4.3	47.8	20.3
中部		287	20.6	3.1	50.9	25.4
近畿		399	19.3	10.3	47.6	22.8
中国・四国		148	18.9	9.5	43.9	27.7
都市 規模	九州・沖縄	137	24.8	7.3	51.1	16.8
	政令指定都市	622	20.9	7.9	49.2	22.0
	10万人以上の市、東京23区	786	20.7	8.4	48.7	22.1
	10万人未満の市	497	23.7	5.8	47.5	22.9
	町村	162	17.9	4.9	51.2	25.9

問 2-3 環境を守る上で最も重要な役割を担う主体 [SA]

		調査数 (実数)	国民	事業者 (企業・産 業界)	民間団体 (地域団 体や環境 団体)	地方公共 団体(県 や市町 村)	国(政府)	その他 (具体的 に:【 】)	わから ない
全体		2067	47.4	18.2	1.2	4.2	23.9	1.3	3.8
性別	男性	1006	47.9	19.5	1.0	3.4	24.2	1.5	2.6
	女性	1061	46.8	17.1	1.3	5.0	23.8	1.0	5.0
年齢	20代	278	43.2	19.8	1.1	3.6	25.5	0.7	6.1
	30代	354	46.0	18.9	1.7	3.7	22.3	1.7	5.6
	40代	332	46.4	17.8	1.5	2.7	26.2	2.1	3.3
	50代	319	47.0	17.9	1.6	3.4	26.3	1.9	1.9
	60代	362	48.9	18.8	0.6	7.5	21.5	0.8	1.9
	70代以上	422	50.9	16.8	0.7	4.0	22.7	0.5	4.3
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	61.9	14.3	0.0	0.0	19.0	4.8	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	55.1	18.6	0.0	1.7	20.3	2.5	1.7
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	34.4	19.7	3.3	11.5	26.2	0.0	4.9
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	51.4	14.3	2.9	2.9	25.7	0.0	2.9
	会社員	598	45.5	20.2	1.0	3.7	22.9	2.5	4.2
	公務員	71	43.7	26.8	0.0	2.8	23.9	0.0	2.8
	団体職員	32	53.1	12.5	3.1	6.3	18.8	3.1	3.1
	学生	62	33.9	21.0	1.6	0.0	40.3	0.0	3.2
	パート・アルバイト	220	45.5	15.9	1.8	4.5	27.7	0.0	4.5
	専業主婦	462	50.6	17.1	0.9	4.1	22.9	0.4	3.9
	無職	342	49.1	15.8	1.5	6.1	22.8	1.2	3.5
	その他	45	42.2	22.2	0.0	2.2	26.7	0.0	6.7
居住 地域	北海道・東北	201	46.3	14.9	3.0	4.0	27.4	1.5	3.0
	関東	826	48.5	17.4	0.6	3.8	24.7	1.1	3.9
	北陸	69	43.5	21.7	2.9	1.4	24.6	1.4	4.3
	中部	287	48.8	21.6	0.3	4.2	19.5	1.4	4.2
	近畿	399	43.6	18.0	2.0	6.5	24.6	1.5	3.8
	中国・四国	148	48.0	21.6	0.0	3.4	21.6	1.4	4.1
	九州・沖縄	137	51.1	16.1	1.5	2.9	24.1	0.7	3.6
都市 規模	政令指定都市	622	45.2	18.3	1.1	5.3	24.6	1.6	3.9
	10万人以上の市、東京23区	786	48.5	20.2	0.8	2.9	22.5	1.3	3.8
	10万人未満の市	497	48.5	15.1	1.2	5.2	25.4	1.2	3.4
	町村	162	46.9	17.9	3.1	3.1	24.1	0.0	4.9

問 2-4 (1) エコツアーリズムの認知度 [SA]

		調査数 (実数)	意味を 知っている	聞いたこ とはある が意味は 知らない	聞いたこ とがない
全体		2067	18.0	51.5	30.4
性別	男性	1006	20.5	48.8	30.7
	女性	1061	15.7	54.1	30.2
年齢	20代	278	14.7	42.1	43.2
	30代	354	11.6	49.7	38.7
	40代	332	14.8	53.9	31.3
	50代	319	17.2	55.2	27.6
	60代	362	20.7	58.0	21.3
	70代以上	422	26.5	49.1	24.4
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	33.3	52.4	14.3
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	16.9	50.0	33.1
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	16.4	45.9	37.7
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	31.4	40.0	28.6
	会社員	598	14.7	50.7	34.6
	公務員	71	21.1	64.8	14.1
	団体職員	32	31.3	53.1	15.6
	学生	62	24.2	37.1	38.7
	パート・アルバイト	220	11.4	56.4	32.3
	専業主婦	462	16.5	54.3	29.2
	無職	342	24.3	48.8	26.9
	その他	45	28.9	48.9	22.2
	居住 地域	北海道・東北	201	16.4	60.2
関東		826	19.1	53.0	27.8
北陸		69	17.4	49.3	33.3
中部		287	18.1	47.4	34.5
近畿		399	16.3	49.9	33.8
中国・四国		148	18.9	42.6	38.5
九州・沖縄		137	18.2	54.0	27.7
都市 規模	政令指定都市	622	19.9	51.1	28.9
	10万人以上の市、東京23区	786	18.7	53.7	27.6
	10万人未満の市	497	16.9	49.1	34.0
	町村	162	11.1	50.0	38.9

問 2-4 (1) 自然とのふれあいについてのニーズ [SA]

		調査数 (実数)	自然との ふれあいを今より 大幅に増 やしたい	自然との ふれあいを今より 多少増や したい	今と同程 度の自然 とのふれ あいを維 持したい	自然との ふれあいが今より 多少減つ てもかま わない	自然との ふれあいを特に必 要だとは思 わない
全体		2067	20.0	38.8	37.0	1.5	2.7
性別	男性	1006	21.2	39.6	34.6	1.9	2.8
	女性	1061	18.9	38.2	39.2	1.1	2.5
年齢	20代	278	21.9	43.2	28.1	2.2	4.7
	30代	354	18.1	44.4	32.2	2.3	3.1
	40代	332	23.5	36.1	35.8	2.1	2.4
	50代	319	18.5	36.4	42.0	0.9	2.2
	60代	362	17.7	40.6	39.0	1.4	1.4
	70代以上	422	20.9	33.9	42.2	0.5	2.6
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	23.8	14.3	61.9	0.0	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	19.5	38.1	38.1	1.7	2.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	26.2	29.5	36.1	3.3	4.9
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	22.9	37.1	37.1	0.0	2.9
	会社員	598	19.4	44.0	32.1	2.0	2.5
	公務員	71	16.9	47.9	28.2	4.2	2.8
	団体職員	32	31.3	18.8	43.8	3.1	3.1
	学生	62	29.0	38.7	25.8	3.2	3.2
	パート・アルバイト	220	23.6	34.5	37.7	1.4	2.7
	専業主婦	462	16.7	39.2	41.1	0.4	2.6
	無職	342	19.0	36.8	40.4	0.9	2.9
	その他	45	26.7	31.1	40.0	2.2	0.0
	居住 地域	北海道・東北	201	20.4	36.3	37.3	2.0
関東		826	19.7	40.0	36.7	1.2	2.4
北陸		69	13.0	39.1	44.9	1.4	1.4
中部		287	26.1	35.2	34.1	0.7	3.8
近畿		399	17.8	40.6	38.1	1.5	2.0
中国・四国		148	17.6	38.5	37.2	3.4	3.4
九州・沖縄		137	21.2	38.7	36.5	2.2	1.5
都市 規模	政令指定都市	622	20.6	40.0	36.2	1.3	1.9
	10万人以上の市、東京23区	786	19.3	40.8	35.8	1.0	3.1
	10万人未満の市	497	21.3	34.2	39.4	2.0	3.0
	町村	162	17.3	38.9	38.3	3.1	2.5

問 2-4 (1) 自然とのふれあいを増やすために必要なこと [MA]

		調査数 (実数)	身近に整備された 自然とふれあうた めの場所	自然環境 の保全・ 育成	自然とふ れあうた めの行事 や催し物	自然とふ れあうた めのビジ ターセン ター(利用 案内館) などの施 設	自然環境 にかかわ るボラン ティアの 機会	環境教 育・環境 学習等 の機会	自然との ふれあいを テーマに 企画され たツアー やパック 旅行	自然に関 する情報 の提供
全体		2067	45.2	61.9	27.2	12.1	16.7	21.9	18.5	35.8
性別	男性	1006	49.6	59.7	25.6	13.0	15.9	21.5	15.7	32.1
	女性	1061	41.1	63.9	28.7	11.2	17.4	22.2	21.2	39.3
年齢	20代	278	53.6	59.0	30.6	12.6	14.0	16.2	23.7	28.4
	30代	354	48.0	58.5	31.9	12.4	14.4	19.8	15.8	32.2
	40代	332	35.5	62.0	23.2	13.9	14.2	22.3	11.1	34.9
	50代	319	44.5	62.7	27.3	11.9	16.3	21.3	16.6	37.0
	60代	362	40.9	65.7	22.4	10.2	16.9	22.9	16.3	37.0
	70代以上	422	49.3	62.6	28.4	11.8	22.5	26.5	26.5	42.4
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	38.1	66.7	38.1	23.8	38.1	38.1	28.6	57.1
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	44.9	64.4	26.3	12.7	10.2	18.6	12.7	33.9
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	47.5	50.8	24.6	11.5	13.1	13.1	16.4	31.1
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	45.7	65.7	28.6	22.9	17.1	31.4	20.0	28.6
	会社員	598	43.0	59.0	26.9	11.5	16.6	20.2	15.7	30.6
	公務員	71	54.9	57.7	19.7	9.9	9.9	19.7	16.9	36.6
	団体職員	32	43.8	65.6	28.1	12.5	15.6	15.6	15.6	28.1
	学生	62	56.5	59.7	30.6	8.1	9.7	16.1	24.2	25.8
	パート・アルバイト	220	40.5	67.7	30.5	10.5	19.1	29.1	16.4	42.3
	専業主婦	462	43.1	63.9	27.1	13.2	14.9	20.1	22.7	37.9
	無職	342	50.3	61.7	28.1	12.0	21.3	24.0	21.1	40.1
	その他	45	53.3	62.2	17.8	11.1	22.2	31.1	13.3	44.4
居住 地域	北海道・東北	201	37.8	61.2	22.9	14.4	18.9	23.9	12.9	35.8
	関東	826	45.8	62.7	27.0	13.8	17.7	22.8	20.0	38.3
	北陸	69	43.5	69.6	27.5	8.7	11.6	21.7	13.0	23.2
	中部	287	48.4	60.6	30.3	9.1	13.9	21.3	20.9	34.1
	近畿	399	45.6	58.4	26.3	9.5	15.3	17.3	16.5	32.1
	中国・四国	148	42.6	61.5	29.1	12.8	17.6	25.7	16.2	39.9
	九州・沖縄	137	48.9	67.2	29.2	13.1	19.0	24.1	24.1	37.2
都市 規模	政令指定都市	622	46.9	60.9	24.3	14.6	15.9	20.6	17.7	35.5
	10万人以上の市、東京23区	786	45.7	65.0	27.6	11.6	17.7	22.1	18.4	38.0
	10万人未満の市	497	44.5	59.4	27.8	10.9	15.3	22.9	19.3	35.0
	町村	162	38.9	58.0	35.2	8.6	19.1	22.2	19.8	28.4

問 2-4 (1) 過去 1 年間の自然に係る旅行経験 [MA]

		調査数 (実数)	自然に浸 り、その 美しさを 愛でる旅 行	自然の成 り立ち、動 植物の生 態に理解 を深める 旅行	動植物の 観察旅行	山登りな どアウトド ア活動の 旅行	キャンプ など野外 生活を体 験する旅 行	自然に囲 まれた旅 館やホテ ルでゆっ たり滞在 する旅行	自然とと もに、そ の地域の 歴史や風 土を学ぶ ことを目 的とした 旅行	過去1年 間に、上 のような 旅行はど れもして いない
全体		2067	23.1	5.0	5.1	11.2	5.3	23.1	16.8	48.0
性別	男性	1006	21.7	5.3	5.7	15.0	6.0	21.5	14.2	48.2
	女性	1061	24.5	4.7	4.6	7.5	4.6	24.7	19.3	47.8
年齢	20代	278	19.1	6.1	8.3	10.8	6.8	16.2	11.5	56.5
	30代	354	14.4	1.7	3.4	11.3	9.6	22.6	9.6	52.8
	40代	332	16.0	5.7	3.9	11.7	6.9	15.7	9.3	57.8
	50代	319	19.1	4.7	4.4	11.9	6.0	22.9	18.2	50.5
	60代	362	29.0	5.2	5.0	10.2	2.8	25.4	23.2	40.9
	70代以上	422	36.7	6.4	6.2	11.1	0.9	32.2	25.8	34.8
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	19.0	0.0	0.0	14.3	4.8	19.0	23.8
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	12.7	5.1	2.5	11.9	3.4	17.8	14.4	57.6
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	16.4	8.2	13.1	11.5	9.8	24.6	9.8	49.2
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	20.0	11.4	8.6	11.4	11.4	40.0	20.0	34.3
会社員		598	18.4	4.2	4.2	13.4	6.2	20.4	10.9	51.7
公務員		71	22.5	5.6	5.6	14.1	7.0	22.5	18.3	50.7
団体職員		32	25.0	3.1	6.3	25.0	15.6	28.1	18.8	46.9
学生		62	19.4	9.7	9.7	11.3	8.1	22.6	12.9	45.2
パート・アルバイト		220	18.6	3.6	2.7	12.3	9.1	18.6	12.7	54.5
専業主婦		462	30.1	5.2	4.3	6.3	2.6	28.4	24.0	41.3
無職		342	30.4	5.6	7.3	10.8	1.5	24.0	21.3	45.6
その他		45	26.7	2.2	8.9	11.1	11.1	20.0	20.0	37.8
居住 地域		北海道・東北	201	19.9	3.5	2.5	5.5	8.0	22.4	14.9
	関東	826	23.0	4.4	5.6	11.9	4.2	24.9	15.3	48.9
	北陸	69	18.8	2.9	4.3	10.1	1.4	18.8	13.0	53.6
	中部	287	23.0	4.9	6.6	12.5	5.2	21.6	18.8	47.4
	近畿	399	25.1	6.8	4.5	12.0	6.8	23.1	18.8	45.6
	中国・四国	148	23.6	2.0	4.7	12.2	2.7	19.6	22.3	45.9
	九州・沖縄	137	24.8	10.2	5.8	9.5	8.0	22.6	15.3	45.3
都市 規模	政令指定都市	622	21.4	7.1	5.3	11.7	5.1	23.0	18.6	46.0
	10万人以上の市、東京23区	786	23.2	3.6	5.1	11.5	5.1	24.0	16.0	48.5
	10万人未満の市	497	25.4	4.4	4.6	10.3	5.6	24.1	16.5	48.3
	町村	162	22.8	5.6	6.2	10.5	5.6	16.0	14.8	52.5

問 2-4 (1) 今後の自然に係る旅行への意向 [SA]

		調査数 (実数)	今よりも 多く行き たい	今と同じ 程度でい いと思う	今よりも 少なくした い
全体		2067	40.8	55.2	4.0
性別	男性	1006	39.8	56.0	4.3
	女性	1061	41.8	54.5	3.7
年齢	20代	278	40.3	56.1	3.6
	30代	354	40.7	53.7	5.6
	40代	332	43.1	53.0	3.9
	50代	319	42.6	55.8	1.6
	60代	362	44.5	52.2	3.3
	70代以上	422	35.1	59.7	5.2
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	61.9	38.1	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	36.4	59.3	4.2
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	45.9	45.9	8.2
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	60.0	40.0	0.0
	会社員	598	43.0	53.2	3.8
	公務員	71	29.6	63.4	7.0
	団体職員	32	50.0	43.8	6.3
	学生	62	37.1	59.7	3.2
	パート・アルバイト	220	41.4	56.4	2.3
	専業主婦	462	40.7	55.4	3.9
	無職	342	36.0	59.1	5.0
	その他	45	44.4	55.6	0.0
	居住 地域	北海道・東北	201	42.8	51.2
関東		826	39.2	56.5	4.2
北陸		69	27.5	65.2	7.2
中部		287	45.3	51.6	3.1
近畿		399	37.8	59.6	2.5
中国・四国		148	43.9	50.7	5.4
都市 規模	九州・沖縄	137	50.4	47.4	2.2
	政令指定都市	622	43.9	52.7	3.4
	10万人以上の市、東京23区	786	39.6	56.2	4.2
	10万人未満の市	497	40.6	56.3	3.0
	町村	162	35.8	56.2	8.0

問 2-5(1) 環境に配慮した製品への興味、購入意向 [SA]

◆省エネ型家電

		調査数 (実数)	すでにその ような 製品を購 入済み、 または発 注済みで あり、環 境面で興 味を持つ ている	すでにそ のような 製品を購 入済み、 または発 注済みで あるが、 特に環境 面で興味 があるわ けではない	そのよ うな製 品に興 味があ り、購 入の検 討対象 に入れ ようと思 っている	そのよ うな製 品に興 味があ るが、 購入の 検討対 象には ならない	そのよ うな製 品に興 味がな い	そのよ うな製 品があ ること を知ら なかった	購入・買 い替え の予定 がない	利用して いない	わから ない
全体		2067	43.3	7.1	23.9	2.3	0.6	0.2	8.2	10.7	3.8
性別	男性	1006	40.8	8.4	24.6	2.6	0.9	0.3	7.6	10.9	4.0
	女性	1061	45.6	5.8	23.2	2.0	0.4	0.1	8.9	10.5	3.6
年齢	20代	278	29.1	10.4	19.4	2.9	0.4	0.4	12.2	19.1	6.1
	30代	354	41.8	6.8	24.9	2.0	1.4	0.0	7.6	10.5	5.1
	40代	332	38.3	6.0	26.5	1.5	0.6	0.3	6.0	15.1	5.7
	50代	319	48.0	8.5	24.8	2.2	0.3	0.6	6.0	6.6	3.1
	60代	362	51.4	5.0	25.4	1.4	0.6	0.0	6.9	8.0	1.4
	70代以上	422	47.2	6.9	21.8	3.6	0.5	0.0	10.7	7.3	2.1
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	33.3	4.8	33.3	4.8	4.8	0.0	4.8	14.3
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	44.1	5.9	23.7	2.5	0.0	0.8	8.5	9.3	5.1
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	31.1	11.5	27.9	0.0	1.6	0.0	11.5	13.1	3.3
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	54.3	2.9	31.4	0.0	0.0	0.0	5.7	2.9	2.9
会社員		598	39.8	7.2	24.7	2.0	1.0	0.3	7.0	13.0	4.8
公務員		71	39.4	11.3	23.9	1.4	1.4	0.0	7.0	11.3	4.2
団体職員		32	43.8	15.6	28.1	3.1	0.0	0.0	0.0	6.3	3.1
学生		62	17.7	19.4	17.7	1.6	3.2	0.0	11.3	22.6	6.5
パート・アルバイト		220	40.0	5.0	24.1	2.3	0.0	0.0	9.1	15.5	4.1
専業主婦		462	53.7	5.8	23.4	1.7	0.4	0.0	7.1	5.4	2.4
無職		342	43.3	7.0	21.3	4.1	0.0	0.3	11.4	9.6	2.9
その他	45	48.9	2.2	24.4	2.2	0.0	0.0	8.9	8.9	4.4	
居住 地域	北海道・東北	201	37.8	6.5	23.9	2.0	0.0	0.5	10.0	14.4	5.0
	関東	826	41.5	5.7	24.7	2.8	0.6	0.2	8.7	12.6	3.1
	北陸	69	40.6	5.8	21.7	4.3	1.4	0.0	17.4	8.7	0.0
	中部	287	42.9	10.5	26.8	0.3	0.7	0.0	6.6	8.4	3.8
	近畿	399	46.6	7.8	22.1	1.5	0.8	0.0	8.0	8.8	4.5
	中国・四国	148	48.6	7.4	20.9	3.4	1.4	0.7	3.4	8.1	6.1
九州・沖縄	137	48.2	8.0	21.9	3.6	0.0	0.0	7.3	8.0	2.9	
都市 規模	政令指定都市	622	44.2	7.2	22.5	2.1	0.3	0.2	9.8	9.6	4.0
	10万人以上の市、東京23区	786	42.5	6.7	25.7	2.4	0.8	0.3	7.3	10.6	3.8
	10万人未満の市	497	43.7	6.8	24.3	2.2	0.8	0.0	8.2	10.5	3.4
	町村	162	42.0	9.3	18.5	2.5	0.6	0.6	6.8	16.0	3.7

問 2-5(1) 環境に配慮した製品への興味、購入意向 [SA]

◆環境配慮型自動車

		調査数 (実数)	すでにその ような 製品を購 入済み、 または発 注済みで あり、環 境面で興 味を持つ ている	すでにそ のような 製品を購 入済み、 または発 注済みで あるが、 特に環境 面で興味 があるわ けではない	そのよ うな製 品に興 味があ り、購 入の検 討対象 に入れ ようと思 っている	そのよ うな商 品に興 味はあ るが、 購 入の検 討対象 には ならない	そのよ うな製 品に あまり 興味 がない	そのよ うな製 品が あるこ とを 知らな かった	購入・買 い替え の予定 がない	利用して いない	わから ない
全体		2067	11.2	2.3	26.4	8.3	1.4	0.4	19.2	25.3	5.5
性別	男性	1006	11.0	2.6	29.1	9.3	2.4	0.6	17.0	23.0	5.0
	女性	1061	11.4	2.0	23.8	7.3	0.5	0.3	21.3	27.5	5.9
年齢	20代	278	6.1	2.9	20.5	9.7	1.8	0.0	21.2	28.1	9.7
	30代	354	11.0	2.5	29.9	7.1	2.5	0.6	16.9	23.4	5.9
	40代	332	10.2	1.8	30.1	6.6	1.5	0.3	17.2	26.5	5.7
	50代	319	15.0	2.2	30.7	10.7	1.3	0.6	13.8	20.7	5.0
	60代	362	13.3	1.9	30.1	7.2	1.4	1.1	18.8	23.8	2.5
	70代以上	422	10.9	2.4	18.0	8.8	0.2	0.0	25.8	28.9	5.0
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	4.8	4.8	28.6	9.5	4.8	0.0	14.3	33.3
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	9.3	2.5	33.1	5.9	0.0	0.8	21.2	20.3	6.8
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	8.2	0.0	24.6	3.3	4.9	0.0	23.0	29.5	6.6
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	11.4	5.7	42.9	11.4	0.0	2.9	5.7	14.3	5.7
会社員		598	12.4	2.7	27.3	7.9	2.5	0.3	15.4	26.1	5.5
公務員		71	15.5	0.0	39.4	7.0	4.2	0.0	9.9	21.1	2.8
団体職員		32	18.8	0.0	25.0	3.1	6.3	0.0	18.8	21.9	6.3
学生		62	6.5	4.8	19.4	6.5	1.6	0.0	14.5	27.4	19.4
パート・アルバイト		220	8.2	1.4	24.5	10.0	0.5	0.5	21.4	27.7	5.9
専業主婦		462	12.3	2.2	27.9	6.9	0.2	0.2	22.1	23.2	5.0
無職		342	11.1	2.6	20.2	11.7	0.6	0.9	24.0	25.7	3.2
その他	45	6.7	0.0	17.8	11.1	0.0	0.0	17.8	40.0	6.7	
居住 地域	北海道・東北	201	9.5	3.5	31.8	9.0	0.5	0.0	16.4	23.9	5.5
	関東	826	9.7	1.8	24.6	8.8	1.5	0.5	18.6	28.9	5.6
	北陸	69	8.7	0.0	27.5	10.1	0.0	0.0	34.8	17.4	1.4
	中部	287	13.9	2.1	32.4	8.4	1.7	0.3	19.9	16.4	4.9
	近畿	399	12.0	3.0	23.3	6.3	1.5	0.5	20.1	28.1	5.3
	中国・四国	148	14.2	2.0	24.3	9.5	2.0	1.4	16.2	23.6	6.8
都市 規模	九州・沖縄	137	13.1	2.9	27.7	7.3	1.5	0.0	18.2	21.9	7.3
	政令指定都市	622	10.0	1.9	24.8	8.0	1.4	0.3	21.7	26.0	5.8
	10万人以上の市、東京23区	786	11.5	1.9	24.9	8.7	1.0	0.6	20.0	26.3	5.1
	10万人未満の市	497	12.1	2.6	31.8	8.5	1.6	0.2	15.9	21.9	5.4
町村	162	12.3	4.3	23.5	6.8	2.5	0.6	16.0	27.8	6.2	

問 2-5(1) 環境に配慮した製品への興味、購入意向 [SA]

◆高効率給湯器

		調査数 (実数)	すでにその ような 製品を購 入済み、 または発 注済みで あり、環 境面で興 味を持つ ている	すでにそ のような 製品を購 入済み、 または発 注済みで あるが、 特に環境 面で興味 があるわ けではない	そのよ うな製 品に興 味があ り、購 入の検 討対象 に入れ ようと思 っている	そのよ うな商 品に興 味はあ るが、 購入の 検討対 象には ならない	そのよ うな製 品に興 味がな い	そのよ うな製 品があ ること を知ら なかった	購入・買 い替えの 予定がな い	利用して いない	わから ない
全体		2067	12.3	2.1	21.1	7.9	1.4	3.0	20.3	24.7	7.2
性別	男性	1006	12.0	2.0	22.6	9.4	1.9	2.6	18.3	25.0	6.3
	女性	1061	12.5	2.2	19.8	6.4	0.8	3.5	22.1	24.5	8.1
年齢	20代	278	5.0	0.7	11.9	9.0	1.8	4.3	23.0	33.1	11.2
	30代	354	8.8	2.5	20.3	7.6	3.1	3.7	19.8	26.3	7.9
	40代	332	11.1	1.5	20.5	6.9	0.6	2.4	20.5	28.3	8.1
	50代	319	11.3	3.1	28.2	9.7	1.9	3.1	15.7	21.6	5.3
	60代	362	19.1	2.8	24.0	6.6	1.1	3.3	19.1	19.3	4.7
	70代以上	422	15.9	1.7	20.6	7.8	0.0	1.9	23.2	22.0	6.9
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	14.3	4.8	33.3	4.8	4.8	0.0	4.8	33.3
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	7.6	2.5	29.7	7.6	0.0	2.5	22.9	20.3	6.8
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	6.6	1.6	23.0	6.6	6.6	3.3	18.0	26.2	8.2
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	8.6	5.7	40.0	5.7	2.9	5.7	8.6	17.1	5.7
会社員		598	9.0	1.7	20.4	8.7	1.8	2.8	19.7	28.3	7.5
公務員		71	21.1	1.4	18.3	7.0	4.2	5.6	14.1	23.9	4.2
団体職員		32	9.4	3.1	21.9	9.4	0.0	6.3	12.5	31.3	6.3
学生		62	6.5	1.6	6.5	12.9	1.6	1.6	19.4	33.9	16.1
パート・アルバイト		220	10.0	2.3	19.1	7.7	0.0	2.7	21.8	28.6	7.7
専業主婦		462	14.9	2.6	22.9	6.1	0.9	3.9	21.9	19.5	7.4
無職		342	18.7	1.8	19.3	9.4	0.9	1.8	21.3	21.6	5.3
その他	45	8.9	0.0	15.6	4.4	0.0	4.4	24.4	31.1	11.1	
居住 地域	北海道・東北	201	7.0	0.5	22.4	9.0	0.0	3.5	19.4	29.4	9.0
	関東	826	11.3	2.3	20.6	7.7	1.5	3.8	21.4	24.8	6.7
	北陸	69	15.9	2.9	21.7	8.7	0.0	4.3	21.7	24.6	0.0
	中部	287	13.2	2.4	23.7	10.8	2.1	1.7	19.9	19.9	6.3
	近畿	399	13.8	2.3	22.1	5.0	1.3	2.0	20.1	25.1	8.5
	中国・四国	148	16.9	2.0	16.9	7.4	2.7	2.7	17.6	25.0	8.8
九州・沖縄	137	13.1	1.5	19.0	9.5	0.7	3.6	18.2	26.3	8.0	
都市 規模	政令指定都市	622	10.5	2.1	20.3	7.6	1.8	3.4	22.3	24.6	7.6
	10万人以上の市、東京23区	786	12.5	1.9	21.2	8.5	1.5	2.9	19.7	24.8	6.9
	10万人未満の市	497	13.3	1.6	23.1	7.4	1.0	2.8	19.7	23.3	7.6
	町村	162	15.4	4.3	17.9	7.4	0.0	3.1	16.7	29.0	6.2

問 2-5(1) 環境に配慮した製品への興味、購入意向 [SA]

◆太陽光発電システム

		調査数 (実数)	すでにその ような 製品を購 入済み、 または発 注済みで あり、環 境面で興 味を持つ ている	すでにそ のような 製品を購 入済み、 または発 注済みで あるが、 特に環境 面で興味 があるわ けではない	そのよう な製品に 興味があ り、購入 の検討対 象に入れ ようと思 っている	そのよう な商品に 興味はあ るが、購 入の検討 対象には ならない	そのよう な製品に あまり興 味が無い	そのよう な製品が あること を知らな かった	わからな い
全体		2067	3.8	0.8	21.6	57.4	8.3	0.9	7.1
性別	男性	1006	4.0	1.2	22.7	57.0	8.5	0.7	6.0
	女性	1061	3.6	0.5	20.6	57.9	8.1	1.1	8.2
年齢	20代	278	2.9	0.7	23.7	42.8	14.0	4.0	11.9
	30代	354	3.7	1.4	27.7	45.5	11.6	1.1	9.0
	40代	332	4.2	0.9	19.9	56.0	10.5	0.3	8.1
	50代	319	4.4	0.9	27.3	57.4	6.0	0.3	3.8
	60代	362	5.8	0.6	19.9	64.6	4.4	0.6	4.1
	70代以上	422	1.9	0.5	13.7	72.0	5.2	0.0	6.6
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	4.8	0.0	28.6	47.6	14.3	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	3.4	0.0	33.9	50.8	6.8	0.8	4.2
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	1.6	3.3	27.9	50.8	8.2	0.0	8.2
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	0.0	31.4	60.0	5.7	0.0	2.9
	会社員	598	4.0	0.7	25.9	51.5	8.4	1.3	8.2
	公務員	71	5.6	2.8	22.5	54.9	11.3	0.0	2.8
	団体職員	32	12.5	3.1	25.0	46.9	9.4	0.0	3.1
	学生	62	4.8	0.0	17.7	33.9	21.0	4.8	17.7
	パート・アルバイト	220	2.7	1.4	18.6	58.2	10.0	1.8	7.3
	専業主婦	462	4.8	0.4	19.3	62.6	6.1	0.6	6.3
	無職	342	2.3	0.9	13.2	68.7	8.2	0.0	6.7
	その他	45	2.2	0.0	17.8	66.7	4.4	0.0	8.9
居住 地域	北海道・東北	201	2.5	1.0	22.4	55.2	9.0	1.5	8.5
	関東	826	2.8	0.4	19.6	58.5	9.3	1.1	8.4
	北陸	69	0.0	1.4	23.2	56.5	14.5	1.4	2.9
	中部	287	6.3	0.3	24.4	55.4	9.1	0.7	3.8
	近畿	399	3.3	1.8	22.6	59.1	6.3	0.8	6.3
	中国・四国	148	7.4	1.4	26.4	53.4	4.7	0.0	6.8
	九州・沖縄	137	5.8	0.7	18.2	58.4	6.6	0.7	9.5
都市 規模	政令指定都市	622	3.4	0.6	20.9	56.9	9.0	1.8	7.4
	10万人以上の市、東京23区	786	2.9	0.9	22.3	59.4	7.5	0.5	6.5
	10万人未満の市	497	5.2	1.0	21.9	55.7	8.2	0.4	7.4
	町村	162	4.9	0.6	20.4	54.9	9.9	1.2	8.0

問 2-5(2) ①家電製品（テレビ、エアコン、冷蔵庫）購入時の重視項目 [SA]

◆1位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	43.6	3.0	37.3	8.2	7.8
性別	男性	1006	43.1	3.4	41.7	7.7	4.1
	女性	1061	44.0	2.6	33.2	8.8	11.4
年齢	20代	278	48.2	4.7	41.4	4.0	1.8
	30代	354	34.7	6.8	43.5	11.3	3.7
	40代	332	39.5	3.6	44.6	6.9	5.4
	50代	319	44.2	0.9	39.8	8.8	6.3
	60代	362	43.4	1.1	33.4	8.6	13.5
	70代以上	422	50.9	1.4	25.4	8.8	13.5
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	42.9	0.0	47.6	9.5
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	34.7	5.1	46.6	11.0	2.5
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	32.8	4.9	39.3	13.1	9.8
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	48.6	0.0	31.4	11.4	8.6
会社員		598	40.1	4.7	42.3	8.7	4.2
公務員		71	49.3	7.0	36.6	4.2	2.8
団体職員		32	56.3	6.3	34.4	0.0	3.1
学生		62	54.8	4.8	37.1	3.2	0.0
パート・アルバイト		220	39.1	2.7	40.0	8.6	9.5
専業主婦		462	48.1	0.9	29.7	7.6	13.9
無職		342	46.8	1.2	35.4	7.9	8.8
その他		45	42.2	2.2	28.9	11.1	15.6
居住 地域	北海道・東北	201	38.8	3.5	42.8	8.0	7.0
	関東	826	44.4	3.3	35.8	7.5	9.0
	北陸	69	36.2	5.8	31.9	13.0	13.0
	中部	287	42.9	1.4	39.7	10.5	5.6
	近畿	399	44.9	3.3	37.6	8.0	6.3
	中国・四国	148	46.6	4.1	35.8	5.4	8.1
	九州・沖縄	137	43.8	0.7	37.2	9.5	8.8
都市 規模	政令指定都市	622	47.4	2.1	34.7	8.8	6.9
	10万人以上の市、東京23区	786	42.0	3.3	38.9	7.8	8.0
	10万人未満の市	497	41.9	3.6	36.8	8.9	8.9
	町村	162	42.0	3.1	41.4	6.2	7.4

問 2-5(2) ①家電製品（テレビ、エアコン、冷蔵庫）購入時の重視項目 [SA]

◆2位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	25.0	9.9	33.4	20.5	11.2
性別	男性	1006	24.8	10.1	33.5	23.0	8.6
	女性	1061	25.3	9.6	33.3	18.2	13.7
年齢	20代	278	25.2	19.8	32.4	15.5	7.2
	30代	354	26.6	11.6	33.9	19.2	8.8
	40代	332	29.2	9.6	30.1	22.9	8.1
	50代	319	24.5	9.1	34.2	21.9	10.3
	60代	362	23.8	7.2	31.2	23.5	14.4
	70代以上	422	21.8	5.0	37.4	19.4	16.4
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	28.6	4.8	33.3	19.0
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	33.1	5.1	31.4	20.3	10.2
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	24.6	18.0	24.6	19.7	13.1
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	28.6	5.7	31.4	14.3	20.0
会社員		598	24.1	12.4	32.9	22.9	7.7
公務員		71	22.5	9.9	38.0	19.7	9.9
団体職員		32	21.9	12.5	34.4	28.1	3.1
学生		62	25.8	19.4	33.9	14.5	6.5
パート・アルバイト		220	28.2	10.5	29.1	19.5	12.7
専業主婦		462	25.1	8.9	33.3	16.5	16.2
無職		342	23.4	5.8	38.3	23.1	9.4
その他		45	13.3	6.7	33.3	26.7	20.0
居住 地域		北海道・東北	201	23.9	17.4	32.8	18.4
	関東	826	25.7	8.6	33.4	20.3	12.0
	北陸	69	29.0	11.6	31.9	18.8	8.7
	中部	287	23.0	5.9	35.9	24.7	10.5
	近畿	399	24.6	9.3	32.1	21.3	12.8
	中国・四国	148	25.0	14.9	33.1	18.2	8.8
	九州・沖縄	137	26.3	10.2	33.6	16.8	13.1
都市 規模	政令指定都市	622	23.2	9.8	34.9	19.6	12.5
	10万人以上の市、東京23区	786	25.7	9.8	32.2	21.0	11.3
	10万人未満の市	497	26.0	8.2	34.4	22.3	9.1
	町村	162	25.9	15.4	30.2	16.0	12.3

問 2-5(2) ①家電製品（テレビ、エアコン、冷蔵庫）購入時の重視項目 [SA]

◆3位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	17.9	18.0	16.0	28.3	19.7
性別	男性	1006	18.0	16.6	14.9	31.5	19.0
	女性	1061	17.9	19.4	17.0	25.3	20.5
年齢	20代	278	18.7	28.4	14.7	24.1	14.0
	30代	354	21.5	23.7	13.3	25.4	16.1
	40代	332	19.3	16.6	13.6	29.5	21.1
	50代	319	14.1	18.8	14.4	28.2	24.5
	60代	362	20.2	11.3	17.1	29.8	21.5
	70代以上	422	14.5	12.8	21.1	31.3	20.4
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	23.8	9.5	28.6
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	22.0	14.4	14.4	29.7	19.5
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	23.0	16.4	19.7	26.2	14.8
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	11.4	20.0	17.1	31.4	20.0
会社員		598	19.6	19.6	14.0	28.8	18.1
公務員		71	15.5	22.5	9.9	35.2	16.9
団体職員		32	15.6	15.6	12.5	37.5	18.8
学生		62	16.1	38.7	19.4	16.1	9.7
パート・アルバイト		220	19.5	16.8	18.6	24.1	20.9
専業主婦		462	15.6	16.7	18.0	25.8	24.0
無職		342	17.0	14.9	15.5	33.9	18.7
その他		45	24.4	15.6	20.0	22.2	17.8
居住 地域		北海道・東北	201	21.9	16.9	13.4	24.9
	関東	826	17.2	18.0	16.8	29.8	18.2
	北陸	69	18.8	20.3	23.2	23.2	14.5
	中部	287	18.8	14.6	13.2	31.0	22.3
	近畿	399	17.5	20.8	16.0	25.1	20.6
	中国・四国	148	17.6	16.2	17.6	31.8	16.9
	九州・沖縄	137	16.1	19.7	14.6	27.0	22.6
都市 規模	政令指定都市	622	16.7	19.1	16.2	29.4	18.5
	10万人以上の市、東京23区	786	18.8	17.0	16.4	28.1	19.6
	10万人未満の市	497	17.7	18.5	15.3	26.0	22.5
	町村	162	19.1	17.3	14.8	32.1	16.7

問 2-5(2) ①家電製品（テレビ、エアコン、冷蔵庫）購入時の重視項目 [SA]

◆4位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	11.3	22.3	9.3	27.2	30.0
性別	男性	1006	11.2	22.4	6.9	26.7	32.8
	女性	1061	11.3	22.1	11.6	27.6	27.3
年齢	20代	278	5.4	22.3	8.6	33.1	30.6
	30代	354	13.6	22.6	6.5	27.7	29.7
	40代	332	9.0	25.6	7.5	27.7	30.1
	50代	319	15.7	21.9	7.8	27.9	26.6
	60代	362	12.2	24.9	13.0	22.4	27.6
	70代以上	422	10.9	17.3	11.4	26.1	34.4
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	28.6	19.0	9.5	23.8
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	9.3	27.1	4.2	29.7	29.7
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	18.0	16.4	9.8	31.1	24.6
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	8.6	20.0	17.1	28.6	25.7
会社員		598	12.2	23.1	6.2	26.6	31.9
公務員		71	7.0	26.8	8.5	29.6	28.2
団体職員		32	3.1	31.3	15.6	15.6	34.4
学生		62	1.6	16.1	9.7	45.2	27.4
パート・アルバイト		220	11.8	24.5	10.0	26.8	26.8
専業主婦		462	10.8	22.9	13.9	28.6	23.8
無職		342	11.1	18.1	7.9	23.1	39.8
その他		45	17.8	17.8	13.3	22.2	28.9
居住 地域	北海道・東北	201	13.4	19.4	7.5	31.8	27.9
	関東	826	10.4	20.7	9.8	27.7	31.4
	北陸	69	13.0	29.0	7.2	27.5	23.2
	中部	287	12.2	28.6	7.7	20.2	31.4
	近畿	399	11.5	22.8	9.3	29.8	26.6
	中国・四国	148	9.5	19.6	9.5	25.7	35.8
	九州・沖縄	137	11.7	20.4	13.1	25.5	29.2
都市 規模	政令指定都市	622	10.6	21.9	10.0	27.2	30.4
	10万人以上の市、東京23区	786	11.6	21.2	8.8	27.5	30.9
	10万人未満の市	497	12.1	24.5	9.5	27.4	26.6
	町村	162	9.9	21.6	8.6	25.3	34.6

問 2-5(2) ①家電製品（テレビ、エアコン、冷蔵庫）購入時の重視項目 [SA]

◆5位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	2.2	46.8	4.0	15.8	31.2
性別	男性	1006	2.9	47.5	3.0	11.1	35.5
	女性	1061	1.5	46.2	5.0	20.2	27.1
年齢	20代	278	2.5	24.8	2.9	23.4	46.4
	30代	354	3.7	35.3	2.8	16.4	41.8
	40代	332	3.0	44.6	4.2	13.0	35.2
	50代	319	1.6	49.2	3.8	13.2	32.3
	60代	362	0.6	55.5	5.2	15.7	22.9
	70代以上	422	1.9	63.5	4.7	14.5	15.4
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	52.4	0.0	19.0
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	0.8	48.3	3.4	9.3	38.1
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	1.6	44.3	6.6	9.8	37.7
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	2.9	54.3	2.9	14.3	25.7
会社員		598	4.0	40.3	4.5	13.0	38.1
公務員		71	5.6	33.8	7.0	11.3	42.3
団体職員		32	3.1	34.4	3.1	18.8	40.6
学生		62	1.6	21.0	0.0	21.0	56.5
パート・アルバイト		220	1.4	45.5	2.3	20.9	30.0
専業主婦		462	0.4	50.6	5.2	21.6	22.1
無職		342	1.8	59.9	2.9	12.0	23.4
その他		45	2.2	57.8	4.4	17.8	17.8
居住 地域		北海道・東北	201	2.0	42.8	3.5	16.9
	関東	826	2.3	49.4	4.1	14.6	29.5
	北陸	69	2.9	33.3	5.8	17.4	40.6
	中部	287	3.1	49.5	3.5	13.6	30.3
	近畿	399	1.5	43.9	5.0	15.8	33.8
	中国・四国	148	1.4	45.3	4.1	18.9	30.4
	九州・沖縄	137	2.2	48.9	1.5	21.2	26.3
都市 規模	政令指定都市	622	2.1	47.1	4.2	15.0	31.7
	10万人以上の市、東京23区	786	1.9	48.6	3.7	15.6	30.2
	10万人未満の市	497	2.4	45.1	4.0	15.5	33.0
	町村	162	3.1	42.6	4.9	20.4	29.0

問 2-5(2) ②自動車購入時の重視項目 [SA]

◆1位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	31.9	12.2	37.9	8.0	10.0
性別	男性	1006	31.0	11.8	41.7	8.4	7.1
	女性	1061	32.7	12.6	34.3	7.5	12.8
年齢	20代	278	32.4	21.6	36.7	7.2	2.2
	30代	354	26.3	21.5	43.8	5.9	2.5
	40代	332	30.7	14.8	41.0	6.6	6.9
	50代	319	31.3	10.0	40.4	8.8	9.4
	60代	362	27.3	5.8	38.4	10.5	18.0
	70代以上	422	41.5	3.6	28.9	8.5	17.5
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	19.0	9.5	42.9	23.8
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	26.3	16.1	43.2	10.2	4.2
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	18.0	13.1	42.6	8.2	18.0
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	40.0	11.4	31.4	5.7	11.4
会社員		598	28.8	17.6	40.8	7.9	5.0
公務員		71	32.4	16.9	35.2	5.6	9.9
団体職員		32	28.1	25.0	31.3	3.1	12.5
学生		62	32.3	27.4	30.6	8.1	1.6
パート・アルバイト		220	33.2	12.3	39.5	6.4	8.6
専業主婦		462	39.4	6.7	32.3	6.3	15.4
無職		342	31.0	4.4	40.6	10.8	13.2
その他		45	31.1	11.1	28.9	8.9	20.0
居住 地域		北海道・東北	201	29.9	11.4	39.8	9.5
	関東	826	33.2	12.1	36.1	7.3	11.4
	北陸	69	23.2	15.9	40.6	10.1	10.1
	中部	287	30.7	12.5	43.2	7.0	6.6
	近畿	399	33.1	13.8	35.1	8.3	9.8
	中国・四国	148	29.7	13.5	39.2	6.1	11.5
	九州・沖縄	137	32.8	5.8	40.1	12.4	8.8
都市 規模	政令指定都市	622	34.9	10.0	34.9	9.6	10.6
	10万人以上の市、東京23区	786	30.5	12.6	40.1	7.3	9.5
	10万人未満の市	497	30.6	14.5	38.0	6.2	10.7
	町村	162	30.9	12.3	38.3	10.5	8.0

問 2-5(2) ②自動車購入時の重視項目 [SA]

◆2位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	26.0	18.5	26.3	20.5	8.7
性別	男性	1006	27.2	17.6	24.2	23.4	7.7
	女性	1061	24.8	19.4	28.4	17.7	9.7
年齢	20代	278	26.3	26.3	28.1	13.3	6.1
	30代	354	22.9	25.7	23.7	20.6	7.1
	40代	332	28.6	22.9	24.1	17.2	7.2
	50代	319	26.6	18.8	20.1	25.1	9.4
	60代	362	26.2	11.6	24.6	26.2	11.3
	70代以上	422	25.6	9.7	35.3	19.2	10.2
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	42.9	4.8	23.8	14.3
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	30.5	15.3	21.2	24.6	8.5
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	32.8	21.3	14.8	18.0	13.1
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	25.7	17.1	20.0	22.9	14.3
会社員		598	23.6	22.2	25.9	21.7	6.5
公務員		71	25.4	23.9	29.6	16.9	4.2
団体職員		32	18.8	15.6	31.3	34.4	0.0
学生		62	29.0	21.0	32.3	9.7	8.1
パート・アルバイト		220	27.3	20.9	23.6	16.8	11.4
専業主婦		462	24.9	19.0	28.4	17.7	10.0
無職		342	28.4	10.8	28.1	23.4	9.4
その他		45	17.8	13.3	28.9	31.1	8.9
居住 地域		北海道・東北	201	26.4	22.4	27.9	19.9
	関東	826	24.8	19.0	26.5	19.6	10.0
	北陸	69	23.2	18.8	33.3	18.8	5.8
	中部	287	29.3	16.4	19.9	26.5	8.0
	近畿	399	24.1	16.8	29.1	19.5	10.5
	中国・四国	148	31.1	19.6	25.0	18.2	6.1
	九州・沖縄	137	27.0	18.2	26.3	19.7	8.8
都市 規模	政令指定都市	622	22.8	18.8	28.5	20.4	9.5
	10万人以上の市、東京23区	786	26.6	17.3	26.1	20.7	9.3
	10万人未満の市	497	27.6	18.5	25.6	21.1	7.2
	町村	162	30.2	23.5	21.6	17.3	7.4

問 2-5(2) ②自動車購入時の重視項目 [SA]

◆3位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	22.4	18.0	22.2	22.1	15.2
性別	男性	1006	23.2	17.9	23.4	22.7	12.9
	女性	1061	21.8	18.2	21.0	21.6	17.4
年齢	20代	278	22.7	21.2	21.6	21.9	12.6
	30代	354	26.8	17.8	21.5	19.8	14.1
	40代	332	21.4	20.5	22.6	24.7	10.8
	50代	319	23.5	17.2	25.1	19.1	15.0
	60代	362	24.9	17.4	22.7	19.1	16.0
	70代以上	422	16.6	15.4	20.1	27.0	20.9
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	23.8	19.0	19.0	19.0
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	22.9	19.5	25.4	22.0	10.2
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	29.5	11.5	24.6	29.5	4.9
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	14.3	14.3	34.3	17.1	20.0
会社員		598	24.7	18.7	20.4	23.2	12.9
公務員		71	19.7	19.7	23.9	22.5	14.1
団体職員		32	18.8	15.6	25.0	28.1	12.5
学生		62	29.0	17.7	24.2	19.4	9.7
パート・アルバイト		220	23.2	16.4	26.4	18.6	15.5
専業主婦		462	16.9	20.1	21.4	20.3	21.2
無職		342	24.0	16.7	19.3	24.9	15.2
その他		45	26.7	13.3	26.7	15.6	17.8
居住 地域		北海道・東北	201	21.9	16.4	24.4	22.9
	関東	826	23.5	16.7	23.0	21.4	15.4
	北陸	69	29.0	24.6	20.3	14.5	11.6
	中部	287	18.1	20.2	22.0	21.6	18.1
	近畿	399	22.6	16.5	22.8	23.3	14.8
	中国・四国	148	24.3	18.2	20.3	24.3	12.8
	九州・沖縄	137	20.4	24.8	15.3	24.1	15.3
都市 規模	政令指定都市	622	22.8	19.0	22.5	21.4	14.3
	10万人以上の市、東京23区	786	21.2	17.4	21.2	23.2	16.9
	10万人未満の市	497	25.2	16.5	21.7	22.1	14.5
	町村	162	18.5	22.2	26.5	19.8	13.0

問 2-5(2) ②自動車購入時の重視項目 [SA]

◆4位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	15.5	19.8	8.7	32.2	23.8
性別	男性	1006	15.4	20.2	6.7	33.3	24.5
	女性	1061	15.6	19.5	10.7	31.1	23.1
年齢	20代	278	15.1	16.5	8.6	38.8	20.9
	30代	354	15.5	18.6	6.8	37.6	21.5
	40代	332	14.8	17.5	8.1	33.1	26.5
	50代	319	14.4	23.2	10.0	30.4	21.9
	60代	362	18.2	21.0	9.7	26.0	25.1
	70代以上	422	14.9	21.3	9.0	29.1	25.6
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	9.5	23.8	14.3	33.3
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	19.5	17.8	5.1	32.2	25.4
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	13.1	21.3	9.8	36.1	19.7
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	17.1	17.1	8.6	40.0	17.1
会社員		598	17.1	19.1	8.0	33.8	22.1
公務員		71	15.5	16.9	8.5	35.2	23.9
団体職員		32	21.9	15.6	12.5	25.0	25.0
学生		62	6.5	12.9	4.8	53.2	22.6
パート・アルバイト		220	12.3	21.4	8.6	35.0	22.7
専業主婦		462	15.4	19.7	11.3	30.3	23.4
無職		342	14.9	21.9	7.6	25.4	30.1
その他		45	20.0	28.9	8.9	26.7	15.6
居住 地域		北海道・東北	201	20.4	17.9	4.5	29.4
	関東	826	14.3	20.1	8.7	33.2	23.7
	北陸	69	17.4	20.3	4.3	34.8	23.2
	中部	287	16.4	19.2	10.8	31.7	22.0
	近畿	399	15.8	24.3	8.3	32.8	18.8
	中国・四国	148	12.8	11.5	11.5	32.4	31.8
	九州・沖縄	137	15.3	18.2	10.9	27.7	27.7
都市 規模	政令指定都市	622	15.6	19.1	9.8	31.2	24.3
	10万人以上の市、東京23区	786	16.8	21.1	7.5	32.3	22.3
	10万人未満の市	497	13.5	20.1	9.5	33.0	23.9
	町村	162	15.4	15.4	8.0	32.7	28.4

問 2-5(2) ②自動車購入時の重視項目 [SA]

◆5位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	4.2	31.3	4.9	17.3	42.3
性別	男性	1006	3.2	32.5	4.2	12.2	47.9
	女性	1061	5.1	30.3	5.7	22.1	36.9
年齢	20代	278	3.6	14.4	5.0	18.7	58.3
	30代	354	8.5	16.4	4.2	16.1	54.8
	40代	332	4.5	24.4	4.2	18.4	48.5
	50代	319	4.1	30.7	4.4	16.6	44.2
	60代	362	3.3	44.2	4.7	18.2	29.6
	70代以上	422	1.4	50.0	6.6	16.1	25.8
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	4.8	42.9	0.0	9.5
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	0.8	31.4	5.1	11.0	51.7
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	6.6	32.8	8.2	8.2	44.3
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	2.9	40.0	5.7	14.3	37.1
会社員		598	5.9	22.4	4.8	13.4	53.5
公務員		71	7.0	22.5	2.8	19.7	47.9
団体職員		32	12.5	28.1	0.0	9.4	50.0
学生		62	3.2	21.0	8.1	9.7	58.1
パート・アルバイト		220	4.1	29.1	1.8	23.2	41.8
専業主婦		462	3.5	34.4	6.7	25.3	30.1
無職		342	1.8	46.2	4.4	15.5	32.2
その他		45	4.4	33.3	6.7	17.8	37.8
居住 地域		北海道・東北	201	1.5	31.8	3.5	18.4
	関東	826	4.2	32.1	5.7	18.5	39.5
	北陸	69	7.2	20.3	1.4	21.7	49.3
	中部	287	5.6	31.7	4.2	13.2	45.3
	近畿	399	4.5	28.6	4.8	16.0	46.1
	中国・四国	148	2.0	37.2	4.1	18.9	37.8
	九州・沖縄	137	4.4	32.8	7.3	16.1	39.4
都市 規模	政令指定都市	622	3.9	33.1	4.3	17.4	41.3
	10万人以上の市、東京23区	786	4.8	31.6	5.1	16.5	42.0
	10万人未満の市	497	3.2	30.4	5.2	17.5	43.7
	町村	162	4.9	26.5	5.6	19.8	43.2

問 2-5(2) ③給湯器購入時の重視項目 [SA]

◆1位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	34.6	1.8	37.3	15.5	10.7
性別	男性	1006	31.5	2.1	41.1	18.0	7.4
	女性	1061	37.5	1.6	33.8	13.1	13.9
年齢	20代	278	40.3	3.6	38.8	12.6	4.7
	30代	354	28.2	3.4	45.2	17.8	5.4
	40代	332	29.5	1.5	46.1	14.5	8.4
	50代	319	31.7	0.9	38.2	17.2	11.9
	60代	362	32.6	0.8	32.9	18.2	15.5
	70代以上	422	44.1	1.2	26.1	12.6	16.1
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	23.8	0.0	38.1	28.6
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	21.2	1.7	46.6	22.9	7.6
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	32.8	3.3	36.1	19.7	8.2
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	40.0	5.7	28.6	11.4	14.3
会社員		598	28.3	2.3	44.0	19.2	6.2
公務員		71	39.4	2.8	31.0	18.3	8.5
団体職員		32	37.5	3.1	40.6	9.4	9.4
学生		62	40.3	4.8	38.7	12.9	3.2
パート・アルバイト		220	31.4	0.9	40.9	15.0	11.8
専業主婦		462	45.2	0.6	27.1	9.1	18.0
無職		342	35.7	1.8	36.8	15.5	10.2
その他		45	37.8	2.2	31.1	8.9	20.0
居住 地域		北海道・東北	201	37.3	2.0	38.8	12.9
	関東	826	37.0	1.3	36.3	13.4	11.9
	北陸	69	21.7	4.3	31.9	29.0	13.0
	中部	287	30.3	0.0	42.9	17.8	9.1
	近畿	399	32.3	3.3	34.6	18.8	11.0
	中国・四国	148	37.2	3.4	35.8	12.2	11.5
	九州・沖縄	137	35.0	1.5	42.3	13.9	7.3
都市 規模	政令指定都市	622	38.1	1.9	34.2	15.4	10.3
	10万人以上の市、東京23区	786	33.5	1.8	39.1	14.4	11.3
	10万人未満の市	497	32.0	1.6	39.2	16.7	10.5
	町村	162	34.6	2.5	35.2	17.3	10.5

問 2-5(2) ③給湯器購入時の重視項目 [SA]

◆2位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	23.7	5.1	29.2	29.5	12.6
性別	男性	1006	24.1	5.5	27.6	31.8	11.0
	女性	1061	23.3	4.7	30.6	27.2	14.1
年齢	20代	278	20.5	11.2	31.3	27.3	9.7
	30代	354	26.8	6.5	24.3	30.2	12.1
	40代	332	25.6	5.1	26.2	34.6	8.4
	50代	319	21.3	3.1	31.0	32.3	12.2
	60代	362	25.4	4.4	26.0	28.2	16.0
	70代以上	422	21.8	1.9	35.5	25.1	15.6
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	23.8	4.8	28.6	28.6
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	33.1	5.1	28.8	22.9	10.2
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	13.1	6.6	24.6	36.1	19.7
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	14.3	5.7	28.6	31.4	20.0
会社員		598	25.4	5.9	25.3	33.6	9.9
公務員		71	15.5	9.9	36.6	31.0	7.0
団体職員		32	15.6	3.1	31.3	37.5	12.5
学生		62	24.2	14.5	30.6	16.1	14.5
パート・アルバイト		220	24.1	5.9	28.2	29.5	12.3
専業主婦		462	20.3	3.2	31.0	29.2	16.2
無職		342	27.8	3.2	33.0	24.0	12.0
その他		45	15.6	2.2	31.1	35.6	15.6
居住 地域		北海道・東北	201	25.9	8.5	29.9	27.4
	関東	826	22.6	5.0	31.8	28.6	12.0
	北陸	69	30.4	5.8	27.5	20.3	15.9
	中部	287	25.1	3.5	24.4	33.8	13.2
	近畿	399	24.3	4.3	28.6	28.3	14.5
	中国・四国	148	24.3	4.1	27.7	33.1	10.8
	九州・沖縄	137	17.5	7.3	26.3	32.8	16.1
都市 規模	政令指定都市	622	21.5	4.8	30.4	29.6	13.7
	10万人以上の市、東京23区	786	23.8	4.8	28.6	30.5	12.2
	10万人未満の市	497	26.6	5.0	28.2	28.4	11.9
	町村	162	22.2	7.4	30.2	27.2	13.0

問 2-5(2) ③給湯器購入時の重視項目 [SA]

◆3位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	23.6	7.9	20.1	29.5	19.0
性別	男性	1006	25.4	7.3	20.7	29.4	17.2
	女性	1061	21.8	8.5	19.5	29.5	20.7
年齢	20代	278	26.6	12.2	18.3	25.5	17.3
	30代	354	22.9	11.3	22.0	26.3	17.5
	40代	332	27.1	6.9	16.9	28.9	20.2
	50代	319	23.5	6.9	18.2	29.5	21.9
	60代	362	24.0	4.1	24.0	29.8	18.0
	70代以上	422	19.0	6.9	20.1	34.8	19.2
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	23.8	9.5	19.0	28.6
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	31.4	4.2	17.8	33.9	12.7
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	34.4	1.6	26.2	24.6	13.1
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	20.0	8.6	28.6	28.6	14.3
会社員		598	25.1	9.4	20.1	27.3	18.2
公務員		71	19.7	7.0	21.1	33.8	18.3
団体職員		32	21.9	6.3	21.9	21.9	28.1
学生		62	24.2	16.1	19.4	25.8	14.5
パート・アルバイト		220	24.1	8.6	18.2	23.2	25.9
専業主婦		462	19.5	5.8	22.9	30.3	21.4
無職		342	22.2	8.5	16.4	36.0	17.0
その他		45	26.7	8.9	17.8	31.1	15.6
居住 地域		北海道・東北	201	23.4	9.5	19.9	31.3
	関東	826	21.4	7.0	18.0	32.6	20.9
	北陸	69	26.1	10.1	26.1	21.7	15.9
	中部	287	26.5	8.0	20.9	27.2	17.4
	近畿	399	24.6	8.3	23.8	26.6	16.8
	中国・四国	148	25.0	6.1	19.6	29.1	20.3
	九州・沖縄	137	24.8	10.2	17.5	25.5	21.9
都市 規模	政令指定都市	622	24.1	6.9	20.7	31.4	16.9
	10万人以上の市、東京23区	786	24.3	7.3	19.8	30.0	18.6
	10万人未満の市	497	22.5	9.5	18.9	27.6	21.5
	町村	162	21.0	9.9	22.2	25.3	21.6

問 2-5(2) ③給湯器購入時の重視項目 [SA]

◆4位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	16.0	18.7	11.0	18.5	35.8
性別	男性	1006	16.3	19.3	8.5	15.7	40.2
	女性	1061	15.6	18.2	13.3	21.2	31.7
年齢	20代	278	9.4	26.6	9.7	23.4	30.9
	30代	354	18.9	22.9	7.3	17.2	33.6
	40代	332	15.7	19.3	8.1	17.8	39.2
	50代	319	20.4	16.9	11.3	16.6	34.8
	60代	362	16.9	15.5	14.1	16.3	37.3
	70代以上	422	14.0	13.7	14.2	20.4	37.7
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	23.8	14.3	14.3	14.3
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	13.6	16.1	6.8	15.3	48.3
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	14.8	29.5	8.2	14.8	32.8
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	25.7	17.1	5.7	25.7	25.7
会社員		598	18.2	20.9	8.2	14.0	38.6
公務員		71	21.1	18.3	9.9	9.9	40.8
団体職員		32	18.8	21.9	6.3	25.0	28.1
学生		62	4.8	22.6	11.3	35.5	25.8
パート・アルバイト		220	17.3	24.5	11.8	20.0	26.4
専業主婦		462	14.1	16.9	15.8	22.3	31.0
無職		342	13.7	12.9	11.1	19.6	42.7
その他		45	17.8	13.3	15.6	20.0	33.3
居住 地域		北海道・東北	201	12.4	16.4	9.5	22.4
	関東	826	16.3	20.6	11.0	17.8	34.3
	北陸	69	18.8	20.3	13.0	20.3	27.5
	中部	287	16.7	15.3	10.5	17.4	40.1
	近畿	399	15.5	19.8	10.5	18.3	35.8
	中国・四国	148	12.2	17.6	14.2	18.2	37.8
	九州・沖縄	137	21.2	15.3	10.9	19.7	32.8
都市 規模	政令指定都市	622	14.3	20.1	11.6	17.0	37.0
	10万人以上の市、東京23区	786	16.4	17.2	10.6	17.8	38.0
	10万人未満の市	497	16.7	19.1	11.3	21.1	31.8
	町村	162	17.9	19.8	9.9	19.8	32.7

問 2-5(2) ③給湯器購入時の重視項目 [SA]

◆5位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	2.2	66.5	2.4	7.1	21.8
性別	男性	1006	2.7	65.9	2.1	5.1	24.3
	女性	1061	1.8	67.0	2.7	9.0	19.5
年齢	20代	278	3.2	46.4	1.8	11.2	37.4
	30代	354	3.1	55.9	1.1	8.5	31.4
	40代	332	2.1	67.2	2.7	4.2	23.8
	50代	319	3.1	72.1	1.3	4.4	19.1
	60代	362	1.1	75.1	3.0	7.5	13.3
	70代以上	422	1.2	76.3	4.0	7.1	11.4
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	4.8	71.4	0.0	0.0
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	0.8	72.9	0.0	5.1	21.2
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	4.9	59.0	4.9	4.9	26.2
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	0.0	62.9	8.6	2.9	25.7
会社員		598	3.0	61.5	2.5	5.9	27.1
公務員		71	4.2	62.0	1.4	7.0	25.4
団体職員		32	6.3	65.6	0.0	6.3	21.9
学生		62	6.5	41.9	0.0	9.7	41.9
パート・アルバイト		220	3.2	60.0	0.9	12.3	23.6
専業主婦		462	0.9	73.4	3.2	9.1	13.4
無職		342	0.6	73.7	2.6	5.0	18.1
その他		45	2.2	73.3	4.4	4.4	15.6
居住 地域		北海道・東北	201	1.0	63.7	2.0	6.0
	関東	826	2.5	66.1	2.8	7.6	20.9
	北陸	69	2.9	59.4	1.4	8.7	27.5
	中部	287	1.4	73.2	1.4	3.8	20.2
	近畿	399	3.3	64.4	2.5	8.0	21.8
	中国・四国	148	1.4	68.9	2.7	7.4	19.6
	九州・沖縄	137	1.5	65.7	2.9	8.0	21.9
都市 規模	政令指定都市	622	1.9	66.2	3.1	6.6	22.2
	10万人以上の市、東京23区	786	2.0	69.0	1.9	7.3	19.8
	10万人未満の市	497	2.2	64.8	2.4	6.2	24.3
	町村	162	4.3	60.5	2.5	10.5	22.2

問 2-5(2) ④太陽光発電システム購入時の重視項目 [SA]

◆1位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	30.1	1.4	46.0	14.0	8.5
性別	男性	1006	30.0	1.5	47.5	15.0	6.0
	女性	1061	30.2	1.3	44.6	13.1	10.8
年齢	20代	278	35.3	4.3	42.1	12.6	5.8
	30代	354	24.0	1.1	55.6	15.3	4.0
	40代	332	25.0	1.5	53.3	12.3	7.8
	50代	319	27.0	0.9	48.3	18.2	5.6
	60代	362	28.2	0.8	43.4	15.5	12.2
	70代以上	422	39.8	0.5	35.3	10.9	13.5
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	38.1	0.0	42.9	9.5
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	24.6	1.7	55.1	14.4	4.2
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	23.0	4.9	47.5	16.4	8.2
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	37.1	2.9	42.9	8.6	8.6
会社員		598	26.3	2.0	50.0	15.7	6.0
公務員		71	29.6	4.2	50.7	15.5	0.0
団体職員		32	21.9	0.0	56.3	15.6	6.3
学生		62	41.9	4.8	37.1	12.9	3.2
パート・アルバイト		220	27.7	0.0	47.7	17.3	7.3
専業主婦		462	34.0	0.9	40.7	11.5	13.0
無職		342	32.5	0.3	43.6	13.7	9.9
その他		45	40.0	0.0	33.3	4.4	22.2
居住 地域		北海道・東北	201	28.4	0.0	50.2	13.9
	関東	826	32.9	1.6	43.8	12.1	9.6
	北陸	69	20.3	1.4	50.7	20.3	7.2
	中部	287	27.5	1.0	54.0	13.6	3.8
	近畿	399	27.8	2.5	42.6	16.8	10.3
	中国・四国	148	36.5	1.4	41.2	12.8	8.1
	九州・沖縄	137	25.5	0.0	48.9	16.8	8.8
都市 規模	政令指定都市	622	31.8	1.1	42.6	16.6	7.9
	10万人以上の市、東京23区	786	29.1	1.9	47.7	11.6	9.7
	10万人未満の市	497	29.0	0.6	47.7	15.1	7.6
	町村	162	31.5	2.5	45.7	13.0	7.4

問 2-5(2) ④太陽光発電システム購入時の重視項目 [SA]

◆2位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	23.7	4.4	27.6	32.8	11.6
性別	男性	1006	24.2	5.3	28.0	33.2	9.3
	女性	1061	23.2	3.6	27.2	32.3	13.7
年齢	20代	278	21.6	7.9	30.6	28.4	11.5
	30代	354	24.9	5.6	22.6	35.3	11.6
	40代	332	23.5	4.5	22.9	39.2	9.9
	50代	319	25.7	2.2	27.3	34.8	10.0
	60代	362	23.8	3.0	29.0	31.5	12.7
	70代以上	422	22.5	3.8	32.7	28.0	13.0
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	23.8	9.5	33.3	33.3
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	28.8	2.5	26.3	38.1	4.2
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	27.9	1.6	23.0	36.1	11.5
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	22.9	5.7	25.7	34.3	11.4
会社員		598	23.2	6.0	26.3	35.8	8.7
公務員		71	23.9	1.4	23.9	29.6	21.1
団体職員		32	25.0	3.1	21.9	40.6	9.4
学生		62	21.0	9.7	25.8	24.2	19.4
パート・アルバイト		220	21.8	3.2	25.5	36.8	12.7
専業主婦		462	24.2	3.2	28.8	28.6	15.2
無職		342	24.0	4.7	31.3	29.5	10.5
その他		45	13.3	2.2	37.8	31.1	15.6
居住 地域		北海道・東北	201	24.4	5.0	29.4	30.3
	関東	826	22.4	5.1	27.5	33.5	11.5
	北陸	69	26.1	4.3	27.5	31.9	10.1
	中部	287	27.2	2.8	23.3	33.8	12.9
	近畿	399	23.3	3.8	29.1	32.3	11.5
	中国・四国	148	18.2	6.1	33.8	31.8	10.1
	九州・沖縄	137	28.5	2.9	24.1	32.1	12.4
都市 規模	政令指定都市	622	21.7	4.2	29.7	32.0	12.4
	10万人以上の市、東京23区	786	25.2	3.6	26.6	33.6	11.1
	10万人未満の市	497	23.7	5.4	25.6	34.0	11.3
	町村	162	23.5	6.2	30.9	27.8	11.7

問 2-5(2) ④太陽光発電システム購入時の重視項目 [SA]

◆3位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	24.5	6.6	16.0	31.0	21.9
性別	男性	1006	25.1	6.2	16.2	33.0	19.5
	女性	1061	23.8	7.1	15.8	29.1	24.1
年齢	20代	278	27.3	11.5	18.7	27.7	14.7
	30代	354	26.3	6.8	14.1	31.6	21.2
	40代	332	28.3	5.7	16.0	30.4	19.6
	50代	319	21.9	5.3	15.0	31.3	26.3
	60代	362	25.1	5.0	14.4	30.1	25.4
	70代以上	422	19.4	6.4	18.0	33.6	22.5
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	14.3	19.0	19.0	28.6
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	33.9	5.1	11.9	33.9	15.3
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	26.2	4.9	19.7	31.1	18.0
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	17.1	11.4	25.7	25.7	20.0
会社員		598	25.9	6.5	16.6	29.4	21.6
公務員		71	23.9	5.6	15.5	35.2	19.7
団体職員		32	21.9	6.3	12.5	25.0	34.4
学生		62	22.6	19.4	21.0	24.2	12.9
パート・アルバイト		220	27.3	7.3	15.5	25.9	24.1
専業主婦		462	20.6	4.5	17.3	32.3	25.3
無職		342	24.0	6.7	13.7	35.1	20.5
その他		45	24.4	6.7	8.9	37.8	22.2
居住 地域		北海道・東北	201	22.4	6.5	14.9	32.8
	関東	826	24.0	6.3	17.8	31.6	20.3
	北陸	69	24.6	10.1	13.0	26.1	26.1
	中部	287	24.7	7.7	13.2	31.0	23.3
	近畿	399	26.8	5.8	16.0	29.8	21.6
	中国・四国	148	26.4	6.1	16.2	32.4	18.9
	九州・沖縄	137	21.2	8.0	13.9	29.2	27.7
都市 規模	政令指定都市	622	24.8	6.8	16.1	30.2	22.2
	10万人以上の市、東京23区	786	24.4	6.2	16.0	33.8	19.5
	10万人未満の市	497	24.3	5.6	16.5	28.4	25.2
	町村	162	24.1	11.1	14.2	28.4	22.2

問 2-5(2) ④太陽光発電システム購入時の重視項目 [SA]

◆4位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	19.7	16.8	8.8	17.0	37.7
性別	男性	1006	17.8	18.3	6.7	15.4	41.8
	女性	1061	21.6	15.5	10.7	18.5	33.7
年齢	20代	278	12.6	20.5	6.8	23.7	36.3
	30代	354	22.3	20.6	6.5	13.8	36.7
	40代	332	20.8	18.7	6.0	13.0	41.6
	50代	319	24.1	14.4	9.1	14.1	38.2
	60代	362	21.8	14.9	10.8	18.8	33.7
	70代以上	422	16.4	13.3	12.1	19.0	39.3
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	23.8	9.5	4.8	14.3
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	12.7	13.6	6.8	12.7	54.2
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	23.0	14.8	8.2	14.8	39.3
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	22.9	11.4	2.9	28.6	34.3
会社員		598	21.6	17.7	6.2	14.5	40.0
公務員		71	18.3	28.2	7.0	14.1	32.4
団体職員		32	28.1	15.6	9.4	12.5	34.4
学生		62	9.7	22.6	12.9	35.5	19.4
パート・アルバイト		220	22.7	19.1	9.1	13.6	35.5
専業主婦		462	19.9	14.9	10.8	21.2	33.1
無職		342	17.0	16.4	10.2	15.2	41.2
その他		45	20.0	11.1	17.8	24.4	26.7
居住 地域		北海道・東北	201	22.4	16.9	5.0	16.4
	関東	826	19.0	16.8	8.8	17.2	38.1
	北陸	69	29.0	18.8	8.7	15.9	27.5
	中部	287	18.1	14.3	9.1	19.9	38.7
	近畿	399	18.8	19.5	10.5	15.3	35.8
	中国・四国	148	16.9	12.8	7.4	16.9	45.9
	九州・沖縄	137	24.8	17.5	9.5	16.1	32.1
都市 規模	政令指定都市	622	19.8	16.2	9.8	17.4	36.8
	10万人以上の市、東京23区	786	19.6	17.2	8.0	15.6	39.6
	10万人未満の市	497	20.5	17.9	9.1	16.5	36.0
	町村	162	17.9	14.2	7.4	23.5	37.0

問 2-5(2) ④太陽光発電システム購入時の重視項目 [SA]

◆5位/番目

		調査数 (実数)	製品の品 質・性能	製品のデ ザイン	製品の購 入価格	製品利用 に必要な ランニン グコスト	製品の環 境負荷 (省エネ 性能・低 公害性能 等)
全体		2067	2.0	70.7	1.6	5.2	20.4
性別	男性	1006	2.9	68.8	1.6	3.4	23.4
	女性	1061	1.2	72.6	1.6	7.0	17.6
年齢	20代	278	3.2	55.8	1.8	7.6	31.7
	30代	354	2.5	65.8	1.1	4.0	26.6
	40代	332	2.4	69.6	1.8	5.1	21.1
	50代	319	1.3	77.1	0.3	1.6	19.7
	60代	362	1.1	76.2	2.5	4.1	16.0
	70代以上	422	1.9	76.1	1.9	8.5	11.6
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	61.9	0.0	14.3
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	0.0	77.1	0.0	0.8	22.0
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	0.0	73.8	1.6	1.6	23.0
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	0.0	68.6	2.9	2.9	25.7
会社員		598	3.0	67.7	1.0	4.5	23.7
公務員		71	4.2	60.6	2.8	5.6	26.8
団体職員		32	3.1	75.0	0.0	6.3	15.6
学生		62	4.8	43.5	3.2	3.2	45.2
パート・アルバイト		220	0.5	70.5	2.3	6.4	20.5
専業主婦		462	1.3	76.4	2.4	6.5	13.4
無職		342	2.6	71.9	1.2	6.4	17.8
その他		45	2.2	80.0	2.2	2.2	13.3
居住 地域		北海道・東北	201	2.5	71.6	0.5	6.5
	関東	826	1.7	70.2	2.1	5.6	20.5
	北陸	69	0.0	65.2	0.0	5.8	29.0
	中部	287	2.4	74.2	0.3	1.7	21.3
	近畿	399	3.3	68.4	1.8	5.8	20.8
	中国・四国	148	2.0	73.6	1.4	6.1	16.9
	九州・沖縄	137	0.0	71.5	3.6	5.8	19.0
都市 規模	政令指定都市	622	1.9	71.7	1.8	3.9	20.7
	10万人以上の市、東京23区	786	1.7	71.1	1.7	5.3	20.2
	10万人未満の市	497	2.4	70.4	1.2	6.0	19.9
	町村	162	3.1	66.0	1.9	7.4	21.6

問 2-5(3) ①省エネ家電（テレビ、エアコン、冷蔵庫）購入時に希望する支援

[MA]

		調査数 (実数)	補助金 (エコポイントなど)	税金の減 免	リサイク ル料金の 行政によ る負担	製品の製 造時の環 境負荷に 関する情 報の開示	製品の使 用時の環 境負荷に 関する情 報の開示	製品の処 分時の環 境負荷に 関する情 報の開示	特に支援 はいらな い
全体		2067	76.1	53.1	61.2	22.8	32.9	29.8	7.2
性別	男性	1006	76.2	53.3	59.2	21.2	31.8	25.0	8.0
	女性	1061	75.9	53.0	63.1	24.3	33.9	34.3	6.5
年齢	20代	278	78.1	64.7	62.6	22.3	30.6	27.0	6.1
	30代	354	76.3	55.1	59.3	21.5	29.7	25.7	7.9
	40代	332	77.7	55.4	63.9	22.0	32.2	29.2	6.9
	50代	319	76.5	49.8	59.6	21.3	30.4	29.8	6.3
	60代	362	72.7	46.4	57.5	22.1	35.4	28.5	8.8
	70代以上	422	75.8	50.2	64.5	26.5	37.4	36.7	6.9
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	85.7	42.9	57.1	19.0	47.6	38.1	9.5
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	78.8	46.6	59.3	27.1	31.4	34.7	7.6
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	72.1	60.7	67.2	26.2	39.3	32.8	9.8
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	71.4	42.9	65.7	14.3	31.4	11.4	5.7
	会社員	598	76.8	57.0	57.9	23.7	28.6	25.9	7.2
	公務員	71	71.8	46.5	49.3	16.9	23.9	21.1	11.3
	団体職員	32	81.3	62.5	68.8	28.1	31.3	31.3	9.4
	学生	62	85.5	72.6	66.1	16.1	30.6	24.2	3.2
	パート・アルバイト	220	75.9	53.2	66.4	21.4	34.1	32.7	7.3
	専業主婦	462	76.6	52.2	65.4	22.5	34.2	35.7	4.5
	無職	342	73.1	48.0	59.4	22.5	36.8	27.8	9.1
	その他	45	71.1	46.7	55.6	28.9	48.9	35.6	13.3
	居住 地域	北海道・東北	201	73.6	54.7	61.2	21.4	31.8	23.9
関東		826	77.4	54.2	60.4	23.2	32.6	31.8	6.9
北陸		69	79.7	66.7	60.9	27.5	36.2	33.3	1.4
中部		287	73.5	48.8	62.7	23.0	38.3	31.0	5.9
近畿		399	75.2	54.9	59.6	20.6	28.3	27.1	9.0
中国・四国		148	75.0	46.6	64.9	19.6	29.1	25.0	9.5
九州・沖縄		137	78.8	48.2	64.2	29.2	40.9	35.0	5.1
都市 規模	政令指定都市	622	74.9	54.0	60.3	22.0	32.2	29.4	7.4
	10万人以上の市、東京23区	786	75.8	51.4	60.1	23.3	32.8	29.8	7.9
	10万人未満の市	497	79.9	54.9	63.8	22.9	32.6	30.0	5.8
	町村	162	69.8	52.5	63.0	22.8	37.0	30.9	7.4

問 2-5(3) ②環境配慮型自動車購入時に希望する支援 [MA]

		調査数 (実数)	補助金 (エコポイントなど)	税金の減 免	リサイク ル料金の 行政によ る負担	製品の製 造時の環 境負荷に 関する情 報の開示	製品の使 用時の環 境負荷に 関する情 報の開示	製品の処 分時の環 境負荷に 関する情 報の開示	特に支援 はいらな い
全体		2067	63.2	76.6	46.3	22.1	32.4	26.7	9.4
性別	男性	1006	63.3	76.5	47.4	21.4	31.2	23.7	9.6
	女性	1061	63.1	76.7	45.2	22.7	33.6	29.6	9.1
年齢	20代	278	70.1	80.9	50.0	23.0	32.0	25.2	6.8
	30代	354	63.8	78.0	46.6	22.0	30.2	23.7	8.8
	40代	332	65.7	81.3	53.0	20.5	28.6	25.3	7.2
	50代	319	62.1	76.8	45.8	21.0	29.8	26.6	9.1
	60代	362	60.8	75.7	36.5	19.6	34.0	23.5	10.2
	70代以上	422	59.0	69.7	47.2	25.6	38.2	34.1	12.8
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	76.2	52.4	52.4	23.8	33.3	28.6	9.5
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	60.2	74.6	44.1	27.1	33.1	34.7	8.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	60.7	80.3	54.1	31.1	36.1	34.4	8.2
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	62.9	80.0	45.7	17.1	28.6	11.4	5.7
	会社員	598	64.5	76.9	47.0	21.9	28.6	23.6	9.4
	公務員	71	62.0	76.1	36.6	18.3	21.1	19.7	11.3
	団体職員	32	71.9	75.0	53.1	28.1	34.4	25.0	9.4
	学生	62	77.4	82.3	58.1	16.1	27.4	21.0	4.8
	パート・アルバイト	220	61.8	80.9	49.1	20.9	33.2	26.8	8.2
	専業主婦	462	63.2	80.1	45.9	21.9	33.8	28.6	8.4
	無職	342	59.6	71.1	44.2	21.1	37.4	28.4	11.4
その他	45	60.0	62.2	31.1	26.7	46.7	35.6	20.0	
居住 地域	北海道・東北	201	69.7	83.1	48.8	23.4	32.3	25.4	7.5
	関東	826	62.2	74.5	43.7	21.3	32.4	25.9	11.3
	北陸	69	66.7	82.6	49.3	24.6	31.9	30.4	4.3
	中部	287	62.7	76.7	49.5	24.0	37.3	30.7	7.3
	近畿	399	60.7	76.2	46.4	20.6	28.1	24.6	10.0
	中国・四国	148	61.5	75.7	47.3	20.3	27.0	25.0	9.5
九州・沖縄	137	67.9	79.6	48.9	25.5	40.9	31.4	5.8	
都市 規模	政令指定都市	622	62.2	75.1	45.2	21.9	32.5	27.2	9.5
	10万人以上の市、東京23区	786	60.8	74.7	45.2	23.0	33.2	28.2	10.9
	10万人未満の市	497	67.8	81.3	47.9	20.3	30.8	23.9	7.4
	町村	162	64.2	77.8	51.2	23.5	33.3	25.9	7.4

問 2-5(3) ③高効率給湯器購入時に希望する支援 [MA]

		調査数 (実数)	補助金 (エコポイントなど)	税金の減 免	製品の製 造時の環 境負荷に 関する情 報の開示	製品の使 用時の環 境負荷に 関する情 報の開示	製品の処 分時の環 境負荷に 関する情 報の開示	特に支援 はいらな い
全体		2067	73.6	56.3	21.7	32.4	25.1	12.1
性別	男性	1006	73.4	57.5	21.5	29.4	20.8	12.5
	女性	1061	73.9	55.2	22.0	35.2	29.1	11.7
年齢	20代	278	73.7	62.2	22.7	30.2	21.9	12.6
	30代	354	73.7	57.3	21.2	28.8	21.2	12.7
	40代	332	79.8	63.6	22.3	29.8	24.7	8.1
	50代	319	75.9	55.2	20.7	31.7	23.2	10.7
	60代	362	70.4	53.6	21.0	34.5	24.3	13.3
	70代以上	422	69.7	49.1	22.5	37.7	32.7	14.5
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	81.0	52.4	23.8	38.1	19.0	9.5
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	75.4	52.5	23.7	34.7	30.5	11.9
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	70.5	65.6	24.6	26.2	21.3	13.1
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	68.6	51.4	22.9	22.9	20.0	11.4
	会社員	598	74.9	60.9	21.6	27.9	21.2	11.2
	公務員	71	76.1	54.9	23.9	26.8	14.1	12.7
	団体職員	32	87.5	59.4	28.1	34.4	21.9	9.4
	学生	62	77.4	67.7	19.4	32.3	22.6	11.3
	パート・アルバイト	220	74.1	57.7	23.2	35.0	27.3	11.4
	専業主婦	462	75.8	55.0	20.6	35.1	31.2	9.5
	無職	342	66.1	48.5	19.9	34.8	24.3	17.0
その他	45	71.1	48.9	26.7	48.9	28.9	20.0	
居住 地域	北海道・東北	201	70.1	60.2	21.9	32.8	22.4	11.9
	関東	826	74.5	55.9	22.8	33.2	26.5	12.1
	北陸	69	76.8	62.3	18.8	33.3	23.2	7.2
	中部	287	72.5	56.1	20.2	33.1	26.8	12.9
	近畿	399	73.2	54.1	20.8	28.1	20.6	12.0
	中国・四国	148	73.0	56.8	16.2	29.7	23.0	13.5
九州・沖縄	137	76.6	56.2	28.5	40.9	32.8	11.7	
都市 規模	政令指定都市	622	74.3	57.6	20.6	31.7	25.9	10.9
	10万人以上の市、東京23区	786	71.0	54.8	23.2	32.8	25.3	14.8
	10万人未満の市	497	77.3	57.5	20.7	33.4	23.3	10.1
	町村	162	72.8	54.9	22.2	30.2	25.9	9.9

問 2-5(3) ④太陽光発電システム購入時に希望する支援 [MA]

		調査数 (実数)	補助金 (エコポイ ントなど)	税金の減 免	製品の製 造時の環 境負荷に 関する情 報の開示	製品の使 用時の環 境負荷に 関する情 報の開示	製品の処 分時の環 境負荷に 関する情 報の開示	特に支援 はいらな い
全体		2067	75.1	66.8	23.2	32.4	26.4	9.1
性別	男性	1006	75.3	68.0	22.5	29.6	22.4	9.0
	女性	1061	74.8	65.7	23.9	35.1	30.3	9.2
年齢	20代	278	79.5	71.2	23.7	29.9	23.0	8.3
	30代	354	78.2	66.7	21.5	29.4	22.0	8.8
	40代	332	79.5	70.5	22.9	29.2	25.0	6.3
	50代	319	73.7	65.2	22.6	30.1	25.4	8.2
	60代	362	69.9	63.0	21.0	34.3	25.4	12.4
	70代以上	422	71.6	65.6	27.0	39.3	35.1	10.2
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	81.0	57.1	19.0	33.3	14.3	14.3
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	72.9	65.3	26.3	37.3	28.0	10.2
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	68.9	75.4	26.2	29.5	23.0	11.5
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	65.7	62.9	20.0	25.7	17.1	8.6
	会社員	598	77.9	68.7	23.1	26.9	22.2	8.0
	公務員	71	74.6	63.4	22.5	26.8	23.9	9.9
	団体職員	32	81.3	71.9	25.0	31.3	28.1	6.3
	学生	62	79.0	74.2	21.0	29.0	19.4	6.5
	パート・アルバイト	220	76.8	70.0	22.7	32.7	27.7	8.2
	専業主婦	462	74.7	64.9	22.7	35.5	31.4	8.4
	無職	342	71.9	63.5	23.4	37.4	28.9	11.7
	その他	45	66.7	62.2	26.7	44.4	31.1	13.3
居住 地域	北海道・東北	201	71.1	69.7	23.4	29.9	23.4	10.4
	関東	826	75.3	66.5	24.2	33.7	27.1	9.6
	北陸	69	81.2	68.1	21.7	37.7	27.5	4.3
	中部	287	74.9	66.2	22.0	34.1	26.8	8.7
	近畿	399	73.9	67.4	22.8	28.6	24.8	8.0
	中国・四国	148	74.3	63.5	19.6	28.4	23.0	11.5
	九州・沖縄	137	81.0	67.2	25.5	38.0	33.6	8.8
都市 規模	政令指定都市	622	74.1	67.8	23.0	31.8	26.2	9.0
	10万人以上の市、東京23区	786	73.7	66.7	24.9	33.1	27.2	10.1
	10万人未満の市	497	79.9	66.6	20.3	31.6	24.1	7.8
	町村	162	71.0	64.2	24.7	34.0	30.2	9.3

3. 環境情報に関する意識について

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆地域環境の情報

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がな い	わからな い
全体		2067	1.3	21.4	43.0	18.0	4.7	11.7
性別	男性	1006	1.9	20.8	42.9	20.4	6.3	7.8
	女性	1061	0.7	22.1	43.0	15.7	3.2	15.4
年齢	20代	278	4.0	21.9	36.0	16.2	12.2	9.7
	30代	354	0.8	19.8	40.4	17.8	7.3	13.8
	40代	332	1.5	20.2	44.6	17.2	4.2	12.3
	50代	319	0.9	20.4	44.8	19.4	2.8	11.6
	60代	362	0.6	20.4	46.1	21.3	2.2	9.4
	70代以上	422	0.5	25.1	44.3	16.1	1.4	12.6
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	9.5	61.9	19.0	0.0	9.5
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.8	13.6	47.5	21.2	7.6	9.3
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	3.3	21.3	42.6	21.3	1.6	9.8
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	34.3	42.9	17.1	2.9	2.9
	会社員	598	1.8	20.1	41.8	20.1	6.0	10.2
	公務員	71	0.0	23.9	53.5	9.9	5.6	7.0
	団体職員	32	3.1	12.5	43.8	18.8	12.5	9.4
	学生	62	6.5	29.0	30.6	9.7	11.3	12.9
	パート・アルバイト	220	0.9	22.3	41.4	17.3	5.9	12.3
	専業主婦	462	0.4	23.2	46.5	12.6	1.1	16.2
	無職	342	0.9	22.5	39.5	22.5	4.1	10.5
その他	45	0.0	17.8	35.6	26.7	6.7	13.3	
居住地	北海道・東北	201	1.5	20.9	40.3	16.4	6.0	14.9
	関東	826	1.3	23.4	42.6	17.8	4.4	10.5
	北陸	69	2.9	26.1	36.2	17.4	4.3	13.0
	中部	287	0.7	19.2	48.4	16.0	5.9	9.8
	近畿	399	1.0	19.3	43.6	19.3	4.3	12.5
	中国・四国	148	0.7	16.2	44.6	19.6	4.7	14.2
	九州・沖縄	137	2.2	24.8	37.2	20.4	3.6	11.7
都市規模	政令指定都市	622	1.6	22.0	42.8	17.4	4.5	11.7
	10万人以上の市、東京23区	786	1.3	22.0	41.6	19.2	4.2	11.7
	10万人未満の市	497	0.6	19.9	45.1	16.5	5.2	12.7
	町村	162	1.9	21.0	43.8	19.1	6.2	8.0

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆地球環境問題の情報

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	1.3	22.2	44.0	19.0	4.0	9.6
性別	男性	1006	1.8	22.1	43.5	20.5	5.4	6.8
	女性	1061	0.8	22.3	44.4	17.5	2.7	12.3
年齢	20代	278	3.6	21.2	39.9	18.3	8.6	8.3
	30代	354	0.3	19.5	39.5	22.3	7.1	11.3
	40代	332	2.1	19.9	44.9	19.0	3.3	10.8
	50代	319	0.9	25.7	43.6	17.9	2.8	9.1
	60代	362	0.8	18.2	50.8	19.3	2.5	8.3
	70代以上	422	0.5	27.7	44.1	17.1	1.2	9.5
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	14.3	57.1	14.3	9.5	4.8
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	1.7	17.8	48.3	15.3	7.6	9.3
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	1.6	23.0	41.0	23.0	0.0	11.5
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	2.9	22.9	40.0	28.6	2.9	2.9
	会社員	598	1.8	19.6	41.8	22.1	5.4	9.4
	公務員	71	2.8	31.0	46.5	12.7	4.2	2.8
	団体職員	32	3.1	18.8	43.8	18.8	6.3	9.4
	学生	62	4.8	22.6	37.1	12.9	11.3	11.3
	パート・アルバイト	220	0.0	24.5	44.5	16.4	5.0	9.5
	専業主婦	462	0.6	24.7	46.5	15.8	0.6	11.7
	無職	342	0.6	23.1	44.4	19.6	3.2	9.1
	その他	45	0.0	15.6	35.6	35.6	4.4	8.9
居住 地域	北海道・東北	201	2.0	18.9	43.3	17.4	5.5	12.9
	関東	826	1.5	24.2	43.3	18.6	3.6	8.7
	北陸	69	1.4	21.7	37.7	23.2	4.3	11.6
	中部	287	1.0	22.3	46.7	18.1	3.8	8.0
	近畿	399	0.5	20.1	45.1	20.6	3.8	10.0
	中国・四国	148	0.7	18.2	45.3	17.6	5.4	12.8
都市 規模	九州・沖縄	137	2.2	25.5	41.6	19.7	3.6	7.3
	政令指定都市	622	1.4	22.7	43.2	19.5	3.5	9.6
	10万人以上の市、東京23区	786	1.7	22.5	43.4	19.6	3.6	9.3
	10万人未満の市	497	0.4	20.9	46.1	16.5	4.6	11.5
町村	162	1.2	22.8	43.2	21.6	6.2	4.9	

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆環境問題が生活に及ぼす影響

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	1.3	19.5	45.3	21.7	3.7	8.5
性別	男性	1006	1.4	19.1	44.9	23.8	5.0	5.9
	女性	1061	1.2	20.0	45.6	19.8	2.5	10.9
年齢	20代	278	3.2	21.2	42.4	18.3	8.3	6.5
	30代	354	0.8	18.4	42.7	22.0	6.5	9.6
	40代	332	1.8	19.6	43.4	22.3	3.3	9.6
	50代	319	0.3	21.9	43.9	23.5	2.5	7.8
	60代	362	1.1	19.1	47.2	24.3	1.7	6.6
	70代以上	422	0.9	18.0	50.2	19.7	1.2	10.0
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	14.3	52.4	23.8	4.8	4.8
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.8	15.3	45.8	22.9	5.9	9.3
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	1.6	16.4	44.3	26.2	3.3	8.2
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	2.9	31.4	34.3	22.9	5.7	2.9
	会社員	598	1.7	17.4	42.8	24.6	4.8	8.7
	公務員	71	2.8	31.0	39.4	19.7	4.2	2.8
	団体職員	32	3.1	12.5	37.5	25.0	6.3	15.6
	学生	62	3.2	25.8	45.2	9.7	9.7	6.5
	パート・アルバイト	220	0.0	25.0	44.1	17.7	4.1	9.1
	専業主婦	462	1.3	20.6	50.9	16.9	0.6	9.7
	無職	342	0.9	17.8	46.2	24.6	3.2	7.3
	その他	45	0.0	11.1	40.0	37.8	2.2	8.9
居住 地域	北海道・東北	201	2.5	15.9	46.3	20.9	3.5	10.9
	関東	826	1.1	19.9	47.5	20.0	3.1	8.5
	北陸	69	0.0	26.1	37.7	23.2	2.9	10.1
	中部	287	1.0	20.9	43.6	22.3	4.2	8.0
	近畿	399	1.0	20.1	44.9	22.6	4.3	7.3
	中国・四国	148	0.7	17.6	39.9	27.0	4.7	10.1
都市 規模	九州・沖縄	137	3.6	17.5	45.3	23.4	3.6	6.6
	政令指定都市	622	1.6	20.1	44.4	22.2	3.4	8.4
	10万人以上の市、東京23区	786	1.5	19.8	46.8	20.6	3.3	7.9
	10万人未満の市	497	0.6	18.9	44.5	21.3	4.0	10.7
	町村	162	1.2	17.9	43.8	26.5	5.6	4.9

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆日常生活が環境に及ぼす影響

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	1.2	20.9	44.5	21.2	3.6	8.7
性別	男性	1006	1.5	19.5	44.6	23.3	4.8	6.4
	女性	1061	0.8	22.1	44.4	19.2	2.5	10.9
年齢	20代	278	3.2	22.7	40.3	18.3	8.3	7.2
	30代	354	0.3	17.2	44.4	21.5	7.1	9.6
	40代	332	1.8	20.2	42.8	22.0	3.3	9.9
	50代	319	0.3	21.9	44.2	22.6	2.5	8.5
	60代	362	1.1	21.3	47.0	22.9	0.6	7.2
	70代以上	422	0.7	22.0	46.9	19.7	1.2	9.5
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	14.3	47.6	28.6	4.8	4.8
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.8	12.7	46.6	23.7	6.8	9.3
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	0.0	16.4	47.5	21.3	4.9	9.8
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	2.9	14.3	51.4	22.9	2.9	5.7
	会社員	598	1.3	17.7	41.1	25.3	5.0	9.5
	公務員	71	4.2	31.0	46.5	12.7	4.2	1.4
	団体職員	32	3.1	9.4	43.8	21.9	9.4	12.5
	学生	62	3.2	30.6	43.5	6.5	9.7	6.5
	パート・アルバイト	220	1.4	25.9	40.9	20.5	3.2	8.2
	専業主婦	462	0.6	24.5	47.6	16.7	0.4	10.2
	無職	342	0.6	21.1	46.8	21.6	2.6	7.3
	その他	45	0.0	13.3	40.0	35.6	2.2	8.9
居住地	北海道・東北	201	2.5	18.4	44.3	19.9	4.5	10.4
	関東	826	0.7	20.9	47.1	19.7	2.9	8.6
	北陸	69	0.0	21.7	46.4	18.8	4.3	8.7
	中部	287	1.4	20.6	44.6	21.3	4.2	8.0
	近畿	399	0.5	22.3	42.1	22.1	3.8	9.3
	中国・四国	148	1.4	18.9	38.5	27.0	5.4	8.8
都市規模	九州・沖縄	137	3.6	21.9	41.6	24.1	2.2	6.6
	政令指定都市	622	1.4	21.7	44.5	21.1	3.1	8.2
	10万人以上の市、東京23区	786	1.3	21.4	44.8	20.5	3.3	8.8
	10万人未満の市	497	0.8	19.3	44.3	21.1	4.2	10.3
	町村	162	0.6	19.8	43.8	25.3	4.9	5.6

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆開発事業が周辺環境に及ぼす影響

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	0.6	10.7	38.4	34.1	5.1	11.0
性別	男性	1006	0.8	11.1	38.9	35.6	5.7	8.0
	女性	1061	0.5	10.3	38.0	32.7	4.6	13.9
年齢	20代	278	1.1	14.0	35.6	29.9	9.4	10.1
	30代	354	0.3	8.8	35.9	32.5	9.9	12.7
	40代	332	1.2	12.3	39.5	30.7	5.7	10.5
	50代	319	0.6	11.0	42.3	32.0	3.1	11.0
	60代	362	0.6	10.2	38.7	38.7	1.9	9.9
	70代以上	422	0.2	9.0	38.4	38.6	2.1	11.6
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	19.0	47.6	23.8	9.5	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.0	8.5	41.5	33.1	7.6	9.3
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	0.0	8.2	41.0	37.7	1.6	11.5
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	20.0	45.7	20.0	5.7	8.6
	会社員	598	1.0	11.4	35.3	34.9	7.2	10.2
	公務員	71	2.8	18.3	45.1	22.5	8.5	2.8
	団体職員	32	3.1	6.3	31.3	40.6	3.1	15.6
	学生	62	1.6	17.7	37.1	22.6	11.3	9.7
	パート・アルバイト	220	0.5	10.0	38.6	32.7	6.8	11.4
	専業主婦	462	0.2	10.2	42.6	32.3	1.5	13.2
	無職	342	0.3	8.8	36.3	39.5	3.5	11.7
	その他	45	0.0	4.4	26.7	51.1	2.2	15.6
居住地	北海道・東北	201	0.5	8.5	41.3	30.8	5.0	13.9
	関東	826	0.6	10.9	38.0	36.2	4.0	10.3
	北陸	69	0.0	15.9	30.4	37.7	5.8	10.1
	中部	287	0.7	9.4	40.1	34.5	5.2	10.1
	近畿	399	0.3	12.0	39.1	30.1	5.3	13.3
	中国・四国	148	1.4	5.4	37.8	35.8	10.1	9.5
都市規模	九州・沖縄	137	1.5	14.6	35.8	33.6	5.8	8.8
	政令指定都市	622	0.8	13.3	38.3	31.4	5.5	10.8
	10万人以上の市、東京23区	786	0.8	10.4	37.3	36.5	4.3	10.7
	10万人未満の市	497	0.4	8.2	41.2	32.8	5.2	12.1
	町村	162	0.0	9.3	35.8	37.0	7.4	10.5

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆環境問題に対する国や地方公共団体の政策

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	0.5	11.2	39.8	33.6	4.5	10.4
性別	男性	1006	0.6	12.1	38.8	35.3	5.4	7.9
	女性	1061	0.4	10.3	40.7	32.0	3.8	12.9
年齢	20代	278	1.4	11.5	37.1	30.6	9.4	10.1
	30代	354	0.0	10.7	33.6	35.3	7.6	12.7
	40代	332	0.6	10.5	38.3	33.7	5.4	11.4
	50代	319	0.3	11.3	40.8	33.9	3.8	10.0
	60代	362	0.8	10.5	45.0	34.3	1.4	8.0
	70代以上	422	0.0	12.3	42.7	33.2	1.4	10.4
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	19.0	42.9	38.1	0.0	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.0	8.5	39.8	34.7	8.5	8.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	0.0	13.1	36.1	34.4	3.3	13.1
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	17.1	51.4	20.0	2.9	8.6
	会社員	598	1.0	11.2	33.6	38.0	6.2	10.0
	公務員	71	1.4	19.7	45.1	26.8	4.2	2.8
	団体職員	32	0.0	12.5	25.0	43.8	3.1	15.6
	学生	62	1.6	16.1	43.5	19.4	6.5	12.9
	パート・アルバイト	220	0.0	9.5	36.8	35.9	5.9	11.8
	専業主婦	462	0.2	9.7	48.1	27.5	2.2	12.3
	無職	342	0.3	11.7	40.9	34.5	3.5	9.1
その他	45	0.0	4.4	33.3	46.7	2.2	13.3	
居住 地域	北海道・東北	201	1.0	10.4	37.8	32.3	4.0	14.4
	関東	826	0.6	11.5	39.7	34.6	4.4	9.2
	北陸	69	0.0	15.9	36.2	34.8	4.3	8.7
	中部	287	0.0	11.1	42.9	31.0	3.8	11.1
	近畿	399	0.0	10.8	39.8	33.6	4.5	11.3
	中国・四国	148	0.7	6.8	39.9	33.8	6.8	12.2
都市 規模	九州・沖縄	137	1.5	13.9	38.0	33.6	5.8	7.3
	政令指定都市	622	0.8	14.0	39.1	31.7	3.9	10.6
	10万人以上の市、東京23区	786	0.5	10.7	40.6	34.0	3.9	10.3
	10万人未満の市	497	0.2	9.3	39.0	34.8	5.8	10.9
町村	162	0.0	8.6	40.7	35.2	6.2	9.3	

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆企業の環境保全に関する取組状況

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	0.7	15.9	39.4	25.4	6.4	12.0
性別	男性	1006	0.9	15.8	40.4	26.3	7.5	9.1
	女性	1061	0.6	16.0	38.5	24.6	5.5	14.8
年齢	20代	278	2.5	13.7	39.2	23.4	10.4	10.8
	30代	354	0.0	16.9	34.5	23.4	10.7	14.4
	40代	332	1.2	14.2	39.5	25.9	7.8	11.4
	50代	319	0.0	17.9	42.0	24.5	4.7	11.0
	60代	362	0.8	16.6	37.8	29.8	3.6	11.3
	70代以上	422	0.2	15.9	43.1	25.1	2.8	12.8
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	19.0	38.1	42.9	0.0	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.0	12.7	45.8	20.3	11.9	9.3
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	1.6	13.1	37.7	34.4	1.6	11.5
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	25.7	34.3	28.6	5.7	5.7
	会社員	598	1.2	15.4	37.8	26.3	8.7	10.7
	公務員	71	2.8	21.1	50.7	14.1	7.0	4.2
	団体職員	32	3.1	15.6	18.8	40.6	6.3	15.6
	学生	62	1.6	24.2	40.3	12.9	9.7	11.3
	パート・アルバイト	220	0.0	15.5	34.5	29.1	6.4	14.5
	専業主婦	462	0.4	17.1	40.5	24.2	3.0	14.7
	無職	342	0.3	13.7	43.3	24.0	6.1	12.6
その他	45	0.0	13.3	31.1	35.6	4.4	15.6	
居住 地域	北海道・東北	201	1.5	12.4	40.3	23.9	5.5	16.4
	関東	826	0.7	16.6	40.9	24.2	5.9	11.6
	北陸	69	0.0	15.9	31.9	33.3	5.8	13.0
	中部	287	0.3	13.6	43.2	26.1	6.3	10.5
	近畿	399	0.0	19.0	35.3	26.1	6.5	13.0
	中国・四国	148	0.7	12.8	35.8	27.7	11.5	11.5
都市 規模	九州・沖縄	137	2.9	16.1	40.9	25.5	5.8	8.8
	政令指定都市	622	1.1	18.0	40.0	23.0	6.3	11.6
	10万人以上の市、東京23区	786	0.5	16.3	40.5	25.8	5.3	11.6
	10万人未満の市	497	0.6	14.1	36.4	27.4	8.0	13.5
町村	162	0.6	11.7	41.4	27.2	7.4	11.7	

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆企業の事業活動に伴う環境汚染物質、廃棄物などの環境の負荷に関する情報

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がな い	わからな い
全体		2067	1.0	11.7	36.7	31.3	6.3	13.1
性別	男性	1006	1.3	12.3	36.8	32.4	7.6	9.6
	女性	1061	0.7	11.1	36.7	30.2	5.1	16.3
年齢	20代	278	2.5	14.0	34.5	24.8	11.5	12.6
	30代	354	0.3	11.9	35.9	26.8	10.5	14.7
	40代	332	1.5	10.8	39.5	29.2	6.9	12.0
	50代	319	1.3	11.9	37.9	31.7	4.7	12.5
	60代	362	0.6	12.4	34.8	37.3	3.6	11.3
	70代以上	422	0.2	10.0	37.4	35.3	2.4	14.7
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	19.0	19.0	52.4	4.8	4.8
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	1.7	11.0	40.7	28.8	9.3	8.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	1.6	11.5	44.3	27.9	6.6	8.2
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	2.9	20.0	34.3	28.6	5.7	8.6
	会社員	598	1.7	12.2	34.8	31.3	8.0	12.0
	公務員	71	1.4	15.5	49.3	21.1	8.5	4.2
	団体職員	32	0.0	12.5	21.9	40.6	6.3	18.8
	学生	62	3.2	21.0	33.9	16.1	11.3	14.5
	パート・アルバイト	220	0.0	10.9	31.8	34.1	7.3	15.9
	専業主婦	462	0.2	12.3	39.4	29.9	2.6	15.6
	無職	342	0.6	7.9	38.9	33.6	5.3	13.7
その他	45	0.0	4.4	26.7	46.7	6.7	15.6	
居住 地域	北海道・東北	201	1.0	7.5	40.3	28.9	5.5	16.9
	関東	826	1.5	11.7	37.3	30.8	6.2	12.6
	北陸	69	1.4	13.0	34.8	30.4	5.8	14.5
	中部	287	0.7	11.8	35.5	33.4	5.9	12.5
	近畿	399	0.0	13.3	34.1	32.1	6.3	14.3
	中国・四国	148	0.7	8.8	36.5	33.1	10.8	10.1
	九州・沖縄	137	1.5	15.3	39.4	29.2	4.4	10.2
都市 規模	政令指定都市	622	1.1	14.3	38.9	27.5	6.4	11.7
	10万人以上の市、東京23区	786	1.0	10.9	36.3	34.0	4.7	13.1
	10万人未満の市	497	0.8	9.9	35.6	31.0	7.8	14.9
	町村	162	0.6	11.1	34.0	33.3	8.6	12.3

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆世界的な環境保全の動き

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	0.9	9.7	38.8	33.0	4.6	13.0
性別	男性	1006	1.2	8.8	37.5	36.8	5.8	9.9
	女性	1061	0.6	10.5	40.2	29.4	3.6	15.8
年齢	20代	278	3.2	12.6	35.6	28.4	8.3	11.9
	30代	354	0.6	9.6	34.5	32.8	7.6	15.0
	40代	332	1.5	10.5	41.9	27.7	4.8	13.6
	50代	319	0.0	10.0	45.5	28.8	4.4	11.3
	60代	362	0.3	8.8	38.1	39.2	2.5	11.0
	70代以上	422	0.2	7.6	37.9	38.2	1.7	14.5
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	9.5	28.6	52.4	4.8	4.8
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.0	9.3	46.6	25.4	6.8	11.9
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	3.3	6.6	39.3	32.8	6.6	11.5
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	2.9	11.4	40.0	37.1	2.9	5.7
	会社員	598	1.3	9.9	35.3	34.6	6.9	12.0
	公務員	71	1.4	12.7	49.3	28.2	4.2	4.2
	団体職員	32	3.1	9.4	31.3	34.4	9.4	12.5
	学生	62	3.2	16.1	38.7	25.8	4.8	11.3
	パート・アルバイト	220	0.9	9.1	37.7	30.5	5.0	16.8
	専業主婦	462	0.2	11.3	44.6	26.8	1.5	15.6
	無職	342	0.0	6.4	35.7	41.5	3.5	12.9
その他	45	0.0	8.9	28.9	46.7	4.4	11.1	
居住 地域	北海道・東北	201	0.5	7.5	38.8	32.3	5.5	15.4
	関東	826	1.1	10.4	42.0	30.5	4.6	11.4
	北陸	69	2.9	13.0	33.3	33.3	5.8	11.6
	中部	287	0.3	8.7	38.7	35.9	4.2	12.2
	近畿	399	0.3	10.3	37.1	33.8	4.0	14.5
	中国・四国	148	0.7	4.7	32.4	41.2	4.7	16.2
都市 規模	九州・沖縄	137	2.2	12.4	35.0	31.4	5.8	13.1
	政令指定都市	622	0.8	11.7	37.5	33.6	3.7	12.7
	10万人以上の市、東京23区	786	1.0	9.7	39.2	33.7	4.1	12.3
	10万人未満の市	497	0.8	7.8	39.0	31.8	6.6	13.9
町村	162	0.6	7.4	42.0	30.9	4.9	14.2	

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	0.9	23.3	43.7	17.1	4.6	10.4
性別	男性	1006	1.0	19.1	46.5	18.7	6.8	8.0
	女性	1061	0.8	27.3	41.0	15.6	2.6	12.6
年齢	20代	278	1.8	24.1	37.8	15.8	9.0	11.5
	30代	354	0.6	21.8	37.6	20.6	6.5	13.0
	40代	332	1.2	21.7	42.2	16.0	6.9	12.0
	50代	319	0.6	25.4	46.7	16.0	2.8	8.5
	60代	362	1.1	22.4	48.1	17.4	2.8	8.3
	70代以上	422	0.2	24.6	47.9	16.6	1.4	9.2
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	14.3	52.4	23.8	4.8	4.8
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.8	19.5	50.0	14.4	6.8	8.5
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	0.0	18.0	44.3	18.0	4.9	14.8
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	2.9	20.0	45.7	20.0	8.6	2.9
	会社員	598	1.0	19.7	41.1	21.1	7.0	10.0
	公務員	71	2.8	22.5	56.3	8.5	5.6	4.2
	団体職員	32	3.1	12.5	50.0	12.5	6.3	15.6
	学生	62	1.6	37.1	33.9	9.7	4.8	12.9
	パート・アルバイト	220	0.9	24.5	42.3	15.9	5.0	11.4
	専業主婦	462	0.6	32.3	40.9	14.3	1.3	10.6
	無職	342	0.3	19.0	48.2	18.1	3.2	11.1
	その他	45	0.0	20.0	44.4	20.0	4.4	11.1
居住 地域	北海道・東北	201	1.5	20.9	42.8	14.9	4.5	15.4
	関東	826	0.7	23.1	44.8	16.8	4.7	9.8
	北陸	69	1.4	23.2	42.0	13.0	5.8	14.5
	中部	287	0.7	26.1	45.6	15.3	3.8	8.4
	近畿	399	0.0	24.6	41.9	18.0	4.8	10.8
	中国・四国	148	1.4	16.9	44.6	23.0	5.4	8.8
都市 規模	九州・沖縄	137	2.9	25.5	39.4	19.0	4.4	8.8
	政令指定都市	622	1.0	24.9	42.6	16.9	4.3	10.3
	10万人以上の市、東京23区	786	1.0	24.3	43.4	17.8	3.6	9.9
	10万人未満の市	497	0.4	19.7	46.3	15.3	6.4	11.9
町村	162	1.2	23.5	41.4	20.4	5.6	8.0	

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆購入する製品・サービスの環境負荷に関する情報

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	0.8	22.7	40.0	19.3	6.0	11.1
性別	男性	1006	1.2	21.1	41.4	19.9	7.9	8.6
	女性	1061	0.5	24.2	38.7	18.8	4.3	13.5
年齢	20代	278	2.5	25.2	34.5	17.3	12.2	8.3
	30代	354	0.6	22.9	32.8	22.0	8.2	13.6
	40代	332	1.2	19.0	41.9	18.1	6.9	13.0
	50代	319	0.3	27.9	39.5	18.5	3.4	10.3
	60代	362	0.6	18.8	46.1	20.7	5.2	8.6
	70代以上	422	0.2	23.2	43.4	18.7	2.1	12.3
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	9.5	47.6	28.6	0.0	14.3
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.0	21.2	42.4	22.0	5.1	9.3
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	1.6	18.0	41.0	21.3	3.3	14.8
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	31.4	42.9	20.0	0.0	5.7
	会社員	598	1.3	20.7	37.1	21.9	9.5	9.4
	公務員	71	0.0	28.2	47.9	9.9	9.9	4.2
	団体職員	32	0.0	15.6	31.3	25.0	9.4	18.8
	学生	62	4.8	37.1	32.3	11.3	6.5	8.1
	パート・アルバイト	220	0.5	20.5	39.1	20.0	5.5	14.5
	専業主婦	462	0.6	26.6	40.7	16.9	2.8	12.3
	無職	342	0.3	20.5	43.9	17.8	5.8	11.7
	その他	45	0.0	22.2	37.8	24.4	2.2	13.3
居住 地域	北海道・東北	201	1.5	22.4	37.3	17.9	7.5	13.4
	関東	826	0.4	22.4	41.0	19.4	5.9	10.9
	北陸	69	1.4	27.5	31.9	17.4	5.8	15.9
	中部	287	0.3	23.7	43.2	16.7	5.9	10.1
	近畿	399	1.0	21.8	38.3	22.3	5.5	11.0
	中国・四国	148	0.0	23.0	40.5	18.9	7.4	10.1
都市 規模	九州・沖縄	137	3.6	22.6	39.4	19.0	5.1	10.2
	政令指定都市	622	1.3	25.7	39.4	18.6	5.1	9.8
	10万人以上の市、東京23区	786	0.8	22.0	40.8	20.4	5.2	10.8
	10万人未満の市	497	0.6	20.3	39.6	17.3	8.0	14.1
町村	162	0.0	21.6	39.5	22.8	7.4	8.6	

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆環境問題に困った場合の地方公共団体等の相談窓口に関する情報

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	0.5	9.9	37.1	27.6	8.9	16.0
性別	男性	1006	0.6	10.1	36.8	29.5	11.3	11.6
	女性	1061	0.4	9.7	37.4	25.7	6.6	20.2
年齢	20代	278	2.2	10.4	30.9	21.9	19.4	15.1
	30代	354	0.0	9.6	31.1	29.1	11.9	18.4
	40代	332	0.6	9.0	36.7	26.8	10.8	16.0
	50代	319	0.0	11.0	37.9	28.5	7.5	15.0
	60代	362	0.6	8.8	43.9	30.1	2.8	13.8
	70代以上	422	0.0	10.7	40.0	27.7	4.3	17.3
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	9.5	42.9	33.3	4.8	9.5
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.0	9.3	39.8	30.5	8.5	11.9
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	0.0	9.8	37.7	27.9	8.2	16.4
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	14.3	45.7	14.3	14.3	11.4
	会社員	598	0.8	9.9	34.4	29.8	12.2	12.9
	公務員	71	1.4	15.5	40.8	22.5	14.1	5.6
	団体職員	32	0.0	12.5	28.1	28.1	12.5	18.8
	学生	62	3.2	17.7	25.8	17.7	17.7	17.7
	パート・アルバイト	220	0.0	8.2	38.2	24.5	9.1	20.0
	専業主婦	462	0.2	8.4	41.3	24.7	4.5	20.8
	無職	342	0.3	9.9	35.7	31.9	6.4	15.8
その他	45	0.0	11.1	33.3	31.1	4.4	20.0	
居住 地域	北海道・東北	201	0.5	10.4	36.3	25.4	8.0	19.4
	関東	826	0.4	9.6	37.3	28.1	8.7	16.0
	北陸	69	1.4	11.6	42.0	18.8	10.1	15.9
	中部	287	0.3	8.4	41.1	27.2	9.4	13.6
	近畿	399	0.3	10.5	33.6	28.6	9.3	17.8
	中国・四国	148	0.0	8.8	33.8	33.1	8.1	16.2
都市 規模	九州・沖縄	137	2.2	13.1	40.1	24.1	9.5	10.9
	政令指定都市	622	0.5	11.6	36.3	26.8	9.2	15.6
	10万人以上の市、東京23区	786	0.5	10.4	36.9	28.2	7.5	16.4
	10万人未満の市	497	0.6	6.8	38.4	26.2	10.3	17.7
町村	162	0.0	10.5	37.0	31.5	10.5	10.5	

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆環境保護団体の情報

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	0.6	9.5	35.7	23.1	14.8	16.3
性別	男性	1006	0.6	9.0	35.0	25.2	17.2	12.9
	女性	1061	0.7	10.0	36.4	21.1	12.4	19.4
年齢	20代	278	1.8	11.2	29.9	17.6	26.3	13.3
	30代	354	0.6	9.9	26.6	23.2	21.5	18.4
	40代	332	0.9	8.1	37.7	19.6	17.8	16.0
	50代	319	0.3	10.7	37.0	22.9	12.2	16.9
	60代	362	0.3	9.7	39.0	27.3	8.6	15.2
	70代以上	422	0.2	8.3	41.9	26.1	6.4	17.1
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	4.8	38.1	14.3	23.8	19.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.0	8.5	33.1	28.8	15.3	14.4
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	1.6	11.5	34.4	23.0	16.4	13.1
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	8.6	45.7	22.9	14.3	8.6
	会社員	598	1.2	8.5	32.4	25.1	18.4	14.4
	公務員	71	1.4	12.7	43.7	16.9	22.5	2.8
	団体職員	32	3.1	3.1	31.3	18.8	28.1	15.6
	学生	62	3.2	17.7	25.8	9.7	25.8	17.7
	パート・アルバイト	220	0.0	9.5	38.6	18.2	15.5	18.2
	専業主婦	462	0.2	11.7	37.0	21.6	9.1	20.3
	無職	342	0.0	7.6	38.3	26.9	10.5	16.7
その他	45	0.0	6.7	35.6	28.9	8.9	20.0	
居住 地域	北海道・東北	201	1.0	10.4	35.8	22.9	14.9	14.9
	関東	826	0.7	9.9	37.3	22.4	13.2	16.5
	北陸	69	0.0	13.0	31.9	17.4	15.9	21.7
	中部	287	0.0	7.3	38.0	23.3	17.8	13.6
	近畿	399	0.3	10.0	32.8	24.6	15.0	17.3
	中国・四国	148	0.0	7.4	32.4	26.4	14.2	19.6
都市 規模	九州・沖縄	137	2.9	9.5	35.0	22.6	16.8	13.1
	政令指定都市	622	0.8	11.3	34.4	21.5	15.9	16.1
	10万人以上の市、東京23区	786	0.6	8.7	36.8	23.9	13.0	17.0
	10万人未満の市	497	0.4	8.0	36.0	22.7	15.9	16.9
町村	162	0.6	11.7	34.6	26.5	15.4	11.1	

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆展示会・講演会・セミナーなどの案内

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	0.6	11.6	34.3	19.3	17.6	16.6
性別	男性	1006	0.6	10.0	35.4	22.6	18.7	12.7
	女性	1061	0.6	13.1	33.3	16.2	16.6	20.3
年齢	20代	278	1.8	9.4	26.6	17.3	28.8	16.2
	30代	354	0.3	9.6	25.1	21.8	23.7	19.5
	40代	332	0.9	11.1	34.0	16.0	21.7	16.3
	50代	319	0.0	13.2	33.9	20.1	15.4	17.6
	60代	362	0.8	13.0	38.1	21.5	13.3	13.3
	70代以上	422	0.0	12.8	44.3	18.7	7.3	16.8
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	4.8	42.9	19.0	14.3	19.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.0	8.5	36.4	21.2	19.5	14.4
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	0.0	13.1	31.1	23.0	16.4	16.4
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	8.6	45.7	20.0	14.3	11.4
	会社員	598	0.8	10.4	29.9	23.2	21.2	14.4
	公務員	71	2.8	14.1	38.0	18.3	23.9	2.8
	団体職員	32	3.1	6.3	31.3	25.0	25.0	9.4
	学生	62	1.6	12.9	29.0	8.1	25.8	22.6
	パート・アルバイト	220	0.0	15.0	30.5	17.7	20.0	16.8
	専業主婦	462	0.2	14.3	36.4	15.2	11.9	22.1
	無職	342	0.6	9.9	39.5	19.9	15.2	14.9
その他	45	0.0	6.7	40.0	15.6	8.9	28.9	
居住 地域	北海道・東北	201	0.5	12.4	34.3	16.9	15.9	19.9
	関東	826	0.5	12.3	35.2	17.2	17.2	17.6
	北陸	69	0.0	14.5	34.8	11.6	18.8	20.3
	中部	287	0.0	11.5	36.6	18.5	22.0	11.5
	近畿	399	0.5	10.0	29.8	25.3	17.0	17.3
	中国・四国	148	0.7	9.5	32.4	25.0	16.2	16.2
都市 規模	九州・沖縄	137	2.9	11.7	38.7	17.5	16.1	13.1
	政令指定都市	622	0.5	13.8	33.9	16.2	18.2	17.4
	10万人以上の市、東京23区	786	0.6	12.0	34.6	20.5	15.5	16.8
	10万人未満の市	497	0.4	8.0	34.2	21.3	19.3	16.7
町村	162	1.2	12.3	34.6	19.1	20.4	12.3	

問 3-1 環境問題に関する情報についての満足度 [SA]

◆自然とふれあうための施設やイベントについての情報

		調査数 (実数)	十分満足 している	まあ満足 している	あまり満 足してい ない	ほとんど 満足して いない	そもそも 関心がない	わからな い
全体		2067	0.7	15.1	37.6	20.4	12.1	14.1
性別	男性	1006	0.7	12.5	38.4	23.2	14.1	11.1
	女性	1061	0.7	17.6	36.9	17.7	10.2	17.0
年齢	20代	278	2.2	13.3	28.1	19.8	20.1	16.5
	30代	354	0.0	14.1	30.2	23.2	15.8	16.7
	40代	332	0.6	14.5	40.4	15.4	13.0	16.3
	50代	319	0.0	15.0	39.2	21.0	12.2	12.5
	60代	362	1.4	15.7	39.5	22.4	9.7	11.3
	70代以上	422	0.2	17.3	45.0	20.1	5.0	12.3
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	9.5	57.1	14.3	9.5	9.5
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.0	10.2	41.5	20.3	12.7	15.3
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	0.0	13.1	39.3	21.3	13.1	13.1
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	20.0	40.0	20.0	11.4	8.6
	会社員	598	0.8	12.5	33.9	24.7	14.7	13.2
	公務員	71	1.4	14.1	53.5	14.1	12.7	4.2
	団体職員	32	3.1	18.8	31.3	15.6	18.8	12.5
	学生	62	3.2	27.4	22.6	12.9	17.7	16.1
	パート・アルバイト	220	0.0	17.7	32.3	20.0	14.1	15.9
	専業主婦	462	0.2	19.3	40.5	16.0	7.6	16.5
	無職	342	1.2	12.6	40.9	22.2	10.8	12.3
その他	45	0.0	11.1	33.3	20.0	8.9	26.7	
居住地	北海道・東北	201	0.0	15.4	35.8	18.4	11.4	18.9
	関東	826	0.6	15.9	39.6	18.8	11.4	13.8
	北陸	69	0.0	15.9	31.9	15.9	15.9	20.3
	中部	287	1.0	13.6	40.8	19.5	13.2	11.8
	近畿	399	0.5	12.0	35.6	24.1	12.5	15.3
	中国・四国	148	0.7	16.2	34.5	25.0	11.5	12.2
都市規模	九州・沖縄	137	2.2	21.2	33.6	21.2	12.4	9.5
	政令指定都市	622	0.8	16.7	37.9	18.5	11.9	14.1
	10万人以上の市、東京23区	786	0.8	16.0	36.5	22.1	10.4	14.1
	10万人未満の市	497	0.4	11.3	38.4	19.3	14.5	16.1
	町村	162	0.6	16.7	38.9	22.2	13.6	8.0

4. 環境行政に関する意識について

(1) 国の環境行政に関する意識について

問 4-1 国の環境行政についての満足度 [SA]

		調査数 (実数)	満足して いる	まあ満足 している	どちらとも いえない	あまり満 足してい ない	全く満足 していな い	わからな い
全体		2067	0.5	6.4	35.8	35.9	13.2	8.2
性別	男性	1006	1.0	8.3	33.1	35.9	15.9	5.9
	女性	1061	0.1	4.6	38.4	35.9	10.7	10.4
年齢	20代	278	1.1	6.8	32.7	33.5	15.5	10.4
	30代	354	0.6	5.9	32.2	33.1	15.5	12.7
	40代	332	0.9	6.9	34.6	34.6	14.2	8.7
	50代	319	0.0	6.3	35.4	38.9	13.2	6.3
	60代	362	0.3	6.1	35.4	39.5	12.4	6.4
	70代以上	422	0.5	6.4	42.4	35.5	9.7	5.5
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	4.8	42.9	28.6	23.8	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	0.0	10.2	27.1	39.8	16.9	5.9
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	0.0	9.8	23.0	34.4	24.6	8.2
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	0.0	11.4	34.3	40.0	8.6	5.7
	会社員	598	0.8	7.0	33.4	34.3	15.6	8.9
	公務員	71	0.0	16.9	29.6	36.6	12.7	4.2
	団体職員	32	0.0	6.3	40.6	31.3	15.6	6.3
	学生	62	1.6	6.5	43.5	27.4	9.7	11.3
	パート・アルバイト	220	0.9	1.8	39.5	35.5	11.8	10.5
	専業主婦	462	0.4	4.3	40.7	36.6	9.3	8.7
	無職	342	0.3	7.0	36.8	37.4	11.7	6.7
その他	45	0.0	2.2	24.4	46.7	17.8	8.9	
居住地	北海道・東北	201	1.5	6.0	33.3	37.8	12.4	9.0
	関東	826	0.1	5.8	34.4	38.9	13.0	7.9
	北陸	69	0.0	7.2	27.5	37.7	18.8	8.7
	中部	287	0.0	7.0	40.4	30.0	14.3	8.4
	近畿	399	0.3	6.5	38.8	33.3	14.3	6.8
	中国・四国	148	0.7	6.1	34.5	35.1	10.1	13.5
	九州・沖縄	137	3.6	8.8	35.0	35.0	10.9	6.6
都市規模	政令指定都市	622	1.0	6.3	34.9	38.9	11.6	7.4
	10万人以上の市、東京23区	786	0.3	6.6	36.1	36.4	12.3	8.3
	10万人未満の市	497	0.6	5.6	35.6	33.8	14.7	9.7
	町村	162	0.0	8.0	38.3	28.4	19.1	6.2

問 4-2 国の環境行政に対して（あまり）満足していない方が今後求めること

[MA]

		調査数 (実数)	法律等による環境 保全対策 制度の強化	環境基本 計画による今後の 環境政策 の理念と 道筋の提示	地球温暖 化防止、 循環型社 会形成等 に関する 個別計画 の進行管理の徹底	温室効果 ガス排出 量等の数 値目標の 厳格化	事業者が 行う環境 保全の取 組に対する 支援	国民・ NPOが行 う環境保 全の取組 に対する 支援	環境保全 活動にお ける事業者、国 民、NPO 等多様な 主体による 連携・ 協働の促進
全体		1015	53.1	34.2	46.1	34.8	39.1	36.1	26.4
性別	男性	521	54.7	34.4	46.3	32.8	43.2	37.6	26.1
	女性	494	51.4	34.0	46.0	36.8	34.8	34.4	26.7
年齢	20代	136	54.4	32.4	41.2	36.8	34.6	35.3	25.7
	30代	172	51.7	29.7	37.2	27.3	38.4	29.1	23.8
	40代	162	50.0	37.0	45.7	35.2	41.4	37.0	22.8
	50代	166	56.6	35.5	45.2	30.1	42.2	40.4	30.1
	60代	188	48.9	33.5	48.4	37.8	39.9	35.1	25.0
	70代以上	191	57.1	36.6	56.5	40.8	37.7	39.3	30.4
職業	農林漁業の自営・家族従業者	11	54.5	27.3	27.3	27.3	18.2	27.3	18.2
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	67	47.8	34.3	49.3	34.3	47.8	43.3	31.3
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	36	61.1	50.0	36.1	44.4	52.8	41.7	25.0
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	17	64.7	35.3	29.4	11.8	29.4	23.5	17.6
	会社員	298	54.0	29.2	41.9	30.2	41.9	35.2	20.8
	公務員	35	57.1	20.0	40.0	37.1	42.9	25.7	28.6
	団体職員	15	66.7	33.3	26.7	20.0	66.7	26.7	6.7
	学生	23	52.2	43.5	56.5	39.1	43.5	34.8	39.1
	パート・アルバイト	104	51.9	35.6	51.0	40.4	40.4	43.3	32.7
	専業主婦	212	47.2	34.0	47.2	37.3	29.2	31.6	26.9
	無職	168	57.7	36.9	53.0	38.7	37.5	40.5	28.6
	その他	29	48.3	58.6	55.2	27.6	41.4	31.0	41.4
居住 地域	北海道・東北	101	57.4	42.6	47.5	31.7	40.6	33.7	26.7
	関東	428	54.4	33.9	46.0	34.8	40.9	37.1	27.3
	北陸	39	48.7	33.3	46.2	33.3	48.7	41.0	35.9
	中部	127	53.5	30.7	40.2	31.5	37.0	40.9	26.0
	近畿	190	50.5	33.2	46.8	35.3	31.6	27.4	20.0
	中国・四国	67	49.3	32.8	47.8	32.8	37.3	41.8	20.9
九州・沖縄	63	50.8	34.9	52.4	47.6	47.6	39.7	39.7	
都市 規模	政令指定都市	314	53.2	33.4	44.9	36.3	39.2	35.4	23.2
	10万人以上の市、東京23区	383	54.6	38.9	49.1	35.5	42.6	39.4	29.2
	10万人未満の市	241	52.3	28.6	44.4	33.6	35.7	33.6	27.4
	町村	77	48.1	31.2	41.6	28.6	32.5	29.9	22.1

		調査数 (実数)	環境税等 のグリーン 税制の 導入	商品の省 エネ度等 の環境に 関する情 報提供	環境教育 や普及啓 発の推進	環境技術 の研究開 発強化に 向けた 取組推進	公害被害 者の救済 に向けた 取組推進	開発途上 国に対す る国際協 力等の取 組推進	地球温暖 化等に關 する国際 交渉にお けるリー ダーシップ の発揮	その他 (具体的に 【 】)
全体		1015	29.4	35.9	37.1	29.7	27.5	26.7	36.4	5.1
性別	男性	521	32.8	35.7	38.6	33.8	27.4	29.9	37.4	6.1
	女性	494	25.7	36.0	35.6	25.3	27.5	23.3	35.2	4.0
年齢	20代	136	31.6	33.8	33.1	24.3	27.9	22.8	31.6	3.7
	30代	172	30.8	35.5	29.1	29.1	23.8	18.0	25.0	5.8
	40代	162	30.9	32.1	35.2	24.1	24.1	26.5	34.6	9.3
	50代	166	33.1	36.7	41.0	34.3	30.1	27.7	41.6	3.6
	60代	188	24.5	35.1	32.4	29.3	25.0	27.1	38.3	5.9
	70代以上	191	26.7	40.8	50.3	35.1	33.5	36.1	45.0	2.6
職業	農林漁業の自営・家族従業者	11	18.2	27.3	18.2	27.3	36.4	27.3	18.2	9.1
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	67	31.3	44.8	34.3	31.3	32.8	29.9	38.8	6.0
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	36	36.1	25.0	41.7	27.8	36.1	38.9	52.8	5.6
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	17	23.5	35.3	41.2	23.5	11.8	11.8	23.5	0.0
	会社員	298	31.2	32.2	32.9	26.8	22.1	22.5	32.6	5.7
	公務員	35	48.6	31.4	20.0	28.6	25.7	25.7	28.6	8.6
	団体職員	15	40.0	13.3	20.0	26.7	20.0	6.7	20.0	6.7
	学生	23	34.8	43.5	34.8	39.1	34.8	34.8	56.5	4.3
	パート・アルバイト	104	23.1	40.4	49.0	26.9	26.0	26.9	40.4	1.9
	専業主婦	212	25.0	40.6	35.8	32.5	30.7	24.5	34.4	4.7
	無職	168	28.6	32.1	44.0	31.5	28.6	33.9	39.9	3.6
	その他	29	31.0	51.7	44.8	34.5	41.4	34.5	44.8	17.2
居住 地域	北海道・東北	101	21.8	40.6	43.6	28.7	32.7	26.7	30.7	2.0
	関東	428	29.0	35.7	38.6	34.1	26.2	29.4	41.1	3.7
	北陸	39	38.5	35.9	33.3	25.6	20.5	23.1	38.5	2.6
	中部	127	29.1	33.1	33.1	29.9	26.0	26.0	29.9	9.4
	近畿	190	30.0	33.2	30.5	22.6	30.0	25.3	32.1	7.4
	中国・四国	67	28.4	37.3	40.3	25.4	20.9	19.4	37.3	3.0
	九州・沖縄	63	38.1	41.3	44.4	28.6	34.9	23.8	36.5	7.9
都市 規模	政令指定都市	314	31.2	35.7	37.3	28.0	30.6	27.4	35.4	3.8
	10万人以上の市、東京23区	383	27.7	39.9	43.1	31.9	30.0	29.8	39.4	5.0
	10万人未満の市	241	28.6	31.1	29.0	29.0	19.9	24.1	31.1	6.2
	町村	77	32.5	31.2	32.5	27.3	26.0	16.9	41.6	7.8

問 4-3 国の環境政策について、今後特に重点を置くべきと考える分野 [MA]

		調査数 (実数)	地球温暖 化問題に 対する取 組	物質循環 の確保と 循環型社 会の構築 のための 取組	都市にお ける良好 な大気環 境の確保 に関する 取組	環境保全 上健全な 水循環の 確保に向 けた取組	化学物質 の環境リ スクの低 減に向け た取組	生物多様 性の保全 のための 取組	市場にお いて環境 の価値が 積極的に 評価され る仕組 みづくり
全体		2067	62.6	34.8	32.8	35.1	37.4	32.8	23.5
性別	男性	1006	56.5	38.8	32.1	36.5	34.2	31.4	24.5
	女性	1061	68.4	31.1	33.5	33.8	40.5	34.2	22.5
年齢	20代	278	58.3	26.6	35.3	29.1	29.5	32.0	21.6
	30代	354	57.9	32.8	28.8	26.8	33.6	28.0	23.2
	40代	332	61.4	33.1	25.9	27.7	30.7	30.1	20.8
	50代	319	63.3	36.1	29.2	30.4	36.4	32.6	22.3
	60代	362	61.9	41.7	32.0	42.8	41.4	32.3	23.2
	70代以上	422	70.4	36.5	43.4	48.8	48.6	40.3	28.2
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	47.6	33.3	9.5	38.1	33.3	47.6	33.3
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	57.6	31.4	33.9	35.6	33.9	36.4	22.0
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	57.4	39.3	32.8	26.2	31.1	36.1	31.1
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	54.3	40.0	45.7	17.1	22.9	25.7	28.6
	会社員	598	57.9	34.3	29.3	28.4	31.9	28.3	20.9
	公務員	71	59.2	32.4	26.8	33.8	28.2	28.2	23.9
	団体職員	32	46.9	31.3	40.6	25.0	34.4	28.1	25.0
	学生	62	51.6	27.4	37.1	24.2	29.0	35.5	19.4
	パート・アルバイト	220	72.3	31.4	30.5	34.5	38.2	35.9	20.9
	専業主婦	462	72.5	32.0	35.9	37.7	46.3	33.1	23.8
	無職	342	60.2	42.1	36.0	48.8	41.2	35.4	25.7
その他	45	60.0	48.9	31.1	44.4	46.7	48.9	37.8	
居住 地域	北海道・東北	201	63.2	36.8	28.4	34.3	36.8	28.9	22.9
	関東	826	64.8	34.0	36.2	36.1	38.0	32.8	23.8
	北陸	69	58.0	40.6	24.6	27.5	33.3	31.9	26.1
	中部	287	58.5	35.9	26.8	32.1	36.2	36.2	22.6
	近畿	399	61.2	32.1	35.1	34.1	36.6	30.8	21.1
	中国・四国	148	61.5	39.2	29.7	35.1	35.1	26.4	28.4
	九州・沖縄	137	65.0	35.0	32.1	43.8	44.5	45.3	24.1
都市 規模	政令指定都市	622	62.5	33.9	34.4	35.0	36.5	31.0	22.2
	10万人以上の市、東京23区	786	61.6	37.7	35.1	37.2	39.7	34.9	25.4
	10万人未満の市	497	62.4	33.0	27.8	32.4	36.6	31.6	22.9
	町村	162	68.5	30.2	30.9	34.0	32.7	34.0	20.4

		調査数 (実数)	環境保全 の人づくり・地域づくりの推進	長期的な 視野を 持った科 学技術、 環境情 報、政策 手法等の 基盤の整 備	国際的枠 組みや ルールの 形成等の 国際的取 組の推進	その他 (具体的に 【 】)
全体		2067	30.4	43.3	32.9	2.3
性別	男性	1006	29.1	43.6	35.0	2.9
	女性	1061	31.7	43.1	30.9	1.8
年齢	20代	278	23.4	32.0	19.4	0.7
	30代	354	27.4	33.6	26.8	3.1
	40代	332	23.5	38.3	27.7	3.9
	50代	319	31.0	46.7	37.3	1.3
	60代	362	33.1	50.8	35.6	2.8
	70代以上	422	40.3	54.0	45.3	1.9
職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	47.6	47.6	42.9	0.0
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	118	24.6	39.8	32.2	4.2
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	61	34.4	52.5	41.0	0.0
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	35	34.3	31.4	22.9	0.0
	会社員	598	23.9	36.0	28.1	2.7
	公務員	71	26.8	36.6	33.8	2.8
	団体職員	32	21.9	53.1	21.9	3.1
	学生	62	21.0	38.7	27.4	0.0
	パート・アルバイト	220	30.9	40.0	32.7	2.3
	専業主婦	462	35.3	47.6	32.9	1.5
	無職	342	36.8	52.0	40.6	2.9
	その他	45	40.0	62.2	46.7	4.4
	居住 地域	北海道・東北	201	29.9	46.3	28.4
関東		826	32.1	42.4	34.5	2.2
北陸		69	27.5	46.4	46.4	1.4
中部		287	28.9	40.1	30.0	3.1
近畿		399	26.3	40.9	30.1	2.3
中国・四国		148	29.1	50.7	37.8	2.7
九州・沖縄		137	39.4	49.6	32.1	1.5
都市 規模	政令指定都市	622	30.5	44.1	32.0	2.4
	10万人以上の市、東京23区	786	31.2	44.8	35.0	2.2
	10万人未満の市	497	29.4	41.6	31.2	2.4
	町村	162	29.6	38.9	31.5	2.5

(2) 地方公共団体の環境行政に関する意識について

問 4-4 市町村や都道府県の環境行政についての満足度 [SA]

		調査数 (実数)	満足して いる	まあ満足 している	どちらとも いえない	あまり満 足してい ない	全く満足 していな い	わからな い
全体		2067	0.6	9.7	43.4	26.9	8.3	11.2
性別	男性	1006	1.0	10.4	41.7	27.8	11.0	8.1
	女性	1061	0.2	9.0	45.1	25.9	5.7	14.1
年齢	20代	278	1.4	10.4	36.7	25.5	7.2	18.7
	30代	354	0.8	6.5	39.3	28.5	9.0	15.8
	40代	332	1.2	7.2	47.3	21.4	13.9	9.0
	50代	319	0.0	8.2	42.9	30.4	8.5	10.0
	60代	362	0.0	11.0	43.9	29.8	6.6	8.6
	70代以上	422	0.2	13.7	48.3	25.4	5.2	7.1
	職業	農林漁業の自営・家族従業者	21	0.0	4.8	47.6	28.6	14.3
商工販売サービス業の自営・家族従業者		118	0.0	13.6	39.0	29.7	13.6	4.2
自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)		61	1.6	13.1	32.8	24.6	16.4	11.5
選択肢2. 以外の会社役員・会社経営		35	0.0	14.3	42.9	25.7	8.6	8.6
会社員		598	1.0	6.7	41.3	27.8	10.0	13.2
公務員		71	1.4	16.9	39.4	29.6	5.6	7.0
団体職員		32	0.0	6.3	50.0	18.8	9.4	15.6
学生		62	3.2	12.9	41.9	22.6	3.2	16.1
パート・アルバイト		220	0.5	7.3	46.8	25.5	7.7	12.3
専業主婦		462	0.0	8.0	48.1	27.9	3.9	12.1
無職		342	0.3	14.6	41.8	25.7	8.8	8.8
その他		45	0.0	11.1	48.9	22.2	11.1	6.7
居住 地域		北海道・東北	201	0.5	9.0	46.3	26.4	7.5
	関東	826	0.4	9.0	41.5	29.9	8.0	11.3
	北陸	69	1.4	10.1	39.1	31.9	5.8	11.6
	中部	287	0.0	8.7	48.4	24.0	8.7	10.1
	近畿	399	0.5	10.5	42.4	25.6	8.8	12.3
	中国・四国	148	0.7	8.1	44.6	20.3	11.5	14.9
	九州・沖縄	137	2.9	16.1	44.5	23.4	6.6	6.6
都市 規模	政令指定都市	622	0.8	10.6	44.7	25.6	8.5	9.8
	10万人以上の市、東京23区	786	0.9	9.3	43.0	27.7	7.3	11.8
	10万人未満の市	497	0.0	8.7	42.5	28.2	8.2	12.5
	町村	162	0.0	11.1	43.8	23.5	12.3	9.3

問 4-5 市町村や都道府県の環境行政に対して（あまり）満足していない方が今後求めること [MA]

		調査数 (実数)	条例等による環境 保全対策 制度の強 化	環境基本 計画によ る今後の 環境政策 の理念と 道筋の提 示	地球温暖 化防止、 循環型社 会形成等 に関する 個別計画 の進行管 理の徹底	温室効果 ガス排出 量等の数 値目標の 厳格化	事業者が 行う環境 保全の取 組に対する 支援	住民・ NPOが行 う環境保 全の取組 に対する 支援	環境保全 活動にお ける事業 者、住 民、NPO 等多様な 主体によ る連携・ 協働の促 進
全体		726	49.2	29.1	37.1	26.0	39.8	37.6	27.1
性別	男性	391	53.7	29.4	37.3	25.3	43.0	41.4	27.1
	女性	335	43.9	28.7	36.7	26.9	36.1	33.1	27.2
年齢	20代	91	52.7	27.5	33.0	26.4	39.6	37.4	22.0
	30代	133	52.6	21.1	33.8	22.6	36.8	33.1	21.8
	40代	117	44.4	31.6	34.2	17.9	39.3	33.3	23.9
	50代	124	49.2	25.8	36.3	25.0	39.5	41.9	32.3
	60代	132	46.2	34.1	36.4	22.7	43.9	38.6	31.1
	70代以上	129	50.4	34.1	47.3	41.1	39.5	41.1	30.2
職業	農林漁業の自営・家族従業者	9	44.4	22.2	33.3	11.1	33.3	33.3	11.1
	商工販売サービス業の自営・家族従業者	51	54.9	19.6	33.3	23.5	41.2	49.0	33.3
	自由業(医師、弁護士、著述業等の個人事業者)	25	56.0	32.0	40.0	24.0	48.0	36.0	24.0
	選択肢2. 以外の会社役員・会社経営	12	50.0	41.7	25.0	0.0	25.0	16.7	16.7
	会社員	226	49.1	26.1	33.6	21.2	37.2	34.1	21.7
	公務員	25	52.0	24.0	32.0	20.0	48.0	44.0	24.0
	団体職員	9	44.4	22.2	33.3	11.1	55.6	22.2	11.1
	学生	16	68.8	43.8	43.8	43.8	56.3	50.0	31.3
	パート・アルバイト	73	54.8	31.5	50.7	24.7	46.6	41.1	28.8
	専業主婦	147	38.1	26.5	38.1	29.9	34.7	33.3	29.9
	無職	118	52.5	34.7	37.3	34.7	41.5	43.2	33.1
	その他	15	53.3	60.0	33.3	40.0	40.0	40.0	40.0
	居住 地域	北海道・東北	68	50.0	39.7	36.8	26.5	35.3	26.5
関東		313	51.4	31.9	39.3	27.5	41.2	39.0	30.4
北陸		26	53.8	34.6	46.2	26.9	46.2	38.5	23.1
中部		94	54.3	23.4	28.7	24.5	40.4	38.3	22.3
近畿		137	41.6	22.6	35.8	23.4	39.4	35.8	21.9
中国・四国		47	40.4	27.7	38.3	29.8	34.0	44.7	34.0
九州・沖縄		41	51.2	22.0	36.6	22.0	39.0	41.5	26.8
都市 規模	政令指定都市	212	47.6	24.5	31.6	21.2	33.5	36.3	23.6
	10万人以上の市、東京23区	275	52.7	33.8	41.1	28.4	44.0	44.0	30.5
	10万人未満の市	181	47.5	28.2	38.7	29.3	39.8	34.8	28.2
	町村	58	43.1	25.9	32.8	22.4	43.1	20.7	20.7

平成 22 年度第四次環境基本計画の策定に向けた検討業務

【環境にやさしいライフスタイル実態調査】

平成 22 年度調査 報告書

調査主体：環境省総合環境政策局環境計画課

〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2

TEL 03-3581-3351

実施主体：みずほ情報総研株式会社

〒101-8443 東京都千代田区神田錦町 2-3

TEL 03-5281-5284